令和7年度（仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区

設　計　図

図面リスト

＜建築工事＞

既存改修	A－01	特記仕様書(改修)01
既存改修	A－02	特記仕様書(改修)02
既存改修	A－03	特記仕様書(改修)03
既存改修	A－04	特記仕様書(改修)04
既存改修	A－05	特記仕様書(改修)05
既存改修	A－06	特記仕様書(改修)06
既存改修	A－07	仮設配置図
既存改修	A－08	設計概要・外部仕上表
既存改修	A－09	配置図
既存改修	A－10	建物求積図
既存改修	A－11	法規ﾁｪｯｸ図
既存改修	A－12	内部仕上表01
既存改修	A－13	内部仕上表02
既存改修	A－14	平面図1F
既存改修	A－15	平面図2F
既存改修	A－16	平面図3F
既存改修	A－17	平面図RF
既存改修	A－18	立面図01
既存改修	A－19	立面図02
既存改修	A－20	立面図03
既存改修	A－21	断面詳細図01
既存改修	A－22	断面詳細図02
既存改修	A－23	断面詳細図03
既存改修	A－24	断面詳細図04
既存改修	A－25	平面詳細図01(改修前)
既存改修	A－26	平面詳細図01(改修後)
既存改修	A－27	平面詳細図02(改修前)
既存改修	A－28	平面詳細図02(改修後)
既存改修	A－29	平面詳細図03(改修前)
既存改修	A－30	平面詳細図03(改修後)
既存改修	A－31	平面詳細図04(改修前)
既存改修	A－32	平面詳細図04(改修後)
既存改修	A－33	平面詳細図05(改修前)
既存改修	A－34	平面詳細図05(改修後)
既存改修	A－35	展開図01
既存改修	A－36	展開図02
既存改修	A－37	展開図03
既存改修	A－38	展開図04
既存改修	A－39	展開図05
既存改修	A－40	展開図06
既存改修	A－41	展開図07
既存改修	A－42	展開図08
既存改修	A－43	展開図09
既存改修	A－44	展開図10
既存改修	A－45	展開図11
既存改修	A－46	展開図12
既存改修	A－47	天井伏図1F
既存改修	A－48	天井伏図2F
既存改修	A－49	天井伏図3F
既存改修	A－50	建具配置図1F
既存改修	A－51	建具配置図2F
既存改修	A－52	建具配置図3F
既存改修	A－53	建具配置図RF
既存改修	A－54	建具表01
既存改修	A－55	建具表02
既存改修	A－56	2階 家具配置図
既存改修	A－57	家具詳細図01
既存改修	A－58	家具詳細図02
既存改修	A－59	家具詳細図03
既存改修	A－60	家具詳細図04
既存改修	A－61	家具詳細図05
既存改修	A－62	家具詳細図06
既存改修	A－63	家具詳細図07
既存改修	A－64	家具詳細図08
既存改修	A－65	家具詳細図09
既存改修	A－66	家具詳細図10
既存改修	A－67	家具詳細図11
既存改修	A－68	家具詳細図12
既存改修	A－69	家具詳細図13
既存改修	A－70	ｻｲﾝ詳細図01
体育館改修	A－71	特記仕様書(改修)1
体育館改修	A－72	特記仕様書(改修)2
体育館改修	A－73	特記仕様書(改修)3
体育館改修	A－74	特記仕様書(改修)4
体育館改修	A－75	特記仕様書(改修)5
体育館改修	A－76	配置図
体育館改修	A－77	求積図
体育館改修	A－78	仕上表
体育館改修	A－79	（既設）1階平面図
体育館改修	A－80	（改修後）1階平面図
体育館改修	A－81	（既設）2階平面図
体育館改修	A－82	（改修後）2階平面図
体育館改修	A－83	（既設）立面図
体育館改修	A－84	（改修後）立面図
体育館改修	A－85	（既設・改修後）屋根伏図
体育館改修	A－86	（既設）1階平面詳細図
体育館改修	A－87	（改修後）1階平面詳細図
体育館改修	A－88	（改修後）ｽﾛｰﾌﾟ詳細図
体育館改修	A－89	（既設）2階平面詳細図
体育館改修	A－90	（改修後）2階平面詳細図
体育館改修	A－91	（既設）A～A' 断面詳細図・（既設）B～B' 断面詳細図
体育館改修	A－92	（改修後）A～A' 断面詳細図・（改修後）B～B' 断面詳細図
体育館改修	A－93	（既設）1階天井伏図
体育館改修	A－94	（改修後）1階天井伏図
体育館改修	A－95	（既設）2階天井伏図
体育館改修	A－96	（改修後）2階天井伏図
体育館改修	A－97	（既設）展開図（1階）
体育館改修	A－98	（改修後）展開図（1階）
体育館改修	A－99	（既設）展開図（2階）
体育館改修	A－100	（改修後）展開図（2階）
体育館改修	A－101	（既設）1階建具配置図 （改修後）1階建具配置図、（改修後）2階建具配置図
体育館改修	A－102	建具表1
体育館改修	A－103	建具表2
体育館改修	A－104	（改修後）詳細図
体育館改修	A－105	仮設計画図（参考）
渡り廊下	A－106	平面図（体育館渡り廊下）
渡り廊下	A－107	屋根伏図（体育館渡り廊下）
渡り廊下	A－108	側面図、断面図（体育館渡り廊下）
体育館改修	S－01	構造設計特記仕様書（体育館）
体育館改修	S－02	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ構造配筋標準図01
体育館改修	S－03	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ構造配筋標準図02
体育館改修	S－04	鉄骨工作標準図(1)
体育館改修	S－05	鉄骨工作標準図(2)
体育館改修	S－06	基礎詳細図、基礎伏図、梁伏図、部材ﾘｽﾄ
体育館改修	S－07	軸組図
体育館改修	S－08	鉄骨詳細図
渡り廊下	S－09	土台伏図・梁伏図（体育館渡り廊下）

＜外構工事＞

既存改修	Ex－01	外構配置図（改修前）
既存改修	Ex－02	外構配置図（改修後）
既存改修	Ex－03	外構詳細図

＜電気設備工事＞

既存改修	E－01	2F電灯設備平面図(改修前・後)
既存改修	E－02	2Fｺﾝｾﾝﾄ設備平面図(改修前・後)
既存改修	E－03	2F弱電設備平面図(改修前・後)
既存改修	E－04	2F自動火災報知設備平面図(改修前・後)
既存改修	E－05	1F動力設備平面図(改修前・後)
体育館改修	E－06	特記仕様書(1)
体育館改修	E－07	特記仕様書(2)
体育館改修	E－08	特記仕様書(3)
体育館改修	E－09	分電盤結線図・照明器具姿図・弱電機器姿図
体育館改修	E－10	幹線設備・空調電源設備(改修後) 2階平面図
体育館改修	E－11	空調電源設備(改修後)2階平面図
体育館改修	E－12	電灯設備(改修後)1階平面図
体育館改修	E－13	電灯設備(改修後)2階平面図
体育館改修	E－14	(改修後)1階平面図
体育館改修	E－15	電灯設備2(改修後)2階平面図
体育館改修	E－16	ｺﾝｾﾝﾄ設備(改修後)1階平面図
体育館改修	E－17	弱電設備(改修後)1階平面図
体育館改修	E－18	弱電設備(改修後)2階平面図
体育館改修	E－19	自動火災報知機(改修後)1階平面図
体育館改修	E－20	自動火災報知機(改修後)2階平面図
体育館改修	E－21	幹線設備・ｺﾝｾﾝﾄ設備(既設)1階平面図
体育館改修	E－22	電灯設備(既設)1階平面図
体育館改修	E－23	電灯設備(既設)2階平面図
体育館改修	E－24	電灯設備(防災用)(既設)1階平面図
体育館改修	E－25	電灯設備(防災用)(既設)2階平面図
体育館改修	E－26	弱電設備(既設)1階平面図
体育館改修	E－27	弱電設備(既設)2階平面図
体育館改修	E－28	自動火災報知設備(既設)1階平面図
体育館改修	E－29	自動火災報知設備(既設)2階平面図

＜機械設備工事＞

既存改修	M－01	機械設備工事特記仕様書01
既存改修	M－02	機械設備工事特記仕様書02
既存改修	M－03	配置図
既存改修	M－04	凡例・衛生機器・器具表
既存改修	M－05	改修後平面図1F 給排水衛生設備
既存改修	M－06	改修後平面図2F 給排水衛生設備
既存改修	M－07	改修後平面詳細図2F-1 給排水衛生設備
既存改修	M－08	改修後平面詳細図2F-2 給排水衛生設備
既存改修	M－09	改修後平面詳細図2F-3 給排水衛生設備
既存改修	M－10	現況平面図1F 給排水衛生設備
既存改修	M－11	現況平面図2F 給排水衛生設備
既存改修	M－12	現況平面詳細図2F-1 給排水衛生設備
既存改修	M－13	現況平面詳細図2F-2 給排水衛生設備
既存改修	M－14	現況平面詳細図2F-3 給排水衛生設備
既存改修	M－15	空調・換気機器表
既存改修	M－16	改修後平面図1F 空調・換気設備
既存改修	M－17	改修後平面図2F 空調・換気設備
既存改修	M－18	改修後平面詳細図2F-1 空調・換気設備
既存改修	M－19	改修後平面詳細図2F-2 空調・換気設備
既存改修	M－20	改修後平面詳細図2F-3 空調・換気設備
既存改修	M－21	現況平面図1F 空調・換気設備
既存改修	M－22	現況平面図2F 空調・換気設備
既存改修	M－23	現況平面図3F 空調・換気設備
既存改修	M－24	現況平面詳細図2F-1 空調・換気設備
既存改修	M－25	現況平面詳細図2F-2 空調・換気設備
既存改修	M－26	現況平面詳細図2F-3 空調・換気設備
既存改修	M－27	ﾌﾟﾛﾊﾟﾝｶﾞｽﾎﾞﾝﾍﾞ庫 参考詳細図
体育館改修	M－28	特記仕様書(体育館)
体育館改修	M－29	換気機器表
体育館改修	M－30	1階平面図（給排水衛生設備）
体育館改修	M－31	2階平面図（給排水衛生設備）
体育館改修	M－32	既設1階平面図（給排水衛生設備）
体育館改修	M－33	1階平面詳細図（給排水衛生設備）
体育館改修	M－34	空調・換気機器表
体育館改修	M－35	1階平面図（空気調和設備）
体育館改修	M－36	2階平面図（空気調和設備）
体育館改修	M－37	1階平面図（自動制御設備）
体育館改修	M－38	2階平面図（自動制御設備）
体育館改修	M－39	屋外機置場詳細図・機器器具詳細図（空気調和設備）
体育館改修	M－40	1階平面図（換気設備）
体育館改修	M－41	2階平面図（換気設備）
体育館改修	M－42	既設1階平面図（空気調和・換気設備）

設計・監理

NISSHIN

SEKKEI

日新設計株式会社

工事特記仕様書（改修）

Ⅰ．工事名称　令和7年度（仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区

Ⅱ．工事概要

1．工事場所	三重県度会郡南伊勢町東宮1033
2．敷地面積	約 30.000㎡
3．工事内容	
棟名称	既存校舎
構造	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造
建築面積	1441.82㎡
延べ面積	3433.50㎡
工事項目	改修

Ⅲ．建築改修工事仕様
1.共通仕様
　図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、「三重県公共工事共通仕様書（令和6年7月制定(令和7年7月一部改定)）」及び「公共建築工事標準仕様書(建築工事編）令和7年版」(以下「改修標準仕様書」という。)による。
2.特記仕様
1)項目は、番号に○印の付いたものを適用する。
2)特記事項は、○印の付いたものを適用する。
3)項目欄に記載の（　）内標示番号は改修標準仕様書の該当項目等示す。

章	項　目	特 記 事 項

1 一般共通事項

①適用基準等
1）公共建築工事標準仕様書（建築工事編）
　国土交通大臣官房官庁営繕部監修（令和7年版）
2）建築工事標準詳細図
　国土交通大臣官房官庁営繕部監修（令和4年版）

②施工条件（1.3.5)
・ 監督員と協議し決定する。
施工可能日　・ 指定なし
　・ 一部に土、日曜日、祝祭日施工あり
施工可能時間帯　・ 指定なし　・　時 ～　時
概成工期　・ 指定なし　・　年　月　日

3 部分引渡し、部分使用
・ 部分引き渡しあり　・ 部分使用あり
指定部分（　　　　　）
時　期（　　年　月　日～　）

④猛暑への対策
・ 本工事は工期に猛暑による作業不能日数を見込んでいる。
1）作業不能日数は、環境省が公表する観測地点（工事場所を所管する建設事務所管内の観測地点とする。
なお、伊勢建設事務所管内においては小俣地点、尾鷲建設事務所管内においては尾鷲地点とする。以下観測地点）におけるWBGT 値（気温、湿度、日射・輻射を考慮した暑さ指数）過去５年分について、本工事の工期に対応する期間（行政機関の休日に関する法律（昭和 63年法律第 91 号）に定める行政機関の休日及び夏季休暇（３日）を除く。）において、８時から17時の間に WBGT 値が31以上となった時間を算定し、日数に換算したものの５年分を平均したもの。
2）気象状況により工期中に発生した猛暑による作業不能日数（当該現場における定時の現場作業時間において、環境省が公表する観測地点等における WBGT 値が31以上となり、かつ受注者が契約工事単位で全作業を中断し、又は現場を閉所した時間を算定し、日数に換算したもの（小数点以下第一位を四捨五入する。））が1）の日数から著しく乖離した場合には、受注者は発注者へ工期の延長変更を協議することができる。
・ 本工事は、夏休み等の夏季の一定期間に現場施工の一部が必要となるため、猛暑対策を充分講じることにより、現場作業の安全に配慮し、工事を行うこと。

5埋蔵文化財調査
埋蔵文化財の調査が行われる場合は協力すること。
・ 試掘調査の実施あり(発見された場合、発掘調査等の実施あり)
・ 発掘調査等の実施あり

⑥発生材の処理等（1.3.12)
・本工事は、その施工に特定建設資材を使用する新築工事等であって、その規模が「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年5月31日法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。）施行令で定める建設工事の規模に関する基準以上の工事であるため、建設リサイクル法に基づき分別解体等及び特定建設資材の再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。
工事契約後に明らかになったやむをえない事情により、予定した条件により難い場合は、監督員と協議するものとする。
分別解体等の方法

工程	作業の有無	分別解体等の方法
造成等	・有 ・無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用
基礎・基礎ぐい	・有 ・無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用
上部構造部分・外装	・有 ・無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用
屋根	・有 ・無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用
建築設備・内装等	・有 ・無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用
その他（　　）	・有 ・無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用

・ 引き渡しを要するもの　・ 有（・ PCB含有物　・　　）
・ 特別管理産業廃棄物　・ 有（　　）　処理方法（　　）
・ 水銀使用製品産業廃棄物　・ 有（・ 蛍光ランプ　・ HIDランプ　・（　　））
・ 現場において再利用を図るもの　（　　）
・ 再資源化を図るもの　・ コンクリート塊
　・ アスファルトコンクリート塊
　・ 建設発生木材
成形板等の解体・撤去にあたっては、事前に石綿含有に係る施工調査を行う。含有が判明した等の場合、改修標準仕様書(9.1.5)に従い処理する。

⑦コプリス・プラスへの登録
請負金額100万円以上の工事において、受注者は工事着手前に「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」を作成し、施工計画書に含めて監督員へ写しを提出するとともに法令等に基づき、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。
また、工事完了後には「再生資源利用実施書」及び「再生資源利用促進実施書」をすみやかに作成し、監督員へ写しを提出すること。
なお、各計画書及び実施書の作成等は、JACICが運営する「コプリス・プラス」に登録のうえ、行うこと。

⑧三重県産業廃棄物税
本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の４月１日から８月31日までの間に別に定める様式に産業廃棄物税納付証明書を添付して当該工事の発注者に対して支払請求を行うことができる。
なお、この期間を超えて請求することはできない。また、産業廃棄物処理集計表（マニフェストの数量の集計）を超えて請求することはできない。

9電気保安技術者（1.3.3)
配置する

⑩技能士（1.7.2)
職種別に可能なものについては、積極的に活用のこと。

⑪施工数量調査（1.6.2)
調査範囲及び調査方法　・ 工種別の特記による

12調査のための破壊部分の補修（1.6.3)
補修方法　・ 図示（図面番号：　　）・（　　）

⑬建築材料等
1）本工事に使用する建築材料等は、設計図書に定める品質及び性能を有する新品とするほか「建築材料・設備機材等品質性能評価事業建築材料等評価名簿」（最新版）（以下「評価名簿」という。）と同等とする。品質が求められる水準以上であれば、県内生産品の優先使用に努めること。
2）本工事で使用する建設資材の調達にあたっては、極力県内の取扱業者から購入するよう努めること。
3）製材等、フローリング又は再生木質ボードを使用する場合は、三重県「環境物品等の調達方針」に従い、あらかじめ「木材・木材製品の合法性、持続可能性の証明のためのガイドライン」に準拠した証明書を、監督員に提出すること。
4）本工事に使用する木材は、原則として県産材を使用するほか、品質が求められる水準以上であれば、県産材のJAS製材品及び「三重の木」利用推進協議会が認証する「三重の木」の優先利用に努めること。
5）本工事に使用する建築材料のホルムアルデヒド放散量等は、F☆☆☆☆以上とする。
6）下記製品を本工事で使用する場合は、三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用する。ただし認定製品が入手できない場合は、監督員と別途協議を行うこと。
（認定製品の品名：　　　）
7）下記製品を本工事で使用する場合は、三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用するように努める。
認定製品の品名：　・ 間伐材製工事用バリケード　・ 間伐材工事用看板　・ 間伐材標示板　・（　　）

⑭化学物質の濃度測定（1.7.9)
測定対象化学物質（●で示したものとする。）

適用	施設用途	ホルムアルデヒド	トルエン	キシレン	エチルベンゼン	スチレン	パラジクロロベンゼン
	学校,教育施設	●	●	●	●	●	●
	住宅	●	●	●	●	●	
	その他	●	●	●	●	●	

測定対象室及び測定個所数　・ 図示（図面番号：　）　・（　）
測定方法（・ パッシブ法　・ アクティブ法）
測定時期　・（　　）
報告書提出部数　２部

⑮特別な材料の工法
改修標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は当該製品の指定工法による。

⑯騒音・振動の防止
低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規程に基づき指定された建設機械の使用に努めること。

⑰工事写真
営繕工事写真撮影要領(国土交通省大臣官房官庁営繕部（令和5年版））に従い撮影すること。
なお、デジタル工事写真の小黒板情報電子化を行う場合は、「デジタル工事写真の小黒板情報電子化について（令和5年3月1日付け国営建技第14号）」による。

⑱完成図等
作成する　・ 完成図（・ A2版二つ折り製本　・ 1部　・（　））・（　）
完成図作図範囲（設計図面同程度とする）
完成図はＣＡＤにより作成することとし、著作権（著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む）にかかる使用権は発注者に移譲するものとする。

⑲完成写真
デジタルカメラで撮影し、全てＬ版相当サイズで印刷する。（Ａ４版用紙に１ページあたり３枚）　１部
箇所数は外観４面､主要室の各室２面程度とし、規定の箇所数が確保できない場合には、監督員と協議すること。
・ 電子媒体で提出する
　・ アルバム（大きさ335㎜×290㎜程度、カラー）　１部
著作権（著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む）にかかる使用権は発注者に移譲するものとする。

⑳電子納品
工事写真は、「営繕工事に係る電子納品マニュアル（デジタル工事写真編）」等に基づき電子媒体で提出すること。
（提出部数　・ ３部　・　部）
工事完成図書は、「営繕工事に係る電子納品マニュアル（工事完成図書編）」に基づき電子媒体で提出すること。
（提出部数　・ ３部　・　部）

21 設備工事との取合い
施工範囲
・ 図示した鉄筋コンクリート部の貫通孔・開口部の補強
・ 図示した壁・天井の仕上材・下地材の切込み及び補強
・ 自動閉鎖装置取付け箇所の切込み及び補強
・ 駆動装置が電動による建具等の２次側の配管・配線及び　操作スイッチ
施工図
・ 設備機器の位置、取合い等の検討できる施工図を提出して、監督員の承諾を受けること。

㉒既存部分等への処置（1.3.13)
工事施工に際し、既存部分を汚損した場合又は損傷した場合は、監督職員に報告するとともに承諾を受けて現状に準じて補修する。

㉓事故の発生時
工事の施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督員に通報するとともに、所定の様式により工事事故発生報告書を監督員が指示する期日までに、監督員に提出すること。
また、事故発生後の措置について監督員と協議を行うとともに、当該事故に係る状況聴取、調査、検証等に協力すること。

㉔下請次数制限及び県内(管内)企業優先使用
本工事における下請の次数は、２次（建築一式工事は３次）までとする。なお、その次数を超える下請契約を締結する場合は、下請契約締結前に書面により発注者の承諾を得ること。
本工事において、下請契約を締結する場合は、当該契約の相手方（２次以下の請負人を含む）を三重県内に本店（建設業法において規定する主たる営業所を含む）を有する者の中から選定するように努めること。また、工事場所を所管する建設事務所管内又は隣接する建設事務所管内に本店（建設業法において規定する主たる営業所を含む）を有する者を優先して選定するよう努めること。なお、県外企業を下請契約の相手方に選定する場合は、下請契約締結前に書面により発注者に報告を行うこと。

25 総合評価方式
本工事で提案不履行があった場合は、本工事完成年度の翌年度に総合評価方式で発注する案件（以下「発注工事」という。）で、貴社の評価点において発注工事の加算点（満点）の１割を減点します。

㉖不当介入を受けた場合の措置
暴力団員等による不当介入（三重県公共工事等暴力団等排除措置要綱第２条第１項第１４号）を受けた場合の措置について
1）受注者は暴力団員等（三重県公共工事等暴力団等排除措置要綱第２条第１項第１２号）による不当介入を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに三重県警察本部に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行うこと。
2）1)により三重県警察本部に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行った場合には、速やかに発注者に報告すること。発注者への報告は必ず文書で行うこと。
3）受注者は暴力団員等により不当介入を受けたことから工程に遅れが生じる等の被害が生じた場合は、発注者と協議を行うこと。

27 消防法関係の手続き
1）消火器に係る消防用設備等設置届出書の作成
・本工事（・ 建築工事　・ 電気設備工事　・ 機械設備工事）　・ 別途工事
2）防火対象物使用開始届出書
書類の作成（電気設備図面の作成及び電気設備に関する部分の記入）を行うこと。

㉘主任技術者又は監理技術者
1）技術者要件
工事現場に配置する主任技術者又は監理技術者は、本工事の入札公告で定める技術者要件を満たす者としなければならない。
2）専任を要しない期間
（1）現場施工に着手するまでの期間
請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、現場施工に着手する日については、請負契約締結後、監督員との打合せにおいて定める。
（2）検査終了後の期間
工事完成後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合を除く。）、事務手続、後片付け等のみが残っている期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、検査が終了した日は、発注者が工事の完成を確認した旨、受注者に通知した日とする。

㉙工事の一時中止
工事の一時中止の取り扱いについては｢工事の一時中止に係るガイドライン｣(令和7年7月一部改訂 三重県県土整備部)による。
三重県建設工事請負契約書第20条の規定により工事の一時中止の通知を受けた場合は、中止期間中における工事現場の管理に関する計画（以下「基本計画書」という。）を発注者に提出し、協議する。
なお、基本計画書には、中止時点における工事の出来形、職員の体制、労務者数、搬入材料及び建設機械器具等の確認に関すること、中止に伴う工事現場の体制の縮小と再開に関すること及び工事現場の維持･管理に関する基本的事項を明らかにする。
工事の施工を一時中止する場合は、工事の続行に備え工事現場を保全すること。

30 労働安全衛生法に基づく労働災害防止措置
労働安全衛生法第30条第１項に規定する措置を講ずる必要がある場合、その措置を講ずべき者として、同法第30条第２項の規定に基づき、本工事の請負者を指名する。この場合における指名への同意は、本工事の請負契約を締結することにより得られたものとみなす。

31 建築基準法に基づき定まる風圧及び積雪荷重
建築基準法に基づき定められた区分等
基準風速 Vo=34 m/s
地表面粗度区分（・ Ⅱ　・ Ⅲ）
積雪区分（　　）cm

㉜火災保険等
三重県建設工事請負契約書５３条第1項の規定により,火災保険、建設工事保険又はその他の保険等に加入し、その加入証券等を提示しなければならない。
1）保険の目的物　工事目的物及び工事材料（支給材料を含む）
2）保険の加入期間　工事着手後速やかに加入し、完成引き渡しまでの間
3）保険金額　原則として請負金額に相当する金額
4）被保険者　発注者、請負者及びその全下請負人

33 技術検査
中間技術検査　実施回数　・　回 実施する段階　・（　　）

㉞保全に関する資料
・ １部　・（　　）

35 屋外広告物
屋外広告物を設置する場合は、「三重県屋外広告物条例」第２３条に規定する屋外広告業の登録事業者であること。

㊱社会保険等未加入対策
適用除外でないにも関わらず、社会保険等に未加入である建設業者を下請負人としてはならない。
受注者は、施工体制台帳・再下請負通知書・作業員名簿により下請業者が社会保険等に加入しているかどうかを確認すること。また、発注者が加入状況を証明する書類の提出又は提示を求めた場合、速やかに対応すること。

㊲現場での安全確保(自主施工原則)
受注者は、工事中の適切な安全確保の措置等の一切の手段について、自らの責任において定め、工事を実施すること。
設計図書に明示された施工条件と工事現場が一致せず、安全確保のために指定仮設の変更や計上が必要な場合は、監督員と協議を行い、指示を受けた後、受注者として適切な安全確保の措置を講じたうえで、工事を実施すること。

㊳石綿含有建材の調査（1.5.1)
・ 石綿含有建材の事前調査
調査範囲　・ 改修部分すべて　・（　　）
貸与資料　・ 既存の設計図書　・ 石綿含有建材の調査報告書　・（　）
・ 分析調査
分析対象　アクチノライト､アモサイト､アンフィライト､クリソタイル､クロシドライト､トレモライト
分析方法

材料名	定性分析法 JIS A 1481-1 JIS A 1481-2	定量分析法 JIS A 1481-3 JIS A 1481-4 JIS A 1481-5
	・箇所数（　）	・箇所数（　）
	・箇所数（　）	・箇所数（　）

サンプル数　1箇所あたり3サンプル
採取箇所　・図示(図面番号：　）・（　　）

2 仮設工事

①騒音・粉じん等の対策（2.1.3)
・ 防音パネル　設置範囲　・ 図示（図面番号：　）
⊙ 防音シート　設置範囲　・ 図示（図面番号：　）

②足場等(2.2.1)
足場を設ける場合には、「手すり先行工法等に関するガイドライン」によるものとし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、同ガイドラインの別紙１「手すり先行工法による足場の組立ての作業に関する基準」における２の（１）手すり据置き方式又は（２）手すり先行専用足場方式により行うこと。
外部足場　・ 設置する（設置範囲　・ 工事に必要な範囲　・　）　・ 設置しない
防護シート　・ 設置する（設置範囲　・ 工事に必要な範囲　・　）　・ 設置しない
内部足場　・ 設置する（・　）　・ 設置しない
（表2.2.1)　材料、撤去材等の運搬方法
種別（・ Ａ種　・ Ｂ種　・ Ｃ種　・ Ｄ種　・ Ｅ種）
Ｃ種：利用可能なエレベーター（　　）
Ｄ種：利用可能な階段（　　）
高さが５ｍ以上の箇所での作業を行う場合、労働安全衛生規則の各規定により使用する要求性能墜落制止用器具はフルハーネス型とし､｢墜落制止用器具の規格｣(平成31年1月25日厚生労働省告示第11号)によるものとする。

③既存部分の養生（2.3.1)
既存部分の養生　・ 図示（図面番号：　）
既存ブラインド・カーテンの養生
養生方法（　　）　保管場所　・ 構内既存施設内　・（　　）
固定された備品、机、ロッカー等の移動　・ 行う　・ 行わない

4 仮設間仕切り（2.3.2)（表2.3.1)
屋内の仮設間仕切り　・ Ａ種　・ Ｂ種　・ Ｃ種
合板　厚さ　・ ９㎜　・（　）
せっこうボード　厚さ　・9.5㎜　・（　）
合板又は石こうボードの塗装　・ 行う　・ 行わない
仮設扉　設置箇所　・ 図示（図面番号：　）仕様　・ 合板張り木製扉　・（　）

5 監督員事務所（2.4.1)
・ 構内建物内の一部を使用する。
・ 設置する
監督員事務所の規模(単位:㎡)

適用					
規模	10程度	20程度	35程度	65程度	100程度

監督員事務所の仕上げ

部 位 等	仕 上 げ
床	
内壁・天井	
屋根	

備考

NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title	令和7年度（仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title	特記仕様書(改修)01
DATE	2025 － 11
SCALE	No Scale
	A－01

代表	設計担当者					
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 國分恵之	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.327089 倉田和彦	二級建築士 No.10648 伊藤大智		

6 監督員事務所の設備、備品等
(2.4.1)(2)(ｱ),(ｲ)

種類

⊙ 机、いす	⊙ 書棚	⊙ ホワイトボード
⊙ 長机	⊙ 用台図	⊙ 保護帽
⊙ 衣類ロッカー	⊙ 冷暖房機器	⊙ インターネット
・（　　）	・（　　）	・（　　）

※数量については、監督員との協議による

⑦ 仮設便所　　構内既存の施設　・利用できる　・利用できない
⑧ 工事用水　　構内既存の施設　⊙ 利用できる（ ⊙ 有償 ・ 無償）　・利用できない
⑨ 工事用電力　　構内既存の施設　⊙ 利用できる（ ⊙ 有償 ・ 無償）　・利用できない
本工事で新規受電または既設電気回路に接続し通電した時から工事に起因する電力料金は、本工事に含まれる。

3 防水改修工事

1 既存防水層の処理　(3.1.4)　(3.2.6)

既存保護層（立上り部等）の撤去
・行う　・行わない
既存防水層（立上り部等）の撤去
・行う　・行わない
既存露出防水層表面の仕上げ塗装の除去
・行う　・行わない

2 既存下地の処理
(3.2.6)

施工数量調査　・行う　・行わない
調査範囲　・改修対象範囲　・（　　）
調査項目　・ひび割れ部（ 2.0mm以上 ）
・はがれ及びはく落部分
・浮き部
調査方法　・打診、目視及びクラックスケール等（ ・ 足場 ・ ゴンドラ）
報告書　1部（立面図等に記載、必要に応じて写真添付）
ＰＯＳ工法、ＰＯＳＩ工法（機械固定工法）の既存保護層を撤去し防水層を非撤去とした立上り部等の処理
・改修標準仕様書[3.2.6(4)(ｳ)(ｇ)①～③]　・（　　）
設備機器架台、配管受部、パラペット、貫通パイプ回り、手すり、丸環の取付け部、塔屋出入口等及び防水層末端部の納まり部の処理　・監督員と協議する　・（　　）

3 アスファルト防水
(3.3.2)～
(3.3.5)
(表3.3.3)～
(表3.3.10)

押え金物の材質、形状及び寸法
・アルミニウム製（Ｌ－３０×１５×２．０ｍｍ程度）　・（　　）
屋根保護防水
防水層の種類

工法	種 別	断熱材の厚み	絶縁用シート	立上り部 保護	立上り部 断熱材、絶縁シート
・Ｐ２Ａ	・Ａ－１ ・Ａ－２ ・Ａ－３		・ｱｽﾌｧﾙﾄﾌｪﾙﾄ(0.1mm以上)	・乾式保護材 ・コンクリート押え ・れんが押え ・モルタル押え	
・Ｐ１Ｂ	・Ｂ－１ ・部分粘着 ・砂付 ・Ｂ－２ ・部分粘着 ・砂付		・ﾌﾗｯﾄﾀｰﾝｸﾛｽ(70kg/㎡程度) ・（　　）		
・Ｐ２Ａｉ	・Ａｉ－１ ・Ａｉ－２ ・Ａｉ－３	・（　mm）	・ﾌﾗｯﾄﾀｰﾝｸﾛｽ(70kg/㎡程度) ・（　　）		・設置する ・設置しない
・Ｐ１Ｂｉ	・Ｂｉ－１ ・部分粘着 ・砂付 ・Ｂｉ－２ ・部分粘着 ・砂付				

改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
・改修標準仕様書　表3.3.3から3.3.9までによる　・（　　）
部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
・改修標準仕様書　表3.3.3から3.3.9までによる　・（　　）
平場の保護コンクリート
こて仕上げ　厚さ　・水下80mm以上　・（　　）
平坦さ　・a種　・b種　・c種
床タイル張り　厚さ　・水下60mm以上　・（　　）
屋根排水溝　・図示（図面番号：　　）
屋根露出防水
防水層の種類

工法	種別	断熱材	仕上塗料 種類	仕上塗料 使用量	備 考
・Ｍ４Ｃ	・Ｃ－１ ・Ｃ－２ ・Ｃ－３ ・Ｃ－４		・製造所の仕様 ・（　　）	・製造所の仕様 ・（　　）	
・Ｍ３Ｄ ・ＰＯＤ	・Ｄ－１ ・Ｄ－２		・製造所の仕様 ・（　　）	・製造所の仕様 ・（　　）	脱気装置 ・設ける　・設けない
・ＰＯＤＩ ・Ｍ３ＤＩ ・Ｍ４ＤＩ	・ＤＩ－１ ・ＤＩ－２	種類（　　） 厚さ（　　）	・製造所の仕様 ・（　　）	・製造所の仕様 ・（　　）	改修用ドレン ・設ける　・設けない

屋根露出防水絶縁工法及び屋根露出防水絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量
種類　・アスファルトルーフィング類の製造所の指定　・（　　）　設置数　・（　　）
屋根露出防水絶縁断熱工法の場合のルーフドレン回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置　・図示（　　）
屋内防水
防水層の種類

工法	種別	保護層
・ＰＩＥ ・ＰＩＥ	・Ｅ－１ ・Ｅ－２	・設ける ・設けない

Ｅ－１の工程３を行う部位　・貯水槽、浴槽等常時水に接する部位　・（　　）

4 改質アスファルトシート防水
(3.4.2)
(3.4.3)
(表3.4.1)～
(表3.4.3)

防水層の種類

工法	種別	断熱材	仕上塗料 種類	仕上塗料 使用量	備 考
・Ｍ４ＡＳ	・ＡＳ－Ｔ１ ・ＡＳ－Ｔ２ ・ＡＳ－Ｊ２		・製造所の仕様 ・（　　）	・製造所の仕様 ・（　　）	
・Ｍ３ＡＳ ・ＰＯＡＳ	・ＡＳ－Ｔ３ ・ＡＳ－Ｔ４ ・ＡＳ－Ｊ１ ・ＡＳ－Ｊ３		・製造所の仕様 ・（　　）	・製造所の仕様 ・（　　）	脱気装置 ・設ける　・設けない 改修用ドレン ・設ける　・設けない
・Ｍ３ＡＳＩ ・Ｍ４ＡＳＩ ・ＰＯＡＳＩ	・ＡＳＩ－Ｔ１ ・ＡＳＩ－Ｊ１	種類（　　） 厚さ（　　）	・製造所の仕様 ・（　　）	・製造所の仕様 ・（　　）	脱気装置　・設ける　・設けない 改修用ドレン・設ける　・設けない 防湿層　・設ける　・設けない

改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
・改修標準仕様書　表3.4.1から3.4.3までによる　・（　　）
粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
・改修標準仕様書　表3.4.1から3.4.3までによる　・（　　）
部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
・改修標準仕様書　表3.4.1から3.4.3までによる　・（　　）
屋根露出防水絶縁工法及び屋根露出防水絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量
数量　・改質アスファルトシートの製造所の指定　・（　　）
設置数量　・改質アスファルトシートの製造所の指定　・（　　）
屋根露出防水絶縁断熱工法の防湿用シート　・設置する　・設置しない
押え金物の材質、形状及び寸法　・アルミニウム製　Ｌ－30×15×2.0mm程度　・（　　）

5 合成高分子系シート防水ルーフィング
(3.5.2)～
(3.5.4)
(表3.5.1)～
(表3.5.3)

屋根防水
防水層の種類

工法	種別	断熱材	仕上塗料 種類	仕上塗料 使用量	備 考
・ＰＯＳ ・Ｓ４Ｓ	・Ｓ－Ｆ１ ・Ｓ－Ｆ２ ・Ｓ－Ｍ１ ・Ｓ－Ｍ２		・製造所の仕様 ・（　　）	・製造所の仕様 ・（　　）	脱気装置　・設ける　・設けない 改修用ﾄﾞﾚﾝ・設ける　・設けない
・Ｓ３Ｓ	・Ｓ－Ｆ１ ・Ｓ－Ｆ２		・製造所の仕様 ・（　　）	・製造所の仕様 ・（　　）	脱気装置　・設ける　・設けない
・Ｍ４Ｓ	・Ｓ－Ｍ１ ・Ｓ－Ｍ２		・製造所の仕様 ・（　　）	・製造所の仕様 ・（　　）	
・ＰＯＳＩ ・Ｓ３ＳＩ ・Ｓ４ＳＩ ・Ｍ４ＳＩ	・ＳＩ－Ｆ１ ・ＳＩ－Ｆ２ ・ＳＩ－Ｍ１ ・ＳＩ－Ｍ２	種類（　　） 厚さ（　　）	・製造所の仕様 ・（　　）	・製造所の仕様 ・（　　）	脱気装置　・設ける　・設けない 改修用ﾄﾞﾚﾝ・設ける　・設けない

ルーフィングシートの厚み（Ｓ－Ｆ２、Ｓ－Ｍ２）
・軽歩行（・ＰＯＳ　・Ｓ４Ｓ　・Ｓ３Ｓ　・Ｍ４ＳＩ ）
・非歩行（・ＰＯＳ　・Ｓ４Ｓ　・Ｓ３Ｓ　・Ｍ４ＳＩ ）
防湿用フィルム（ＳＩ－Ｆ２、ＳＩ－Ｍ２）　・設置する　・設置しない
ルーフィングシートの種類及び厚さ　・改修標準仕様書　表3.5.1～3.5.3までによる　・（　　）
絶縁用シート及び可塑剤移行防止用シートの材質　・発泡ポリエチレンシート　・（　　）
固定金具の材質及び寸法形状
・厚さ0.4mm以上の防錆処理した鋼板、ｽﾃﾝﾚｽ鋼板又は樹脂積層加工した鋼板　・（　　）
脱気装置の種類及び設置数量　・ルーフィングシートの製造所の仕様　・（　　）
接着工法の目地処理　・プレキャストコンクリート下地（・　　）
プレキャストコンクリート部材の入隅部の増張り（種別S-F1、SI-F1の場合）　・行う　・行わない
機械的固定工法の場合の一般部のルーフィングシートの張付け
・建築基準法に基づき定まる風圧力の（　　）倍の風圧力に対応した工法
屋内防水
防水層の種類

工法	種別	保護層 平場のモルタル塗り 塗り厚さ	保護層 平場のモルタル塗り 工法	保護層 立上り部の保護モルタルの塗厚
・ＰＩＳ	Ｓ－Ｃ１		・保護ﾓﾙﾀﾙ工法 ・下地モルタル塗り	・7mm以上 ・（　　）

床塗りの場合の床の目地
目地割り（・2㎡程度　最大目地間隔３ｍ程度　・　　）
目地の種類（・押し目地　・　　）

6 塗膜防水
(3.6.3)
(表3.6.1)～
(表3.6.3)

屋根防水　防水層の種類

工法	種別	仕上塗料 種類	仕上塗料 使用量	備 考
・ＰＯＸ	・Ｘ－１ ・Ｘ－１Ｈ ・Ｘ－２ ・Ｘ－２Ｈ	・製造所の仕様 ・高日射反射塗料 ・（　　）	・製造所の仕様 ・（　　）	脱気装置　・設ける　・設けない 改修用ﾄﾞﾚﾝ・設ける　・設けない
・Ｌ４Ｘ	・Ｘ－１ ・Ｘ－１Ｈ ・Ｘ－２ ・Ｘ－２Ｈ	・製造所の仕様 ・高日射反射塗料 ・（　　）	・製造所の仕様 ・（　　）	脱気装置　・設ける　・設けない 改修用ﾄﾞﾚﾝ・設ける　・設けない

ウレタンゴム系塗膜防水Ｘ－１（絶縁工法）の脱気装置の種類及び設置数量
・主材料の製造所の仕様　・（　　）
屋内防水　防水層の種類

工法	保護ｺﾝｸﾘｰﾄ又は保護ﾓﾙﾀﾙ
・ＰＩＹ	・設ける　・設けない
・ＰＩＹ	・設ける　・設けない

7 シーリング
(3.7.2)
(表3.7.1)

材料

種類	材種	施工箇所
・ SR-1	シリコーン系	
・ MS-2	変成シリコーン系	
・ PS-2	ポリサルファイド系	
⊙ PU-2	ポリウレタン系	建具廻りシーリング

※仕上げを行う場合はノンブリードタイプ、水回りに使用するSR-1は防かびタイプとする。
(3.7.4～7)　工法
・シーリング充填工法　・シーリング再充填工法
・拡幅シーリング再充填工法　・ブリッジ工法
(3.7.8)　シーリング材の試験
・簡易接着性試験　・引張接着性試験　・行わない

8 とい
(3.8.2)
(表3.8.1)
(表3.8.2)

材種　・硬質ポリ塩化ビニル管（カラー）　・配管用鋼管（白管）
・（　　）
とい受金物及び足金物

といの材種	受金物・足金物の材種	形状	取付け間隔

工法　・図示（図面番号：　　）

9 アルミニウム製笠木
(3.9.2)(3X表3.9.1)
(3.9.3)(2)
(3.9.3)(4)
(3.9.3)

部材の種類
・押出し250形　・押出し300形
・押出し350形　・板材折曲げ形（本体幅（　　）mm、板厚　・2.0mm　・（　　））
固定金具の間隔（　　mm）
固定方法　・（　　）
表面処理　・（　　）
工法　既存笠木等の撤去　・図示（図面番号：　　）
下地補修の工法　・図示（図面番号：　　）
板材折曲げ形の笠木の取付方法　・図示（図面番号：　　）
笠木固定金具の工法　・図示（図面番号：　　）

10 保証書

建築基準法に基づき定まる風圧力及び構造荷重に対応した固定金具の間隔固定方法等は施工計画書として提出する。

工事区分	材料名	保証年数
防水工事	・防水	・10年　・　年
	・シーリング	・5年　・　年

※防水施工業者、製作メーカー、受注者の連名により提出する。

4 外壁改修工事

1 施工数量調査

⊙ 行う　・　行わない
調査範囲　⊙ 改修対象範囲　・（　　）
調査項目　⊙ ひび割れ部（・　幅0.2mm未満　⊙ 0.2mm～1.0mm　・　1.0mm以上）
⊙ はがれ及びはく落部分
⊙ 浮き部
調査方法　⊙ 打診、目視及びクラックスケール等（ ⊙ 足場　・　ゴンドラ）

報告書　1部（立面図等に記載、必要に応じて写真添付）

2 改修工法の種類
(4.1.4)
(4.1.5)

外壁	種類	改修工法
・コンリート打放し仕上げ外壁	ひび割れ部	・樹脂注入工法 ・Ｕカットシール材充填工法 ・シール工法
	欠損部	・充填工法
⊙モルタル塗り仕上げ外壁	ひび割れ部	⊙ 樹脂注入工法 ⊙ Ｕカットシール材充填工法 ・シール工法
	欠損部	⊙ 充填工法 ・モルタル塗替え工法
	浮き部	⊙ アンカーピンニング ⊙ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・全面エポキシ樹脂注入工法 ・全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・注入口付アンカーピンニング ・部分エポキシ樹脂注入工法 ・全面エポキシ樹脂注入工法 ・全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・モルタル塗替え工法
・タイル張り仕上げ外壁	ひび割れ部	・樹脂注入工法
	欠損部	・タイル部分張替え工法 ・タイル張替え工法
	浮き部	・アンカーピンニング ・部分エポキシ樹脂注入工法 ・全面エポキシ樹脂注入工法 ・全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・注入口付アンカーピンニング ・部分エポキシ樹脂注入工法 ・全面エポキシ樹脂注入工法 ・全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・エポキシ樹脂注入タイル固定工法 ・タイル部分張替え工法 ・タイル張替え工法
	目地	・目地ひび割れ部改修工法 ・伸縮調整目地改修工法
⊙塗り仕上げ外壁	新規仕上げ	⊙ 薄付け仕上塗材塗り ・厚付け仕上塗材塗り ⊙ 複層仕上塗材塗り ・可とう形改修用仕上塗材塗り ・マスチック塗材塗り ・外壁用塗膜防水材塗り

3 改修工法等
(4.2.4)(1)
(4.2.5)
(4.3.6)
(4.4.6)

⊙ 樹脂注入工法
種類　・自動式低圧エポキシ樹脂注入工法（　　）注入間隔（　　）
・手動式エポキシ樹脂注入工法　注入口間隔（　　）
・機械式エポキシ樹脂注入工法　注入口間隔（　　）
コア抜取検査　・行う　⊙ 行わない
・抜取り個数（　　）　・抜取り部分補修方法（　　）

(4.2.4)(2)
(4.2.6)
(4.3.7)

Ｕカットシール材充填工法
材料　⊙ シーリング用材充填　（ ⊙ ＰＵ－１　・　ＰＵ－２　・（　　））
・可とう性エポキシ樹脂充填
シーリング材の上にポリマーセメントモルタル充填
⊙ 行う　・　行わない

(4.2.4)(3)
(4.2.7)
(4.3.8)

・シール工法
材料　・パテ状エポキシ樹脂　・可とう性エポキシ樹脂

(4.2.4)(4)
(4.2.8)
(4.3.9)

⊙ 充填工法
材料 ⊙ エポキシ樹脂モルタル　・ポリマーセメントモルタル

(4.3.5)(5)
(4.3.10)

・モルタル塗替え工法
材料　・現場調合材料　・既調合材料
・既製目地材の適用及び形状（　　）　・仕上げ厚（　　）

(4.3.5)(6)
(4.3.11)　(4.4.9)
(図4.3.1)
(4.3.5)(6)
(4.3.12)　(4.4.10)
(図4.3.2)
(4.3.5)(6)
(4.4.11)
(4.3.13)
(図4.3.2)
(4.3.5)(7)
(4.3.14)　(4.4.12)
(図4.3.3)

⊙ アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法
アンカーピンの本数 ⊙ 標準　・（　　）
材料 ⊙ ステンレス鋼（ＳＵＳ３０４）　・（　　）
・アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法
アンカーピンの本数び注入口の数　・標準　・（　　）
材料　・ステンレス鋼（ＳＵＳ３０４）　・（　　）
・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法
アンカーピンの本数び注入口の数　・標準　・（　　）
材料　・ステンレス鋼（ＳＵＳ３０４）　・（　　）
・注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法
注入口付アンカーピンの本数　・標準　・（　　）
材料　・ステンレス鋼（ＳＵＳ３０４）　・（　　）
呼び径　・６mm　・（　　）
注入量　・（　　）

(4.3.5)(7)
(4.3.15)　(4.4.13)
(図4.3.4)
(4.3.5)(7)
(4.3.16)　(4.4.14)
(図4.3.4)

・注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法
注入口付アンカーピンの本数及び注入口の数　・標準　・（　　）
材料　・ステンレス鋼（ＳＵＳ３０４）　・（　　）
呼び径　・６mm　・（　　）
・注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法
注入口付アンカーピンの本数及び注入口の配置　・標準　・（　　）
材料　・ポリマーセメントスラリー（　　）
・注入口付アンカーピン（ ・ ステンレス鋼（ＳＵＳ３０４）　・（　　））
呼び径　・６mm　・（　　）

(4.4.15)

・注入口付アンカーピンニングエポキシ樹脂注入タイル固定法
注入口付アンカーピンの本数　・（　　）
材料　・ステンレス鋼（ＳＵＳ３０４）　・（　　）
呼び径　・６mm　・（　　）

(4.4.5)

タイル部分張替え工法及びタイル張替え工法

施工箇所	形状	寸法	耐貫り性	標準・特注色の別	耐凍害性の有無

・役物（・一体成型　・接着加工）
外壁タイル接着張りのシーリング材
打継ぎ目地及びひび割れ誘発目地　・（　　）
伸縮調整目地及びその他の目地　・（　　）

(4.4.7)

・タイル部分張替え工法
張替え材料　・ポリマーセメントモルタル
・接着剤（一液反応硬化形変成シリコーン樹脂）（目地詰め　・有り　・無し ）
一カ所当たりの張替え面積が0.25㎡を超える箇所　・有り　・無し

備考

NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区				DATE 2025 － 11
Drawing Title	特記仕様書(改修)02				SCALE No Scale
代 表	設計担当者				A－02
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 藤治泰之	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.327089 藤田和彦	二級建築士 No.10548 伊藤大智	

(4.4.5) ・ タイル張替え工法

(4.4.8)
(表4.4.2)

タイルの種類	タイルの大きさ	工法	備考
・ 外装 タイル	小口平二丁掛100角	・ 密着張り	・現場調合モルタル
		・ 改良圧着張り	・既調合モルタル
	小口以上二丁掛け以下	・ 接着剤張り	目地詰め ・有り ・無し
・ ユニットタイル	50二丁掛以下	・ マスク張り	・現場調合モルタル
		・ モザイクタイル貼り	・既調合モルタル
		・ 接着剤張り	目地詰め ・有り ・無し

(4.4.8)(3) 試験張り ・ 行う ・ 行わない
見本焼き ・ 行う ・ 行わない
(4.4.8)(8) 有機系接着剤張りのコンクリート素地面の下地処理の方法 ・（ ）
下地調整塗材塗りの接着力試験 ・ 行う ・ 行わない
(4.4.5)(5) ・ 目地ひび割れ部改修工法
(4.4.16) ・ 伸縮調整目地改修工法
伸縮調整目地 （位置 寸法 × ）
検査 シーリング接着性試験 ・ 行う（ ・ 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験 ）

④ 塗り仕上げ 既存塗膜等の除去及び下地処理
(4.5.4)

工法	処理範囲
・ サンダー工法	
⊙ 高圧水洗工法	
・ 塗膜はく離剤工法	
⊙ 水洗い工法（ ・ デッキブラシ ⊙ 高圧ポンプ ）	

(4.5.5)
(4.5.2)
(表4.5.1(その1)
(その2))

種 類	呼び名	仕上げ形状	工 法	下地調整	備 考
薄付け仕上塗材	・ 外装薄塗材E	・ 砂壁状 ・ ゆず肌状	吹付け	・ C-1 ・ C-2 ・ CM-2 ・ E ・（ ）	
		・ 平たん状 ・ 凹凸状	こて		
		・ ゆず肌状 ・ さざ波状	ローラー		
		・着色骨材砂壁状	・ 吹付け ・ こて		
	・（ ）	・（ ）	・（ ）		
厚付け仕上塗材	・ 外装厚塗材C	・ 吹放し ・ 凸部処理	吹付け	・ C-1 ・ C-2 ・ CM-2 ・ E ・（ ）	
		・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひき起し ・ 掻き落とし	こて		上塗材 ・セメントスタッコ ・（ ）
	・ 外装厚塗材Si ・ 外装厚塗材E	・ 吹放し ・ 凸部処理	吹付け	・ C-1 ・ C-2 ・ CM-2 ・ E ・（ ）	
		・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひき起し	・こて ・ローラー		
複層仕上塗材	⊙ 複層塗材E ・ 複層塗材RE ・ 防水形複層塗材E ・ 防水形複層塗材RE	・ ゆず肌状	ローラー	・ C-1 ・ C-2 ・ CM-2 ・ E ・（ ）	耐候性 ・耐候形３種 ・（ ）
		・ 凸部処理 ⊙ 凹凸状	吹付け		
	・（ ）	・（ ）	・（ ）		
可とう形改修用仕上塗材	・ 可とう形改修塗材E ・ 可とう形改修塗材RE ・ 可とう形改修塗材CE	・ 平たん状 ・ さざ波状 ・ ゆず肌状	ローラー 吹付け	・ C-1 ・ C-2 ・ CM-2 ・ E ・（ ）	耐候性 ・耐候形３種 ・（ ）

(4.6.2) (表4.6.1) ・ マスチック塗材塗り 改修標準仕様書(4.6.2)(表4.6.1)による
(表4.5.2) 複層仕上塗材及び可とう形改修塗材の上塗材の種類

樹脂種類	溶媒種類	外 観
・ アクリル系	・ 溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック
	・ 弱溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無
	・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無
・ シリカ系	・ 水系	・ 艶無
・ ポリウレタン系	・ 溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック
	・ 弱溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無
	・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無
・ アクリルシリコン系	・ 溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック
	・ 弱溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無
	・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無
⊙ ふっ素系	・ 溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック
	・ 弱溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無
	⊙ 水系	⊙ 艶有 ・ 艶無

（注） 艶無及びメタリックは、可とう形複層塗材、防水形複層塗材、及び可とう形改修塗材には適用しない。

(表4.7.1) 外壁用塗膜防水材の仕上げの形状及び工法

種類	仕上げの形状	工法	下地調整	仕上塗料	下地挙動緩衝材
外壁用塗膜防水材	・ 凹凸状 ・ 凸部処理	・ 吹付け	・ C-1 ・ C-2 ・ CM-2 ・ E ・（ ）	種類 ・（ ） 耐候性 ・（ ）	・ 適用する ・ 適用しない
	・ ゆず肌状 ・ さざ波状	・ ローラー			

5 建具改修工事

1 改修工法 (5.1.3)
・ かぶせ工法
・ カバー工法 ・ 持出し工法 ・ ノンシール工法
・ 撤去工法
・ はつり工法 ・ 引抜き工法

2 防火戸 (5.1.4)
・ 例示仕様 ・ 個別認定（認定番号： ）
・ 自動閉鎖機構 ・ 図示（図面番号： ）

3 見本の製作 (5.1.5)
・ 製作する ・ 製作しない

4 防犯建物部品 (5.1.7)
・ 図示（図面番号： ）

5 ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽ等 (5.1.6)(3)
・ 再使用する ・ 再使用しない

6 アルミニウム製建具 (5.2.2)(5.2.4) (表5.2.1) (表5.2.2)
外部建具の性能等級等 ・ A種 ・ B種 ・ C種
・ 防音ドアセット、防音サッシ（等級 ）
・ 断熱ドアセット、断熱サッシ（等級 ）
・ 結露水の処理方法 ・ 図示（図面番号： ）
アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理の種別
・ 外部に面する建具（過酷な環境の屋外）
・ BA-1 ・ BA-2 ・（ ）
・ 外部に面する建具（一般的な環境の屋外）
・ BB-1 ・ BB-2 ・（ ）
・ 内部に面する建具
・ BC-1 ・ BC-2 ・（ ）

7 網戸 (5.2.3)(5)
・ 可動式 ・ 固定式
防虫網の材質 ・ 合成樹脂製 ・ ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ ステンレス(SUS316)製
網目 ・ 16メッシュ ・ 18メッシュ

8 樹脂製建具 (5.3.2)～(5.3.5) (表5.3.1)～(表5.3.3)
外部に面する樹脂製建具の性能等級等 ・ A種 ・ B種 ・ C種
・ 防音ドアセット、防音サッシ（等級 ）
・ 断熱ドアセット、断熱サッシ（等級 ）
・ 日射熱取得性（等級 ）
ガラス ・ 複層ガラス ・（ ）
建具枠見込寸法 ・ 図示（図面番号： ）
水切り ・ 図示（図面番号： ）
ぜん板 ・ 図示（図面番号： ）
丁番 ・ 改修標準仕様書(表5.7.3)による ・ 図示（図面番号： ）

9 鋼製建具
鋼製建具の性能等級
(5.4.2) ・ 簡易気密性ドアセット
・ 外部に面する建具の耐風圧
・ S-4 ・ S-5 ・ S-6
・ 防音ドアセット、防音サッシ（等級 ）
・ 断熱ドアセット、断熱サッシ（等級 ）
・ 耐震ドアセット（等級 ）
(5.4.4) ・ H>2400又はW>950の建具
鋼板類の厚さ ・ 図示（図面番号： ）
・ くつずりの仕上げ ・ HL ・（ ）
(5.4.6) 標準型鋼製建具

形式	幅(mm)		高さ(mm)
片開き	・ 900	・ 950	・ 2000 ・ 2100
親子開き	・ 1200	・ 1250	
両開き	・ 1800	・ 1900	

10 鋼製軽量建具
鋼製軽量建具の性能等級
(5.5.2) ・ 簡易気密性ドアセット
(5.5.5) ・ 防音ドアセット、防音サッシ（等級 ）
(5.2.2)(2) ・ 断熱ドアセット、断熱サッシ（等級 ）
(5.5.3) ・ 耐震ドアセット（等級 ）
(5.5.4) ・ H>2400又はW>950の建具
(5.6.3)(1) 鋼板類の厚さ ・ 図示（図面番号： ）
(5.2.3)(1) 表面仕上げ
・ 塗装 ・ ビニル被覆鋼板 ・ カラー鋼板 ・ ステンレス鋼板（ ・HL ・鏡面 ） ・（ ）

11 ステンレス製建具
ステンレス製建具の性能等級
・ 簡易気密性ドアセット
(5.6.2) ・ 外部に面する建具の耐風圧
・ S-4 ・ S-5 ・ S-6
・ 防音ドアセット、防音サッシ（等級 ）
・ 断熱ドアセット、断熱サッシ（等級 ）
・ 耐震ドアセット（等級 ）
(5.6.3) 材料 ・ SUS304 ・（ ）
(5.6.4) 表面仕上げ ・ HL仕上げ ・（ ）
(5.6.5) 曲げ加工 ・ 普通曲げ ・ 角出し曲げ

⑫ 木製建具
含水率 ⊙ A種 ・ B種
(5.7.2) ⊙フラッシュ戸 表面材 ・（ ）
厚み ・ 改修標準仕様書表5.7.6 ・（ ）
表面材の品質等 ・ 改修標準仕様書5.7.2(2)(イ)(a)～(c) ・（ ）
・ MDF 表裏面の状態による区分 ・（ ）
曲げ強さによる区分 ・（ ）
接着剤による区分 ・（ ）
難燃性による区分 ・（ ）
・ 引戸の召合せかまちをいんろう付きとする
・かまち戸 見込み寸法 ・ 36mm ・（ ）
かまち及び鏡板の樹種 ・（ ）
・ふすま 見込み寸法 ・ 19.5mm ・（ ）
種別 ・ I種 ・ II種
ふすま紙の上張り種類 ・（ ）
縁の仕上げ ・（ ）
・戸ぶすま 見込み寸法 ・ 30mm ・（ ）
表面材 ・（ ）
厚み ・ 改修標準仕様書表5.7.6 ・（ ）
表面材の品質等 ・ 改修標準仕様書5.7.2(2)(イ)(a)～(c) ・（ ）
・ MDF 表裏面の状態による区分 ・（ ）
曲げ強さによる区分 ・（ ）
接着剤による区分 ・（ ）
難燃性による区分 ・（ ）
・ 引戸の召合せかまちをいんろう付きとする
上張りの種類 ・（ ）
・紙張り障子 見込み寸法 ・ 30mm ・（ ）
枠及びくつずりの材料 ・（ ）

13 建具用金物
金物の見え掛かり部等の材質等
(5.8.2) ・ 改修標準仕様書(表5.8.1)による
・ 図示（図面番号： ）
(5.8.4) マスターキー ・ 製作する ・ 製作しない
引渡用鍵箱 ・ 必要 ・ 不要

14 自動ドア開閉装置 (5.9.2)
駆動装置及び検出装置の性能値（ ・ 車椅子使用者用便房出入口用 ）
・ 図示（図面番号： ）
(5.9.3) (表5.9.4) 引き戸用検出装置の種類 ・ 図示（図面番号： ）
(5.9.2)(9) 凍結防止措置 ・ あり ・ なし

15 自閉式上吊り引戸装置 (5.10.3)
自閉式上吊り引戸装置の性能値
・ 改修標準仕様書(表5.10.1)による ・（ ）

16重量シャッター
種類 ・ 管理用シャッター ・ 外壁用防火シャッター
(5.11.2) ・ 屋内用防火シャッター ・ 防煙シャッター
耐風圧強度（ Pa以上）
(5.11.2)(3) 開閉機能
(表5.11.1) ・ 上部電動式（手動併用） ・ 上部手動式
(5.11.2)(6) 管理用重量シャッターのシャッターケース
(5.11.3) ・ 設ける ・ 設けない
・ めっき付着量 ・ Z12 ・ F12 ・（ ）

17軽量シャッター
開閉形式 ・ 上部電動式（手動併用） ・ 手動式
(5.12.2) 耐風圧強度（ Pa以上）
(表5.12.1) 急降下停止措置(電動の場合) ・ あり ・ なし
(5.12.3) スラットの材質及び形状
(5.12.4) ・ インターロッキング形 ・ オーバーラッピング形
・ めっき付着量 JIS G 3312 ・ Z06 ・ F06 ・（ ）
JIS G 3322 ・ AZ90 ・（ ）

18 ｵｰﾊﾞｰﾍｯﾄﾞﾄﾞｱ
型式及び機構
(5.13.2) セクション材料 ・ スチールタイプ ・ アルミニウムタイプ ・ ファイバーグラスタイプ
耐風圧強度（ Pa以上）
開閉方式 ・ バランス式 ・ チェーン式 ・ 電動式
収納形式 ・ スタンダード形 ・ ローヘッド形 ・ ハイリフト形 ・ バーチカル形
(5.13.3) ガイドレール ・ 溶融亜鉛めっき鋼板 ・ ステンレス鋼板

⑲ 板ガラス (5.14.2)(1)(5.14.3)
⊙ 図示（ 建具表 ）

⑳ ガラス留め材 (5.14.2)(2)
⊙ シーリング ・ ガスケット（ ）

21 ガラス溝の寸法、形状等 (5.14.3)
・ 図示（図面番号： ）
・ 建具の製造所の仕様による

22 ガラスブロック積み (5.14.5)
ガラスブロック
表面形状、寸法、厚さ ・ 図示（図面番号： ）
金属枠、補強材 ・ 図示（図面番号： ）
化粧カバー ・ 図示（図面番号： ）
工法 ・ 図示（図面番号： ）
建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法を施行計画書として提出する。

6 内装改修工事

① 一般事項
既存間仕切壁の撤去に伴う取り合い部分の改修範囲
(6.1.3)(2)

改修部分	改 修 範 囲
・ 天井	・ 壁厚程度 ・ 図示（図面番号： ）
・ 壁	・ 壁厚程度 ・ 図示（図面番号： ）
・ 床	・ 壁厚程度 ・ 図示（図面番号： ）

(6.1.3)(3) 天井内の既存壁の撤去に伴う取り合い部の天井改修範囲 ・ 壁面から600mm程度 ・ 図示（図面番号： ）
・（ ）
(6.1.3)(5) 天井の撤去に伴う取り合い部の壁面改修・既存のまま ・ 図示（図面番号： ） ・（ ）

② 既存床撤去、下地補修
既存床仕上げ材の除去等
(6.2.2)(1)(ｱ) 浮き、欠損部等による下地モルタルの撤去 ⊙ 行う ・ 行わない
(6.2.2)(1)(ｲ) 合成樹脂塗床材の除去等 ⊙ 機械的除去工法 ・ 目荒し工法

③ 既存壁撤去、下地補修 (6.3.2)
既存間仕切壁の撤去に伴う他の構造体の補修工法 ・（ ）

4 木下地等
木材の含水率（工事現場搬入時、質量比）
(6.5.2)(1)(ｲ)
(表6.5.1)

部材名称	種 別
下地材	・ A種 ・ B種
造作材	・ A種 ・ B種

(6.5.2)(2)(ｱ) 製材
JAS1083(製材)「製材の日本農林規格」による製材

部位	樹種・寸法・形状	等級	含水率	保存処理	材面の品質
下地用針葉樹製材	・ 図示 （図面番号： ）	・（ ）	・（ ）	・（ ）	・（ ）
造作用針葉樹製材	・ 図示 （図面番号： ）	・（ ）	・（ ）	・（ ）	・（ ）
広葉樹製材	・ 図示 （図面番号： ）	・（ ）	・（ ）	・（ ）	・（ ）

(6.5.2)(2)(ｲ) JAS1083(製材)「製材の日本農林規格」以外の製材
(6.5.2)(2)(ｳ) 樹種、寸法、材面の品質、防虫処理、含水率 ・ 図示（図面番号： ）
(表6.5.2) 造作材の材面の品質 ・ A種 ・（ ）
樹種

(6.5.6)(1)
(6.5.7)(1)
(6.5.8)(1)
(6.5.9)(1)

部 位	樹 種	県 産 材
・内部間仕切軸組、床組		
・窓、出入口		
・床板張り		
・壁、天井下地		

(6.5.2)(3)(ｱ) 造作用集成材
JAS1152(集成材)「集成材の日本農林規格」による造作用集成材

部 位	品名・樹種	見付け材面の寸法・品質・数	厚さ
造作用集成材	・ 図示 （図面番号： ）	・ 図示 （図面番号： ）	
化粧ばり造作用集成材	・ 図示 （図面番号： ）	・ 図示 （図面番号： ）	・（ ）
化粧ばり構造用造作用集成柱	・ 図示 （図面番号： ）		・（ ）

(6.5.2)(3)(ｲ) JAS1152(集成材)「集成材の日本農林規格」以外の製材
樹種、寸法、見付け材面の品質 ・ 図示（図面番号： ）
含水率 ・ １５％以下 ・（ ）
(6.5.2)(4)(ｱ) 造作用単板積層材
JAS0701(単板積層材)「単板積層材の日本農林規格」による造作用単板積層材

部位	品名・寸法	表面の品質	防虫処理
造作用単板積層材	・ 図示 （図面番号： ）	・（ ）	・（ ）

(6.5.2)(4)(ｲ) JAS0701(単板積層材)「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材
寸法、表面の品質、防虫処理 ・ 図示（図面番号： ）
含水率 ・ １４％以下 ・（ ）
(6.5.2)(5) JAS3079(直交集成材)「直交集成板の日本農林規格」による直交集成板
品名、曲げ強度、種別、接着性能、樹種及び寸法 ・ 図示（図面番号： ）
(6.5.2)(6) ・ 合板等

品名（品目）	樹種名	接着の程度	等級	板面の品質	防虫処理等	厚さ

(6.5.3)(1) 接合具等
造作材化粧面の釘打ち ・ 隠し釘打ち ・（ ）
(6.5.3)(2) 諸金物
形状、寸法及び材質 ・ 図示（図面番号： ）
(6.5.5)(1) ・ 防腐、防蟻処理
適用部位 図示（図面番号： ）
保存処理性能区分（ ）
薬剤の塗布等の処理方法（ ）
附属書Aに基づく表面処理用木材保存剤 ・ 適用する（ ・薬剤の種類（ ） ・ 適用部材（ ））
ボード原料接着剤への防腐・防蟻処理（ ）
(6.5.5)(2) ・ 防虫処理 ・ 図示（図面番号： ）
(6.5.5)(3) ・ 不燃処理材料等

材料	使用箇所
・ 不燃材料	
・ 準不燃材料	
・ 難燃材料	

⑤ 軽量鉄骨天井下地 (6.6.2)
野縁等の種類
⊙ 屋内 ・ 19形 ・（ ）
(表6.6.1) ⊙ 屋外 ・ 25形 ・（ ）
(6.6.3) 形式及び寸法
・ 屋外 ・ 図示（図面番号： ）
・ 耐震天井 ・ 図示（図面番号： ）

備考

NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title: 令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 1工区
Drawing Title: 特記仕様書(改修)03

代 表	設計担当者			
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 國分恵之	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.327089 倉田和彦	二級建築士 No.10648 伊藤大智

DATE 2025 ― 11
SCALE No Scale
A ―03

6 内装改修工事

(6.6.4) ・ ふところ≧3.0m ・ 図示（図面番号： ）
既存埋込みインサート ・ 使用する ・ 使用しない （※使用する場合は、確認試験を行う）
既存埋込みインサート、あと施工アンカーの確認試験
・ 行う（ 図示（図面番号： ）） ・ 行わない
・ 確認試験の箇所数（ 箇所） ・ 確認強度（ ）
耐震性・耐風圧性を考慮した補強 ・ 図示（図面番号： ）

⑥ 軽量鉄骨壁下地 (6.7.3)
スタッド、ランナー等の種類
・ 図示（図面番号： ）

⑦ ビニル床シート、ビニル床タイル及びゴム床タイル張り (6.8.2)
材料
⊙ ビニル床シート【JIS A 5705（ビニル系床材）】

種類の記号	色柄	厚さ	備考
FS	無地	2.0mm	

(6.8.2)(1)

(6.8.2)(2) ・ ビニル床タイル【JIS A 5705（ビニル系床材）】

種類の記号	色柄	寸法	厚さ	備考
KT			2.0mm	

(6.8.2)(3)(ア)(イ) ・ 帯電防止床シート又は床タイル

種類	性能	寸法	厚さ	備考

(6.8.2)(3)(ウ) ・ 視覚障害者用床タイル

種類	形状	備考
ビニル床タイル	300×300×7.0mm	

(6.8.2)(3)(エ) ・ 耐動荷重性床シート

種類	厚さ	備考

(6.8.2)(3)(オ)(カ) ・ 防滑性床シート又は床タイル

種類	寸法	厚さ	備考

(6.8.2)(5) ・ ゴム床タイル

種類	色柄	寸法	厚さ	備考

(6.8.3)(1) 下地 ⊙ モルタル塗り ・ セルフレベリング材塗り ・ 木下地 ・ その他（ ）
(6.8.3)(2)(ウ) ビニル床シート張り
熱溶接工法 ・ 適用する ・ 適用しない

8 カーペット敷き
(6.9.2)(1)
・ 織じゅうたん

種別	糸の種類	パイルの形状	帯電性	品質の程度	色柄
・ A種 ・ B種 ・ C種	・ モ毛 ・ 綿糸 ・（ ）	・ カットパイル ・ ループパイル ・ カット、ループ併用	・ 人体帯電圧 3KV以下 ・（ ）	・（ ）	・ 無地 ・ 柄物

(表6.9.1)
品質の程度欄に記載した商品名は、品質の程度を示すための参考商品名である。（以下同様）

(6.9.2)(2) ・ タフテッドカーペット
(表6.9.2)

パイルの形状	パイル長(mm)	帯電性	工法	品質の程度
・ カットパイル ・ ループパイル ・ カット、ループ併用		・ 人体帯電圧 3KV以下 ・（ ）	・ 全面接着工法 ・ グリッパー工法	・（ ）

(6.9.2)(3) ・ タイルカーペット
(表6.9.2)

種類	パイルの形状	寸法(mm)	総厚さ(mm)	品質の程度
	・ カットパイル ・ ループパイル	・500×500 ・（ ）	・6.5 ・（ ）	・（ ）

(6.9.2)(4) 下敷き材 ・ 第２種第２号、厚さ８mm ・（ ）
(6.9.2)(5) 見切り、押え金物 ・ 適用する（材質、種類及び形状 ・ 図示（図面番号： ））
(6.9.3)(3) 織じゅうたんの接合方法
・ ヒートボンド工法 ・（ ）
(6.9.3)(5) タイルカーペットの敷き方

平場	・ 市松敷き ・ 模様流し ・（ ）
階段部分	・ 市松敷き ・ 模様流し ・（ ）

⑨ 合成樹脂塗床
(6.10.3)(2)(a) 弾性ウレタン樹脂系塗床の仕上げ種類、工程
・ 平滑仕上げ ・ 防滑仕上げ ⊙ つや消し仕上げ
(表6.10.4)
(6.10.3)(2)(b) エポキシ樹脂系塗床の仕上げ種類
(6.10.3)(3) ・ 薄膜流しのべ仕上げ（・ 平滑 ・ 防滑） ・ 厚膜流しのべ仕上げ（・ 平滑 ・ 防滑）
(表6.10.5)～ ・ 樹脂モルタル仕上げ（・ 平滑 ・ 防滑） ・ 薄膜型塗床仕上げ（・ 平滑）
(表6.10.8)

10 フローリング張り
(6.11.4) ・ 釘留め工法
(表6.11.2)

材料	種別	樹種
・ フローリングボード（根太張用） ・ フローリングボード（直張用）		・ なら ・（ ）
・ 複合フローリング（根太張用） ・ 複合フローリング（直張用）	・ A種 ・ B種 ・ C種	

防湿処理 ・ 図示（図面番号： ）
(6.11.5) ・ 接着工法
(表6.11.5)
(表6.11.6)

材種	樹種	厚さ	幅・長さ
・ フローリングボード（直張用）	・ なら ・（ ）		
・ 複合フローリング（直張用） ・ A種 ・ B種 ・ C種			
・ フローリングブロック（直張用）			

(6.11.6) 緩衝材 ・ 合成樹脂発泡シート ・ 図示（図面番号： ）
塗替え
下地調整 ・（ ）
塗装 ・ ウレタン樹脂ワニス塗り（１液形、B種）
・ オイルステイン塗りのうえワックス塗り
・ 生地のままワックス塗り ・（ ）

11 畳敷き
(6.12.2) 種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種
・ A種の畳床 （ ・ JS ・ J1 ）
(表6.12.1) ・ C種の畳床 PS－（ ・ C20 ・ C25 ・ C30 ）
・ D種の畳床 KT－（ ・ I ・ II ・ III ・ K ・ N ）
衝撃緩和型畳の畳表（JIS A 5902） ・ C1 ・ C2

⑫ せっこうボード、その他ボード及び合板張り
(6.13.2)
(表6.13.1)

材種	種別	厚さ(mm)
⊙ せっこうボード		壁 ・ 9.5(準不燃) ⊙ 12.5(不燃) 天井 ⊙ 9.5(準不燃) ・ 12.5(不燃)
・ 化粧せっこうボード	・ トラバーチン模様 ・ 木目模様	・ 9.5(不燃) ・ 9.5(準不燃) ・ 9.5(不燃) ・ 9.5(準不燃)
・ ロックウール化粧吸音板	・ 普通 ・ 立体模様	・ 9(　) ・（ ） ・ 9(　) ・（ ）
⊙ けい酸カルシウム板	・ タイプII0.8FK	

(6.13.3)(4)(ウ) 合板類の張付け ・ A種 ・ B種
(6.13.3)(6) せっこうボードの目地工法
(表6.13.5) ・ 継目処理 ・ 突付け（・ベベルエッジ ・スクェアエッジ） ・ 目透し（・ベベルエッジ ・スクェアエッジ）

13 壁紙張り
(6.14.2)

施工箇所	種類	防火性能
		・ 不燃 ・ 準不燃
		・ 不燃 ・ 準不燃
		・ 不燃 ・ 準不燃

(6.14.3) 素地ごしらえ
(表6.14.1)
～(表6.14.3)

下 地	種 別
モルタル、せっこうプラスター面	・ A種 ・ B種
コンクリート面	・ A種 ・ B種
せっこうボード面、けい酸カルシウム板面	・ A種 ・ B種

14 モルタル塗り
(6.15.3) モルタル ・ 現場調合材料 ・ 既調合材料
(6.15.5) 既製目地材 ・ 使用する（形状： ）
(6.15.6) 床の目地 ・ 図示（図面番号： ）
下地処理 ・ 壁面の仕上げ厚又は全塗り厚が25mm超 図示（図面番号： ）

15 タイル張り
(6.16.2) 伸縮調整目地
(6.16.3) 位置 ・ 図示（図面番号： ）
タイルの種類

施工箇所	形状	寸法	耐滑り性	標準・特注色の別	耐凍害性の有無

(6.16.2)(2) 試験張り ・ 行う ・ 行わない
見本焼き ・ 行う ・ 行わない
既調合モルタル ・ 使用できる ・ 使用できない
(6.16.3)(5) 壁タイル張りの工法
・ 内装タイル（ ・ 密着張り ・ 改良圧着張り ）
・ ユニットタイル（ ・ マスク張り ・モザイクタイル張り ）

16 セルフレベリング材塗り
(6.17.2)(6.17.3)
・ せっこう系 ・ セメント系
塗厚（ ）mm

17 断熱材
(9.3.2)
断熱材打込み工法

種類	種別	厚さ (mm)	施工箇所
・ ビーズ法ポリスチレンフォーム			
・ 押出法ポリスチレンフォーム			
・ A種硬質ウレタンフォーム			
・ フェノールフォーム			

(9.3.3) 断熱材現場発泡工法（吹付硬質ウレタンフォーム）

種類	厚さ[mm]	施工箇所
・ A種１ ・ A種１H ・（ ）	・（ ）	・ 窓回り等の断熱材補修部分、ルーフドレン回りの床版下等、部分的に後張りとしなければならない箇所 ・（ ）

7 塗装改修工事

1 材料
(7.1.3)
・ 屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。
・ 次の箇所を除き防火材料とする。（箇所： ）

② 合成樹脂調合ペイント塗り(SOP)
(7.5.2～7.5.4)
(表7.5.1)～
(表7.5.3)

下地	種別	素地ごしらえ(新規面)	下地調整(改修面)	錆止め塗料の種別	錆止め塗料塗りの種別
⊙ 木部	・ A種 ・ B種 ・ C種	・ A種 ・ B種	・ RA種 ⊙ RB種 ・ RC種		
・ 鉄鋼面	・ A種 ・ B種 ・ C種	・ A種 ・ B種 ・ C種	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種	As種	・ A種 ・ B種 ・ C種
・ 亜鉛めっき鋼面	・ A種 ・ B種 ・ C種	・ A種 ・ B種	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種	・ Az種 ・ Bz種	・ A種 ・ B種 ・ C種

3 クリヤラッカー塗り(CL)
(7.6.2)
(表7.6.1)

種別	素地ごしらえ(新規面)	下地調整(改修面)	着色の適用
・ A種 ・ B種	・ A種 ・ B種	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種	・ 適用しない ・ 浸剤所ステイン ・ オイルステイン

4 アクリル樹脂系非水分散形塗料(NAD)
(7.7.2)(表7.7.1)
・ A種 ・ B種

5 耐候性塗料塗り(DP)(7.8.2)～
(7.8.4)
(表7.8.3)
上塗りの等級 ・ 1級（フッ素系） ・ 2級（シリコン系） ・ 3級（ポリウレタン系）
【鉄鋼面・亜鉛めっき鋼面】

下地	素地ごしらえ(新規面)	下地調整(改修面)	錆止め塗料の種別	錆止め塗料塗りの種別
・ 鉄鋼面	B種	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種	・ As種 ・ Es種 ・（1回目）Cs種、(2,3回目)Ds種	・ A種 ・ B種 ・ C種
・ 亜鉛めっき鋼面	・ A種 ・ B種	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種	Bz種	——

【コンクリート面・押出成形セメント板面】

種別	素地ごしらえ(新規面)	下地調整(改修面)	ひび割れ部の補修
・ A-1種 ・ A-2種 ・ B-1種 ・ B-2種 ・ C-1種 ・ C-2種	・ A種 ・ B種	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種	・ 行う

6 つや有合成樹脂エマルションペイント塗り(EP-G)
(7.9.2)～(7.9.5)
(表7.9.1)～
(表7.9.4)

下地	種別	素地ごしらえ(新規面)	下地調整(改修面)	錆止め塗料の種別	錆止め塗料塗りの種別	ひび割れ部の補修
・ モルタル面	・ A種 ・ B種 ・ C種	・ A種 ・ B種	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種			・ 行う
・ コンクリート面	・ A種 ・ B種 ・ C種	・ A種 ・ B種	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種			・ 行う
・ せっこうボード面	・ A種 ・ B種 ・ C種	・ A種 ・ B種	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種			・ 行う
・ 木部	・ A種 ・ B種 ・ C種	・ A種 ・ B種	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種			
・ 鉄鋼面	・ A種 ・ B種 ・ C種	・ A種 ・ B種 ・ C種	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種	・ As種 ・ Bs種	・ A種 ・ B種 ・ C種	
・ 亜鉛めっき鋼面	・ A種 ・ B種	・ A種 ・ B種	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種	Cz種	・ A種 ・ B種 ・ C種	

⑦ 合成樹脂エマルションペイント塗り(EP)
(7.10.2)
(表7.10.1)

下地	種別	素地ごしらえ(新規面)	下地調整(改修面)	ひび割れ部の補修
⊙ モルタル面	・ A種 ・ B種 ・ C種	・ A種 ・ B種	・ RA種 ⊙ RB種 ・ RC種	・ 行う
・ コンクリート面	・ A種 ・ B種 ・ C種	・ A種 ・ B種	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種	・ 行う
⊙ せっこうボード面	・ A種 ・ B種 ・ C種	・ A種 ⊙ B種	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種	・ 行う

8 ウレタン樹脂ワニス塗り
(UC) (7.11.2)
(表7.11.1)

種別	素地ごしらえ(新規面)	下地調整(改修面)	着色の適用
・ A種 ・ B種	・ A種 ・ B種	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種	・ 適用しない ・ 適用する

9 ピグメントステイン塗り
(7.12.2)(表7.12.1)
改修標準仕様書（7.12.2）,（表7.12.1）による。

10 木材保護塗料塗り(WP)
(7.13.2)
(表7.13.1)

種別	素地ごしらえ(新規面)	下地調整(改修面)
・ A種 ・ B種	A種	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種

8の1 耐震改修工事 共通事項

（一般事項）
1 適用範囲
(8.1.1)
(8.1.2)

工事内容
・ 現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事
・ 鉄骨ブレースの設置工事
・ 柱補強工事（溶接金網巻き工法又は溶接閉鎖フープ巻き工法）
・ 柱補強工事（鋼板巻き工法又は帯板巻き付け工法）
・ 連続繊維補強工事
・ 耐震スリット新設工事
・ 免震改修・制振改修工事
工事種別
・ 鉄筋工事
・ あと施工アンカー工事
・ コンクリート工事
・ 鉄骨工事
・ グラウト工事
・ 連続繊維補強工事
・ スリット新設工事
・ 免震改修、制振改修工事
・ 土工事及び地業工事

8の2 耐震改修工事 撤去工事

1 既存部分の撤去等
(8.21.2)
撤去の範囲
・ 図示（図面番号： ）
・ 新設のコンクリート、モルタル、グラウト材、鉄骨、連続繊維に接する部分
・ 既存コンクリート撤去範囲に面する部分
・（ ）
既存設備機器、配管撤去、新設、移設等処置
本工事の範囲
・ 本工事の範囲として図示された設備機器及び配管、盤類の撤去及び処分
・ 設備機器及び配管、盤類の撤去及び処分は本工事の範囲としない。
・（ ）
撤去範囲 ・ 図示（図面番号： ）

2 既存構造体の撤去
(8.21.2) 既存構造体の撤去
撤去範囲 ・ 図示（図面番号： ）
(8.21.2) はつりだした鉄筋及び鉄骨の処置
(8.22.2) 既存鉄筋コンクリート内の鉄筋の切断
(8.23.2)
(8.24.4)

鉄筋の切断	範囲	適用
・既存鉄筋は切断せず残す	・図示（図面番号： ） ・全ての撤去部分 ・（ ） ・適用なし	
・コンクリートの撤去範囲の周囲より一定長さを残し切断する	・図示（図面番号： ） ・全ての撤去部分 ・（ ） ・適用なし	
・コンクリート撤去範囲の鉄筋は切断する	・切断せず残す鉄筋を除く撤去する既存鉄筋コンクリートの範囲 ・（ ）	

はつりだした鉄筋の処置
・ 鉄筋に損傷を与えないよう適切な養生を施す。
・（ ）
はつりだした鉄骨の処置
・ 発泡スチロール等で養生する。
・（ ）
(既存部分の処理) 既存構造体コンクリート面の表層目荒らし
3 既存構造体コンクリートの表層目荒らし 目荒らし程度
(8.21.3) ・ 平均深さ2～5mmで最大深さ5～7mm程度の凹面を、打継ぎ面の15～30%程度の面積となるように施す。
(8.22.3) ・ 図示（図面番号： ）
(8.23.3)

8の3 耐震改修工事 鉄筋工事

1 鉄筋
(8.2.1) 材料 改修標準仕様書(表8.2.1)による
(表8.2.1)

種別	径(mm)
・ SD295	
・ SD345	
・ SD390	
・（ ）	

2 溶接金網
(8.2.2) 網目の形状、寸法及び鉄線の径

網目の形状、寸法	鉄線の径(mm)

3 加工
(8.3.2) 90°未満の折曲げの内法直径 ・ 図示（図面番号： ）

4 鉄筋の継手及び定着
(8.3.4)

	径	部位
重ね継手	・ D16以下	
ガス圧接	・ D19以上	

主筋及び耐力壁の重ね継手の長さ
・ 改修標準仕様書(8.3.4)(3)(ア)による
・ 図示（図面番号： ）
継手位置
・ 各部配筋参考図による
・ 図示（図面番号： ）

備考

NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No.26570B 出口基樹

Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title	特記仕様書(改修)04
代 表	一級建築士 No.26570B 出口基樹
設計担当者	一級建築士 No.215909 藤谷泰之 / 一級建築士 No.26570B 出口基樹 / 一級建築士 No.327089 倉田和彦 / 二級建築士 No.10648 伊藤大智
DATE	2025 － 11
SCALE	No Scale
	A－04

8の3 耐震改修工事 鉄筋工事

先組み工法等
・ 柱・梁主筋の継手を同一箇所に設ける
鉄筋の定着長さ
・ 改修標準仕様書(表8.3.4)による
・ （表8.3.4）のフックありの定着長さを確保できない場合の折曲げ定着の方法　図示（図面番号：　　　）
・ 図示（図面番号：　　　）
機械式定着工法　適用箇所（　　　）　種類（　　　）
帯筋組立の形、継手及び定着
・ 図示（図面番号：　　　）

5 鉄筋のかぶり厚さ及び間隔 (8.3.5) (表8.3.6)
鉄筋及び溶接金網の最小かぶり厚さ　・（　　　）mm

6 各部配筋
・ 図示（図面番号：　　　）

7 ガス圧接 (8.3.8)
圧接完了後の試験
超音波探傷試験　・ 行う　・ 行わない

(現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事及び鉄骨ブレースの設置工事等)
8 割裂補強筋 (8.21.6) (8.22.7)
割裂補強筋の適用

種類	材料	材種		本数・ピッチ	適用箇所
・スパイラル筋	・鉄筋コンクリート用棒鋼 ・（　　）	・ R235 ・（　） ・（　）	・ 6Φ ・ 9Φ ・（　）	スパイラルの径(mm)（　　） スパイラルのピッチ(mm)（　　）	・図示 (図面番号：　)
・はしご筋	・鉄筋コンクリート用棒鋼(異形鉄筋) ・（　　）	・ 295 ・（　）	・ 10 ・（　）	壁内方向筋（　　） 壁面外方向筋（　　）	

9 鉄筋の機械式継手及び溶接継手 (8.4.2) (8.4.3)
・ 機械式継手
種類（　　　）　適用箇所（　　　）
性能（　　　）　鉄筋相互のあき（　　　）mm
試験項目（　　　）　方法（　　　）
不合格となった継手部への措置等（　　　）

・ 溶接継手
工法（　　　）
性能（　　　）　鉄筋相互のあき（　　　）mm
試験対象（　　　）　適用箇所（　　　）
不合格となった溶接部への措置等（　　　）

8の4 耐震改修工事 コンクリート工事

(コンクリート工事一般事項)
コンクリートの類別
・ Ⅰ類　・ Ⅱ類

1 コンクリートの種類及び強度 (8.1.3) (8.1.4)
普通コンクリートの設計基準強度

設計基準強度Fc [N/mm2]	適用範囲	気乾単位容積質量	スランプ
・ 24		・2.3t/m3程度	
・（　　）			

(8.9.1) (8.9.2) (表8.9.1)
軽量コンクリートの設計基準強度

設計基準強度Fc [N/mm2]	種類	適用箇所	気乾単位容積質量	スランプ
・	・ 1種 ・ 2種			
・（　　）				

2 構造体コンクリートの仕上り (8.1.4) (表8.1.4) (表8.1.5)
合板せき板を用いる場合の打放し仕上げの種別
・ A種　・ B種　・ C種
コンクリートの仕上りの平たんさ
・ a種　・ b種　・ c種

(コンクリート)
3 コンクリートの材料 (8.2.5) (表8.2.3)
セメントの種類
・ 普通ポルトランドセメント
・ 高炉セメントA種
・ シリカセメントA種
・ フライアッシュセメントA種
・（　　　）
・ 高炉セメントB種及びフライアッシュセメントB種
適用箇所（　　　）
骨材
アルカリシリカ反応性による区分
・ A
・ B
・ 特殊な骨材の使用
・ フェロニッケルスラグ骨材
・ 銅スラグ細骨材
・ 電気炉酸化スラグ骨材
・ 再生骨材H（普通エコセメントを使用するコンクリートに限る）

4 混和材料 (8.2.5)
・ 混和剤
混和剤の種類
・ 改修標準仕様書(8.2.5)(4)(ｱ)による
・ 図示（図面番号：　　　）
・ 混和材
混和材の種類
・ 改修標準仕様書(8.2.5)(4)(ｲ)による
・ 図示（図面番号：　　　）

5 調合管理強度 (8.2.5) (8.8.3) (8.10.2)
構造体強度補正値（S）
・ 3N/mm2　・ 6N/mm2　・（　　　）

6 型枠 (8.2.7) (8.7.8)
材料
・ 複合合板（厚さ　・ 12mm　・（　　））
スリーブ
・ 材種（　　　）　規格（　　　）
型枠存置期間及び取外し
・ 普通エコセメント使用の場合の最小存置期間（　　　）

7 暑中コンクリート (8.10.2)
スランプ
・ 21cm　・（　　　）
構造体強度補正値（S）
・ 0N/mm2　・ 3N/mm2　・ 6N/mm2　・（　　　）

8 無筋コンクリート (8.11.1)
コンクリートの種類
・ 普通コンクリート　・（　　　）
設計基準強度
・ 18N/mm2　・（　　　）
スランプ
・ 15cm　・18cm　・（　　　）

(現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事、溶接金網巻き工法及び溶接閉鎖フープ巻き工法)
9 コンクリートの打込み工法等 (8.21.8) (8.23.5)
部位別のコンクリートの打設工法の指定

補強工法	打設工法	部位
現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事	・流込み工法 改修標準仕様書(8.21.8)(1)(ｱ)及び(2)	・全ての増設壁 ・図示（図面番号：　） ・（　）
	・圧入工法 改修標準仕様書(8.21.8)(1)(ｲ)及び(3)	・全ての増設壁 ・図示（図面番号：　） ・（　）
	・工法指定なし	・全ての増設壁 ・図示（図面番号：　） ・（　）
	・（　）	・図示（図面番号：　） ・（　）
鉄筋コンクリート柱の溶接金網巻き工法及び溶接閉鎖フープ巻き工法	・流込み工法 改修標準仕様書(8.21.8)(1)(ｱ)及び(2)	・全ての増設壁 ・図示（図面番号：　） ・（　）
	・圧入工法 改修標準仕様書(8.21.8)(1)(ｲ)及び(3)	・全ての増設壁 ・図示（図面番号：　） ・（　）
	・工法指定なし	・全ての増設壁 ・図示（図面番号：　） ・（　）
	・（　）	・図示（図面番号：　） ・（　）

(8.23.6)
柱頭柱脚の隙間部間の型枠
・ 発泡プラスチック保温材等を埋込む
・（　　　）
柱頭柱脚の隙間寸法
・ 図示（図面番号：　　　）
打ち込みコンクリート又はグラウト材の厚さ
・ 図示（図面番号：　　　）　・ 60mm　・（　　　）

10 増設壁工事後の仕上げ (8.21.10) (8.23.7)
・ 図示（図面番号：　　　）

8の5 耐震改修工事 あと施工アンカー工事

(あと施工アンカー)
1 あと施工アンカーの材料 (8.2.4) (表8.2.2)
種類
・ 金属系　セットの方式　・ 本体打込み式（・ 改良型　・ 従来型）
径及び埋込み長さ　・ 図示（図面番号：　　）
引張耐力　・ 図示（図面番号：　　）
せん断耐力　・ 図示（図面番号：　　）
接合筋の種類・径・長さ　・ 図示（図面番号：　　）
・ 接着系　カプセル型回転　・ 打撃式　・ 有機系　・ 無機系
径及び埋込み長さ　・ 図示（図面番号：　　）
引張耐力　・ 図示（図面番号：　　）
せん断耐力　・ 図示（図面番号：　　）
アンカー筋の種類　・ 図示（図面番号：　　）
アンカー筋の新設壁内への定着長さ　・ 図示（図面番号：　　）
あと施工アンカーの性能確認試験　・ 行う　・ 行わない

2 あと施工アンカーの施工 (8.12.4) (8.12.6) (8.12.7)
穿孔
埋込み配管等の探査の方法
・ 鉄筋探知機(金属探知機)により検査し、鉄筋、配管類の位置に墨出しを行う。
・ はつり出しによる。
・（　　　）
あと施工アンカーの施工確認試験　・ 実施する　・ 実施しない
試験方法　・ 引張試験機による引張試験　・（　　　）
1ロットの単位　・ 1日に施工されたものの径及び仕様ごと　・（　　　）
試験の箇所数　・ 1ロットに対し3本（無作為）　・（　　　）
確認強度　・（　　　）

(場所打ちコンクリート壁の増設工事)
3 シアコネクター
場所打ちコンクリート壁の打増部に用いる既存部とのシアコネクタ
種類　・ 金属系あと施工アンカーの異形差筋アンカー
　　　・ 接着系あと施工アンカーの異形差筋アンカー
径[mm]　・ D10
長さ[mm]　・ 増打壁厚－40　・（　　　）
彫込み深さ[mm]　・ 5d(d: シアコネクタの径)以上　・（　　　）
間隔[mm]　・ 500×500
シアコネクタとセパレーターの兼用　・ 兼用してもよい　・ 兼用しない　・（　　　）

8の6 耐震改修工事 鉄骨工事

1 鉄骨製作工場 (8.1.5)
㈱日本鉄骨評価センター又は㈱全国鉄骨評価機構の「鉄骨製作工事の性能評価基準」に定めるグレードとして国土交通大臣から認定を受けた工場又は同等以上の能力のある工場
・ J　・ R　・ M　・ H　・ S

2 鉄骨製作工場における施工管理技術者 (8.1.6)
施工管理技術者（鉄骨製作管理技術者、鉄骨工事管理責任者等）の配置
・ しない　・ する

3 鋼材 (8.2.8)
種類・形状及び寸法　・ 図示（図面番号：　　　）

4 高力ボルト (8.2.9) (8.14.2) (8.14.7)
高力ボルトの適用
・ トルシア形高力ボルト2種（S10T）
・ JIS形高力ボルト2種（F10T）
・ 溶融亜鉛めっき高力ボルト1種（F8T相当）
ねじの呼び
・ 図示（図面番号：　　　）
すべり試験
・ 行う（試験方法等　図示：図面番号　　　）
JIS形・ナット回転法かつボルト長がねじの呼びの5倍を超える場合の回転量
・（　　　）

5 溶接材料 (8.2.10)
・ 改修標準仕様書(8.2.10)(1)(2)以外の溶接材料
材料及び使用箇所　・ 図示（図面番号：　　　）

6 仮組 (8.13.10)
仮組の実施
・ 実施する（　　　）　・ 実施しない

7 溶接作業を行う技能資格者 (8.15.3)
溶接作業における技能資格者の技量付加試験
・ 実施する（　　　）　・ 実施しない

8 溶接の準備 (8.15.4)
開先の形状　・ 図示（図面番号：　　　）

9 溶接施工 (8.15.7)
鋼製エンドタブの切断　・ 適用箇所　図示（図面番号：　　　）
切断面の仕上げ　・（　　　）
鋼製エンドタブに代わるその他の工法
鋼製エンドタブに代わるその他の工法については、代替エンドタブ（セラミックタブ又はフラックスタブ）を用いたものとし、工法の採用にあたっては、以下の項目の両方とも満足することを条件とし、監督員の承諾を受けること。
1. 相当数の代替エンドタブによる溶接を行ったことがある工場での製作であること。
2. 製作工場がJ、R、Mグレードの場合は、溶接技能者がNPO法人日本エンドタブ協会による固形タブに係るエンドタブ施工講習修了者（溶接技能者・A級以上）又はAW検定協議会による代替エンドタブ技量認定資格者とすること。また、製作工場がH、Sグレードの場合は、溶接技能者がAW検定協議会による代替エンドタブ技量認定資格者とすること。
板厚が異なる場合の突合せ継手溶接部
・ 低応力高サイクル疲労を受ける部位　図示（図面番号：　　　）
スカラップの形状　・ 図示（図面番号：　　　）

10 溶接部の試験 (8.15.12)
溶接部の外観試験　・ 試験方法（　　　）　・ 確認方法（　　　）
完全溶込み溶接部の超音波探傷試験
工場溶接の場合
・ 全数試験とする
・ 公共建築工事標準仕様書(令和7年度版)(7.6.12)(b)による。
平均出検品質限界(AOQL)　・ 4.0%　・ 2.5%　・（　　　）
検査水準　・ 第6水準　・（　　　）
ロットの構成（　　　）
工事現場溶接の場合
・ 全数試験とする
・ 公共建築工事標準仕様書(令和7年度版)(7.6.12)(b)による。
平均出検品質限界(AOQL)　・ 4.0%　・（　　　）

11 鉄骨の錆止め塗装 (8.17.2) (8.17.4)
鉄骨鉄筋コンクリート造の鋼製スリーブの内面（鉄骨に溶接されたものに限る）
・ 改修標準仕様書(7.4.2)(表7.4.1)（　　）種
耐火被覆材の接着する面の塗装範囲　・図示（図面番号：　　　）
・ 改修標準仕様書(7.4.2)(表7.4.1)（　　）種
耐火被覆材の接着する面以外の塗装範囲　・図示（図面番号：　　　）

12 耐火被覆の種類及び性能 (8.18.2) (8.18.3)

部位	種類	材料・工法	耐火性能

13 ブレース設置工事後の仕上げ (8.22.9)
・ 図示（図面番号：　　　）

14 スタッド (8.2.11)
スタッドの種類　・（　　　）

8の7 耐震改修工事 グラウト工事

(グラウト工事)
1 モルタル及びグラウト材 (8.2.6) (8.2.12) (表8.2.5) (表8.2.10)
構造体用モルタル
・ 改修標準仕様書(8.2.6)及び(8.2.12)による。
無収縮モルタル
・ 改修標準仕様書(8.2.12)(1)による
・（　　　）
グラウト材
・ 改修標準仕様書(8.2.12)(2)による。

(現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事及び鉄骨ブレースの設置工事等)
増設の現場打ち鉄筋コンクリート壁と既存構造体との隙間の処置方法

部位	処理方法	備考
・ 増設壁の上部	・ グラウト材を注入 ・（　）	・ 寸法は図示による
・（　）	・（　）	・（　）

2 既存構造体との取合部の処理方法 (8.21.9) (8.22.7)

8の8 耐震改修工事 柱補強工事

(連続繊維補強工事)
1 連続繊維シート等による工法 (8.24.1)
連続繊維による補強、補修工法
・ (財)日本建築防災協会の評価を受けた工法とする。
・（　　　）

2 連続繊維シート及び含浸接着樹脂等の材料 (8.2.13)
連続繊維の材料
・（　　　）
工法
・（　　　）
引張強度（含浸硬化後）
・（　　　）
ヤング係数（含浸硬化後）
・（　　　）

3 連続繊維シートの施工準備
仕上げモルタルの除去
・ 既存構造躯体面まで除去する
・ モルタル除去は行わない
・（　　　）
既存モルタルの圧縮強度測定
・ 行う（　　　）
・ 行わない
ひび割れ部の改修工法
・ 樹脂注入工法
・ Uカットシール材充填工法

備考

NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title: 令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title: 特記仕様書(改修)05

代表	設計担当者			
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 國分恵之	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.327089 倉田和彦	二級建築士 No.10648 伊藤大智

DATE 2025 — 11
SCALE No Scale
A－05

8の8 耐震改修工事 柱補強工事

4 鋼板巻き工法及び帯板巻き付け工法
(8.23.6)

柱頭柱脚の除間寸法
・ 図示（図面番号：　　）

5 耐震補強後の仕上げ
(8.23.7)
(8.24.7)

・ 図示（図面番号：　　）

6 炭素繊維シートの施工

炭素繊維の目付量
・ 図示（図面番号：　　）
・ 200g/m2
・ 300g/m2
・（　　）

炭素繊維シートの巻き数
・ 図示（図面番号：　　）
・ 1 巻き
・ 2 巻き
・（　　）

7 連続繊維補強材の強度試験
(8.24.6)

引張強度試験
・ 実施する（JIS A1191に準拠する）
試験数量（　　）
・ 実施しない

付着強度試験
・ 実施する（JIS A6909に準拠する）
試験数量（　　）
・ 実施しない

耐震スリットの種類及び形状
完全スリットの形状

8の9 耐震補強工事 スリット新設工事 免震改修工事 制振改修工事

（耐震スリット新設工事）
1 スリットの種類
(8.25.1)
(8.25.2)

耐震スリットの種類及び形状
完全スリットの形状

	一般型	一重せん断型	
記号			
形状	・ 図示（図面番号：　　）	・ 図示（図面番号：　　）	
幅W (mm)	・ 図示（図面番号：　　） ・（　　）	・ 図示（図面番号：　　） ・（　　）	
既存鉄筋の処理	・既存鉄筋はつり出し ・切断してよい ・（　　）	・切断してよい ・（　　）	

部分スリットの形状

	片側スリット	両面スリット	
記号			
形状	・ 図示（図面番号：　　）	・ 図示（図面番号：　　）	
幅W (mm)	・ 図示（図面番号：　　） ・（　　）	・ 図示（図面番号：　　） ・（　　）	
目地部の残存厚さ	・ 壁厚の1/2以下かつ70mm以下	・ 壁厚の1/2以下かつ70mm以下	
t1 (mm)	・（　　）	・（　　）	
既存鉄筋の処理	・ 存置する ・ 既存鉄筋はつり出し ・ 切断してよい ・（　　）	・ 存置する ・ 切断してよい	

2 スリットの施工

スリット部の配管等の調査
範囲 ・ スリット新設部に伴う鉄筋コンクリートの撤去範囲全て。
・ 図示（図面番号：　　）
・（　　）
方法 ・ 鉄筋探査機（金属探知器）により探査し、鉄筋、配管類の位置に墨出しを行う。
スリットの逃げ位置
壁上端部 ・ 梁との接合部 ・（　　）
壁の柱きわ部 ・ 柱の仕上げを逃げたきわ部 ・（　　）
壁下端部 ・ 床仕上げ上部 ・ 床体上部 ・（　　）
撤去部の補修
・ 図示（図面番号：　　）
充填材
・ 耐火材 使用箇所（　　） 仕様（　　）
・ 遮音材 使用箇所（　　） 仕様（　　）

3 免震・制振改修
(8.26.1)～
(8.27.9)

免震改修、制振改修に関する仕様は、図示する。

8の10 その他工事

1 土工事
(8.28.2)
(8.28.3)

既存杭の撤去
・ 図示（図面番号：　　）
埋戻し及び盛土の材料及び工法
・Ａ種 ・Ｂ種 ・Ｃ種 ・Ｄ種
建設発生土の処理
建設発生土は、土砂等の崩落、飛散又は流出による災害の防止及び生活環境の保全上支障が生じないよう、
関係法令等に基づき適正に処理すること。
・現場内利用できる ・仮置き場所（　　） ・運搬距離（　　Km ）
・現場内利用できない
・受入地指定 受入地の条件
・受入先、施工条件、特定条件等 （図面番号：　　）
・運搬距離（　　Km）
・受入料金あり ・受入料金なし
・受入地未定につき別途協議する。 暫定運搬距離（　　Km ）

2 地業工事
(8.28.4)

杭の施工監理
杭工事特記仕様書による。
適用基準
本特記事項に個別に記載の適用基準に加え、以下の基準を適用する。
国土交通省告示第468号 「基礎ぐい工事の適正な施工を確保するために講ずべき措置」 （平成28年3月4日）
施工記録
受注者は、杭の施工期間中は、1 週間ごとに、その週に施工した杭の施工記録を取りまとめ、翌週以内に監督員に、
工事打合せ簿を添付したうえで提出し、確認を受けること。また電流値が記録されたチャート紙等の原本を合わせて提示し、
必ず監督員の確認を受けること。
なお、取得すべき施工記録が取得できない場合に、当該施工記録に代替する記録を確保するための手法については、
施工計画書に明記しておくこと。

根拠資料
共通仕様書、特記仕様書及びその他基準書等の定めにより作成した施工管理資料の根拠となる資料（施工記録の原本、
チャート紙、電子的な記録やプリントアウト紙等）は、受注者において全て適切に管理し、保管しなければならない。
保管期間は契約書第３１条第４項又は第５項（第３８条においてこれらの規定を準用する場合を含む。）の規定によ
る引渡しを受けた日から１０年とする。
また、発注者から請求があった場合は、速やかにこれらを提出または提示しなければならない。
試験杭及び試験掘
・ 試験杭 位置、本数及び寸法は図示(図面番号： ）による。
・ 試験掘 位置、本数及び寸法は図示(図面番号： ）による。
杭の支持層
支持層の位置、土質、杭の根入れ長さ ・ 図示(図面番号： ） ・（　　）
水平方向の位置ずれの精度
・（　　）mm以下
杭の載荷試験
試験方法 ・ 鉛直載荷 ・ 水平載荷 ・（　　）
試験の方法及び報告書の記載は、敷地調査共通仕様書による。
位置 ・ 図示(図面番号： ） 載荷荷重 （　　kN）
報告書 ・ 提出部数 2部
地盤の載荷試験
試験方法 ・ 平板載荷 ・（　　）
試験の方法及び報告書の記載は、敷地調査共通仕様書による。
位置 ・ 図示(図面番号： ） 載荷荷重 （　　kN）
報告書 ・ 提出部数 2部
杭地業の工法、寸法
・図示（図面番号： ）
杭頭処置
・行う ・行わない
砂利及び砂地業
範囲 ・ 図示（図面番号： ） 厚さ（mm） ・ 60 ・（　　）
捨てコンクリート地業
範囲 ・ 図示（図面番号： ） 厚さ（mm） ・ 50 ・（　　）

9 環境配慮改修工事

1 石綿含有建材の除去工事
(9.1.1)

⊙ 石綿粉じん濃度測定
測定時期、場所及び測定点

適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定点 (各施工箇所ごと)
・	測定1	処理作業前	処理作業室内	計　箇所
⊙	測定2		調査対象室外部の付近	計 1 箇所
⊙	測定3	処理作業中	処理作業室内	計 1 箇所
・	測定4		負圧・除じん装置の排出吹出し口	出口吹出し風速1m/s以下の位置 計　箇所
⊙	測定5		処理作業室外（敷地境界）	計 1 箇所
⊙	測定6	処理作業後（シート養生中）	処理作業室内	計 1 箇所
・	測定7	処理作業後シート撤去	処理作業室内	計　箇所
・	測定8	1週間後1週間以降	調査対象室外部の付近	計　箇所

測定方法

	測定 3	測定 1,2,4,6,7,8	測定 5
メンブレンフィルタ直径(mm)	25	25	47
試料の吸引流量(L/min)	・1 ・（　）	・5 ・（　）	・10 ・（　）
試料の吸引時間(min)	・5 ・（　）	・120 ・（　）	・240 ・（　）

(9.1.3)
・ 石綿含有吹付け材の除去
除去対象範囲 ・ 図示（図面番号： ）
除去工法 ・ 改修標準仕様書9.1.3(2)(ｱ)による ・（　　）
除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止
・ 湿潤化 ・ 固形化
除去した石綿含有吹付け材等の処分
・ 埋立処分（管理型最終処分場） ・ 中間処理（溶融又は無害化による）

(9.1.4)
・ 石綿含有保温材等の除去
除去対象範囲 ・ 図示（図面番号： ）
除去方法 ・ 改修標準仕様書9.1.4(1)による ・（　　）
除去した石綿含有保温材等の処分
・ 埋立処分（管理型最終処分場） ・ 中間処理（溶融又は無害化による）

(9.1.5)
・ 石綿含有成形板の除去
除去対象範囲 ・ 図示（図面番号： ）
石綿含有せっこうボードの処分
・ 埋立処分（管理型最終処分場）
石綿含有せっこうボードを除く石綿含有成形板の処分
・ 埋立処分（安定型最終処分場） ・ 中間処理（溶融又は無害化による）

(9.1.6)
・ 石綿含有仕上塗材の除去
除去対象範囲 ・ 図示（図面番号： ）
除去工法 ・（　　）
除去した石綿含有仕上塗材等の処分
・ 埋立処分（安定型最終処分場） ・ 中間処理（溶融又は無害化による）
汚泥としての処理 ・ 必要 ・ 不要
※大気汚染防止法および石綿障害予防規則に加え、「建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい
防止対策徹底マニュアル(令和7年3月訂正事項を反映）」に基づき適切に処理すること。
・ 除去等作業の結果報告
除去等作業が終了したときは環境省令で定めるところにより、その結果を遅滞なく発注者に書面で報告すること。

2 外断熱改修工事
(9.2.2)

断熱材

種類	厚さ[mm]
・ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材	
・押出法ポリスチレンフォーム断熱材 （スキンなし）	
・硬質ウレタンフォーム断熱材	
・フェノールフォーム断熱材	
・ロックウール断熱材	
・グラスウール断熱材	
・（　　）	

施工箇所
・ 図示（図面番号： ） ・（　　）
外装材

種類	防火性能	備考
・		

(9.2.3)
既存外壁の措置
既存外壁仕上げ材の撤去 ・ あり ・ なし
下地面の清掃 ・ 行う ・ 行わない
欠損部の改修工法 ・ 充填工法 ・ モルタル塗替え工法 ・（　　）

(9.2.4)
工法
通気層の有無 ・ あり（　　mm） ・ なし
断熱材の施工 ・ 断熱材製造所の仕様による ・（　　）
外装材の施工 ・ 外装材製造所の仕様による ・（　　）
建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法
・ 適用する（建築基準法に基づき定まる風圧力の（ ・ 1 ・ 1.15 ・ 1.3）倍の風圧力に対応した工法）
・ 適用しない
不陸等の下地調整 ・ 行う

3 断熱・防露改修工事
(9.3.2)

・ 断熱材打込み工法

種類	厚さ[mm]
・ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材	
・押出法ポリスチレンフォーム断熱材 （スキンなし）	
・硬質ウレタンフォーム断熱材	
・フェノールフォーム断熱材	
・（　　）	

施工箇所 ・ 図示（図面番号： ） ・（　　）

(9.3.3)
・ 断熱材現場発泡工法
断熱材の種類 ・ Ａ種１ ・ Ａ種１Ｈ ・（　　）
厚さ（mm） ・ 25 ・ 30 ・（　　）
施工箇所 ・ 図示（図面番号： ）
・ 現場発泡断熱材
（品質・性能）
工事建築材料等品質性能表による
（試験方法）
工事建築材料等品質性能表による

(9.3.4)
・断熱材後張り工法

種類	せっこうボード等の張り付け	厚さ [mm]
・ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材	・有 ・無	
・押出法ポリスチレンフォーム断熱材	・有 ・無	
・硬質ウレタンフォーム断熱材	・有 ・無	
・フェノールフォーム断熱材	・有 ・無	
・（　　）	・有 ・無	

施工箇所 ・図示（図面番号： ） ・（　　）

4 屋上緑化改修工事
(9.4.1)
(9.4.2)

植栽基盤及び材料
屋上緑化軽量システム
・ 適用する ・ 適用しない
芝及び地被類の樹種並びに種類等 ・ 図示（図面番号： ） ・（　　）
見切り材、舗装材、排水孔、マルチング材等 ・ 図示（図面番号： ） ・（　　）

(9.4.3)
工法
建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法
・ 適用する（建築基準法に基づき定まる風圧力の（ ・ 1 ・ 1.15 ・ 1.3）倍の風圧力及び構造荷重に対応した工法）
・ 適用しない
かん水装置 ・ 設置する（種類 ・ ）
既存保護層の撤去 ・ 行う ・ 行わない

5 透水性アスファルト舗装改修工事
(9.5.2)～
(9.5.7)
(9.5.9)

既存舗装の撤去及び再利用 ・ 図示（図面番号： ） ・（　　）
路床
路床の材料

種別	材料	厚さ[mm]
・盛土	・Ａ種 ・Ｂ種 ・Ｃ種 ・Ｄ種 ・建設汚泥から再生した処理土	・図示（図面番号： ） ・（　　）
・凍上抑制層	・再生クラッシャラン ・クラッシャラン ・切込み砂利 ・川砂、海砂又は良質な山砂 （7μm5ろい通過量10%以下） ・（　　）	・図示（図面番号： ） ・（　　）
・フィルター層	・砂 ・（　　）	・図示（図面番号： ） ・（　　）

路床安定処理
・ 添加材料による安定処理
種類 ・ 普通ポルトランドセメント ・ 高炉セメントＢ種 ・ フライアッシュセメントＢ種
・ 生石灰（・特号 ・１号） ・ 消石灰（・特号 ・１号）
添加量（　　kg/m2）（目標CBR ・５以上 ・ ）
・ ジオテキスタイル
単位面積質量 ・ 60g/m2以上 ・（　　）
厚さ[mm] ・ 0.5～1.0 ・（　　）
引張強さ ・ 98N/5cm（10kgf/5cm）以上 ・（　　）
透水係数 ・ 1.5×10⁻³cm/sec 以上 ・（　　）
試験
路床土の支持力比（ＣＢＲ）試験 ・ 行う ・ 行わない
路床締固め度の試験 ・ 行う ・ 行わない
現場ＣＢＲ試験 ・ 行う ・ 行わない
路盤
路盤の構成及び厚さ ・ 図示（図面番号： ） ・（　　）
路盤材料 ・ 再生材のクラッシャラン
・ クラッシャラン鉄鋼スラグ
・ 図示（図面番号： ）
・（　　）
試験
路盤締固め度の試験 ・ 行う ・ 行わない
舗装

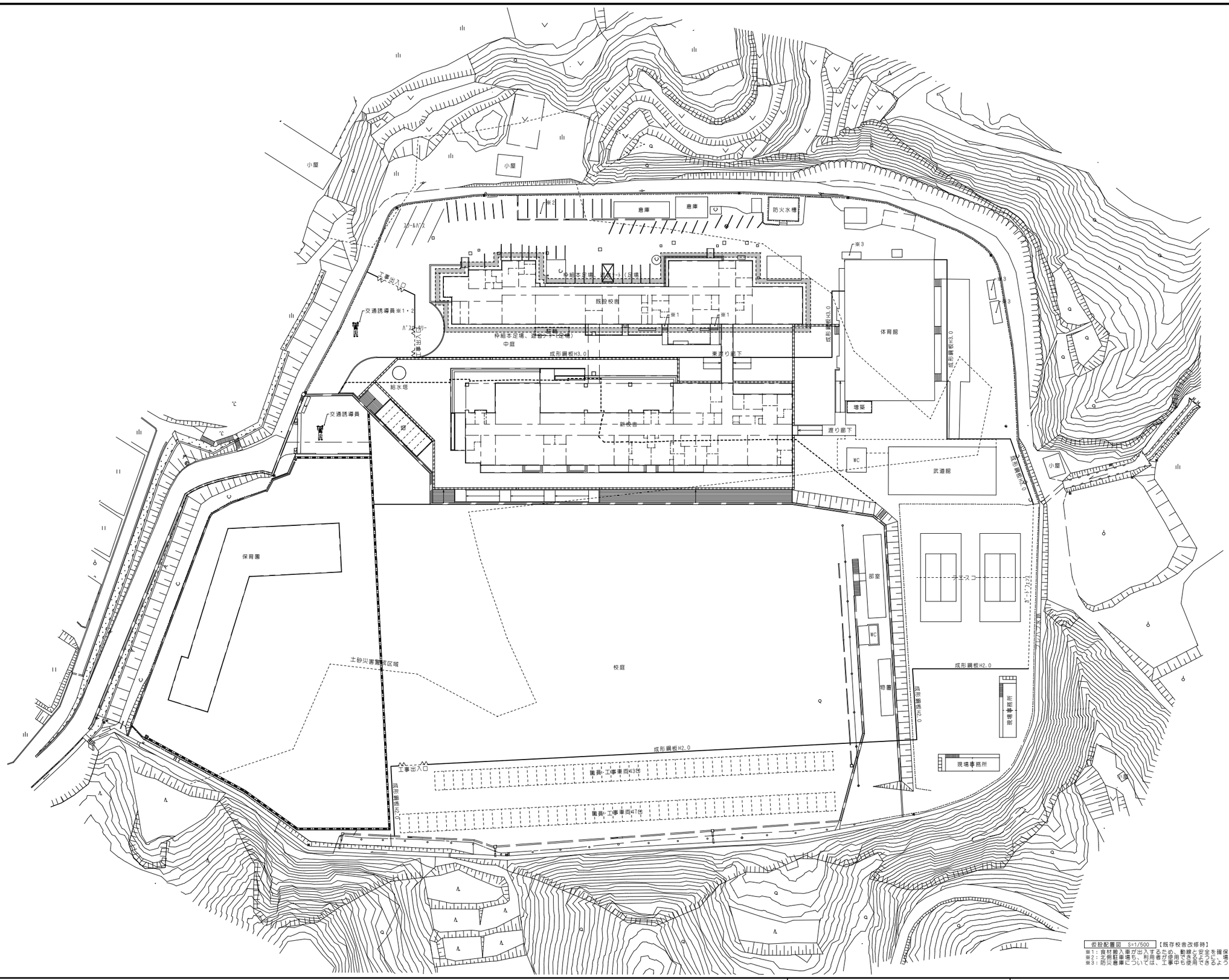
材料	厚さ[mm]
ストレートアスファルト	・図示（図面番号： ） ・（　　）

試験
開粒度アスファルト混合物等の抽出試験 ・ 行う ・ 行わない
舗装の平たん性 ・ 著しい不陸がないもの ・（　　）

備考

NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title	特記仕様書(改修)06
代表	一級建築士 No.265708 出口基樹
設計担当者	一級建築士 No.215609 藤谷泰之 / 一級建築士 No.265708 出口基樹 / 一級建築士 No.327090 難田和彦 / 二級建築士 No.10648 伊藤大智
DATE	2025 － 11
SCALE	No Scale
	A－06



仮設配置図　S=1/500　【既存校舎改修時】

※1：食材搬入車が出入するため、動線と安全を確保すること。
※2：北側駐車場も、利用者が使用できるように、場所と安全を確保する。
※3：防災倉庫については、工事中も使用できるようにすること。

備考	

NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title	仮設配置図
DATE	2025 － 11
SCALE	A1:1/500 A3:1/1000
代表	一級建築士 No.265708 出口基樹
設計担当者	一級建築士 No.215909 國分啓之 / 一級建築士 No.265708 出口基樹 / 一級建築士 No.327089 森田和彦 / 二級建築士 No.10648 伊藤大智
	A－07

■ 建築主	住所 氏名 代表者名	
■ 工事種別		・新築　・増築　・改築　・移転　・用途変更　・大規模の修繕　⊙ 改修
■ 工事期間		日間
■ 敷地概要	1．地名地番	三重県度会郡南伊勢町東宮　地内
	2．敷地面積	30,000.00 ㎡
	3．道　路	幅員 4.0 m
	4．敷地状況	平坦
	5．用途地域	・第１種低層住居専用地域　・第２種低層住居専用地域　・第１種中高層住居専用地域　・第２種中高層住居専用地域　・第１種住居地域　・第２種住居地域 ・準住居地域　・近隣商業地域　・商業地域　・準工業地域　・工業地域　・工業専用地域　・用途地域無指定　⊙ 都市計画区域外　・市街化調整区域
	6．防火地域	・防火　・準防火　⊙ 無指定　・法２２条区域
	7．高度地区	
	8．日影規制	・有　⊙無
	9．その他の規制	・下水道処理区域外
■ 建物概要	1．棟　名	既存校舎
	2．主用途	小中学校
	3．階　数	地上3階
	4．建物高さ	最高の高さ 16.870 m　最高の軒高 11.400 m
	5．面　積	建築面積　1,441.82 m2 1F床面積　1,441.82 m2（室内面積：1,239.20 m2） 2F床面積　1,080.11 m2（室内面積：1,080.11 m2） 3F床面積　1,080.11 m2（室内面積：1,080.11 m2） RF床面積　34.08 m2（室内面積：34.08 m2） 延床面積　3,636.12 m2（室内面積：3,433.50 m2）
■ 構造概要	1．構造種別	⊙ ＲＣ造　・Ｓ造　・ＳＲＣ造　・木造
	2．杭地業	・既製杭　・場所打杭　・地盤改良
	3．基　礎	⊙ 独立基礎　・布基礎　・べた基礎
	4．その他	
■ 設備概要		各設備特記仕様書による ⊙ 本工事　（⊙ 電気設備工事　⊙ 機械設備工事　・浄化槽設備工事 ） ・別途工事　（・電気設備工事　・機械設備工事　・浄化槽設備工事 ）

■ 耐火性能ﾘｽﾄ

部位	法規技術的基準：「耐火建築物」	材料耐火性能仕様	告示番号・認定番号
・壁　（既存壁）	1時間耐火構造	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	建告第1399号
FP1:新設間仕切壁・既存開口部塞ぎ	1時間耐火構造	軽鉄下地W100、GB-R-Ht9.5+GB-Ft12.5を両面張り	FP060NP-0448(1)
FP2:新設間仕切壁（DW･教材庫3）	1時間耐火構造	軽鉄下地W100、GB-Ft21+21を片面張り	FP060NP-0007
・梁	1時間耐火構造	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	建告第1399号
・柱	1時間耐火構造	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	建告第1399号
・床	1時間耐火構造	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	建告第1399号
・屋根	30分間耐火構造	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	建告第1399号
・階段	30分間耐火構造	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	建告第1399号

■ 外部仕上

場所			記号	仕上内容	認定番号	備考
屋根	屋上 庇	改修無し		ｱｽﾌｧﾙﾄ防水の上､押えｺﾝｸﾘｰﾄ		
	笠木 小庇	改修前	G01	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ、ｶﾗｰｺｰﾄ仕上		
		改修後	G11	水洗い、下地調整の上、DP塗		
樋	竪樋	改修前	G02	塩ﾋﾞφ100、OP塗		
		改修後	G12	高圧洗浄、下地調整の上、DP塗		
軒天	軒天	改修前	G03	ｹｲｶﾙ板目透、VP塗、軽鉄下地W25		
		改修後	G13	高圧洗浄、下地調整の上、DP塗		
	職員玄関庇軒天	改修前	G04	ｶﾗｰｱﾙﾐｽﾊﾟﾝﾄﾞﾚﾙ、軽鉄下地W25		
		改修後		高圧洗浄		
外壁	外壁・庇幕板	改修前	G05	複層塗材吹付、ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ下地		
		改修後	G14	高圧洗浄、下地調整の上、複層塗材E(ﾌｯ素)		
	西面外壁（一部）	改修前	G06	せっ器質小口ﾀｲﾙ、ﾓﾙﾀﾙ下地		
		改修後	G15	既存のまま		
	巾木	改修前	G07	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上		
		改修後		水洗い		
床	職員玄関ﾎﾟｰﾁ	改修前	G08	研ぎ出し､御影石段鼻		
		改修後		水洗い		
	昇降口ﾎﾟｰﾁ 犬走り	改修前	G09	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上		
		改修後		水洗い		
その他						
				・既存の仕上下地のうち、目視により不明な部分は想定により記載。		

特記事項
- ・ｻｯｼ廻りのｼｰﾘﾝｸﾞについては、撤去の上新設を行う
- ・外壁目地部はｼｰﾘﾝｸﾞ撤去の上ｼｰﾘﾝｸﾞ(PU-2)新設
- ・外壁改修は、施工数量調査を行う。

【施工数量調査】
- ・調査項目:ｸﾗｯｸ、剥がれ及び剥落部、浮き部
- ・調査方法：打診、目視、ｸﾗｯｸｽｹｰﾙ等
- ・報告書：2部(補修方法別に調査数量を集計する)

【外壁ｸﾗｯｸ補修仕様】
- ・1mm以上のひび割れ補修：Uｶｯﾄｼｰﾙ充填工法
- ・1mm未満のひび割れ補修：自動式低圧ｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法
- ・ｱﾝｶｰﾋﾟﾝﾆﾝｸﾞ部のｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法　（16本/m2、25ml/穴　25本/m2、25ml/穴）
- ・欠損部改修工法：鉄筋防錆処理の上、樹脂ﾓﾙﾀﾙ充填

※各種申請及び届出を行うこと。

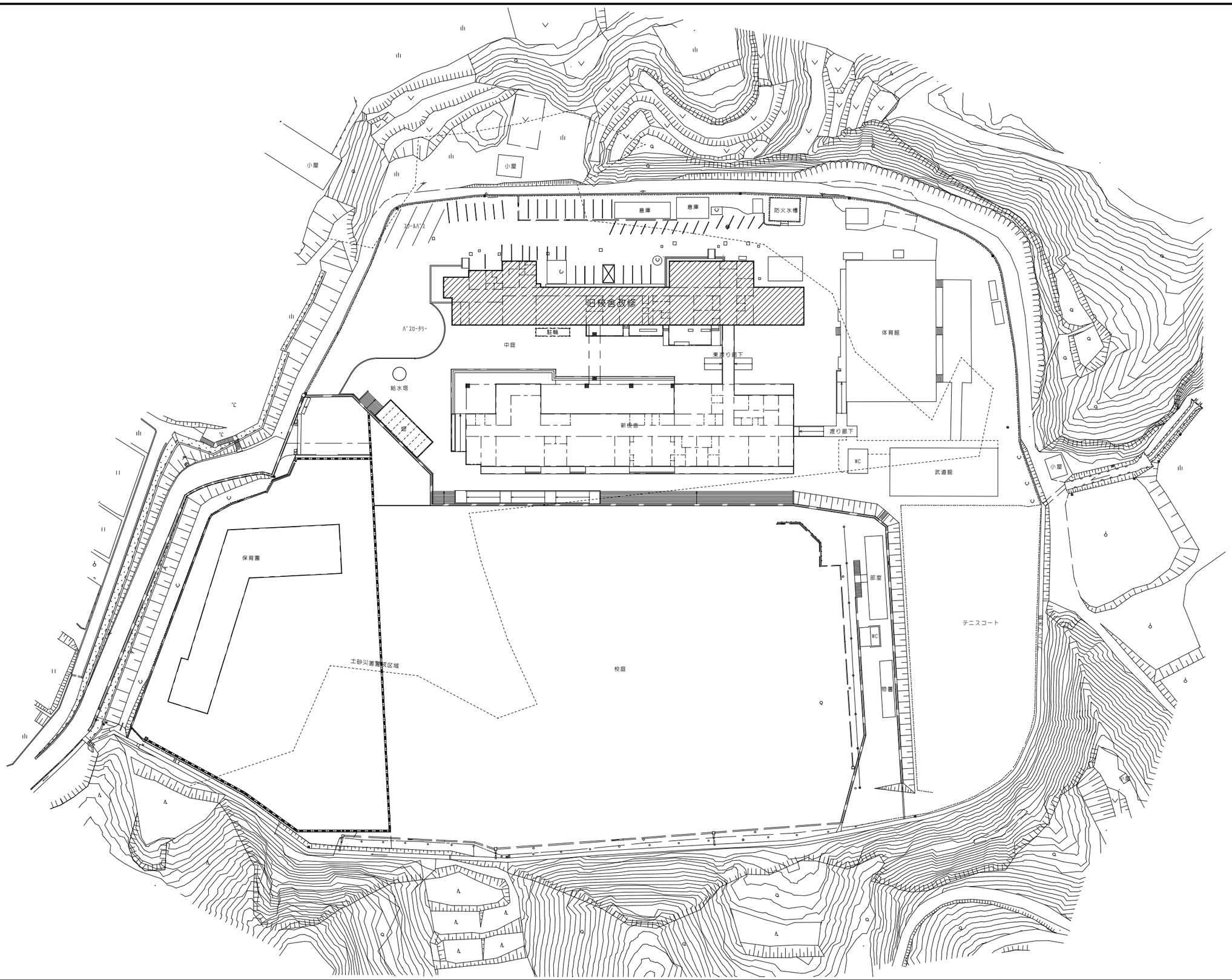
備考

NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title: 令和7年度（仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title: 設計概要･外部仕上表

代表	設計担当者			
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 國分恵之	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.327089 倉田和彦	二級建築士 No.10648 伊藤大智

DATE 2025 ― 11
SCALE No Scale
A ―08



備考	

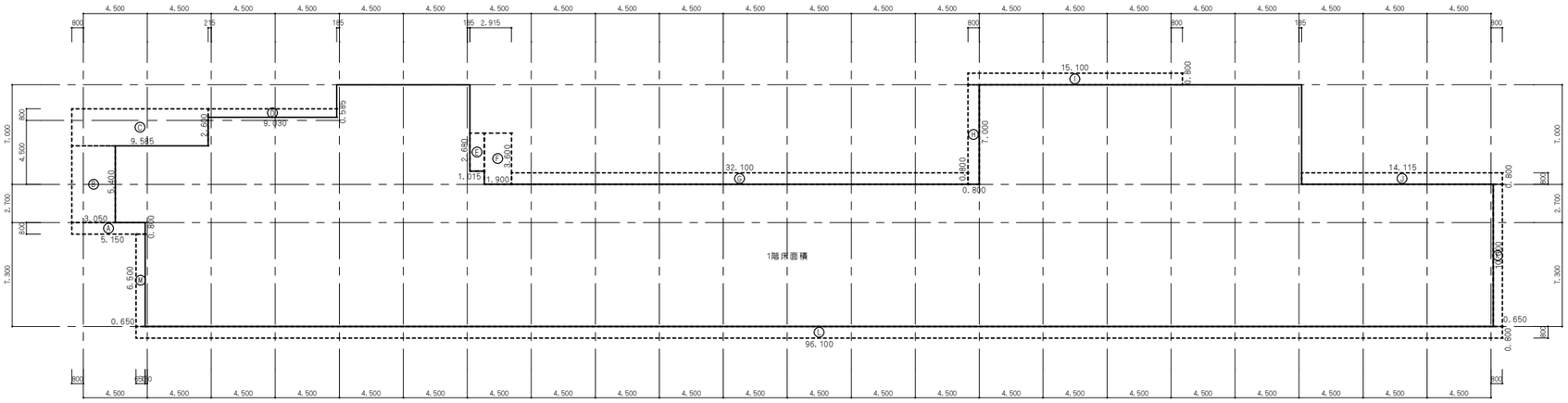
NISSHIN SEKKEI

日新設計株式会社

三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No. 265708 出口基樹

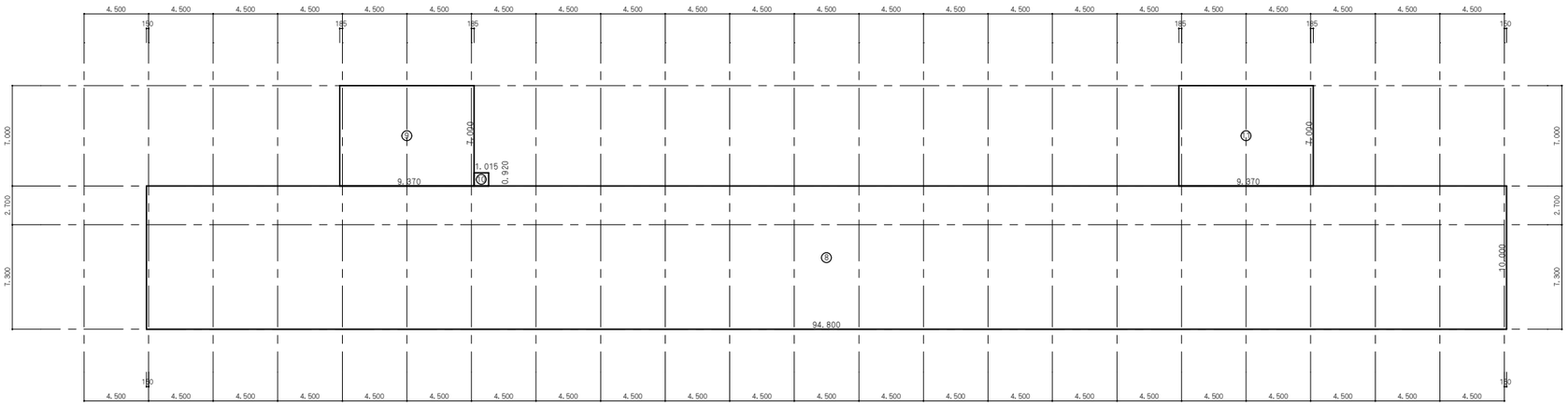
Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区	DATE	2025 － 11
Drawing Title	配置図	SCALE	A1:1/500 A3:1/1000
代表	設計担当者		A－09

代表	設計担当者					
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215600 藤治修二	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.327089 善田和彦	二級建築士 No.10548 伊藤大智		

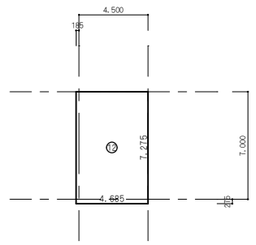


建築面積求積図　S=1/200

Ⓐ	5.150	×	0.800	=	4.1200
Ⓑ	3.050	×	5.400	=	16.4700
Ⓒ	9.585	×	2.600	=	24.9210
Ⓓ	9.030	×	0.585	=	5.2825
Ⓔ	1.015	×	2.680	=	2.7202
Ⓕ	1.900	×	3.600	=	6.8400
Ⓖ	32.100	×	0.800	=	25.6800
Ⓗ	0.800	×	7.000	=	5.6000
Ⓘ	15.100	×	0.800	=	12.0800
Ⓙ	14.115	×	0.800	=	11.2920
Ⓚ	0.650	×	10.000	=	6.5000
Ⓛ	96.100	×	0.800	=	76.8800
Ⓜ	0.650	×	6.500	=	4.2250
					202.6107
				1階床面積：	1239.2098
				計	1441.8205
				∴ 建築面積：	1441.82　m2



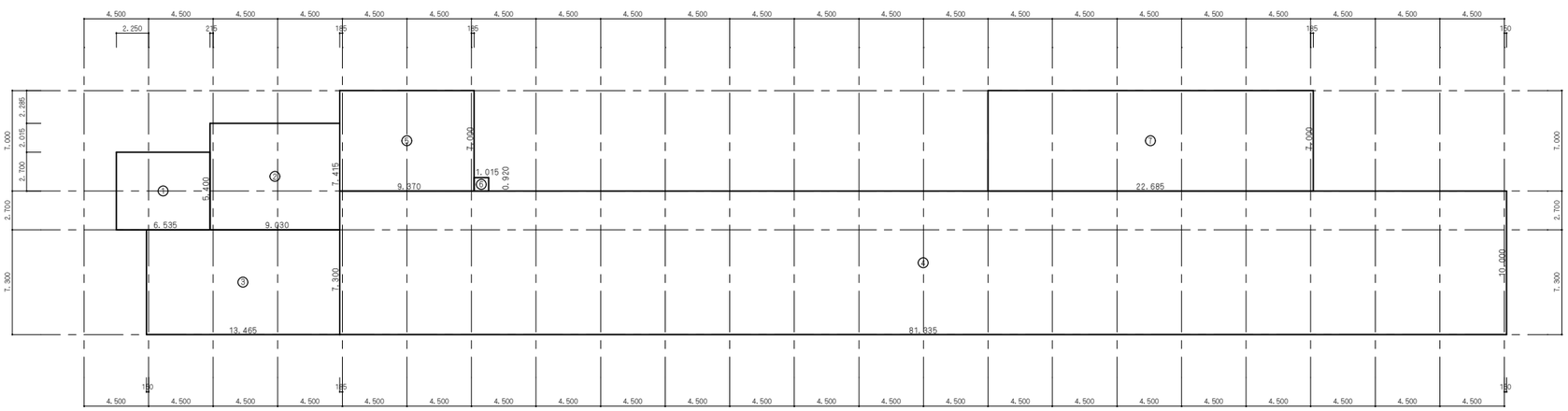
2・3階求積図　S=1/200



R階求積図　S=1/200

⑫	4.685	×	7.275	=	34.0834
					34.0834
				∴ R階床面積：	34.08　m2

⑧	94.800	×	10.000	=	948.0000
⑨	9.370	×	7.000	=	65.5900
⑩	1.015	×	0.920	=	0.9338
⑪	9.370	×	7.000	=	65.5900
					1080.1138
				∴ 2階床面積：	1080.11　m2
				∴ 3階床面積：	1080.11　m2



1階求積図　S=1/200

①	6.535	×	5.400	=	35.2890
②	9.030	×	7.415	=	66.9575
③	13.465	×	7.300	=	98.2945
④	81.335	×	10.000	=	813.3500
⑤	9.370	×	7.000	=	65.5900
⑥	1.015	×	0.920	=	0.9338
⑦	22.685	×	7.000	=	158.7950
					1239.2098
				∴ 1階床面積：	1239.20　m2

備考

NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title	建物求積図
DATE	2025 － 11
SCALE	A1:1/200　A3:1/400
代表	一級建築士 No.265708 出口基樹
設計担当者	一級建築士 No.215909 國分泰之
	一級建築士 No.265708 出口基樹
	一級建築士 No.327089 森田和彦
	二級建築士 No.10648 伊藤大智
	A－10

室名	床面積（A）	採光に必要な開口部の検討（L） ＜建法28条1項、35条の3、建令19条、111条1項、116条の2＞					換気に必要な開口部の検討（V） ＜建法第28条2項＞			排煙に必要な開口部の検討（S） ＜建法35条、35条の2、建令116条の2、126条の2、128条の3の2＞		
	面積	必要面積 1/5,1/20	採光補正係数<A> d/hxα－β＝A	有効開口面積（幅ｘ高さｘヶ所）		判定	必要面積 1/20	有効開口面積（幅ｘ高さｘヶ所）	判定	必要面積 1/50	有効開口面積（幅ｘ高さｘヶ所）	判定
音楽室	136.50	27.30	A=3.0	AW-1：（1.88＋1.88）ｘ1.20ｘ3.0<A>ｘ6	81.21	OK	6.83	AW-1：（1.88/2＋1.88/2）ｘ1.20ｘ6	13.53	OK		建令第126条の2第1項第2号
音楽準備室	33.86			非居室				非居室				建令第126条の2第1項第2号
美術準備室	33.86			非居室				非居室				建令第126条の2第1項第2号
美術室	101.58	20.32	A=3.0	AW-1：（1.88＋1.88）ｘ1.20ｘ3.0<A>ｘ3	40.60	OK	5.08	AW-1：（1.88/2＋1.88/2）ｘ1.20ｘ3	6.76	OK		建令第126条の2第1項第2号
総合家庭室	103.30	20.66	A=3.0	AW-1：（1.88＋1.88）ｘ1.20ｘ3.0<A>ｘ3	40.60	OK	5.17	AW-1：（1.88/2＋1.88/2）ｘ1.20ｘ3	6.76	OK		建令第126条の2第1項第2号
総合家庭準備室	33.86			非居室				非居室				建令第126条の2第1項第2号
教材庫1	33.86			非居室				非居室				建令第126条の2第1項第2号
教材庫2	67.72			非居室				非居室				建令第126条の2第1項第2号
教材庫3	30.17			非居室				非居室				建令第126条の2第1項第2号
技術準備室	33.86			非居室				非居室				建令第126条の2第1項第2号
技術室	136.50	27.30	A=3.0	AW-1：（1.88＋1.88）ｘ1.20ｘ3.0<A>ｘ6	81.21	OK	6.83	AW-1：（1.88/2＋1.88/2）ｘ1.20ｘ6	13.53	OK		建令第126条の2第1項第2号
ホール	32.14			非居室				非居室				建令第126条の2第1項第2号
廊下	167.06			非居室				非居室				
洗面	11.24			非居室				非居室				
洗面	11.24			非居室				非居室				
女子便所	21.55			非居室				非居室				建令第126条の2第1項第2号
男子便所	21.55			非居室				非居室				建令第126条の2第1項第2号

各室求積表

階	室名	番号	計算式		室面積	天井高	気積
2	音楽室	1	13.650*10.000	136.5000	136.50	3.050	416.33
	音楽準備室	2	4.500*7.525	33.8625	33.86	2.740	92.78
	美術準備室	3	4.500*7.525	33.8625	33.86	2.740	92.78
	美術室	4	13.500*7.525	101.5875	101.58	3.050	309.82
	ホール	5	4.272*7.525	32.1468	32.14	3.440	110.56
	総合家庭室	6	13.728*7.525	103.3032	103.30	3.050	315.07
	総合家庭準備室	7	4.500*7.525	33.8625	33.86	2.740	92.78
	教材庫1	8	4.500*7.525	33.8625	33.86	3.035	102.77
	教材庫2	9	9.000*7.525	67.7250	67.72	3.035	205.53
	DW	10	2.065*1.785	3.6860	3.68		
	教材庫3	11	2.435*1.785	4.3465	30.17	2.740	82.67
		12	4.500*5.740	25.8300			
	技術準備室	13	4.500*7.525	33.8625	33.86	2.740	92.78
	技術室	14	13.650*10.000	136.5000	136.50	3.050	416.33
	男子便所	15	4.685*4.600	21.5510	21.55	2.500	53.88
	洗面	16	4.685*2.400	11.2440	11.24	2.740	30.80
	階段室	17	4.685*7.000	32.7950	32.79		
	女子便所	18	4.685*4.600	21.5510	21.55	2.500	53.88
	洗面	19	4.685*2.400	11.2440	11.24	2.740	30.80
	階段室	20	4.685*7.000	32.7950	32.79		
	廊下	21	67.500*2.475	167.0625	167.06	3.440	574.69

消防法上の有窓階・無窓階算定　＜消防法施行規則第5条の2＞

	消防活動に必要な開口　1/30		床面積 1080.11㎡			開口部から道または道に通ずる通路は幅員１ｍ以上確保する。		
	必要開口面積	建具記号	有効開口面積（直径1ｍ以上の円が内接する開口、もしくは75cm以上×1.2ｍ以上の開口が2ヶ所以上）＋（直径50ｃｍ以上の円が内接する開口）　※開口下端が1.2ｍ以下 床面からの高さ	ガラス	開錠方法	有効開口面積（幅ｘ高さｘヶ所）		有効開口面積
2階	36.00	AW-1	FL+900	FL3	ｻﾑﾀｰﾝ	0.94ｘ1.20ｘ38ヶ所	42.86	61.19 ∴無窓階
		AW-12	FL+1200	FL3	ｻﾑﾀｰﾝ	0.94ｘ1.50ｘ13ヶ所	18.33	

消火器具の算定　＜消防法施行令第10条＞

床面積		必要単位数値の算定 防火対象物の種類 防火対象物の区分	除する数値 一般のもの	耐火構造　カフ壁・天井の仕上げ難燃材料以上	必要能力単位	必要消火器具の算定 設置消火器具 消火器具の種類	能力単位		設置消火器具の本数の算定 ※防火対象物の各部分から、歩行距離20ｍ以内に設置する事。			設置本数
2階	1080.11㎡	令別表第1（1）項イ.（2）項.（6）項ロ.（16の2）項.（16の3）項.（17）項.（20）項	50	100		○ ABC10型消火器	3	○	必要単位数値／単位能力 の検討	(3／2)／3 ＝ 0.5　1本		7本
		令別表第1（1）項ロ.（3）項～（5項）.（6項）イ.ハ.二、（9）項及び（12）項～（14項）	100	200					付加設置の検討　ﾎﾞｲﾗｰ、乾燥機、ｷｭｰﾋﾟｸﾙ等	歩行距離20mにより　4本		
		令別表第1（7）項.（8）項.（10）項.（11）項及び（15）項	200	400	3			○	その他の火気使用室	火気使用室　2本		

消防法及び津市火災予防条例に関する特記事項

・厨房設備(ＩＨ含む)は紀勢地区広域消防組合火災予防条例に定める離隔距離を設けること。

・給湯湯沸設備は紀勢地区広域消防組合火災予防条例に定める離隔距離を設けること。

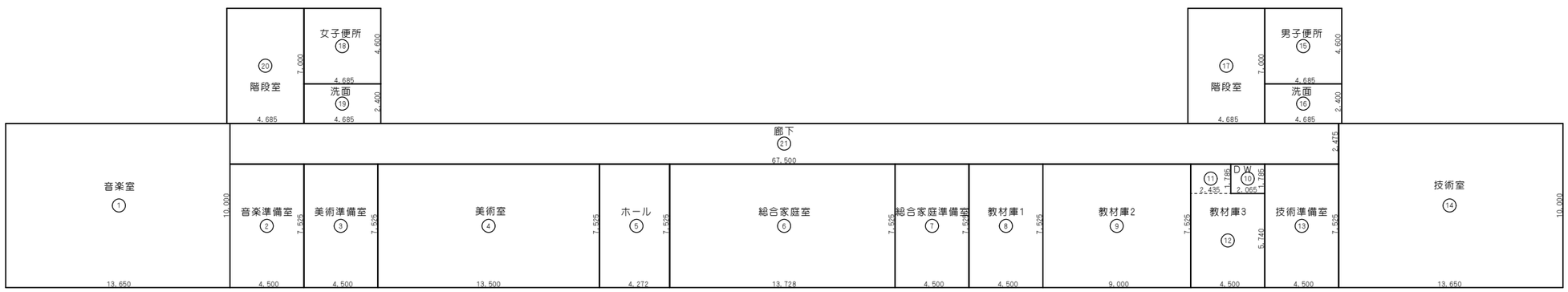
消防法による収容人員算定

階の収容人員

教職員の数:4人（音楽室1人＋美術室1人＋総合家庭室1人＋技術室1人＝4人）

生徒の数:84人（音楽室20人＋美術室20人＋総合家庭室24人＋技術室20人＝84人）

∴収容人員＝4人＋84人＝88人



2階室面積求積図　S=1/150

備考

NISSHIN SEKKEI
新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区				DATE 2025 － 11
Drawing Title	法規チェック図				SCALE No Scale
代表	設計担当者				A－11
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 國分泰之	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.327089 曲田和彦	二級建築士 No.10548 伊藤大智	

内部仕上表

階	室名			内装制限	床（原則として全てF☆☆☆☆） 記号	仕上	下地	巾木（原則として全てF☆☆☆☆） 記号	仕上	壁（原則として全てF☆☆☆☆） 記号	仕上	下地	天井（原則として全てF☆☆☆☆） 記号	仕上	下地	廻縁	備考
2F	廊下	改修前	廊下		F01	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt2.0（撤去）	ﾓﾙﾀﾙ塗下地	S01	木製H100、OP塗	W01	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上、VP塗		C01	ｹｲｶﾙ板目透、VP塗（撤去）	軽鉄下地W19（撤去）	塩ﾋﾞ突付（撤去）	手洗い（撤去）
										W02	ｹｲｶﾙ板目透、VP塗（各室側）（撤去）	木軸組（撤去）					屋内消火栓、避難はしご（一部移設）
										W03	陶器質ﾀｲﾙ100角（ﾀﾞｽﾄｼｭｰﾄ）（撤去）	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ下地					
										W04	EP塗（配膳室側）（撤去）	GB-Ft21+21、軽鉄下地W65（撤去）					
										W05	EP塗（教材室側）（撤去）	GB-Ft12.5、軽鉄下地W65（撤去）					
		改修後	廊下		F11	下地調整の上、ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt2.0		S11	下地調整の上、SOP塗	W11	下地調整の上、EP塗		C13	既存ｺﾝｸﾘｰﾄｽﾗﾌﾞ、下地処理の上、EP塗		—	
								S12	米栂H100、SOP塗（新設壁）	W12	EP塗（新設壁）	GB-R-Ht9.5+GB-Ft12.5、軽鉄下地W100（新設壁）		木製ﾙｰﾊﾞｰ150x25@500、OS塗（全域）			
										W14	EP塗（新設壁）	GB-Ft21+21、軽鉄下地W100（教材庫3・DW側新設壁）	C14	下地調整の上、EP塗（染型）			
													C15	EP塗（染型：階段室、洗面）	GB-R-Ht9.5、軽鉄下地W19（染型）		
	音楽室	改修前	図書室		F02	ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸ（撤去）	ﾓﾙﾀﾙ塗下地（撤去）	S01	木製H100、OP塗	W01	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上、VP塗		C02	有効ｹｲｶﾙ板目透、VP塗（撤去）	軽鉄下地W19（撤去）	塩ﾋﾞ突付（撤去）	本棚、ｶｳﾝﾀｰ（撤去）
										W02	ｹｲｶﾙ板目透、VP塗（撤去）	木軸組（撤去）	C04	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上、VP塗（染型）			
										W03	陶器質ﾀｲﾙ100角（手洗いﾗｲﾆﾝｸﾞ）（撤去）	CB積の上、ﾓﾙﾀﾙ下地（撤去）					
		改修後	音楽室		F13	無垢ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞt15塗装品	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ押え	S11	下地調整の上、SOP塗	W11	下地調整の上、EP塗		C12	吸音天井ﾎﾞｰﾄﾞt9.5	軽鉄下地W19	塩ﾋﾞ突付	
								S12	米栂H100、SOP塗	W13	有効ｼｯｸ合板（裏面寒冷紗貼）t5.5目透、OS塗	既存壁の上、木胴縁40x40下地、ｸﾞﾗｽｳｰﾙt40充填	C14	下地調整の上、EP塗（染型）			
	音楽準備室	改修前	資料室		F02	ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸ（撤去）	ﾓﾙﾀﾙ塗下地（撤去）	S01	木製H100、OP塗	W01	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上、VP塗		C01	ｹｲｶﾙ板目透、VP塗（撤去）	軽鉄下地W19（撤去）	塩ﾋﾞ突付（撤去）	壁埋込収納、ｶｳﾝﾀｰ収納、図書室側建具（撤去）
										W02	ｹｲｶﾙ板目透、VP塗（撤去）	木軸組（撤去）					
										W03	陶器質ﾀｲﾙ100角（手洗いﾗｲﾆﾝｸﾞ）（撤去）	CB積の上、ﾓﾙﾀﾙ下地（撤去）					
		改修後	音楽準備室		F13	無垢ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞt15塗装品	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ押え	S11	下地調整の上、SOP塗	W11	下地調整の上、EP塗		C11	ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板t12	軽鉄下地W19	塩ﾋﾞ突付	
								S12	米栂H100、SOP塗（新設壁）	W12	EP塗（新設壁）	GB-R-Ht9.5+GB-Ft12.5、軽鉄下地W100（新設壁）					
											※ 音楽室側の開口塞ぎの下地は、軽鉄下地W100にGB-R-Ht9.5+GB-Ft12.5を両面張りとする。						
	美術室・美術準備室	改修前	普通教室3B・3A		F03	無垢ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞt15（撤去）	ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸ、ﾓﾙﾀﾙ塗下地（撤去）	S01	木製H100、OP塗	W01	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上、VP塗		C02	有効ｹｲｶﾙ板目透、VP塗（撤去）	軽鉄下地W19（撤去）	木製、VP塗（撤去）	教環、黒板、掲示板（撤去）
					F05	出入口部：ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙt2.5（撤去）	ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸ、ﾓﾙﾀﾙ塗下地（撤去）				一部ｺﾝｸﾘｰﾄ壁（撤去）	C04	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上、VP塗（染型）			
										W02	ｹｲｶﾙ板目透、VP塗（撤去）	木軸組（撤去）					
		改修後	美術準備室		F14	無垢ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞt15塗装品(UVｳﾚﾀﾝ)	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ押え	S11	下地調整の上、SOP塗	W11	下地調整の上、EP塗		C11	ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板t12	軽鉄下地W19	塩ﾋﾞ突付	
								S12	米栂H100、SOP塗（新設壁）	W12	EP塗（新設壁）	GB-R-Ht9.5+GB-Ft12.5、軽鉄下地W100（新設壁）					
			美術室		F14	無垢ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞt15塗装品(UVｳﾚﾀﾝ)	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ押え	S11	下地調整の上、SOP塗	W11	下地調整の上、EP塗		C13	ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板t12	軽鉄下地W19	塩ﾋﾞ突付	
								S12	米栂H100、SOP塗（新設壁）	W12	EP塗（新設壁）	GB-R-Ht9.5+GB-Ft12.5、軽鉄下地W100（新設壁）	C14	下地調整の上、EP塗（染型）			
													C15	EP塗（染型：廊下側）	GB-R-Ht9.5、軽鉄下地W19（染型：廊下側）		
	ホール・総合家庭室	改修前	特別支援教室C 生徒会室		F03	無垢ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞt15（撤去）	ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸ、ﾓﾙﾀﾙ塗下地（撤去）	S01	木製H100、OP塗	W01	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上、VP塗		C02	有効ｹｲｶﾙ板目透、VP塗（撤去）	軽鉄下地W19（撤去）	木製、VP塗（撤去）	教環、黒板、掲示板（撤去）
					F05	出入口部：ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙt2.5（撤去）	ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸ、ﾓﾙﾀﾙ塗下地（撤去）				一部ｺﾝｸﾘｰﾄ壁（撤去）	C04	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上、VP塗（染型）			
										W02	ｹｲｶﾙ板目透、VP塗（撤去）	木軸組（撤去）					
		改修後	ホール		F12	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt2.0	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ押え	S11	下地調整の上、SOP塗	W11	下地調整の上、EP塗		C13	既存ｺﾝｸﾘｰﾄｽﾗﾌﾞ、下地処理の上、EP塗		—	
								S12	米栂H100、SOP塗（新設壁）	W12	EP塗（新設壁）	GB-R-Ht9.5+GB-Ft12.5、軽鉄下地W100（新設壁）		木製ﾙｰﾊﾞｰ150x25@500、OS塗（全域）			
													C14	下地調整の上、EP塗（染型）			
			総合家庭室		F12	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt2.0	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ押え	S11	下地調整の上、SOP塗	W11	下地調整の上、EP塗		C11	ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板t12	軽鉄下地W19	塩ﾋﾞ突付	
								S12	米栂H100、SOP塗（新設壁）	W12	EP塗（新設壁）	GB-R-Ht9.5+GB-Ft12.5、軽鉄下地W100（新設壁）	C14	下地調整の上、EP塗（染型）			
													C15	EP塗（染型：廊下側）	GB-R-Ht9.5、軽鉄下地W19（染型：廊下側）		
	総合家庭準備室・教材庫1	改修前	普通教室2B		F03	無垢ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞt15（撤去★）	ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸ、ﾓﾙﾀﾙ塗下地（撤去★）	S01	木製H100、OP塗	W01	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上、VP塗		C02	有効ｹｲｶﾙ板目透、VP塗（撤去★）	軽鉄下地W19（撤去★）	木製、VP塗（撤去★）	教環、黒板、掲示板（撤去★）
					F05	出入口部：ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙt2.5（撤去）	ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸ、ﾓﾙﾀﾙ塗下地（撤去）				一部ｺﾝｸﾘｰﾄ壁（撤去・新設建具部のみ）	C04	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上、VP塗（染型）			
						※（撤去★）は総合家庭準備室となる部分のみ撤去する。（以下同じ）				W02	ｹｲｶﾙ板目透、VP塗（撤去）	木軸組（撤去）					
		改修後	総合家庭準備室		F12	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt2.0	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ押え	S11	下地調整の上、SOP塗	W11	下地調整の上、EP塗		C11	ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板t12	軽鉄下地W19	塩ﾋﾞ突付	
								S12	米栂H100、SOP塗（新設壁）	W12	EP塗（新設壁）	GB-R-Ht9.5+GB-Ft12.5、軽鉄下地W100（新設壁）					
			教材庫1　※特記参照			—	—		—		—			—	—	—	※ 撤去★（新設壁）取合部は、既存同等仕様で復旧
								S12	SOP塗、米栂H100（新設壁）	W12	EP塗（新設壁）	GB-R-Ht9.5+GB-Ft12.5、軽鉄下地W100（新設壁）	C15	EP塗（染型：廊下側）	GB-R-Ht9.5、軽鉄下地W19（染型：廊下側）		
	教材庫2	改修前	普通教室2A		F03	無垢ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞt15	ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸ、ﾓﾙﾀﾙ塗下地	S01	木製H100、OP塗	W01	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上、VP塗		C02	有効ｹｲｶﾙ板目透、VP塗	軽鉄下地W19	木製、VP塗	
					F05	出入口部：ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙt2.5（撤去）	ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸ、ﾓﾙﾀﾙ塗下地（撤去）					C04	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上、VP塗（染型）			
		改修後	教材庫2　※特記参照			—	—		—		—			—	—	—	
								S12	SOP塗、米栂H100（新設壁）	W12	EP塗（新設壁）	GB-R-Ht9.5+GB-Ft12.5、軽鉄下地W100（新設壁）	C15	EP塗（染型：廊下側）	GB-R-Ht9.5、軽鉄下地W19（染型：廊下側）		
	教材庫3	改修前	配膳室		F01	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt2.0	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ押え	S01	木製H100、OP塗	W01	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上、VP塗		C01	ｹｲｶﾙ板目透、VP塗（撤去）	軽鉄下地W19（撤去）	塩ﾋﾞ突付（撤去）	
										W04	EP塗（DW廻り）	GB-Ft21+21、軽鉄下地W65					
										W05	EP塗（廊下側）（撤去）	GB-Ft12.5、軽鉄下地W65（撤去）					
		改修後	教材庫3　※特記参照			—	—		—		—			—	—	—	
	技術準備室	改修前	教材室		F02	ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸ（撤去）	ﾓﾙﾀﾙ塗下地（撤去）	S01	木製H100、OP塗	W01	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上、VP塗		C01	ｹｲｶﾙ板目透、VP塗（撤去）	軽鉄下地W19（撤去）	塩ﾋﾞ突付（撤去）	研ぎ出し流し台、研ぎ出しｶｳﾝﾀｰ、造付棚（撤去）
										W05	EP塗（廊下側・小部屋）（撤去）	GB-Ft12.5、軽鉄下地W65（撤去）					
		改修後	技術準備室		F14	無垢ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞt15塗装品(UVｳﾚﾀﾝ)	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ押え	S11	下地調整の上、SOP塗	W11	下地調整の上、EP塗		C11	ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板t12	軽鉄下地W19	塩ﾋﾞ突付	
								S12	SOP塗、米栂H100（新設壁）	W12	EP塗（新設壁）	GB-R-Ht9.5+GB-Ft12.5、軽鉄下地W100（新設壁）					
			次頁へ続く														

塗装記号				防火認定				内装制限記号	
SOP	合成樹脂調合ﾍﾟｲﾝﾄ塗	WP	木材保護塗料塗	強化石膏ﾎﾞｰﾄﾞ(GB-F)t12.5	NM-8615	有孔ｹｲｶﾙ板t6	NM-2988	不	不燃材
CL	ｸﾘｱｰﾗｯｶｰ塗	WA	水性特殊ｱｸﾘﾙ樹脂着色塗料塗（専用）	石膏ﾎﾞｰﾄﾞ(GB-R)t12.5	NM-8619	ｶﾞﾗｽｸﾛｽ貼、ｸﾞﾗｽｳｰﾙ成形板t25	NM-9939	準	準不燃以上
NAD	ｱｸﾘﾙ樹脂系非水分散形塗料塗			石膏ﾎﾞｰﾄﾞ(GB-R)t9.5	QM-9828	ﾒﾗﾐﾝ不燃化粧板	NM-2183	難	難燃以上
DP	耐候性塗料塗	VP	塩化ﾋﾞﾆﾙ樹脂ﾍﾟｲﾝﾄ塗（既存）	化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞt9.5不燃	NM-1864	吸音天井ﾎﾞｰﾄﾞ	NM-0879	不	不燃材（下地共）
EP-G	つや有り合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ塗			化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞt9.5	QM-0524	ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ	NM-3991	(不)	不燃材（重壁のみ）
EP	合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ塗			ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板t12	NM-8599				
EP-T	合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝ模様塗料塗			ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板t9	NM-8599				
UC	ｳﾚﾀﾝ樹脂ﾜﾆｽ塗			ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板	NM-8578				
OS	ｵｲﾙｽﾃｲﾝ塗			硬質石膏ﾎﾞｰﾄﾞ(GB-R-H)t9.5	NM-1908				

特記事項

※仕上材は全てF☆☆☆☆（規制対象外材料）とし、クロルピリホスを含有した建材は使用しない。
※塗料は基材との組み合わせによる認定とし、それぞれNM-8585(不燃)、QM-9816(準不燃)、RM-9364(難燃)とする。
※内装制限について各仕上表面に認定シールを貼付け明示する。
※じゅうたん・カーテン等は防炎物品を使用する。
※既存の仕上下地のうち、目視により不明な部分は想定により記載。
※「－」は、既存のままとする部分を示す。
※教材庫1～3は原則既存のままとするが、間仕切壁撤去等による取合い部は一部撤去の上、復旧する。
床に段差ができる場合は見切を設け、復旧部はﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃの上、ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt2.0とする。

※無垢ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞt15塗装品は、ｵｽﾓｱﾝｴｰﾃﾞﾙ ﾕﾆｵｰｸﾅﾁｭﾗﾙ 120mm幅 ｼﾙｷｰとする
※無垢ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞt15塗装品(UVｳﾚﾀﾝ)は、ｵｽﾓｱﾝｴｰﾃﾞﾙ ﾕﾆｵｰｸｾﾚｸﾄ 120mm幅 ｼﾙｷｰ(UVｳﾚﾀﾝ仕上げ)とする
※OS塗は、ｵｽﾓｱﾝｴｰﾃﾞﾙ ｵｽﾓｶﾗｰ ｳｯﾄﾞﾜｯｸｽとする
※吸音天井ﾎﾞｰﾄﾞt9.5は、吉野石膏 ﾀｲｶﾞｰｽｸｴｱﾄｰﾝ・ｳﾌﾞﾗｽとする
※ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板t12は、吉野石膏 ｿｰﾗﾄﾝﾗｲﾄ・ﾜｲﾄﾞｼﾘｰｽﾞとする
※木目調ﾒﾗﾐﾝ不燃化粧板t3は、ｱｲｶ工業 ｾﾗｰﾙ木目とする
※ﾒﾗﾐﾝ不燃化粧板t3は、ｱｲｶ工業 ｾﾗｰﾙ単色とする

備考

NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title	内部仕上表01
DATE	2025 － 11
SCALE	No Scale
代表	一級建築士 No.265708 出口基樹
設計担当者	一級建築士 No.215909 藤田泰之；一級建築士 No.265708 出口基樹；一級建築士 No.327089 藤田和彦；二級建築士 No.10548 伊藤大智
	A－12

内部仕上表

階	室名			内装制限	床（原則として全てＦ☆☆☆☆）			巾木（原則として全てＦ☆☆☆☆）		壁（原則として全てＦ☆☆☆☆）			天井（原則として全てＦ☆☆☆☆）				備考
					記号	仕上	下地	記号	仕上	記号	仕上	下地	記号	仕上	下地	廻縁	
2F	技術室	改修前	コンピューター室		F04	ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ（撤去）	ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸ、OAﾌﾛｱｰH160、ﾓﾙﾀﾙ塗下地（撤去）	S01	木製H100、OP塗	W01	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上、VP塗		C02	有効ｹｲｶﾙ板目透、VP塗（撤去）	軽鉄下地W19（撤去）	塩ﾋﾞ突付（撤去）	研ぎ出し流し台、戸棚、掃除具入（撤去）
													C04	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上、VP塗（梁型）			ﾎﾜｲﾄﾎﾞｰﾄﾞ、木製上り框、ｽﾛｰﾌﾟ（撤去）
		改修後	技術室		F14	無垢ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞt15塗装品（UVｳﾚﾀﾝ）	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ押え	S11	下地調整の上、SOP塗	W11	下地調整の上、EP塗		C11	ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板t12	軽鉄下地W19	塩ﾋﾞ突付	
						（工作機械ｽﾍﾟｰｽ）ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾃ押えの上、合成樹脂塗床		S12	米栂H100、SOP塗（新設壁）	W12	EP塗（新設壁）	GB-R-Ht9.5+GB-Ft12.5、軽鉄下地W100（新設壁）	C14	下地調整の上、EP塗（梁型）			
	階段室	改修前	階段室		F01	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt2.0（2FL部のみ撤去）	ﾓﾙﾀﾙ塗下地	S01	木製H100、OP塗	W01	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上、VP塗		C03	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ、VP塗			
		改修後	階段室		F11	下地調整の上、ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt2.0			－		－			－			※階段部（踏面、蹴上、段鼻、ｻｻﾗ、壁、天井、手摺）は既存のまま
	洗面・便所	改修なし	洗面		F01	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt2.0	ﾓﾙﾀﾙ塗下地	S01	木製H100、OP塗	W01	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上、VP塗		C01	ｹｲｶﾙ板目透、VP塗	軽鉄下地W19	塩ﾋﾞ突付	
		改修なし	女子便所		F06	磁器質ﾀｲﾙ25角（2FL-100）	ﾓﾙﾀﾙ塗下地		無し	W03	陶器質ﾀｲﾙ100角	ﾓﾙﾀﾙ下地	C01	ｹｲｶﾙ板目透、VP塗	軽鉄下地W19	塩ﾋﾞ突付	
			男子便所		F01	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt2.0（2FL±0）	ﾓﾙﾀﾙ塗下地										

塗装記号

SOP	合成樹脂調合ﾍﾟｲﾝﾄ塗	WP	木材保護塗料塗
CL	ｸﾘﾔｰﾗｯｶｰ塗	WA	水性特殊ｱｸﾘﾙ樹脂着色塗料塗（専用）
NAD	ｱｸﾘﾙ樹脂系非水分散形塗料塗		
DP	耐候性塗料塗	VP	塩化ﾋﾞﾆﾙ樹脂ﾍﾟｲﾝﾄ塗（既存）
EP-G	つや有り合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ塗		
EP	合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ塗		
EP-T	合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝ模様塗料塗		
UC	ｳﾚﾀﾝ樹脂ﾜﾆｽ塗		
OS	ｵｲﾙｽﾃｲﾝ塗		

防火認定

強化石膏ﾎﾞｰﾄﾞ(GB-F)t12.5	NM-8615	有孔ｹｲｶﾙ板t6	NM-2988
石膏ﾎﾞｰﾄﾞ(GB-R)t12.5	NM-8619	ｶﾞﾗｽｸﾛｽ貼、ｸﾞﾗｽｳｰﾙ成形板t25	NM-9939
石膏ﾎﾞｰﾄﾞ(GB-R)t9.5	QM-9828	ﾒﾗﾐﾝ不燃化粧板	NM-2183
化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞt9.5不燃	NM-1864	吸音天井ﾎﾞｰﾄﾞ	NM-0879
化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞt9.5	QM-0524	ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ	NM-3991
ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板t12	NM-8599		
ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板t9	NM-8599		
ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板	NM-8578		
硬質石膏ﾎﾞｰﾄﾞ(GB-R-H)t9.5	NM-1908		

内装制限記号

不	不燃材
準	準不燃以上
難	難燃以上
㊀不	不燃材（下地共）
（不）	不燃材（垂壁のみ）

特記事項

※仕上材は全てＦ☆☆☆☆（規制対象外材料）とし、ｸﾛﾙﾋﾟﾘﾎｽを含有した建材は使用しない。
※塗料は基材との組み合わせによる認定とし、それぞれNM-8585(不燃)、QM-9816(準不燃)、RM-9364(難燃)とする。
※内装制限について各仕上表面に認定シールを貼付け明示する。
※じゅうたん・カーテン等は防炎物品を使用する。
※既存の仕上下地のうち、目視により不明な部分は想定により記載。
※「－」は、既存のままとする部分を示す。
※教材庫1～3は原則既存のままとするが、間仕切壁撤去等による取合い部は一部撤去の上、復旧する。
床に段差ができる場合は見切を設け、復旧部はﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃの上、ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt2.0とする。

※無垢ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞt15塗装品は、ｵｽﾓ&ｴｰﾃﾞﾙ ﾕﾆｵｰｸﾅﾁｭﾗﾙ 120mm幅 ｼﾙｷｰとする
※無垢ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞt15塗装品（UVｳﾚﾀﾝ）は、ｵｽﾓ&ｴｰﾃﾞﾙ ﾕﾆｵｰｸｾﾚｸﾄ 120mm幅 ｼﾙｷｰ（UVｳﾚﾀﾝ仕上げ）とする
※OS塗は、ｵｽﾓ&ｴｰﾃﾞﾙ ｵｽﾓｶﾗｰ ｳｯﾄﾞﾜｯｸｽとする
※吸音天井ﾎﾞｰﾄﾞt9.5は、吉野石膏 ﾀｲｶﾞｰｽｸｴｱﾄｰﾝ･Dﾌﾟﾗｽとする
※ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板t12は、吉野石膏 ｿｰﾗﾄﾝﾗｲﾄ･ﾜｲﾄﾞｼﾘｰｽﾞとする
※木目調ﾒﾗﾐﾝ不燃化粧板t3は、ｱｲｶ工業 ｾﾗｰﾙ木目とする
※ﾒﾗﾐﾝ不燃化粧板t3は、ｱｲｶ工業 ｾﾗｰﾙ単色とする

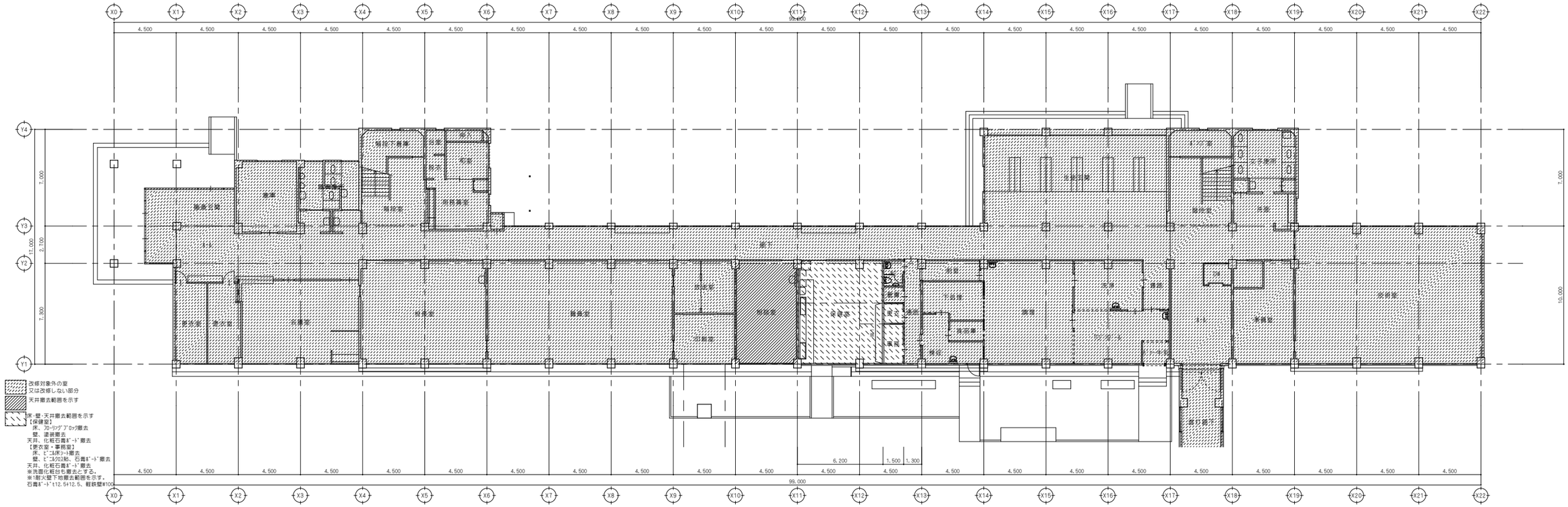
備考

NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No.265708 出口基樹

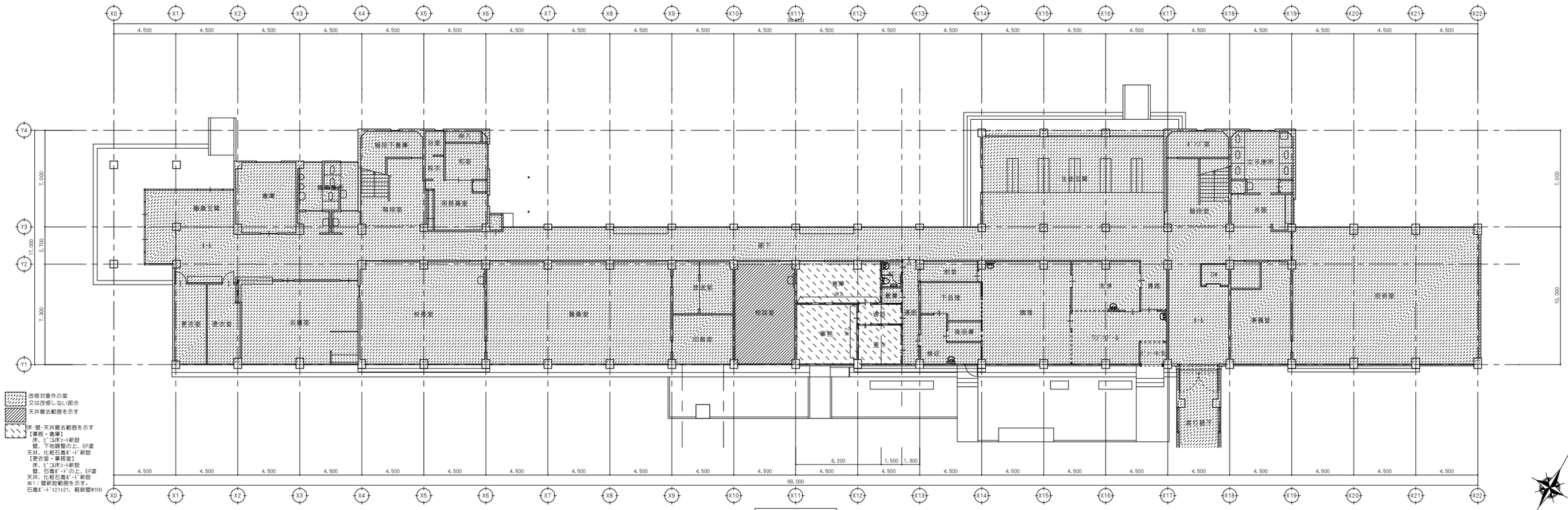
Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title	内部仕上表02
DATE	2025 － 11
SCALE	No Scale
	A－13

代表	設計担当者			
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 國分恵之	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.327089 倉田和彦	二級建築士 No.10648 伊藤大智

改修前



改修後



備考	

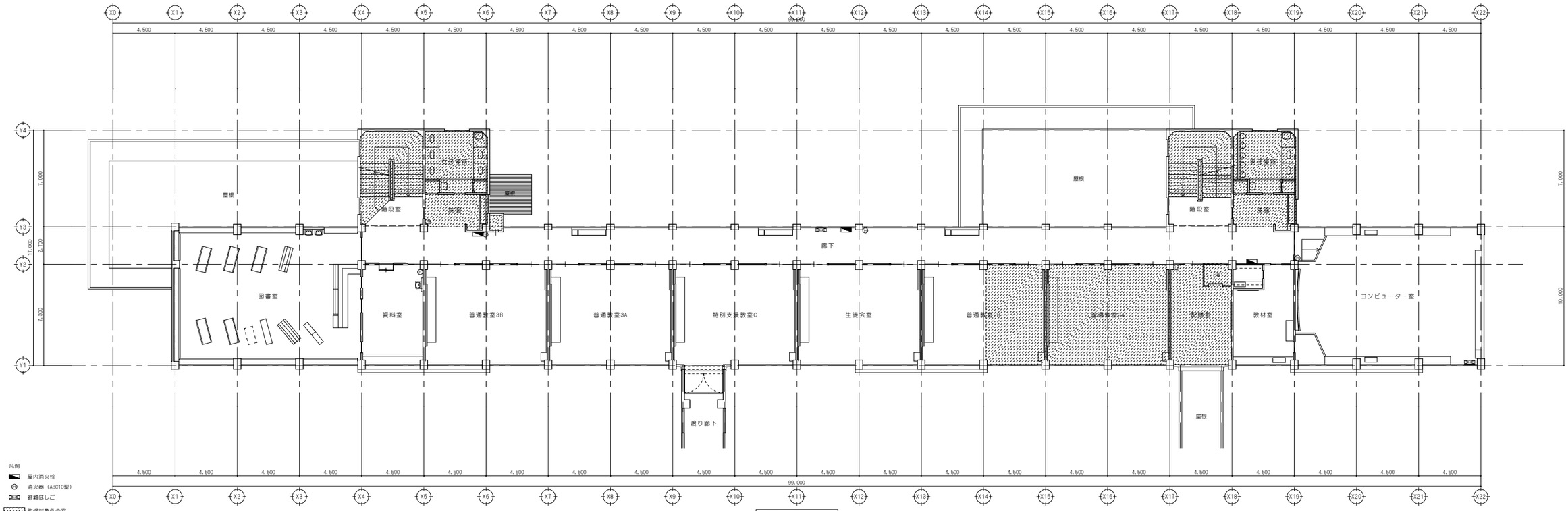
NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No. 265708 出口基樹

Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title	平面図1F

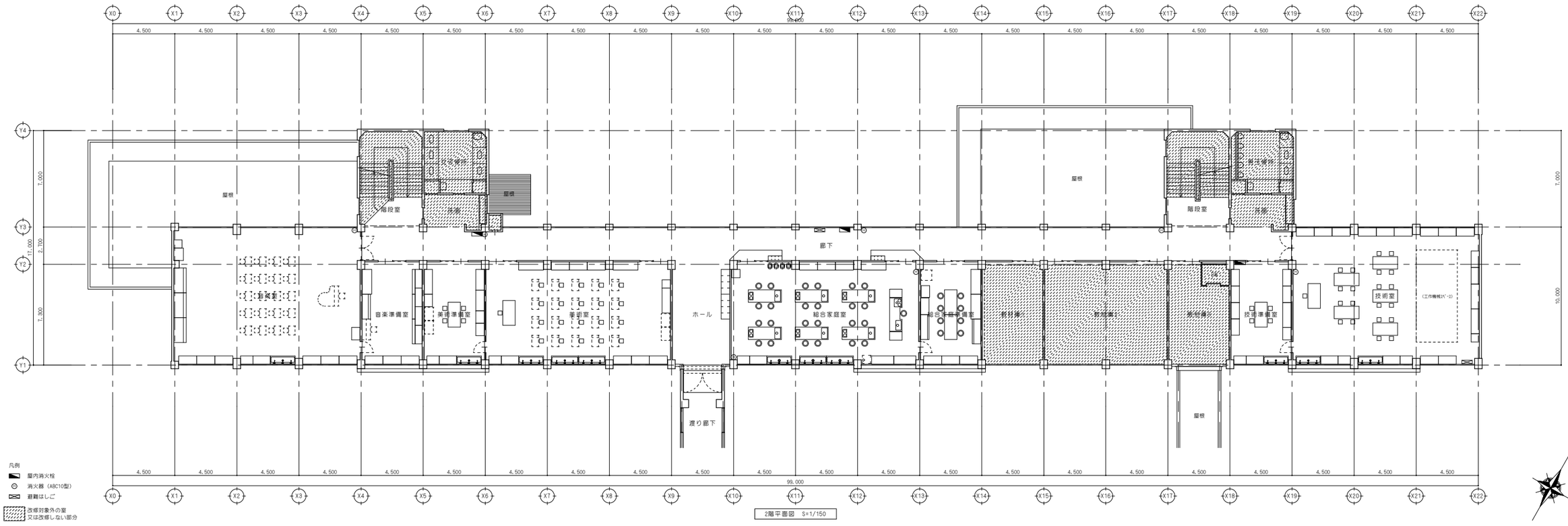
代表	設計担当者				
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 國分恵之	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.327089 鹿田和彦	二級建築士 No.10548 伊藤大智	

DATE	2025 － 11
SCALE	A1:1/150 A3:1/300
	A－14

改修前



改修後

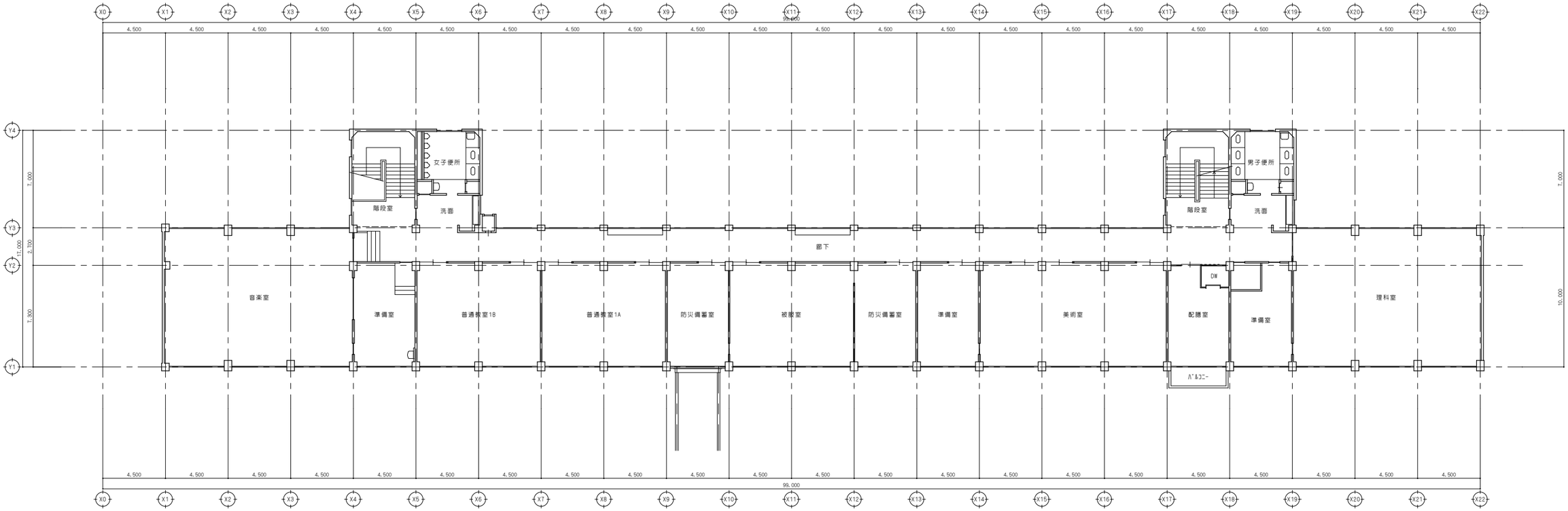


備考	

NISSHIN SEKKEI
目新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title	平面図2F
代表	設計担当者
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 國分啓之 / 一級建築士 No.265708 出口基樹 / 一級建築士 No.327089 鹿田和彦 / 二級建築士 No.10648 伊藤大智
DATE	2025 － 11
SCALE	A1:1/150 A3:1/300
	A－15

改修前



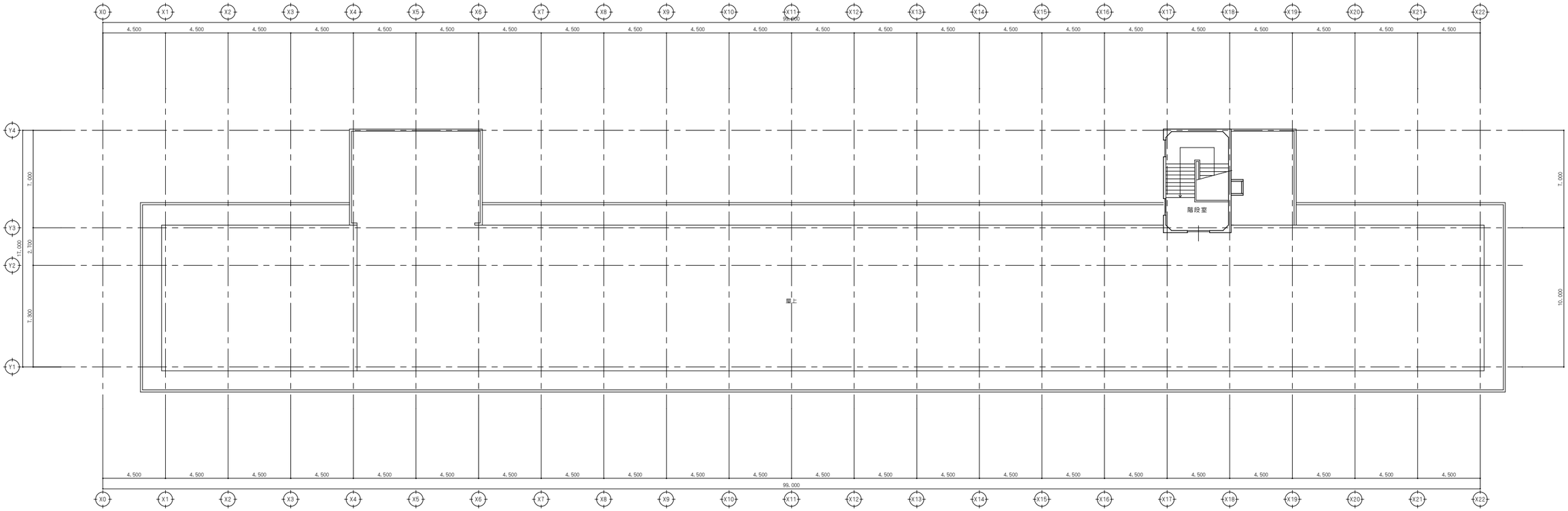
3階平面図　S=1/150

改修後

3階内部:改修無し

備考														
		NISSHIN SEKKEI 日新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No.265708 出口基樹	Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区									DATE	2025 － 11
			Drawing Title	平面図3F									SCALE	A1:1/150 A3:1/300
			代表	設計担当者									A－16	
			一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 國分豊之	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.327089 鹿田和彦	二級建築士 No.10648 伊藤大智							

改修前



R階平面図　S=1/150

改修後

R階内部:改修無し

備考														

NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区												DATE 2025 － 11
Drawing Title	平面図RF												SCALE A1:1/150 A3:1/300
代表	設計担当者												A－17
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 國分豊之	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.327089 鹿田和彦	二級建築士 No.10648 伊藤大智									

■外部仕上凡例

場所	部位	仕上内容（改修前）	仕上内容（改修後）	凡例
屋根	（笠木・庇）	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ、ｶﾗｰｺｰﾄ仕上	水洗い、下地調整の上、DP塗	a
	（小庇）	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ、ｶﾗｰｺｰﾄ仕上	水洗い、下地調整の上、DP塗	b
樋	（竪樋）	塩ﾋﾞ Φ100、OP塗	高圧洗浄、下地調整の上、DP塗	c
軒天	（軒天）	ｹｲｶﾙ板、VP塗	高圧洗浄、下地調整の上、DP塗	d
	（職員玄関庇軒天）	ｶﾗｰｱﾙﾐﾐｽﾊﾟﾝﾄﾞﾚﾙ、軽量鉄骨天井下地	高圧洗浄	e
外壁	（外壁・庇幕板）	複層塗材吹付、ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ下地	高圧洗浄、下地調整の上、複層塗材E（ﾌｧ素）	f
	（西面外壁）	せっ器質小口ﾀｲﾙ、ﾓﾙﾀﾙ下地	既存のまま	g
	（巾木）	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上	水洗い	h

□改修備考

ﾁｯｼのｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ部を示す。
- 【改修前】の2階のｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙは、全てｶﾞﾗｽに交換する。（※印はそのまま）
- 【改修後】の2階のｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙは、新設する。（※印は既存のまま）
- 2階以外のｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙは、特記なき限り既存のままとする。
  （1階相談室にｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ新設あり）

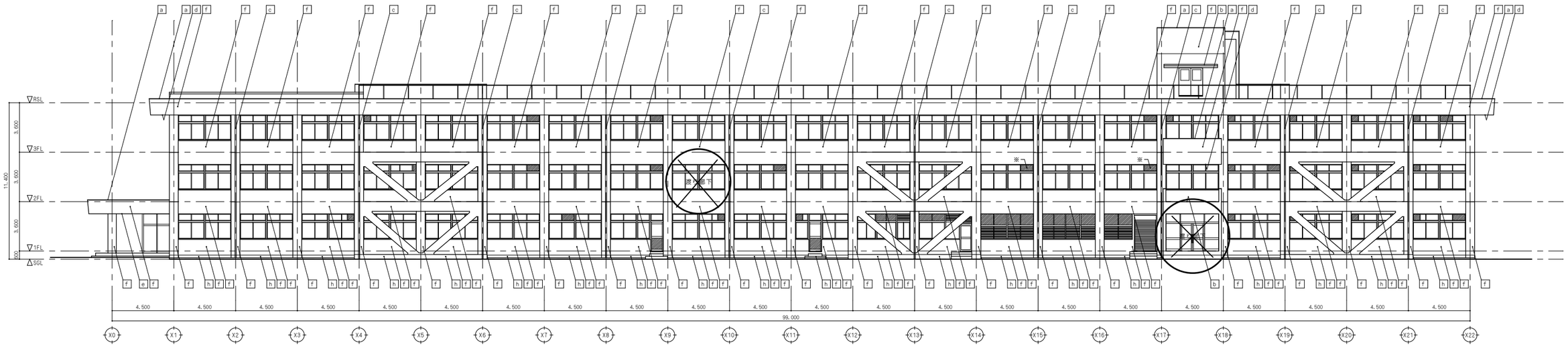
- ﾁｯｼ周りのｼｰﾘﾝｸﾞについては、撤去の上新設を行う
- 外壁目地部はｼｰﾘﾝｸﾞ撤去の上ｼｰﾘﾝｸﾞ(PU-2)新設
- 外壁改修は、施工数量調査を行う。

□外壁改修特記仕様　※各種申請及び届出を行うこと。

【施工数量調査】
- 調査項目：ｸﾗｯｸ、剥がれ及び剥落部、浮き部
- 調査方法：打診、目視、ｸﾗｯｸｽｹｰﾙ等
- 報告書：2部(補修方法別に調査数量を集計する)

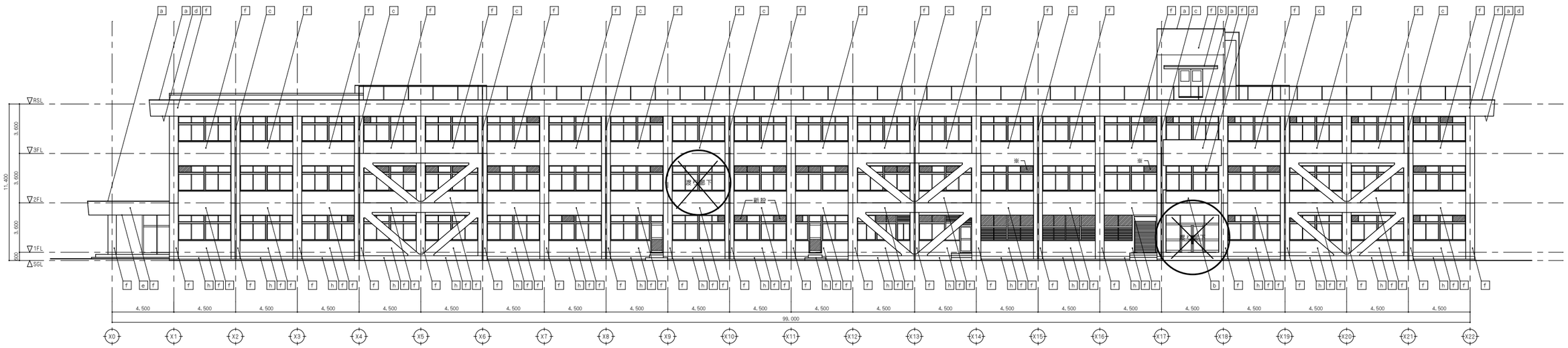
【外壁ｸﾗｯｸ補修仕様】
- 1mm以上のひび割れ補修：Uｶｯﾄｼｰﾙ充填工法
- 1mm未満のひび割れ補修
  自動式低圧ｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法
- ｱﾝｶｰﾋﾞﾝﾆﾝｸﾞ部のｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法
  （16本/m2、25ml/穴　25本/m2、25ml/穴）
- 欠損部改修工法：鉄筋防錆処理の上、樹脂ﾓﾙﾀﾙ充填

改修前



南立面図　S=1:150

改修後



南立面図　S=1:150

備考

NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No. 265708 出口基樹

Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title	立面図01
代表	一級建築士 No.265708 出口基樹
設計担当者	一級建築士 No.215909 藤分恵之 / 一級建築士 No.265708 出口基樹 / 一級建築士 No.327089 直田和彦 / 二級建築士 No.10548 伊藤大智
DATE	2025 － 11
SCALE	A1:1/150　A3:1/300
	A－18

■外部仕上凡例

場所	部位	仕上内容（改修前）	仕上内容（改修後）	凡例
屋根	（笠木・庇）	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ、ｶﾗｰｺｰﾄ仕上	水洗い、下地調整の上、DP塗	a
	（小庇）	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ、ｶﾗｰｺｰﾄ仕上	水洗い、下地調整の上、DP塗	b
樋	（竪樋）	塩ﾋﾞ Φ100、OP塗	高圧洗浄、下地調整の上、DP塗	c
軒天	（軒天）	ｹｲｶﾙ板、VP塗	高圧洗浄、下地調整の上、DP塗	d
	（職員玄関庇軒天）	ｶﾗｰｱﾙﾐﾐﾊﾟﾝﾄﾞﾚﾙ、軽量鉄骨天井下地	高圧洗浄	e
外壁	（外壁・庇幕板）	複層塗材吹付、ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ下地	高圧洗浄、下地調整の上、複層塗材E（ﾌｧ素）	f
	（西面外壁）	せっ器質小口ﾀｲﾙ、ﾓﾙﾀﾙ下地	既存のまま	g
	（巾木）	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上	水洗い	h

□改修備考

ﾁｯｼのｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ部を示す。
- 【改修前】の2階のｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙは、全てｶﾞﾗｽに交換する。（※印はそのまま）
- 【改修後】の2階のｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙは、新設する。（※印は既存のまま）
- 2階以外のｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙは、特記なき限り既存のままとする。

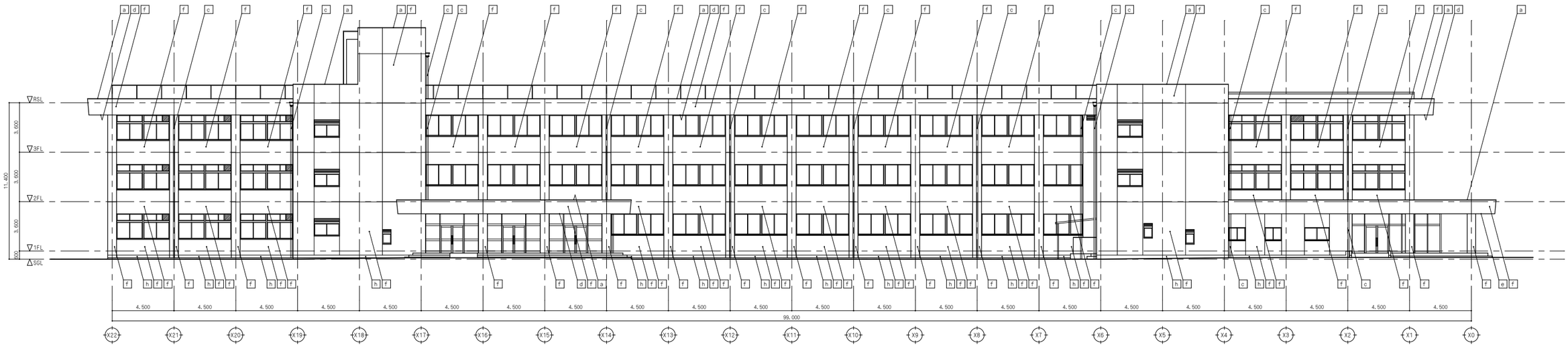
- ﾁｯｼ廻りのｼｰﾘﾝｸﾞについては、撤去の上新設を行う
- 外壁目地部はｼｰﾘﾝｸﾞ撤去の上ｼｰﾘﾝｸﾞ(PU-2)新設
- 外壁改修は、施工数量調査を行う。

□外壁改修特記仕様　※各種申請及び届出を行うこと。

【施工数量調査】
- 調査項目：ｸﾗｯｸ、剥がれ及び剥落部、浮き部
- 調査方法：打診、目視、ｸﾗｯｸｽｹｰﾙ等
- 報告書：2部(補修方法別に調査数量を集計する)

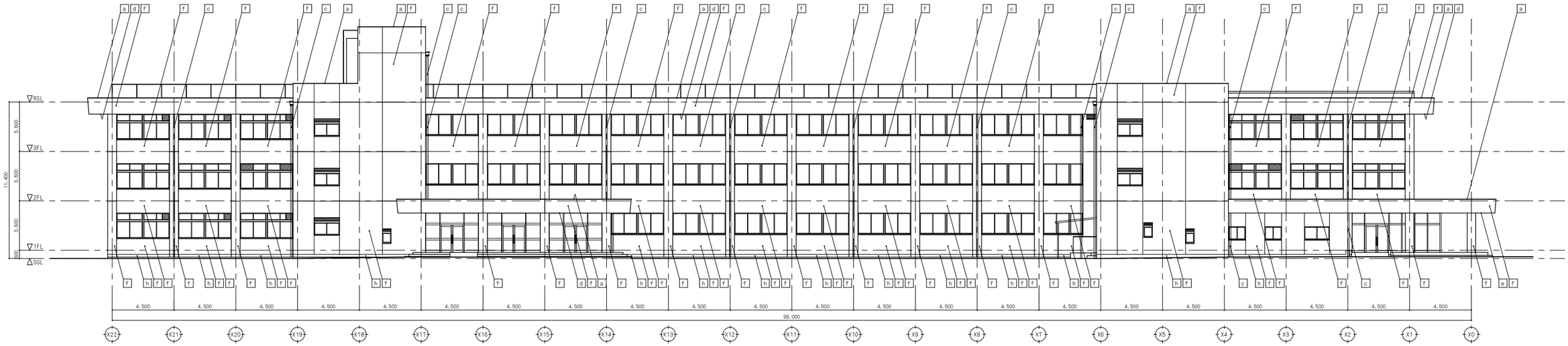
【外壁ｸﾗｯｸ補修仕様】
- 1mm以上のひび割れ補修：Uｶｯﾄｼｰﾙ充填工法
- 1mm未満のひび割れ補修
  自動式低圧ｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法
- ｱﾝｶｰﾋﾟﾝﾆﾝｸﾞ部のｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法
  （16本/m2、25ml/穴　25本/m2、25ml/穴）
- 欠損部改修工法：鉄筋防錆処理の上、樹脂ﾓﾙﾀﾙ充填

改修前



北立面図　S=1:150

改修後



北立面図　S=1:150

備考

NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No. 265708 出口基樹

Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title	立面図02
代表	一級建築士 No.265708 出口基樹
設計担当者	一級建築士 No.215909 藤分恵之 / 一級建築士 No.265708 出口基樹 / 一級建築士 No.327089 森田和彦 / 二級建築士 No.10548 伊藤大智
DATE	2025 － 11
SCALE	A1:1/150　A3:1/300
	A－19

■外部仕上凡例

場所	部位	仕上内容（改修前）	仕上内容（改修後）	凡例
屋根	（笠木・庇）	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ、ｶﾗｰｺｰﾄ仕上	水洗い、下地調整の上、DP塗	a
	（小庇）	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ、ｶﾗｰｺｰﾄ仕上	水洗い、下地調整の上、DP塗	b
樋	（竪樋）	塩ﾋﾞ Φ100、OP塗	高圧洗浄、下地調整の上、DP塗	c
軒天	（軒天）	ｹｲｶﾙ板、VP塗	高圧洗浄、下地調整の上、DP塗	d
	（職員玄関庇軒天）	ｶﾗｰｱﾙﾐﾐﾊﾟﾝﾄﾞﾚﾙ、軽量鉄骨天井下地	高圧洗浄	e
外壁	（外壁・庇幕板）	複層塗材吹付、ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ下地	高圧洗浄、下地調整の上、複層塗材E（ﾌｧ素）	f
	（西面外壁）	せっ器質小口ﾀｲﾙ、ﾓﾙﾀﾙ下地	既存のまま	g
	（巾木）	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上	水洗い	h

□改修備考

ﾁｯｼﾝのｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ部を示す。
- 【改修前】の2階のｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙは、全てｶﾞﾗｽに交換する。（※印はそのまま）
- 【改修後】の2階のｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙは、新設する。（※印は既存のまま）
- 2階以外のｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙは、特記なき限り既存のままとする。

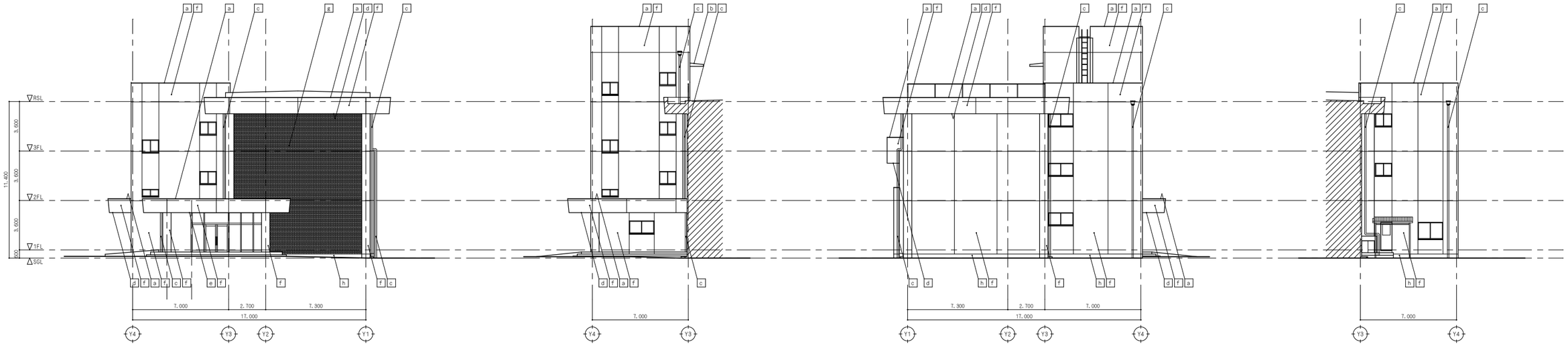
- ﾁｯｼ廻りのｼｰﾘﾝｸﾞについては、撤去の上新設を行う
- 外壁目地部はｼｰﾘﾝｸﾞ撤去の上ｼｰﾘﾝｸﾞ(PU-2)新設
- 外壁改修は、施工数量調査を行う。

□外壁改修特記仕様　※各種申請及び届出を行うこと。

【施工数量調査】
- 調査項目：ｸﾗｯｸ、剥がれ及び剥落部、浮き部
- 調査方法：打診、目視、ｸﾗｯｸｽｹｰﾙ等
- 報告書：2部(補修方法別に調査数量を集計する)

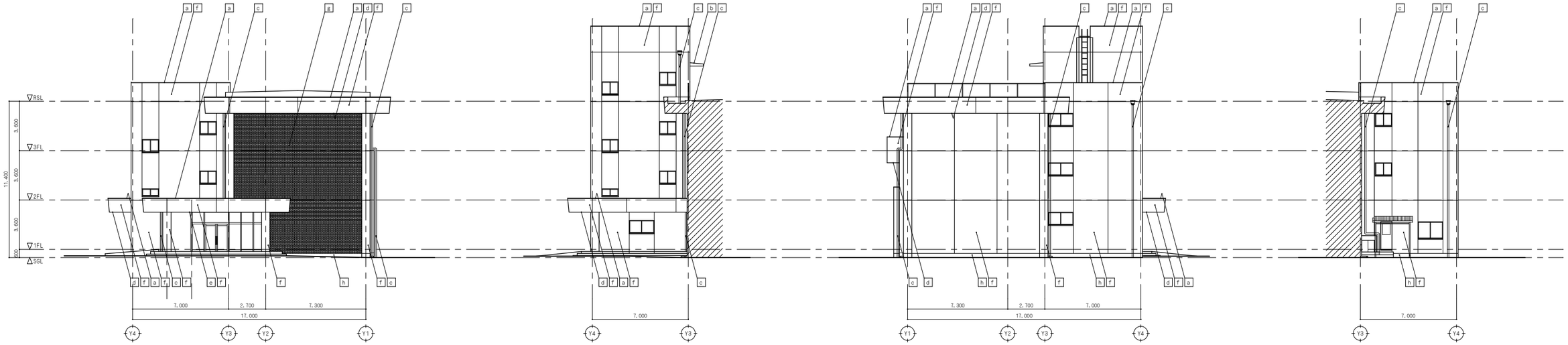
【外壁ｸﾗｯｸ補修仕様】
- 1mm以上のひび割れ補修：Uｶｯﾄｼｰﾙ充填工法
- 1mm未満のひび割れ補修
  自動式低圧ｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法
- ｱﾝｶｰﾋﾟﾝﾆﾝｸﾞ部のｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法
  （16本/m2、25ml/穴　25本/m2、25ml/穴）
- 欠損部改修工法：鉄筋防錆処理の上、樹脂ﾓﾙﾀﾙ充填

改修前



西立面図　S=1:150
西立面図　S=1:150
東立面図　S=1:150
東立面図　S=1:150

改修後



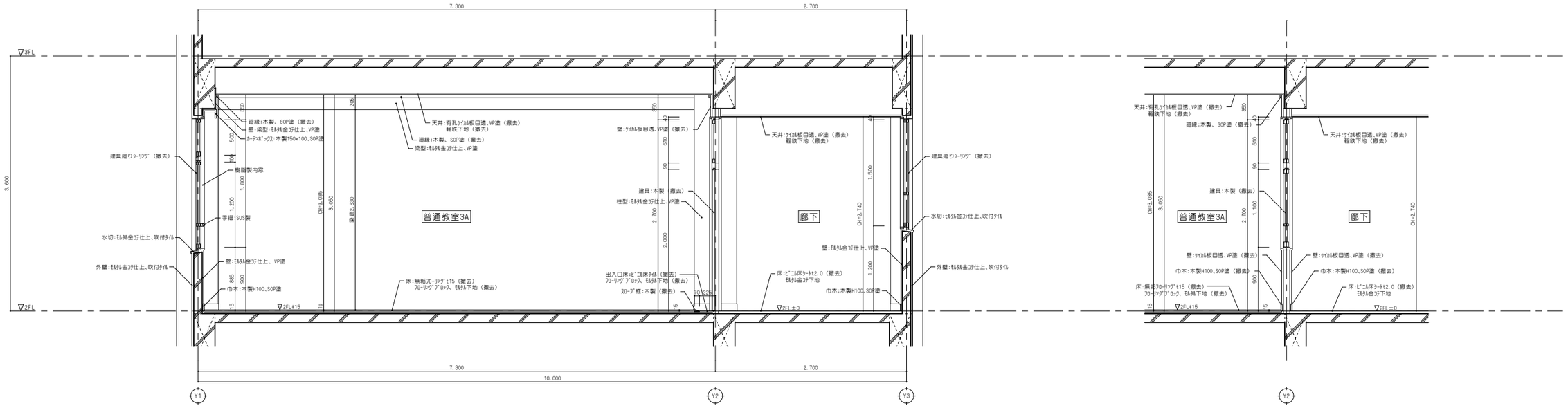
西立面図　S=1:150
西立面図　S=1:150
東立面図　S=1:150
東立面図　S=1:150

備考

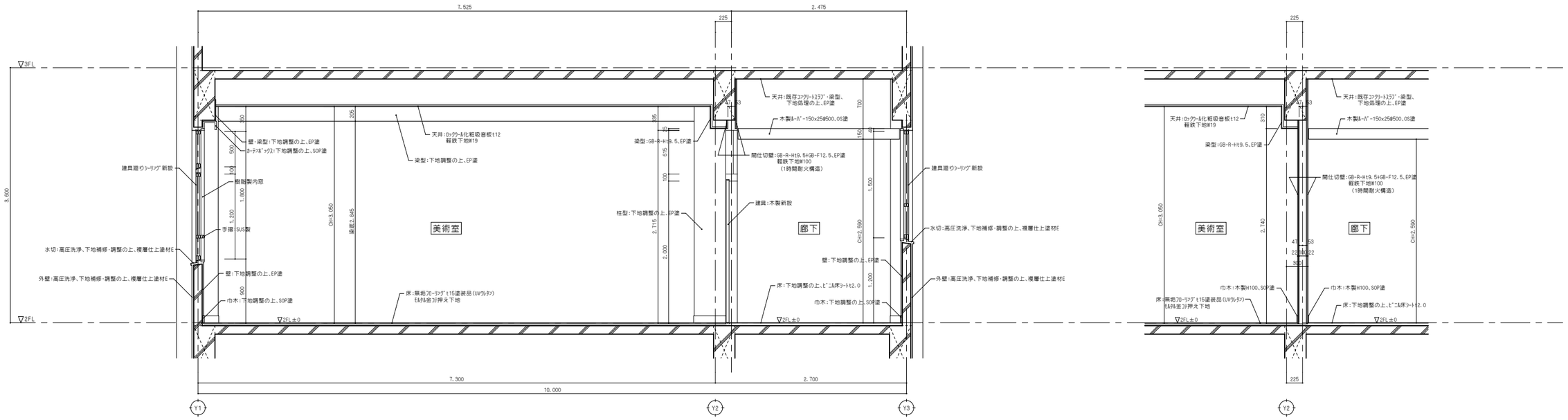
NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No. 265708 出口基樹

Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title	立面図03
代表	一級建築士 No.265708 出口基樹
設計担当者	一級建築士 No.215909 藤分恵之 / 一級建築士 No.265708 出口基樹 / 一級建築士 No.327089 倉田和彦 / 二級建築士 No.10548 伊藤大智
DATE	2025 － 11
SCALE	A1:1/150 A3:1/300
	A－20

改修前



改修後

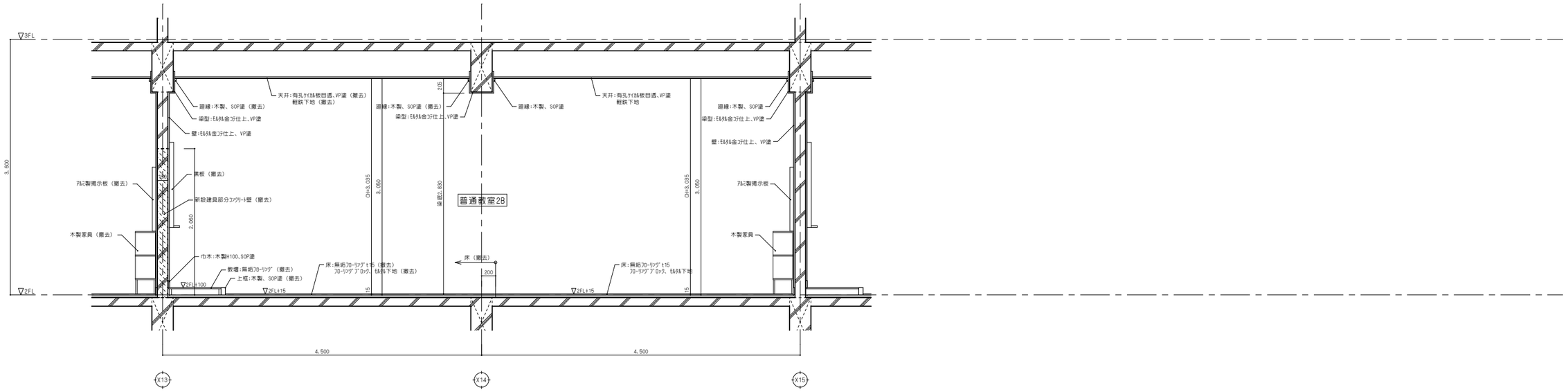


備考	

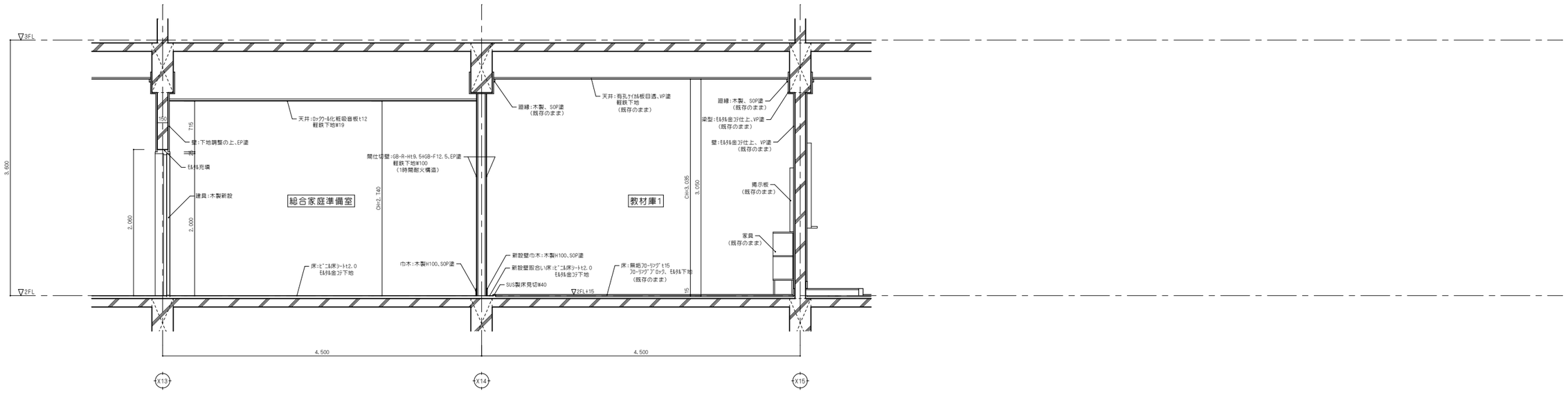
NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No. 265708 出口基樹

Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title	断面詳細図01
代表	一級建築士 No.265708 出口基樹
設計担当者	一級建築士 No.215909 國分恵之 / 一級建築士 No.265708 出口基樹 / 一級建築士 No.327089 倉田和彦 / 二級建築士 No.10548 伊藤大智
DATE	2025 － 11
SCALE	A1:1/30 A3:1/60
	A－21

改修前



改修後



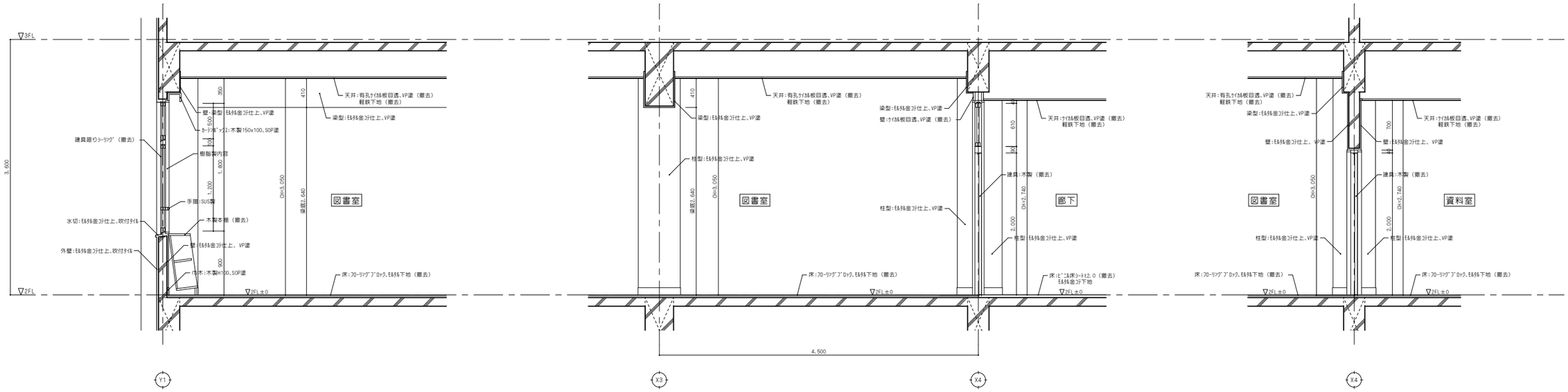
備考	

NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No. 265708 出口基樹

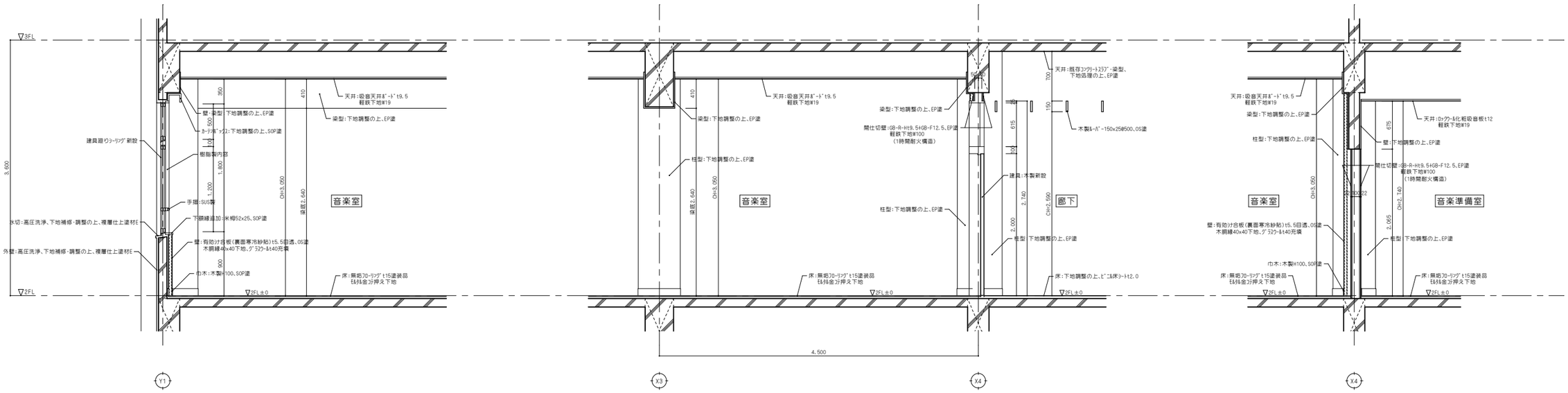
Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title	断面詳細図02
DATE	2025 － 11
SCALE	A1:1/30 A3:1/60
代表	一級建築士 No.265708 出口基樹
設計担当者	一級建築士 No.215909 國分恵之 / 一級建築士 No.265708 出口基樹 / 一級建築士 No.327089 畠田和彦 / 二級建築士 No.10548 伊藤大智

A－22

改修前



改修後

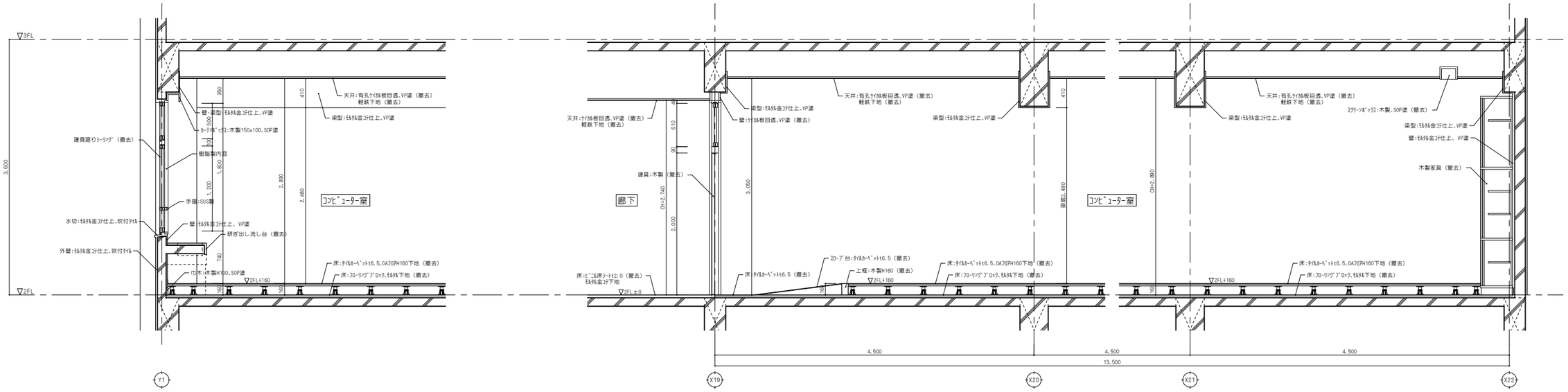


備考	

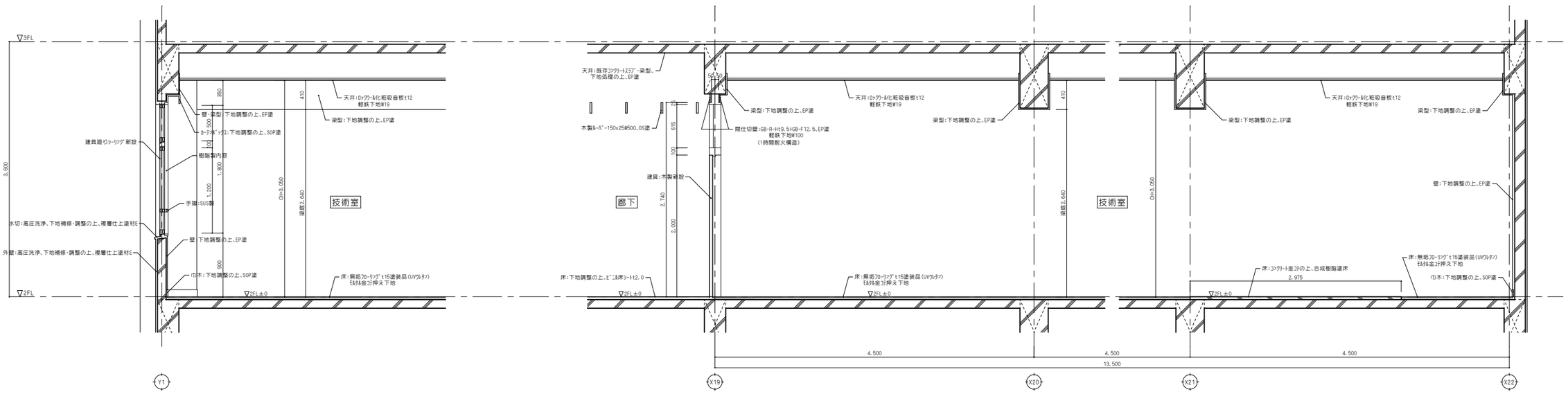
NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No. 265708 出口基樹

Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title	断面詳細図03
代表	設計担当者
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 國分恵之 / 一級建築士 No.265708 出口基樹 / 一級建築士 No.327089 鹿田和彦 / 二級建築士 No.10548 伊藤大智
DATE	2025 － 11
SCALE	A1:1/30 A3:1/60
	A－23

改修前



改修後

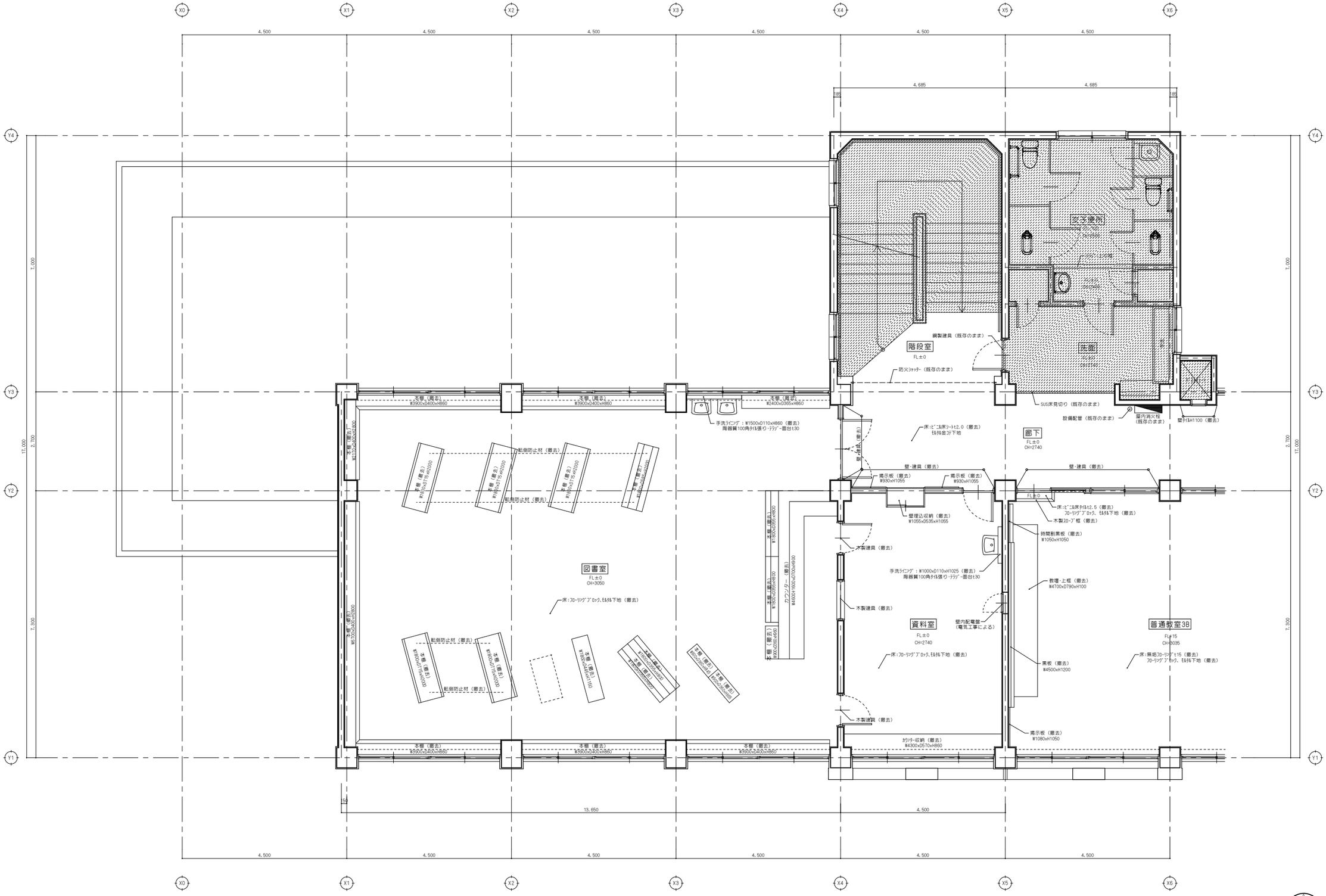


備考

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No. 265708 出口基樹

Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title	断面詳細図04
DATE	2025 － 11
SCALE	A1:1/30 A3:1/60
代表	一級建築士 No.265708 出口基樹
設計担当者	一級建築士 No.215909 藤分恵之 / 一級建築士 No.265708 出口基樹 / 一級建築士 No.327089 森田和彦 / 二級建築士 No.10648 伊藤大智
A－24	

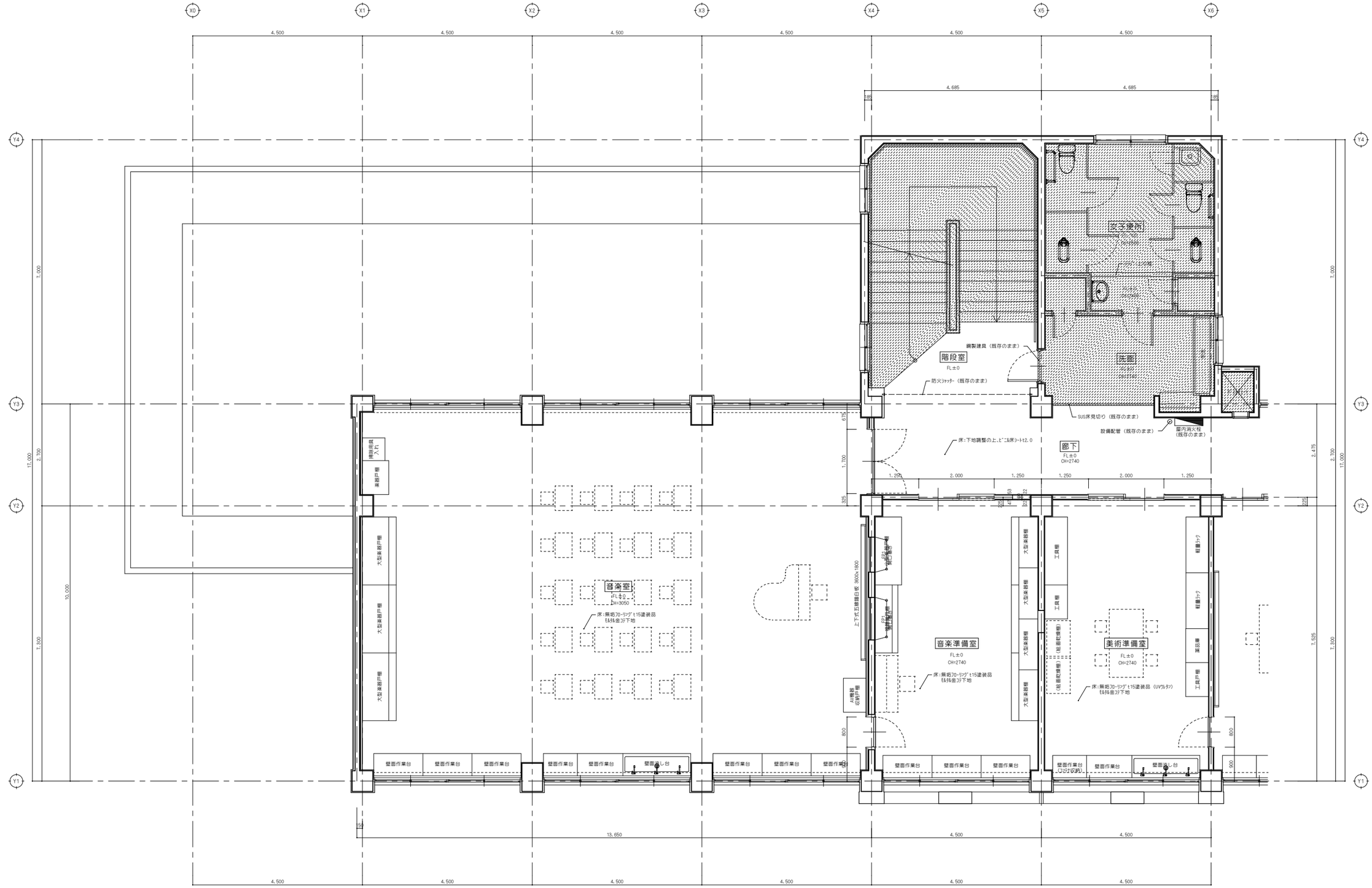
改修前



ﾊｯﾁﾝｸﾞ部:既存のままとする範囲（床）

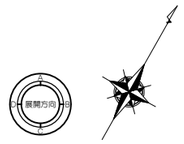
備考	NISSHIN SEKKEI 日新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No.265708 出口基樹	Job Title 令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区		DATE 2025 － 11
		Drawing Title 平面詳細図01（改修前）		SCALE A1:1/50 A3:1/100
		代表 一級建築士 No.265708 出口基樹	設計担当者 一級建築士 No.215909 國分恵之 / 一級建築士 No.265708 出口基樹 / 一級建築士 No.327089 森田和彦 / 二級建築士 No.10548 伊藤大智	A－25

改修後



新設壁の耐火仕様
FP1:軽鉄下地W100、GB-R-Ht9.5+GB-Ft12.5を両面張り
FP2:軽鉄下地W100、GB-Ft21+21を片面張り
特記なき新設壁は、FP1とする。

ﾊｯﾁﾝｸﾞ部:既存のままとする範囲（床）



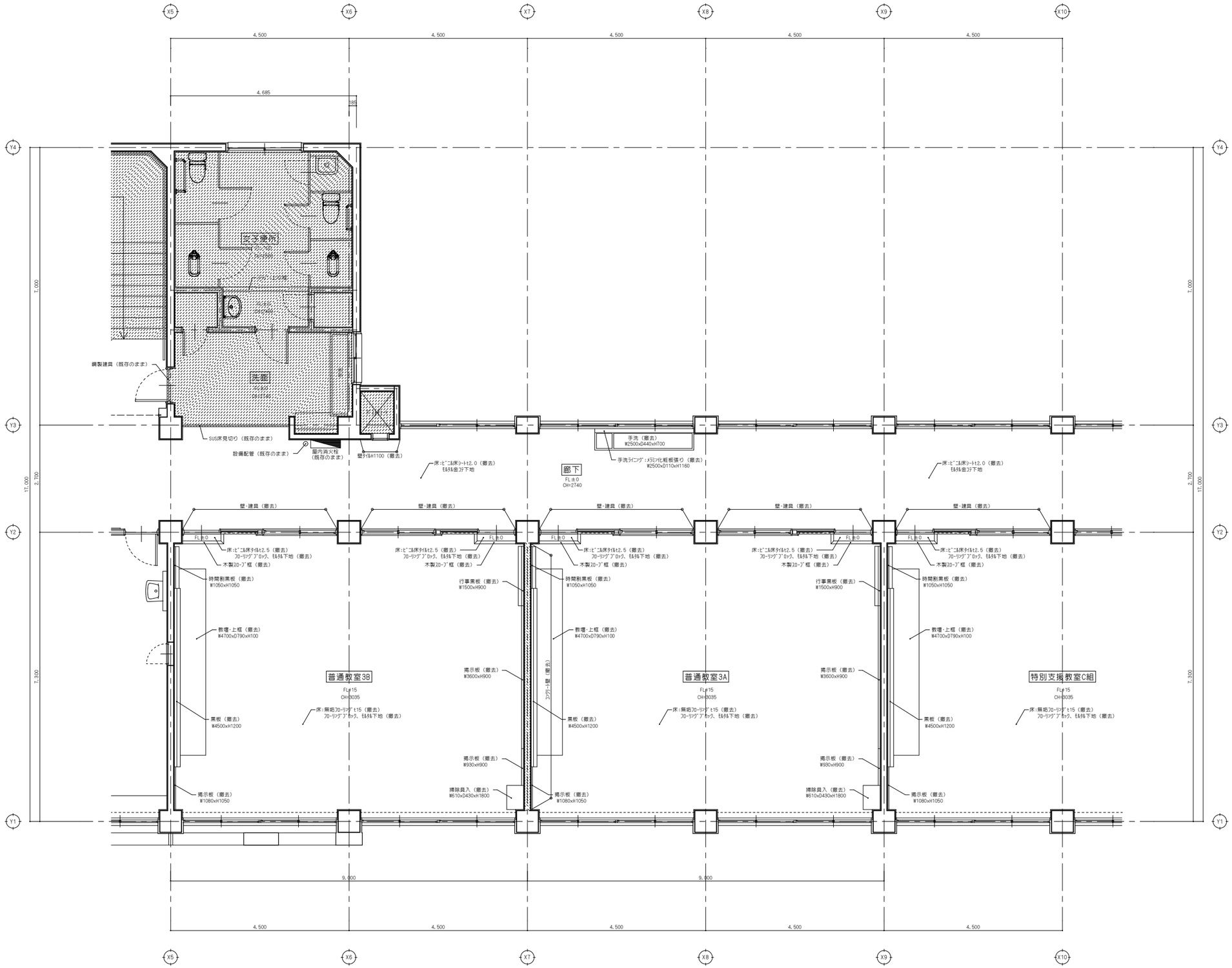
備考	

NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title	平面詳細図01（改修後）
DATE	2025 － 11
SCALE	A1:1/50 A3:1/100
代表	一級建築士 No.265708 出口基樹
設計担当者	一級建築士 No.275909 國分啓之
	一級建築士 No.265708 出口基樹
	一級建築士 No.327089 鹿田和彦
	二級建築士 No.10648 伊藤大智

A－26

改修前



ﾊｯﾁﾝｸﾞ部：既存のままとする範囲（床）

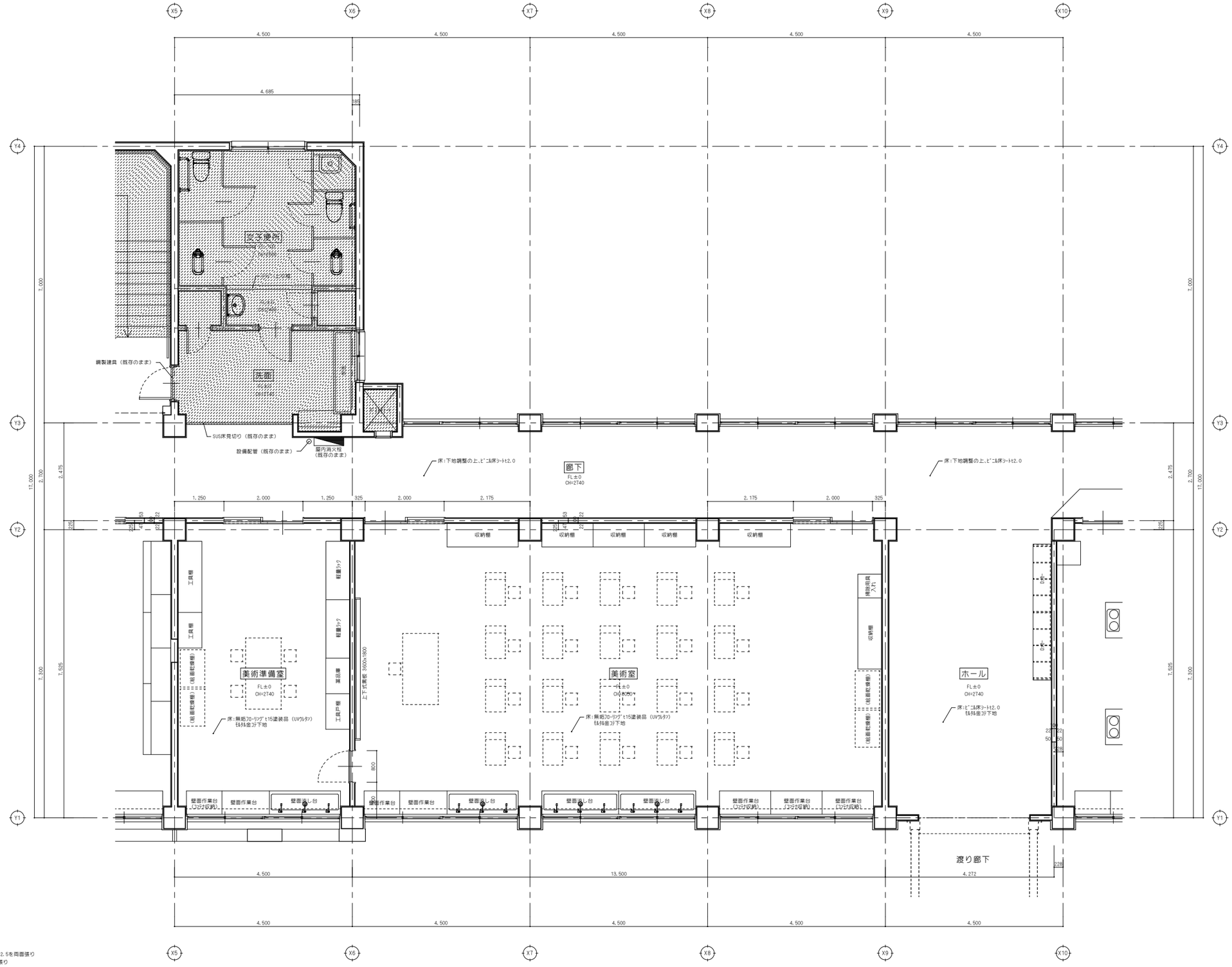
展開方向

備考	

NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No. 265708 出口基樹

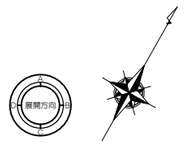
Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title	平面詳細図02（改修前）
代表	一級建築士 No.265708 出口基樹
設計担当者	一級建築士 No.219909 國分泰之 / 一級建築士 No.265708 出口基樹 / 一級建築士 No.327089 藤田和宏 / 二級建築士 No.10548 伊藤大智
DATE	2025 － 11
SCALE	A1:1/50 A3:1/100
	A－27

改修後



新設壁の耐火仕様
FP1:軽鉄下地W100、GB-R-Ht9.5+GB-Ft12.5を両面張り
FP2:軽鉄下地W100、GB-Ft21+21を片面張り
特記なき新設壁は、FP1とする。

ハッチング部:既存のままとする範囲（床）



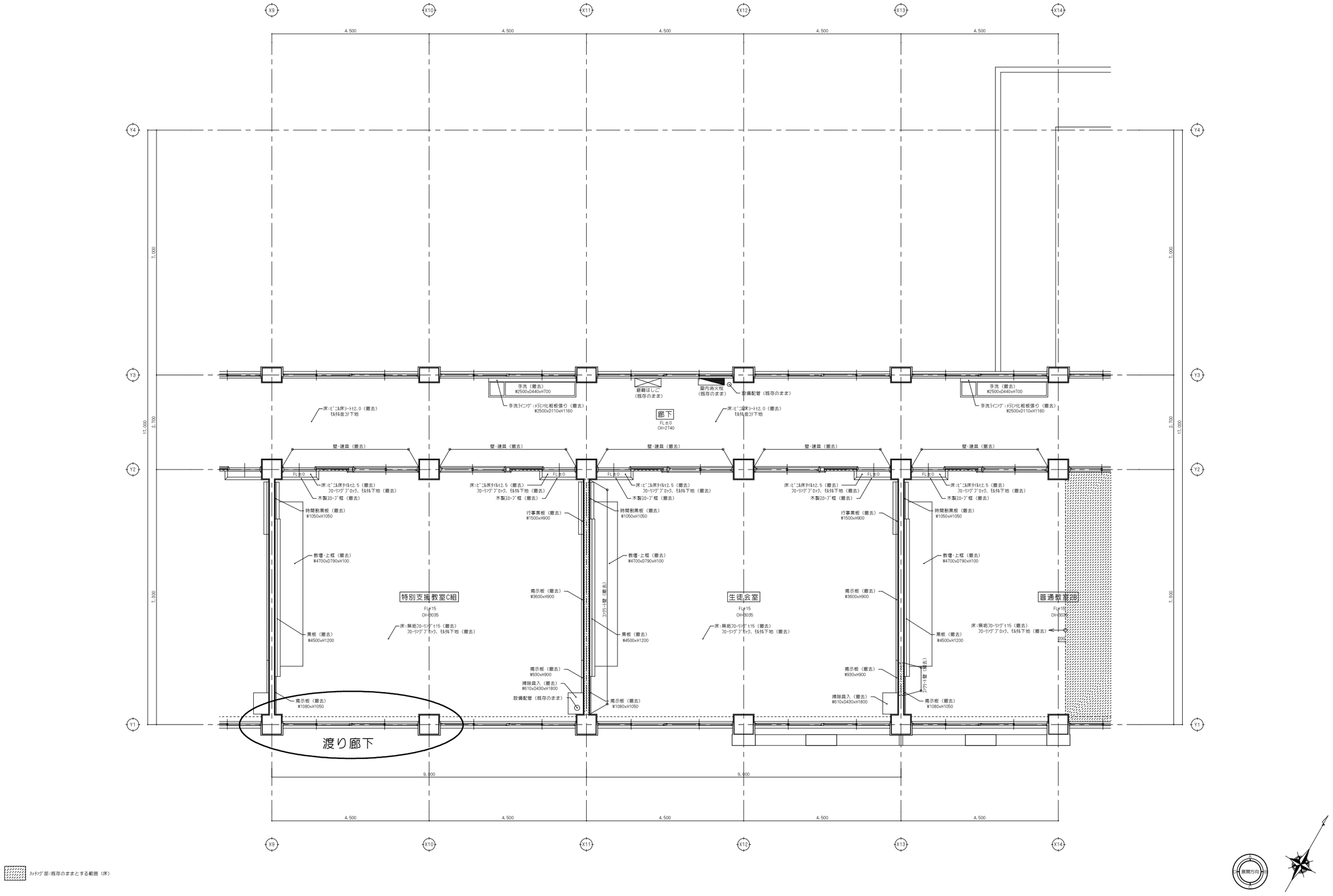
備考	

NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title	平面詳細図02（改修後）
DATE	2025 － 11
SCALE	A1:1/50 A3:1/100
代表	一級建築士 No.265708 出口基樹
設計担当者	一級建築士 No.275909 國分啓之
	一級建築士 No.265708 出口基樹
	一級建築士 No.327089 鹿田和彦
	二級建築士 No.10648 伊藤大智

A－28

改修前



ﾊｯﾁﾝｸﾞ部：既存のままとする範囲（床）

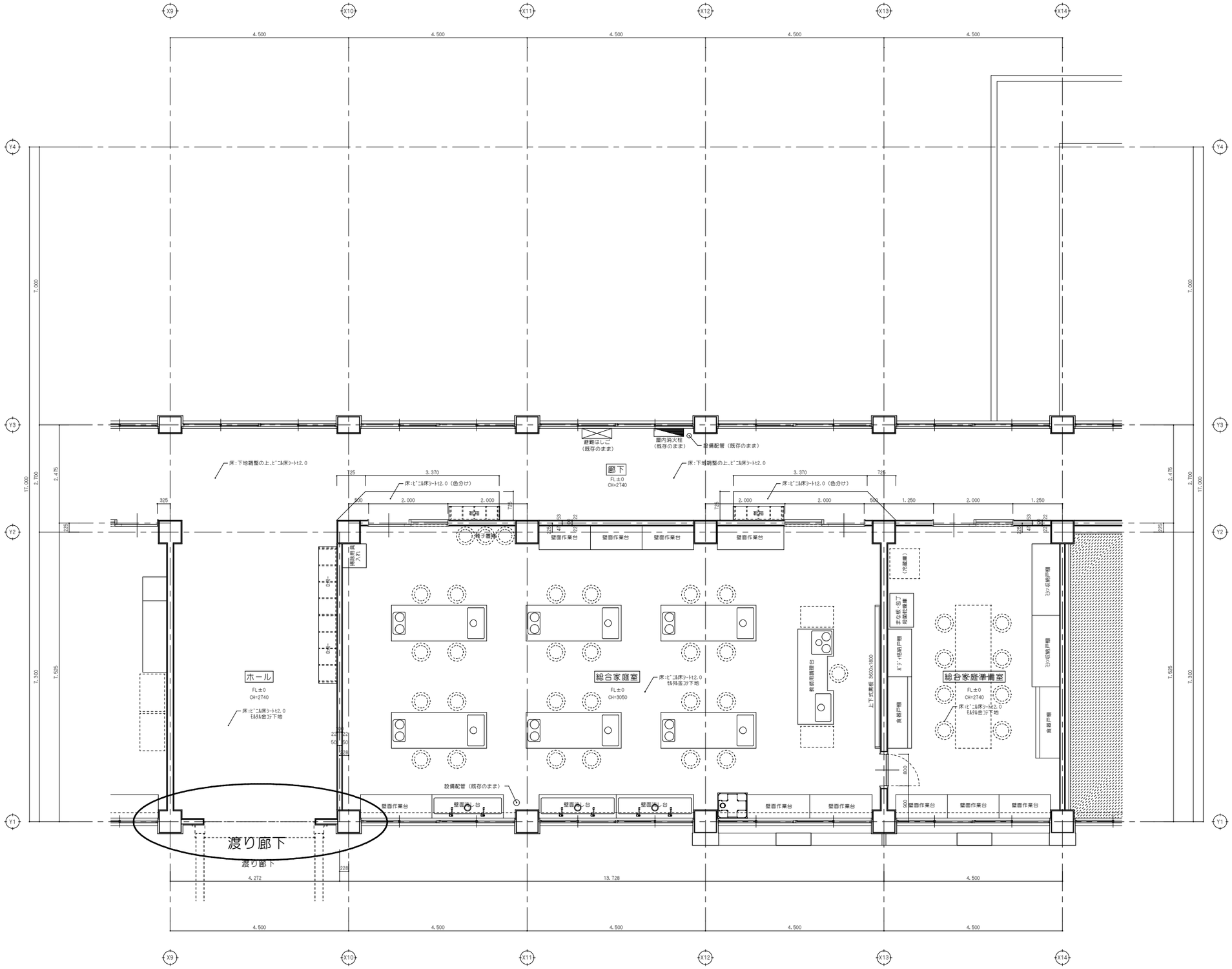
備考	

NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title	平面詳細図03（改修前）
DATE	2025 － 11
SCALE	A1:1/50 A3:1/100
代表	一級建築士 No.265708 出口基樹
設計担当者	一級建築士 No.215909 國分啓之
	一級建築士 No.265708 出口基樹
	一級建築士 No.327089 鹿田和彦
	二級建築士 No.10648 伊藤大智

A－29

改修後



新設壁の耐火仕様
FP1:軽鉄下地W100、GB-R-H t9.5+GB-F t12.5を両面張り
FP2:軽鉄下地W100、GB-F t21+t21を片面張り
特記なき新設壁は、FP1とする。

ﾊｯﾁﾝｸﾞ部：既存のままとする範囲（床）

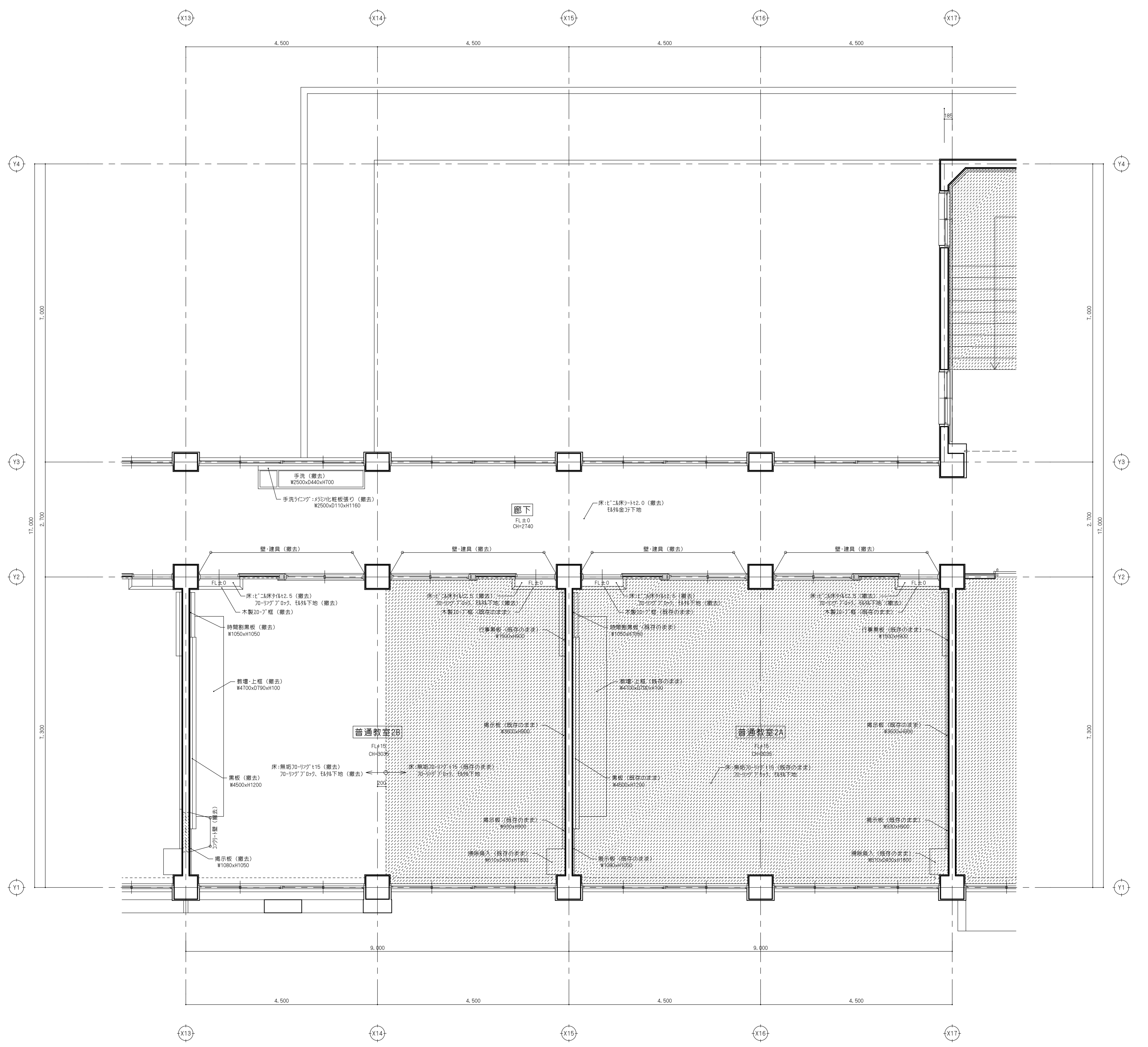
備考	

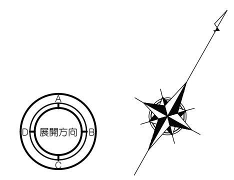
NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No. 265708 出口基樹

Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区		DATE 2025 － 11
Drawing Title	平面詳細図03（改修後）		SCALE A1:1/50 A3:1/100
代表	設計担当者		A－30

代表	設計担当者					
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 藤谷泰之	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.327089 藤田和彦	二級建築士 No.10548 伊藤大智		

改
修
前





ﾊｯﾁﾝｸﾞ部:既存のままとする範囲（床）

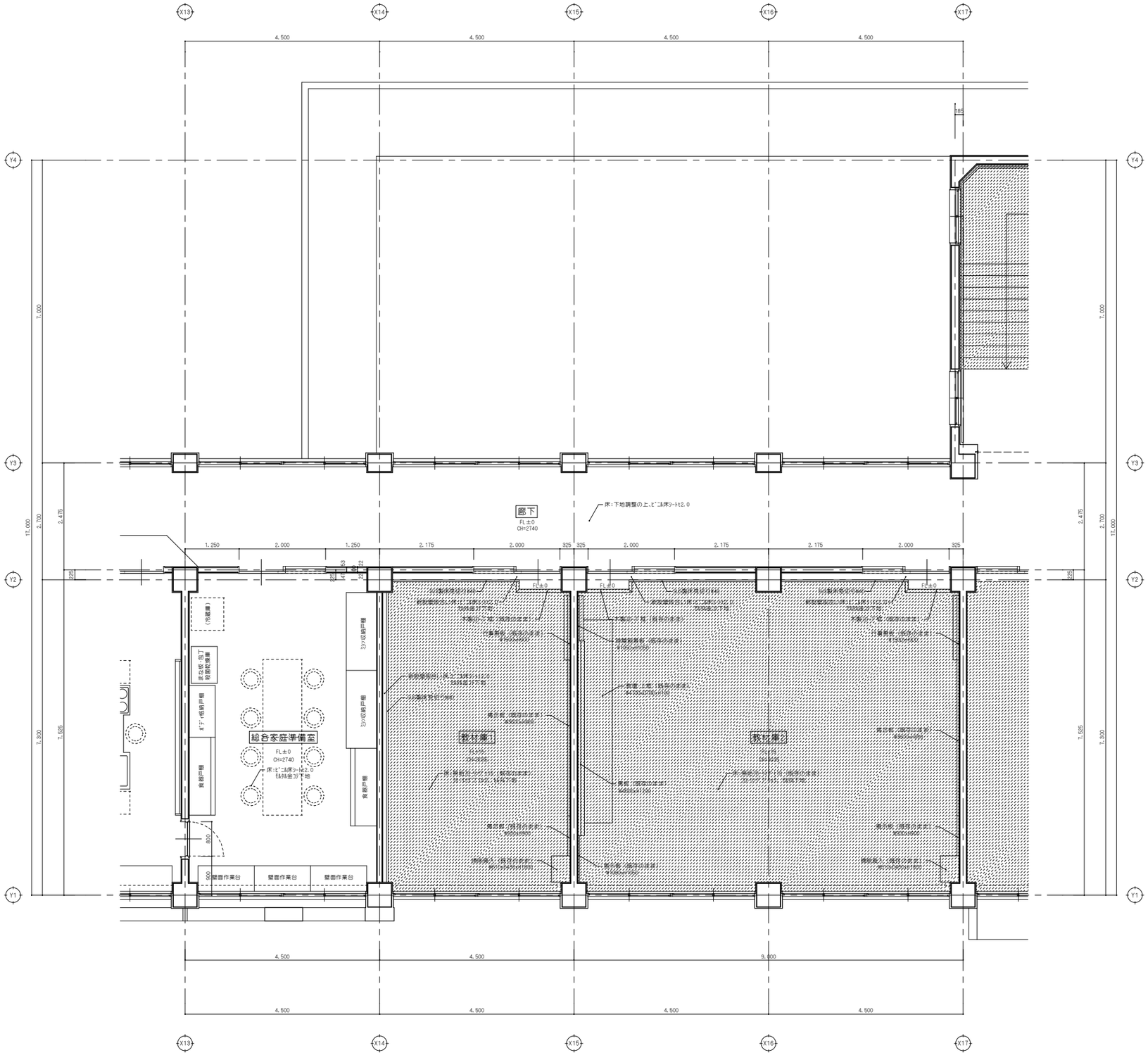
備考

NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No. 265708 出口基樹

Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title	平面詳細図04（改修前）
DATE	2025 ― 11
SCALE	A1:1/50 A3:1/100
	A―31

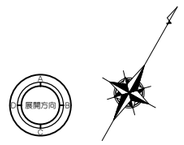
代表	設計担当者			
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 國分恵之	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.327089 倉田和彦	二級建築士 No.10648 伊藤大智

改修後



新設壁の耐火仕様
FP1:軽鉄下地W100、GB-R-Ht9.5+GB-Ft12.5を両面張り
FP2:軽鉄下地W100、GB-Ft21+21を片面張り
特記なき新設壁は、FP1とする。

ﾊｯﾁﾝｸﾞ部:既存のままとする範囲（床）

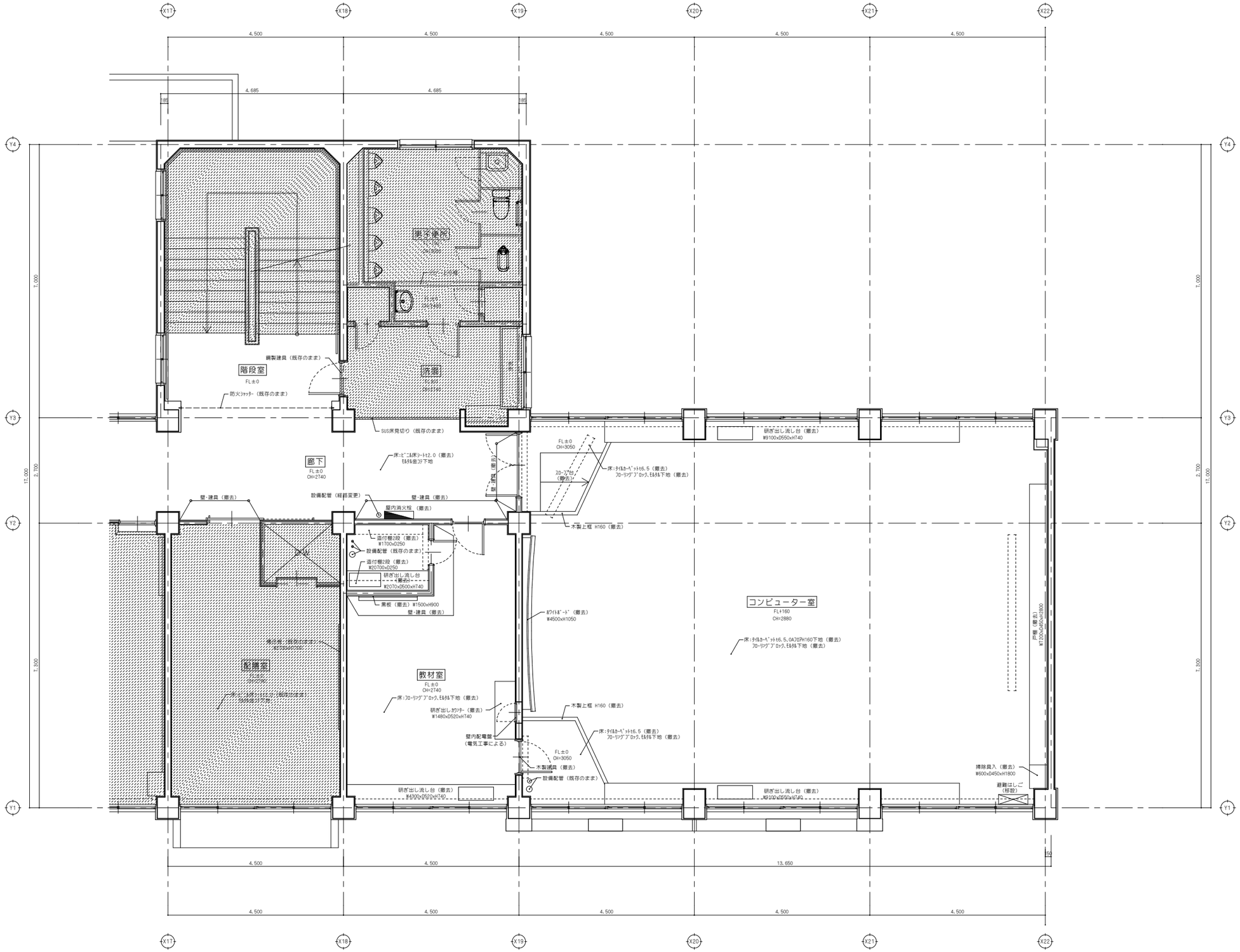


備考	

NISSHIN SEKKEI
目新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title	平面詳細図04（改修後）
DATE	2025 － 11
SCALE	A1:1/50 A3:1/100
代表	一級建築士 No.265708 出口基樹
設計担当者	一級建築士 No.275909 國分啓之
	一級建築士 No.265708 出口基樹
	一級建築士 No.327089 鷹田和彦
	二級建築士 No.10648 伊藤大智
	A－32

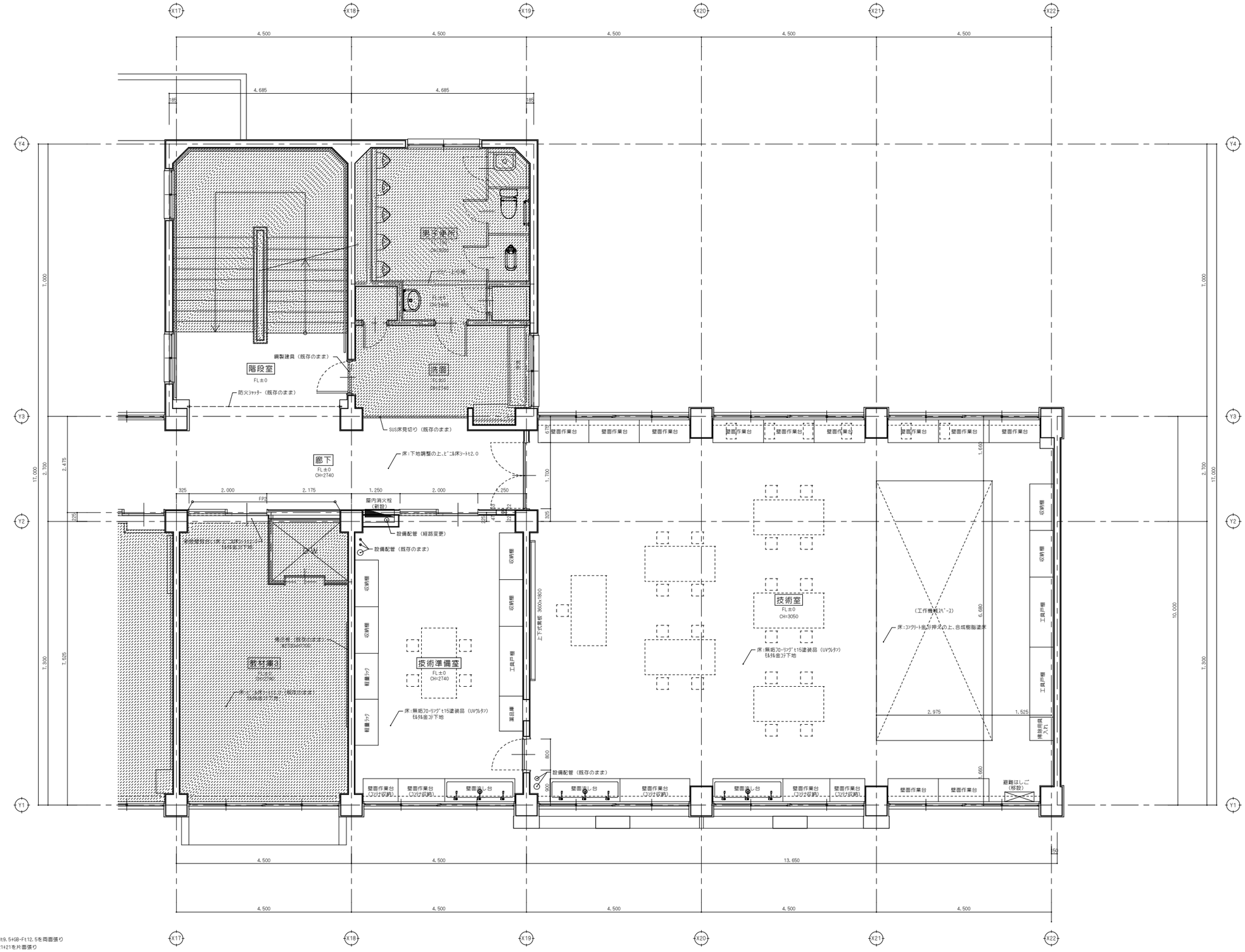
改修前



ﾊｯﾁﾝｸﾞ部:既存のままとする範囲（床）

備考		NISSHIN SEKKEI 日新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No.265708 出口基樹	Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区						DATE	2025 － 11
			Drawing Title	平面詳細図05（改修前）						SCALE	A1:1/50 A3:1/100
			代表	設計担当者							A－33
			一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 國分啓之	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.327089 鹿田和彦	二級建築士 No.10648 伊藤大智				

改修後



新設壁の耐火仕様
FP1:軽鉄下地W100、GB-R-Ht9.5+GB-Ft12.5を両面張り
FP2:軽鉄下地W100、GB-Ft21+21を片面張り
特記なき新設壁は、FP1とする。

ﾊｯﾁﾝｸﾞ部:既存のままとする範囲（床）

備考	

NISSHIN SEKKEI
目新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title	平面詳細図05（改修後）

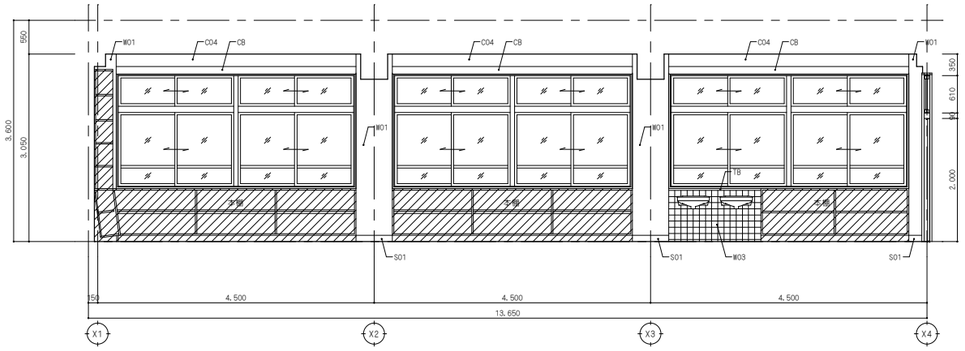
代表	設計担当者				
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 國分啓之	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.327089 鹿田和彦	二級建築士 No.10648 伊藤大智	

DATE 2025 － 11
SCALE A1:1/50 A3:1/100
A－34

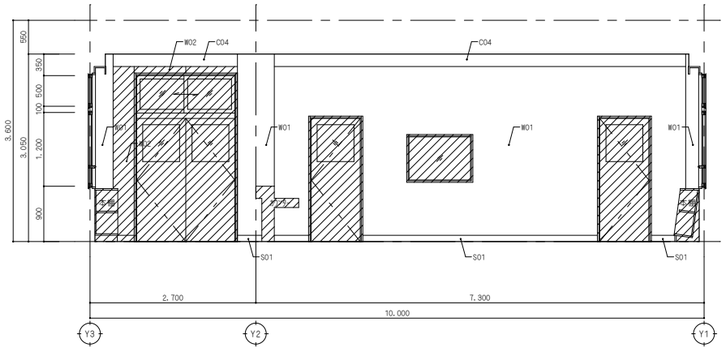
改修前

室名	2F 図書室	
壁	モルタル金コテ仕上、VP塗	W01
	ケイカル板目透、VP塗（撤去）	W02
	陶器質タイル100角（撤去）	
染型	モルタル金コテ仕上、VP塗	C04
巾木	木製H100、OP塗	S01
建具	木製建具（撤去）	
家具	本棚、カウンター（撤去）	
その他	カーテンボックス：木製、OP塗	CB
	テラゾー面台t30（撤去）	TB

A面



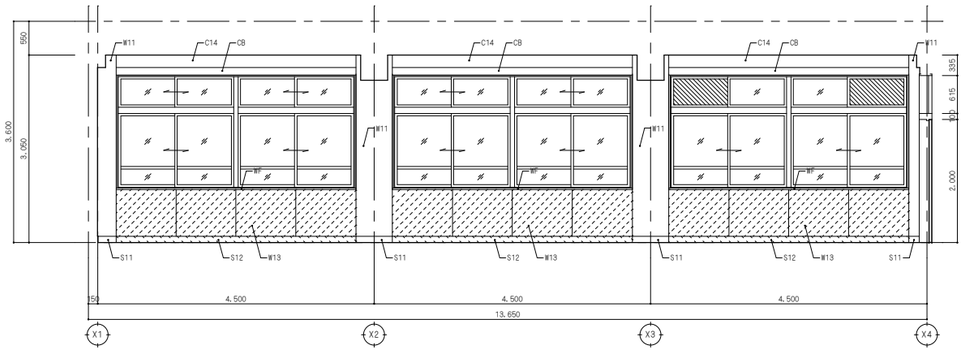
B面



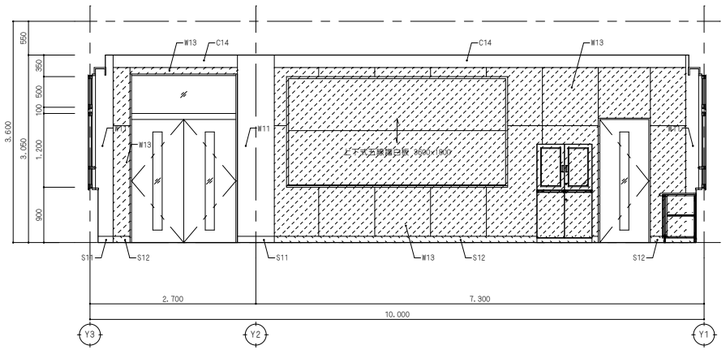
改修後

室名	2F 音楽室	
壁	下地調整の上、EP塗	W11
	有孔ケイ合板t5.5目透、OS塗（裏面寒冷紗貼）木鋼縁、GWt40充填	W12
染型	下地調整の上、EP塗	C14
巾木	下地調整の上、SOP塗	S11
	米栂H100、SOP塗	S12
建具	木製建具（新設）	
	サッシのアルミパネル新設	
家具	新設	
その他	カーテンボックス：下地調整の上、SOP塗	CB
	下額縁（追加）：米栂52x25、SOP塗	WF

A面



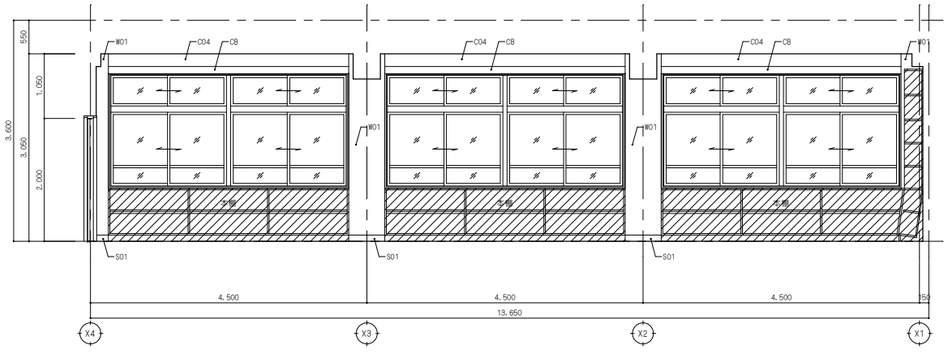
B面



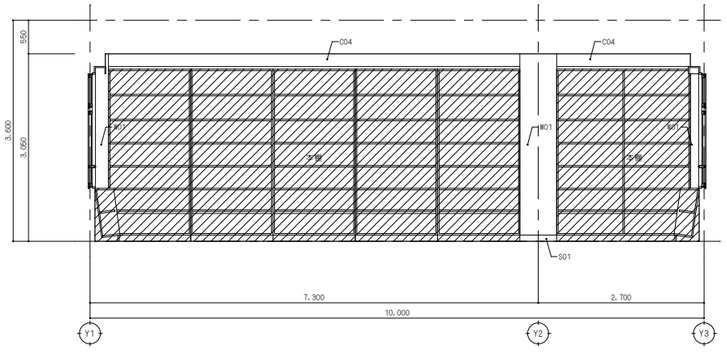
改修前

室名	2F 図書室

C面



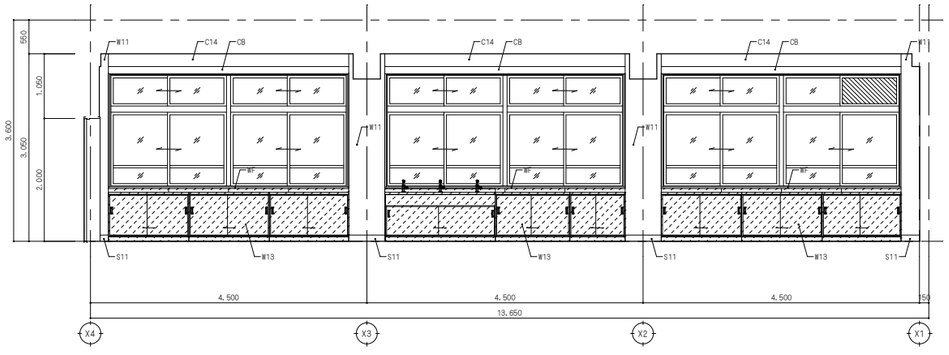
D面



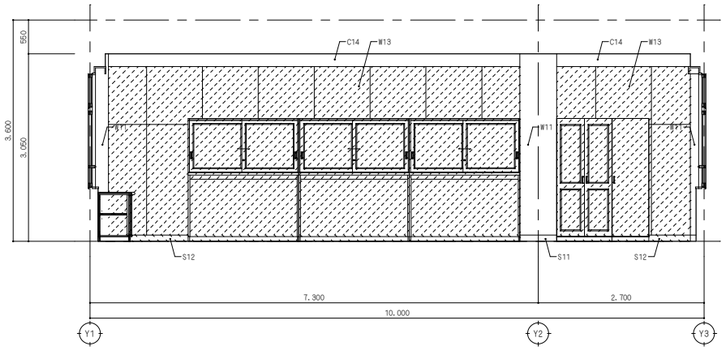
改修後

室名	2F 音楽室

C面



D面



備考

NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No.265708 出口基樹

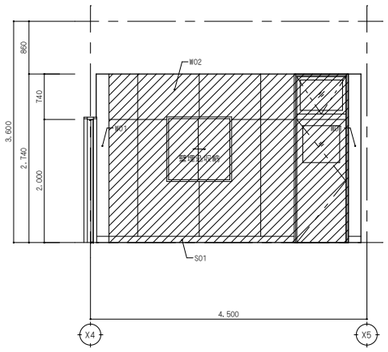
Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title	展開図01
代表	一級建築士 No.265708 出口基樹
設計担当者	一級建築士 No.215909 國分啓之
	一級建築士 No.265708 出口基樹
	一級建築士 No.327089 鹿田和彦
	二級建築士 No.10648 伊藤大智
DATE	2025 － 11
SCALE	A1:1/50 A3:1/100

A－35

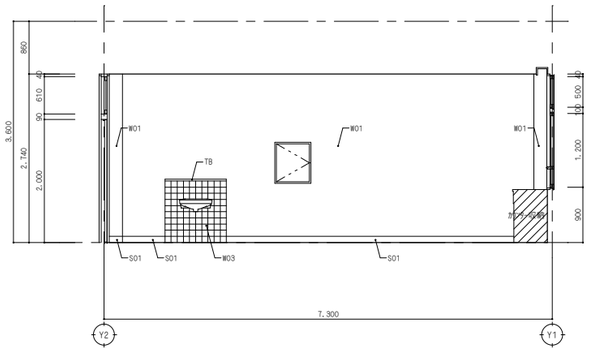
改修前

室名	2F 資料室	
壁	モルタル金ゴテ仕上、VP塗	W01
	ケイカル板目透、VP塗（撤去）	W02
	陶器質タイル100角（撤去）	
巾木	木製H100、OP塗	S01
建具	木製建具（撤去）	
	ﾁｬｯｸのｱﾙﾐｻｯｼ（撤去）	
家具	壁埋込収納（撤去） カウンター収納（撤去）	
その他	ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ:木製、OP塗	CB
	テラゾー面台t30（撤去）	TB

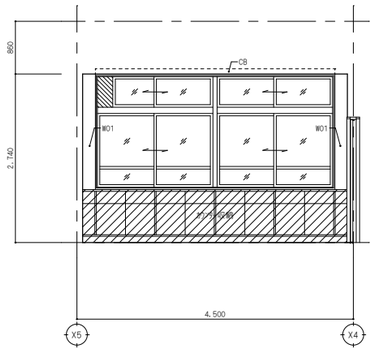
A面



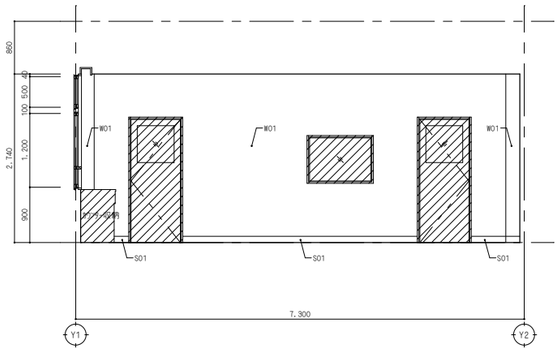
B面



C面



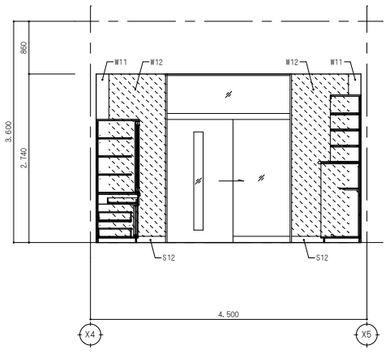
D面



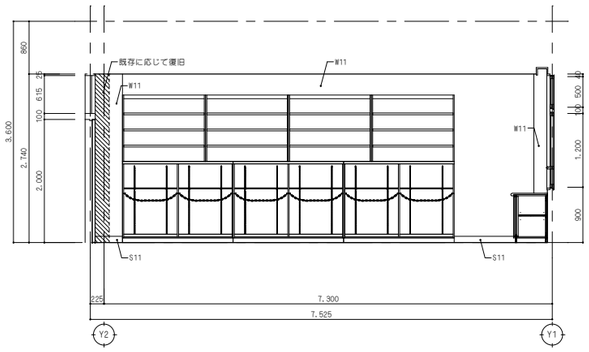
改修後

室名	2F 音楽準備室	
壁	下地調整の上、EP塗	W11
	EP塗 GB-R-H19、5+GB-F+12、5下地	W12
巾木	下地調整の上、SOP塗	S11
	米栂H100、SOP塗	S12
建具	木製建具（新設）	
	ﾁｬｯｸのｱﾙﾐｻｯｼ&新設	
家具	新設	
その他	ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ: 下地調整の上、SOP塗	CB

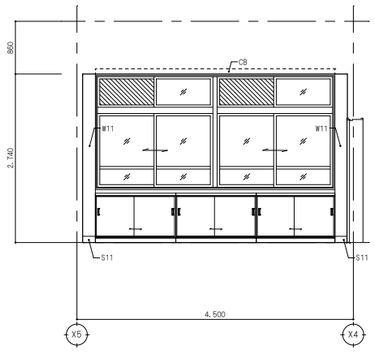
A面



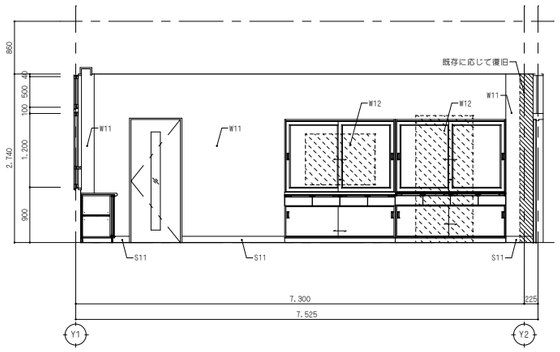
B面



C面



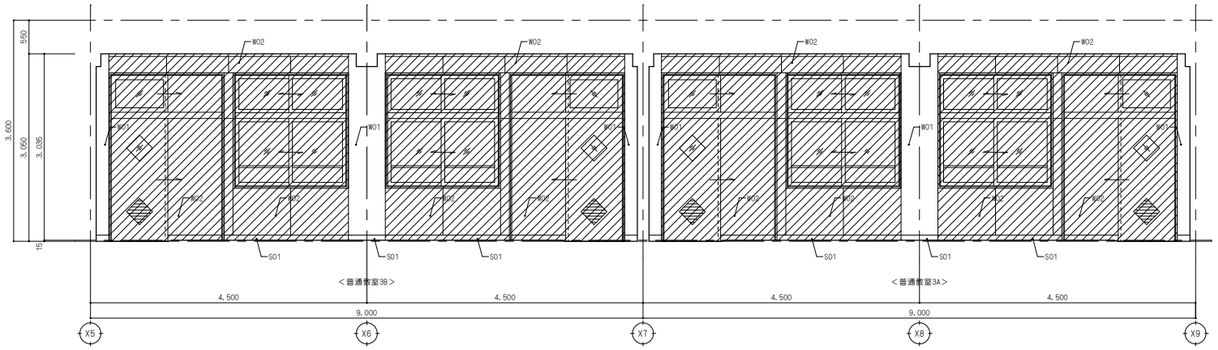
D面



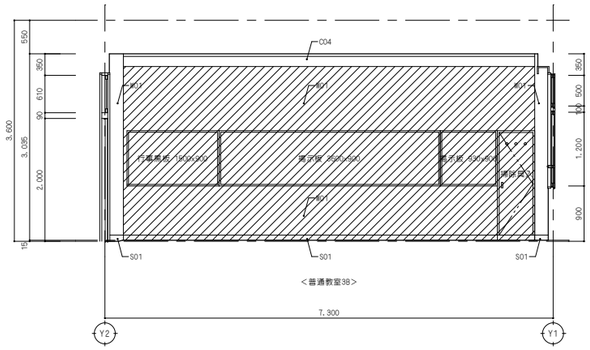
改修前

室名	2F 普通教室3B・3A	
壁	モルタル金ゴテ仕上、VP塗 （一部撤去）	W01
	ケイカル板目透、VP塗（撤去）	W02
梁型	モルタル金ゴテ仕上、VP塗	C04
巾木	木製H100、OP塗	S01
建具	木製建具（撤去）	
	ﾁｬｯｸのｱﾙﾐｻｯｼ&（撤去）	
家具	黒板、時間割黒板（撤去） 行事黒板、掲示板（撤去） 掃除具入（撤去）	
その他	ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ:木製、OP塗	CB

A面



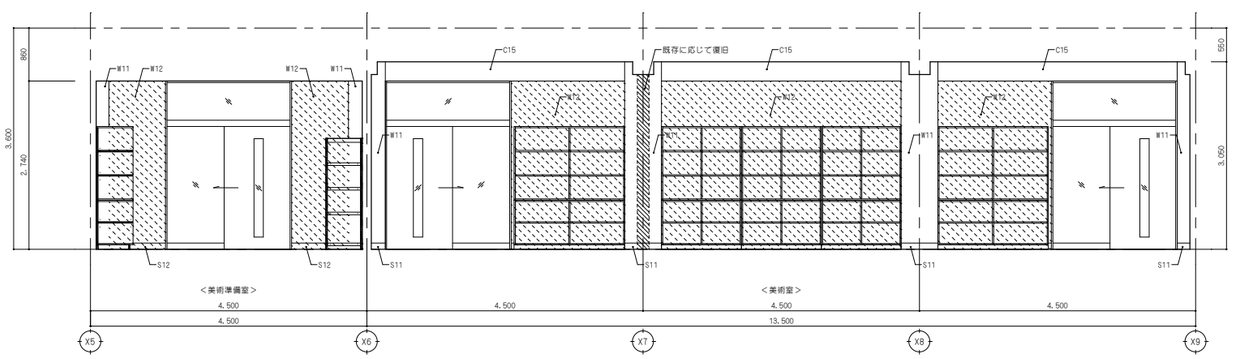
B面



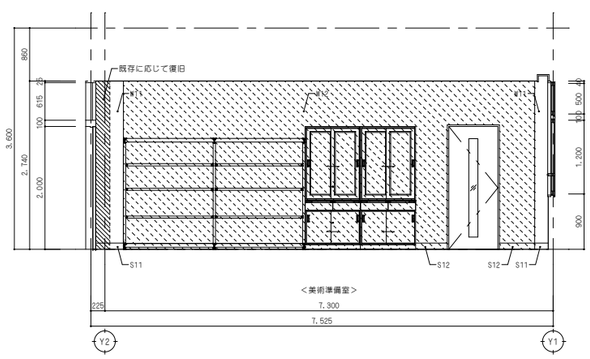
改修後

室名	2F 美術準備室・美術室	
壁	下地調整の上、EP塗	W11
	EP塗 GB-R-H19、5+GB-F+12、5下地	W12
梁型	下地調整の上、EP塗	C14
	EP塗 GB-R-H19、5下地	C15
巾木	下地調整の上、SOP塗	S11
	米栂H100、SOP塗	S12
建具	木製建具（新設）	
	ﾁｬｯｸのｱﾙﾐｻｯｼ&新設	
家具	新設	
その他	ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ: 下地調整の上、SOP塗	CB

A面



B面



備考

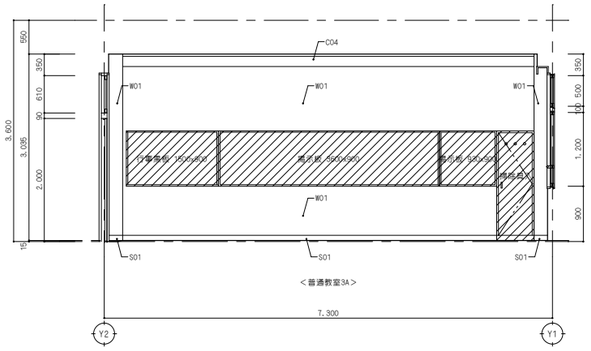
NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No. 265708 出口基樹

Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区					DATE 2025 — 11
Drawing Title	展開図02					SCALE A1:1/50 A3:1/100
代表	設計担当者					A－36
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 藤谷豊之	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.327089 藤田和彦	二級建築士 No.10648 伊藤大智		

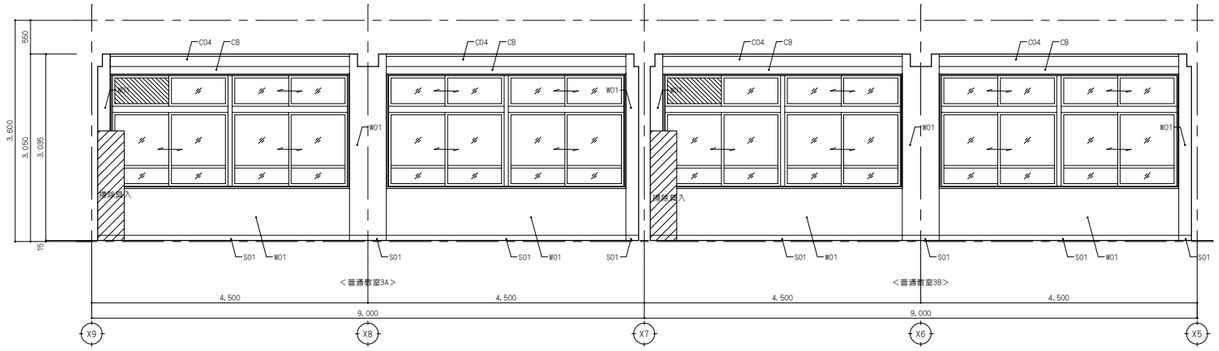
改修前

室名	2F 普通教室3B・3A
壁	モルタル金ゴテ仕上、VP塗（一部撤去） W01
	ケイカル板目地、VP塗（撤去） W02
梁型	モルタル金ゴテ仕上、VP塗 C04
巾木	木製H100、OP塗 S01
建具	木製建具（撤去）
	サッシのアルミ扉（撤去）
家具	黒板、時間割黒板（撤去） 行事黒板、掲示板（撤去） 掃除具入（撤去）
その他	カーテンボックス:木製、OP塗 C8

B面



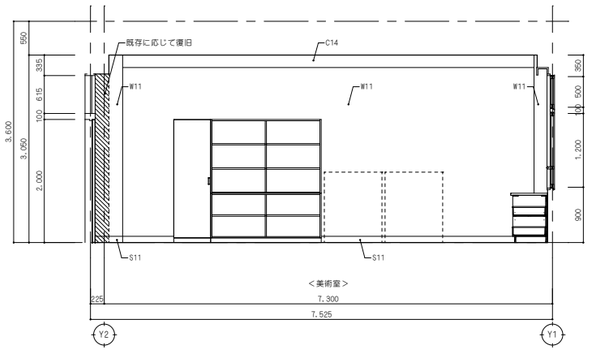
C面



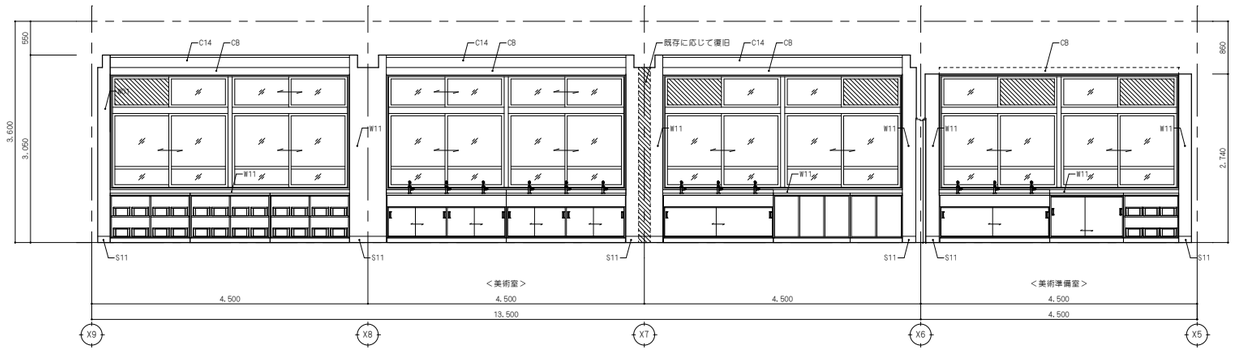
改修後

室名	2F 美術準備室・美術室
壁	下地調整の上、EP塗 W11
	EP塗 GB-R-H t9.5+GB-F t12.5下地 W12
梁型	下地調整の上、EP塗 C14
	EP塗 GB-R-H t9.5下地 C15
巾木	下地調整の上、SOP塗 S11
	米松H100、SOP塗 S12
建具	木製建具（新設）
	サッシのアルミ扉新設
家具	新設
その他	カーテンボックス: 下地調整の上、SOP塗 C8

B面



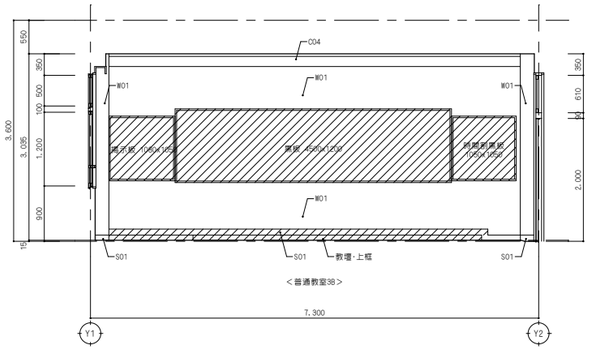
C面



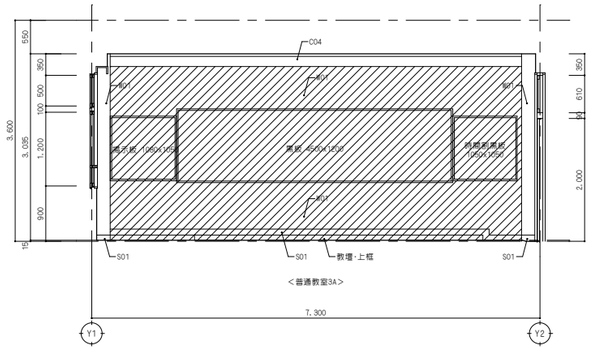
改修前

室名	2F 普通教室3B・3A

D面



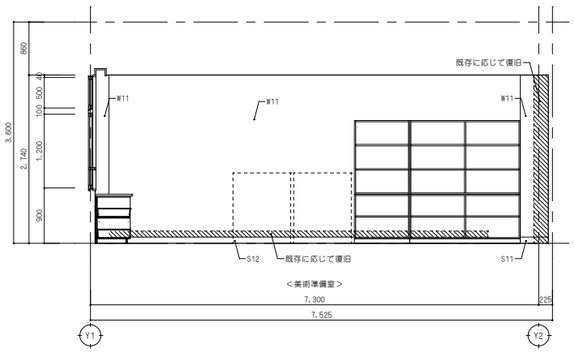
D面



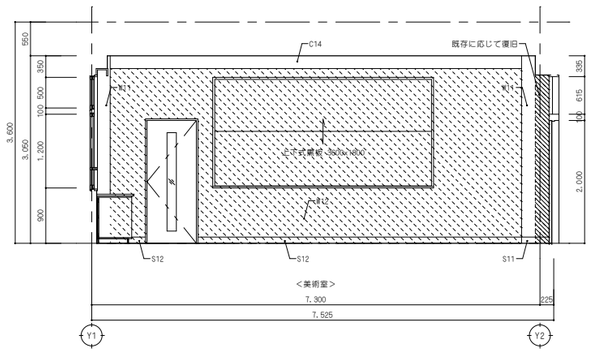
改修後

室名	2F 美術準備室・美術室

D面



D面



備考

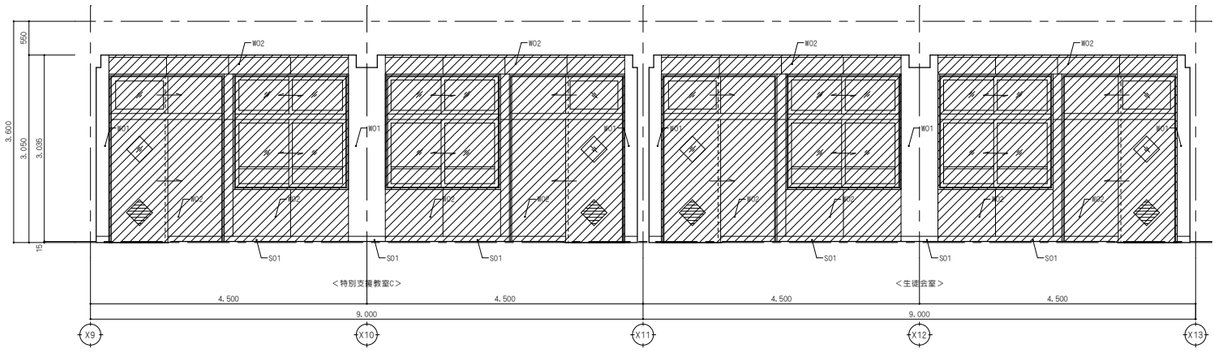
NISSHIN SEKKEI
新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title	展開図03
代表	一級建築士 No.265708 出口基樹
設計担当者	一級建築士 No.215909 國分泰之 / 一級建築士 No.265708 出口基樹 / 一級建築士 No.327089 廣田和彦 / 二級建築士 No.10548 伊藤大智
DATE	2025 － 11
SCALE	A1:1/50 A3:1/100
	A－37

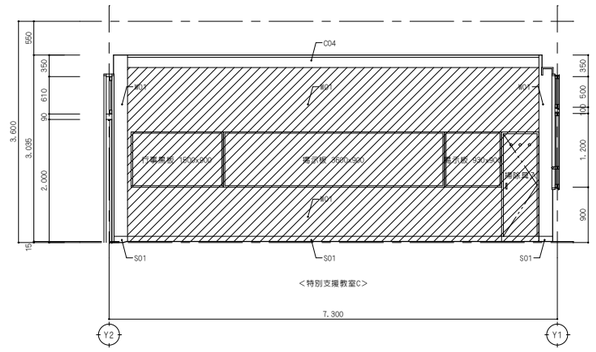
改修前

室名	2F 特別支援教室C・生徒会室	
壁	モルタル金コテ仕上、VP塗（一部撤去）	W01
	ケイカル板目地、VP塗（撤去）	W02
梁型	モルタル金コテ仕上、VP塗	C04
巾木	木製H100、OP塗	S01
建具	木製建具（撤去）	
	サッシのアルミ小物（撤去）	
家具	黒板、時間割黒板（撤去） 行事黒板、掲示板（撤去） 掃除具入（撤去）	
その他	カーテンボックス:木製、OP塗	CB

A面



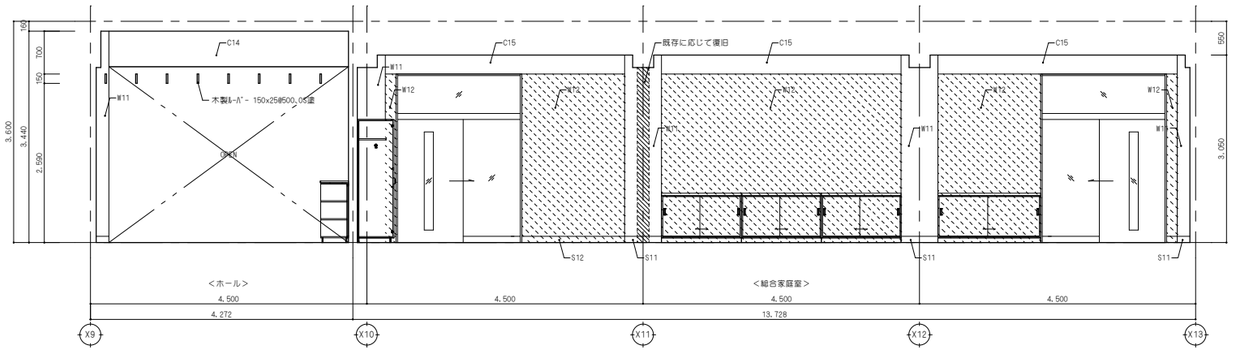
B面



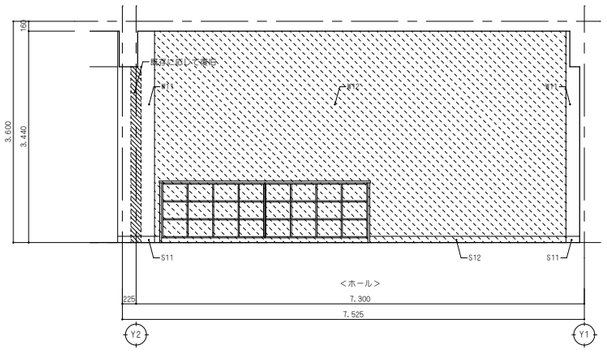
改修後

室名	2F ホール・総合家庭室	
壁	下地調整の上、EP塗	W11
	EP塗 GB-R-H19.5+GB-F+12.5下地	W12
梁型	下地調整の上、EP塗	C14
	EP塗 GB-R-H19.5下地	C15
巾木	下地調整の上、SOP塗	S11
	米松H100、SOP塗	S12
建具	木製建具（新設）	
	サッシのアルミ小物新設	
家具	新設	
その他	カーテンボックス: 下地調整の上、SOP塗	CB

A面



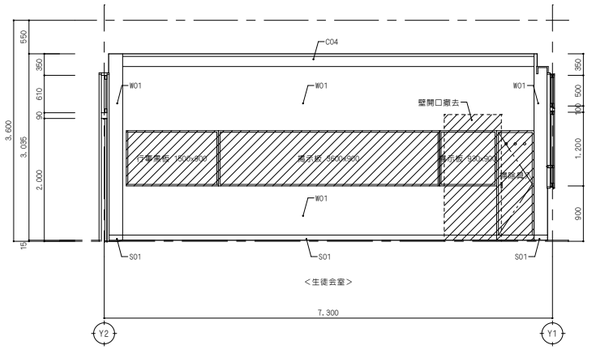
B面



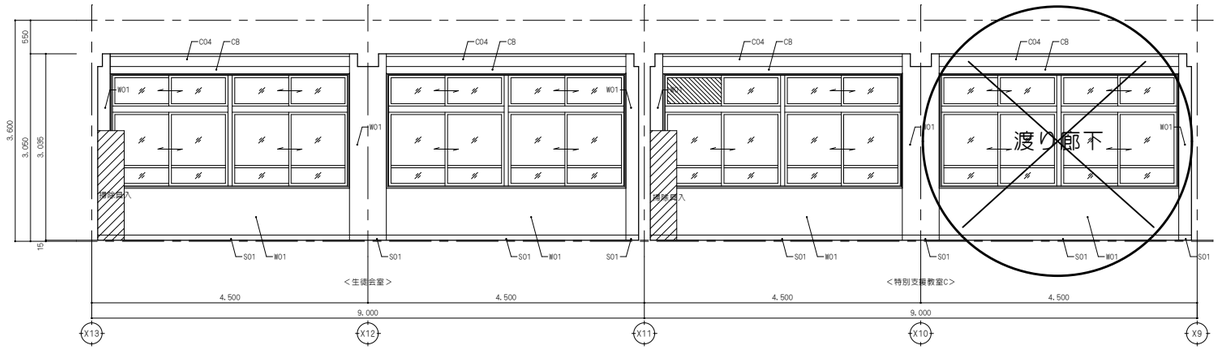
改修前

室名	2F 特別支援教室C・生徒会室

B面



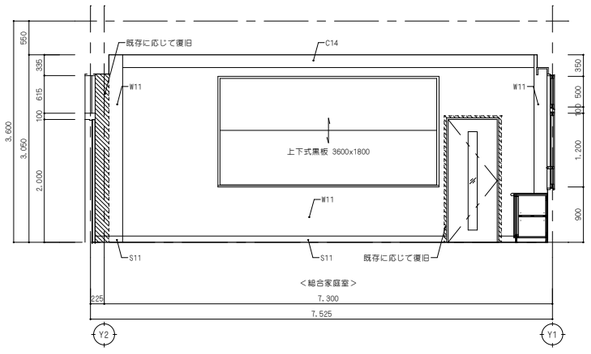
C面



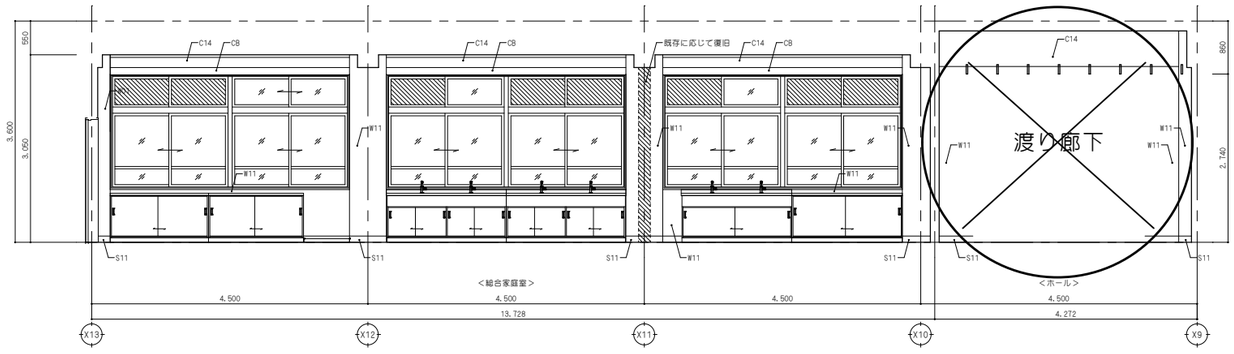
改修後

室名	2F ホール・総合家庭室

B面



C面



備考

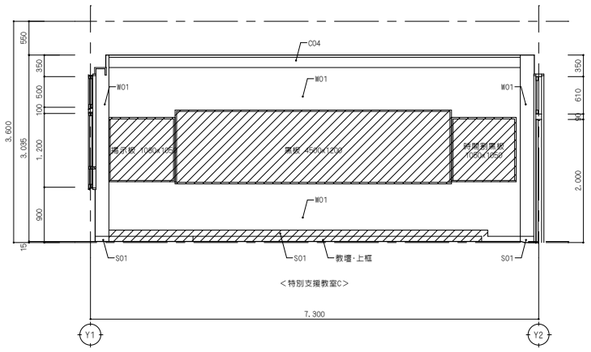
NISSHIN SEKKEI
新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No. 265708 出口基樹

JOB Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区				DATE 2025 − 11
Drawing Title	展開図04				SCALE A1:1/50 A3:1/100
代表	設計担当者				A − 38
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 國分泰之	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.327089 廣田和彦	二級建築士 No.10548 伊藤大智	

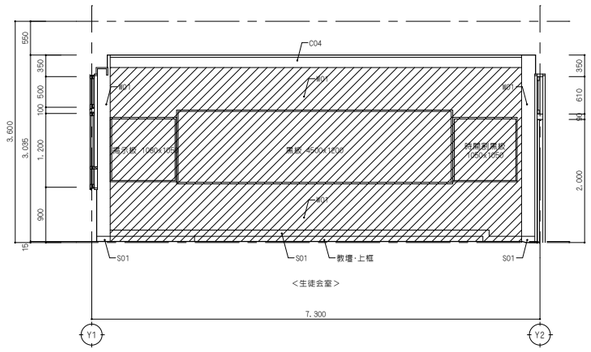
改修前

室名	2F 特別支援教室C・生徒会室	
壁	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上、VP塗（一部撤去）	W01
	ｹｲｶﾙ板目透、VP塗（撤去）	W02
梁型	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上、VP塗	C04
巾木	木製H100、OP塗	S01
建具	木製建具（撤去）	
	ｻｯｼのｱﾙﾐｻﾞﾗﾙ（撤去）	
家具	黒板、時間割黒板（撤去） 行事黒板、掲示板（撤去） 掃除具入（撤去）	
その他	ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ:木製、OP塗	C8

D面



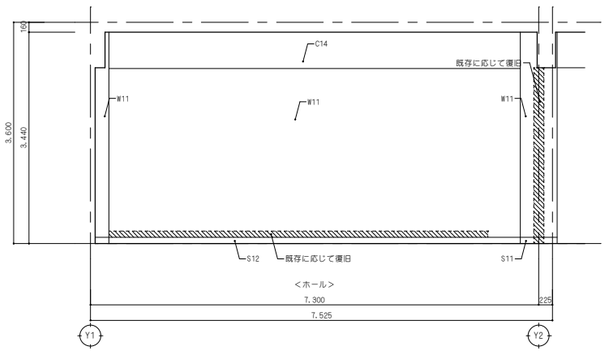
D面



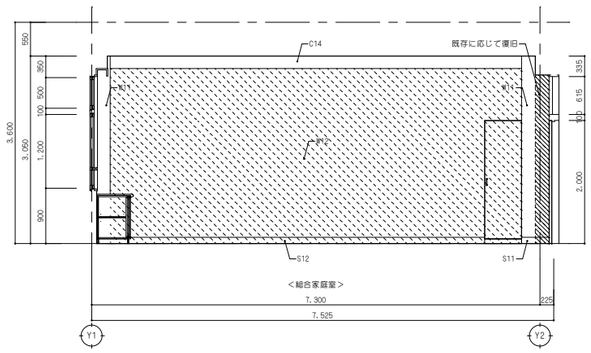
改修後

室名	2F ホール・総合家庭室	
壁	下地調整の上、EP塗	W11
	EP塗 GB-R-Ht9.5+GB-Ft12.5下地	W12
梁型	下地調整の上、EP塗	C14
	EP塗 GB-R-Ht9.5下地	C15
巾木	下地調整の上、SOP塗	S11
	米栂H100、SOP塗	S12
建具	木製建具（新設）	
	ｻｯｼのｱﾙﾐｻﾞﾗﾙ新設	
家具	新設	
その他	ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ: 下地調整の上、SOP塗	C8

D面



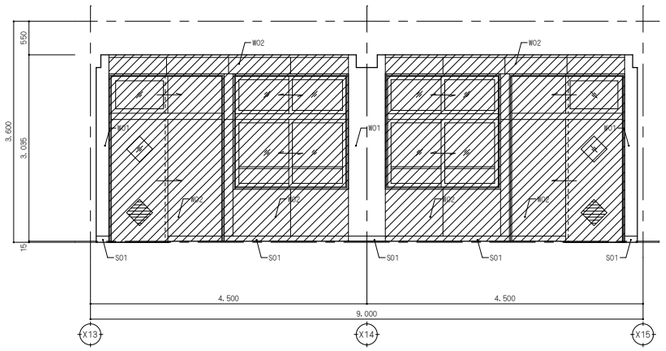
D面



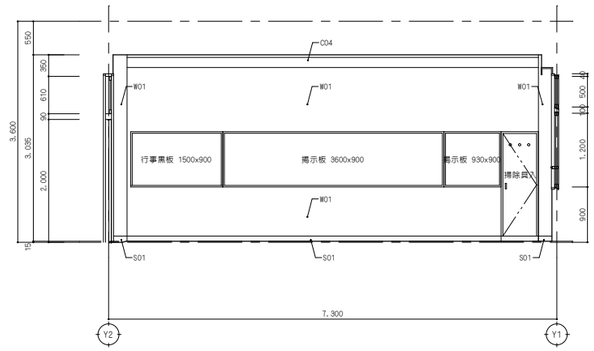
改修前

室名	2F 普通教室2B	
壁	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上、VP塗（一部撤去）	W01
	ｹｲｶﾙ板目透、VP塗（撤去）	W02
梁型	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上、VP塗	C04
巾木	木製H100、OP塗	S01
建具	木製建具（撤去）	
	ｻｯｼのｱﾙﾐｻﾞﾗﾙ	
家具	黒板、時間割黒板（撤去） 掲示板（一部撤去）	
	行事黒板、掲示板 掃除具入	
その他	ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ:木製、OP塗	C8

A面



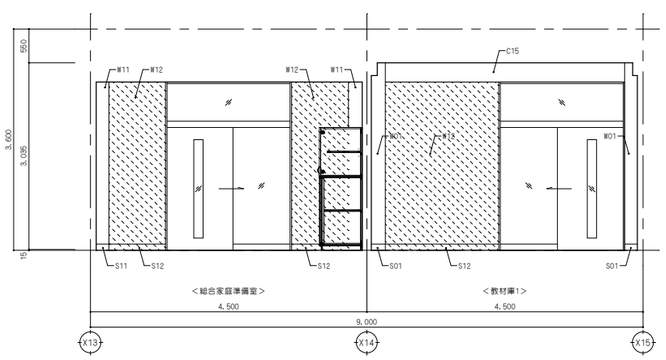
B面



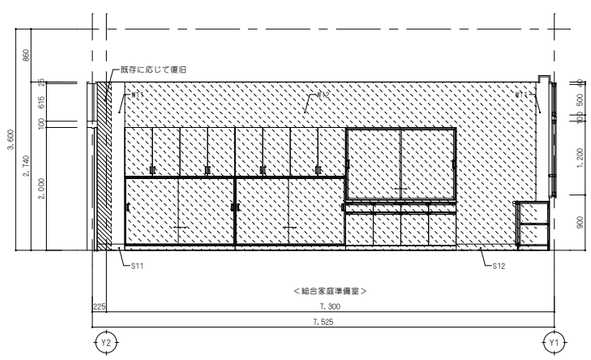
改修後

室名	2F 総合家庭準備室・教材庫1	
壁	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上、VP塗（既存のまま）	W01
	下地調整の上、EP塗	W11
	EP塗 GB-R-Ht9.5+GB-Ft12.5下地	W12
梁型	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上、VP塗（既存のまま）	C04
	下地調整の上、EP塗	C14
	EP塗 GB-R-Ht9.5下地	C15
巾木	木製H100、OP塗（既存のまま）	S01
	下地調整の上、SOP塗	S11
	米栂H100、SOP塗	S12
建具	木製建具（新設）	
	ｻｯｼのｱﾙﾐｻﾞﾗﾙ新設（教材庫1は既存のまま）	
家具	新設（一部既存のまま）	
その他	ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ: 下地調整の上、SOP塗（一部既存のまま）	C8

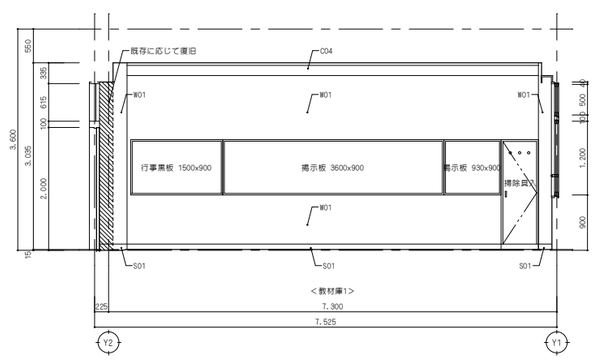
A面



B面



B面



備考

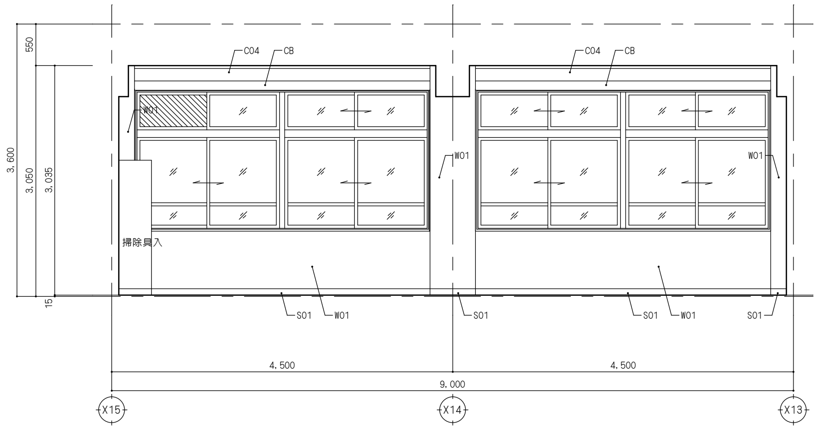
NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区					DATE 2025 — 11
Drawing Title	展開図05					SCALE A1:1/50 A3:1/100
代表	設計担当者					A－39
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 藤谷豊之	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.327089 藤田和彦	二級建築士 No.10648 伊藤大智		

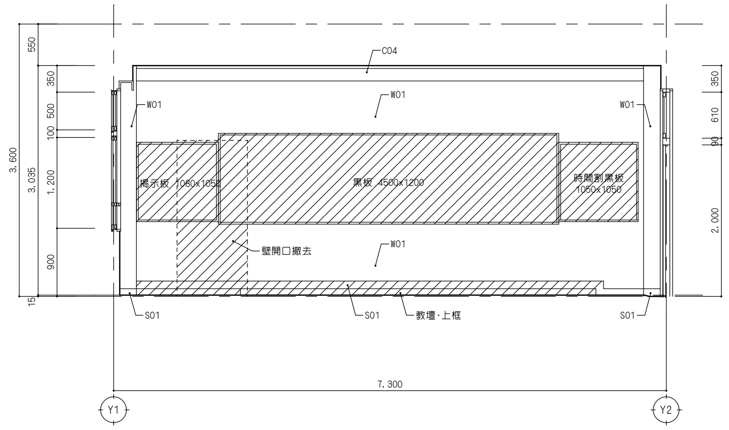
改修前

室名	2F 普通教室2B	
壁	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上、VP塗（一部撤去）	W01
	ｹｲｶﾙ板目透、VP塗（撤去）	W02
梁型	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上、VP塗	C04
巾木	木製H100、OP塗	S01
建具	木製建具（撤去）	
	ｻｯｼのｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ	
家具	黒板、時間割黒板（撤去） 掲示板（一部撤去）	
	行事黒板、掲示板 掃除具入	
その他	ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ:木製、OP塗	CB

C面

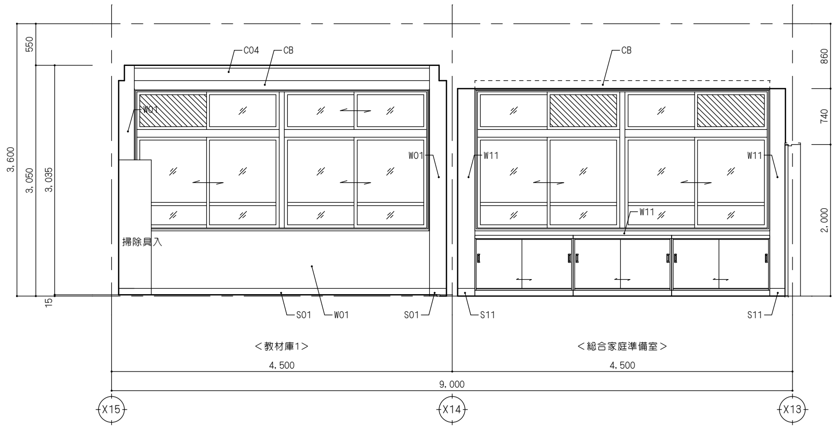


D面

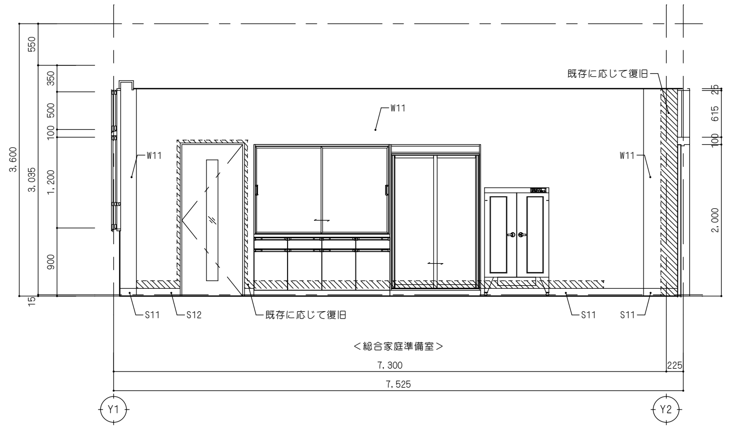


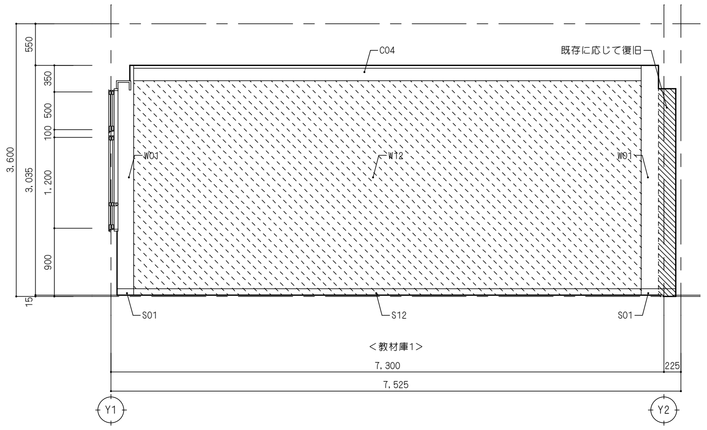
改修後

室名	2F 総合家庭準備室・教材庫1	
壁	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上、VP塗（既存のまま）	W01
	下地調整の上、EP塗	W11
	EP塗 GB-R-Ht9.5+GB-Ft12.5下地	W12
梁型	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上、VP塗（既存のまま）	C04
	下地調整の上、EP塗	C14
	EP塗 GB-R-Ht9.5下地	C15
巾木	木製H100、OP塗（既存のまま）	S01
	下地調整の上、SOP塗	S11
	米栂H100、SOP塗	S12
建具	木製建具（新設）	
	ｻｯｼのｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ新設 （教材庫1は既存のまま）	
家具	新設 （一部既存のまま）	
その他	ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ: 下地調整の上、SOP塗 （一部既存のまま）	CB



D面

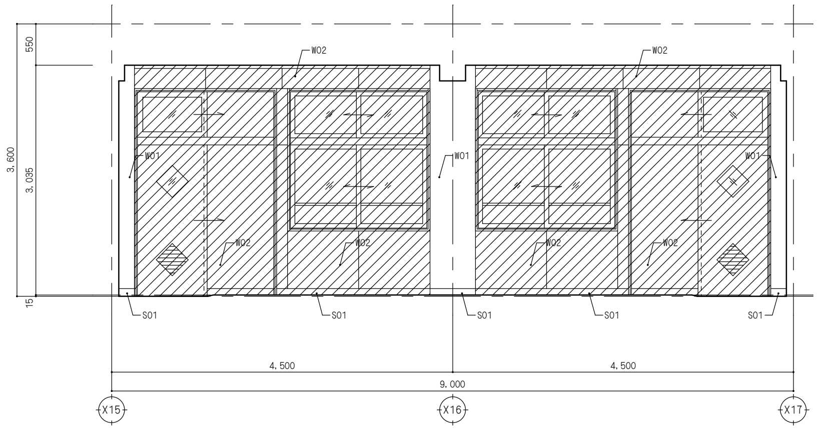




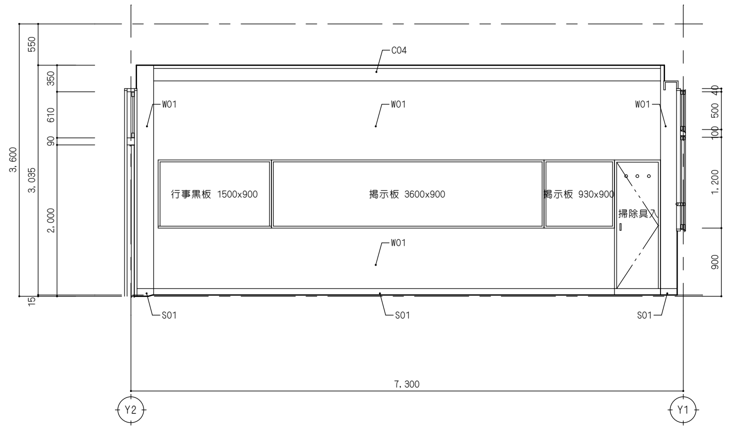
改修前

室名	2F 普通教室2A	
壁	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上、VP塗	W01
	ｹｲｶﾙ板目透、VP塗（撤去）	W02
梁型	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上、VP塗	C04
巾木	木製H100、OP塗	S01
建具	木製建具（撤去）	
	ｻｯｼのｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ	
家具	黒板、時間割黒板 行事黒板、掲示板 掃除具入	
その他	ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ:木製、OP塗	CB

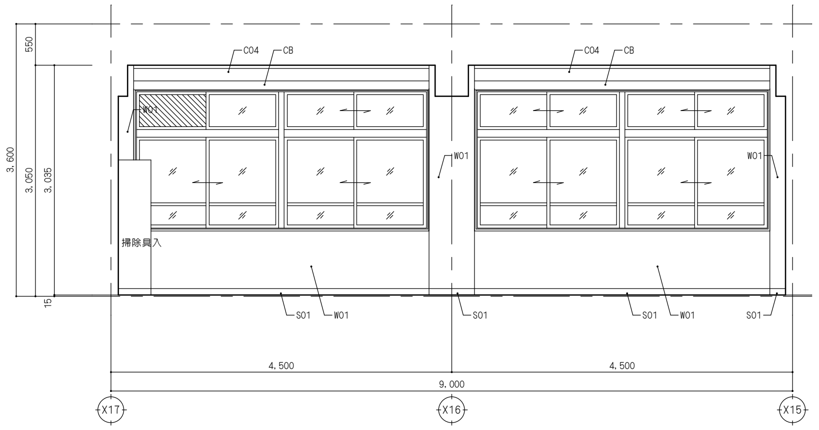
A面



B面



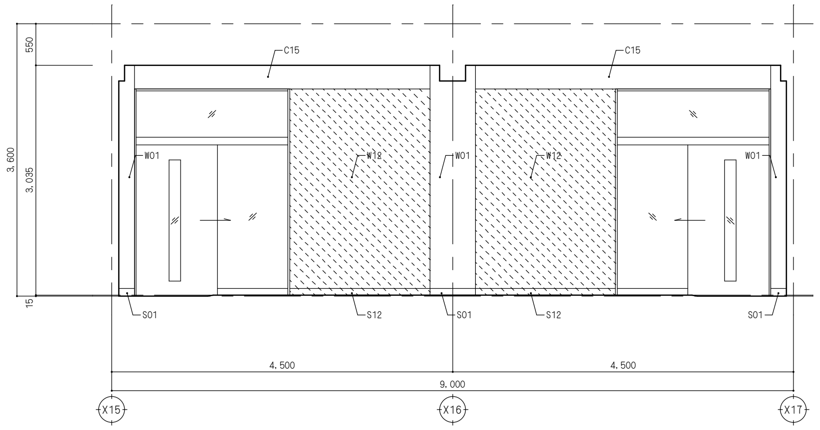
C面



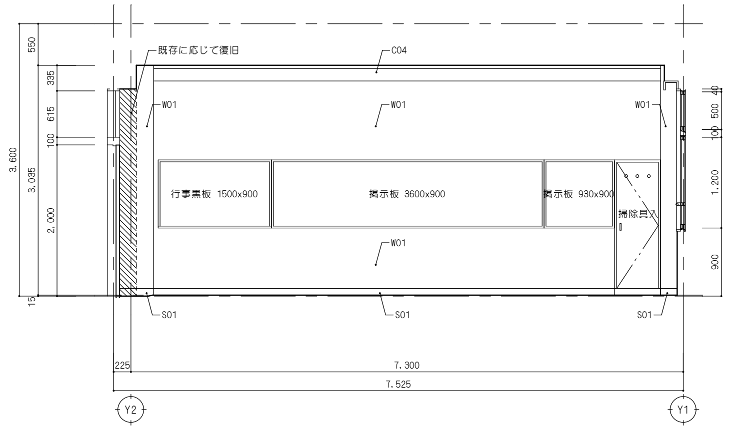
改修後

室名	2F 教材庫2	
壁	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上、VP塗（既存のまま）	W01
	EP塗 GB-R-Ht9.5+GB-Ft12.5下地	W12
梁型	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上、VP塗（既存のまま）	C04
	EP塗 GB-R-Ht9.5下地	C15
巾木	木製H100、OP塗（既存のまま）	S01
	米栂H100、SOP塗	S12
建具	木製建具（新設）	
	ｻｯｼのｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ（既存のまま）	
家具	既存のまま	
その他	ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ（既存のまま）	CB

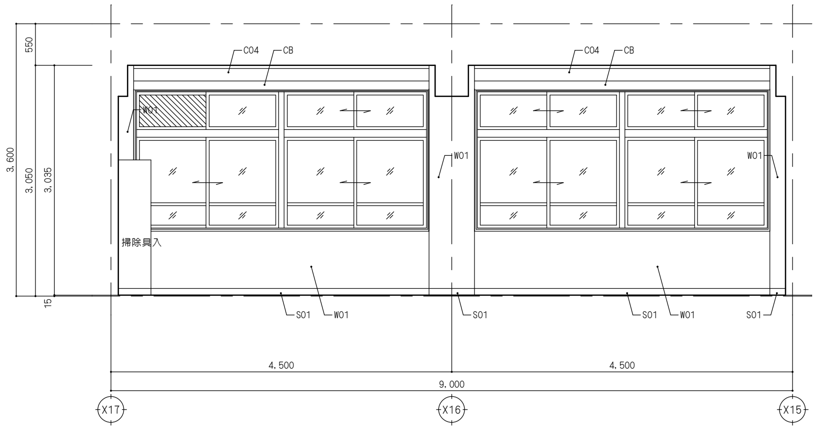
A面



B面



C面



備考

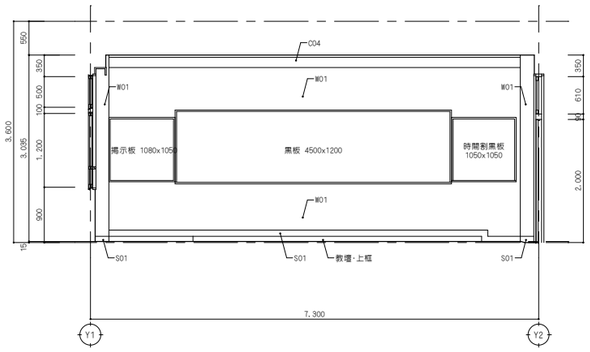
NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区	DATE 2025 ― 11
Drawing Title	展開図06	SCALE A1:1/50 A3:1/100
代表	設計担当者	A ―40
一級建築士 №265708 出口基樹	一級建築士 №215909 國分恵之 / 一級建築士 №265708 出口基樹 / 一級建築士 №327089 倉田和彦 / 二級建築士 №10648 伊藤大智	

改修前

室名	2F 普通教室2A	
壁	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上、VP塗	W01
	ｹｲｶﾙ板目透、VP塗（撤去）	W05
梁型	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上、VP塗	C04
巾木	木製H100、OP塗	S01
建具	木製建具（撤去）	
	ｻｯｼのｱﾙﾐｻﾞﾙﾏ	
家具	黒板、時間割黒板 行事黒板、掲示板 掃除具入	
その他	ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ:木製、OP塗	C8

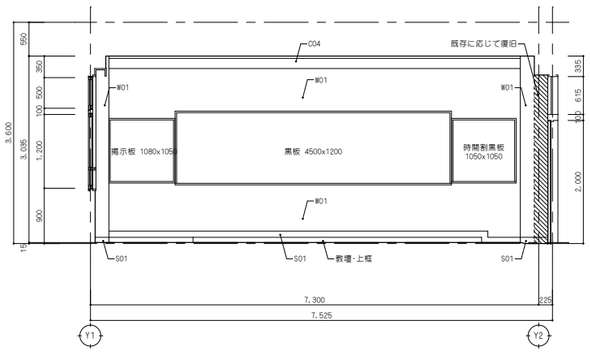
D面



改修後

室名	2F 教材庫2	
壁	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上、VP塗 （既存のまま）	W01
	EP塗 GB-R-H19.5+GB-F×12.5下地	W12
梁型	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上、VP塗 （既存のまま）	C04
	EP塗 GB-R-H19.5下地	C15
巾木	木製H100、OP塗 （既存のまま）	S01
	米松H100、SOP塗	S12
建具	木製建具（新設）	
	ｻｯｼのｱﾙﾐｻﾞﾙﾏ（既存のまま）	
家具	既存のまま	
その他	ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ（既存のまま）	C8

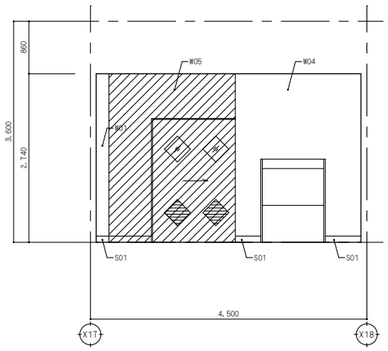
D面



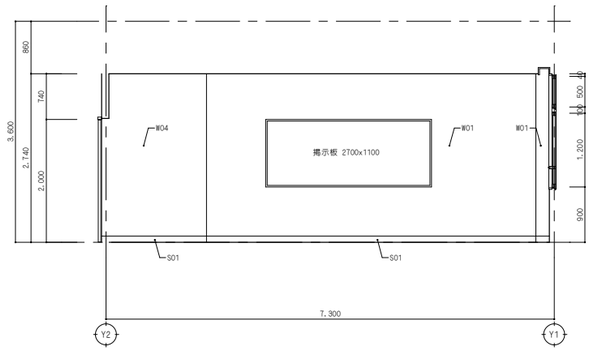
改修前

室名	2F 配膳室	
壁	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上、VP塗	W01
	GB-F×t21+21、EP塗	W04
	GB-F×t12.5、EP塗（撤去）	W05
巾木	木製H100、OP塗	S01
建具	木製建具（撤去）	
その他	ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ:木製、OP塗	C8

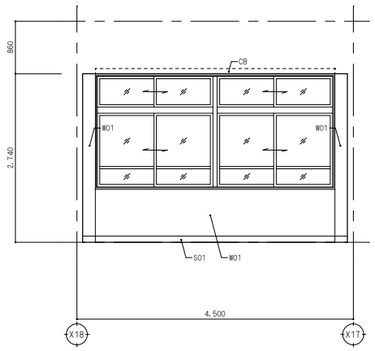
A面



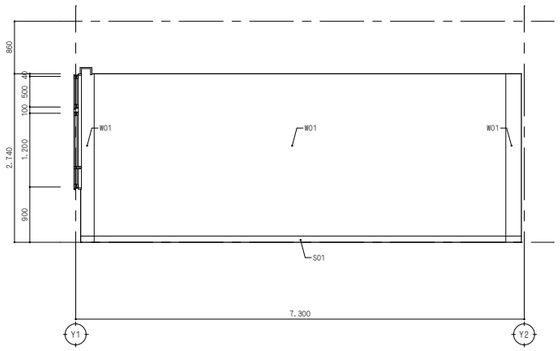
B面



C面



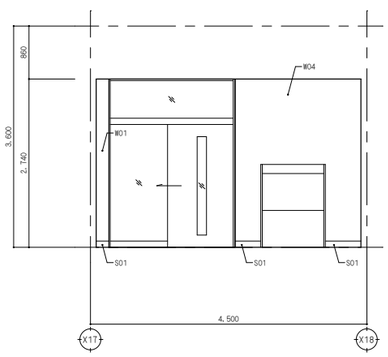
D面



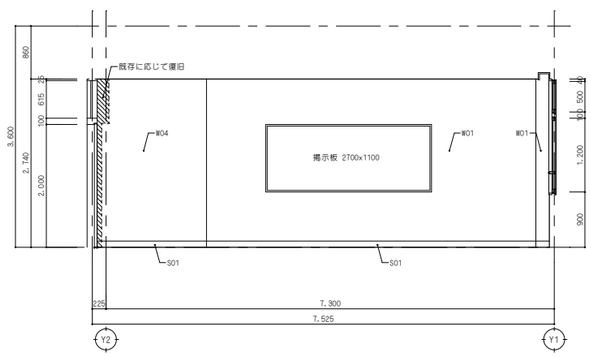
改修後

室名	2F 教材庫3	
壁	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上、VP塗 （既存のまま）	W01
	GB-F×t21+21、EP塗 （既存のまま）	W04
巾木	木製H100、OP塗 （既存のまま）	S01
建具	木製建具（新設）	
その他	ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ:木製、OP塗 （既存のまま）	C8

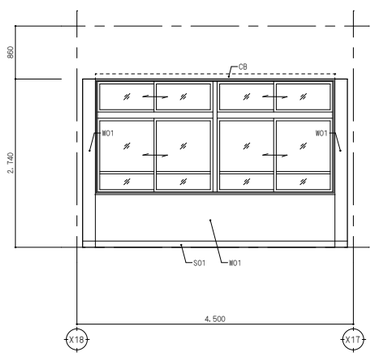
A面



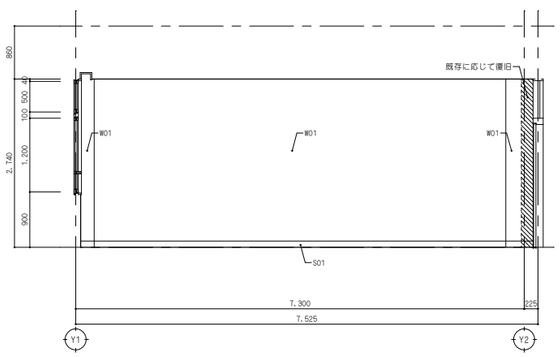
B面



C面



D面



備考

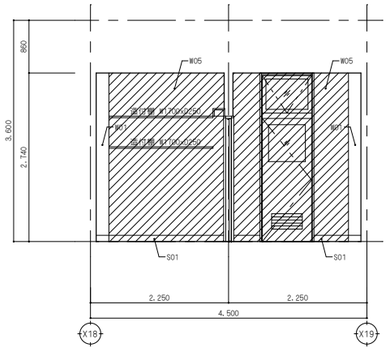
NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区				DATE 2025 — 11
Drawing Title	展開図07				SCALE A1:1/50 A3:1/100
代表	設計担当者				A－41
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 國分豊之	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.327089 藤田和彦	二級建築士 No.10648 伊藤大智	

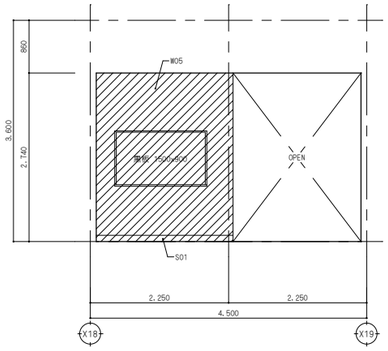
改修前

室名	2F 教材室	
壁	モルタル金ゴテ仕上、VP塗	W01
	GB-Ft12.5、EP塗（撤去）	W05
巾木	木製H100、OP塗	S01
建具	木製建具（撤去）	
	ｻｯｼのｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ（撤去）	
家具	造付棚（撤去） 黒板（撤去） 研ぎ出し流し台（撤去） 研ぎ出しｶｳﾝﾀｰ（撤去）	
その他	ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ:木製、OP塗	CB

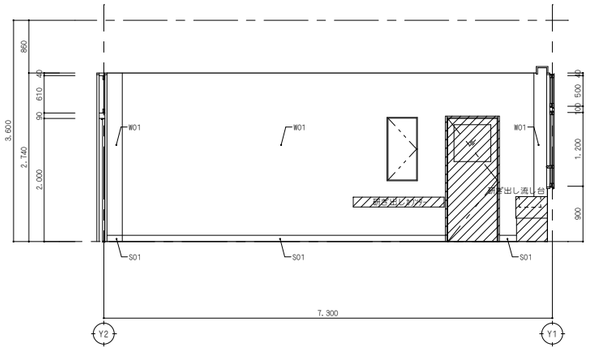
A面



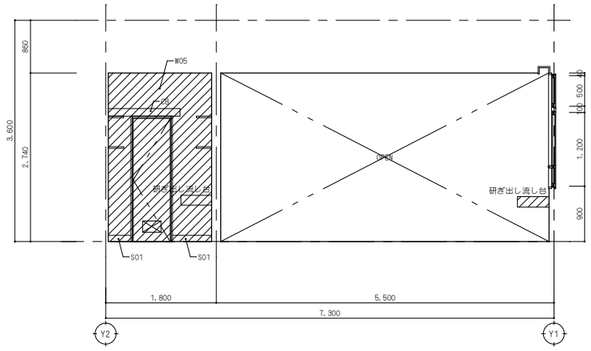
A面



B面



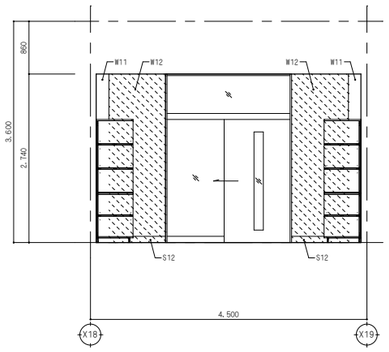
B面



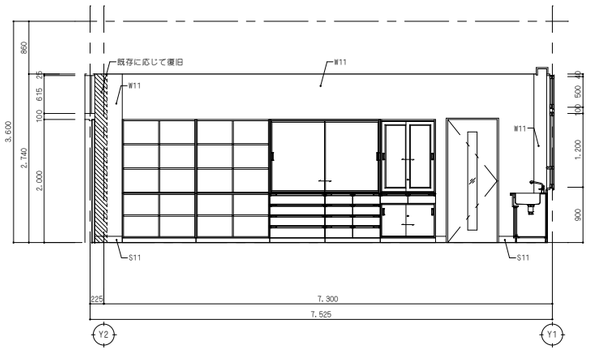
改修後

室名	2F 技術準備室	
壁	下地調整の上、EP塗	W11
	EP塗 GB-R-Ht9.5+GB-Ft12.5下地	W12
巾木	下地調整の上、SOP塗	S11
	米松H100、SOP塗	S12
建具	木製建具（新設）	
	ｻｯｼのｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ新設	
家具	新設	
その他	ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ: 下地調整の上、SOP塗	CB

A面



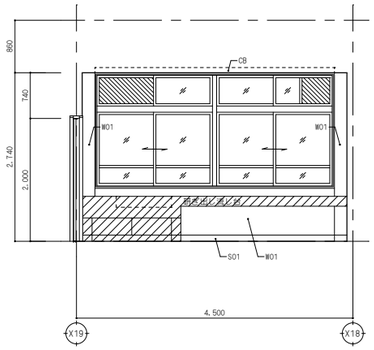
B面



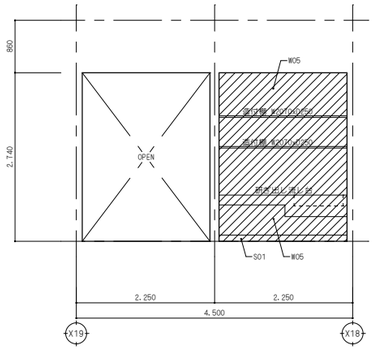
改修前

室名	2F 教材室

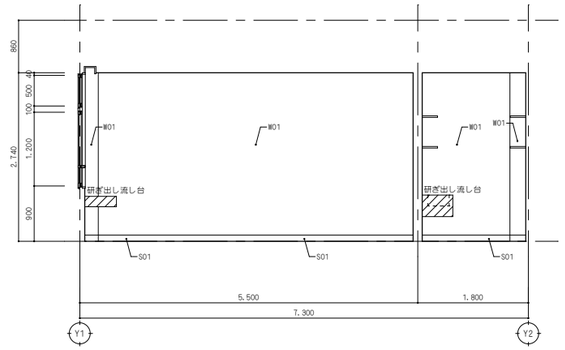
C面



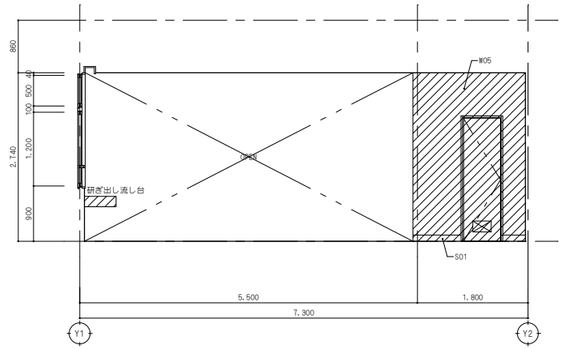
C面



D面



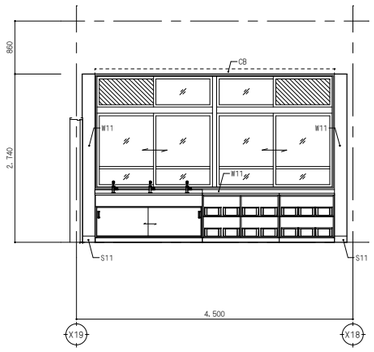
D面



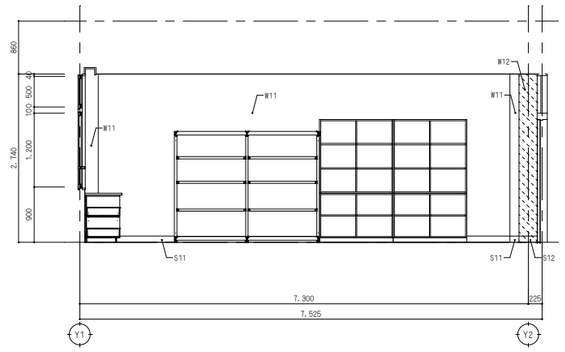
改修後

室名	2F 技術準備室

C面



D面



備考

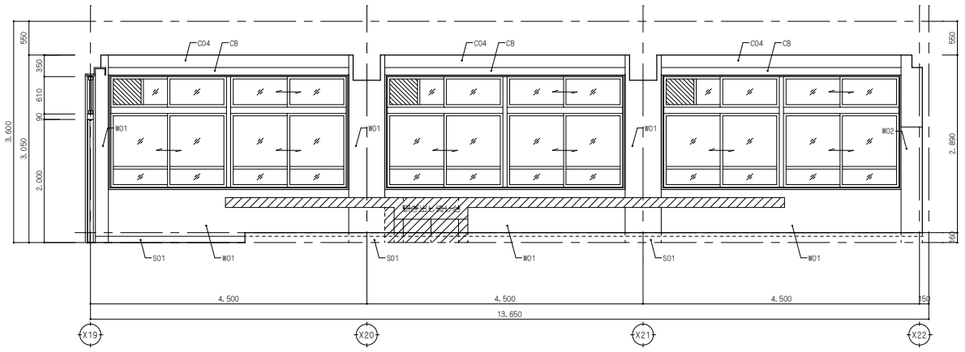
NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title	展開図08
代表	一級建築士 No.265708 出口基樹
設計担当者	一級建築士 No.215909 國分泰之 / 一級建築士 No.265708 出口基樹 / 一級建築士 No.327089 廣田和彦 / 二級建築士 No.10548 伊藤大智
DATE	2025 － 11
SCALE	A1:1/50 A3:1/100
	A－42

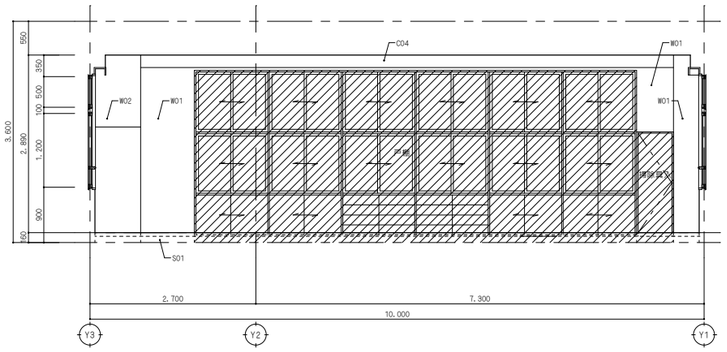
改修前

室名	2F コンピューター室	
壁	モルタル金ゴテ仕上、VP塗	W01
	ケイカル板目透、VP塗（撤去）	W02
	ケイカル板目透、VP塗	W02
梁型	モルタル金ゴテ仕上、VP塗	C04
巾木	木製H100、OP塗	S01
建具	木製建具（撤去）	
	サッシのアルミパネル（撤去）	
家具	戸棚、掃除具入（撤去） 研ぎ出し流し台（撤去）	
その他	カーテンボックス：木製、OP塗 （一部撤去）	C8
	避難はしご（移設）	

A面



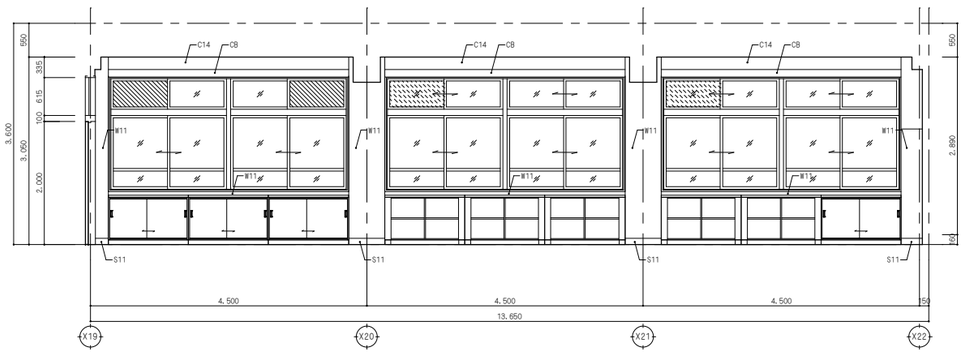
B面



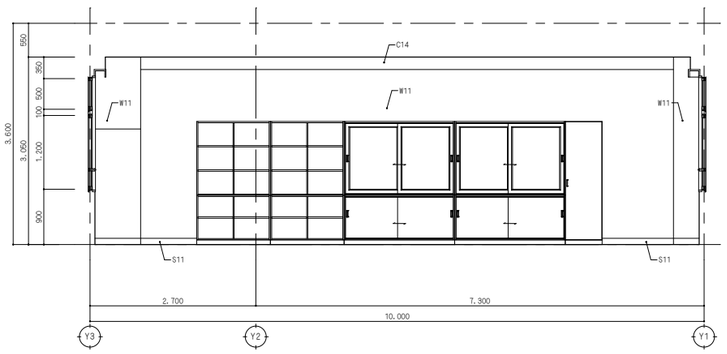
改修後

室名	2F 技術室	
壁	下地調整の上、EP塗	W11
	EP塗 GB-R-Ht9.5+GB-Ft12.5下地	W12
梁型	下地調整の上、EP塗	C14
巾木	下地調整の上、SOP塗	S11
	米栂H100、SOP塗	S12
建具	木製建具（新設）	
	サッシのガラス新設 （アルミパネル撤去部）	
	サッシのアルミパネル新設	
家具	新設	
その他	カーテンボックス： 下地調整の上、SOP塗	C8
	避難はしご（移設）	

A面



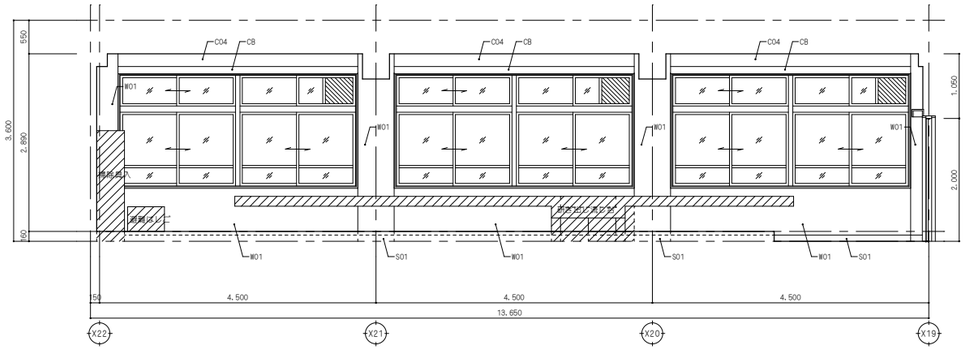
B面



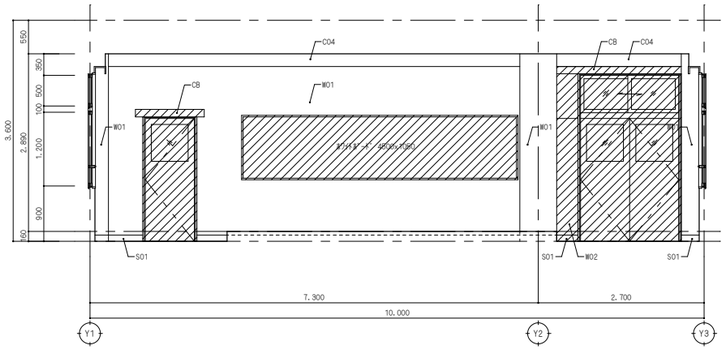
改修前

室名	2F コンピューター室

C面



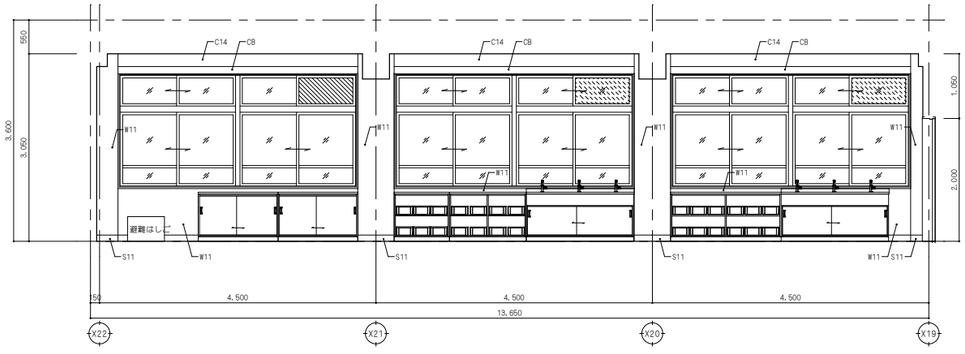
D面



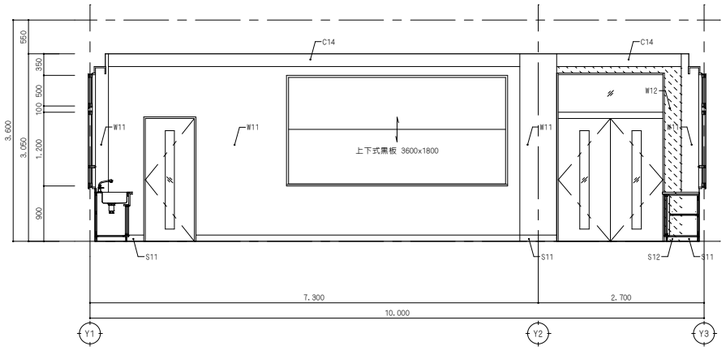
改修後

室名	2F 技術室

C面



D面



備考

NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title	展開図09

代表	設計担当者				
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 國分啓之	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.327089 鹿田和彦	二級建築士 No.10648 伊藤大智	

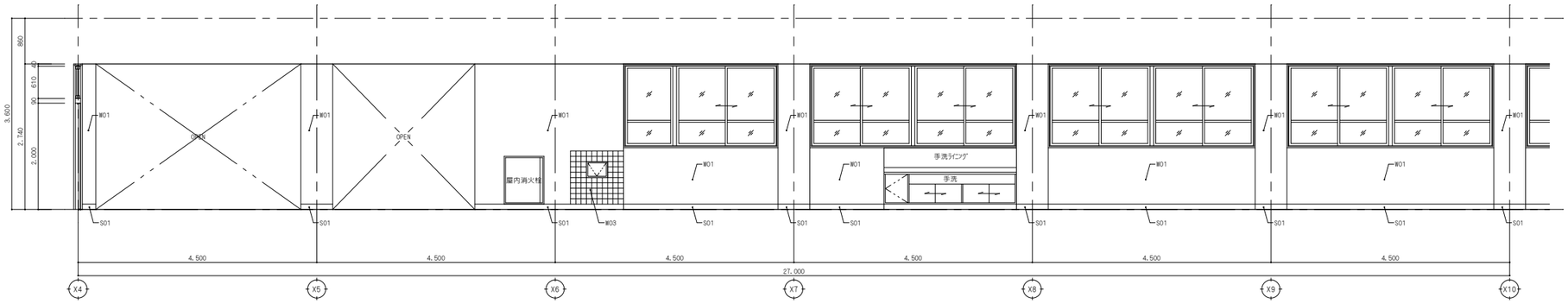
DATE 2025 － 11
SCALE A1:1/50 A3:1/100

A－43

改修前

室名	2F 廊下	
壁	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上、VP塗	W01
	ｹｲｶﾙ板目透、VP塗（撤去）	W02
	陶器質ﾀｲﾙ100角（撤去）	W03
	GB-Ft21+21、EP塗（一部撤去）	W04
	GB-Ft12.5、EP塗（撤去）	W05
巾木	木製H100、OP塗	S01
建具	木製建具（撤去）	
家具	手洗、手洗ｶｳﾝﾀｰ（撤去）掲示板（撤去）	
その他	消火栓（一部移設）避難はしご	

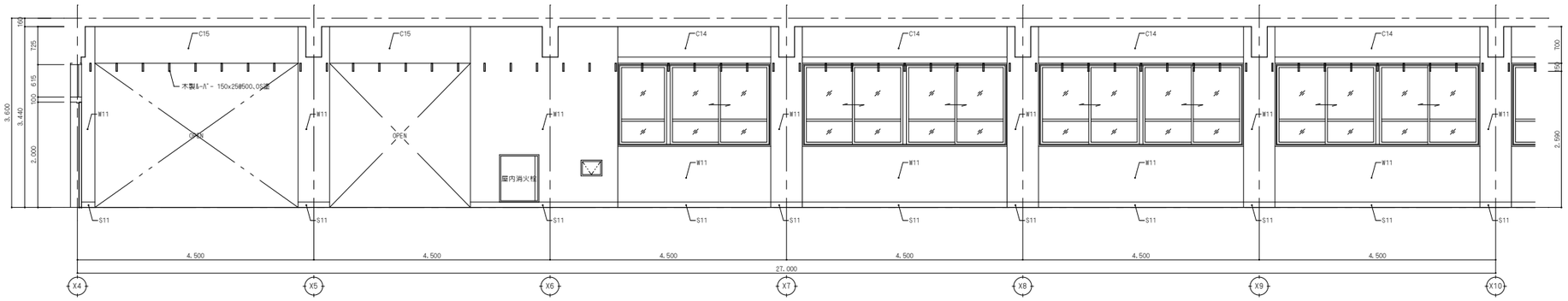
A面



改修後

室名	2F 廊下	
壁	下地調整の上、EP塗	W11
	EP塗 GB-R-Ht9.5+GB-Ft12.5下地	W12
	EP塗 GB-Ft21+21下地	W13
梁型	下地調整の上、EP塗	C14
	EP塗 GB-R-Ht9.5下地	C15
巾木	下地調整の上、SOP塗	S11
	木製H100、SOP塗	S12
建具	木製建具（新設）	
家具	新設	
その他	消火栓（一部移設）避難はしご	

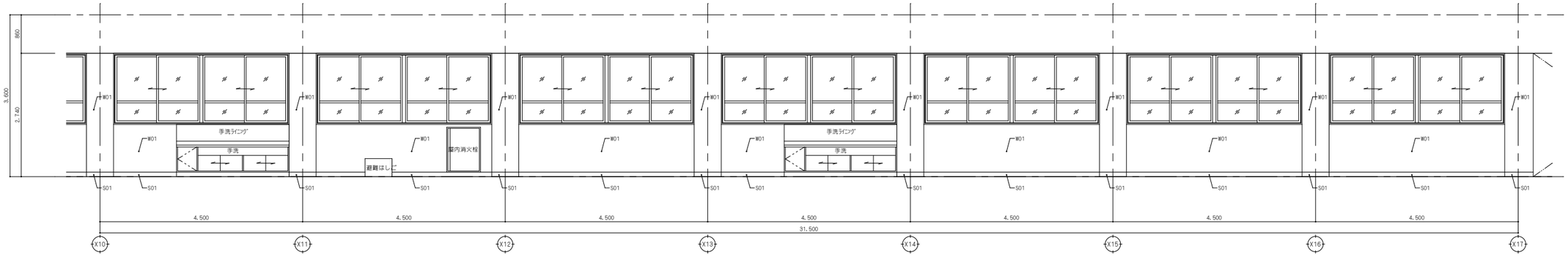
A面



改修前

室名	2F 廊下

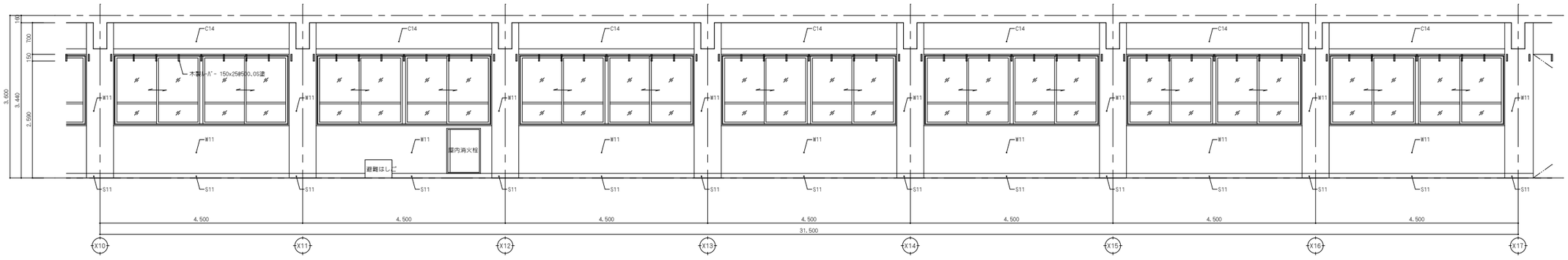
A面



改修後

室名	2F 廊下

A面



備考

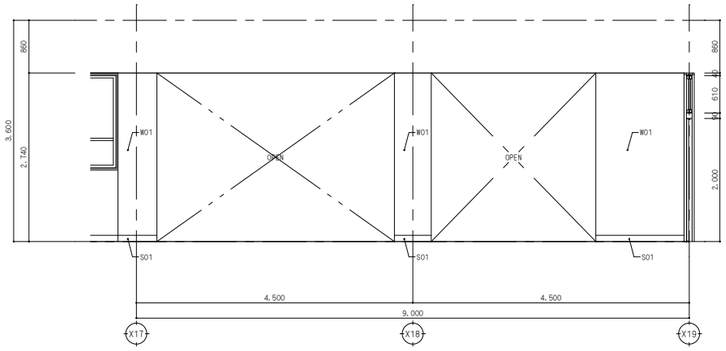
NISSHIN SEKKEI
新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title	展開図10
代表	一級建築士 No.265708 出口基樹
設計担当者	一級建築士 No.215909 國分泰之；一級建築士 No.265708 出口基樹；一級建築士 No.327089 廣田和彦；二級建築士 No.10548 伊藤大智
DATE	2025 － 11
SCALE	A1:1/50 A3:1/100
	A－44

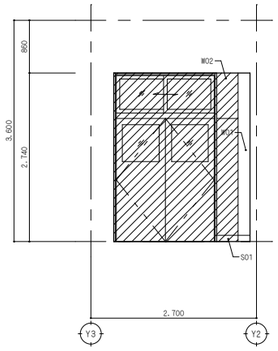
改修前

室名	2F 廊下
壁	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上、VP塗 W01
	ｹｲｶﾙ板目透、VP塗（撤去） W02
	陶器質ﾀｲﾙ100角（撤去）
	GB-Ft21+21、EP塗（一部撤去） W04
	GB-Ft12.5、EP塗（撤去） W05
巾木	木製H100、OP塗 S01
建具	木製建具（撤去）
家具	手洗、手洗いｶｳﾝﾀｰ（撤去）掲示板（撤去）
その他	消火栓（一部移設）避難はしご

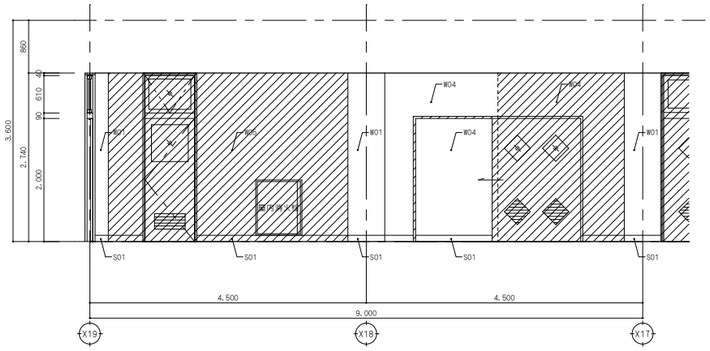
A面



B面



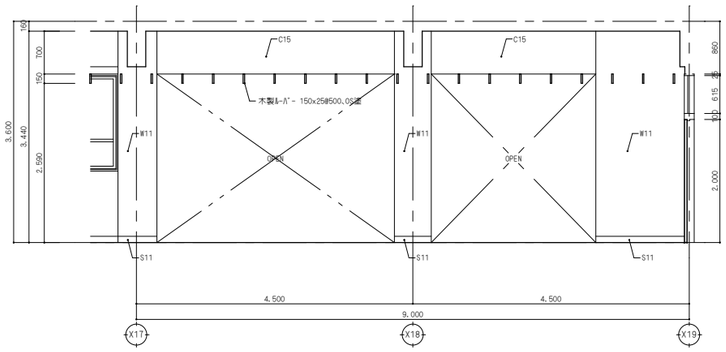
C面



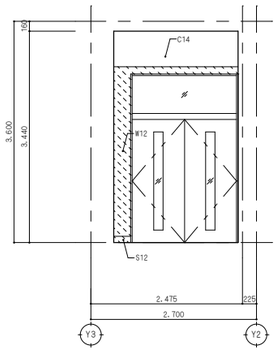
改修後

室名	2F 廊下
壁	下地調整の上、EP塗 W11
	EP塗 GB-R-Ht9.5+GB-Ft12.5下地 W12
	EP塗 GB-Ft21+21下地 W13
梁型	下地調整の上、EP塗 C14
	EP塗 GB-R-Ht9.5下地 C15
巾木	下地調整の上、SOP塗 S11
	木製H100、SOP塗 S12
建具	木製建具（新設）
家具	新設
その他	消火栓（一部移設）避難はしご

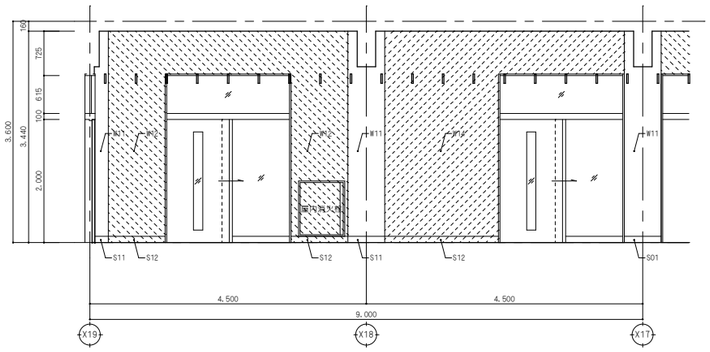
A面



B面



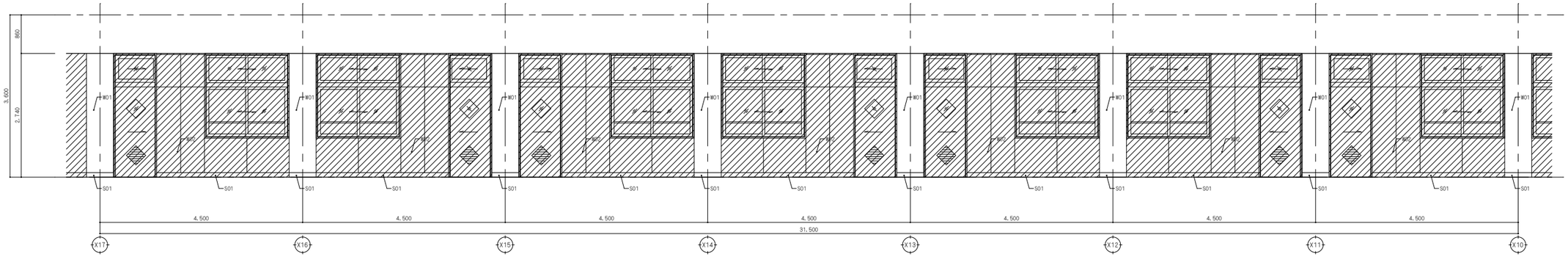
C面



改修前

室名	2F 廊下

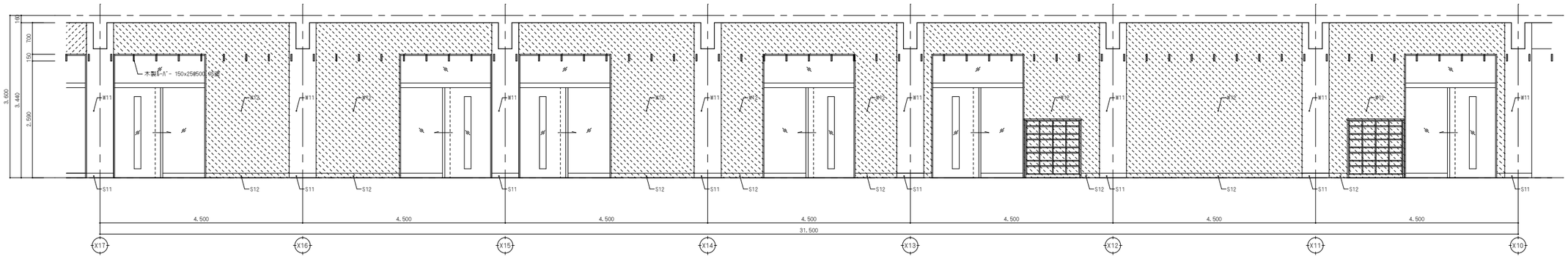
C面



改修後

室名	2F 廊下

C面



備考

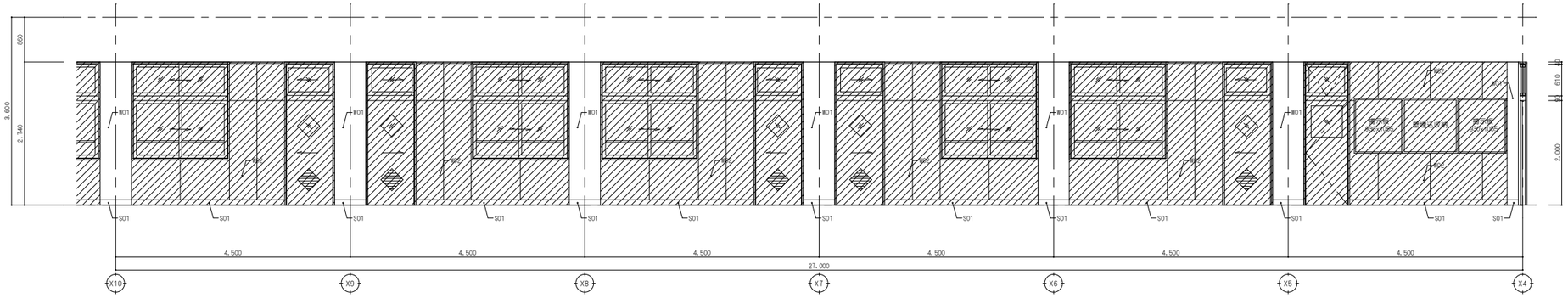
NISSHIN SEKKEI
新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title	展開図11
代表	一級建築士 No.265708 出口基樹
設計担当者	一級建築士 No.215909 國分泰之；一級建築士 No.265708 出口基樹；一級建築士 No.327089 廣田和彦；二級建築士 No.10548 伊藤大智
DATE	2025 － 11
SCALE	A1:1/50 A3:1/100
	A－45

改修前

室名	2F 廊下
壁	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上、VP塗 W01
	ｹｲｶﾙ板目透、VP塗（撤去） W02
	陶器質ﾀｲﾙ100角（撤去）
	GB-Ft21+21、EP塗（一部撤去） W04
	GB-Ft12.5、EP塗（撤去） W05
巾木	木製H100、OP塗 S01
建具	木製建具（撤去）
家具	手洗、手洗いライニング（撤去）掲示板（撤去）
その他	消火栓（一部移設）避難はしご

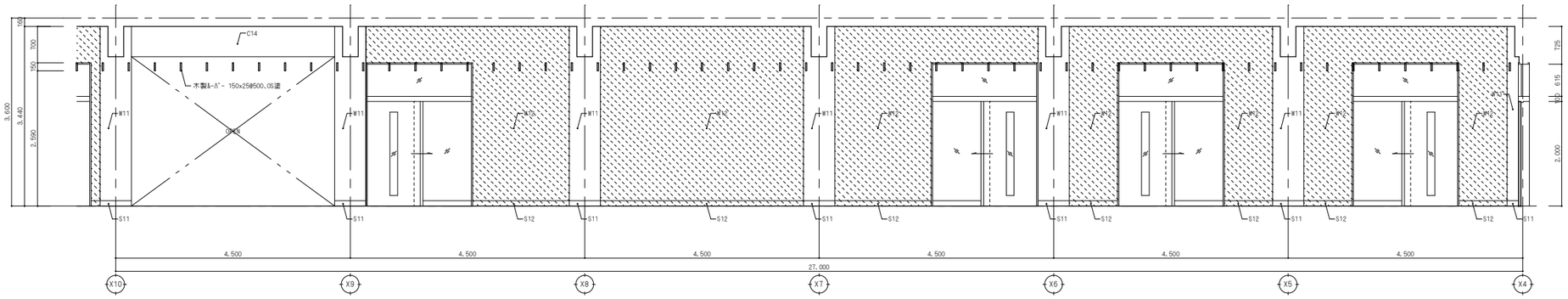
C面



改修後

室名	2F 廊下
壁	下地調整の上、EP塗 W11
	EP塗 GB-R-Ht9.5+GB-Ft12.5下地 W12
	EP塗 GB-Ft21+21下地 W13
梁型	下地調整の上、EP塗 C14
	EP塗 GB-R-Ht9.5下地 C15
巾木	下地調整の上、SOP塗 S11
	木製H100、SOP塗 S12
建具	木製建具（新設）
家具	新設
その他	消火栓（一部移設）避難はしご

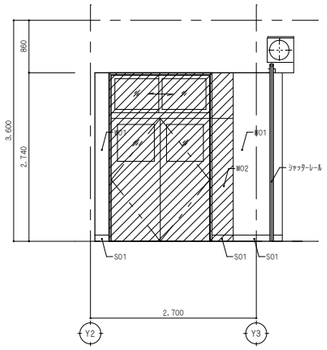
C面



改修前

室名	2F 廊下

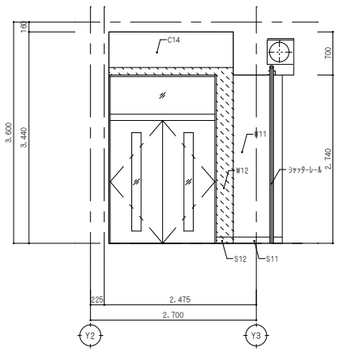
D面



改修後

室名	2F 廊下

D面

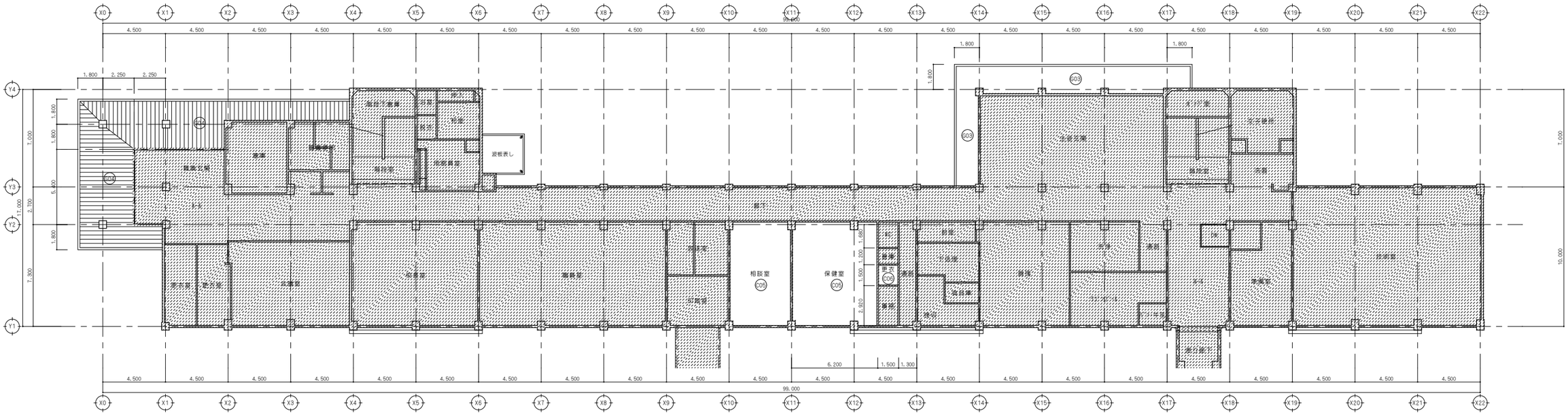


備考

NISSHIN SEKKEI
新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No. 265708 出口基樹

Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title	展開図12
代表	一級建築士 No.265708 出口基樹
設計担当者	一級建築士 No.215909 國分泰之；一級建築士 No.265708 出口基樹；一級建築士 No.327089 廣田和彦；二級建築士 No.10548 伊藤大智
DATE	2025 － 11
SCALE	A1:1/50 A3:1/100
	A－46

改修前



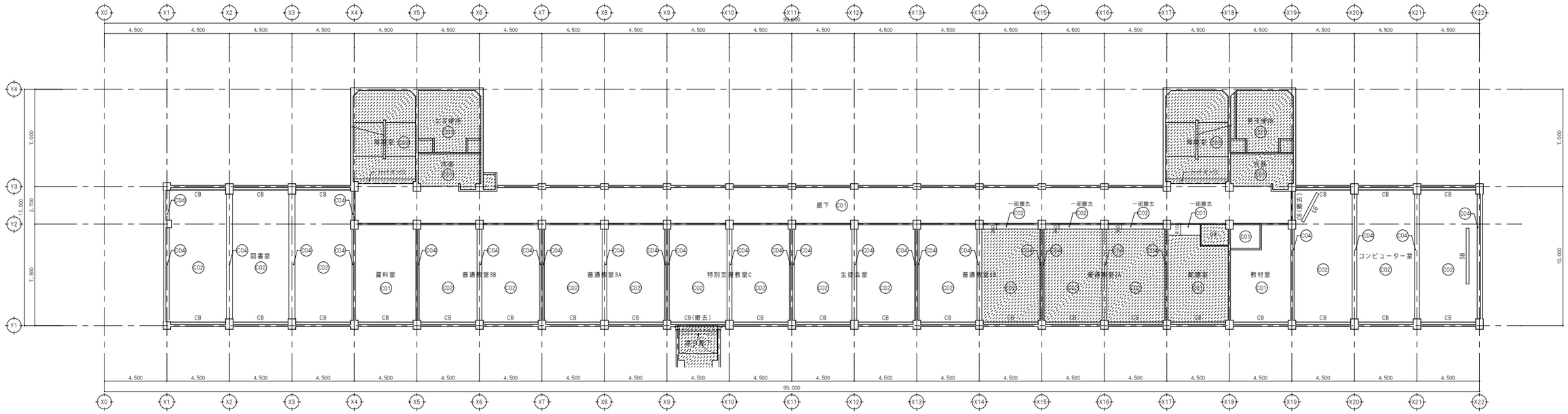
1階天井伏図　S=1/150

記号	改修内容	記号	改修内容	記号	改修内容	記号	凡例	備考
C01	ｹｲｶﾙ板目透、VP塗、軽鉄下地W19（撤去）	C04	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上、VP塗（梁型）	G03	ｹｲｶﾙ板目透、VP塗、軽鉄下地W25	CB	木製ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ	1階の内部（相談室、保健室、更衣）は、天井内設備配管のために天井撤去と復旧を行う。
C02	有効ｹｲｶﾙ板目透、VP塗、軽鉄下地W19（撤去）	C05	石膏ﾎﾞｰﾄﾞt9.5、EP塗、軽鉄下地W19（撤去）	G04	ｶﾗｰｱﾙﾐｺﾊﾟﾈﾙ、軽鉄下地W25	CR	ｶｰﾃﾝﾚｰﾙ	
C03	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ、VP塗	C06	化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞt9.5、軽鉄下地W19（撤去）			SB	木製ｽｸﾘｰﾝﾎﾞｯｸｽ（撤去）	
						☑	天井点検口	
							改修対象外の室、又は改修しない部分	

改修後

99.000
99.000
相談室
保健室
更衣
倉庫
廊下
ホール
職員玄関
事務室
教務室
校長室
教頭室
職員室
応接室
放送室
第一放送室
第二放送室
第三放送室
第四放送室
第五放送室
第六放送室
第七放送室
第八放送室
第九放送室
第十放送室
第十一放送室
第十二放送室
第十三放送室
第十四放送室
第十五放送室
第十六放送室
第十七放送室
第十八放送室
第十九放送室
第二十放送室
第二十一放送室
第二十二放送室
第二十三放送室
第二十四放送室
第二十五放送室
第二十六放送室
第二十七放送室
第二十八放送室
第二十九放送室
第三十放送室
第三十一放送室
第三十二放送室
第三十三放送室
第三十四放送室
第三十五放送室
第三十六放送室
第三十七放送室
第三十八放送室
第三十九放送室
第四十放送室
第四十一放送室
第四十二放送室
第四十三放送室
第四十四放送室
第四十五放送室
第四十六放送室
第四十七放送室
第四十八放送室
第四十九放送室
第五十放送室
第五十一放送室
第五十二放送室
第五十三放送室
第五十四放送室
第五十五放送室
第五十六放送室
第五十七放送室
第五十八放送室
第五十九放送室
第六十放送室
第六十一放送室
第六十二放送室
第六十三放送室
第六十四放送室
第六十五放送室
第六十六放送室
第六十七放送室
第六十八放送室
第六十九放送室
第七十放送室
第七十一放送室
第七十二放送室
第七十三放送室
第七十四放送室
第七十五放送室
第七十六放送室
第七十七放送室
第七十八放送室
第七十九放送室
第八十放送室
第八十一放送室
第八十二放送室
第八十三放送室
第八十四放送室
第八十五放送室
第八十六放送室
第八十七放送室
第八十八放送室
第八十九放送室
第九十放送室
第九十一放送室
第九十二放送室
第九十三放送室
第九十四放送室
第九十五放送室
第九十六放送室
第九十七放送室
第九十八放送室
第九十九放送室
第百放送室
第百一放送室
第百二放送室
第百三放送室
第百四放送室
第百五放送室
第百六放送室
第百七放送室
第百八放送室
第百九放送室
第百十放送室
第百十一放送室
第百十二放送室
第百十三放送室
第百十四放送室
第百十五放送室
第百十六放送室
第百十七放送室
第百十八放送室
第百十九放送室
第百二十放送室
第百二十一放送室
第百二十二放送室
第百二十三放送室
第百二十四放送室
第百二十五放送室
第百二十六放送室
第百二十七放送室
第百二十八放送室
第百二十九放送室
第百三十放送室
第百三十一放送室
第百三十二放送室
第百三十三放送室
第百三十四放送室
第百三十五放送室
第百三十六放送室
第百三十七放送室
第百三十八放送室
第百三十九放送室
第百四十放送室
第百四十一放送室
第百四十二放送室
第百四十三放送室
第百四十四放送室
第百四十五放送室
第百四十六放送室
第百四十七放送室
第百四十八放送室
第百四十九放送室
第百五十放送室
第百五十一放送室
第百五十二放送室
第百五十三放送室
第百五十四放送室
第百五十五放送室
第百五十六放送室
第百五十七放送室
第百五十八放送室
第百五十九放送室
第百六十放送室
第百六十一放送室
第百六十二放送室
第百六十三放送室
第百六十四放送室
第百六十五放送室
第百六十六放送室
第百六十七放送室
第百六十八放送室
第百六十九放送室
第百七十放送室
第百七十一放送室
第百七十二放送室
第百七十三放送室
第百七十四放送室
第百七十五放送室
第百七十六放送室
第百七十七放送室
第百七十八放送室
第百七十九放送室
第百八十放送室
第百八十一放送室
第百八十二放送室
第百八十三放送室
第百八十四放送室
第百八十五放送室
第百八十六放送室
第百八十七放送室
第百八十八放送室
第百八十九放送室
第百九十放送室
第百九十一放送室
第百九十二放送室
第百九十三放送室
第百九十四放送室
第百九十五放送室
第百九十六放送室
第百九十七放送室
第百九十八放送室
第百九十九放送室
第二百放送室
第二百一放送室
第二百二放送室
第二百三放送室
第二百四放送室
第二百五放送室
第二百六放送室
第二百七放送室
第二百八放送室
第二百九放送室
第二百十放送室
第二百十一放送室
第二百十二放送室
第二百十三放送室
第二百十四放送室
第二百十五放送室
第二百十六放送室
第二百十七放送室
第二百十八放送室
第二百十九放送室
第二百二十放送室
第二百二十一放送室
第二百二十二放送室
第二百二十三放送室
第二百二十四放送室
第二百二十五放送室
第二百二十六放送室
第二百二十七放送室
第二百二十八放送室
第二百二十九放送室
第二百三十放送室
第二百三十一放送室
第二百三十二放送室
第二百三十三放送室
第二百三十四放送室
第二百三十五放送室
第二百三十六放送室
第二百三十七放送室
第二百三十八放送室
第二百三十九放送室
第二百四十放送室
第二百四十一放送室
第二百四十二放送室
第二百四十三放送室
第二百四十四放送室
第二百四十五放送室
第二百四十六放送室
第二百四十七放送室
第二百四十八放送室
第二百四十九放送室
第二百五十放送室
第二百五十一放送室
第二百五十二放送室
第二百五十三放送室
第二百五十四放送室
第二百五十五放送室
第二百五十六放送室
第二百五十七放送室
第二百五十八放送室
第二百五十九放送室
第二百六十放送室
第二百六十一放送室
第二百六十二放送室
第二百六十三放送室
第二百六十四放送室
第二百六十五放送室
第二百六十六放送室
第二百六十七放送室
第二百六十八放送室
第二百六十九放送室
第二百七十放送室
第二百七十一放送室
第二百七十二放送室
第二百七十三放送室
第二百七十四放送室
第二百七十五放送室
第二百七十六放送室
第二百七十七放送室
第二百七十八放送室
第二百七十九放送室
第二百八十放送室
第二百八十一放送室
第二百八十二放送室
第二百八十三放送室
第二百八十四放送室
第二百八十五放送室
第二百八十六放送室
第二百八十七放送室
第二百八十八放送室
第二百八十九放送室
第二百九十放送室
第二百九十一放送室
第二百九十二放送室
第二百九十三放送室
第二百九十四放送室
第二百九十五放送室
第二百九十六放送室
第二百九十七放送室
第二百九十八放送室
第二百九十九放送室
第三百放送室
第三百一放送室
第三百二放送室
第三百三放送室
第三百四放送室
第三百五放送室
第三百六放送室
第三百七放送室
第三百八放送室
第三百九放送室
第三百十放送室
第三百十一放送室
第三百十二放送室
第三百十三放送室
第三百十四放送室
第三百十五放送室
第三百十六放送室
第三百十七放送室
第三百十八放送室
第三百十九放送室
第三百二十放送室
第三百二十一放送室
第三百二十二放送室
第三百二十三放送室
第三百二十四放送室
第三百二十五放送室
第三百二十六放送室
第三百二十七放送室
第三百二十八放送室
第三百二十九放送室
第三百三十放送室
第三百三十一放送室
第三百三十二放送室
第三百三十三放送室
第三百三十四放送室
第三百三十五放送室
第三百三十六放送室
第三百三十七放送室
第三百三十八放送室
第三百三十九放送室
第四百放送室
第四百一放送室
第四百二放送室
第四百三放送室
第四百四放送室
第四百五放送室
第四百六放送室
第四百七放送室
第四百八放送室
第四百九放送室
第四百十放送室
第四百十一放送室
第四百十二放送室
第四百十三放送室
第四百十四放送室
第四百十五放送室
第四百十六放送室
第四百十七放送室
第四百十八放送室
第四百十九放送室
第四百二十放送室
第四百二十一放送室
第四百二十二放送室
第四百二十三放送室
第四百二十四放送室
第四百二十五放送室
第四百二十六放送室
第四百二十七放送室
第四百二十八放送室
第四百二十九放送室
第四百三十放送室
第四百三十一放送室
第四百三十二放送室
第四百三十三放送室
第四百三十四放送室
第四百三十五放送室
第四百三十六放送室
第四百三十七放送室
第四百三十八放送室
第四百三十九放送室
第四百四十放送室
第四百四十一放送室
第四百四十二放送室
第四百四十三放送室
第四百四十四放送室
第四百四十五放送室
第四百四十六放送室
第四百四十七放送室
第四百四十八放送室
第四百四十九放送室
第五百放送室
第五百一放送室
第五百二放送室
第五百三放送室
第五百四放送室
第五百五放送室
第五百六放送室
第五百七放送室
第五百八放送室
第五百九放送室
第五百十放送室
第五百十一放送室
第五百十二放送室
第五百十三放送室
第五百十四放送室
第五百十五放送室
第五百十六放送室
第五百十七放送室
第五百十八放送室
第五百十九放送室
第五百二十放送室
第五百二十一放送室
第五百二十二放送室
第五百二十三放送室
第五百二十四放送室
第五百二十五放送室
第五百二十六放送室
第五百二十七放送室
第五百二十八放送室
第五百二十九放送室
第五百三十放送室
第五百三十一放送室
第五百三十二放送室
第五百三十三放送室
第五百三十四放送室
第五百三十五放送室
第五百三十六放送室
第五百三十七放送室
第五百三十八放送室
第五百三十九放送室
第五百四十放送室
第五百四十一放送室
第五百四十二放送室
第五百四十三放送室
第五百四十四放送室
第五百四十五放送室
第五百四十六放送室
第五百四十七放送室
第五百四十八放送室
第五百四十九放送室
第五百五十放送室
第五百五十一放送室
第五百五十二放送室
第五百五十三放送室
第五百五十四放送室
第五百五十五放送室
第五百五十六放送室
第五百五十七放送室
第五百五十八放送室
第五百五十九放送室
第五百六十放送室
第五百六十一放送室
第五百六十二放送室
第五百六十三放送室
第五百六十四放送室
第五百六十五放送室
第五百六十六放送室
第五百六十七放送室
第五百六十八放送室
第五百六十九放送室
第五百七十放送室
第五百七十一放送室
第五百七十二放送室
第五百七十三放送室
第五百七十四放送室
第五百七十五放送室
第五百七十六放送室
第五百七十七放送室
第五百七十八放送室
第五百七十九放送室
第五百八十放送室
第五百八十一放送室
第五百八十二放送室
第五百八十三放送室
第五百八十四放送室
第五百八十五放送室
第五百八十六放送室
第五百八十七放送室
第五百八十八放送室
第五百八十九放送室
第五百九十放送室
第五百九十一放送室
第五百九十二放送室
第五百九十三放送室
第五百九十四放送室
第五百九十五放送室
第五百九十六放送室
第五百九十七放送室
第五百九十八放送室
第五百九十九放送室
第六百放送室
第六百一放送室
第六百二放送室
第六百三放送室
第六百四放送室
第六百五放送室
第六百六放送室
第六百七放送室
第六百八放送室
第六百九放送室
第六百十放送室
第六百十一放送室
第六百十二放送室
第六百十三放送室
第六百十四放送室
第六百十五放送室
第六百十六放送室
第六百十七放送室
第六百十八放送室
第六百十九放送室
第六百二十放送室
第六百二十一放送室
第六百二十二放送室
第六百二十三放送室
第六百二十四放送室
第六百二十五放送室
第六百二十六放送室
第六百二十七放送室
第六百二十八放送室
第六百二十九放送室
第六百三十放送室
第六百三十一放送室
第六百三十二放送室
第六百三十三放送室
第六百三十四放送室
第六百三十五放送室
第六百三十六放送室
第六百三十七放送室
第六百三十八放送室
第六百三十九放送室
第六百四十放送室
第六百四十一放送室
第六百四十二放送室
第六百四十三放送室
第六百四十四放送室
第六百四十五放送室
第六百四十六放送室
第六百四十七放送室
第六百四十八放送室
第六百四十九放送室
第六百五十放送室
第六百五十一放送室
第六百五十二放送室
第六百五十三放送室
第六百五十四放送室
第六百五十五放送室
第六百五十六放送室
第六百五十七放送室
第六百五十八放送室
第六百五十九放送室
第六百六十放送室
第六百六十一放送室
第六百六十二放送室
第六百六十三放送室
第六百六十四放送室
第六百六十五放送室
第六百六十六放送室
第六百六十七放送室
第六百六十八放送室
第六百六十九放送室
第六百七十放送室
第六百七十一放送室
第六百七十二放送室
第六百七十三放送室
第六百七十四放送室
第六百七十五放送室
第六百七十六放送室
第六百七十七放送室
第六百七十八放送室
第六百七十九放送室
第六百八十放送室
第六百八十一放送室
第六百八十二放送室
第六百八十三放送室
第六百八十四放送室
第六百八十五放送室
第六百八十六放送室
第六百八十七放送室
第六百八十八放送室
第六百八十九放送室
第六百九十放送室
第六百九十一放送室
第六百九十二放送室
第六百九十三放送室
第六百九十四放送室
第六百九十五放送室
第六百九十六放送室
第六百九十七放送室
第六百九十八放送室
第六百九十九放送室
第七百放送室
第七百一放送室
第七百二放送室
第七百三放送室
第七百四放送室
第七百五放送室
第七百六放送室
第七百七放送室
第七百八放送室
第七百九放送室
第七百十放送室
第七百十一放送室
第七百十二放送室
第七百十三放送室
第七百十四放送室
第七百十五放送室
第七百十六放送室
第七百十七放送室
第七百十八放送室
第七百十九放送室
第七百二十放送室
第七百二十一放送室
第七百二十二放送室
第七百二十三放送室
第七百二十四放送室
第七百二十五放送室
第七百二十六放送室
第七百二十七放送室
第七百二十八放送室
第七百二十九放送室
第七百三十放送室
第七百三十一放送室
第七百三十二放送室
第七百三十三放送室
第七百三十四放送室
第七百三十五放送室
第七百三十六放送室
第七百三十七放送室
第七百三十八放送室
第七百三十九放送室
第七百四十放送室
第七百四十一放送室
第七百四十二放送室
第七百四十三放送室
第七百四十四放送室
第七百四十五放送室
第七百四十六放送室
第七百四十七放送室
第七百四十八放送室
第七百四十九放送室
第七百五十放送室
第七百五十一放送室
第七百五十二放送室
第七百五十三放送室
第七百五十四放送室
第七百五十五放送室
第七百五十六放送室
第七百五十七放送室
第七百五十八放送室
第七百五十九放送室
第七百六十放送室
第七百六十一放送室
第七百六十二放送室
第七百六十三放送室
第七百六十四放送室
第七百六十五放送室
第七百六十六放送室
第七百六十七放送室
第七百六十八放送室
第七百六十九放送室
第七百七十放送室
第七百七十一放送室
第七百七十二放送室
第七百七十三放送室
第七百七十四放送室
第七百七十五放送室
第七百七十六放送室
第七百七十七放送室
第七百七十八放送室
第七百七十九放送室
第七百八十放送室
第七百八十一放送室
第七百八十二放送室
第七百八十三放送室
第七百八十四放送室
第七百八十五放送室
第七百八十六放送室
第七百八十七放送室
第七百八十八放送室
第七百八十九放送室
第七百九十放送室
第七百九十一放送室
第七百九十二放送室
第七百九十三放送室
第七百九十四放送室
第七百九十五放送室
第七百九十六放送室
第七百九十七放送室
第七百九十八放送室
第七百九十九放送室
第八百放送室
第八百一放送室
第八百二放送室
第八百三放送室
第八百四放送室
第八百五放送室
第八百六放送室
第八百七放送室
第八百八放送室
第八百九放送室
第八百十放送室
第八百十一放送室
第八百十二放送室
第八百十三放送室
第八百十四放送室
第八百十五放送室
第八百十六放送室
第八百十七放送室
第八百十八放送室
第八百十九放送室
第八百二十放送室
第八百二十一放送室
第八百二十二放送室
第八百二十三放送室
第八百二十四放送室
第八百二十五放送室
第八百二十六放送室
第八百二十七放送室
第八百二十八放送室
第八百二十九放送室
第八百三十放送室
第八百三十一放送室
第八百三十二放送室
第八百三十三放送室
第八百三十四放送室
第八百三十五放送室
第八百三十六放送室
第八百三十七放送室
第八百三十八放送室
第八百三十九放送室
第八百四十放送室
第八百四十一放送室
第八百四十二放送室
第八百四十三放送室
第八百四十四放送室
第八百四十五放送室
第八百四十六放送室
第八百四十七放送室
第八百四十八放送室
第八百四十九放送室
第八百五十放送室
第八百五十一放送室
第八百五十二放送室
第八百五十三放送室
第八百五十四放送室
第八百五十五放送室
第八百五十六放送室
第八百五十七放送室
第八百五十八放送室
第八百五十九放送室
第八百六十放送室
第八百六十一放送室
第八百六十二放送室

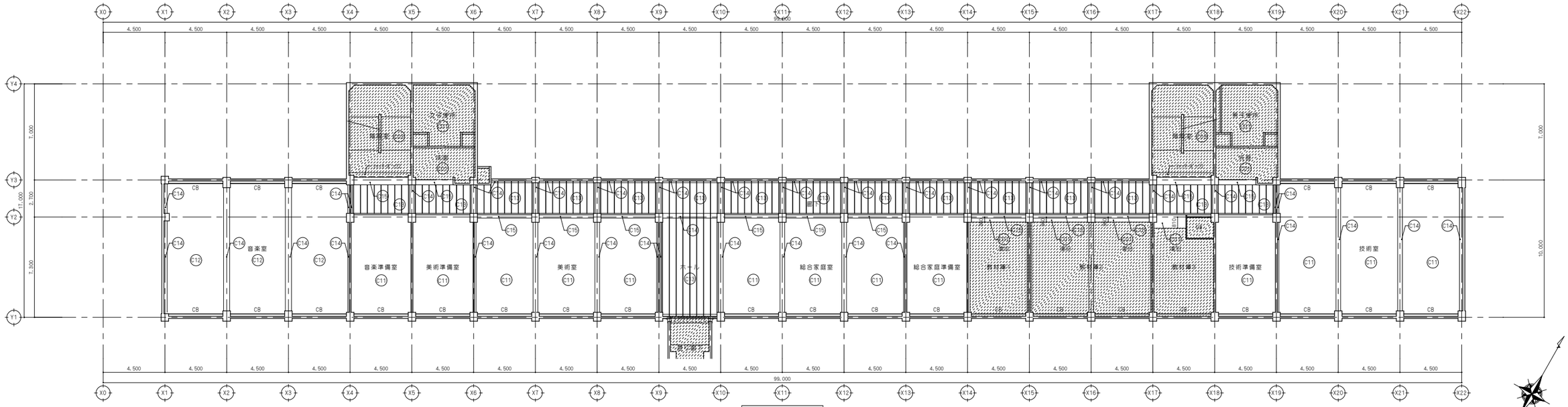
改修前



2階天井伏図　S=1/150

記号	改修内容	記号	改修内容	記号	改修内容	記号	凡例	備考
C01	ｹｲｶﾙ板目透、VP塗、軽鉄下地W19（撤去）	C04	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上、VP塗（染型）	G03	ｹｲｶﾙ板目透、VP塗、軽鉄下地W25	CB	木製ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ	
						CR	ｶｰﾃﾝﾚｰﾙ	
C02	有効ｹｲｶﾙ板目透、VP塗、軽鉄下地W19（撤去）	C05	石膏ﾎﾞｰﾄﾞt9、EP塗、軽鉄下地W19（撤去）	G04	ｶﾗｰｱﾙﾐｽﾊﾟﾝﾄﾞﾚﾙ、軽鉄下地W25	SB	木製ｽｸﾘｰﾝﾎﾞｯｸｽ（撤去）	
						☑	天井点検口	
C03	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ、VP塗	C06	化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞt9.5、軽鉄下地W19（撤去）				改修対象外の室、又は改修しない部分	

改修後



2階平面図　S=1/150

記号	改修内容	記号	改修内容	記号	改修内容	記号	凡例	備考
C11	ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板t12、軽鉄下地W19	C14	下地調整の上、EP塗（染型）	G13	高圧洗浄、下地調整の上、DP塗	CB	木製ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ	天井点検口は必要に応じて適宜配置すること。
						CR	ｶｰﾃﾝﾚｰﾙ	
C12	吸音天井ﾎﾞｰﾄﾞt9.5、軽鉄下地W19	C15	EP塗（染型:廊下側）、GB-R-Ht9.5、軽鉄下地W19	G04	高圧洗浄	SB	木製ｽｸﾘｰﾝﾎﾞｯｸｽ	
						☑	天井点検口	
C13	既存ｺﾝｸﾘｰﾄｽﾗﾌﾞ・梁、下地処理の上、EP塗 木製ﾙｰﾊﾞｰ150x25@500、OS塗（全域）	C16	化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞt9.5、軽鉄下地W19				改修対象外の室、又は改修しない部分	

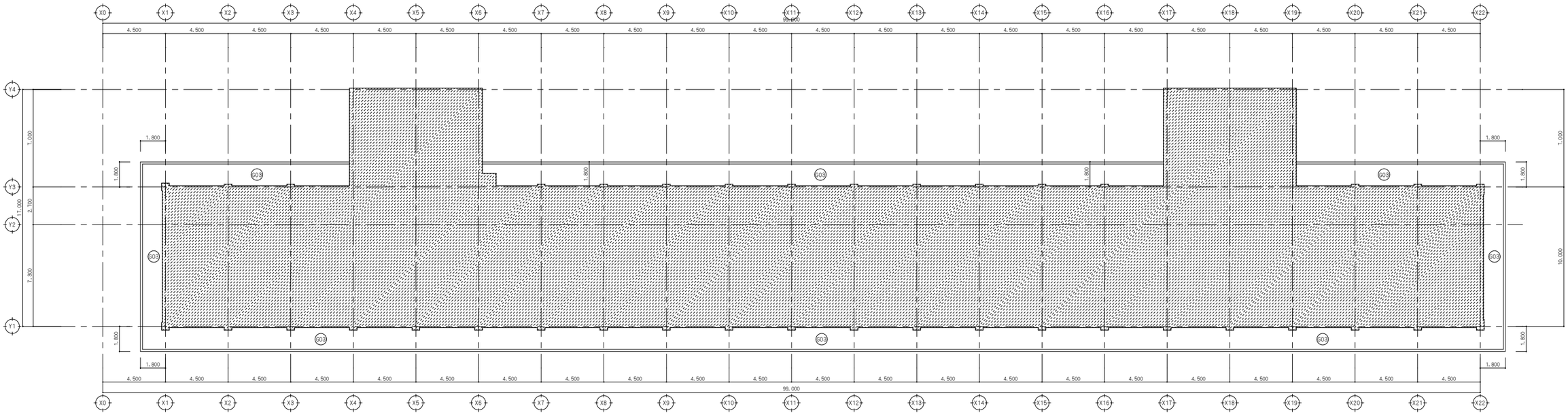
備考

NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title	令和7年度（仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title	天井伏図2F
DATE	2025 － 11
SCALE	A1:1/150　A3:1/300
代表	一級建築士 No.265708 出口基樹
設計担当者	一級建築士 No.215909 國分啓之 / 一級建築士 No.265708 出口基樹 / 一級建築士 No.327089 鹿田和彦 / 二級建築士 No.10648 伊藤大智

A－48

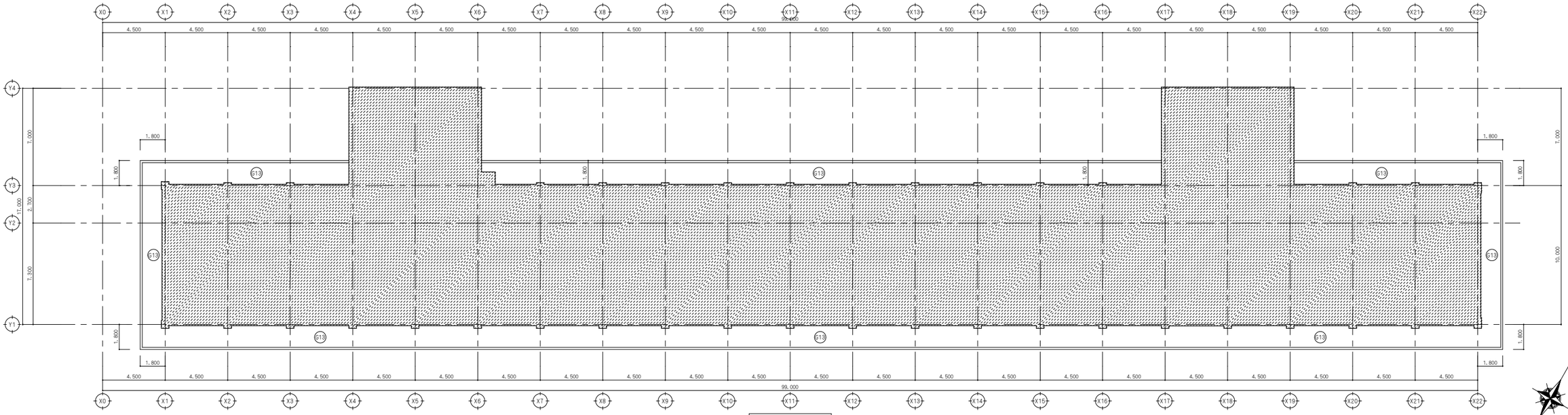
改修前



3階天井伏図　S=1/150

記号	改修内容	記号	改修内容	記号	改修内容	記号	凡例	備考
C01	ｹｲｶﾙ板目透、VP塗、軽鉄下地W19（撤去）	C04	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ仕上、VP塗（梁型）	G03	ｹｲｶﾙ板目透、VP塗、軽鉄下地W25	CB	木製ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ	
						CR	ｶｰﾃﾝﾚｰﾙ	
C02	有効ｹｲｶﾙ板目透、VP塗、軽鉄下地W19（撤去）	C05	石膏ﾎﾞｰﾄﾞt9、EP塗、軽鉄下地W19（撤去）	G04	ｶﾗｰｱﾙﾐｽﾊﾟﾝﾄﾞﾚﾙ、軽鉄下地W25	SB	木製ｽｸﾘｰﾝﾎﾞｯｸｽ（撤去）	
						☑	天井点検口	
C03	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ、VP塗	C06	化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞt9.5、軽鉄下地W19（撤去）				改修対象外の室、又は改修しない部分	

改修後



3階天井伏図　S=1/150

記号	改修内容	記号	改修内容	記号	改修内容	記号	凡例	備考
C11	ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板t12、軽鉄下地W19	C14	下地調整の上、EP塗（梁型）	G13	高圧洗浄、下地調整の上、DP塗	CB	木製ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ	
						CR	ｶｰﾃﾝﾚｰﾙ	
C12	吸音天井ﾎﾞｰﾄﾞt9.5、軽鉄下地W19	C15	EP塗（梁型:廊下側）、GB-R-Ht9.5、軽鉄下地W19	G04	高圧洗浄	SB	木製ｽｸﾘｰﾝﾎﾞｯｸｽ	
						☑	天井点検口	
C13	既存ｺﾝｸﾘｰﾄｽﾗﾌﾞ・梁、下地処理の上、EP塗 木製ﾙｰﾊﾞｰ150x25@500、OS塗（全域）	C16	化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞt9.5、軽鉄下地W19				改修対象外の室、又は改修しない部分	

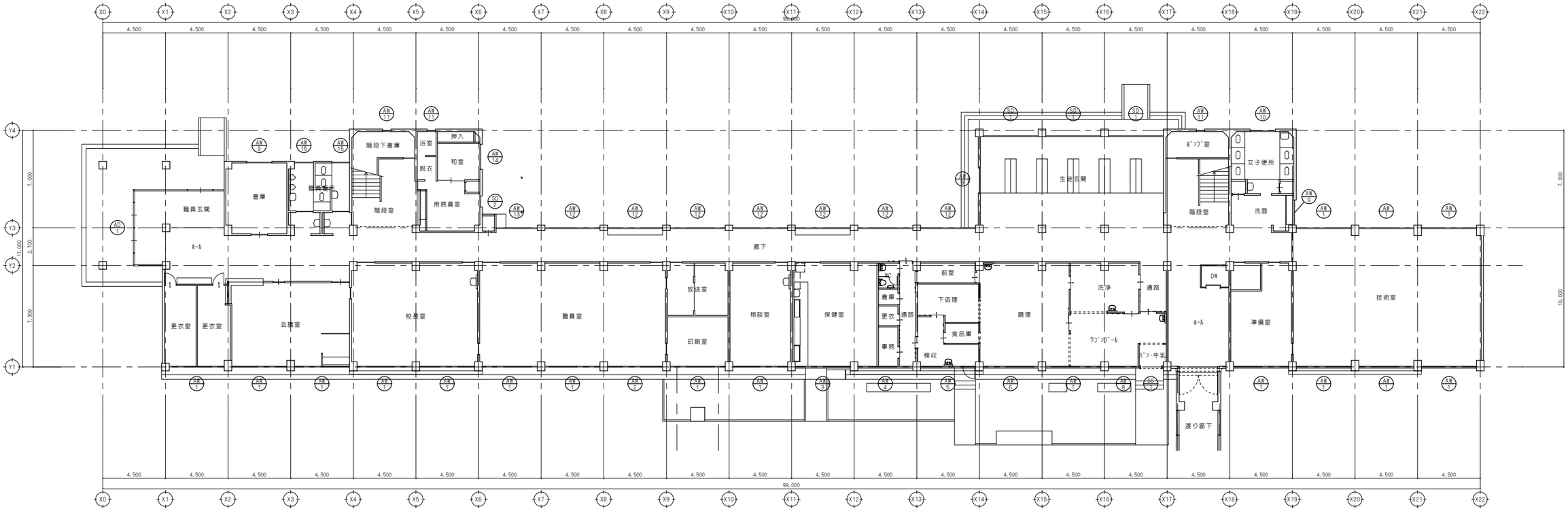
備考

NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title	令和7年度（仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title	天井伏図3F
DATE	2025 － 11
SCALE	A1:1/150　A3:1/300
代表	一級建築士 No.265708 出口基樹
設計担当者	一級建築士 No.215909 國分啓之
	一級建築士 No.265708 出口基樹
	一級建築士 No.327089 鹿田和彦
	二級建築士 No.10648 伊藤大智

A－49

改修前



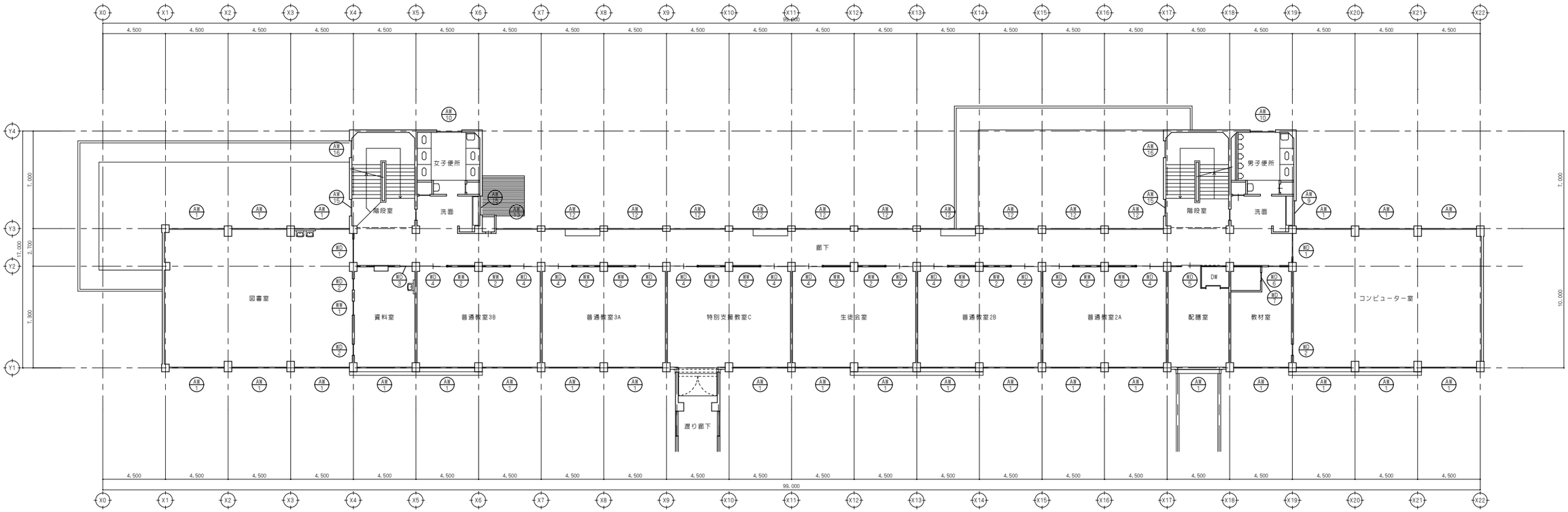
1階平面図 S=1/150

改修後

建具改修無し

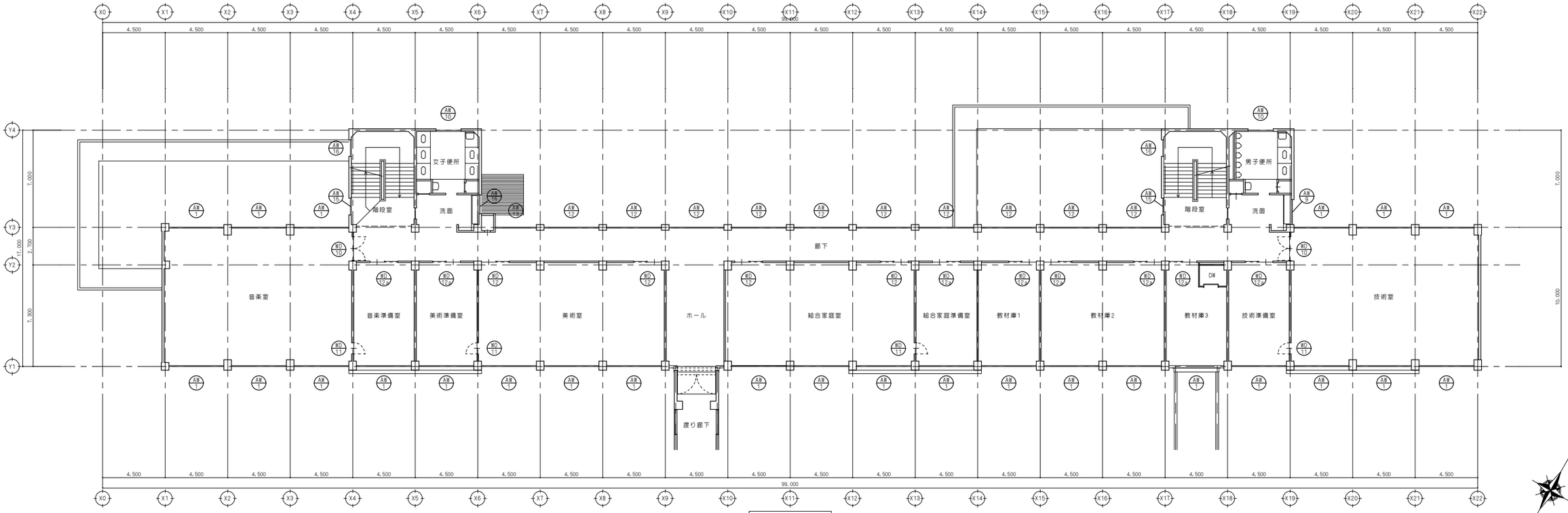
備考	NISSHIN SEKKEI 日新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No.265708 出口基樹	Job Title 令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区			DATE 2025 － 11
		Drawing Title 建具配置図1F			SCALE A1:1/150 A3:1/300
		代表 一級建築士 No.265708 出口基樹	設計担当者 一級建築士 No.215909 國分啓之 / 一級建築士 No.265708 出口基樹 / 一級建築士 No.327089 鹿田和彦 / 二級建築士 No.10648 伊藤大智		A－50

改修前



2階平面図 S=1/150

改修後



2階平面図 S=1/150

備考	

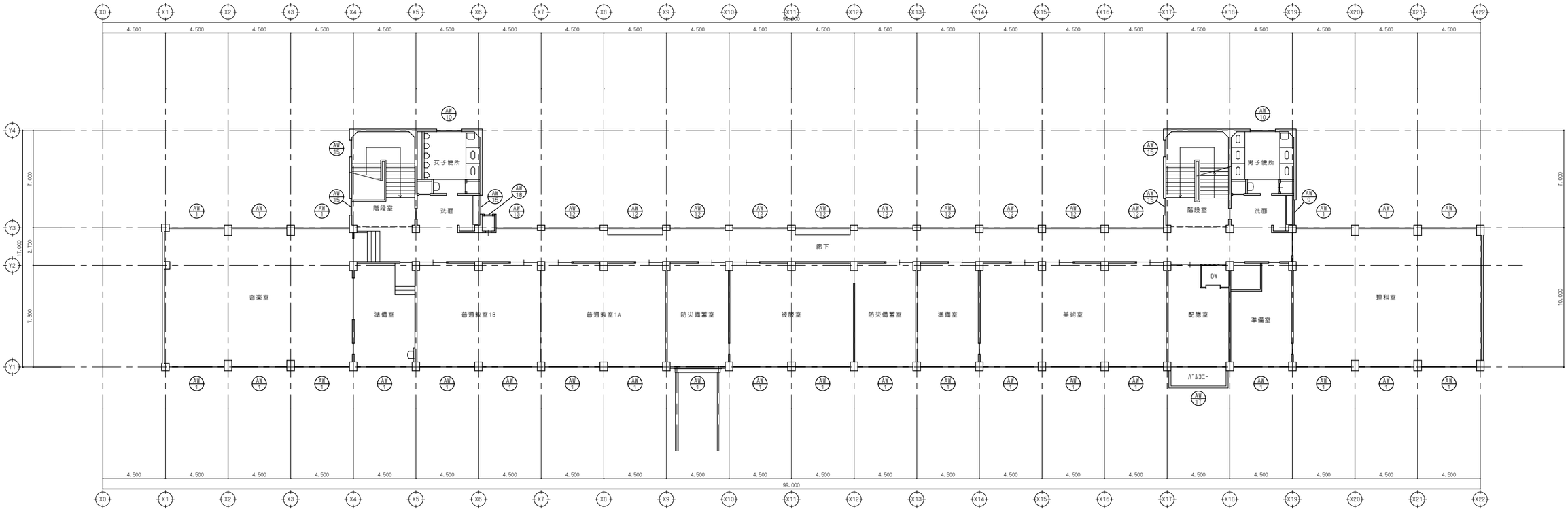
NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title	建具配置図2F

代表	設計担当者				
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 國分啓之	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.327089 鹿田和彦	二級建築士 No.10548 伊藤大智	

DATE	2025 － 11
SCALE	A1:1/150 A3:1/300
	A－51

改修前



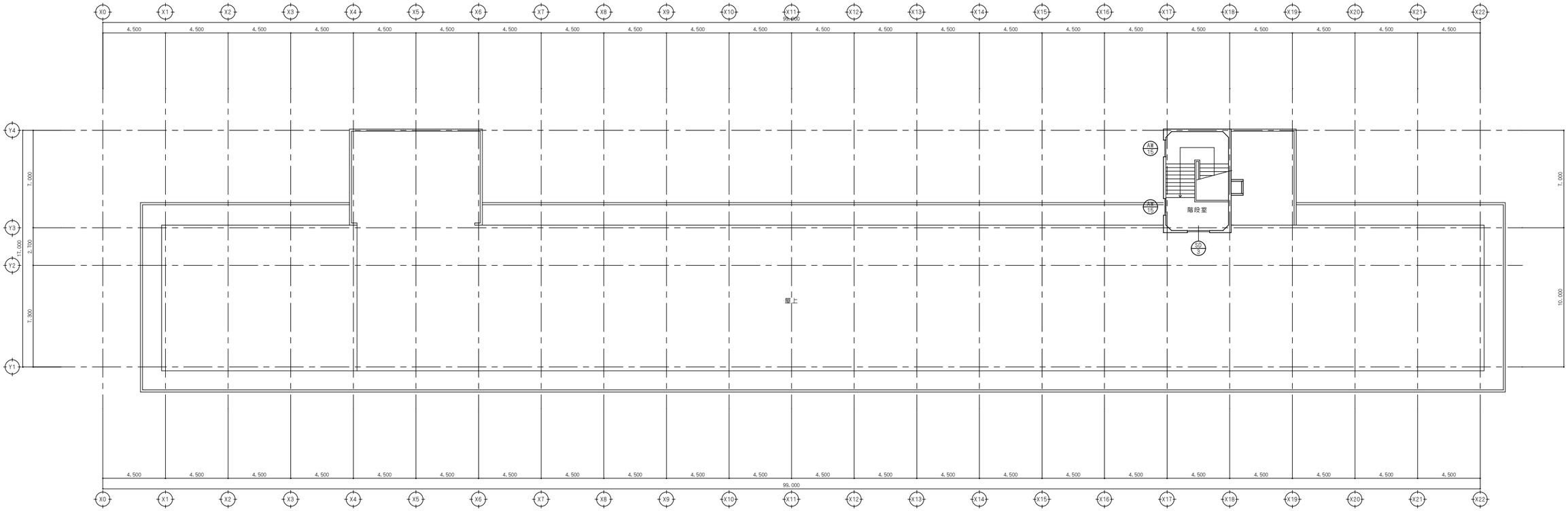
3階平面図 S=1/150

改修後

建具改修無し

備考		NISSHIN SEKKEI 日新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No.265708 出口基樹	Job Title 令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区	DATE 2025 － 11
			Drawing Title 建具配置図3F	SCALE A1:1/150 A3:1/300
			代表 一級建築士 No.265708 出口基樹 / 設計担当者 一級建築士 No.215909 國分啓之 / 一級建築士 No.265708 出口基樹 / 一級建築士 No.327089 鹿田和彦 / 二級建築士 No.10648 伊藤大智	A－52

改修前

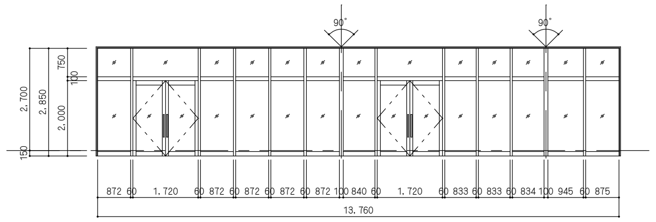


R階平面図 S=1/150

改修後

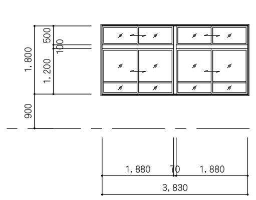
建具改修無し

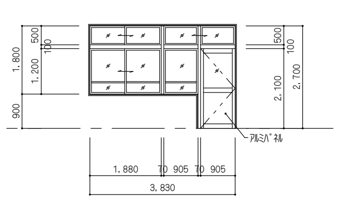
備考	NISSHIN SEKKEI 日新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No.265708 出口基樹	Job Title 令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区			DATE 2025 － 11
		Drawing Title 建具配置図RF			SCALE A1:1/150 A3:1/300
		代表 一級建築士 No.265708 出口基樹	設計担当者 一級建築士 No.215909 國分啓之	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.327089 鹿田和彦	二級建築士 No.10648 伊藤大智	A－53

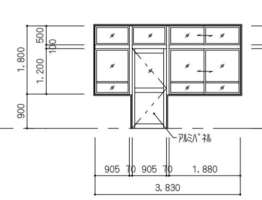


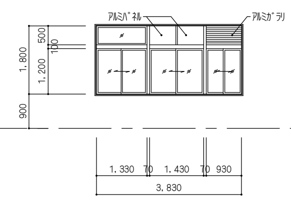
記号 数量	AD 1 1ヶ所						
場所	1F 職員玄関						
寸法 見込	13,760*2,850	100					
形式 材質	片開戸	アルミカラー					
付属金物	フロアヒンジ、シリンダー本締錠、フランス落、ステンレス握棒、SUS製下框、付属金物一式、						
硝子 塗装	T5						
備考	内額縁:SOP塗、木製50*25						

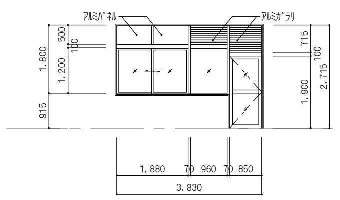
一部サッシにアルミパネル部あり（既存は全てガラスに交換。一部新設あり。立面図・展開図参照）

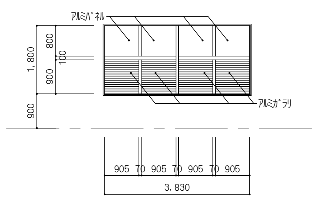


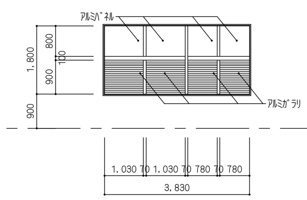




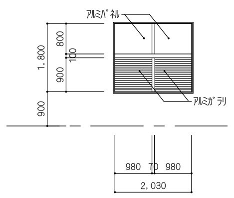


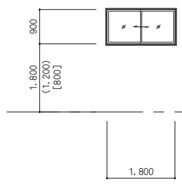




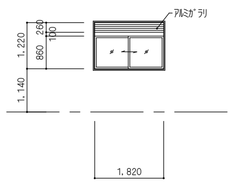


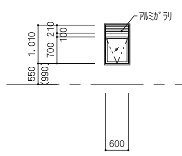
記号 数量	AW 1 68ヶ所		AW 2 1ヶ所		AW 3 1ヶ所		AW 4 1ヶ所		AW 5 1ヶ所		AW 6 1ヶ所		AW 7 1ヶ所	
場所	1～3F 各室南面、特別教室		1F 職員室		1F 保健室		1F 保健室、事務室、通路		1F 検収室		1F 調理室		1F 調理室、ワゴンプール	
寸法 見込	3,830*1,800	70	3,830*2,700	70	3,830*2,700	70	3,830*1,800	70	3,830*2,715	70	3,830*1,800	70	3,830*1,800	70
形式 材質	引違窓	アルミカラー	片開き戸付き引違窓	アルミカラー	片開き戸付き引違窓	アルミカラー	引違窓	アルミシルバー	片開き戸付き引違窓	アルミシルバー	2段アルミガラリ、パネルサッシ	アルミシルバー	2段アルミガラリ、パネルサッシ	アルミシルバー
付属金物	中桟、クレセント、戸車、付属金物一式、網戸		中桟、クレセント、戸車、SUS製沓ズリ、握玉付シリンダー錠、丁番、付属金物一式、網戸		中桟、クレセント、戸車、SUS製沓ズリ、握玉付シリンダー錠、丁番、付属金物一式、網戸		クレセント、戸車、付属金物一式、網戸		クレセント、戸車、SUS製沓ズリ、ドアチェック、レバーハンドル錠、丁番、付属金物一式、網戸		付属金物一式、網戸		付属金物一式、網戸	
硝子 塗装	FL3		FL3		FL3		T4		窓：T4、ドア：T5					
備考	内額縁:SOP塗、木製50*25		内額縁:SOP塗、木製50*25		内額縁:SOP塗、木製50*25		内額縁:アルミ		内額縁:アルミ		内額縁:アルミ		内額縁:アルミ	



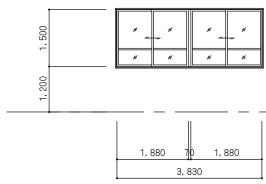


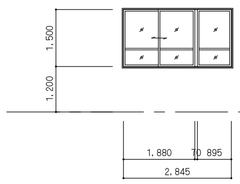
()内寸法は1F 生徒玄関とする
[]内寸法は1F 倉庫とする

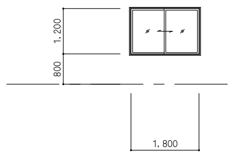




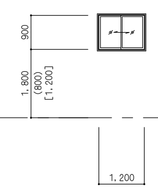
()内寸法は1F 階段下倉庫とする



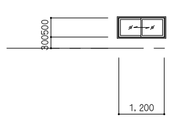


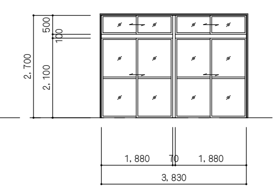


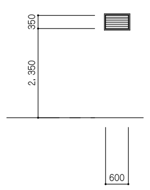
記号 数量	AW 8 1ヶ所		AW 9 5ヶ所		AW 10 5ヶ所		AW 11 3ヶ所		AW 12 27ヶ所		AW 13 3ヶ所		AW 14 1ヶ所	
場所	1F ワゴンプール		1～3F 洗面、1F 生徒玄関、倉庫		1～3F 男子便所、女子便所		1F ポンプ室、階段下倉庫、浴室		1～3F 廊下		1～3F 廊下		1F 和室	
寸法 見込	3,830*1,800	70	1,800*900	70	1,820*1,220	70	600*1,010	70	3,830*1,500	70	2,845*1,500	70	1,800*1,200	70
形式 材質	2段アルミガラリ、パネルサッシ	アルミシルバー	引違窓	アルミカラー	引違窓	アルミカラー	内倒し窓	アルミカラー	引違窓	アルミカラー	引違窓	アルミカラー	引違窓	アルミカラー
付属金物	付属金物一式、網戸		クレセント、戸車、付属金物一式、網戸		クレセント、戸車、付属金物一式、網戸		付属金物一式、網戸		中桟、クレセント、戸車、付属金物一式、網戸		中桟、クレセント、戸車、付属金物一式、網戸		クレセント、戸車、付属金物一式、網戸	
硝子 塗装			FL3		FL3		F4		FL3		FL3		FL3	
備考	内額縁:アルミ		内額縁:SOP塗、木製50*25		内額縁:SOP塗、木製50*25		内額縁:SOP塗、木製50*25		内額縁:SOP塗、木製50*25		内額縁:SOP塗、木製50*25		内額縁:SOP塗、木製50*25	



()内寸法は1F職員便所とする
[]内寸法は階段とする







記号 数量	AW 15 12ヶ所		AW 16 2ヶ所		AW 17 1ヶ所		AW 18 1ヶ所	
場所	1F 職員便所、2F～RF 階段、2F・3F 洗面		1F 階段		3F 配膳室		3F ダストシュート	
寸法 見込	1,200*900	70	1,200*500	70	3,830*2,700	70	600*350	70
形式 材質	引違窓	アルミカラー	引違窓	アルミカラー	引違窓	アルミカラー	アルミガラリ	アルミシルバー
付属金物	クレセント、戸車、付属金物一式、網戸		クレセント、戸車、付属金物一式、網戸		中桟、クレセント、戸車、付属金物一式、網戸		付属金物一式	
硝子 塗装	F4		F4		FL3			
備考	内額縁:SOP塗、木製50*25		内額縁:SOP塗、木製50*25		内額縁:SOP塗、木製50*25		内額縁:アルミ	

特記事項

アルミ建具性能

	耐風圧性	気密性	水密性	遮音性	断熱性
AD, AW	S-5	A-4	W-5		

スチール建具性能

	耐風圧性	気密性	水密性	遮音性	断熱性

水切・額縁長さ

特記無き限り アルミ水切	L = 図示
特記無き限り アルミ額縁	L = 図示

排煙窓開放角度（オペレーター取付高FL+800～1500以下）

建具符号	開放角度
外倒、内倒	90°
突出	60°

特記事項

排煙に供する窓の手動開放装置はFL+800～+1500の範囲に設置する。

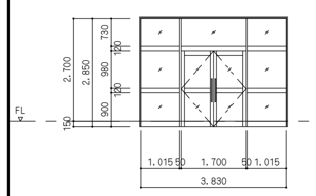
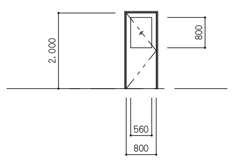
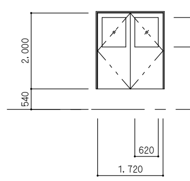
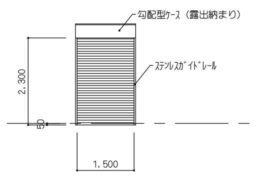
納まり・額縁 長さ

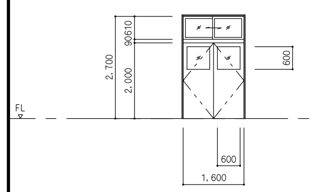
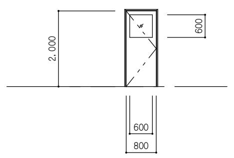
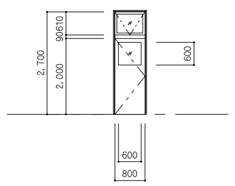
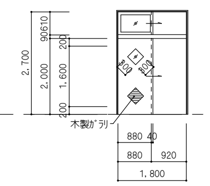
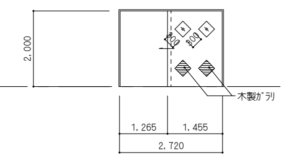
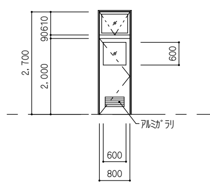
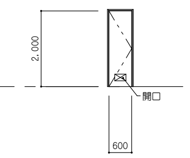
備考

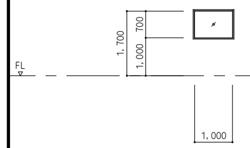
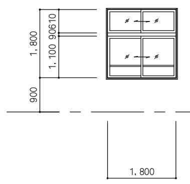
NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No.265708 出口基樹

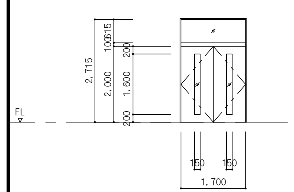
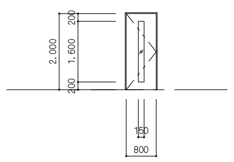
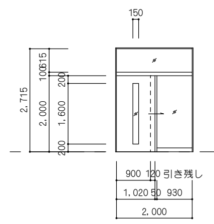
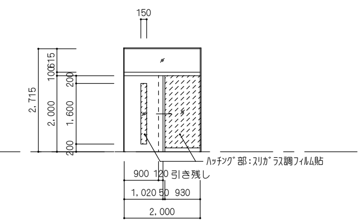
Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title	建具表01
代表	一級建築士 No.265708 出口基樹
設計担当者	一級建築士 No.215909 國分惠之 / 一級建築士 No.265708 出口基樹 / 一級建築士 No.327089 倉田和彦 / 二級建築士 No.10648 伊藤大智
DATE	2025 — 11
SCALE	A1:1/100 A3:1/200
	A —54

建具表02

記号	数量	姿図	場所	寸法	見込	形式	材質	付属金物	硝子	塗装	備考
SD 1	3ヶ所		1F 生徒玄関	3,830*2,850	枠100、ﾄﾞｱ40	両開戸欄間嵌殺窓	枠:ｽﾁｰﾙ、扉:ｶﾗｰｱﾙﾐ	丁番、ｼﾘﾝﾀﾞｰ本締錠、ﾌﾗﾝｽ落、ｽﾃﾝﾚｽ握棒、SUS製下框、付属金物一式、	T5		
SD 2	1ヶ所		1F 用務員室	800*2,000	枠100、ﾄﾞｱ40	片開戸	ｽﾁｰﾙ	丁番、ﾄﾞｱﾁｪｯｸ、握玉付ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠、SUS製沓摺、付属金物一式、	F4		
SD 3	1ヶ所		RF 階段室	1,720*2,000	枠100、ﾄﾞｱ40	両開戸	ｽﾁｰﾙ	丁番、ﾄﾞｱﾁｪｯｸ、握玉付ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠、ﾌﾗﾝｽ落、SUS製沓摺、付属金物一式、	PW6.8		
SS 1	1ヶ所		1F ﾊﾟﾝ･牛乳搬入口	1,500*2,300		軽量ｼｬｯﾀｰ（手動）	高耐蝕ｶﾗｰ鋼板t0.5	付属金物一式、網戸			三方枠：ｽﾁｰﾙt1.6 標準色塗装、ｽﾃﾝﾚｽまぐさ

記号	数量	姿図	場所	寸法	見込	形式	材質	付属金物	硝子	塗装	備考
WD 1	2ヶ所	建具撤去 	2F コンピューター室、図書室	1,600*2,000	36	欄間引違戸付き両開戸	ﾒﾗﾐﾝ化粧合板	ﾋﾟﾎﾞｯﾄﾋﾝｼﾞ、ﾄﾞｱﾁｪｯｸ、握玉付ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠、引手、戸車、ﾚｰﾙ、螺子締、付属金物一式、	戸:F4、欄間:FL3	枠:OP	枠:木製
WD 2	3ヶ所	建具撤去 	2F コンピューター室、図書室	800*2,000	36	片開戸	ﾒﾗﾐﾝ化粧合板	丁番、ﾄﾞｱﾁｪｯｸ、握玉付ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠、付属金物一式、	戸:F4	枠:OP	枠:木製
WD 3	1ヶ所	建具撤去 	2F 資料室	800*2,700	36	欄間内倒し窓付き片開戸	ﾒﾗﾐﾝ化粧合板	丁番、ﾄﾞｱﾁｪｯｸ、握玉付ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠、付属金物一式、	戸:F4、欄間:FL3	枠:OP	枠:木製
WD 4	12ヶ所	建具撤去 	2F 各普通教室	1,800*2,700	36	欄間付片引きﾌﾗｯｼｭ戸	ﾒﾗﾐﾝ化粧合板	引手、戸車、ﾚｰﾙ、螺子締、木製ｶﾞﾗﾘ、付属金物一式	戸:FL3、欄間:FL3	枠:OP	枠:木製
WD 5	1ヶ所	建具撤去 	2F 配膳室	2,720*2,000	36	ｱｳﾄｾｯﾄ上吊り式片引きﾌﾗｯｼｭ戸	ﾒﾗﾐﾝ化粧合板	棒状引手、吊り戸車、ﾚｰﾙ、ｼﾘﾝﾀﾞｰ本締錠、木製ｶﾞﾗﾘ、付属金物一式	FL3	枠:OP	枠:木製
WD 6	1ヶ所	建具撤去 	2F 教材室	800*2,700	36	欄間内倒し窓付き片開戸	ﾒﾗﾐﾝ化粧合板	丁番、ﾄﾞｱﾁｪｯｸ、握玉付ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠、ｱﾙﾐｶﾞﾗﾘ、付属金物一式、	戸:F4、欄間:FL3	枠:OP	枠:木製
WD 7	1ヶ所	建具撤去 	2F 資材室	600*2,000	36	片開戸	ﾒﾗﾐﾝ化粧合板	丁番、ﾄﾞｱﾁｪｯｸ、握玉付ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠、付属金物一式、		枠:OP	枠:木製

記号	数量	姿図	場所	寸法	見込	形式	材質	付属金物	硝子	塗装	備考
WW 1	1ヶ所	建具撤去 	2F 図書室	1,000*700		嵌殺し窓		付属金物一式、	FL3	枠:OP	枠:木製
WW 2	12ヶ所	建具撤去 	2F 各普通教室	1,800*1,800	30	欄間引違戸付き引違窓		中桟、引手、戸車、ﾚｰﾙ、螺子締、付属金物一式、	戸:F4、欄間:FL3	枠:OP	枠:木製

記号	数量	姿図	場所	寸法	見込	形式	材質	付属金物	硝子	塗装	備考
WD 10	2ヶ所	新設 	2F 音楽室、技術室	1,700*2,715	36	欄間嵌殺窓付両開きﾌﾗｯｼｭ戸	桧練付け合板	丁番、ﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ、ﾄﾞｱﾁｪｯｸ、ﾌﾗﾝｽ落、ｼﾘﾝﾀﾞｰ本締錠、付属金物一式	戸:FL3、欄間:FL3	戸:OS、枠:SOP	枠:ｽﾁｰﾙ製
WD 10	4ヶ所	新設 	2F 音楽準備室、美術準備室、総合家庭準備室、技術準備室	800*2,000	36	片開きﾌﾗｯｼｭ戸	桧練付け合板	丁番、ﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ、ﾄﾞｱﾁｪｯｸ、ｼﾘﾝﾀﾞｰ本締錠、付属金物一式	F4	戸:OS、枠:SOP	枠:ｽﾁｰﾙ製
WD 12	4ヶ所	新設 	2F 美術室、総合家庭室	2,000*2,715	36	欄間嵌殺窓･袖嵌殺窓付片引きﾌﾗｯｼｭ戸	桧練付け合板	棒状引手、戸車、ﾚｰﾙ、ｼﾘﾝﾀﾞｰ本締錠、付属金物一式	戸:FL3、袖:T5、欄間:FL3	戸:OS、枠:SOP	枠:ｽﾁｰﾙ製
WD 12a	8ヶ所（4か所既存利用）	新設 	2F 音楽準備室、美術準備室、総合家庭準備室、技術準備室、教材庫1～3	2,000*2,715	36	欄間嵌殺窓･袖嵌殺窓付片引きﾌﾗｯｼｭ戸	桧練付け合板	棒状引手、戸車、ﾚｰﾙ、ｼﾘﾝﾀﾞｰ本締錠、付属金物一式	戸:FL3、袖:T5、欄間:FL3	戸:OS、枠:SOP	枠:ｽﾁｰﾙ製

特記事項

アルミ建具性能

	耐風圧性	気密性	水密性	遮音性	断熱性
AD, AW	S-5	A-4	W-5		

スチール建具性能

	耐風圧性	気密性	水密性	遮音性	断熱性

水切・額縁長さ

特記無き限り　アルミ水切	L = 図示
特記無き限り　アルミ額縁	L = 図示

排煙窓開放角度（ｵﾍﾟﾚｰﾀｰ取付高FL+800～1500以下）

建具符号	開放角度
外倒、内倒	90°
突出	60°

特記事項

排煙に供する窓の手動開放装置はFL+800～+1500の範囲に設置する。

納まり・額縁　長さ

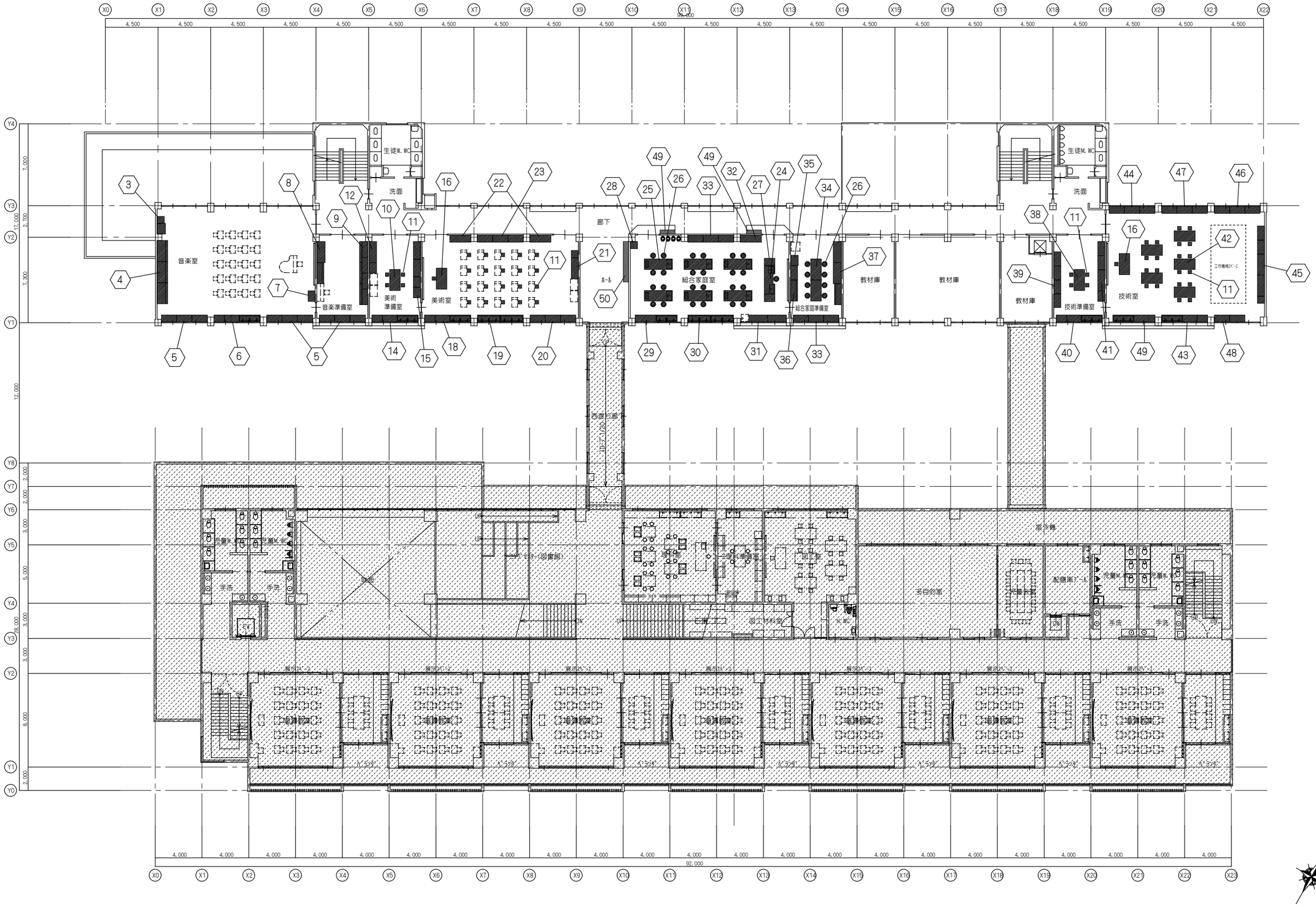
備考

NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title	建具表02

代表	設計担当者			
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 國分恵之	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.327089 倉田和彦	二級建築士 No.10648 伊藤大智

DATE 2025 — 11
SCALE A1:1/100 A3:1/200
A－55



備考	NISSHIN SEKKEI 日新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No.265708 出口基樹	Job Title 令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区		DATE 2025 － 11
		Drawing Title 2階 家具配置図		SCALE A1:1/150 A3:1/300
		代表 一級建築士 No.265708 出口基樹	設計担当者 一級建築士 No.215909 國分啓之 / 一級建築士 No.265708 出口基樹 / 一級建築士 No.327089 森田和彦 / 二級建築士 No.10648 伊藤大智	A－56

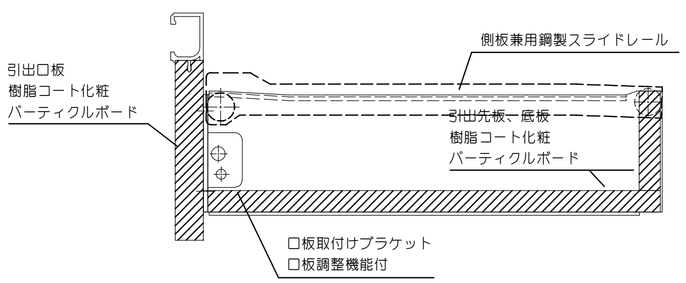
木製家具標準仕様　『特記無き場合は下記の仕様とする』

地球環境問題（リサイクル、温暖化等）に配慮し、かつ室内におけるホルムアルデヒドの気中濃度を下げる事に
主眼を置き、各種有機溶剤や可塑剤等の有害物質についてもその残留、放散を極力抑制する為に以下の仕様とする。

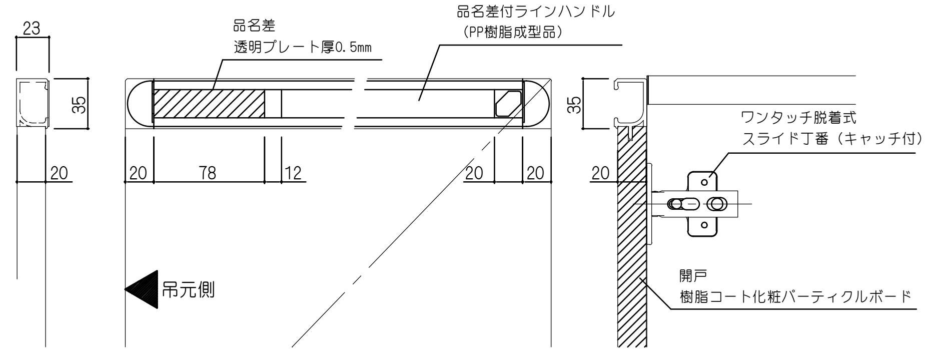
樹脂コート化粧 パーティクルボード （ECOボードプラス）	ホルムアルデヒド放散量「0.04mg/l」以下とする。 マテリアルリサイクル可能品（メラミン樹脂含浸の低圧メラミン等は使用不可） 「JIS A 5908」適合品の国内生産品とする。 表面材：単色は防汚機能を有するメラミンコート、木目柄は天然木の質感を持つ高意匠ウレタンコート
樹脂コート化粧MDF （NEOボードプラス）	JIS-F☆☆☆☆適合品 MDFは国産木材の使用比率70%以上とし、「間伐材マーク」、「木づかいサイクルマーク」取得品とする 「JIS A 5905」適合品の国内生産品とする。 表面材：単色は防汚機能を有するメラミンコート、木目柄は天然木の質感を持つ高意匠ウレタンコート
ポリエステル 化粧合板	JAS-F☆☆☆☆適合品
各種合板	JAS-F☆☆☆☆適合品
接着剤	厚生労働省のＶＯＣ指定13物質を含んでいないものを使用する。　F☆☆☆☆適合品
塗料	厚生労働省のＶＯＣ指定13物質を含んでいないものを使用する。　F☆☆☆☆適合品

本体	主材：樹脂コート化粧パーティクルボードｔ20（ECOボードプラス） 背板、地板取外し部：樹脂コート化粧MDF（NEOボードプラス）t4mm
木口	本体見掛り：非塩ビ化粧樹脂シートｔ1.0貼 本体見隠れ：非塩ビ化粧樹脂シートｔ0.45貼
天板、中天	高圧メラミン化粧板貼　ポストフォーム加工 ※ポストフォーム天板に使用するメラミンの厚さはt0.8以上とする。
開戸（板戸）	樹脂コート化粧パーティクルボードｔ20（ECOボードプラス）、木口：非塩ビ化粧樹脂シートt0.45貼 ワンタッチ脱着式スライド丁番（キャッチ機能付）　105°開き
開戸（ガラス戸）	樹脂コート化粧パーティクルボードｔ20（ECOボードプラス）、木口：非塩ビ化粧樹脂シートt0.45貼 ワンタッチ脱着式スライド丁番（キャッチ機能付）　105°開き 透明強化ガラスｔ4mm、樹脂製セーフティーガラス押え
木製引違戸 （板戸）	樹脂コート化粧パーティクルボードｔ20（ECOボードプラス）、木口：非塩ビ化粧樹脂シートt0.45貼 樹脂製戸車(立付け調整可能)、PP樹脂製空気孔付舟底引手、硬質樹脂製敷居・鴨居
木製引違戸 （ガラス戸） 改	樹脂コート化粧パーティクルボードｔ20（ECOボードプラス）、木口：非塩ビ化粧樹脂シートt0.45貼 樹脂製戸車(立付け調整可能)、PP樹脂製空気孔付舟底引手、硬質樹脂製敷居・鴨居 透明強化ガラスｔ4mm、樹脂製セーフティーガラス押え
ガラス戸（アルミ枠） 修	四方枠：スリムアルミ押出し成形品（シルバー塗装） 透明強化ガラスｔ4mm、引手金物
引出 後	口板：樹脂コート化粧パーティクルボードｔ20（ECOボードプラス）、木口：非塩ビ化粧樹脂シートt0.45貼 底板、先板：樹脂コート化粧パーティクルボード 側板兼用鋼製スライドレール、口板取付けブラケット（調整機能付）、品名差付ラインハンドル
可動式棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ（NEOボードプラス） 棚板底面にずれ止めのダボジャクリを施すこと。 ※W600以上の棚板は強度を考慮し、パーティクルボードの使用は不可とする。 　また、フラッシュ芯材にもパーティクルボードの使用は不可とする。 棚受けダボ：φ9mmネジ込式（W1/4）　アルミ製ニッケルメッキ　P=60mm　3段
台輪	ポリエステル化粧合板貼　　下地：ランバーコア合板ｔ15（四方組）
ステンレス天板	SUS304及びSUS430　ｔ1.0　表面仕上：＃400 低温アルゴン溶接加工品　下地：合板ｔ9mm
ステンレスシンク	SUS304及びSUS430　ｔ1.0　表面仕上：＃400 低温アルゴン溶接加工品 ※板厚が薄くなるため、プレス加工品は使用不可とする。
排水トラップ	M-14AP：樹脂製、N-14BPs：樹脂製（ステンレスプレート、大型ゴミカゴ付） トラップ接続径：全て40A ※給排水管やそれらの接続、及び接続に関わる穴あけ等の二次加工は設備工事とする。
共　通	※「日本家具保証協会」認定企業の生産製品、及び監理製品とする。 ※施工承認時に製作家具のカタログを提出し、監理者へ商品説明をおこなうこと。 ※「西尾家具工芸社」製品、又は同等品以上とすること。 ※製作家具本体は国内生産品とする。

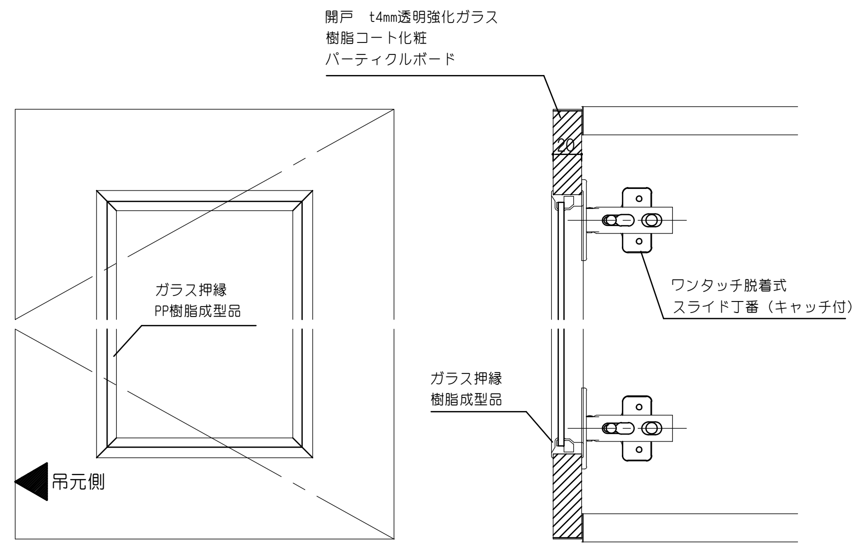
引出 詳細図（側板兼用鋼製スライドレール仕様）



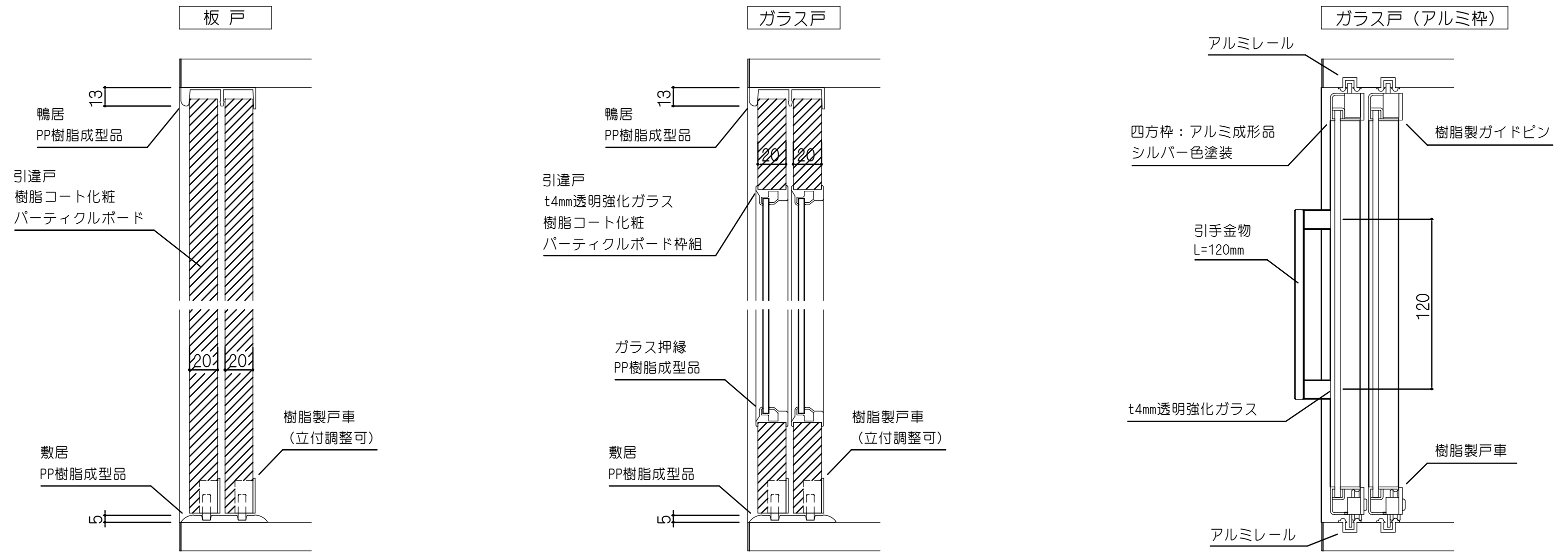
開戸 詳細図



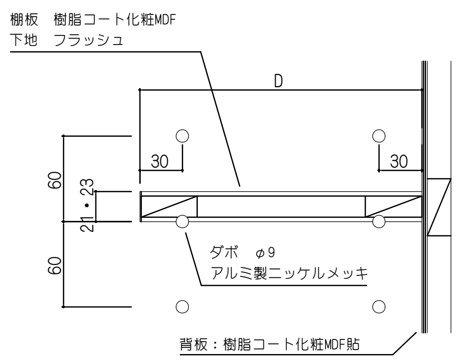
開ガラス戸 詳細図



引違戸 詳細図

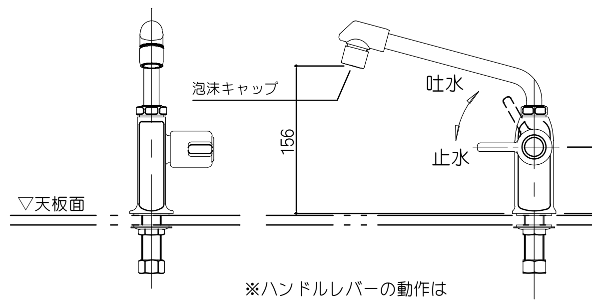


可動棚板 詳細図



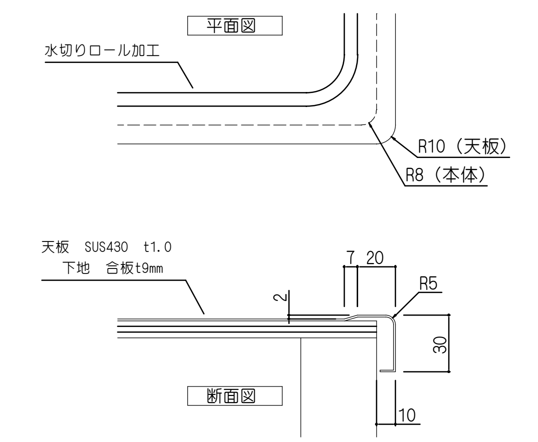
※W600以上の棚板は強度を考慮し、
　パーティクルボードの使用は不可とする。
　また、フラッシュ芯材にもパーティクルボードの使用は不可とする。

給水栓（レバー式泡沫給水栓）NA572DU



※ハンドルレバーの動作は
　上げ吐水、下げ止水とする。

調理台　ステンレス天板詳細図



備考

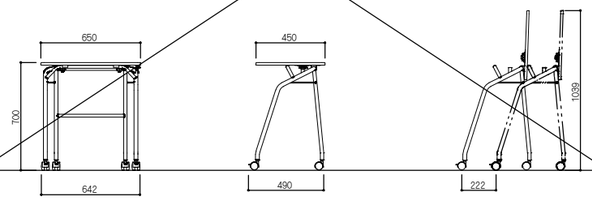
NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title	家具詳細図01
DATE	2025 — 11
SCALE	No Scale
	A —57

代表	設計担当者			
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 國分惠之	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.327089 倉田和彦	二級建築士 No.10648 伊藤大智

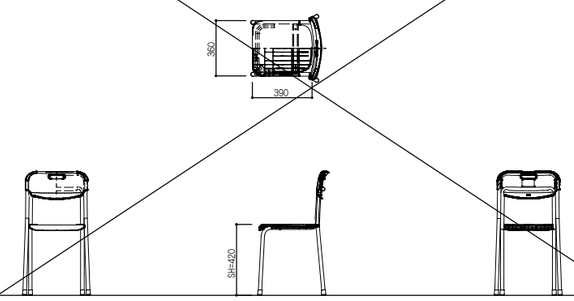
1　2階　音楽室　デスク　20台

品名	デスク	品番	MS-S4
仕様			
天板	低圧メラミン化粧板貼 t16 （芯材：パーティクルボード） 木口：PVCエッジ巻 レバーラッチ		
脚部	スチールパイプ（Φ25.4/Φ22.2/Φ19.1）　粉体塗装 φ50双輪キャスター（ストッパー付×2）		



2　2階　音楽室　椅子　20脚

品名	椅子	品番	MC-2

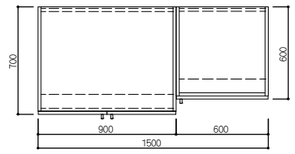


3　2階　音楽室　楽器戸棚、掃除用具入れ　1ヶ所

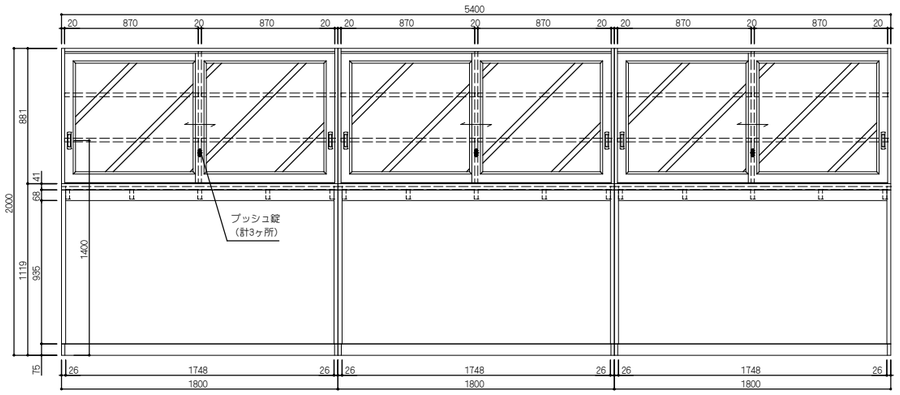
品名	楽器戸棚	品番	MCB-13.B.ZZ
仕様			
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シートt1.0mm貼		
背板	樹脂コート化粧MDF貼		
開戸（ガラス戸）	枠組：樹脂コート化粧MDF貼　木口：シート貼 ガラス：透明強化ガラスt4mm、樹脂製ガラス押え縁 スライド丁番(キャッチ付)、ABS樹脂製ハンドル(白)		
棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：シート貼 棚ダボφ9（3段）		
台輪	ポリ合板貼		

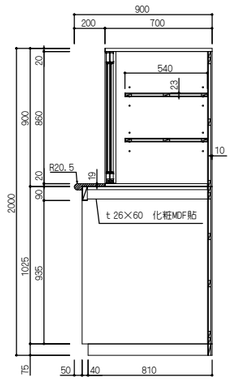
品名	掃除用具入れ	品番	NNB-3.A.ZZ
仕様			
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シートt1.0mm貼 *地板 ステンレス板貼 SUS430　t1.0mm		
背板	樹脂コート化粧MDF貼		
開戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 スライド丁番、ABS樹脂製ハンドル(白) マグネットキャッチ		
固定棚	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼		
台輪	ポリ合板貼		

附属品		
ハンガーパイプ	ステンレス巻パイプφ25(Sカン9ヶ付)	1
フック	玉付回転フック(TK-30)	3
雑巾掛け(戸裏)	ステンレス巻パイプφ9.5(L350)	2

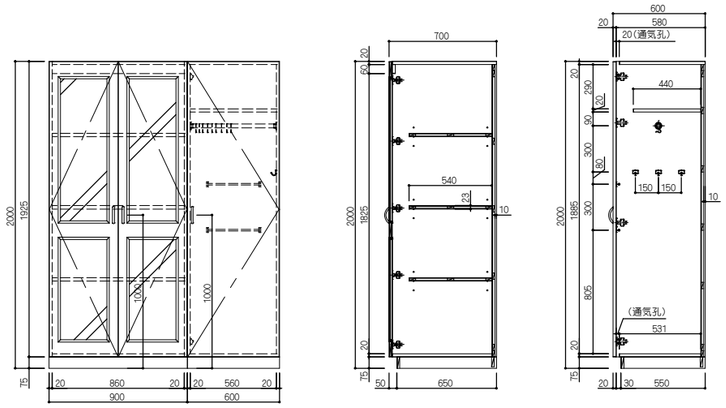


4　2階　音楽室　大型楽器収納戸棚　1ヶ所

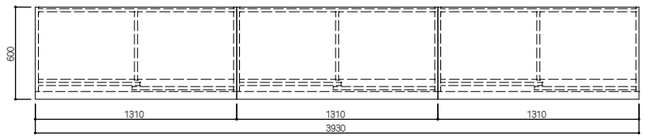


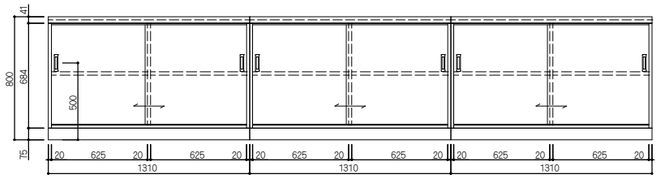


品名	大型楽器戸棚	品番	MCB-1.ZZ
仕様			
本体主材	上段：樹脂コート化粧パーティクルボード 下段：樹脂コート化粧MDFフラッシュ 木口：樹脂シートt1.0mm貼		
背板	樹脂コート化粧MDF貼		
中天	メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工		
引違戸（ガラス戸）	枠組：樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 ガラス：透明合せガラスt4mm、樹脂製ガラス押え縁 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー、プッシュ錠		
棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：シート貼 棚ダボφ9（3段）		
台輪	ポリ合板貼		

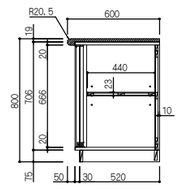


5　2階　音楽室・音楽準備室　壁面作業台　3ヶ所

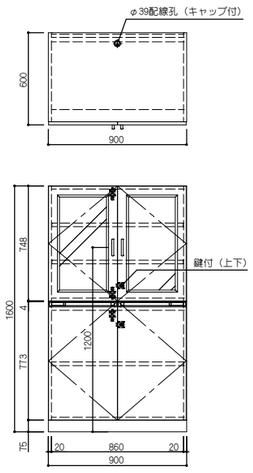


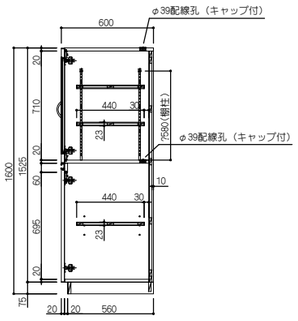


品名	壁面作業台	品番	NWB-1H.B.P.ZZ
仕様			
天板	メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工		
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シートt1.0mm貼		
引違戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：シート貼 棚ダボφ9（3段）		
台輪	ポリ合板貼		



7　2階　音楽室　AV機器収納戸棚　1ヶ所





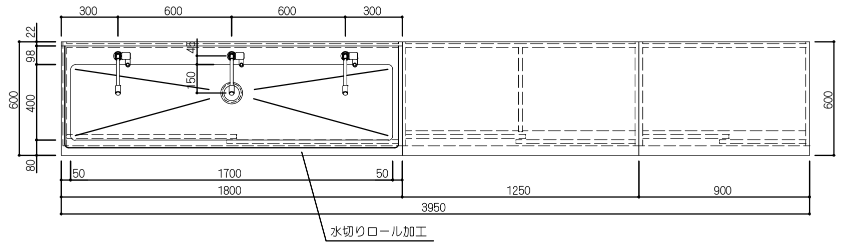
品名	AV機器収納戸棚	品番	OCB-4.ZZ
仕様			
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シートt1.0mm貼		
背板	樹脂コート化粧MDF貼		
開戸（ガラス戸）	枠組：樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 ガラス：透明強化ガラスt4mm、樹脂製ガラス押え縁 スライド丁番(キャッチ付)、ABS樹脂製ハンドル(白) シリンダー錠、プッシュラッチ		
開戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 スライド丁番(キャッチ付)、品名差付ラインハンドル シリンダー錠、プッシュラッチ		
棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：シート貼 （上段）ステンレス面付棚柱 ステンレス棚受(可動ピッチ20mm) （下段）棚ダボφ9（3段）		
台輪	ポリ合板貼		
附属品			
配線孔キャップ	S51W		

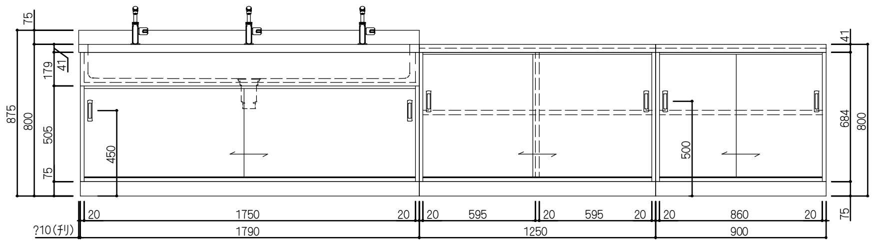
備考

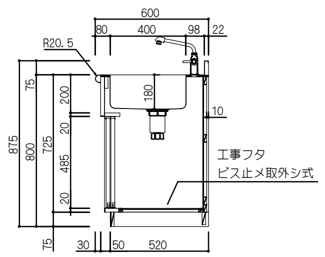
NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No.265708 出口基樹

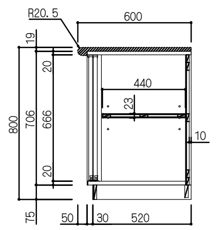
Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title	家具詳細図02
代表	一級建築士 No.265708 出口基樹
設計担当者	一級建築士 No.215909 横谷泰之；一級建築士 No.265708 出口基樹；一級建築士 No.327089 奥田和彦；二級建築士 No.10548 伊藤大智
DATE	2025 － 11
SCALE	A1:1/20　A3:1/40
	A－58

6	2階　音楽室　壁面流し台、壁面作業台	1ヶ所









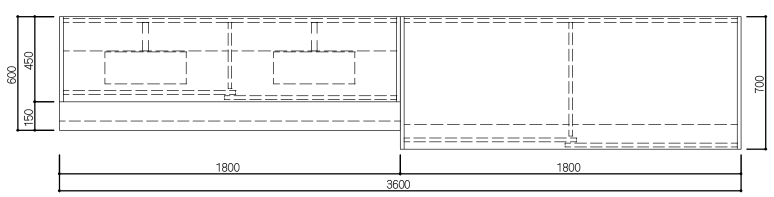
品名	壁面流し台	品番	NWS-1HB.A.ZZ
仕様			
天 板	ステンレス SUS304 ｔ1.0mm(R付) 表面仕上：#400 水切りロール加工、下地合板 ｔ9mm		
シンク	ステンレス SUS304 ｔ1.0mm 表面仕上：#400		
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シートｔ1.0mm貼 *取外し式地板：樹脂コート化粧MDFｔ4mm(ビス止)		
引違戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
台 輪	ポリ合板貼		
附属器具			
単水栓	NA-572DU	3	
樹脂製排水トラップ	M-14AP	1	

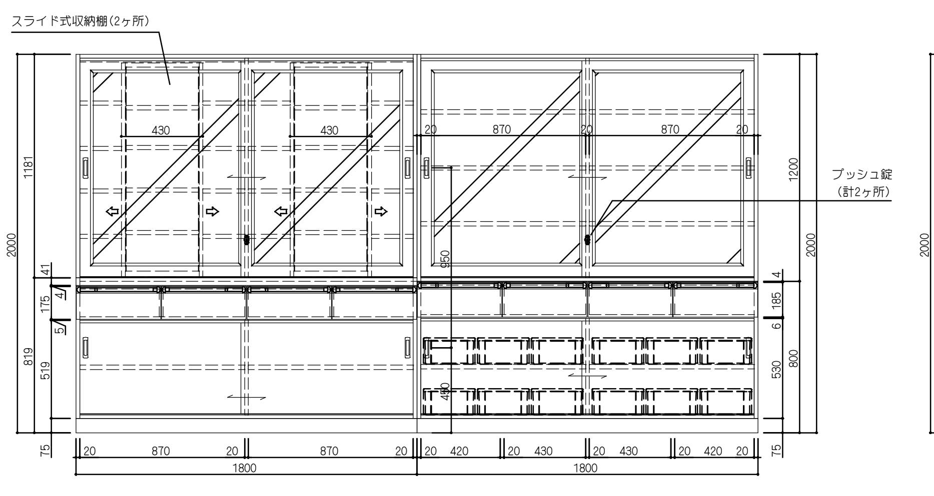
品名	壁面作業台	品番	NWB-1H.B.P.ZZ
仕様			
天 板	メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工		
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シートｔ1.0mm貼		
引違戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
棚 板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：シート貼 棚ダボφ9（3段）		
台 輪	ポリ合板貼		

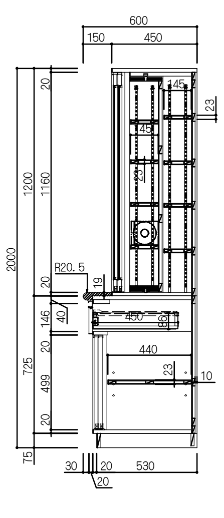
8	2階　音楽準備室　視聴覚戸棚、小型楽器戸棚	1ヶ所

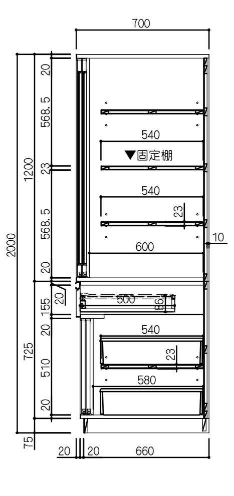
品名	視聴覚戸棚（ソフト収納）	品番	OCB-1.ZZ
仕様			
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シートｔ1.0mm貼	引 出	口板：樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 底板、先板：樹脂コート化粧パーティクルボード 側板兼用鋼製スライドレール、品名差付ラインハンドル
背 板	樹脂コート化粧MDF貼		
引違戸 （ガラス戸）	枠組：樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 ガラス：透明強化ガラスｔ4mm、樹脂製ガラス押え縁 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー、プッシュ錠	引違戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー
		棚 板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：シート貼 ステンレス面付棚柱、ステンレス棚受(可動ピッチ20mm) 棚ダボφ9（3段）
スライド式収納棚 (ガラス戸内部)	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 スライドボックス金物(スライドボックス金具) ステンレス面付棚柱、ステンレス棚受(可動ピッチ20mm)	台 輪	ポリ合板貼
中 天	メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工		

品名	小型楽器戸棚	品番	MCB-10.ZZ
仕様			
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シートｔ1.0mm貼		
背 板	樹脂コート化粧MDF貼		
引違戸 （ガラス戸）	枠組：樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 ガラス：透明強化ガラスｔ4mm、樹脂製ガラス押え縁 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー、プッシュ錠		
引違戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
引 出	口板：樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 底板、先板：樹脂コート化粧パーティクルボード 側板兼用鋼製スライドレール、品名差付ラインハンドル		
棚 板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：シート貼 棚ダボφ9（3段）		
台 輪	ポリ合板貼		
附属品			
樹脂製コンテナ	544 x 272 x 138（イエロー）	12	



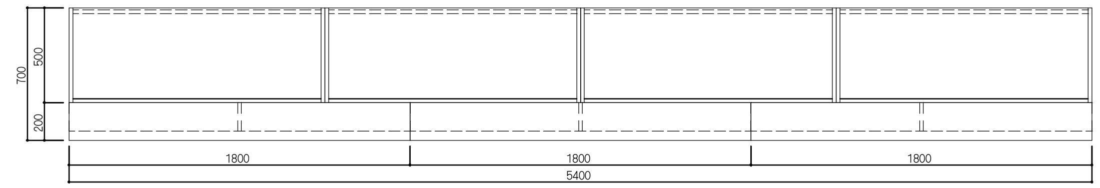


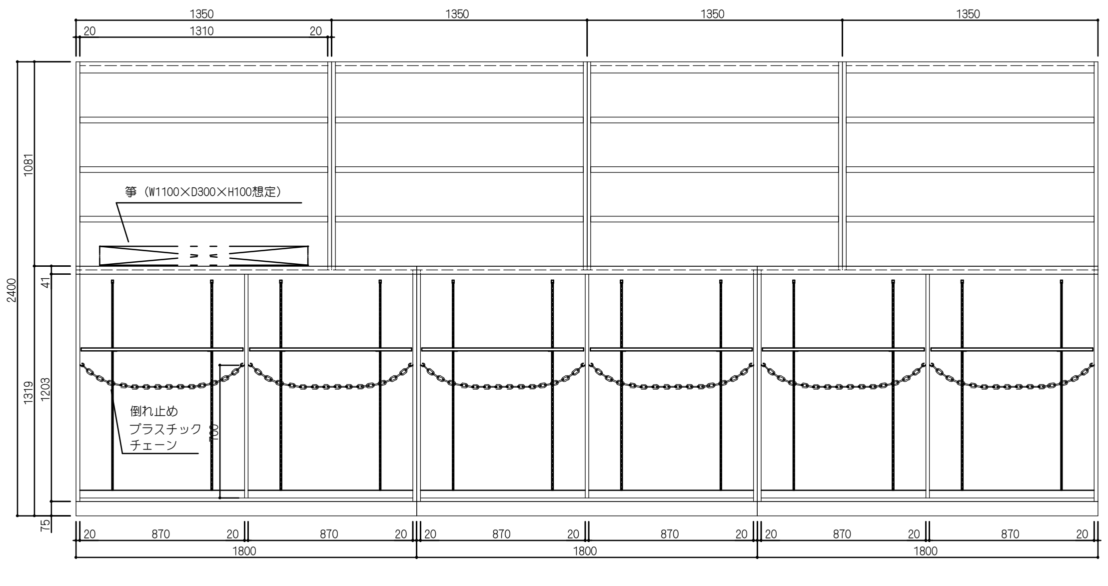


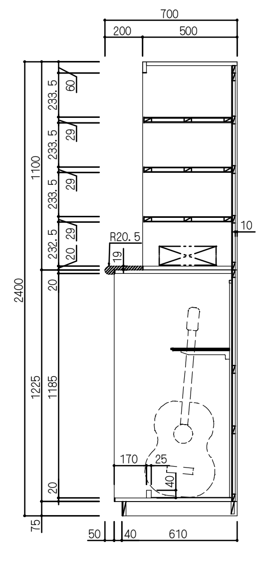


9	2階　音楽準備室　大型楽器棚	1ヶ所

品名	大型楽器棚	品番	MCB-3.ZZ
仕様			
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シートｔ1.0mm貼		
背 板	樹脂コート化粧MDF貼		
中 天	メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工		
固定棚	樹脂コート化粧MDFフラッシュ 木口：樹脂シートｔ1.0mm貼		
棚 板 (ギター収納)	樹脂コート化粧MDF貼　下地合板 木口：シート貼＋パイルシート貼 棚柱、棚受けアングル		
台 輪	ポリ合板貼		
備 考	ステンレス製玉付フック4個 プラスチックチェーン（白色） L=900		







備考	

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No.265708 出口基樹

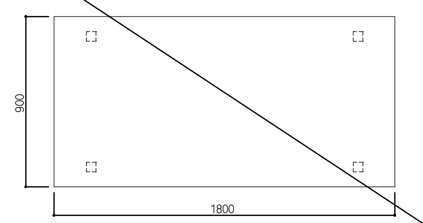
Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title	家具詳細図03
DATE	2025 ― 11
SCALE	A1:1/20 A3:1/40

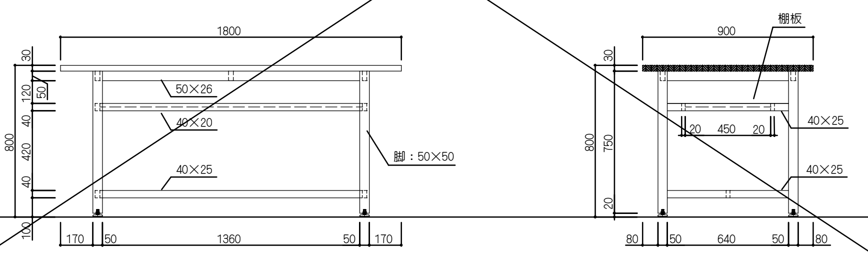
代表	設計担当者			
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 國分惠之	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.327089 倉田和彦	二級建築士 No.10648 伊藤大智

A ―59

10	2階　美術準備室　作業机	1台

品名	作業机	品番	SWM-3H1. A. R
仕　　様			
天 板	ラバーウッド集成材 t30mm UC塗装		
本 体	スチール角パイプ メラミン焼付塗装(日塗工 U22-60D)		
脚 端	アジャスター付　　(MN型 φ50)		

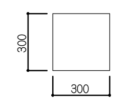


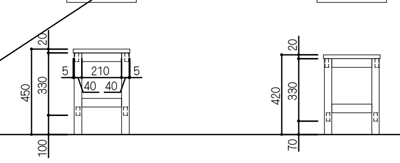


11	2階　各室　角椅子	表参照

品名	角椅子	品番	S-8R
仕　　様			
座 板	ラバーウッド集成材 UC塗装		
脚 部	ラバーウッド集成材 UC塗装		

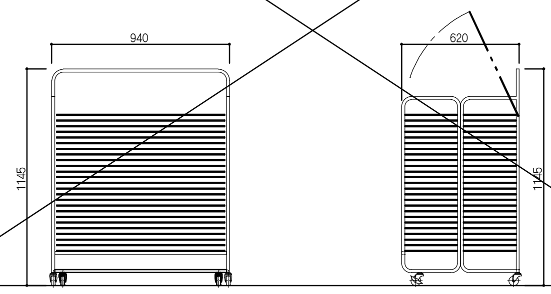
数量表		
美術準備室・美術室	H450	5脚
	H420	20脚
技術準備室・技術室	H450	5脚
	H420	20脚
合計		50脚





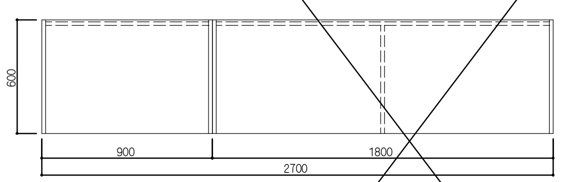
13	2階　美術準備室・美術室　絵画作品乾燥棚	4台

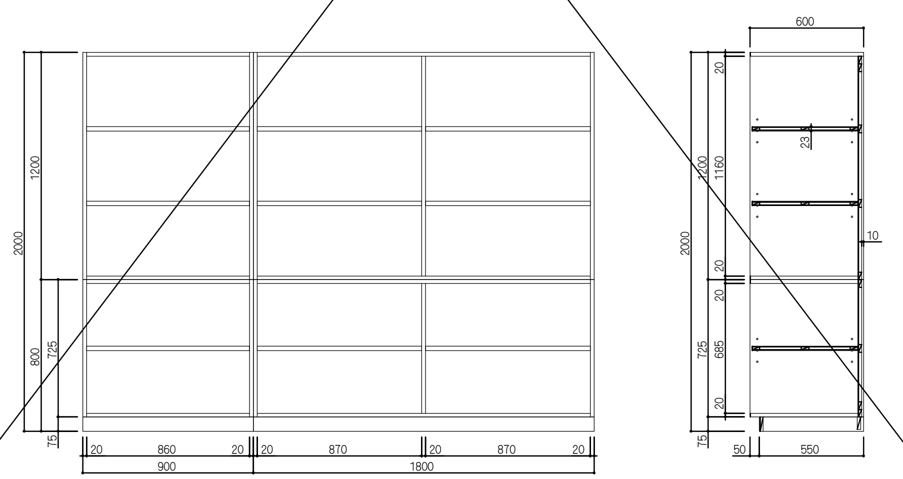
品名	絵画作品乾燥棚（折りたたみ式）	品番	SY-5
仕　　様			
ポール	スチール製　メラミン焼付塗装		
棚 板	スチール製網棚（はねあげ式）　粉体塗装		
脚 端	キャスター付		
備 考	収納数：半切25枚、四ツ切50枚、八ツ切100枚		



12	2階　美術準備室　工具棚	1ヶ所

品名	工具棚	品番	TCB-1. ZZ
仕　　様			
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:樹脂シートt1.0mm貼		
背 板	樹脂コート化粧MDF貼		
棚 板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：樹脂シートｔ1.0mm貼 棚ダボφ9（3段）		
台 輪	ポリ合板貼		



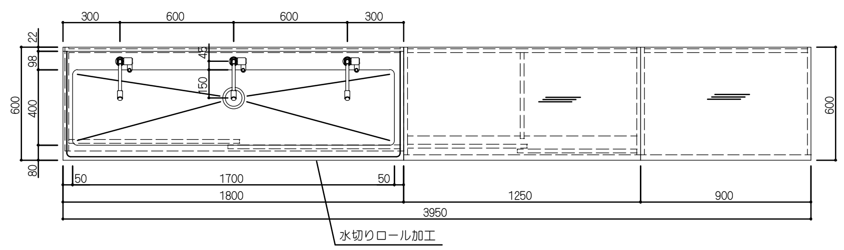


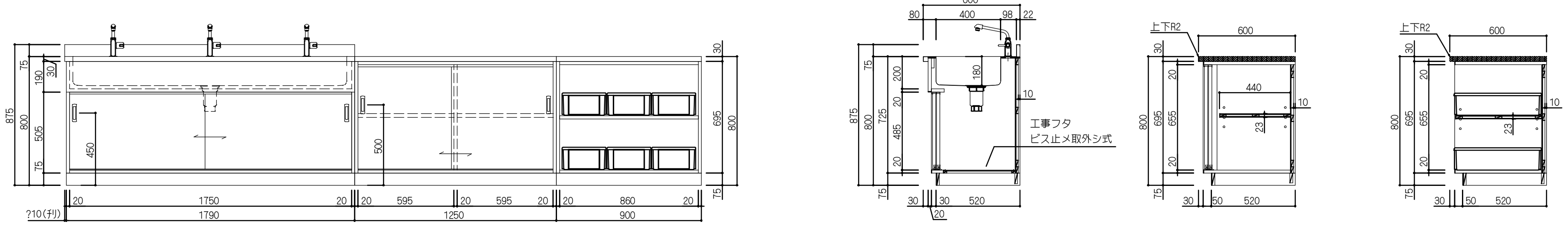
14	2階　美術準備室　壁面流し台、壁面作業台	1ヶ所

品名	壁面流し台(全槽)	品番	MWS-1HB. A. ZZ
仕　　様			
天 板	ステンレス SUS304 t1.0mm　表面仕上:#400 水切りロール加工、下地合板 t9mm		
シンク	ステンレス SUS304 t1.0mm 表面仕上:#400		
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:樹脂シートt1.0mm貼		
背 板	樹脂コート化粧MDF貼		
引違戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口:シート貼 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
台 輪	ポリ合板貼		
附 属 器 具			
単水栓	NA-572DU		3
樹脂製排水トラップ	M-14AP		1

品名	壁面作業台	品番	WB-5. B. R. ZZ
仕　　様			
天 板	ラバーウッド集成材 t30mm UC塗装		
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:樹脂シートt1.0mm貼		
背 板	樹脂コート化粧MDF貼		
引違戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
棚 板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：シート貼 棚ダボφ9（3段）		
台 輪	ポリ合板貼		

品名	壁面作業台(コンテナ収納)	品番	WB-8. C. R. ZZ
仕　　様			
天 板	ラバーウッド集成材 t30mm UC塗装		
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:樹脂シートt1.0mm貼		
背 板	樹脂コート化粧MDF貼		
棚 板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：樹脂シートｔ1.0mm貼 棚ダボφ9（3段）		
台 輪	ポリ合板貼		
附 属 品			
樹脂製コンテナ	544x272x138		6





備考	

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　　一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title	令和7年度　（仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区	DATE 2025 − 11
Drawing Title	家具詳細図04	SCALE A1:1/20　A3:1/40

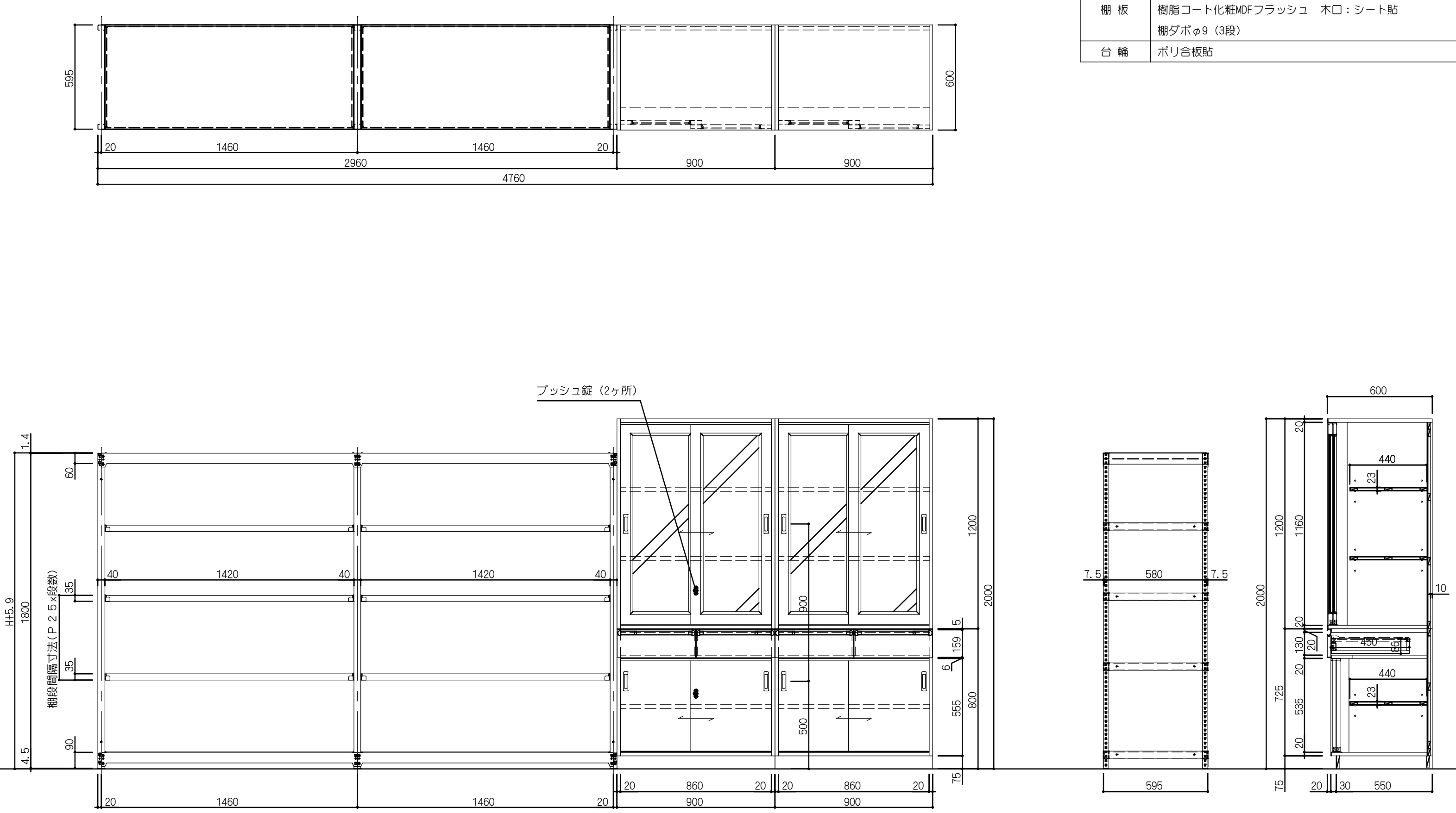
代表	設計担当者					
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 國分憲之	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.327089 倉田和彦	二級建築士 No.10648 伊藤大智		

A −60

15	2階　美術準備室　軽量ラック、工具戸棚	1ヶ所

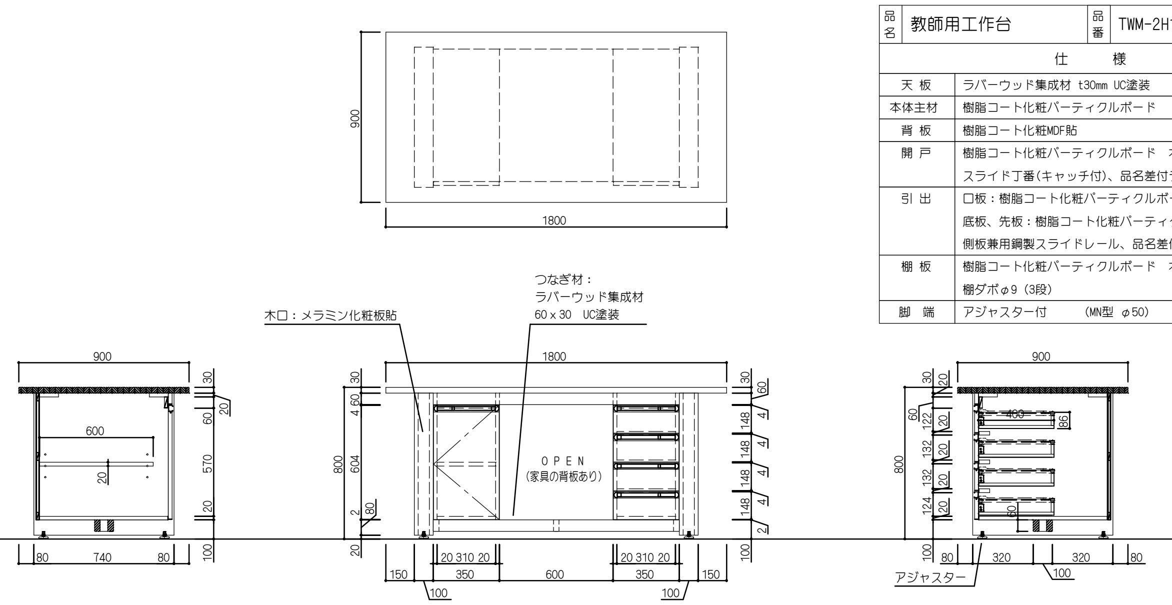
品名	軽量ラック	品番	NK6560-5K
仕様			
本体主材	スチール製 粉体塗装仕上げ(サングレー色) ボルトレスラック		
ﾍﾞｰｽﾌﾟﾚｰﾄ	樹脂製（ブラック）		
備 考	棚板最大積載質量：等分布荷重150kg/段 棚一連最大積載質量：棚一連当り1000kg/連		

品名	工具戸棚	品番	TCB-3.ZZ
仕様			
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:樹脂シートt1.0mm貼		
背 板	樹脂コート化粧MDF貼		
引違戸（ガラス戸）	枠組：樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 ガラス：透明強化ガラスｔ4mm、樹脂製ガラス押え縁 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
引 出	口板：樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 底板、先板：樹脂コート化粧パーティクルボード 側板兼用鋼製スライドレール、品名差付ラインハンドル		
引違戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
棚 板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：シート貼 棚ダボφ9（3段）		
台 輪	ポリ合板貼		



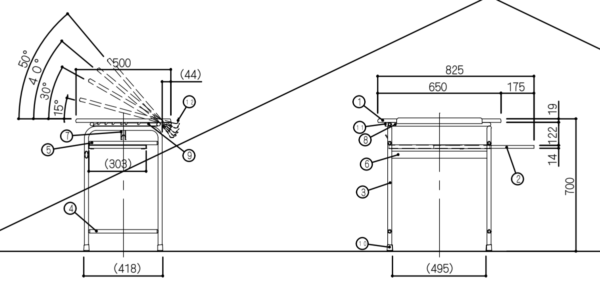
16	2階　美術室・技術室　教師用工作台	2台

品名	教師用工作台	品番	TWM-2H1.R
仕様			
天 板	ラバーウッド集成材 t30mm UC塗装		
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード		
背 板	樹脂コート化粧MDF貼		
開 戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口:シート貼 スライド丁番(キャッチ付)、品名差付ラインハンドル		
引 出	口板：樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 底板、先板：樹脂コート化粧パーティクルボード 側板兼用鋼製スライドレール、品名差付ラインハンドル		
棚 板	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口:シート貼 棚ダボφ9（3段）		
脚 端	アジャスター付　　(MN型 φ50)		



17	2階　美術室　生徒用机	20台

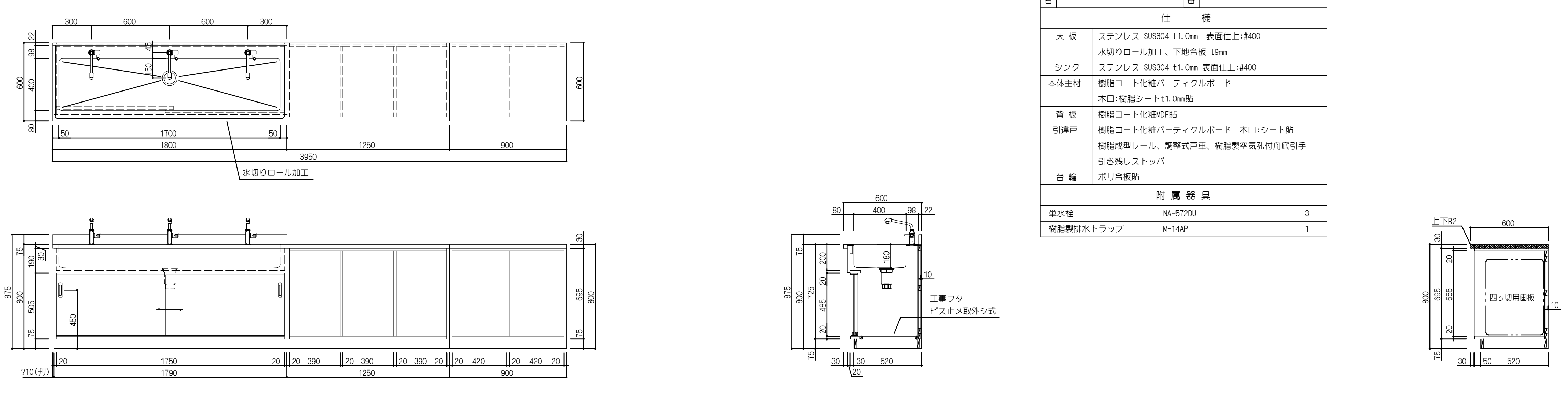
品名	生徒用机（美術机）	品番	N-381
仕様			
ＮＯ	名　称	備　考	
1	甲　板	ＴＯＰ	メラミン化粧板（アイボリー）
		木　端	ルーター加工　クリア塗装
2	スライド棚	ＴＯＰ	メラミン化粧板（アイボリー）
		木　端	ルーター加工　クリア塗装
3	脚フレーム	ＳＴＫＭ	φ２２．２X１．６mmt　丸パイプ
4	補強パイプ	ＳＴＫＭ	φ１９．１X１．６mmt　丸パイプ
5	棚受パイプ	ＳＴＫＭ	φ１９．１X１．６mmt　丸パイプ
6	桟パイプ	ＳＴＫＭ	３７X１４X１　．６mmt　楕円パイプ
7	フック	ＳＷＲＭ	φ５　フレームに溶接止
8	甲板受パイプ	ＳＴＫＭ	φ１９．１X１．２mmt　丸パイプ
9	角度調整金具	ＳＳ４００	鋼板ｔ＝１．６mm　ユニクロメッキ
10	脚キャップ	ＰＥ	ポリエチレン製　ダークグレー
11	中　栓	ＰＥ	ポリエチレン製　グレー
12	ペントレー	ＳＰＣＣ	冷間圧延鋼板　ｔ＝１　．０mm
	塗　装	ポリエステル粉体塗装（ミドルグレー）	



18	2階　美術室　壁面流し台、壁面作業台	1ヶ所

品名	壁面流し台(全槽)	品番	MWS-1HB.A.ZZ
仕様			
天 板	ステンレス SUS304 t1.0mm　表面仕上:#400 水切りロール加工、下地合板 t9mm		
シンク	ステンレス SUS304 t1.0mm 表面仕上:#400		
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:樹脂シートt1.0mm貼		
背 板	樹脂コート化粧MDF貼		
引違戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口:シート貼 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
台 輪	ポリ合板貼		
附属器具			
単水栓	NA-572DU	3	
樹脂製排水トラップ	M-14AP	1	

品名	壁面作業台	品番	WB-7.R.ZZ
仕様			
天 板	ラバーウッド集成材 t30mm UC塗装		
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:樹脂シートt1.0mm貼		
背 板	樹脂コート化粧MDF貼		
台 輪	ポリ合板貼		

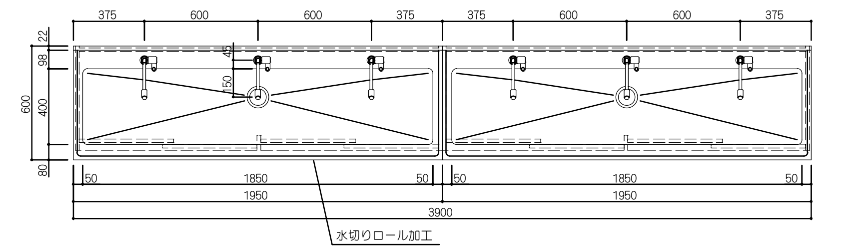


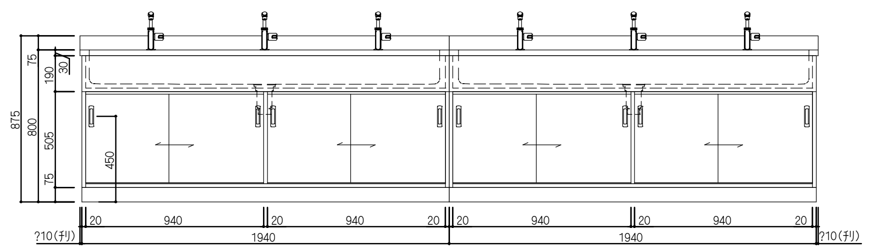
備考

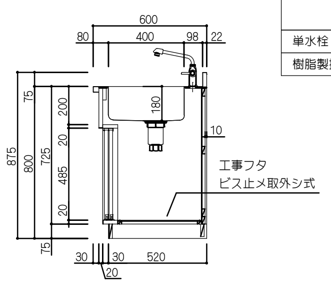
NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title	令和7年度　(仮称) 南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区	DATE	2025 — 11
Drawing Title	家具詳細図05	SCALE	A1:1/20　A3:1/40
代表	一級建築士 No.265708 出口基樹		A —61
設計担当者	一級建築士 No.215909 國分恵之 / 一級建築士 No.265708 出口基樹 / 一級建築士 No.327089 倉田和彦 / 二級建築士 No.10648 伊藤大智		

19	2階　美術室　壁面流し台	1ヶ所

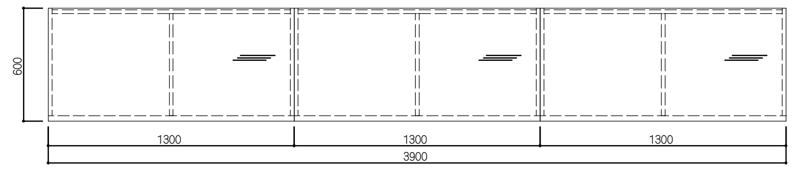


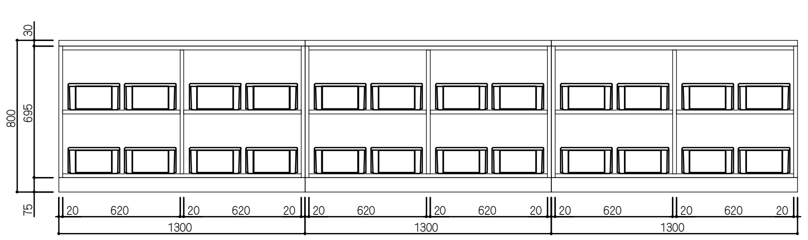


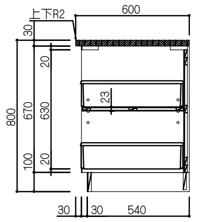


品名	壁面流し台(全槽)	品番	MWS-1HB. A. ZZ
仕様			
天板	ステンレス SUS304 t1.0mm 表面仕上:#400 水切りロール加工、下地合板 t9mm		
シンク	ステンレス SUS304 t1.0mm 表面仕上:#400		
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:樹脂シートt1.0mm貼		
背板	樹脂コート化粧MDF貼		
引違戸	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:シート貼 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
台輪	ポリ合板貼		
附属器具			
単水栓	NA-572DU		6
樹脂製排水トラップ	M-14AP		2

20	2階　美術室　壁面作業台	1ヶ所





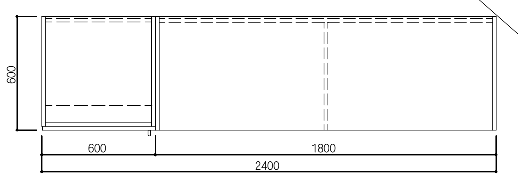


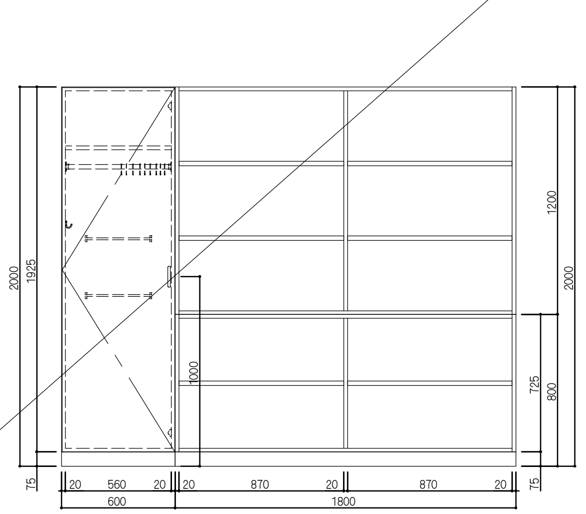
品名	壁面作業台(コンテナ収納)	品番	WB-8. B. R
仕様			
天板	ラバーウッド集成材 t30mm UC塗装		
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:樹脂シートt1.0mm貼		
背板	樹脂コート化粧MDF貼		
棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ 木口:樹脂シートｔ1.0mm貼 棚ダボφ9 (3段)		
台輪	ポリ合板貼		
附属品			
樹脂製コンテナ	544x272x138		24

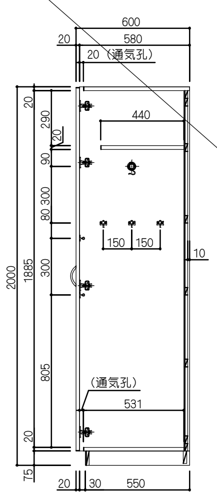
21	2階　美術室　掃除用具入れ、収納棚	1ヶ所

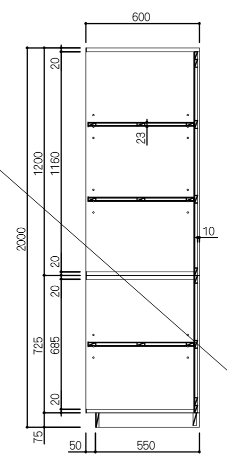
品名	掃除用具入れ	品番	NNB-3. A. ZZ
仕様			
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シートｔ1.0mm貼 *地板 ステンレス板貼 SUS430 ｔ1.0mm		
背板	樹脂コート化粧MDF貼		
開戸	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：シート貼 スライド丁番、ABS樹脂製ハンドル(白) マグネットキャッチ		
固定棚	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：シート貼		
台輪	ポリ合板貼		
附属品			
ハンガーパイプ	ステンレス巻パイプφ25(Sカン9ヶ付)		1
フック	玉付回転フック(TK-30)		3
雑巾掛け(戸裏)	ステンレス巻パイプφ9.5(L350)		2

品名	収納棚	品番	TCB-1. ZZ
仕様			
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:樹脂シートt1.0mm貼		
背板	樹脂コート化粧MDF貼		
棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ 木口：樹脂シートｔ1.0mm貼 棚ダボφ9 (3段)		
台輪	ポリ合板貼		

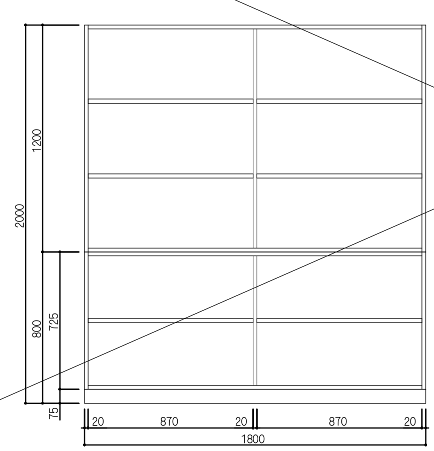


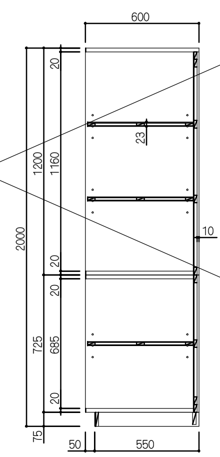






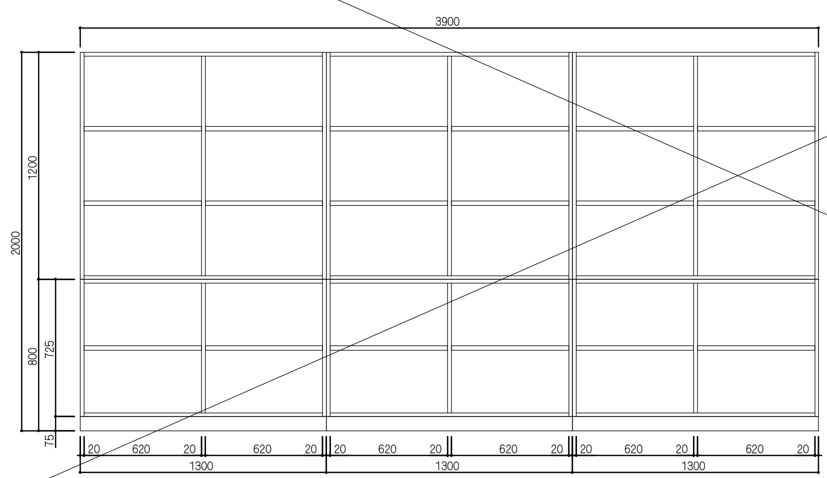
22	2階　美術室　収納棚	2ヶ所

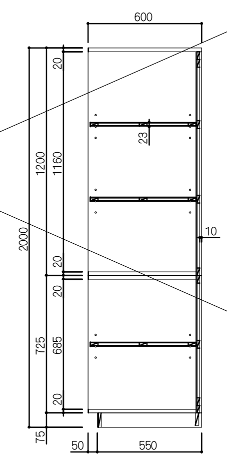




品名	収納棚	品番	TCB-1. ZZ
仕様			
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:樹脂シートt1.0mm貼		
背板	樹脂コート化粧MDF貼		
棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ 木口：樹脂シートｔ1.0mm貼 棚ダボφ9 (3段)		
台輪	ポリ合板貼		

23	2階　美術室　収納棚	1ヶ所





品名	収納棚	品番	TCB-1. ZZ
仕様			
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:樹脂シートt1.0mm貼		
背板	樹脂コート化粧MDF貼		
棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ 木口：樹脂シートｔ1.0mm貼 棚ダボφ9 (3段)		
台輪	ポリ合板貼		

備考

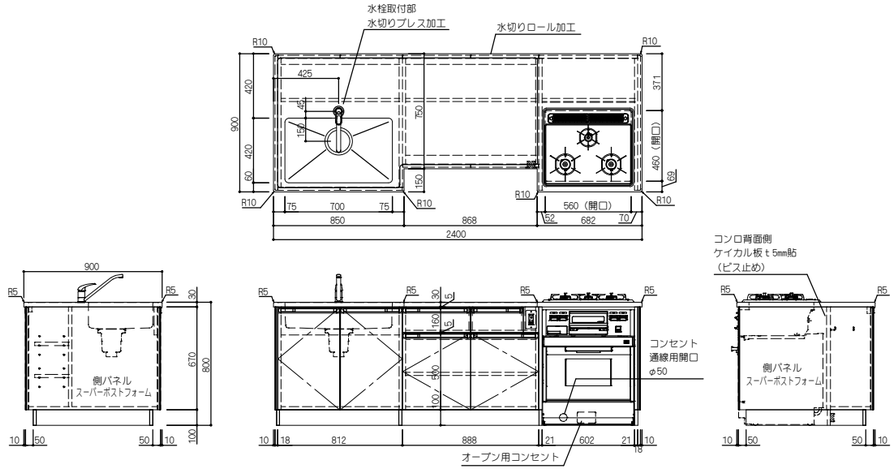
NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No.265708 出口基樹

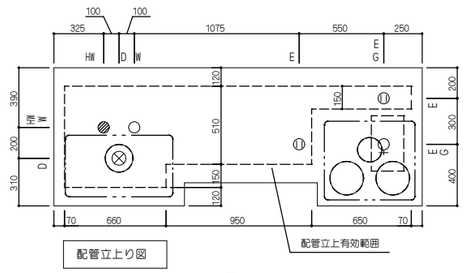
Job Title: 令和7年度 (仮称) 南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title: 家具詳細図06

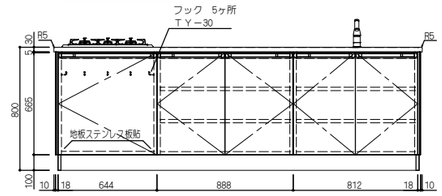
代表	設計担当者					
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 國分恵之	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.327089 倉田和彦	二級建築士 No.10648 伊藤大智		

DATE: 2025 － 11
SCALE: A1:1/20 A3:1/40

24　2階　総合家庭室 教師用調理台　　1台







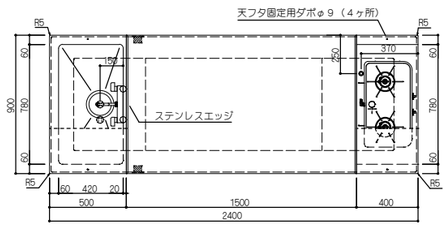
凡例	給水	給湯	排水	ガス	電気
	○	●	⊗	♀	AC 100V

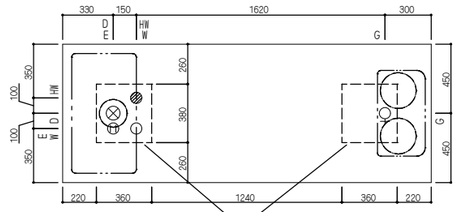
床立上は、FL+100以下としてください。
給排水、電気、ガスに関する附帯工事は別途となります。

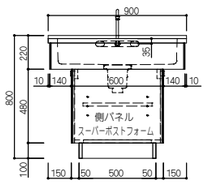
品名	教師用調理台	品番	BKT-2. B. S

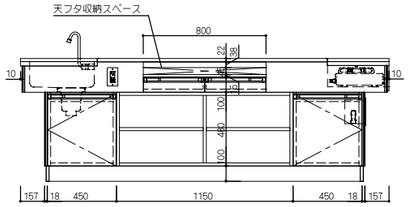
仕様		附属器具		
天板	ステンレス SUS430 t1.0mm(R付) 表面仕上：#400 水切りロール加工、下地合板 t9mm	3ッ口ガスビルトインコンロ	DG32T2V01SV（ハーマン）	1
シンク	ステンレス SUS430 t1.0mm 表面仕上：#400 (D=170)	ガス消費量	都市ガス(13A)　9.88kW LPガス　9.88kW	
本体主材	側パネル：スーパーポストフォーム加工(R8mm) 内部：樹脂コート化粧MDFフラッシュ 取外し式地板：樹脂コート化粧MDF t4mm(ビス止) コンロ背面側：ケイカル板t5mm貼（ビス止）	ガス高速オーブン	DR601CST（ハーマン）	1
		ガス消費量	都市ガス(13A)　4.53kW LPガス　4.53kW	
		消費電力	70W	
開戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 スライド丁番(キャッチ付)、品名差付ラインハンドル	シングルレバー混合水栓	NK8T111JV	1
		大型ゴミカゴ付排水トラップ	N-14BPs	1
引出	口板：樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 底板、先板：樹脂コート化粧パーティクルボード 側板兼用鋼製スライドレール、品名差付ラインハンドル （奥行=400mm）	AC電気コンセント(EET付)	AC-2P(WN11329)	1
		オーブン用コンセント(ET付)	AC-1P(WKS216)	1
棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：シート貼 （奥行=220mm、350mm） 棚ダボφ9（3段）			
台輪	ポリ合板貼(樹脂製コーナーガード付)			

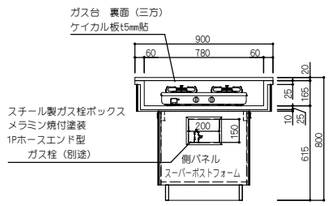
25　2階　総合家庭室　生徒用調理台　　6台











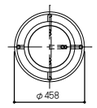
凡例	給水	給湯	排水	ガス	電気
	○	●	⊗	♀	AC 100V

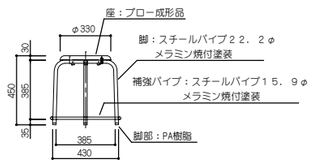
床立上は、FL+100以下としてください。
給排水、電気、ガスに関する附帯工事は別途となります。

品名	生徒用調理台	品番	NKS-8M. A. ZZ

仕様		附属器具		
天板	メラミン化粧板貼（下地合板） 木口：ABSエッジt2.0mm貼（グレー色）	2ッ口ガステーブルコンロ	PA-29B（パロマ）	1
天フタ	メラミン化粧板貼（下地合板） 木口：ABSエッジt2.0mm貼（グレー色）	ガス消費量	都市ガス(13A)　5.80kW LPガス　5.75kW	
		折畳み式混合水栓	NKWK-658	1
シンク	ステンレス SUS430 t1.0mm 表面仕上：#400 (D=170)	大型ゴミカゴ付排水トラップ	N-14BPs	1
ガス台	ステンレス SUS430 t1.0mm 表面仕上：#400	AC電気コンセント(EET付)	AC-2P(WN11329)	2
本体主材	側パネル：スーパーポストフォーム加工(R8mm) 内部：樹脂コート化粧MDFフラッシュ 取外し式地板：樹脂コート化粧MDF t4mm(ビス止) ガス台裏面（三方）：ケイカル板t5mm貼			
開戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 スライド丁番(キャッチ付)、品名差付ラインハンドル			
引出	口板：樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 内部：樹脂コート化粧パーティクルボード(奥行=370mm) 底板：樹脂コート化粧MDF t4mm スライドレール、品名差付ラインハンドル			
棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：シート貼 （奥行=450mm） 棚ダボφ9（3段）			
台輪	ポリ合板貼(樹脂製コーナーガード付)			

26　2階　総合家庭室・総合家庭準備室　丸椅子　　33脚

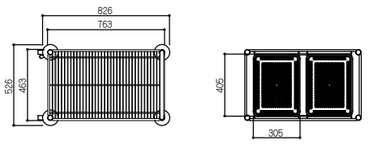


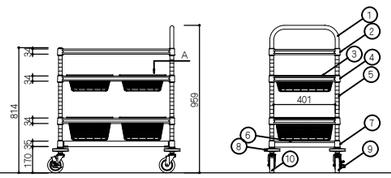


品名	丸椅子	品番	S-45. B

仕様	
座面	樹脂製 ブロー成形品　色（オレンジ・グリーン）
脚部	φ22.2 スチールパイプ エポキシ樹脂粉体塗装（ミルキーホワイト）
補強パイプ	φ15.9 スチールパイプ エポキシ樹脂粉体塗装（ミルキーホワイト）
脚端	ＰＡ樹脂（白）

27　2階　総合家庭室　ワゴン　　2台

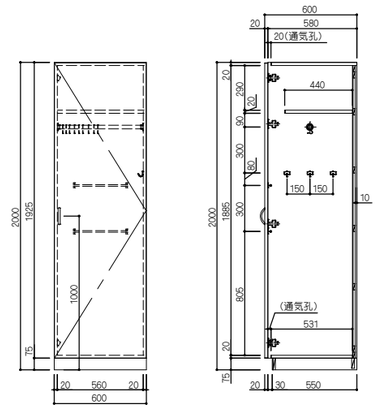




品名	ドライワゴン	品番	SSW3-760

仕様			
No.	名称	仕様	数量
1	カラーハンドル(TOSC-46)	SUS304 メラミン焼付塗装	1
2	棚板	SUS304 t2.0mm φ3.5-φ6ワイヤー	1
3	バスケット	ポリプロピレン 浅型2個、深型2個	4
4	バスケットホルダー	SUS304	2
5	支柱（PS-680）	SUS304 φ25×t1.2mm ＃400研磨仕上	4
6	水受けトレー	SUS304 t1.0mm 2B	1
7	トレー用レール	SUS304 L30×30×t1.5mm	2
8	クッションゴム	φ100 ウレタン	4
9	キャスター（SC-100S）	φ100 ゴム車、スチール金具 ストッパー	2
10	キャスター（SC-100）	φ100 ゴム車、スチール金具	2

28　2階　総合家庭室　掃除用具入れ　　1ヶ所



品名	掃除用具入れ	品番	NNB-3. A

仕様	
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シートt1.0mm貼 *地板 ステンレス板貼 SUS430 t1.0mm
背板	樹脂コート化粧MDF貼
開戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 スライド丁番、ABS樹脂製ハンドル(白) マグネットキャッチ
固定棚	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼
台輪	ポリ合板貼

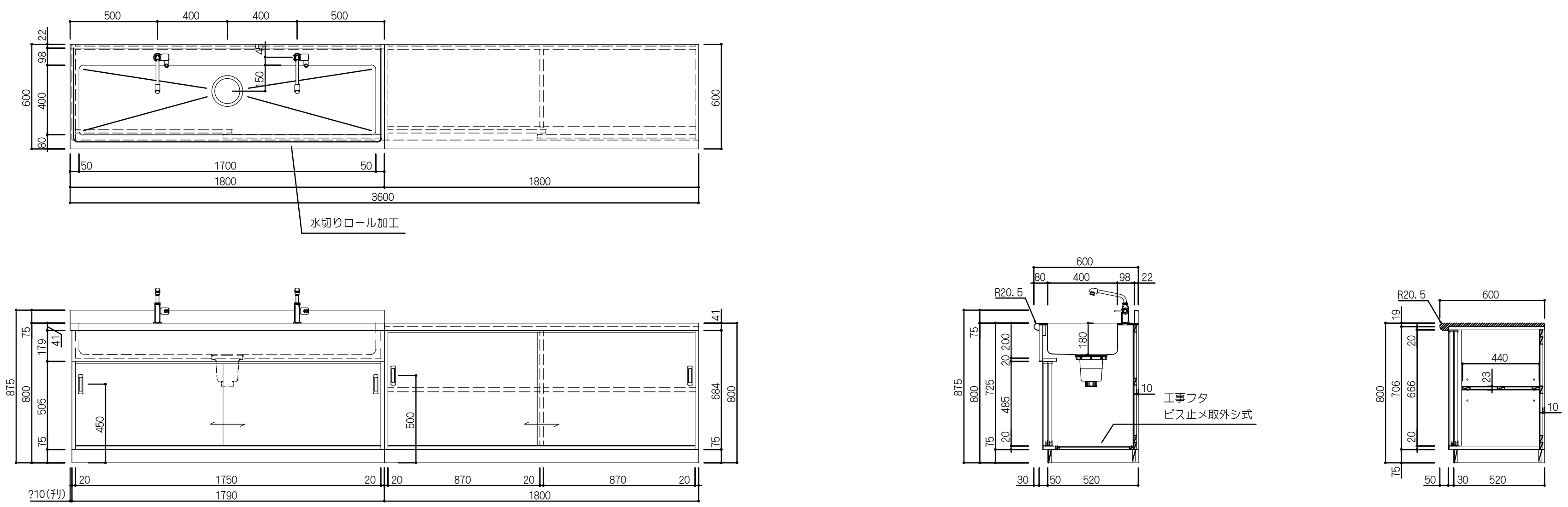
附属品		
ハンガーパイプ	ステンレス巻パイプφ25(Sカン9ヶ付)	1
フック	玉付回転フック(TK-30)	3
雑巾掛け(戸裏)	ステンレス巻パイプφ9.5(L350)	2

備考

NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title	家具詳細図07
代表	一級建築士 No.265708 出口基樹
設計担当者	一級建築士 No.215909 國分泰之 / 一級建築士 No.265708 出口基樹 / 一級建築士 No.327089 廣田和彦 / 二級建築士 No.10548 伊藤大智
DATE	2025 － 11
SCALE	A1:1/20　A3:1/40
	A－63

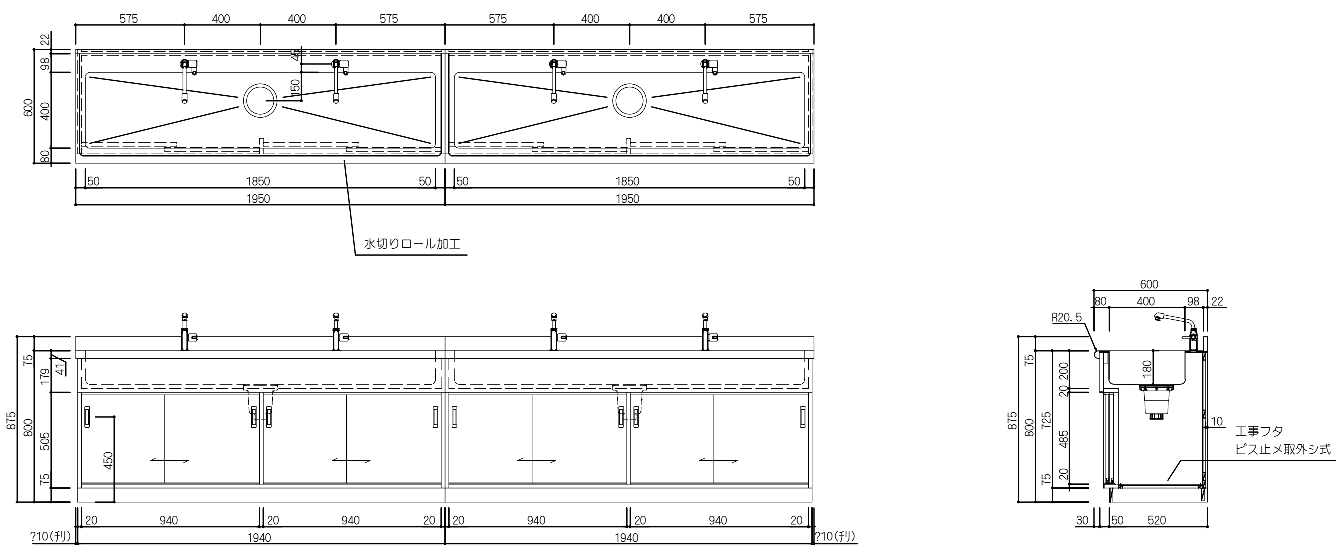
29	2階　総合家庭室　壁面流し台、壁面作業台	1ヶ所



品名	壁面流し台	品番	NWS-1HB.A.ZZ
仕様			
天 板	ステンレス SUS430 t1.0mm(R付) 表面仕上：#400 水切りロール加工、下地合板 t9mm		
シンク	ステンレス SUS430 t1.0mm 表面仕上：#400		
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シートt1.0mm貼 *取外し式地板：樹脂コート化粧MDF t4mm(ビス止)		
引違戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
台 輪	ポリ合板貼		
附属器具			
単水栓	NA-572DU	2	
大型ゴミカゴ付排水トラップ	N-14BPs	1	

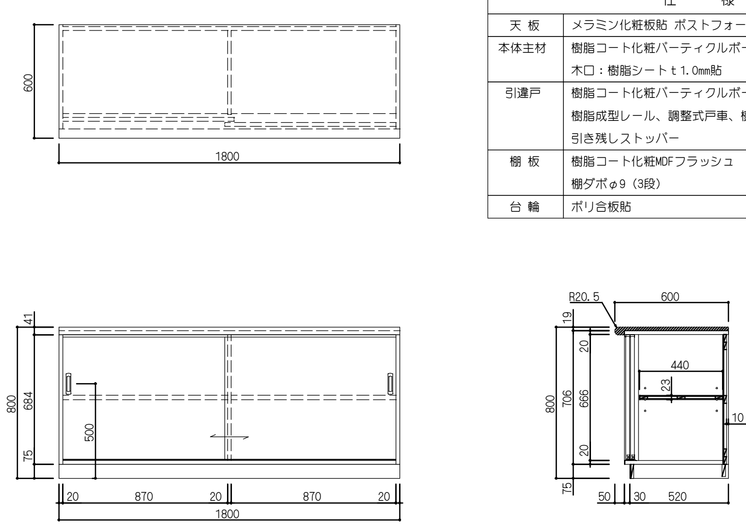
品名	壁面作業台	品番	NWB-1H.A.P.ZZ
仕様			
天 板	メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工		
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シートt1.0mm貼		
引違戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
棚 板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：シート貼 棚ダボφ9（3段）		
台 輪	ポリ合板貼		

30	2階　総合家庭室　壁面流し台	1ヶ所



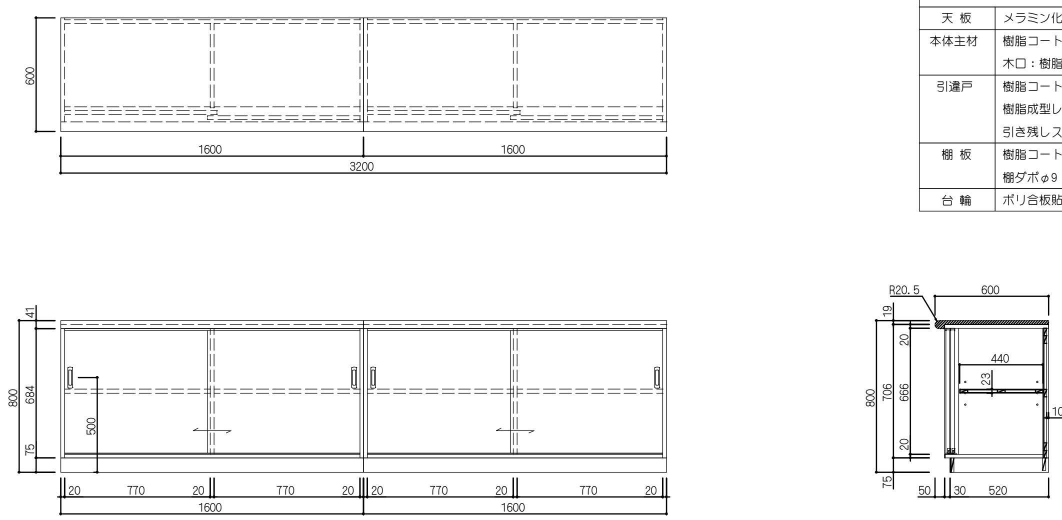
品名	壁面流し台	品番	NWS-1HB.A.ZZ
仕様			
天 板	ステンレス SUS430 t1.0mm(R付) 表面仕上：#400 水切りロール加工、下地合板 t9mm		
シンク	ステンレス SUS430 t1.0mm 表面仕上：#400		
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シートt1.0mm貼 *取外し式地板：樹脂コート化粧MDF t4mm(ビス止)		
引違戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
台 輪	ポリ合板貼		
附属器具			
単水栓	NA-572DU	4	
大型ゴミカゴ付排水トラップ	N-14BPs	2	

32	2階　総合家庭室　壁面作業台	1ヶ所



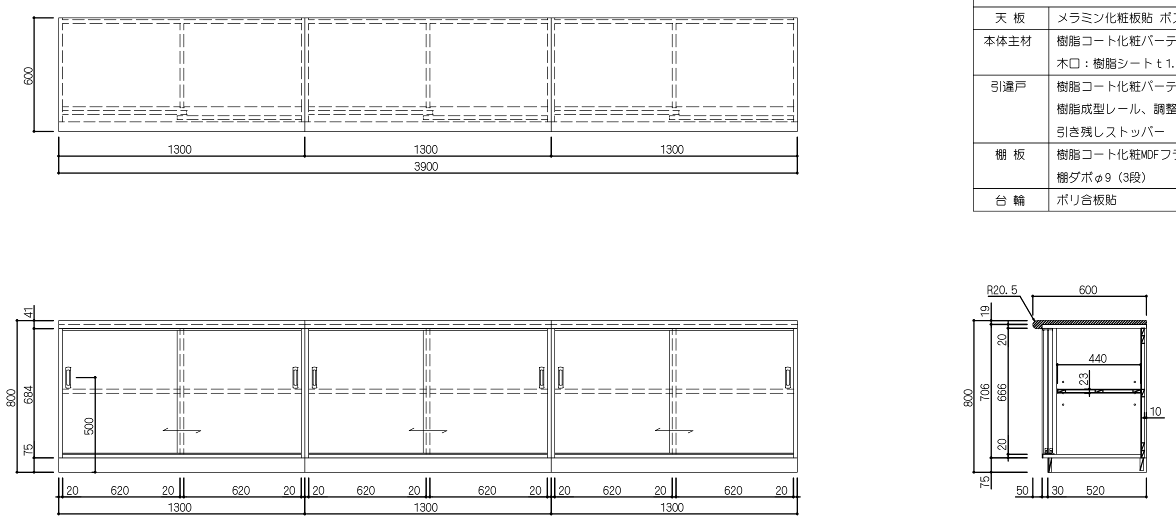
品名	壁面作業台	品番	NWB-1H.A.P.ZZ
仕様			
天 板	メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工		
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シートt1.0mm貼		
引違戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
棚 板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：シート貼 棚ダボφ9（3段）		
台 輪	ポリ合板貼		

31	2階　総合家庭室　壁面作業台	1ヶ所



品名	壁面作業台	品番	NWB-1H.A.P.ZZ
仕様			
天 板	メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工		
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シートt1.0mm貼		
引違戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
棚 板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：シート貼 棚ダボφ9（3段）		
台 輪	ポリ合板貼		

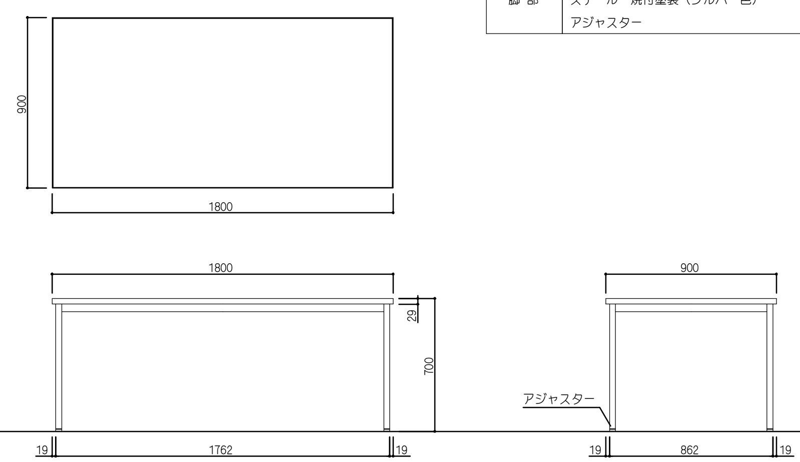
33	2階　総合家庭室・総合家庭準備室　壁面作業台	2ヶ所



品名	壁面作業台	品番	NWB-1H.B.P.ZZ
仕様			
天 板	メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工		
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シートt1.0mm貼		
引違戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
棚 板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：シート貼 棚ダボφ9（3段）		
台 輪	ポリ合板貼		

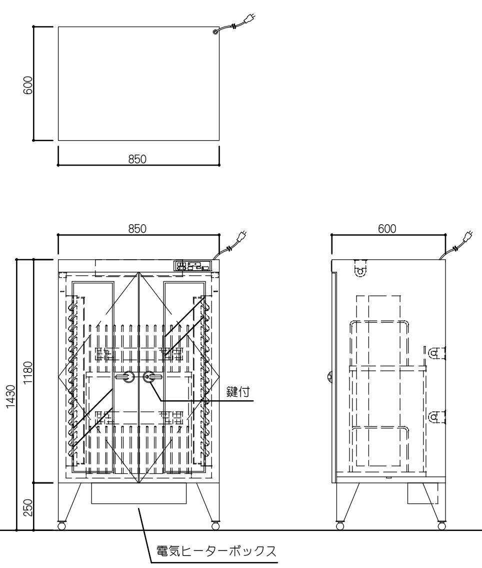
備考

34	2階　総合家庭準備室　テーブル	2台



品名	テーブル	品番	KMS-13.A
仕様			
天 板	メラミン化粧板　木口：ローカン巻		
脚 部	スチール　焼付塗装（シルバー色） アジャスター		

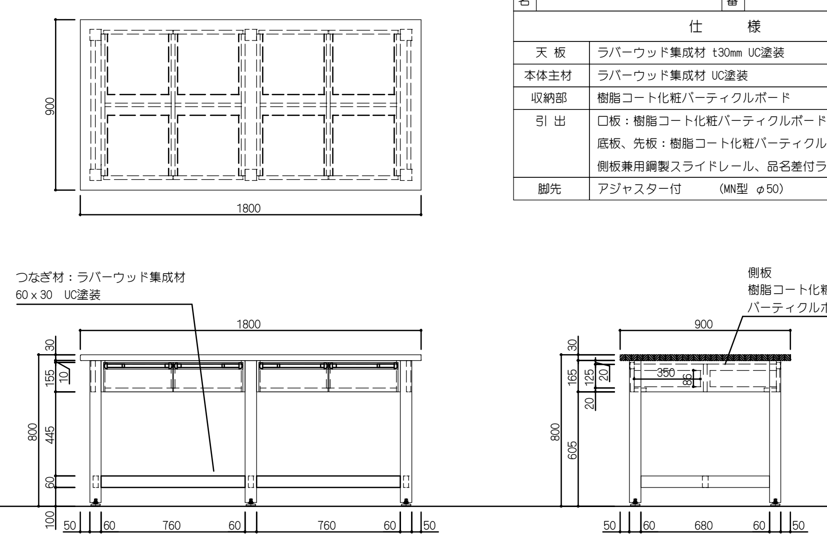
35	2階　総合家庭準備室　まな板・包丁殺菌乾燥庫	1台



品名	まな板・包丁殺菌乾燥庫	品番	MH-114D
定格電圧		単相100V	
定格消費電力		550W	
殺菌灯の消費電力		15W×3	
電気ヒーターの消費電力		500W	
ファンモーターの消費電力		50W	
製品重量		約74kg	
収納物	最大寸法　mm		数量
包丁	刃：380　柄：165		30
まな板	508×465×34		24

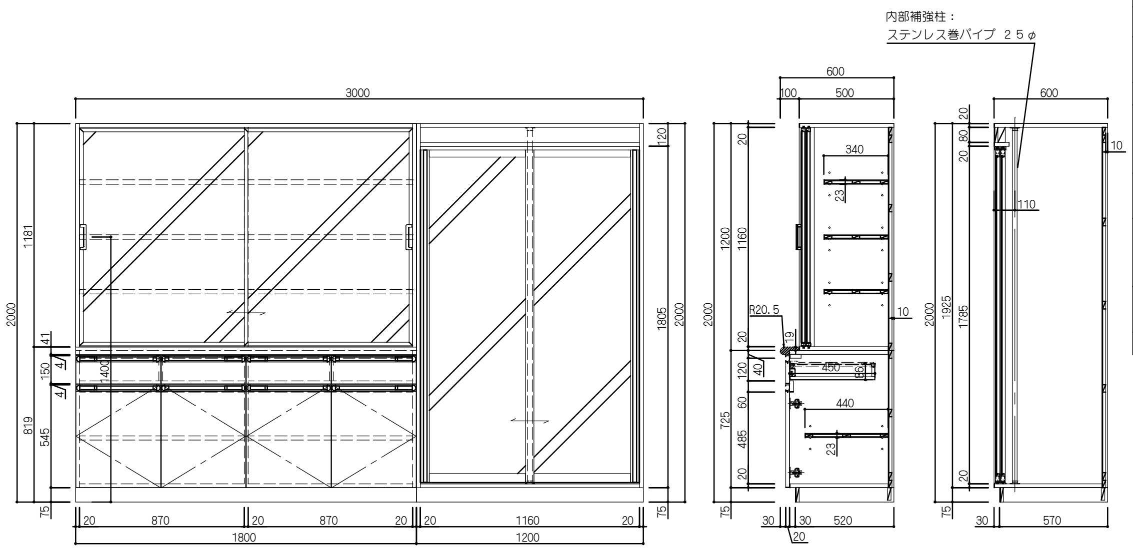
仕様	
本体主材	ステンレス　SUS304　t1.0m　NO.4　内部鏡面仕上 包丁受具、まな板受具、殺菌ランプ×3
ガラス開戸	ステンレス　ポリカーボネート窓 ヒンジ、取手、鍵付
脚 部	ステンレス　SUS304　t1.5mm　NO.4 アジャストボール

38	2階　技術準備室　工作台	1台



品名	工作台	品番	SWM-1HD1.B.R
仕様			
天 板	ラバーウッド集成材 t30mm UC塗装		
本体主材	ラバーウッド集成材 UC塗装		
収納部	樹脂コート化粧パーティクルボード		
引 出	口板：樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 底板、先板：樹脂コート化粧パーティクルボード 側板兼用鋼製スライドレール、品名差付ラインハンドル		
脚先	アジャスター付　　(MN型　φ50)		

36	2階　総合家庭準備室　食器戸棚、ボディ格納戸棚	1ヶ所



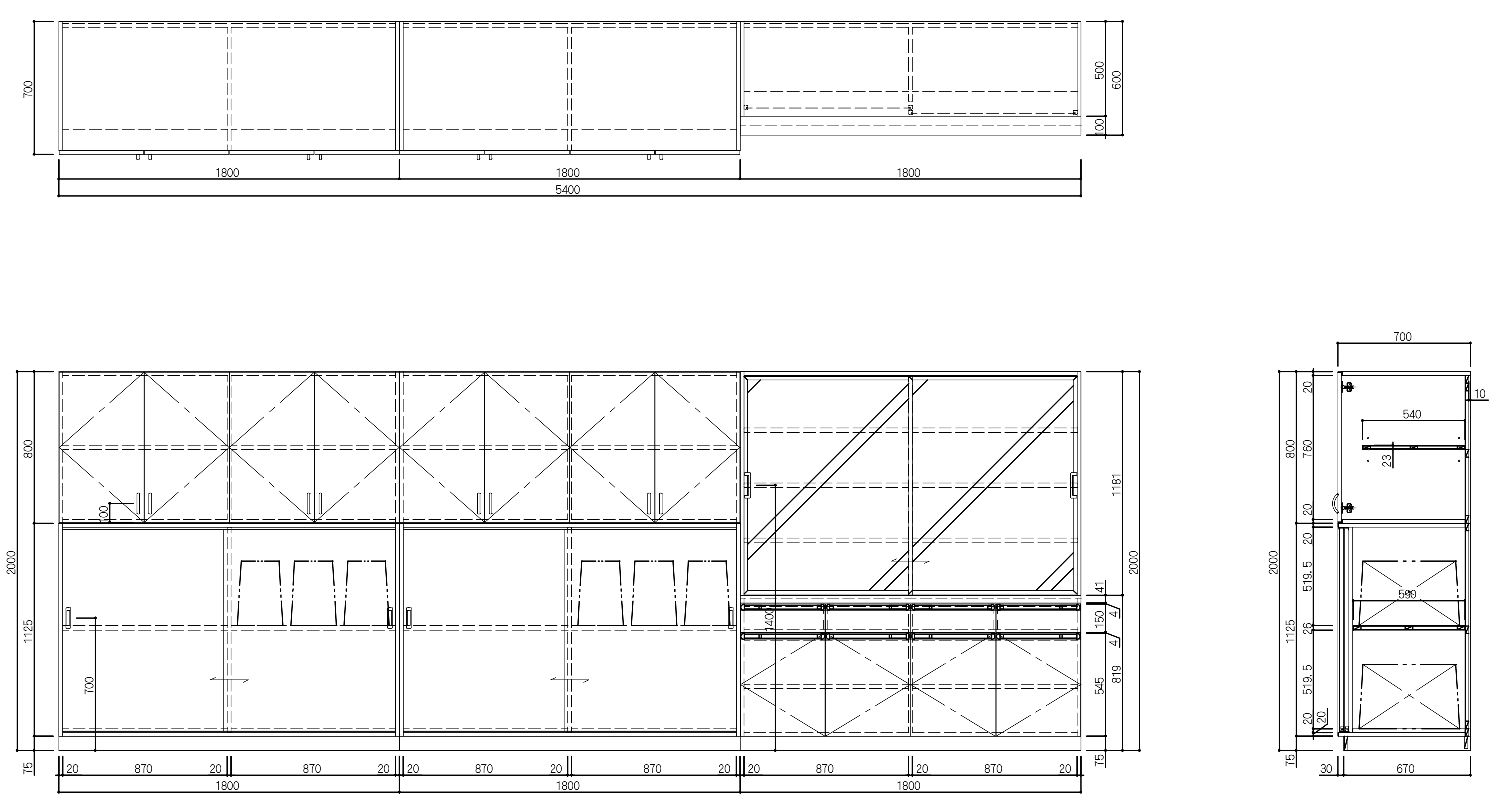
品名	食器戸棚	品番	NKB-9.A.ZZ
仕様			
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シートｔ1.0mm貼		
中 天	メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工		
引違戸 (スリムアルミ枠)	枠：アルミフレーム(ALSTシルバー塗装) ガラス：透明強化ガラスｔ4mm 上下掘り込みレール、ハンドル		
開 戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 スライド丁番(キャッチ付)、品名差付ラインハンドル		
引 出	口板：樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 底板、先板：樹脂コート化粧パーティクルボード 側板兼用鋼製スライドレール、品名差付ラインハンドル		
棚 板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：シート貼 棚ダボφ9 (3段)		
台 輪	ポリ合板貼		

品名	ボディ格納戸棚	品番	NHB-6.B.ZZ
仕様			
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シートｔ1.0mm貼		
背 板	樹脂コート化粧MDF貼		
引違戸 (アルミ枠)	四方框、敷居・鴨居レール：アルミ成形品(白) ガラス：透明強化ガラスｔ4mm 調整式戸車		
内部金物	内部補強柱：ステンレス巻きパイプφ25 φ25用パイプソケット		
台 輪	ポリ合板貼		

37	2階　総合家庭準備室　ミシン収納戸棚、食器戸棚	1ヶ所

品名	ミシン収納戸棚	品番	NHB-13.ZZ
仕様			
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シートｔ1.0mm貼		
背 板	樹脂コート化粧MDF貼		
開 戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 スライド丁番(キャッチ付)、ABS樹脂製ハンドル(白)		
引違戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
棚 板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：樹脂シートｔ1.0mm貼 棚ダボφ9 (3段)		
台 輪	ポリ合板貼		
備 考	※収納されるミシンのサイズをご確認下さい。		

品名	食器戸棚	品番	NKB-9.A.ZZ
仕様			
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シートｔ1.0mm貼		
中 天	メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工		
引違戸 (スリムアルミ枠)	枠：アルミフレーム(ALSTシルバー塗装) ガラス：透明強化ガラスｔ4mm 上下掘り込みレール、ハンドル		
開 戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 スライド丁番(キャッチ付)、品名差付ラインハンドル		
引 出	口板：樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 底板、先板：樹脂コート化粧パーティクルボード 側板兼用鋼製スライドレール、品名差付ラインハンドル		
棚 板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：シート貼 棚ダボφ9 (3段)		
台 輪	ポリ合板貼		



備考

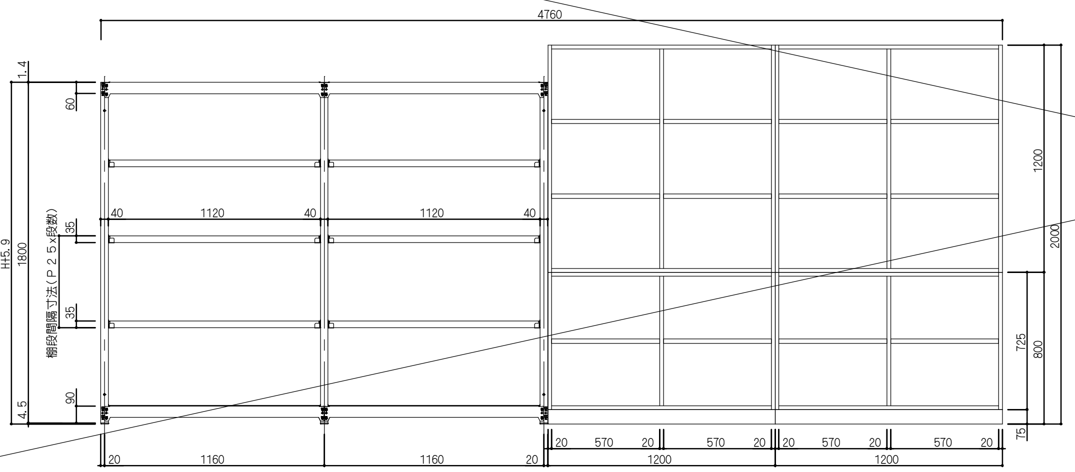
NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No.265708 出口基樹

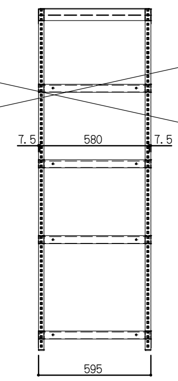
Job Title	令和7年度　(仮称) 南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区	DATE	2025 — 11
Drawing Title	家具詳細図09	SCALE	A1:1/20　A3:1/40

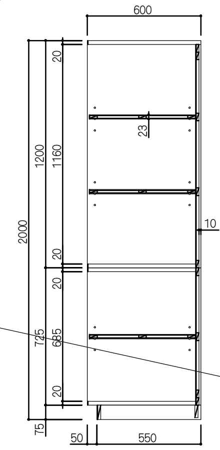
代表	設計担当者				
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 國分恵之	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.327089 倉田和彦	二級建築士 No.10648 伊藤大智	

A－65

39	2階　技術準備室　軽量ラック、収納棚	1ヶ所



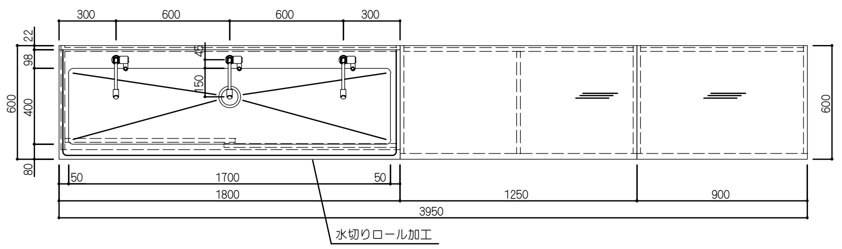


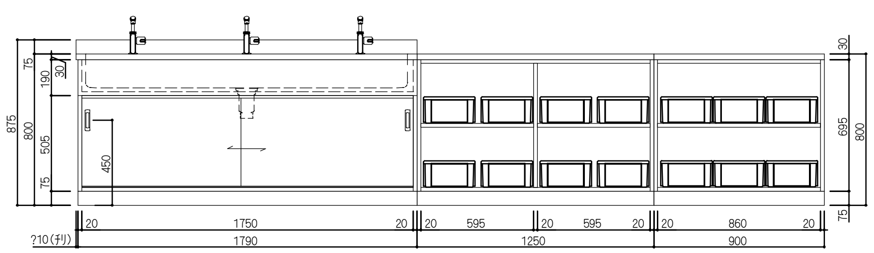


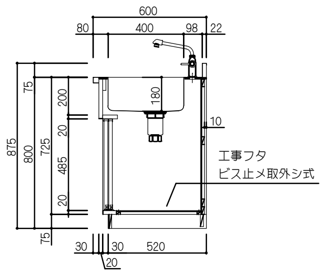
品名	軽量ラック	品番	NK6460-5K
仕様			
本体主材	スチール製 粉体塗装仕上げ(サングレー色) ボルトレスラック		
ベースプレート	樹脂製（ブラック）		
備 考	棚板最大積載質量：等分布荷重150kg/段 棚一連最大積載質量：棚一連当り1000kg/連		

品名	収納棚	品番	TCB-1.ZZ
仕様			
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:樹脂シートt1.0mm貼		
背 板	樹脂コート化粧MDF貼		
棚 板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：樹脂シートｔ1.0mm貼 棚ダボφ9（3段）		
台 輪	ポリ合板貼		

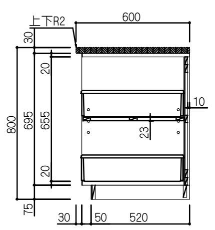
40	2階　技術準備室　壁面流し台、壁面作業台	1ヶ所





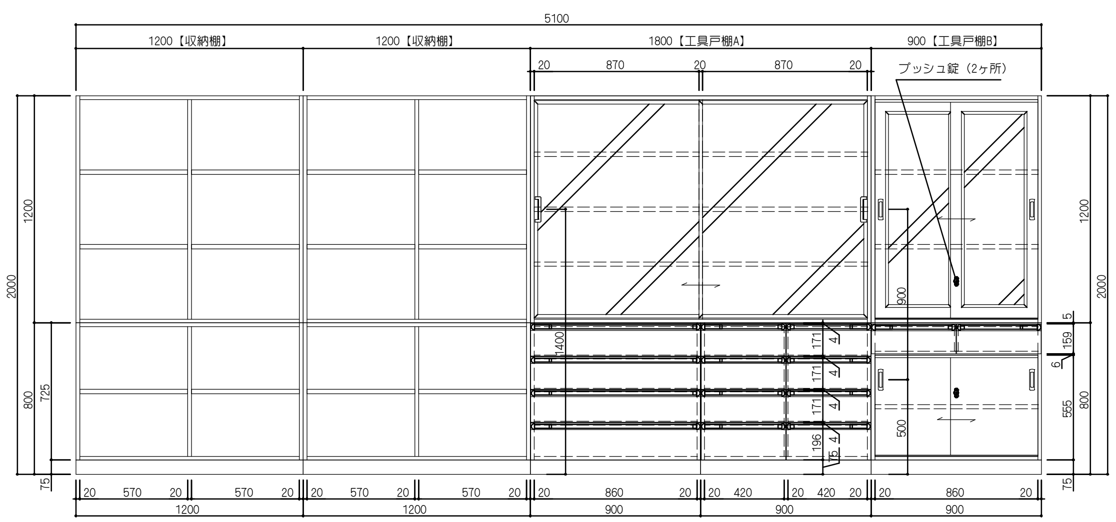


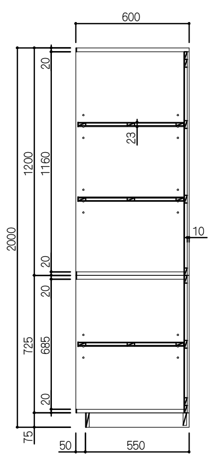
品名	壁面流し台(全槽)	品番	MWS-1HB.A.ZZ
仕様			
天 板	ステンレス SUS304 t1.0mm　表面仕上:#400 水切りロール加工、下地合板 t9mm		
シンク	ステンレス SUS304 t1.0mm 表面仕上:#400		
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:樹脂シートt1.0mm貼		
背 板	樹脂コート化粧MDF貼		
引違戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口:シート貼 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
台 輪	ポリ合板貼		
附属器具			
単水栓	NA-572DU		3
樹脂製排水トラップ	M-14AP		1

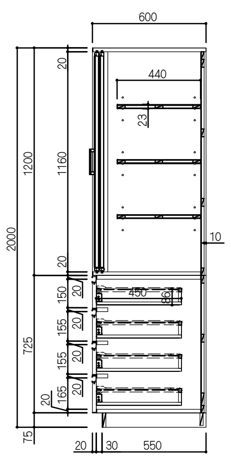


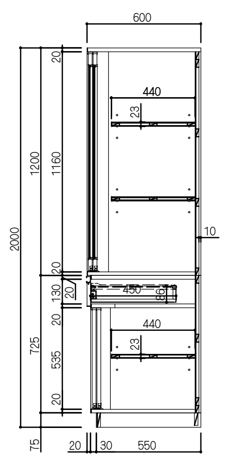
品名	壁面作業台(コンテナ収納)	品番	WB-8.R.ZZ
仕様			
天 板	ラバーウッド集成材 t30mm UC塗装		
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:樹脂シートt1.0mm貼		
背 板	樹脂コート化粧MDF貼		
棚 板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：樹脂シートｔ1.0mm貼 棚ダボφ9（3段）		
台 輪	ポリ合板貼		
附属品			
樹脂製コンテナ	544x272x138		6

41	2階　技術準備室　収納棚、工具戸棚A・B	1ヶ所









品名	収納棚	品番	TCB-1.ZZ
仕様			
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:樹脂シートt1.0mm貼		
背 板	樹脂コート化粧MDF貼		
棚 板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：樹脂シートｔ1.0mm貼 棚ダボφ9（3段）		
台 輪	ポリ合板貼		

品名	工具戸棚A	品番	TCB-6.ZZ
仕様			
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:樹脂シートt1.0mm貼		
背 板	樹脂コート化粧MDF貼		
引違戸 (ｽﾘﾑｱﾙﾐ枠)	枠:アルミフレーム(ALST) ガラス:透明強化ガラスt4mm ハンドル		
引 出	口板：樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 底板、先板：樹脂コート化粧パーティクルボード 側板兼用鋼製スライドレール、品名差付ラインハンドル		
棚 板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：シート貼 棚ダボφ9（3段）		
台 輪	ポリ合板貼		

品名	工具戸棚B	品番	TCB-3.ZZ
仕様			
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:樹脂シートt1.0mm貼		
背 板	樹脂コート化粧MDF貼		
引違戸 (ガラス戸)	枠組：樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 ガラス：透明強化ガラスｔ4mm、樹脂製ガラス押え縁 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
引 出	口板：樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 底板、先板：樹脂コート化粧パーティクルボード 側板兼用鋼製スライドレール、品名差付ラインハンドル		
引違戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
棚 板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：シート貼 棚ダボφ9（3段）		
台 輪	ポリ合板貼		

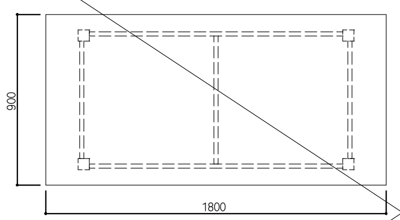
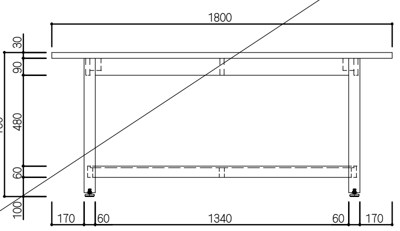
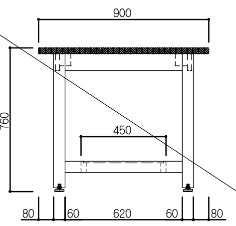
備考

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　　一級建築士 No.265708 出口基樹

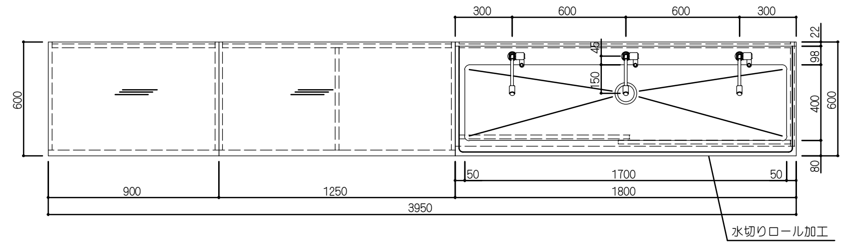
Job Title	令和7年度　（仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区	DATE	2025 － 11
Drawing Title	家具詳細図10	SCALE	A1:1/20　A3:1/40
代表	設計担当者		
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 國分恵之 / 一級建築士 No.265708 出口基樹 / 一級建築士 No.327089 倉田和彦 / 二級建築士 No.10648 伊藤大智		A－66

42	2階　技術室　生徒用工作台	5台

品名	生徒用工作台	品番	SWM-1H1.A.R
仕様			
天板	ラバーウッド集成材 t30mm UC塗装		
本体	ラバーウッド集成材 UC塗装		
棚	ラワン合板 t9mm UC塗装		
脚端	アジャスター付　　(MN型 φ50)		

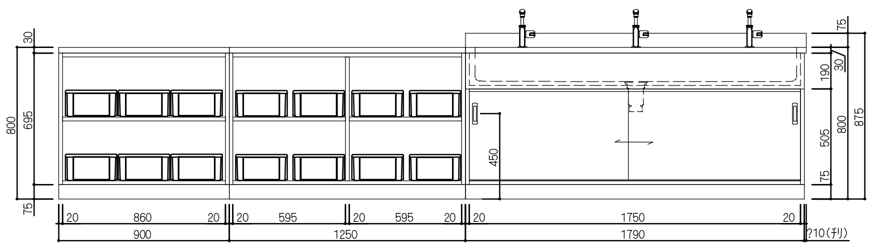
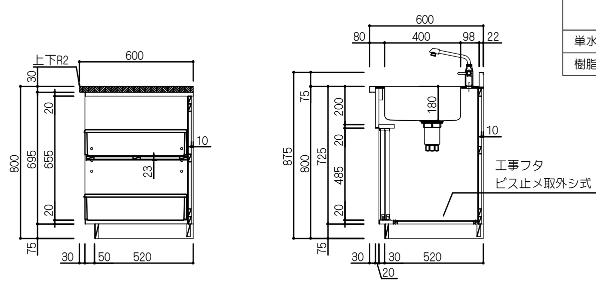




43	2階　技術室　壁面作業台、壁面流し台	2ヶ所



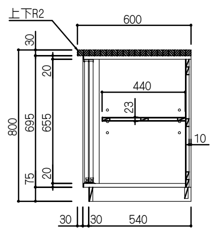
品名	壁面作業台(コンテナ収納)	品番	WB-8.R.ZZ
仕様			
天板	ラバーウッド集成材 t30mm UC塗装		
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:樹脂シートt1.0mm貼		
背板	樹脂コート化粧MDF貼		
棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：樹脂シートｔ1.0mm貼 棚ダボφ9 (3段)		
台輪	ポリ合板貼		
附属品			
樹脂製コンテナ	544x272x138		14

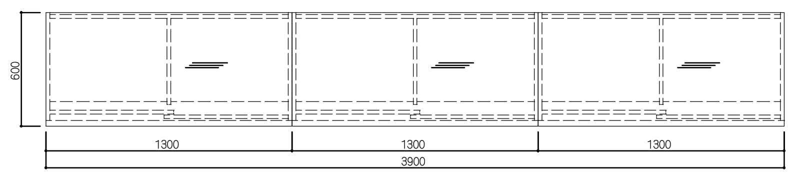
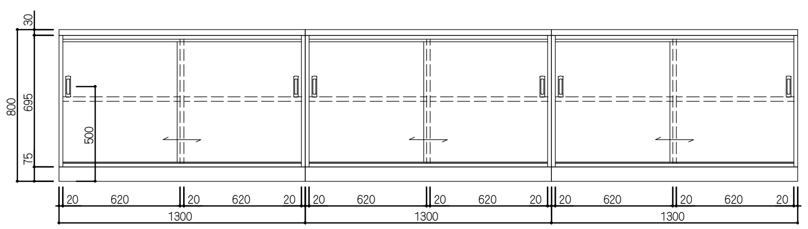
品名	壁面流し台(全槽)	品番	MWS-1HB.A.ZZ
仕様			
天板	ステンレス SUS304 t1.0mm　表面仕上:#400 水切りロール加工、下地合板 t9mm		
シンク	ステンレス SUS304 t1.0mm 表面仕上:#400		
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:樹脂シートt1.0mm貼		
背板	樹脂コート化粧MDF貼		
引違戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口:シート貼 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
台輪	ポリ合板貼		
附属器具			
単水栓	NA-572DU		3
樹脂製排水トラップ	M-14AP		1

44	2階　技術室　壁面作業台	1ヶ所

品名	壁面作業台	品番	WB-5.B.R.ZZ
仕様			
天板	ラバーウッド集成材 t30mm UC塗装		
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:樹脂シートt1.0mm貼		
背板	樹脂コート化粧MDF貼		
引違戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：シート貼 棚ダボφ9 (3段)		
台輪	ポリ合板貼		



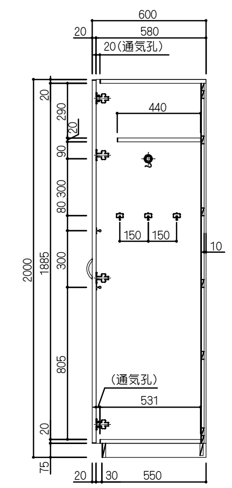



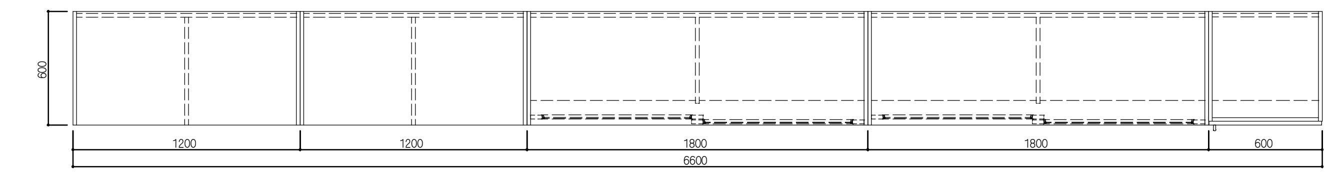
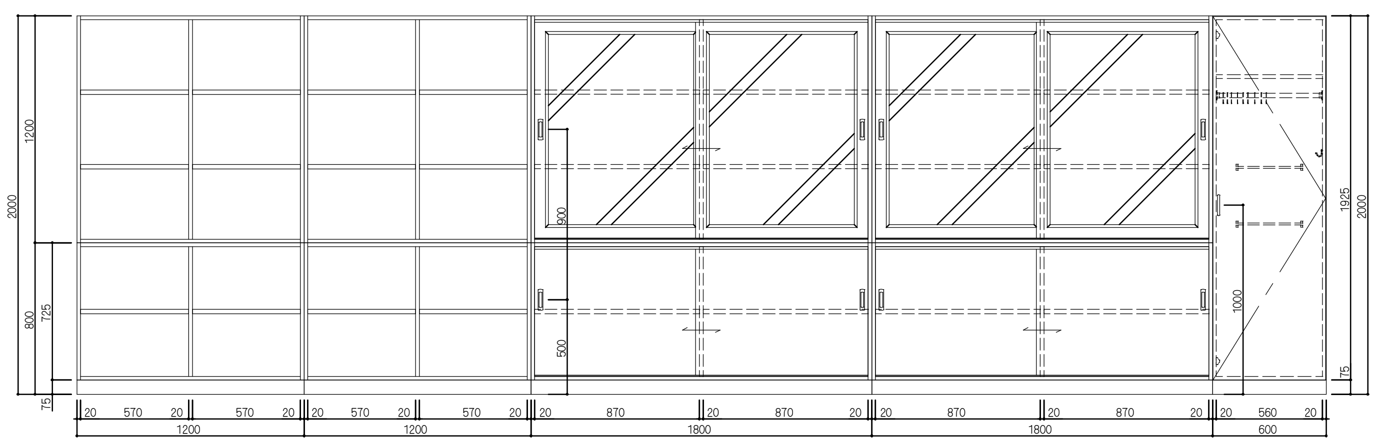
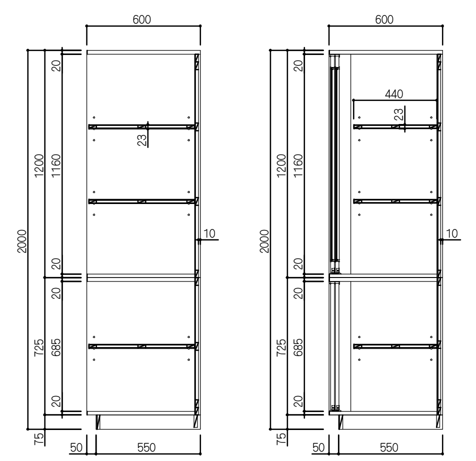
45	2階　技術室　収納棚、工具戸棚、掃除用具入れ	1ヶ所

品名	収納棚	品番	TCB-1.ZZ
仕様			
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:樹脂シートt1.0mm貼		
背板	樹脂コート化粧MDF貼		
棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：樹脂シートｔ1.0mm貼 棚ダボφ9 (3段)		
台輪	ポリ合板貼		

品名	工具戸棚	品番	TCB-2.ZZ
仕様			
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:樹脂シートt1.0mm貼		
背板	樹脂コート化粧MDF貼		
引違戸 (ガラス戸)	枠組：樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 ガラス：透明強化ガラスｔ4mm、樹脂製ガラス押え縁 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
引違戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：シート貼 棚ダボφ9 (3段)		
台輪	ポリ合板貼		

品名	掃除用具入れ	品番	NNB-3.A.ZZ
仕様			
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シートｔ1.0mm貼 *地板 ステンレス板貼 SUS430 ｔ1.0mm		
背板	樹脂コート化粧MDF貼		
開戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 スライド丁番、ABS樹脂製ハンドル(白) マグネットキャッチ		
固定棚	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼		
台輪	ポリ合板貼		
附属品			
ハンガーパイプ	ステンレス巻パイプφ25(Sカン9ヶ付)		1
フック	玉付回転フック(TK-30)		3
雑巾掛け(戸裏)	ステンレス巻パイプφ9.5(L350)		2



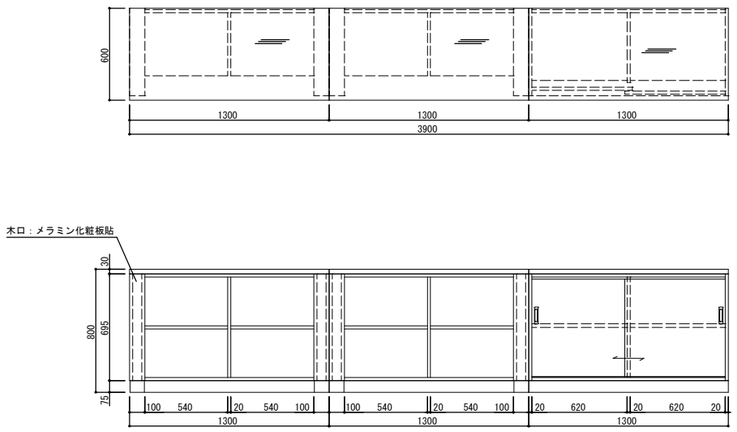
備考

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title	令和7年度　(仮称) 南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区	DATE	2025 — 11
Drawing Title	家具詳細図11	SCALE	A1:1/20 A3:1/40

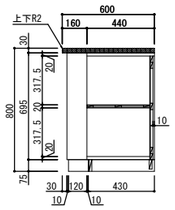
代表	設計担当者					
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 國分恵之	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.327089 倉田和彦	二級建築士 No.10648 伊藤大智		A－67

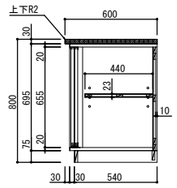
46　2階　技術室　壁面作業台　　1ヶ所



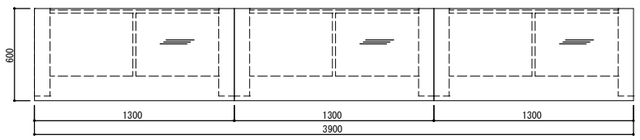
品名	壁面作業台	品番	WMD-1.B.R
仕様			
天板	ラバーウッド集成材 t30mm UC塗装		
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:樹脂シートt1.0mm貼		
背板	樹脂コート化粧MDF貼		
棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ 木口 :樹脂シートt1.0mm貼		
台輪	ポリ合板貼		

品名	壁面作業台	品番	WB-5.B.R.ZZ
仕様			
天板	ラバーウッド集成材 t30mm UC塗装		
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:樹脂シートt1.0mm貼		
背板	樹脂コート化粧MDF貼		
引違戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：シート貼 棚ダボφ9（3段）		
台輪	ポリ合板貼		

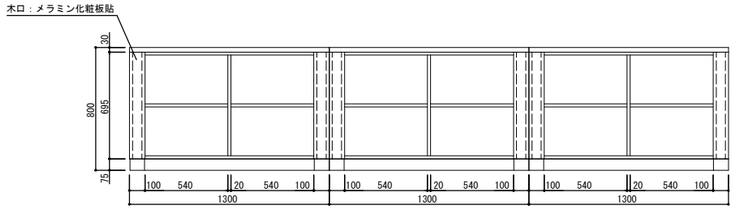


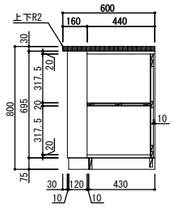


47　2階　技術室　壁面作業台　　1ヶ所



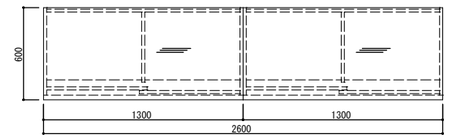
品名	壁面作業台	品番	WMD-1.B.R
仕様			
天板	ラバーウッド集成材 t30mm UC塗装		
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:樹脂シートt1.0mm貼		
背板	樹脂コート化粧MDF貼		
棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ 木口 :樹脂シートt1.0mm貼		
台輪	ポリ合板貼		

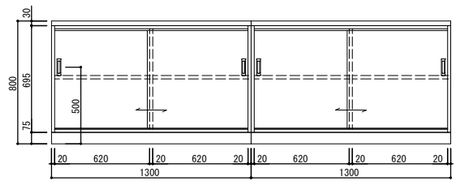


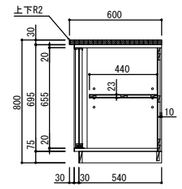


48　2階　技術室　壁面作業台　　1ヶ所

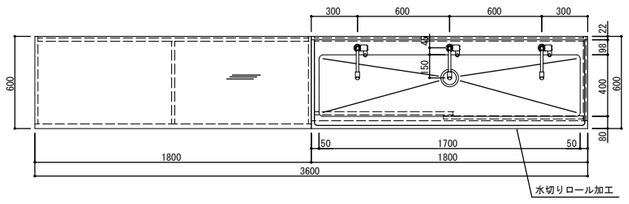
品名	壁面作業台	品番	WB-5.B.R.ZZ
仕様			
天板	ラバーウッド集成材 t30mm UC塗装		
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:樹脂シートt1.0mm貼		
背板	樹脂コート化粧MDF貼		
引違戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：シート貼 棚ダボφ9（3段）		
台輪	ポリ合板貼		





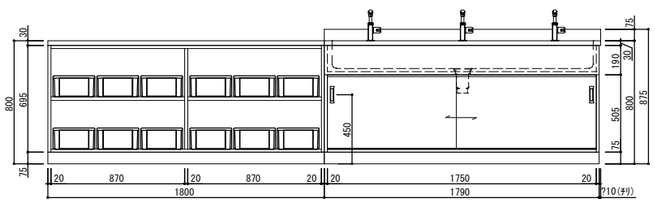


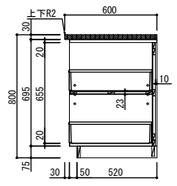
49　2階　技術室　壁面作業台、壁面流し台　　1ヶ所

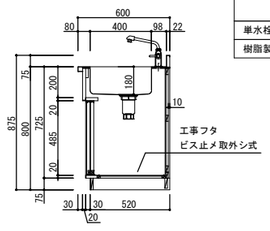


品名	壁面作業台(コンテナ収納)	品番	WB-8.A.R.ZZ
仕様			
天板	ラバーウッド集成材 t30mm UC塗装		
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:樹脂シートt1.0mm貼		
背板	樹脂コート化粧MDF貼		
棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：樹脂シート t1.0mm貼 棚ダボφ9（3段）		
台輪	ポリ合板貼		
附属品			
樹脂製コンテナ	544x272x138		12

品名	壁面流し台(全槽)	品番	MWS-1HB.A.ZZ
仕様			
天板	ステンレス SUS304 t1.0mm　表面仕上:#400 水切りロール加工、下地合板 t9mm		
シンク	ステンレス SUS304 t1.0mm 表面仕上:#400		
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:樹脂シートt1.0mm貼		
背板	樹脂コート化粧MDF貼		
引違戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口:シート貼 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
台輪	ポリ合板貼		
附属器具			
単水栓	NA-572DU		3
樹脂製排水トラップ	M-14AP		1







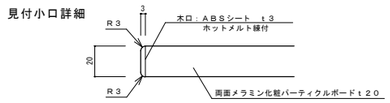
備考

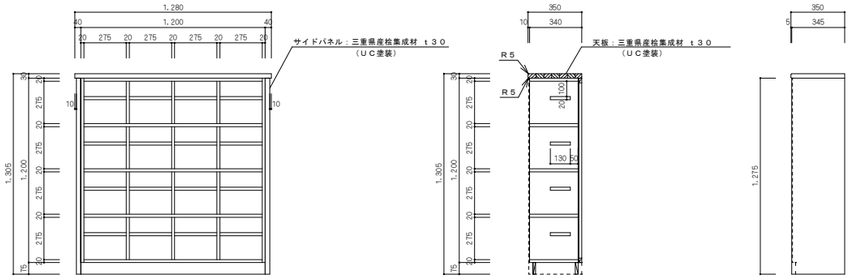
NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title	家具詳細図12
代表	一級建築士 No.265708 出口基樹
設計担当者	一級建築士 No.215909 福谷恵之 / 一級建築士 No.265708 出口基樹 / 一級建築士 No.327089 倉田和彦 / 二級建築士 No.10648 伊藤大智
DATE	2025 － 11
SCALE	A1:1/20 A3:1/40
	A－68

49	2階　廊下　靴箱	2ヶ所

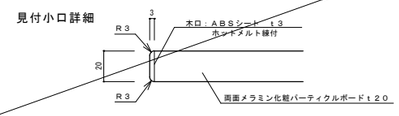
天板・サイドパネル：三重県産桧集成材仕様

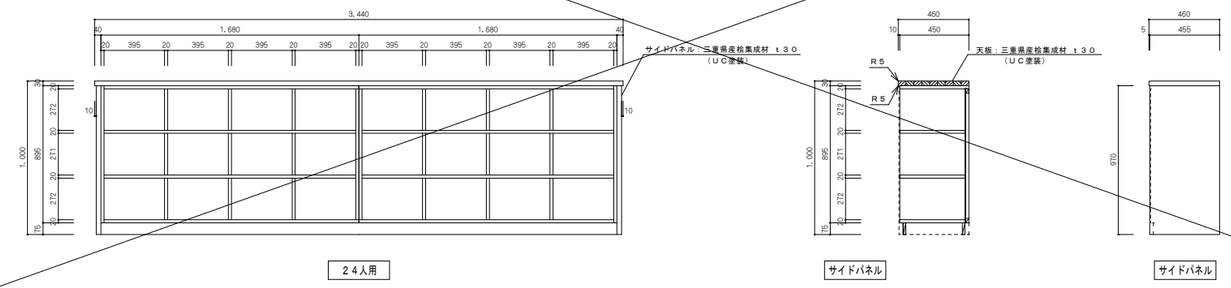




50	2階　ホール　ロッカー	1ヶ所

天板・サイドパネル：三重県産桧集成材仕様



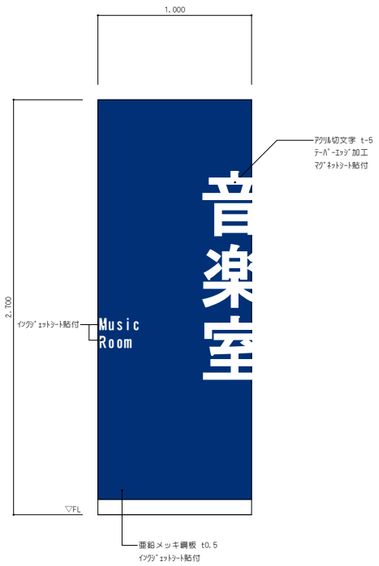


備考

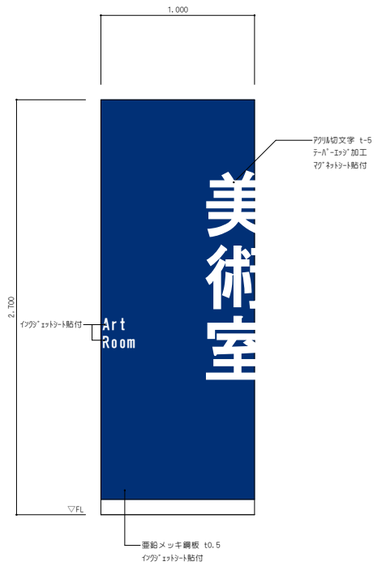
NISSHIN SEKKEI
新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No. 265708 出口基樹

Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title	家具詳細図13
代表	一級建築士 No.265708 出口基樹
設計担当者	一級建築士 No.215909 國分泰之；一級建築士 No.265708 出口基樹；一級建築士 No.327089 曲田和彦；二級建築士 No.10548 伊藤大智
DATE	2025 － 11
SCALE	A1:1/20　A3:1/40
	A－69

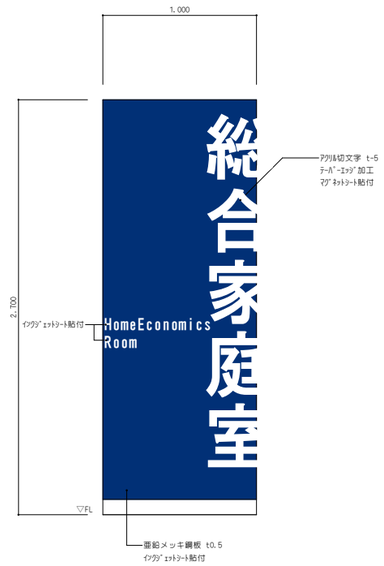
1F 壁面サイン（音楽室前） 1/20



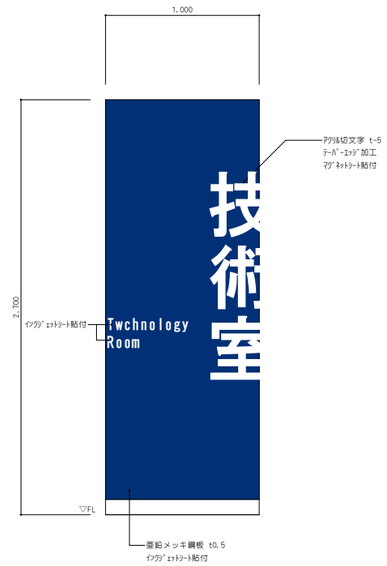
2F 壁面サイン（美術室前） 1/20



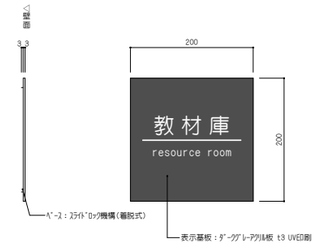
2F 壁面サイン（総合家庭室前） 1/20



2F 壁面サイン（技術室前） 1/20



平付けサイン（各管理諸室）×7 1/5



備考

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No. 265708 出口基樹

Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title	サイン詳細図1
DATE	2025 — 11
SCALE	A1:1/30, 1/5

代表	設計担当者				
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 藤谷義之	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.327089 倉田和歩	二級建築士 No.10648 伊藤大智	

A－70

工 事 特 記 仕 様 書 （ 改 修 ）

Ⅰ．工事名称　（仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事　2工区
Ⅱ．工事概要
　1　工事場所　三重県度会郡南伊勢町東宮1033
　2　敷地面積　30,000.00㎡
　3　工事内容
　　棟名称　体育館
　　構造　鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造
　　建築面積　978.85㎡
　　延べ面積　1,118.17㎡
　　工事項目　トイレ増築、内部改修、屋根・外壁塗装改修
Ⅲ．建築改修工事仕様
　1　共通仕様
　　図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）令和7年版（以下「改修標準仕様書」という。）」による。

　2　特記仕様
　　⑴ 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。
　　⑵ 特記事項は、○印の付いたものを適用する。
　　⑶ 項目欄に記載の（　）内表示番号は改標仕の該当項目等を示す。

章	項　目	特　記　事　項

① 一般共通事項

① 適用基準等

1）公共建築工事標準仕様書（建築工事編）
　国土交通大臣官房官庁営繕部監修（令和7年版）
2）公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）
　国土交通大臣官房官庁営繕部監修（令和7年版）
3）建築物解体工事共通仕様書
　国土交通大臣官房官庁営繕部監修（令和7年版）
4）建築工事標準詳細図
　国土交通大臣官房官庁営繕部監修（令和7年版）

② 施工条件

施工方法及び検査に関する事項
※　工事契約後、速やかに調査及び施工計画書等を作成し、現場着手までに町監督員の承諾を得ること。
※　工事中の安全計画・消防計画等は、町監督員と十分協議し災害防止に努めること。
※　本工事における諸官庁への届出、手続き及び書類等は、速やかに提出し工事の遂行に影響の無いよう努めること。
※　特定作業に伴って発生する騒音は、低振動・低騒音に努め騒音規　制法に基づき関係機関への届出・打合せの上、作業に着手すること。
※　工事期間中、近隣関係者等へ危害を与えないよう注意し、かつ周道路等に資材を落下させたり、ほこり等を飛散させないよう万全の注意を払うこと。
※　場外退出時、車両足廻りの洗浄等を行い、汚損等しないようにすること。
※　工事車両の出入りについては、安全確保に十分配慮すること。
※　大型車両通行時には誘導員を配置し、通行人及び敷地周辺の安全に十分配慮すること。
※　工事車両及び工事関係車両は、周辺道路に駐車しないこと。
※　工事着手前には、現況把握のために、破損箇所等があれば、町監督員立合いのもと写真に記録しておくこと。
※　工事期間中、工事に起因し、既存施設に破損等を与えた場合は、受注者の責任において速やかに原状復旧するとともに町監督員に報告書を提出すること。
※　設計図書に明記なくとも機能上及び構造上当然必要と認められるもの並びに、取り合いのはつり補修復旧は本工事に含む。なお内訳書の数量は参考とし、当図面を優先する。
※　高所等の施工箇所で完成検査時に確認が困難な工事については、足場解体前に町担当課による随時検査(書類を含む)を受けること。また、当該検査の合格をもって足場解体を行うこと。

③ 発生材の処理等（1.3.12）

本工事は、その施工に特定建設資材を使用する新築工事等であって、その規模が「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年5月31日法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。）施行令で定める建設工事の規模に関する基準以上の工事であるため、建設リサイクル法に基づき分別解体等及び特定建設資材の再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。
工事契約後に明らかになったやむをえない事情により、予定した条件により難い場合は、監督員と協議するものとする。

・分別解体等の方法

工程	作業の有無	分別解体等の方法
造成等	・有 (・)無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用
基礎・基礎ぐい	・有 (・)無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用
上部構造部分・外装	(・)有 ・無	・手作業 (・)手作業、機械作業の併用
屋根	・有 (・)無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用
建築設備・内装等	(・)有 ・無	・手作業 (・)手作業、機械作業の併用
その他 （　　　）	・有 (・)無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用

(・) 引き渡しを要するもの　(・)無　・　　　）
・　特別管理産業廃棄物　・　有（・PCBを含む機器類　・廃油、廃酸、廃アルカリ　・ダイオキシン類
　　・水銀を含む特別管理産業廃棄物　・廃水銀等　）
　　処理方法（　　　　　）
・　水銀使用製品産業廃棄物　・　有（　・　蛍光ランプ　・　HIDランプ　・（　　　　））
　「水銀廃棄物ガイドライン」（第２版）（平成31年3月　環境省環境再生・資源循環局廃棄物規制課）に基づき適切に処理すること。
(・) 石綿含有成形板等解体時の留意点
　1.手ばらし等、出来るだけ粉塵の発生しない方法で行うこと。
　2.可能であれば湿潤状態（散水）として作業を進めること。
　3.飛散されない様にすること。
　4.保護具及び作業着を着用すること。
　5.解体されたボード等は、蓋のある容器に入れること。
　6.事前に使用箇所や状況の調査を行い記録すること。
・　現場において再利用を図るもの　（　　　　）
(・) 再資源化を図るもの　(・) コンクリート塊
　(・) アスファルトコンクリート塊
　・　建設発生木材
　・　（　　　　）

引渡を要するもの、再資源化を図るものについては調書を作成し、監督員へ提出すること。
引渡を要するもの以外のものは、全て構外に搬出し、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、資源の有効な利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他関係法令によるほか、「建設副産物適正処理推進要綱」に従い適切に処理し、監督員にマニフェストA、B2、D票を提示すること。

④ 建設副産物情報交換システムの利用

受注者は工事着手前に「再生資源利用計画書」（建設資材の搬入がある場合）及び「再生資源利用促進計画書」（建設副産物の搬出がある場合）を作成し、施工計画書に含めて監督員へ写しを提出するとともに法令等に基づき、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。
また、工事完了後には「再生資源利用実施書」（建設資材の搬入があった場合）及び「再生資源利用促進実施書」（建設副産物の搬出があった場合）をすみやかに作成し、監督員へ写しを提出すること。
なお、各計画書及び実施書の作成等は、JACICが運営する「建設副産物情報交換システム」に登録のうえ、行うこと。

⑤ 三重県産業廃棄物税

本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の４月１日から８月31日までの間に別に定める様式に産業廃棄物税納付証明書を添付して当該工事の発注者に対して支払請求を行うことができる。
なお、この期間を超えて請求することはできない。また、産業廃棄物処理集計表（マニフェストの数量の集計）を超えて請求することはできない。

6 電気保安技術者（1.3.3）

・配置する

7 技能士（1.7.2）

職種別に可能なものについては、積極的に活用のこと。

8 施工数量調査（1.6.2）

調査範囲及び調査方法　・　工種別の特記による

9 調査のための破壊部分の補修（1.5.3）

補修方法　・　図示（図面番号：　　　）　・（　　　　）

⑩ 建築材料等

(・) 本工事に使用する建築材料のホルムアルデヒド放散量等は、F☆☆☆☆以上とする。

11 化学物質の濃度測定（1.6.9）

測定対象化学物質（●で示したものとする。）

適用	施設用途	ホルムアルデヒド	トルエン	キシレン	エチルベンゼン	スチレン	パラジクロロベンゼン
	学校,教育施設	●	●	●	●	●	●
	住宅	●	●	●	●	●	
	その他	●	●	●	●	●	

測定対象室及び測定個所数　・　図示（図面番号：　　　　）　・（　　　　）
測定方法（　・　パッシブ法　・　アクティブ法）
測定時期　・（　改修前、改修後　）
報告書提出部数　２部

⑫ 特別な材料の工法

改修標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は当該製品の指定工法による。

⑬ 騒音・振動の防止

低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規程に基づき指定された建設機械の使用に努めること。

⑭ 工事写真（1.2.4）

営繕工事写真撮影要領(国土交通省大臣官房官庁営繕部（最新版））に従い撮影する。
提出部数１部　用紙は上質紙とする。
なお、デジタル工事写真の小黒板情報電子化を行う場合は、「デジタル工事写真の小黒板情報電子化について（令和5年3月1日国営建技14号）」による。

⑮ 完成図等（1.8.2）（1.8.3）

作成する　（(・) 完成図　・　保全に関する資料　・（　　　　））
完成図作図範囲（設計図を訂正）
完成図はＣＡＤにより作成することとし、著作権（著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む）にかかる使用権は発注者に移譲するものとする。また、製本２部（原図サイズ）により提出すること。

⑯ 完成写真

(・) デジタルカメラで撮影し、全てＬ版相当サイズで印刷する。
（Ａ４版用紙に１ページあたり３枚）　１部
箇所数は外観４面各室２面程度とし、規定の箇所数が確保できない場合や枚数が多大になる場合には、監督員と協議すること。写真は、着工前・施工中・完成を同一場所から、黒板なしで撮影すること。

⑰ 設備工事との取合い

施工範囲
(・) 図示した鉄筋コンクリート部の貫通孔・開口部の補強
(・) 図示した壁・天井の仕上材・下地材の切込み及び補強
・　自動閉鎖装置取付け箇所の切込み及び補強
・　駆動装置が電動による建具等の２次側の配管・配線及び操作スイッチ
施工図
(・) 設備機器の位置、取合い等の検討できる施工図を提出して、監督員の承諾を受けること。

⑱ 既存部分等への処置（1.3.13）

工事施工に際し、既存部分を汚損した場合又は損傷した場合は、監督職員に報告するとともに承諾を受けて原状に準じて補修する。

⑲ 事故の発生時

工事の施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督員に通報するとともに、所定の様式により工事事故発生報告書を監督員が指示する期日までに、監督員に提出すること。
また、事故発生後の措置について監督員と協議を行うとともに、当該事故に係る状況聴取、調査、検証等に協力すること。

⑳ 消防提出書類

1）　消火器に係る消防用設備等設置届出書の作成
　(・)本工事（　・　建築工事　・　電気設備工事　・　機械設備工事）　・　別途工事
2）　防火対象物使用開始届出書
　書類の作成（電気設備図面の作成及び電気設備に関する部分の記入）を行うこと。

㉑ 労働安全衛生法に基づく労働災害防止措置

労働安全衛生法第30条第１項に規定する措置を講ずる必要がある場合、その措置を講ずべき者として、同法第30条第２項の規定に基づき、本工事の請負者を指名する。この場合における指名への同意は、本工事の請負契約を締結することにより得られたものとみなす。

㉒ 不正軽油の使用の禁止

1）　一般事項
　工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材等の搬出入車両を含む。）並びに建設機械等の燃料として、不正軽油(地方税法第144条の32(製造等の承認を受ける義務等)の規定に違反する燃料をいう。)を使用してはならない。
2）　調査の協力
　受注者は、町が使用燃料の採油調査を行う場合には、その調査に協力しなければならない。また、受注者は下請負者等に同調査に協力するよう管理及び監督しなければならない。
3）　是正措置
　受注者は、不正軽油の使用が判明した場合は、速やかに是正措置を講じなければならない。また、受注者は下請負者等に不正軽油の使用が判明した場合は速やかに是正措置を講じるよう管理及び監督しなければならない。

23 屋外広告物

屋外広告物を設置する場合は、「三重県屋外広告物条例」第２３条に規定する屋外広告業の登録事業者であること。

㉔ 石綿含有建材の調査（1.5.1）

(・)石綿含有建材の事前調査
　調査範囲 (・)改修部分すべて　・（　　　　）
　貸与資料 (・)既存の設計図書　・石綿含有建材の調査報告書　・（　　）
(・)分析調査
　分析対象　アクチノライト、アモサイト、アンフィライト、クリソタイル、クロシドライト、トレモライト
　分析方法

材料名	定性分析法 JIS A 1481-1 JIS A 1481-2	定量分析法 JIS A 1481-3 JIS A 1481-4 JIS A 1481-5
	(・)箇所数（ 5 ）	・箇所数（　）
	・箇所数（　）	・箇所数（　）

　サンプル数　1箇所あたり3サンプル
　採取箇所　・図面(図面番号：　　）　・（　　　　）　※分析箇所及びサンプル数は監督員と協議のうえ決定とする

② 仮設工事

1 騒音・粉じん等の対策（2.1.3）

・　防音パネル　設置範囲　・　図示（図面番号：　　　）
・　防音シート　設置範囲　・　図示（図面番号：　　　）

② 足場（2.2.1）（表2.2.1）

設置する足場について、「手すり先行工法等に関するガイドライン（厚生労働省平成21年４月）」により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立等に関する基準」の２の（2）手すり据置き型方式又は（3）手すり先行専用足場方式により行うこと。

内部足場の種別（参考）　(・) 脚立　・　棚足場　・その他（ 階段足場、ｼｬﾌﾄ内足場 ）
外部足場の種別（参考）　(・) 手摺先行据置枠組本足場　・　移動足場　・　高所作業車
　・　その他（　　　　）
外部足場設置範囲（参考）　(・) 外部改修部　・　設備改修部　・　昇降用　・　転落防止用
防護シート等による養生　(・) 適用する　・　適用しない

足場の組立て後、足場に関し十分な知識と経験を有する者により点検を行い記録を保存すること。
つり足場、張出し足場又は高さが１０ｍ以上の足場で、組立から解体までの期間が６０日以上のものについては、組立て後市監督員立ち合いの下、当該足場の組立てを担当した者以外の足場に関し十分な知識と経験を有する者により点検を行うこと。
なお、「十分な知識と経験を有する者」とは、以下の者とする。
1）　足場の組立て等作業主任者であって、労働安全衛生法第１９条の２に基づく足場の組立て等作業主任者能力向上教育を受けた者
2）　労働安全衛生法第８１条に規定する労働安全コンサルタント（区分が土木又は建築である者）や厚生労働大臣の登録を受けた者が行う研修を修了した者等法第８８条に基づく足場の設置等の届出に係る「計画作成参画者」に必要な資格を有する者
3）　全国仮設安全事業協同組合が行う「仮設安全監理者資格取得講習」、建設業労働災害防止協会が行う「施工管理者等のための足場点検実務研修」を受けた者等足場の点検に必要な専門的知識の習得のために行う教育、研修又は講習を修了するなど、足場の安全点検について、上記１）又は２）に掲げる者と同等の知識・経験を有する者

③ 既存部分の養生（2.3.1）

既存部分の養生　・　図示（図面番号：　　　）
既存ブラインド・カーテンの養生
　養生方法（　　　　　　）
　保管場所　・　構内既存施設内
固定された備品、机、ロッカーの移動
　(・) 行う　・　行わない

4 仮設間仕切り（2.3.2）（表2.3.1）

屋内の仮設間仕切り　・　Ａ種　・　Ｂ種　・　Ｃ種
　合板　厚さ　・　９㎜　・（　　　　）
　せっこうボード　厚さ　・9.5㎜　・（　　　　）
　合板又は石こうボードの塗装　・　行う　・　行わない
仮設扉　設置箇所　・　図示（図面番号：A-　　　）
　仕様　・　合板張り木製扉　・　（ ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙﾄﾞｱ ）

5 監督員事務所（2.4.1）

・　構内建物内の一部を使用する。
・　設置する　・　設置しない
監督員事務所の規模(単位:㎡)

適用					
規模	10程度	20程度	35程度	65程度	100程度

監督員事務所の仕上げ

部　位　等	仕　上　げ
床	合板張り又はビニル床シート張り
内壁・天井	合板張り又はせっこうボード張り、合成樹脂エマルション塗り
屋根	装溶融亜鉛めっき鋼板張り、又は鉄板張り、調合ペイント塗り

6 監督員事務所の設備・備品等（2.4.1）(2)(7)

種類	机・いす	書棚	黒板・白板	掛時計	温度計
数量	組	台	個	個	個
種類	長靴	雨合羽	保護帽	懐中電灯	衣類ロッカー
数量	足	着	個	個	台
種類	消火器	掃除具	受注者加入電話FAX	冷暖房機器	インターネット
数量	個	個	台	台	台

⑦ 仮設便所

構内既存の施設
・　利用できる　(・) 利用できない

⑧ 工事用水

構内既存の施設
・　利用できる（　・　有償　・　無償）(・) 利用できない

⑨ 工事用電力

構内既存の施設
・　利用できる（　・　有償　・　無償）(・) 利用できない
有償利用の場合において、本工事で新規受電又は既設電気回路に接続し通電した時から工事に起因する電力料金は、本工事に含まれる。

10 交通誘導警備員

配置　・　図示（図面番号：　　　　）

備考

NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 №.265708　出口基樹

Job Title	令和7年度　（仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事　2工区	DATE	2025 ― 10
Drawing Title	特記仕様書（改修）1	SCALE	―

代表	設計担当者				A-71
一級建築士 №265708 出口基樹	一級建築士 №215909 國分恵之	一級建築士 №265708 出口基樹	一級建築士 №327089 倉田和彦	二級建築士 №10648 伊藤大智	

③ 防水改修工事

1　アスファルト防水
(3.3.3)
(表3.3.3)～(表3.3.10)

工 法	種 別	施 工 箇 所
▪ P1B	▪ B-1 ▪ B-2	
▪ P1E ▪ P2E	▪ E-1 ▪ E-2	

改質アスファルトルーフィングシート
種類 ▪ 改修標準仕様書(表3.3.3)～(表3.3.9)による ▪ （ ）
厚さ ▪ 改修標準仕様書(表3.3.3)～(表3.3.9)による ▪ （ ）

部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシート
種類 ▪ 改修標準仕様書(表3.3.3)～(表3.3.9)による ▪ （ ）
厚さ ▪ 改修標準仕様書(表3.3.3)～(表3.3.9)による ▪ （ ）

(3.3.2) 断熱工法の断熱材（P1BI,P2AI,P0DI,M3DI,M4DI）
材質 ▪（ ）
▪ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材３種ｂＡ（スキンあり）
▪ 硬質ウレタンフォーム断熱材２種１号
▪ 硬質ウレタンフォーム断熱材２種２号
厚さ ▪（ ）
ルーフドレン回り及び立上がり部周辺断熱材の張りじまい位置 ▪ 図示（図面番号： ）

(3.3.3)(2)(ｲ) (3.3.3)(3) 脱気装置（M3D,P0D,P0DI,M3DI,M4DI）
▪ 設ける（設置数量 ▪ 図示（図面番号： ）、材質（ ））
▪ 設けない
▪ 仕上塗料 種類（ ） 使用量（ ）

(3.3.5) 保護コンクリートの厚さ　こて仕上げ ▪ 水下80mm以上 ▪（ ）
床タイル張り ▪ 水下60mm以上 ▪（ ）
(表8.1.5) こて仕上げの場合のコンクリートの平たんさ ▪ ａ種 ▪ ｂ種 ▪ｃ種
保護層 ▪ 設ける ▪ 設けない
屋上排水溝の適用 ▪ 適用する
立上り保護 ▪ 乾式保護材（ ）
▪ れんが（材種 ▪ ＪＩＳ R1250）

2　改質アスファルトシート防水
(3.4.2)
改質アスファルトシート
種類 ▪ 改修標準仕様書(表3.4.1)～(表3.4.3)による ▪（ ）
厚さ ▪ 改修標準仕様書(表3.4.1)～(表3.4.3)による ▪（ ）
粘着層付改質アスファルトシート及び部分粘着層付改質アスファルトシート
種類 ▪ 改修標準仕様書(表3.4.1)～(表3.4.3)による ▪（ ）
厚さ ▪ 改修標準仕様書(表3.4.1)～(表3.4.3)による ▪（ ）
断熱工法の断熱材（M3ASI,M4ASI,P0ASI）
材質、厚さ（ ）
図示 ▪（ ）

(3.4.3) (表3.4.1)～(表3.4.3)

工法	種別	施工箇所	仕上塗料
▪ M4AS	▪ AS-T1 ▪ AS-T2 ▪ AS-J2		

脱気装置
▪ 設ける（設置数量 ▪ 図示（図面番号： ）、材質（ ））
▪ 設けない

③ 合成高分子系ルーフィングシート防水
(3.5.2)
ルーフィングシート ⊙ 塩ビ系シート防水
種類 ▪ 改修標準仕様書(表3.5.1)～(表3.5.3)による ▪（ ）
厚さ ▪ 改修標準仕様書(表3.5.1)～(表3.5.3)による ▪（ ）
絶縁用シート ▪ 発泡ポリエチレンシート
固定金具の材質及び寸法形状 ▪図示（ ）
断熱工法の断熱材（P0SI,S4SI,S3SI,M4SI）
材質、厚さ（ ）
▪図示（ ）

(3.5.3) (表3.5.1)～(表3.5.3)

工法	種別	種別	仕上塗料
▪ S3S ⊙ S3SI	⊙ S-F1(SI-F1) ▪ S-F2(SI-F2)		

(3.5.3) 脱気装置
⊙ 設ける（設置数量 1 ▪ 図示（図面番号：A-12 ）、材質（ｽﾃﾝﾚｽ ））
▪ 設けない
(3.5.4) 既存防水層下地がPCコンクリート部材の場合
目地処理 ▪ 図示（図面番号： ）
増張り ▪ 図示（図面番号： ）
機械式固定方法
風圧力に対応した工法 ▪図示（図面番号： ）
保護層の施工▪ 図示（図面番号： ）

4　塗膜防水
(3.6.3) (表3.6.1) (3.6.3)(1)

工法	種別	施工箇所	仕上塗料
▪ P0X ▪ L4X	▪ X-1 ▪ X-2 ▪ X-1H ▪ X-2H	平場（屋上、玄関屋根 昇降口屋根）	ｱｸﾘﾙｳﾚﾀﾝ仕上げ
▪ P0X ▪ L4X	▪ X-1 ▪ X-2 ▪ X-1H ▪ X-2H	立上り▪庇（屋上、玄関屋根 昇降口屋根、庇）	ｱｸﾘﾙｳﾚﾀﾝ仕上げ

X-1,X-2：特化物無配合１成分形ｳﾚﾀﾝ塗膜防水

脱気装置
▪ 設ける（設置数量 ▪ 図示（図面番号： ）、材質（ ステンレス ））
▪ 設けない

(3.6.3)(2)

工法	種別	施工箇所
▪ P1Y ▪ P2Y	▪ Y-2 ▪	

保護層 ▪ 図示（図面番号： ）

5　既存防水層表面の仕上塗装の除去
(3.2.6)(3)(ｲ) (3.2.6)(3)(ｶ)
（M4AS,M4ASI,M4C,M4DI） ▪ 行う ▪ 行わない
（L4X） ▪ 行う ▪ 行わない

⑥ シーリング
(3.7.2) (表3.7.1)
材料

種類	材種	施工箇所
⊙ SR-1	シリコーン系	ｶﾞﾗｽ周り
⊙ MS-2	変成シリコーン系	建具周り
▪ PS-2	ポリサルファイド系	
▪ PU-2	ポリウレタン系	外壁目地

(3.7.4～7) 工法
▪ シーリング充填工法
▪ シーリング再充填工法
▪ 拡幅シーリング再充填工法
▪ ブリッジ工法

(3.7.8) シーリング材の試験
▪ 簡易接着性試験 ▪ 引張接着性試験 ▪ 行わない

⑦ とい
(3.8.2) (表3.8.1) (表3.8.2)
材種 ⊙ 硬質ポリ塩化ビニル管（カラー） ▪ 配管用鋼管（白管）
▪（ ）

とい受金物及び足金物

といの材種	形状	取付け間隔
硬質ポリ塩化ビニル管（カラー）	丸管	@900

工法 ⊙ 図示（図面番号： A-14 ）

⑧ アルミニウム製笠木
(3.9.2)(3) (表3.9.1)
部材の種類
⊙ 押出し200形
▪ 押出し300形
▪ 押出し350形
▪ 板材折曲げ形（本体幅（ ）mm、板厚 ▪ 2.0mm ▪（ ））

(3.9.3)(2) 固定金具の間隔（ mm） ※固定金具の間隔および固定方法は使用メーカーの仕様による
固定方法 ▪（ ） （参考メーカー：株式会社 ABC商会）

(3.9.2)(4) (3.9.3)
表面処理 ⊙（ ｱﾙﾏｲﾄ ）
工法 既存笠木等の撤去 ▪ 図示（図面番号： ）
下地補修の工法 ▪ 図示（図面番号： ）
板材折曲げ形の笠木の取付方法 ▪ 図示（図面番号： ）
笠木固定金具の工法 ▪ 図示（図面番号： ）
建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重に対応したか固定金具の間隔固定方法等は施工計画書として提出する。

⑨ 保証書

工事区分	材料名	保証年数
防水工事	⊙防水	⊙10年 ▪ 年

※防水施工業者、製作メーカー、受注者の連名により提出する。

④ 外壁改修工事

1　施工数量調査
▪ 行う ▪ 行わない
調査範囲 ▪ 全面 ▪（ ）
調査項目 ▪ ひび割れ部（▪ 幅0.2mm未満 ▪ 0.2mm以上～1.0mm以下 ▪ 1.0mm以上超）
▪ はがれ及びはく落部分
▪ 浮き部
調査方法 ▪ 打診、目視及びクラックスケール等（ ▪ 足場 ▪ ゴンドラ）
報告書 ２部（立面図等に記載、必要に応じて写真添付）

② 改修工法の種類
(4.1.4) (4.1.5)

外壁	種類	改修工法
▪ コンリート打放し仕上げ外壁	ひび割れ部	▪ 樹脂注入工法 ▪ Ｕカットシール材充填工法 ▪ シール工法
	欠損部	▪ 充填工法
▪ モルタル塗り仕上げ外壁	ひび割れ部	▪ 樹脂注入工法 ▪ Ｕカットシール材充填工法 ▪ シール工法
	欠損部	▪ 充填工法 ▪ モルタル塗替え工法
	浮き部	▪ アンカーピンニング ▪ 部分エポキシ樹脂注入工法 ▪ 全面エポキシ樹脂注入工法 ▪ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ▪ 注入口付アンカーピンニング ▪ 部分エポキシ樹脂注入工法 ▪ 全面エポキシ樹脂注入工法 ▪ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ▪ 充填工法 ▪ モルタル塗替え工法
▪ タイル張り仕上げ外壁	ひび割れ部	▪ 樹脂注入工法
	欠損部	▪ タイル部分張替え工法 ▪ タイル張替え工法
	浮き部	▪ アンカーピンニング ▪ 部分エポキシ樹脂注入工法 ▪ 全面エポキシ樹脂注入工法 ▪ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ▪ 注入口付アンカーピンニング ▪ 部分エポキシ樹脂注入工法 ▪ 全面エポキシ樹脂注入工法 ▪ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ▪ エポキシ樹脂注入タイル固定工法 ▪ タイル部分張替え工法 ▪ タイル張替え工法
	目地	▪ 目地ひび割れ部改修工法 ▪ 伸縮調整目地改修工法
⊙ 塗り仕上げ外壁	新規仕上げ	⊙薄付け仕上塗材塗り ▪ 厚付け仕上塗材塗り ⊙複層仕上塗材塗り ▪ 可とう形改修用仕上塗材塗り ▪ マスチック塗材塗り ▪ 外壁用塗膜防水材塗り

3　改修工法等
(4.2.4)(1) (4.2.5) (4.3.6) (4.4.6)
▪ 樹脂注入工法
種類 ▪ 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法
注入量（ ）注入間隔（ ）
▪ 手動式エポキシ樹脂注入工法
注入量（ ）注入口間隔（ ）
▪ 機械式エポキシ樹脂注入工法
注入量（ ）注入口間隔（ ）
材料 エポキシ樹脂JIS A6024(建築補修用注入エポキシ樹脂)
コア抜取検査 ▪ 行う ▪ 行わない
▪ 抜取り個数（ ）
▪ 抜取り部分補修方法（ ）

(4.2.4)(2) (4.2.6) (4.3.7)
▪ Ｕカットシール材充填工法
材料 ▪ シーリング用材充填
（ ▪ＰＵ－１ ▪ ＰＵ－２ ▪（ ））
▪ 可とう性エポキシ樹脂充填
シーリング材の上にポリマーセメントモルタル充填
▪ 行う ▪ 行わない

(4.2.4)(3) (4.2.7) (4.3.8)
▪ シール工法
材料 ▪ パテ状エポキシ樹脂
▪ 可とう性エポキシ樹脂

(4.2.4)(4) (4.2.8) (4.3.9)
▪ 充填工法
材料 ▪ エポキシ樹脂モルタル
▪ ポリマーセメントモルタル

(4.3.5)(5) (4.3.10)
▪ モルタル塗替え工法
材料 ▪ 現場調合材料 ▪ 既調合材料
▪ 既製目地材の適用及び形状（ ）
▪ 仕上げ厚（ ）

(4.3.5)(6) (4.3.11)(4.4.9) (図4.3.1)
▪ アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法
アンカーピンの本数 ▪ 標準 ▪（ ）
材料 ▪ ステンレス鋼（ＳＵＳ３０４） ▪（ ）

(4.3.5)(6) (4.3.12)(4.4.10) (図4.3.2)
▪ アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法
アンカーピンの本数び注入口の数 ▪ 標準 ▪（ ）
材料 ▪ ステンレス鋼（ＳＵＳ３０４） ▪（ ）

(4.3.5)(6) (4.3.13)(4.4.11) (図4.3.2)
▪ アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法
アンカーピンの本数び注入口の数 ▪ 標準 ▪（ ）
材料 ▪ ステンレス鋼（ＳＵＳ３０４） ▪（ ）

(4.3.5)(7) (4.3.14)(4.4.12) (図4.3.3)
▪ 注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法
注入口付アンカーピンの本数 ▪ 標準 ▪（ ）
材料 ▪ ステンレス鋼（ＳＵＳ３０４） ▪（ ）
呼び径 ▪ ６mm ▪（ ）

(4.3.5)(7) (4.3.15)(4.4.13) (図4.3.4)
▪ 注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法
注入口付アンカーピンの本数及び注入口の数 ▪ 標準 ▪（ ）
材料 ▪ ステンレス鋼（ＳＵＳ３０４） ▪（ ）
呼び径 ▪ ６mm ▪（ ）

(4.3.5)(7) (4.3.16)(4.4.14) (図4.3.4)
▪ 注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法
注入口付アンカーピンの本数及び注入口の配置 ▪ 標準 ▪（ ）
材料 ▪ ポリマーセメントスラリー（ ）
▪ 注入口付アンカーピン（ ▪ ステンレス鋼（ＳＵＳ３０４） ▪（ ））
呼び径 ▪ ６mm ▪（ ）

(4.4.5)(4) (4.4.7)
▪ タイル部分張替え工法
張替え材料 ▪ ポリマーセメントモルタル
▪ 接着剤（一液反応硬化形変成シリコーン樹脂） ▪ （ ）

施工箇所	形状	寸法	耐滑り性	標準・特注色の別	耐凍害性の有無

▪ 役物（ ▪ 一体成形 ▪ 接着加工）
▪ 試験張り ▪ 行う ▪ 行わない
▪ 見本焼き ▪ 行う ▪ 行わない
▪ 既調合モルタル ▪ 使用する ▪ 使用しない

(4.4.5)(4) (4.4.8) (表4.4.5)
▪ タイル張替え工法

タイルの種類	タイルの大きさ	工法	塗り厚(mm)
▪ 外装 タイル	小口平 二丁掛 100角	▪ 密着張り	5～8
		▪ 改良圧着張り	下地側 4～6 タイル側 1～3
▪ ユニットタイル	50二丁以下	▪ マスク張り	3～4
		▪ モザイクタイル貼り	3～5

(4.4.15)
▪ 注入口付アンカーピンニングエポキシ樹脂注入タイル固定工法
注入口付アンカーピンの本数（ 本）

(4.4.5)(5) (4.4.16)
▪ 目地ひび割れ部改修工法
▪ 伸縮調整目地改修工法
伸縮調整目地
（位置 寸法 × ）
検査 シーリング接着性試験
▪ 行う（ ▪ 簡易接着性試験 ▪ 引張接着性試験）

備考

NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No. 265708 出口基樹

Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title	特記仕様書（改修）２
DATE	2025 － 10
SCALE	―

代表	設計担当者			
一級建築士 No265708 出口基樹	一級建築士 No215909 國分恵之	一級建築士 No265708 出口基樹	一級建築士 No327089 倉田和彦	二級建築士 No.10648 伊藤大智

A-72

④塗り仕上げ (4.5.2) (表4.5.1(その1)(その2))

種類	呼び名	仕上げ形状	工法
薄付け仕上塗材	⊙ 外装薄塗材E	▪ 砂壁状 ▪ ゆず肌状	吹付け
		▪ 平たん状 ▪ 凹凸状	こて
		⊙ ゆず肌状 ▪ さざ波状	ローラー
		▪ 着色骨材砂壁状	▪ 吹付け ▪ こて
	▪（　　）	▪（　　）	▪（　　）
厚付け仕上塗材	▪ 外装厚塗材C	▪ 吹放し ▪ 凸部処理	吹付け
		▪ 平たん状 ▪ 凹凸状 ▪ ひき起し ▪ 掻き落とし	こて
	▪ 外装厚塗材Si ▪ 外装厚塗材E	▪ 吹放し ▪ 凸部処理	吹付け
		▪ 平たん状 ▪ 凹凸状 ▪ ひき起し	▪ こて ▪ ローラー
複層仕上塗材	⊙ 複層塗材E ▪ 複層塗材RE ▪ 防水形複層塗材E ▪ 防水形複層塗材RE	⊙ ゆず肌状	ローラー
		▪ 凸部処理 ▪ 凹凸状	吹付け
	▪（　　）	▪（　　）	▪（　　）
可とう形改修用仕上塗材	▪ 可とう形改修塗材E ▪ 可とう形改修塗材RE ▪ 可とう形改修塗材CE	▪ 平たん状 ▪ さざ波状	ローラー
		▪ ゆず肌状	吹付け

▪ 外装厚塗Cの上塗材がセメントスタッコ以外の場合
材所要量（　　　kg／m2）

(4.6.2) (表4.6.1)　▪ マスチック塗材塗り　▪ A種　▪ B種

(表4.5.2)　複層仕上塗材及び可とう形改修塗材の上塗材の種類

樹脂種類	溶媒種類	外観
▪ アクリル系	▪ 溶剤系	▪ 艶有 ▪ 艶無 ▪ メタリック
	▪ 弱溶剤系	▪ 艶有 ▪ 艶無
	▪ 水系	▪ 艶有 ▪ 艶無
▪ シリカ系	▪ 水系	▪ 艶無
▪ ポリウレタン系	▪ 溶剤系	▪ 艶有 ▪ 艶無 ▪ メタリック
	▪ 弱溶剤系	▪ 艶有 ▪ 艶無
	▪ 水系	▪ 艶有 ▪ 艶無
▪ アクリルシリコン系	▪ 溶剤系	▪ 艶有 ▪ 艶無 ▪ メタリック
	▪ 弱溶剤系	▪ 艶有 ▪ 艶無
	▪ 水系	▪ 艶有 ▪ 艶無
▪ ふっ素系	▪ 溶剤系	▪ 艶有 ▪ 艶無 ▪ メタリック
	▪ 弱溶剤系	▪ 艶有 ▪ 艶無
	▪ 水系	▪ 艶有 ▪ 艶無

（注）　艶無及びメタリックは、可とう形複層塗材、防水形複層塗材、及び可とう形改修塗材には適用しない。

(表4.7.1)　外壁用塗膜防水材の仕上げの形状及び工法

種類	仕上げの形状	工法
外壁用塗膜防水材	▪ 凹凸状 ▪ 凸部処理	▪ 吹付け
	▪ ゆず肌状 ▪ さざ波状	▪ ローラー

(4.5.4)　既存塗膜等の除去及び下地処理

工法	処理範囲
▪ サンダー工法	
▪ 高圧水洗工法　（30～50MPa）	
▪ 塗膜はく離剤工法	
⊙ 水洗い工法（⊙ 高圧ポンプ（10～15MPa）　▪ デッキブラシ）	外壁・庇・外部巾木

(4.5.5)　下地調整
⊙ C-1　▪ C-2　▪ CM-2　▪ E　▪（　　）

⑤ 建具改修工事

1　改修工法 (5.1.3)
▪ かぶせ工法
　▪ カバー工法　▪ 持出し工法　▪ ノンシール工法
▪ 撤去工法
　▪ はつり工法　▪ 引抜き工法

2　防火戸 (5.1.4)
▪ 例示仕様　▪ 個別認定（認定番号：　　）
▪ 自動閉鎖機構　▪ 図示（図面番号：　　）

3　見本の製作 (5.1.5)
▪ 製作する　▪ 製作しない

4　防犯建物部品 (5.1.7)
▪ 図示（図面番号：　　）

5　ブラインドボックス等 (5.1.6)(3)
▪ 再使用する　▪ 再使用しない

⑥アルミニウム製建具 (5.2.2) (5.2.4) (表5.2.1)
外部建具の性能等級等　⊙ A種　▪ B種　▪ C種
▪ 枠の見込み寸法　⊙ 70mm　▪（　　）
▪ 防音ドアセット、防音サッシ（等級　　）
▪ 断熱ドアセット、断熱サッシ（等級　　）
▪ 結露水の処理方法　▪ 図示（図面番号：　　）

(表5.2.2)　アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理の種別
▪ 外部に面する建具（過酷な環境の屋外）
　▪ BA-1　▪ BA-2　▪（　　）
⊙ 外部に面する建具（一般的な環境の屋外）
　▪ BB-1　⊙ BB-2　▪（　　）
▪ 内部に面する建具
　▪ BC-1　▪ BC-2　▪（　　）

⑦網戸 (5.2.3)(5)
⊙ 可動式　▪ 固定式
防虫網の材質
▪ 合成樹脂製　▪ ガラス繊維入り合成樹脂製　⊙ ステンレス(SUS316)製
網目
▪ 16メッシュ　⊙ 18メッシュ

8　樹脂製建具 (5.3.2)～(5.3.5) (表5.3.1)～(表5.3.3)
外部に面する樹脂製建具の性能等級等
▪ A種　▪ B種　▪ C種
▪ 防音ドアセット、防音サッシ（等級　　）
▪ 断熱ドアセット、断熱サッシ（等級　　）
▪ 日射熱取得性（等級　　）
ガラス　▪ 複層ガラス　▪（　　）
建具枠見込寸法　▪ 図示（図面番号：　　）
水切り　▪ 図示（図面番号：　　）
ぜん板　▪ 図示（図面番号：　　）
丁番　▪ 改修標準仕様書(表5.7.3)による　▪ 図示（図面番号：　　）

9　鋼製建具 (5.4.2)
鋼製建具の性能等級
▪ 簡易気密性ドアセット
▪ 外部に面する建具の耐風圧
　▪ S-4　▪ S-5　▪ S-6
▪ 防音ドアセット、防音サッシ（等級　　）
▪ 断熱ドアセット、断熱サッシ（等級　　）
▪ 耐震ドアセット（等級　　）
(5.4.4)　▪ H>2400又はW>950の建具
鋼板類の厚さ　▪ 図示（図面番号：　　）　▪ 改修標準仕様書表5.4.2による

⑩ 鋼製軽量建具 (5.5.2) (5.5.5) (5.2.2)(2) (5.5.3) (5.5.4) (5.6.3)(1) (5.2.3)(1)
鋼製軽量建具の性能等級
▪ 簡易気密性ドアセット
▪ 防音ドアセット、防音サッシ（等級　　）
▪ 断熱ドアセット、断熱サッシ（等級　　）
▪ 耐震ドアセット（等級　　）
▪ H>2400又はW>950の建具
鋼板類の厚さ　▪ 図示（図面番号：　　）⊙ 改修標準仕様書表5.5.1による
表面仕上げ
▪ 塗装
▪ ビニル被覆鋼板
▪ カラー鋼板
▪ ステンレス鋼板（▪ HL　▪ 鏡面）
⊙（焼付塗装（ﾒﾗﾐﾝ））

11　ステンレス製建具 (5.6.2) (5.4.2)
ステンレス製建具の性能等級
▪ 簡易気密性ドアセット
▪ 外部に面する建具の耐風圧
　▪ S-4　▪ S-5　▪ S-6
▪ 防音ドアセット、防音サッシ（等級　　）
▪ 断熱ドアセット、断熱サッシ（等級　　）
▪ 耐震ドアセット（等級　　）　▪ MDF　改修標準仕様書5.7.2(2)（イ）(a)～(c)　▪（　　）
(5.6.3)　材料　▪ SUS304　▪（　　）
(5.6.4)　表面仕上げ　▪ HL仕上げ　▪（　　）
(5.6.5)　曲げ加工　▪ 普通曲げ　▪ 角出し曲げ

12　木製建具 (5.7.2) (5.7.3)
含水率　▪ A種　▪ B種
▪ フラッシュ戸　表面材　▪（　　）
　厚み　▪ 改修標準仕様書表5.7.6　▪（　　）
　表面材の品質等　▪ 改修標準仕様書5.7.2(2)（イ）(a)～(c)　▪（　　）
　▪ MDF　表裏面の状態による区分　▪（　　）
　曲げ強さによる区分　▪（　　）
　接着剤による区分　▪（　　）
　難燃性による区分　▪（　　）
　▪ 引戸の召合せかまちをいんろう付きとする
▪ かまち戸　見込み寸法　▪ 36mm　▪（　　）
　かまち及び鏡板の樹種　▪（　　）
▪ ふすま　見込み寸法　▪ 19.5mm　▪（　　）
　種別　▪ I種　▪ II種
　ふすま紙の上張り種類　▪（　　）
　縁の仕上げ　▪（　　）
▪ 戸ぶすま　見込み寸法　▪ 30mm　▪（　　）
　表面材　▪（　　）
　厚み　▪ 改修標準仕様書表5.7.6　▪（　　）
　表面材の品質等　▪ 改修標準仕様書5.7.2(2)（イ）(a)～(c)　▪（　　）
　▪ MDF　表裏面の状態による区分　▪（　　）
　曲げ強さによる区分　▪（　　）
　接着剤による区分　▪（　　）
　難燃性による区分　▪（　　）
　▪ 引戸の召合せかまちをいんろう付きとする
　上張りの種類　▪（　　）
▪ 紙張り障子　見込み寸法　▪ 30mm　▪（　　）
枠及びくつずりの材料　▪（　　）

⑬ 建具用金物 (5.8.2)
金物の見え掛かり部等の材質等
⊙ 改修標準仕様書(表5.8.1)による
▪ 図示（図面番号：　　）
(5.8.4)　マスターキー　▪ 製作する　⊙ 製作しない
引渡用鍵箱　▪ 必要　⊙ 不要

14　自動ドア開閉装置 (5.9.2)
駆動装置及び検出装置の性能値（▪ 車椅子使用者用便房出入口用）
▪ 図示（図面番号：　　）
(5.9.3) (表5.9.4)　引き戸用検出装置の種類
▪ 図示（図面番号：　　）
(5.9.3)(9)　凍結防止措置　▪ あり　▪ なし

⑮ 自閉式上吊り引戸装置 (5.10.3)
自閉式上吊り引戸装置の性能値
⊙ 改修標準仕様書(表5.10.1)による　▪（　　）

16　重量シャッター (5.11.2)
種類
▪ 管理用シャッター　▪ 外壁用防火シャッター
▪ 屋内用防火シャッター　▪ 防煙シャッター
耐風圧強度（　　Pa以上）
(5.11.2)(3) (表5.11.1)　開閉機能
▪ 上部電動式（手動併用）　▪ 上部手動式
(5.11.2)(6) (5.11.3)　管理用重量シャッターのシャッターケース
▪ 設ける　▪ 設けない
▪ めっき付着量　▪ Z12　▪ F12　▪（　　）

17　軽量シャッター (5.12.2) (表5.12.1) (5.12.3) (5.12.4)
開閉形式
▪ 上部電動式（手動併用）　▪ 手動式
耐風圧強度（　　Pa以上）
スラットの材質及び形状
▪ インターロッキング形　▪ オーバーラッピング形
▪ めっき付着量　JIS G 3312　▪ Z06　▪ F06　▪（　　）
JIS G 3322　▪ AZ90　▪（　　）

18　オーバーヘッドドア (5.13.2)
型式及び機構
セクション材料
▪ スチールタイプ　▪ アルミニウムタイプ　▪ ファイバーグラスタイプ
耐風圧強度（　　Pa以上）
開閉方式
▪ バランス式　▪ チェーン式　▪ 電動式
収納形式
▪ スタンダード形　▪ ローヘッド形　▪ ハイリフト形　▪ バーチカル形
(5.13.3)　ガイドレール
▪ 溶融亜鉛めっき鋼板　▪ ステンレス鋼板

⑲ 板ガラス (5.14.2)(1) (5.14.3)
⊙ 図示（図面番号：A-32　）

⑳ ガラス留め材 (5.14.2)(2)
▪ シーリング　⊙ ガスケット（　　）

21　ガラス溝の寸法、形状等 (5.14.3)
▪ 図示（図面番号：　　）
▪ 建具の製造所の仕様による

22　ガラスブロック積み (5.14.5)
ガラスブロック
表面形状、寸法、厚さ　▪ 図示（図面番号：　　）
金属枠、補強材　▪ 図示（図面番号：　　）
化粧カバー　▪ 図示（図面番号：　　）
工法　▪ 図示（図面番号：　　）
建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法を施行計画書として提出する。

⑥ 内装改修工事

①一般事項 (6.1.3)(2)
既存間仕切壁の撤去に伴う取り合い部分の改修範囲

改修部分	改修範囲
⊙ 天井	⊙ 図示（図面番号：　A-23　）
⊙ 壁	⊙ 図示（図面番号：　A-16　）
⊙ 床	⊙ 図示（図面番号：　A-16　）

(6.1.3)(3)　天井内の既存壁の撤去に伴う取り合い部の天井改修範囲
▪ 図示（図面番号：　　）　▪（　　）
(6.1.3)(5)　天井の撤去に伴う取り合い部の壁面改修
▪ 図示（図面番号：　　）　▪（　　）

②既存床撤去、下地補修 (6.2.2)(1)(ｱ)
既存床仕上げ材の除去等
浮き、欠損部等による下地モルタルの撤去
⊙ 行う　▪ 行わない
（既存仕上げ撤去部全体）
(6.2.2)(1)(ｲ)　合成樹脂塗り床材の除去等
▪ 機械的除去工法　▪ 目荒し工法
(6.2.2)(3)　改修後の床の清掃範囲
▪ 施工範囲及び施工によって汚れが生じた範囲
▪（　　）

③既存壁撤去、下地補修 (6.3.2)
既存間仕切壁の撤去に伴う他の構造体の補修工法
▪（　　）

4　木下地等 (6.5.2)(1)(ｲ) (表6.5.1)
木材の含水率（工事現場搬入時、質量比）

部材名称	種別
下地材	▪ A種　▪ B種
造作材	▪ A種　▪ B種

(6.5.2)(2)(ｱ)　製材
「製材の日本農林規格」による製材

部位	樹種・寸法・形状	等級	含水率	保存処理	材面の品質
下地用 針葉樹製材	▪ 図示（図面番号：　　）	▪（　　）	▪（　　）	▪（　　）	▪（　　）
造作用 針葉樹製材	▪ 図示（図面番号：　　）	▪（　　）	▪（　　）	▪（　　）	▪（　　）
広葉樹製材	▪ 図示（図面番号：　　）	▪（　　）	▪（　　）	▪（　　）	▪（　　）

備考

NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title　令和7年度　(仮称)南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事　2工区
Drawing Title　特記仕様書(改修)３
DATE 2025 ― 10
SCALE ――
代表　一級建築士 No.265708 出口基樹
設計担当者　一級建築士 No.215909 國分恵之　一級建築士 No.265708 出口基樹　一級建築士 No.327089 倉田和彦　二級建築士 No.10648 伊藤大智
A-73

(6.5.2)(2)(ｲ) 「製材の日本農林規格」以外の製材
(6.5.2)(2)(ｳ) 樹種、寸法、材面の品質、防虫処理、含水率 ・ 図示（図面番号： ）
(表6.5.2) 造作材の材面の品質 ・ Ａ種 ・（ ）
樹種

(5.5.6)(1)～(5.5.9)(1)

部位	樹種	県産材

(6.5.2)(3)(ｱ) 造作用集成材
「集成材の日本農林規格」による造作用集成材

部位	品名・樹種	見付け材面の寸法・品質・数	厚さ
造作用集成材	・ 図示（図面番号： ）	・ 図示（図面番号： ）	
化粧ばり造作用集成材	・ 図示（図面番号： ）	・ 図示（図面番号： ）	・（ ）
化粧ばり構造用造作用集成柱	・ 図示（図面番号： ）		・（ ）

(6.5.2)(3)(ｲ) 「集成材の日本農林規格」以外の製材
樹種、寸法、見付け材面の品質 ・ 図示（図面番号： ）
含水率 ・ １５％以下 ・（ ）

(6.5.2)(4)(ｱ) 造作用単板積層材
「単板積層材の日本農林規格」による造作用単板積層材

部位	品名・寸法	表面の品質	防虫処理
造作用単板積層材	・ 図示（図面番号： ）	・（ ）	・（ ）

(6.5.2)(4)(ｲ) 「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材
寸法、表面の品質、防虫処理 ・ 図示（図面番号： ）
含水率 ・ １４％以下 ・（ ）

(6.5.2)(5) 「直交集成板の日本農林規格」による直交集成板
品名、曲げ強度、種別、接着性能、樹種及び寸法 ・ 図示（図面番号： ）

(6.5.2)(6) ・ 合板等

品名（品目）	樹種名	接着の程度	等級	板面の品質	防虫処理等	厚さ

(6.5.3)(1) 接合具等
造作材化粧面の釘打ち ・ 隠し釘打ち ・（ ）

(6.5.3)(2) 諸金物
形状、寸法及び材質 ・ 図示（図面番号： ）

(6.5.5)(1) ・ 防腐、防蟻処理
適用部位 図示（図面番号： ）
保存処理性能区分（ ）
薬剤の塗布等の処理方法（ ）
附属書Ａに基づく表面処理用木材保存剤 ・ 適用する（ ・薬剤の種類（ ） ・ 適用部材（ ））
ボード原料接着剤への防腐・防蟻処理（ ）

(6.5.5)(2) ・ 防虫処理
・ 図示（図面番号： ）

⑤ 軽量鉄骨天井下地
(6.6.2) (表6.6.1) (6.6.3)
野縁等の種類
⊙ 屋内 ⊙ 19形 ・（ ）
・ 屋外 ・ 25形 ・（ ）

形式及び寸法
・ 屋外 ・ 図示（図面番号： ）
・ 耐震天井 ・ 図示（図面番号： ）
・ ふところ≧3.0m ・ 改修標準仕様書(6.6.4)(8) ・ 図示（図面番号： ）

(6.6.4) 既存埋込みインサート
・ 使用する ⊙ 使用しない （※使用する場合は、確認試験を行う）
既存埋込みインサート、あと施工アンカーの確認試験
・ 行う（ 図示（図面番号： ）） ・ 行わない
・ 確認試験の箇所数（ 箇所） ・ 確認強度（ ）

耐震性・耐風圧性を考慮した補強
・ 図示（図面番号： ）

⑥ 軽量鉄骨壁下地 (6.7.3)
スタッド、ランナー等の種類
⊙ 図示（図面番号：A-17、A-20）

⑦ ビニル床シート、ビニル床タイル及びゴム床タイル張り (6.8.2) (6.8.2)(1)
材料
⊙ ビニル床シート【JIS A 5705（ビニル系床材）】

種類の記号	色柄	厚さ	備考
ＦＳ	無地	2.0mm	

(6.8.2)(2) ・ ビニル床タイル【JIS A 5705（ビニル系床材）】

種類の記号	色柄	寸法	厚さ	備考

(6.8.2)(3)(ｱ)(ｲ) ・ 帯電防止床シート又は床タイル

種類	性能	寸法	厚さ	備考

(6.8.2)(3)(ｳ) ・ 視覚障害者用床タイル

種類	形状	備考
ビニル床タイル	300×300×7.0mm	

(6.8.2)(3)(ｴ) ・ 耐動荷重性床シート

種類	厚さ	備考

(6.8.2)(3)(ｵ)(ｶ) ・ 防滑性床シート又は床タイル

種類	寸法	厚さ	備考

(6.8.2)(5) ・ ゴム床タイル

種類	色柄	寸法	厚さ	備考

(6.8.3)(1) 工法
下地 ⊙ モルタル塗り ・ セルフレベリング材塗り ・ 木下地 ・ その他（ ）

(6.8.3)(2)(ｳ) ビニル床シート張り
熱溶接工法 ⊙ 適用する ・ 適用しない

8 カーペット敷き (6.9.2)(1) (表6.9.1)
・ 織じゅうたん

種別	糸の種類	パイルの形状	帯電性	品質の程度	色柄
・ Ａ種 ・ Ｂ種 ・ Ｃ種	・ そ毛 ・ 紡糸 ・（ ）	・ カットパイル ・ ループパイル ・ カット、ループ併用	・ 人体帯電圧 3KV以下 ・（ ）	・（ ）	・ 無地 ・ 柄物

品質の程度欄に記載した商品名は、品質の程度を示すための参考商品名である。（以下同様）

(6.9.2)(2) (表6.9.2) ・ タフテッドカーペット

パイルの形状	パイル長(mm)	帯電性	工法	品質の程度
・ カットパイル ・ ループパイル ・ カット、ループ併用		・ 人体帯電圧 3KV以下 ・（ ）	・ 全面接着工法 ・ グリッパー工法	・（ ）

(6.9.2)(3) (表6.9.2) ・ タイルカーペット

種類	パイルの形状	寸法(mm)	総厚さ(mm)	品質の程度
	・ カットパイル ・ ループパイル	・500×500 ・（ ）	・6.5 ・（ ）	・（ ）

(6.9.2)(4) 下敷き材 ・ 第２種第２号、厚さ８mm ・（ ）
(6.9.2)(5) 見切り、押え金物 ・ 適用する（材質、種類及び形状 ・ 図示（図面番号： ））

(6.9.3)(3) 織じゅうたんの接合方法
・ ヒートボンド工法 ・（ ）

(6.9.3)(5) タイルカーペットの敷き方

平場	・ 市松敷き ・ 模様流し ・（ ）
階段部分	・ 市松敷き ・ 模様流し ・（ ）

9 合成樹脂塗床 (6.10.3)(2)(a) (表6.10.4)
弾性ウレタン樹脂系塗床の仕上げ種類、工程
・ 平滑仕上げ ・ 防滑仕上げ ・ つや消し仕上げ

(6.10.3)(2)(b) (6.10.3)(3) (表6.10.5)～(表6.10.8)
エポキシ樹脂系塗床の仕上げ種類
・ 薄膜流しのべ仕上げ（・ 平滑 ・ 防滑） ・ 厚膜流しのべ仕上げ（・ 平滑 ・ 防滑）
・ 樹脂モルタル仕上げ（・ 平滑 ・ 防滑） ・ 薄膜型塗床仕上げ（・ 平滑）

10 フローリング張り (6.11.4) (表6.11.2)
・ 釘留め工法

材料	種別	樹種
・ フローリングボード（根太張用）		・ なら ・（ ）
・ 複合フローリング（根太張用）	・ Ａ種 ・ Ｂ種 ・ Ｃ種	

防湿処理 ・ 図示（図面番号： ）

(6.11.5) (表6.11.5) (表6.11.6)
・ 接着工法

材種	樹種	厚さ	大きさ
・ フローリングボード（直張用）	・ なら ・（ ）		
・ フローリングブロック（直張用）			
・ 複合フローリング（直張用） ・ Ａ種 ・ Ｂ種 ・ Ｃ種			

緩衝材 ・ 合成樹脂発泡シート ・ 図示（図面番号： ）

(6.11.6) 塗替え
下地調整 ・（ ）
塗装
・ ウレタン樹脂ワニス塗り（１液形、Ｂ種）
・ オイルステイン塗りのうえワックス塗り
・ 生地のままワックス塗り
・（ ）

11 畳敷き (6.12.2) (表6.12.1)
種別 ・ Ａ種 ・ Ｂ種 ・ Ｃ種 ・ Ｄ種
・ Ｄ種の畳床 ＫＴ－（ ・Ⅰ ・Ⅱ ・Ⅲ ・Ｋ ・Ｎ ）

⑫ せっこうボード、その他ボード及び合板張り (6.13.2) (表6.13.1)

材種	種別	厚さ(mm)
⊙ せっこうボード		壁 ⊙ 9.5(準不燃) ⊙ 12.5(不燃) 天井 ・ 9.5(準不燃) ・ 12.5(不燃)
⊙ 化粧せっこうボード	⊙ トラバーチン模様	・ 9.5(不燃) ⊙ 9.5(準不燃)
	・ 木目模様	・ 9.5(不燃) ・ 9.5(準不燃)
・ ロックウール化粧吸音板	・ 普通	・ 9( ) ・ ( )
	・ 立体模様	・ 9( ) ・ ( )
・ けい酸カルシウム板	・ タイプⅡ0.8FK	

(6.13.3)(4)(ｳ) 合板類の張付け
・ Ａ種 ・ Ｂ種

(6.13.3)(6)(ｱ) (表6.13.5) せっこうボードの目地工法
⊙ 継目処理 ・ 突付け ・ 目透し

13 壁紙張り (6.14.2)

施工箇所	種類	防火性能
		・ 不燃 ・ 準不燃
		・ 不燃 ・ 準不燃
		・ 不燃 ・ 準不燃

⑭ モルタル塗り (6.15.3) (6.15.5) (6.15.6)
モルタル ・ 現場調合材料 ・ 既調合材料
既製目地材 ・ 使用する（形状： ）
床の目地 ・ 図示（図面番号： ）
下地処理 ・ 壁面の仕上げ厚又は全塗り厚が25mm超 図示（図面番号： ）

⑮ タイル張り (6.16.2) (6.16.3)
伸縮調整目地
位置 ・ 図示（図面番号： ）

タイルの種類

施工箇所	工法	種類	形状寸法	耐滑り性	うわぐすり	役物	標準・特注色の別	耐凍害性の有無
ＭＷＣ		汚垂ﾀｲﾙ						

(6.16.3)(2) 試験張り ・ 行う ⊙ 行わない
見本焼き ・ 行う ⊙ 行わない
既調合モルタル ・ 使用できる ⊙ 使用できない

16 セルフレベリング材塗り (6.17.2) (6.17.3)
・ せっこう系 ・ セメント系
塗厚（ ）mm

⑰ 断熱材 (9.5.2)
断熱材打込み工法

種類	種別	厚さ（mm）	施工箇所
・ ビーズ法ポリスチレンフォーム			
・ 押出法ポリスチレンフォーム			
・ Ａ種硬質ウレタンフォーム			
・ フェノールフォーム			

(9.5.3) 断熱材現場発泡工法（吹付硬質ウレタンフォーム）

種類	厚さ[mm]	施工箇所
・ Ａ種１ ⊙ Ａ種１Ｈ ・（ ）	⊙（ 50 mm ）	・ 窓回り等の断熱材補修部分、ルーフドレン回りの床版下等、部分的に後張りとしなければならない箇所 ⊙（ 図示 ）

⑦ 塗装改修工事

① 材料 (7.1.3)
⊙ 屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。
・ 次の箇所を除き防火材料とする。（箇所： ）

② 下地調整 (7.2.1～7.2.7) (表7.2.1)～(表7.2.7)
既存塗膜の除去範囲（塗り替えでＲＢ種の場合）
・ 図示（図面番号： ）

種別

下地	種別	ひび割れ部の補修
⊙ 木部	・ RA種 ⊙ RB種 ・ RC種	
⊙ 鉄鋼面	・ RA種 ⊙ RB種 ・ RC種	
・ 亜鉛めっき鋼面	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種	
⊙ モルタル、プラスター面	・ RA種 ⊙ RB種 ・ RC種	・ 行う
・ コンクリート、ＡＬＣパネル面	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種	・ 行う
・ コンクリート、押出成形セメント板面	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種	・ 行う
⊙ せっこうボード、その他ボード面	・ RA種 ⊙ RB種 ・ RC種	

3 素地ごしらえ (7.3.1～7.3.7) (表7.3.1)～(表7.3.7)
種別

下地	種別
・ 木部	・ Ａ種 ・ Ｂ種
・ 鉄鋼面	・ Ａ種 ・ Ｂ種 ・Ｃ種
・ 亜鉛めっき鋼面	・ Ａ種 ・ Ｂ種
・ モルタル、プラスター面	・ Ａ種 ・ Ｂ種
・ コンクリート、ＡＬＣパネル面	・ Ａ種 ・ Ｂ種
・ コンクリート、押出成形セメント板面	・ Ａ種 ・ Ｂ種
・ せっこうボード、その他ボード面	・ Ａ種 ・ Ｂ種

④ 錆止め塗料塗り (7.4.2) (7.4.3) (表7.4.3)～(表7.4.5)
錆止め塗料種別
鉄鋼面 ・ Ａ種 ⊙ Ｂ種 ・ Ｃ種 ・ Ｄ種 ・ Ｅ種
亜鉛めっき鋼面 ・ Ａ種 ・ Ｂ種 ・ Ｃ種
錆止め塗料塗り種別
鉄鋼面 ・ Ａ種 ・ Ｂ種 ⊙ Ｃ種
亜鉛めっき鋼面 ・ Ａ種 ・ Ｂ種 ・ Ｃ種

⑤ 合成樹脂調合ペイント塗り(SOP) (7.5.3～7.5.4) (表7.5.1)～(表7.5.3)
塗料種別 ⊙ １種 ・（ ）
種別

下地	種別
⊙ 木部	・ Ａ種 ⊙ Ｂ種 ・ Ｃ種
⊙ 鉄鋼面	・ Ａ種 ⊙ Ｂ種 ・ Ｃ種
・ 亜鉛めっき鋼面	・ Ａ種 ・ Ｂ種 ・ Ｃ種

6 クリヤラッカー塗り(CL) (7.6.2) (表7.6.1)
種別
木部 ・ Ａ種 ・ Ｂ種

備考

NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No.265708 出口基樹
Job Title 令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title 特記仕様書（改修）５
DATE 2025 － 10
SCALE －
代表 一級建築士 No.265708 出口基樹
設計担当者 一級建築士 No.215909 國分恵之 / 一級建築士 No.265708 出口基樹 / 一級建築士 No.327089 倉田和彦 / 二級建築士 No.10648 伊藤大智

7　アクリル樹脂系非水分散形塗料(NAD)
(7.7.2)
(表7.7.1)

種別
- Ａ種　・ Ｂ種

⑧ 耐候性塗料塗り(DP)
(7.8.2)～(7.8.4)
(表7.8.1)～(表7.8.3)

上塗り等級
- ⦿ １級（フッ素系）　・ ２級（シリコン系）　・ ３級（ポリウレタン系）

下地	種別
コンクリート面及び押出成形セメント板面	・ Ａ－１種　・ Ａ－２種 ・ Ｂ－１種　・ Ｂ－２種 ・ Ｃ－１種　・ Ｃ－２種

⑨ つや有合成樹脂エマルションペイント塗り(EP-G)
(7.9.2)～(7.9.5)
(表7.9.1)～(表7.9.4)

種別

下地	種別
コンクリート、モルタル、プラスター、せっこうボード、その他ボード面	・ Ａ種　・ Ｂ種　・ Ｃ種 しみ止め（　　　）
木部（屋内）	・ Ａ種　⦿ Ｂ種　・ Ｃ種
鉄鋼面（屋内）	・ Ａ種　・ Ｂ種　・ Ｃ種
亜鉛めっき鋼面（屋内）	・ Ａ種　・ Ｂ種　・ Ｃ種

⑩ 合成樹脂エマルションペイント塗り(EP)
(7.10.2)
(表7.10.1)

種別
- Ａ種　⦿ Ｂ種　・ Ｃ種

しみ止め　・（　　　　　　）

１１　ウレタン樹脂ワニス塗り(UC)
(7.11.2)
(表7.11.1)

種別
- Ａ種　・ Ｂ種

工程１の着色　・ 適用する　・ 適用しない

１２　ステイン塗り(OS)
(7.12.2)
(表7.12.1)

種類　・ ピグメントステイン塗り　・ オイルステイン塗り
オイルステイン塗りの工程、塗料　・（　　　　）

１３　木材保護塗料塗り(WP)
(7.13.2)
(表7.13.1)

種別
- Ａ種　・ Ｂ種

８の１　耐震改修工事　共通事項

（一般事項）
１ 適用範囲
(8.1.1)
(8.1.2)

工事内容
- 現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事
- 鉄骨ブレースの設置工事
- 柱補強工事（溶接金網巻き工法又は溶接閉鎖フープ巻き工法）
- 柱補強工事（鋼板巻き工法又は帯板巻き付け工法）
- 柱補強工事（連続繊維補強工法）
- 耐震スリット新設工事
- 免震改修・制振改修工事

工事種別
- 鉄筋工事
- あと施エアンカー工事
- コンクリート工事
- 鉄骨工事
- グラウト工事
- 連続繊維補強工事
- スリット新設工事
- 免震改修、制振改修工事
- 土工事及び地業工事

８の２　耐震改修工事　撤去工事

１　既存部分の撤去等
(8.21.2)

撤去の範囲
- 図示（図面番号：　　　　）
- 新設のコンクリート、モルタル、グラウト材、鉄骨、連続繊維に接する部分
- 既存コンクリート撤去範囲に面する部分
- （　　　　）

既存設備機器、配管撤去、新設、移設等処置
本工事の範囲
- 本工事の範囲として図示された設備機器及び配管、盤類の撤去及び処分
- 設備機器及び配管、盤類の撤去及び処分は本工事の範囲としない。
- （　　　　）

撤去範囲　・ 図示（図面番号：　　　　）

２　既存構造体の撤去
(8.21.2)
(8.22.2)
(8.23.2)
(8.24.4)

既存構造体の撤去
撤去範囲　・ 図示（図面番号：　　　　）
はつりだした鉄筋及び鉄骨の処置

既存鉄筋コンクリート内の鉄筋の切断

鉄筋の切断	範囲	適用
・既存鉄筋は切断せず残す	・図示（図面番号：　　　　） ・全ての撤去部分 ・（　　　　）　・適用なし	
・コンクリートの撤去範囲の周囲より一定長さを残し切断する	・図示（図面番号：　　　　） ・全ての撤去部分 ・（　　　　）　・適用なし	
・コンクリート撤去範囲の鉄筋は切断する	・切断せず残す範囲を除く撤去する既存鉄筋コンクリートの範囲 ・（　　　　）	

はつりだした鉄筋の処置
- 鉄筋に損傷を与えないよう適切な養生を施す。
- （　　　　）

はつりだした鉄骨の処置
- 発泡スチロール等で養生する。
- （　　　　）

（既存部分の処理）
３　既存構造体コンクリート面の目荒らし
(8.21.3)
(8.22.3)
(8.23.3)

既存構造体コンクリート面の目荒らし
目荒らし程度
- 平均深さ2～5㎜で最大深さ5～7㎜程度の凹面を、打継ぎ面の15～30%程度の面積となるように施す。
- 図示（図面番号：　　　　）

８の３　耐震改修工事　鉄筋工事

１　鉄筋
(8.2.1)
(表8.2.1)

材料　改修標準仕様書(表8.2.1)による

種別	径(mm)
・ SD295	
・ SD345	
・ SD390	
・（　　　）	

２　溶接金網
(8.2.2)

網目の形状、寸法及び鉄線の径

網目の形状、寸法	鉄線の径(mm)

３　加工
(8.3.2)

90°未満の折曲げの内法直径　・ 図示（図面番号：　　　　）

４　鉄筋の継手及び定着
(8.3.4)

	径	部位
重ね継手	・ Ｄ１６以下	
ガス圧接	・ Ｄ１９以上	

主筋及び耐力壁の重ね継手の長さ
- 改修標準仕様書(8.3.4)(3)(ｱ)による
- 図示（図面番号：　　　　）

継手位置
- 各部配筋参考図による
- 図示（図面番号：　　　　）

先組み工法等
- 柱・梁主筋の継手を同一箇所に設ける

鉄筋の定着長さ
- 改修標準仕様書(表8.3.4)による
- （表8.3.4）のフックありの定着長さを確保できない場合の折曲げ定着の方法　図示（図面番号：　　　　）
- 図示（図面番号：　　　　）

機械式定着工法　適用箇所（　　　）　種類（　　　）

帯筋組立の形、継手及び定着
- 図示（図面番号：　　　　）

５　鉄筋のかぶり厚さ及び間隔
(8.3.5)
(表8.3.6)

鉄筋及び溶接金網の最小かぶり厚さ　・（　　　）mm

６　各部配筋

- 図示（図面番号：　　　　）

７ ガス圧接
(8.3.8)

圧接完了後の試験
超音波探傷試験　・ 行う　・ 行わない

(現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事及び鉄骨ブレースの設置工事等)
８　割裂補強筋
(8.21.6)
(8.22.7)

割裂補強筋の適用

種類	材料	材種	径	本数・ピッチ	適用箇所
・スパイラル筋	・鉄筋コンクリート用棒鋼 ・（　　　）	・ R235 ・（　　） ・（　　）	・ 6Φ ・ 9Φ ・（　）	スパイラルの径(mm) （　　　） スパイラルのピッチ(mm) （　　　）	・図示 (図面番号：　　)
・はしご筋	・鉄筋コンクリート用棒鋼(異形鉄筋) ・（　　　）	・ 295 ・（　　）	・ 10 ・（　）	壁内方向筋 （　　　） 壁面外方向筋 （　　　）	

９　鉄筋の機械式継手及び溶接継手
(8.4.2)
(8.4.3)

- 機械式継手
  種類（　　　）　適用箇所（　　　）
  性能（　　　）　鉄筋相互のあき（　　　）mm
  施工完了後の継手部の試験（　　　）
  不合格となった継手部への措置等（　　　）

- 溶接継手
  工法（　　　）　適用箇所（　　　）
  性能（　　　）　鉄筋相互のあき（　　　）mm
  溶接完了後の溶接部の試験（　　　）
  不合格となった溶接部への措置等（　　　）

８の４　耐震改修工事　コンクリート工事

(コンクリート工事一般事項)
１　コンクリートの種類及び強度
(8.1.3)
(8.1.4)

コンクリートの類別
- Ｉ類　・ II類

普通コンクリートの設計基準強度

設計基準強度Fc [N/mm2]	適用範囲	気乾単位容積質量	スランプ
・ 24		・2.3t/m3程度	
・（　　　）			

(8.9.1)
(8.9.2)
(表8.9.1)

軽量コンクリートの設計基準強度

設計基準強度Fc [N/mm2]	種類	適用箇所	気乾単位容積質量	スランプ
・ 36	・ １種 ・ ２種			
・（　　　）				

２　構造体コンクリートの仕上り
(8.1.4)
(表8.1.4)
(表8.1.5)

合板せき板を用いる場合の打放し仕上げの種別
- Ａ種　・ Ｂ種　・ Ｃ種

コンクリートの仕上りの平たんさ
- ａ種　・ ｂ種　・ ｃ種

（コンクリート）
３　コンクリートの材料
(8.2.5)
(表8.2.3)

セメントの種類
- 普通ポルトランドセメント
- 高炉セメントＡ種
- シリカセメントＡ種
- フライアッシュセメントＡ種
- （　　　　）
- 高炉セメントＢ種及びフライアッシュセメントＢ種
  適用箇所（　　　）

骨材
アルカリシリカ反応性による区分
- ＡＬ（コンクリート中のアルカリ総量を規制）
- Ａ（安全と認められる骨材を使用）

なお、ＡＬで規制できない場合は、Ａとし、その試験は、施工着手前、工事中１回／６ヶ月かつ産地が変わった場合に信頼できる試験機関で行い、試験に用いる骨材の採取は、請負者立ち会いのもと、試験を行う者が生コン工場のストックヤードから試料を採取して試験を行うこと。
- 特殊な骨材の使用
  - フェロニッケルスラグ細骨材
  - 銅スラグ細骨材
  - 電気炉酸化スラグ骨材
  - 再生骨材Ｈ（普通エコセメントを使用するコンクリートに限る）

４　混和材料
(8.2.5)

- 混和剤
  混和剤の種類
  - 改修標準仕様書(8.2.5)(4)(a)による
  - 図示（図面番号：　　　　）
- 混和材
  混和材の種類
  - 改修標準仕様書(8.2.5)(4)(b)による
  - 図示（図面番号：　　　　）

５　調合管理強度
(8.2.5)
(8.8.3)
(8.10.2)

構造体強度補正値（S）
- ３N/mm2　・ ６N/mm2　・（　　　）

６　養生
(8.7.7)

- 普通エコセメント使用の場合の湿潤養生期間（　　　）

７　型枠
(8.2.7)
(8.7.8)

材料
- 複合合板（厚さ　・ 12mm　・（　　））

スリーブ
- 材種（　　　）　規格（　　　）

型枠存置期間及び取外し
- 普通エコセメント使用の場合の最小存置期間（　　　）

８　暑中コンクリート
(8.10.2)

構造体強度補正値（S）
- 6N/mm2　・（　　　）

９　無筋コンクリート
(8.11.1)

コンクリートの種類
- 普通コンクリート　・（　　　）

設計基準強度
- 18N/mm2　・（　　　）

スランプ
- 15cm　・18cm　・（　　　）

(現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事、溶接金網巻き工法及び溶接閉鎖フープ巻き工法)
１０　コンクリートの打込み工法等
(8.21.8)
(8.23.5)

部位別のコンクリートの打設工法の指定

補強工法	打設工法	部位
現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事	・流込み工法 改修標準仕様書(8.21.8)(1)(ｱ)及び(2)	・全ての増設壁 ・図示（図面番号：　　　） ・（　　　）
	・圧入工法 改修標準仕様書(8.21.8)(1)(ｲ)及び(3)	・全ての増設壁 ・図示（図面番号：　　　） ・（　　　）
	・工法指定なし	・全ての増設壁 ・図示（図面番号：　　　） ・（　　　）
	・（　　　）	・図示（図面番号：　　　） ・（　　　）
鉄筋コンクリート柱の溶接金網巻き工法及び溶接閉鎖フープ巻き工法	・流込み工法 改修標準仕様書(8.21.8)(1)(ｱ)及び(2)	・全ての増設壁 ・図示（図面番号：　　　） ・（　　　）
	・圧入工法 改修標準仕様書(8.21.8)(1)(ｲ)及び(3)	・全ての増設壁 ・図示（図面番号：　　　） ・（　　　）
	・工法指定なし	・全ての増設壁 ・図示（図面番号：　　　） ・（　　　）
	・（　　　）	・図示（図面番号：　　　） ・（　　　）

(8.23.6)

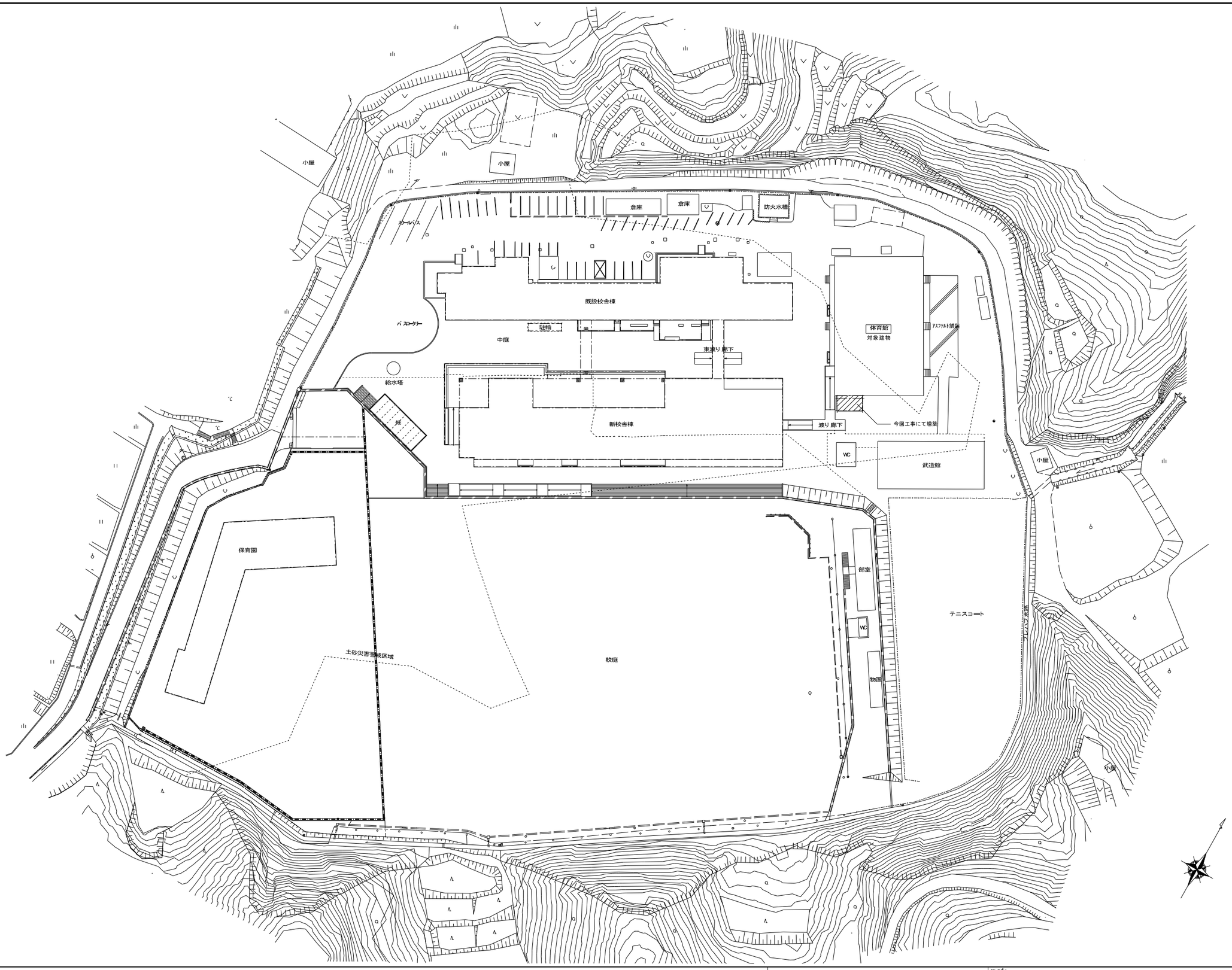
柱頭柱脚の隙間部間の型枠
- 発泡プラスチック保温材等を埋込む
- （　　　）

柱頭柱脚の隙間寸法
- 図示（図面番号：　　　　）

打ち込みコンクリート又はグラウト材の厚さ
- 図示（図面番号：　　　　）　・ 60mm　・（　　　）

１１　増設壁工事後の仕上げ
(8.21.10)
(8.23.7)

- 図示（図面番号：　　　　）



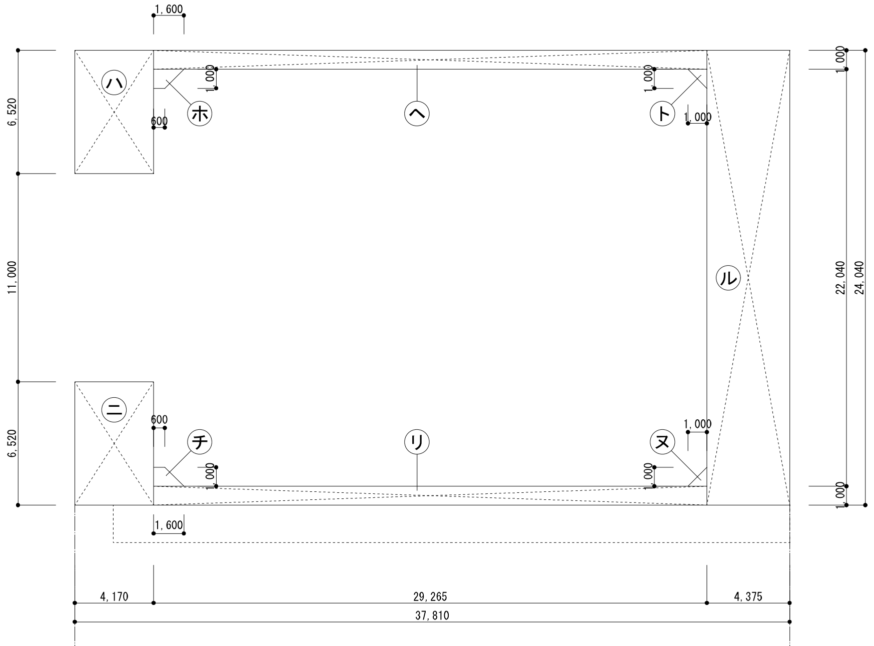
備考	

NISSHIN
SEKKEI
目新設計株式会社
三重県知事登録第1-618号　一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title	令和7年度　(仮称)南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事　2工区
Drawing Title	配置図

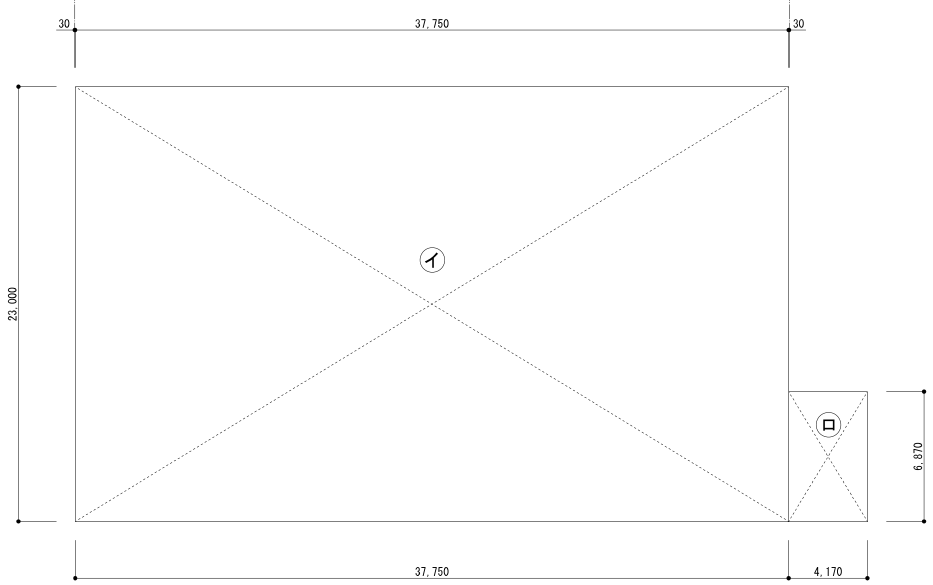
代表	設計担当者					
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 國分泰之	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.227039 倉田和彦	二級建築士 No.19648 伊藤大智		

DATE	2025 — 10
SCALE	A1: 1/500　A3: 1/1000
	A-76



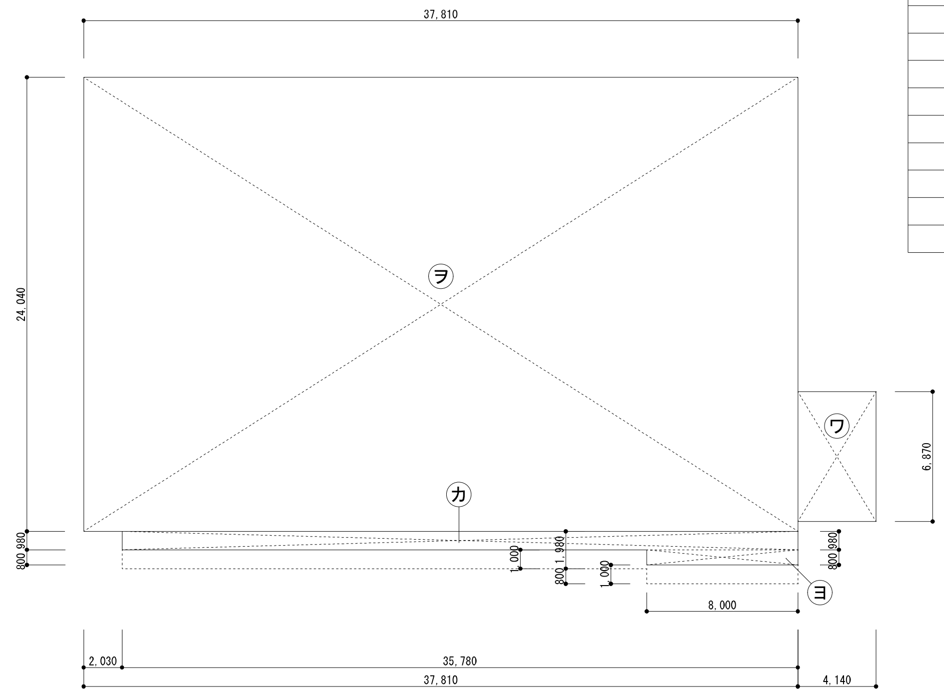
ハ	4.170×6.520=27.1884	27.188
ニ	4.170×6.520=27.1884	27.188
ホ	(0.600+1.600)×1.000×1/2 =1.100	1.100
ヘ	29.265×1.000=29.265	29.265
ト	1.000×1.000×1/2=0.500	0.500
チ	(0.600+1.600)×1.000×1/2 =1.100	1.100
リ	29.265×1.000=29.265	29.265
ヌ	1.000×1.000×1/2=0.500	0.500
ル	4.375×24.040=105.175	105.175
合　計	ハ+ニ+ホ+ヘ+ト+チ+リ+ヌ+ル	221.281　㎡
２階　床面積		221.28　㎡

２階床面積 求積図　S=1/200



イ	37.750×23.000=868.250	868.250
ロ	4.170× 6.870= 28.6479	28.647
合　計	イ+ロ	896.897　㎡
１階　床面積		896.89　㎡

１階床面積 求積図　S=1/200



ヲ	37.810×24.040=908.9524	908.952
ワ	4.140×6.870=28.4418	28.441
カ	35.780×0.980=35.0644	35.064
ヨ	8.000×0.800=6.400	6.400
合　計	ヲ+ワ+カ+ヨ	978.857　㎡
建築面積		978.85　㎡

建築面積 求積図　S=1/200

●建物面積表

２階床面積	221.28	㎡			
１階床面積	896.89	㎡			
延床面積	1118.17	㎡	建築面積	978.85	㎡

備考

NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1−518号　一級建築士 No. 265708 出口基樹

Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区	DATE 2025 − 10
Drawing Title	建物求積図	SCALE A1:1/200 A3:1/400

代表	設計担当者				
一級建築士 No265708 出口基樹	一級建築士 No215909 國分恵之	一級建築士 No265708 出口基樹	一級建築士 No327089 倉田和彦	二級建築士 No10648 伊藤大智	

A-77

●外部仕上表

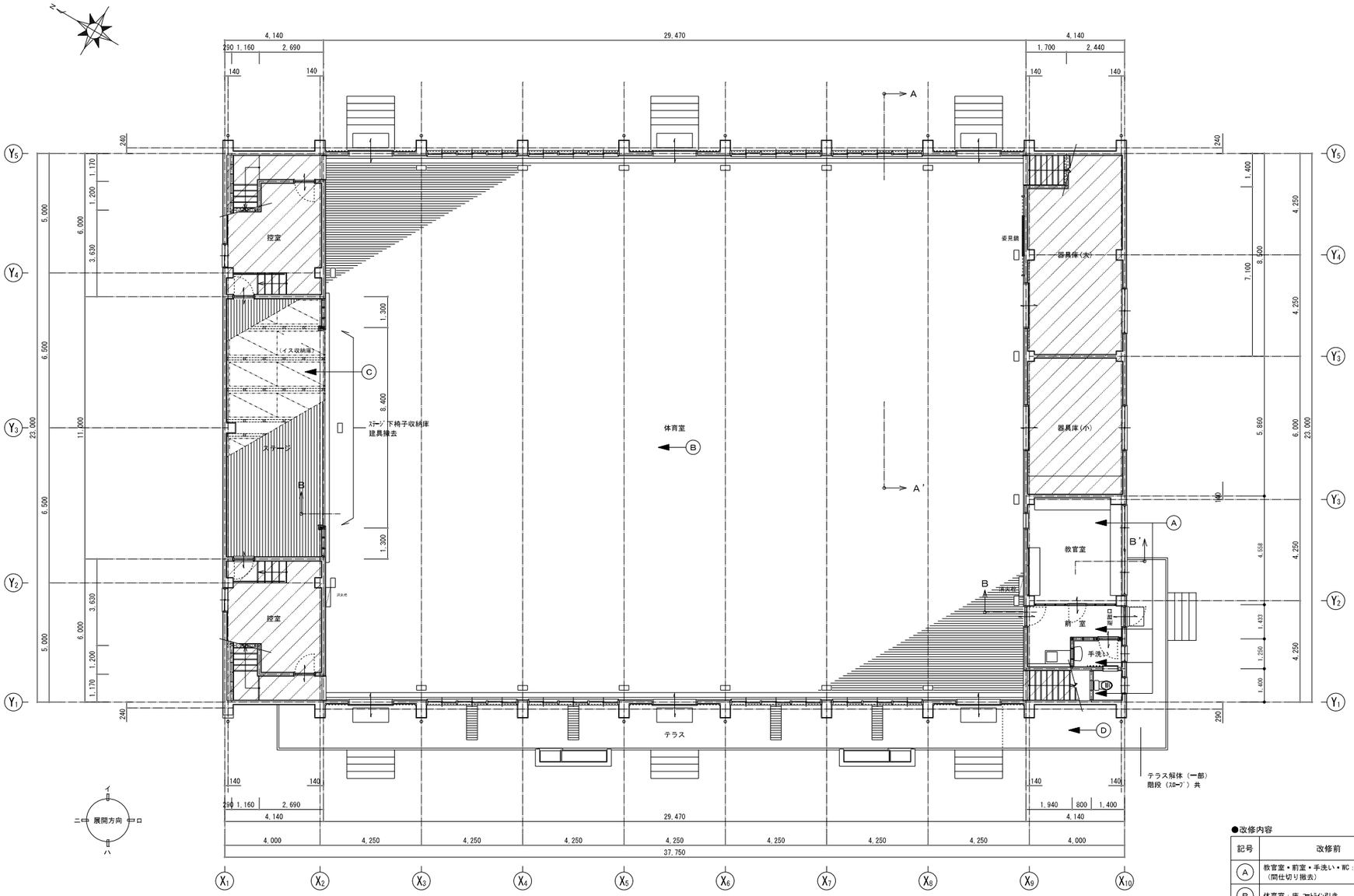
	屋　根	改修前	既設 ｶﾊﾞｰﾙｰﾌ（ｶﾗｰGL鋼板 t=0.5）　（棟包み・ｹﾗﾊﾞ包み共）		笠木：PL-1.6 加工 OP塗装
		改修後	下地処理のうえ遮熱・断熱塗装　（棟包み・ｹﾗﾊﾞ包み共）		笠木：洗浄（水洗い工法）
（増築部分）	屋　根	増　築	ｼｰﾄ防水 新設 笠木：ｱﾙﾐ製　W=200 新設	EXP.J金物：ｱﾙﾐ製　外壁＋屋根　新設	
	外　壁	改修前　上 部 下 部	角波亜鉛鉄板（ｺｰﾅｰ役物共） ﾓﾙﾀﾙ塗り刷毛引き ｱｸﾘﾙﾘｼﾝ吹付（柱型共）　目地切り		鋼製ﾀﾗｯﾌﾟ OP塗装
		改修後　上 部 下 部	洗浄（水洗い工法）（ｺｰﾅｰ役物共） 洗浄（水洗い工法）下地処理のうえ 複層塗材Ｅ吹付（柱型共）		既設鋼製ﾀﾗｯﾌﾟ 下地調整のうえ　DP塗装(塗替え)
（増築部分）	外　壁	増　築	窯業系ｻｲﾃﾞｨﾝｸﾞ張り t=16.0　腰：ﾓﾙﾀﾙ塗り金ｺﾞﾃ仕上げ　新設	EXP.J金物：ｱﾙﾐ製　外壁＋外壁　新設	
	庇	改修前	庇（見付）：ﾓﾙﾀﾙ塗り刷毛引き ｱｸﾘﾙﾘｼﾝ吹付　目地切り		
		改修後	庇（見付）：洗浄（水洗い工法）下地処理のうえ 複層塗材Ｅ仕上げ		
	テラス	改修前	ﾃﾗｽ・階段　一部解体	ﾓﾙﾀﾙ塗り刷毛引き（階段・ｽﾛｰﾌﾟ共）	
		改修後	ｽﾛｰﾌﾟ新設	洗浄（水洗い工法）	
	外　構	改修前	手洗い(上部)：ﾓﾙﾀﾙ塗り刷毛引き ｱｸﾘﾙﾘｼﾝ吹付 手洗い(下部)：ﾓﾙﾀﾙ塗り刷毛引き		開口部：ｽﾁｰﾙｶﾞﾗﾘ　　換気口：鋼板 OP塗装（ｳｪｻﾞｰｶﾊﾞｰ）
		改修後	手洗い(上部)：洗浄（水洗い工法）下地処理のうえ 複層塗材Ｅ仕上げ 手洗い(下部)：洗浄（水洗い工法）		開口部：改修なし　　換気口：下地調整のうえ　DP塗装(塗替え)（ｳｪｻﾞｰｶﾊﾞｰ）

樋	改修前	竪樋：白ガス管 φ120 OP塗装	軒樋：ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙﾎﾞｰﾄﾞ t=4.0 ｽﾃﾝﾚｽ目地付　ｱｸﾘﾙﾘｼﾝ吹付（見付）
	改修後	竪樋：下地処理のうえ DP塗装	軒樋：洗浄（水洗い工法）下地処理のうえ 複層塗材Ｅ仕上げ（見付）
外部巾木	改修前	ﾓﾙﾀﾙ塗り刷毛引き	
	改修後	既設 ﾓﾙﾀﾙ塗り刷毛引き　洗浄（水洗い工法）	

●内部仕上表

階　数	室　名		床	巾　木	壁	天　井	天井高	備　考
１階	MWC	改修前　教官室	ﾓﾙﾀﾙ下地 塩ﾋﾞｼｰﾄ張り　撤去 ｶｰﾍﾟｯﾄ張り　撤去	木製巾木 H=100　OP塗装　撤去	ﾓﾙﾀﾙ塗り下地 VP塗装 ｼﾅ合板張り t=6.0　OP塗装	木製天井下地　撤去 石こうﾎﾞｰﾄﾞ張り EP塗装　撤去	2,400	木製棚　撤去 ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ　撤去
		改修後	ﾓﾙﾀﾙ下地 長尺塩ﾋﾞｼｰﾄ張り t=2.0 一部　汚垂ﾀｲﾙ t=6.0	塩ビ製 H=100	LGS下地、一部 GL工法 ｼｰｼﾞﾝｸﾞ石こうﾎﾞｰﾄﾞ(t=12.5) ＋ ﾒﾗﾐﾝ化粧板張り 設備壁：LGS下地 ｼｰｼﾞﾝｸﾞ石こうﾎﾞｰﾄﾞ(t=12.5) ＋ ﾒﾗﾐﾝ化粧板張り	LGS下地 化粧石こうﾎﾞｰﾄﾞ張り t=9.5　910×910	2,300	室名札(ﾋﾟｸﾄｻｲﾝ)扉平付　新設
	HWC	改修前　前室 手洗い	ﾓﾙﾀﾙ下地 塩ﾋﾞｼｰﾄ張り　撤去 ﾓﾙﾀﾙ下地 塩ﾋﾞｼｰﾄ張り　撤去	木製巾木 H=100　OP塗装　一部撤去	ﾓﾙﾀﾙ下地 VP塗装 ｼﾅﾍﾞﾆﾔ t=6.0 OP塗装　撤去	木製天井下地　撤去 石こうﾎﾞｰﾄﾞ張り EP塗装　撤去	2,400、2,200	
		改修後	ﾓﾙﾀﾙ下地 長尺塩ﾋﾞｼｰﾄ張り t=2.0	塩ビ製 H=100	LGS下地、一部 GL工法 ｼｰｼﾞﾝｸﾞ石こうﾎﾞｰﾄﾞ(t=12.5) ＋ ﾒﾗﾐﾝ化粧板張り	LGS下地 化粧石こうﾎﾞｰﾄﾞ張り t=9.5　910×910	2,300	室名札(ﾋﾟｸﾄｻｲﾝ)扉平付　新設
	前室	改修前　前室 手洗い	ﾓﾙﾀﾙ下地 塩ﾋﾞｼｰﾄ張り　撤去 ﾓﾙﾀﾙ下地 塩ﾋﾞｼｰﾄ張り　撤去	木製巾木 H=100　OP塗装　一部撤去 塩ビ製 H=100　撤去	ﾓﾙﾀﾙ塗り下地 VP塗装 ｼﾅ合板張り t=6.0　OP塗装　撤去　　100角ﾀｲﾙ張り　撤去	木製天井下地　撤去 石こうﾎﾞｰﾄﾞ張り EP塗装　撤去	2,400、2,200	設備壁　撤去 ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ　撤去
		改修後	ﾓﾙﾀﾙ下地 長尺塩ﾋﾞｼｰﾄ張り t=2.0	塩ビ製 H=100　　木製 H=100 EP-G塗装	石こうﾎﾞｰﾄﾞ２重張り（t=12.5+9.5）EP塗装 既設ﾓﾙﾀﾙ壁下地処理のうえ EP塗装（塗替え）	LGS下地 化粧石こうﾎﾞｰﾄﾞ張り t=9.5　910×910	2,300	
	物入	改修前　WC	ﾓﾙﾀﾙ下地 塩ﾋﾞｼｰﾄ張り　撤去	塩ビ製 H=100　撤去	RC下地 ﾒﾗﾐﾝ化粧板（既設）　　RC下地 GL工法	ﾓﾙﾀﾙ塗り金ｺﾞﾃ仕上げ VP塗装	1,990	
		改修後	ﾓﾙﾀﾙ下地 長尺塩ﾋﾞｼｰﾄ張り t=2.0(既設張り替え)	塩ビ製 H=100　新設	既設壁ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ　　ﾒﾗﾐﾝ化粧板張り　新設	既設天井 下地処理のうえ EP塗装(塗替え)	1,990	
	WWC	増　築	ﾓﾙﾀﾙ下地 長尺塩ﾋﾞｼｰﾄ張り t=2.0	塩ビ製 H=100	LGS下地 ｼｰｼﾞﾝｸﾞ石こうﾎﾞｰﾄﾞ(t=12.5) ＋ ﾒﾗﾐﾝ化粧板張り	LGS下地 化粧石こうﾎﾞｰﾄﾞ張り t=9.5　910×910	2,300	SUS製面台 W=120　新設 室名札(ﾋﾟｸﾄｻｲﾝ)扉平付　新設
	体育室	改修前	（床）改修なし ｺｰﾄﾗｲﾝ引き　新規引き直し	改修なし	改修なし	改修なし	改修なし	
		改修後						ｺｰﾄﾗｲﾝ引き　新規引き直し、ｽﾃｰｼﾞ横ｽﾃｯﾌﾟ新設（２ヵ所） ﾊﾞｽｹｯﾄｺﾞｰﾙ取替え新設、防球ﾈｯﾄ取替え新設
	ｽﾃｰｼﾞ	改修前	改修なし	改修なし	改修なし	改修なし	改修なし	ｽﾃｰｼﾞ下：既設ｽﾃｰｼﾞ下椅子収納台車 撤去
		改修後						ｽﾃｰｼﾞ下：既設ｽﾃｰｼﾞ下椅子収納台車 新設
	控室	改修前	改修なし	改修なし	改修なし	改修なし	改修なし	
		改修後						
２階	更衣室１	改修前　倉庫(西)	ｺﾛﾊﾞｼ根太下地　床板張り OS塗装　撤去	木製巾木 H=100	ｼﾅ合板張り OP塗装　　鉄骨柱・鉄部：OP塗装	木製天井下地　撤去 石こうﾎﾞｰﾄﾞ張り EP塗装　撤去	2,390	既設ﾛｯｶｰ（木製）　撤去
		改修後	既設ﾓﾙﾀﾙ下地調整のうえ 長尺塩ﾋﾞｼｰﾄ張り t=2.0	既設 木製巾木 H=100 下地調整のうえ EP-G塗装（塗替え） 塩ビ製 H=100　新設	既設 ｼﾅ合板張り 下地調整のうえSOP塗装（塗替え） LGS下地 石こうﾎﾞｰﾄﾞ２重張り t=12.5+9.5 EP塗装 鉄骨柱：下地調整のうえSOP塗装（塗替え）	LGS下地 化粧石こうﾎﾞｰﾄﾞ張り	2,390	ﾛｯｶｰ（木製）新設 室名札(ﾋﾟｸﾄｻｲﾝ)扉平付　新設
	通路１	改修前　倉庫(西)	ｺﾛﾊﾞｼ根太下地　床板張り OS塗装　撤去 踏込：ﾓﾙﾀﾙ塗り金ｺﾞﾃ仕上げ	木製巾木 H=100	ｼﾅ合板張り OP塗装　　鉄骨柱・鉄部：OP塗装	木製天井下地　撤去 石こうﾎﾞｰﾄﾞ張り EP塗装　撤去	2,390	ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ：OP塗装
		改修後	板張り、木製床組撤去後、ﾓﾙﾀﾙ床補修 踏込：ﾓﾙﾀﾙ塗り金ｺﾞﾃ仕上げ(既設のまま)	既設 木製巾木 H=100 下地調整のうえ EP-G塗装（塗替え） 塩ビ製 H=100　新設	既設 ｼﾅ合板張り 下地調整のうえSOP塗装（塗替え） LGS下地 石こうﾎﾞｰﾄﾞ２重張り t=12.5+9.5 下地処理のうえ EP塗装 鉄骨柱：下地調整のうえSOP塗装（塗替え）	LGS下地 化粧石こうﾎﾞｰﾄﾞ張り	2,390	ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ　：下地調整のうえ　SOP塗装(塗替え) 天井点検口 ｱﾙﾐ枠450×450　新設
	更衣室２	改修前　倉庫(東)	ｺﾛﾊﾞｼ根太下地　床板張り OS塗装　撤去	木製巾木 H=100	ｼﾅ合板張り OP塗装　　鉄骨柱・鉄部：OP塗装	木製天井下地　撤去 石こうﾎﾞｰﾄﾞ張り EP塗装　撤去	2,390	既設ﾛｯｶｰ（木製）　撤去
		改修後	既設ﾓﾙﾀﾙ下地調整のうえ 長尺塩ﾋﾞｼｰﾄ張り t=2.0	既設 木製巾木 H=100 下地調整のうえ EP-G塗装（塗替え） 塩ビ製 H=100　新設	既設 ｼﾅ合板張り 下地調整のうえSOP塗装（塗替え） LGS下地 石こうﾎﾞｰﾄﾞ２重張り t=12.5+9.5 下地処理のうえ EP塗装 鉄骨柱：下地調整のうえSOP塗装（塗替え）	LGS下地 化粧石こうﾎﾞｰﾄﾞ張り	2,390	ﾛｯｶｰ（木製）新設 室名札(ﾋﾟｸﾄｻｲﾝ)扉平付　新設
	通路２	改修前　倉庫(東)	ｺﾛﾊﾞｼ根太下地　床板張り OS塗装　撤去 踏込：ﾓﾙﾀﾙ塗り金ｺﾞﾃ仕上げ	木製巾木 H=100	ｼﾅ合板張り OP塗装　　鉄骨柱・鉄部：OP塗装	木製天井下地　撤去 石こうﾎﾞｰﾄﾞ張り EP塗装　撤去	2,390	ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ：OP塗装
		改修後	板張り、木製床組撤去後、ﾓﾙﾀﾙ床補修 踏込：ﾓﾙﾀﾙ塗り金ｺﾞﾃ仕上げ(既設のまま)	既設 木製巾木 H=100 下地調整のうえ EP-G塗装（塗替え） 塩ビ製 H=100　新設	既設 ｼﾅ合板張り 下地調整のうえSOP塗装（塗替え） LGS下地 石こうﾎﾞｰﾄﾞ２重張り t=12.5+9.5 下地処理のうえ EP塗装 鉄骨柱：下地調整のうえSOP塗装（塗替え）	LGS下地 化粧石こうﾎﾞｰﾄﾞ張り	2,390	ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ　：下地調整のうえ　SOP塗装(塗替え) 天井点検口 ｱﾙﾐ枠450×450　新設

【既　設】



［既　設］１階平面図　S=1/100

……改修外範囲を示す

●改修内容

記号	改修前	改修後
A	教官室・前室・手洗い・WC：内装解体（間仕切り撤去）	MWC・HWC・前室・物入 新設 WWC 増築
B	体育室：床 コートライン引き	体育室：床 コートライン引き 新規引き直し ステージ階段新設（２ヵ所） バスケットゴール取替え新設、防球ネット取替え新設
C	ステージ下： 既設ステージ下椅子収納台車 撤去	ステージ下： 既設ステージ下椅子収納台車 新設
D	テラス： 一部解体	テラス： スロープ新設
［備考］		

備考	

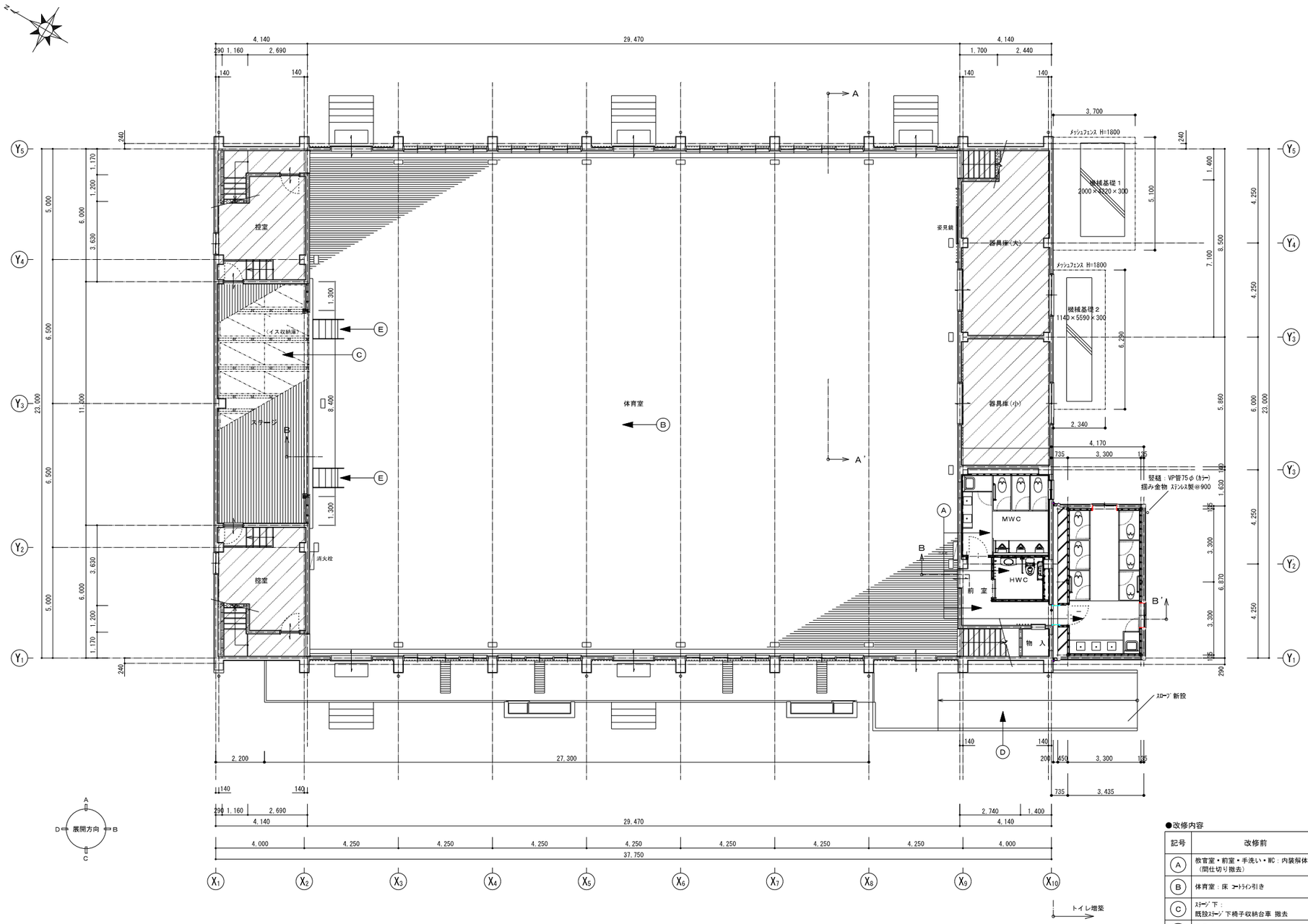
NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title	令和7年度　（仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事　2工区
Drawing Title	［既設］１階平面図

代表	設計担当者							
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 國分泰之	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.327089 倉田和宏	二級建築士 No.10648 伊藤大智				

DATE	2025 － 10
SCALE	A1:1/100　A3:1/200
	A-79

【改修後】



[改修後] 1階平面図 S=1/100

……改修外範囲を示す

●改修内容

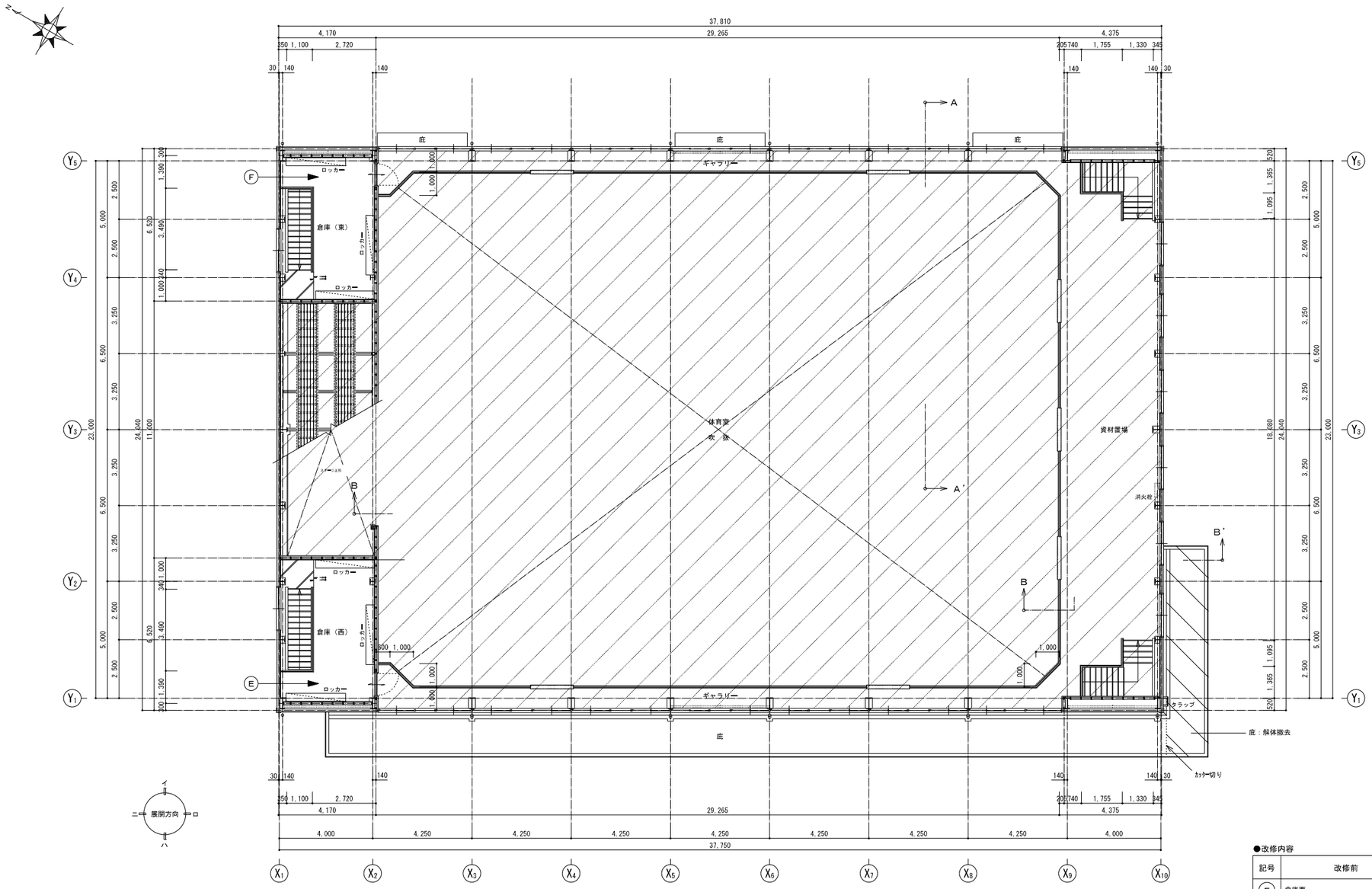
記号	改修前	改修後
A	教官室・前室・手洗い・WC：内装解体（間仕切り撤去）	MWC・HWC・前室・物入 新設 WWC 増築
B	体育室：床 コートライン引き	体育室：床 コートライン引き 新規引き直し バスケットゴール取替え新設、防球ネット取替え新設
C	ステージ下： 既設ステージ下椅子収納台車 撤去	ステージ下： 既設ステージ下椅子収納台車 新設
D	テラス： 一部解体	テラス： スロープ 新設
E	――――	ステージ 階段新設 ステージ 両脇（2ヵ所） 材質：アルミ合金形材、ポリエステル樹脂粉体焼付塗装 （参考メーカー：株式会社 都村製作所）
[備考]		

備考	

NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title	[改修後] 1階平面図
代表	一級建築士 No.265708 出口基樹
設計担当者	一級建築士 No.215909 國分泰之
	一級建築士 No.265708 出口基樹
	一級建築士 No.227089 倉田和宏
	二級建築士 No.10548 伊藤大智
DATE	2025 ― 10
SCALE	A1:1/100 A3:1/200
	A-80

【既　設】



……改修外範囲を示す

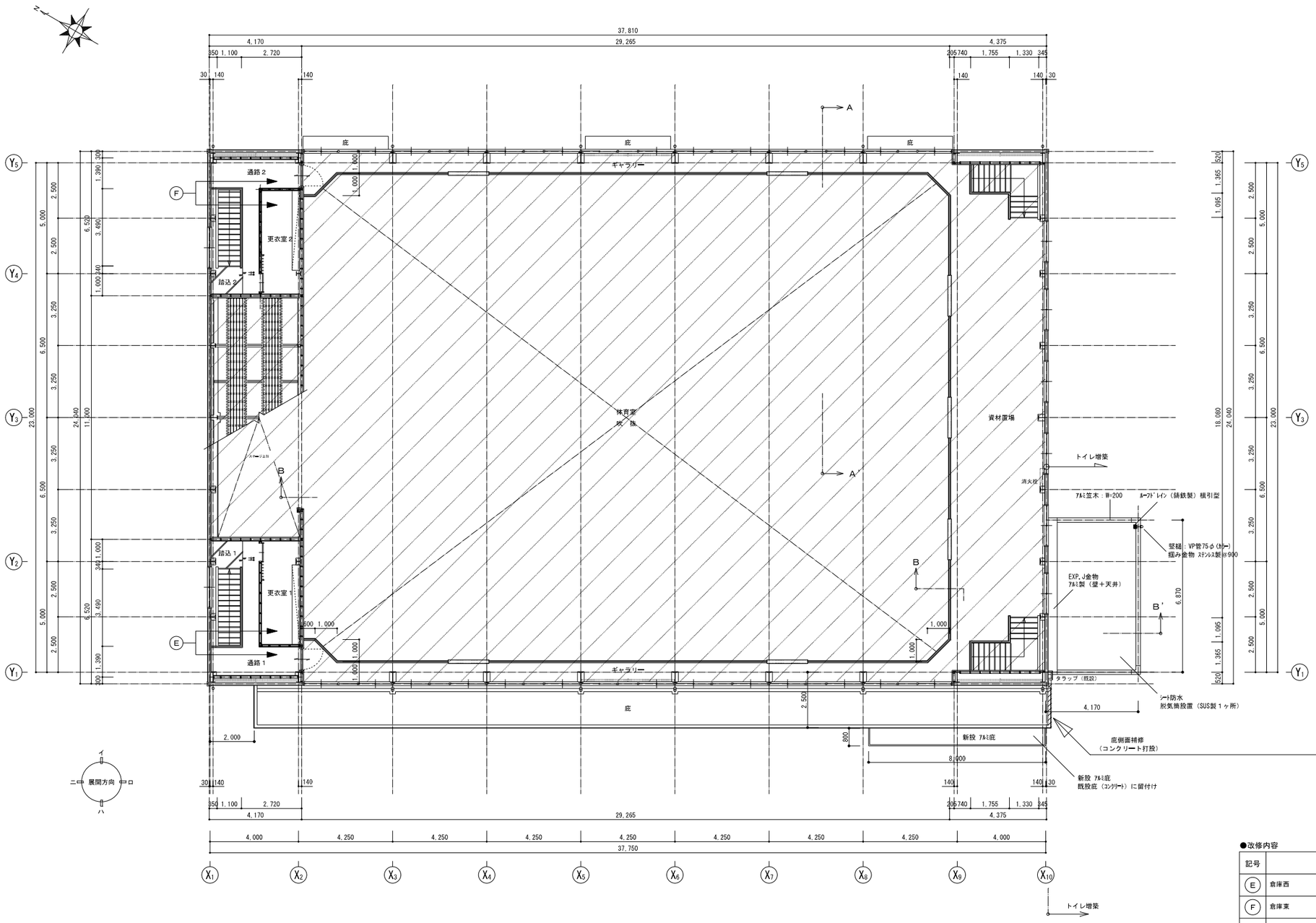
[既　設] 2階平面図　S=1/100

●改修内容

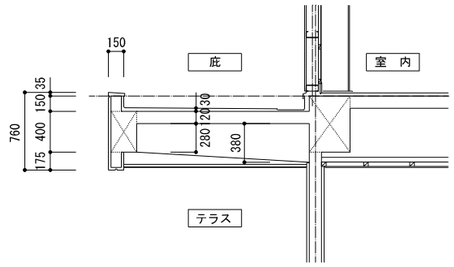
記号	改修前	改修後
E	倉庫西	更衣室１ 増設 倉庫西を踏込１・通路１へ改修
F	倉庫東	更衣室２ 増設 倉庫東を踏込２・通路２へ改修
[備考]		

備考		NISSHIN SEKKEI 日新設計株式会社 三重県知事登録第1-618号 一級建築士 No.265708 出口基樹	Job Title 令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区								DATE 2025 ― 10
			Drawing Title [既設] 2階平面図								SCALE A1:1/100 A3:1/200
			代表	設計担当者							A-81
			一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 岡分泰之	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.227089 倉田和彦	二級建築士 No.10548 伊藤大智				

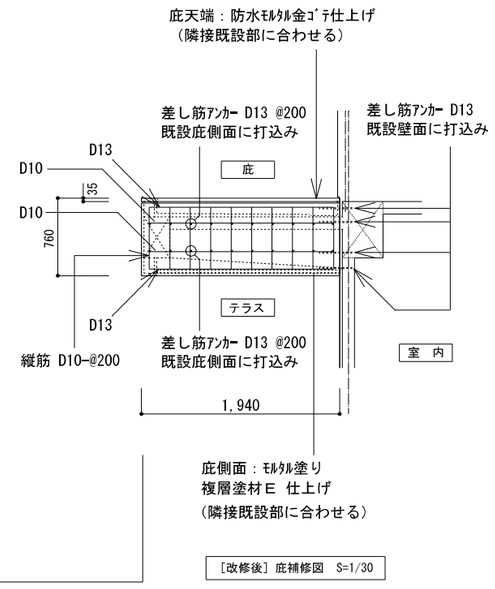
【改修後】



［改修後］２階平面図　S=1/100



［既設］庇断面図　S=1/30


庇天端：防水モルタル金ゴテ仕上げ
（隣接既設部に合わせる）

庇側面：モルタル塗り
複層塗材Ｅ 仕上げ
（隣接既設部に合わせる）

［改修後］庇補修図　S=1/30

……改修外範囲を示す

●改修内容

記号	改修前	改修後
Ⓔ	倉庫西	更衣室１ 増設 倉庫西を踏込１・通路１へ改修
Ⓕ	倉庫東	更衣室２ 増設 倉庫東を踏込２・通路２へ改修
［備考］		

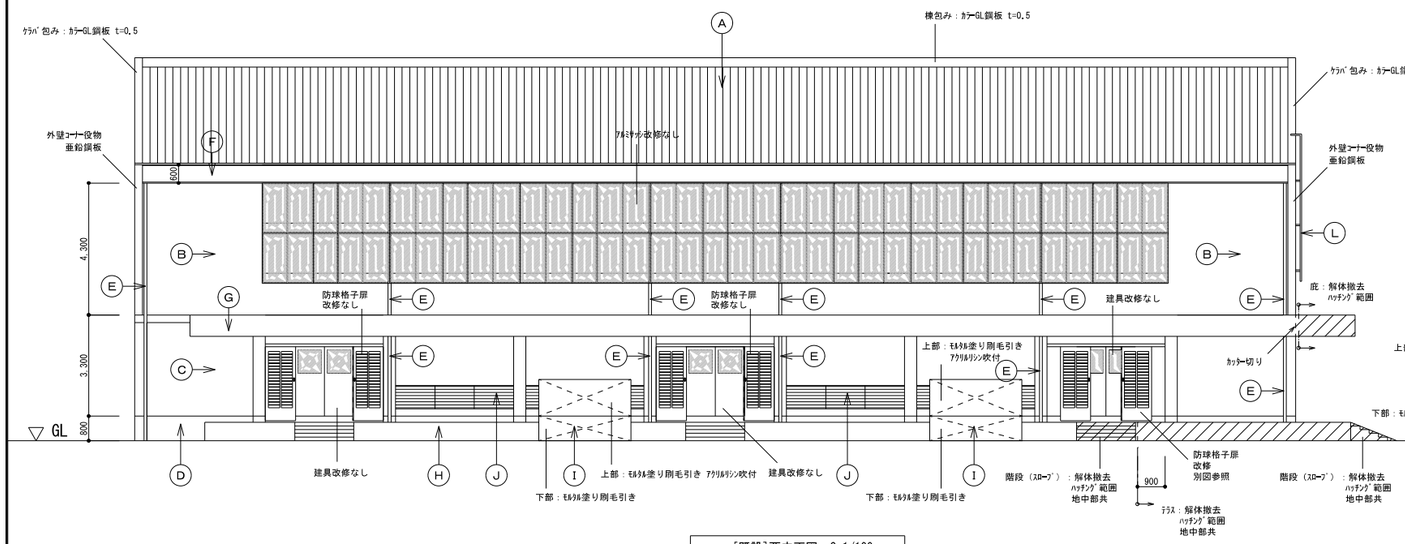
備考	

NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-618号　一級建築士 No.265708 出口基樹

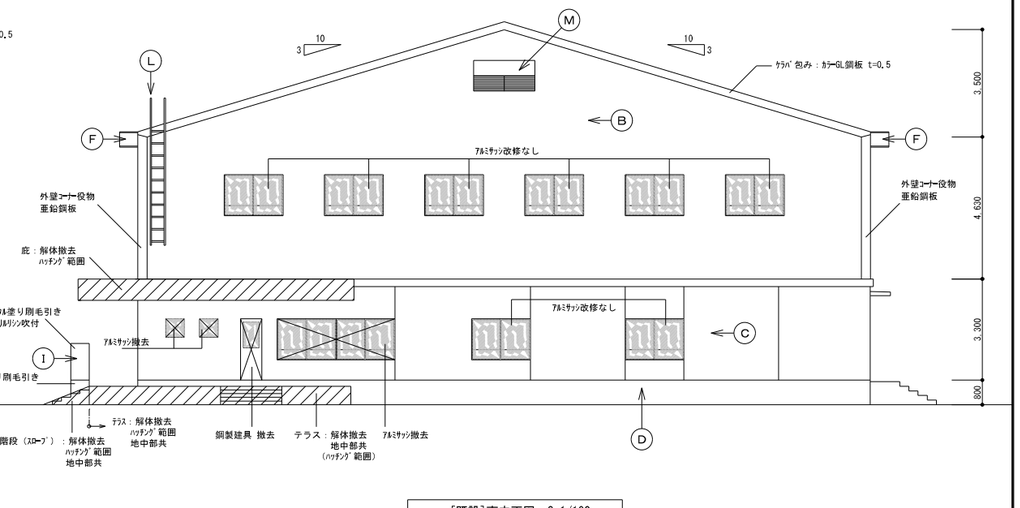
Job Title	令和7年度　（仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事　2工区
Drawing Title	［改修後］２階平面図
代表	設計担当者
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 國分泰之
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.227089 倉田和彦
二級建築士 No.10548 伊藤大智	

DATE 2025 ー 10
SCALE A1:1/100　A3:1/200
A-82

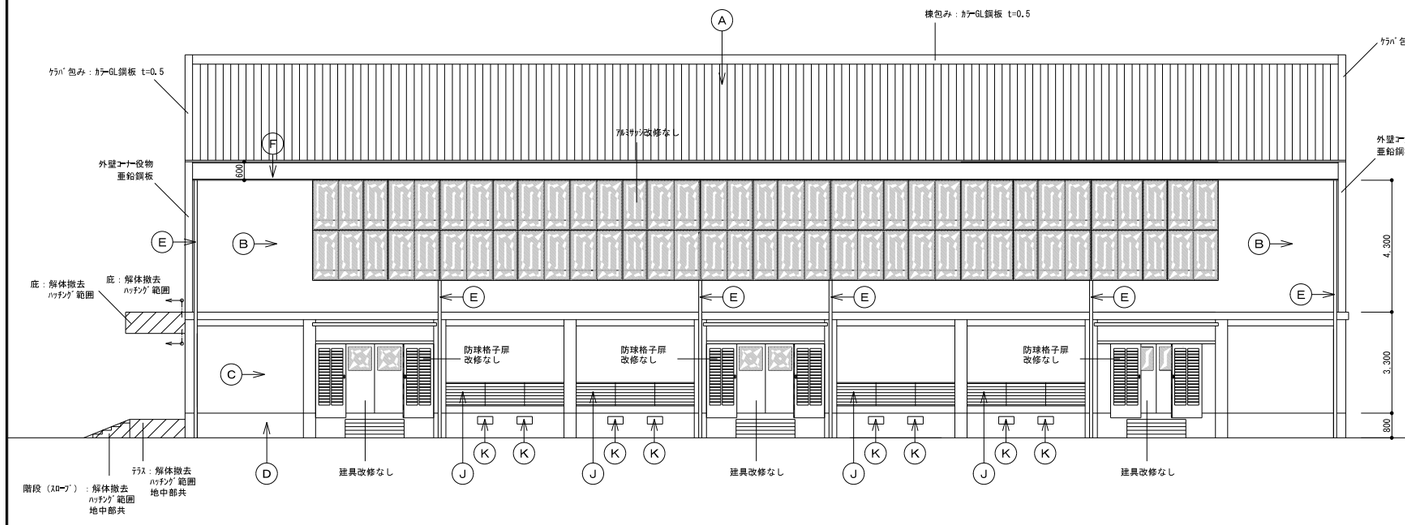
【既　設】



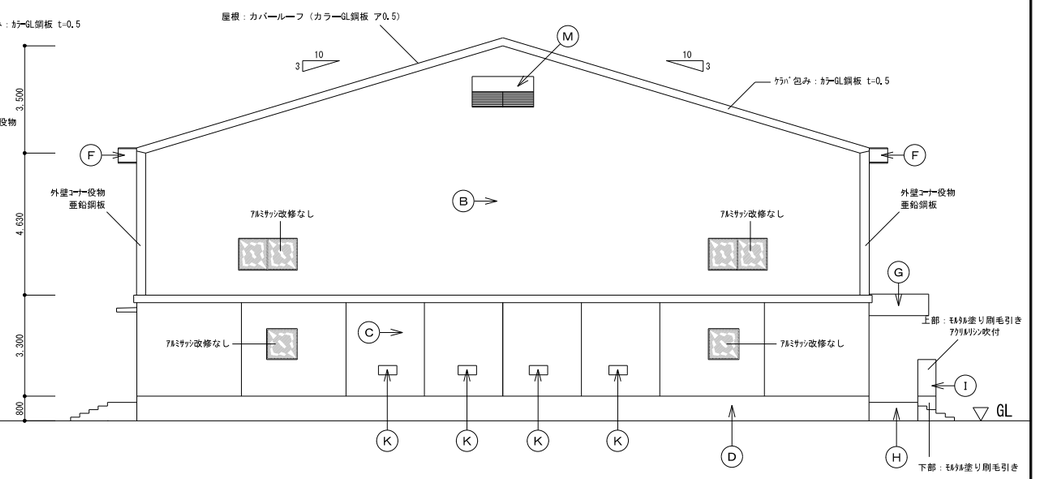
[既設]西立面図　S=1/100



[既設]南立面図　S=1/100



[既設]東立面図　S=1/100



[既設]北立面図　S=1/100

●外部仕上表

改修前							
記号	部　位	仕　上	改修内容	記号	部　位	仕　上	改修内容
Ⓐ	屋　根	カバールーフ（カラーGL鋼板 t=0.5） （棟包み、ｹﾗﾊﾞ包み共）	新規塗装	Ⓗ	テラス	ﾓﾙﾀﾙ塗り刷毛引き （階段・ｽﾛｰﾌﾟ共）	洗浄（水洗い工法）
Ⓑ	外　壁 （上部）	角波亜鉛鉄板 （ｺｰﾅｰ役物共）	洗浄（水洗い工法）	Ⓘ	手洗い	上部：ﾓﾙﾀﾙ塗り刷毛引き ｱｸﾘﾙﾘｼﾝ吹付 下部：ﾓﾙﾀﾙ塗り刷毛引き	塗装塗替え 洗浄（水洗い工法）
Ⓒ	外　壁 （下部）	ﾓﾙﾀﾙ塗り刷毛引き ｱｸﾘﾙﾘｼﾝ吹付（柱型共） 目地切り	塗装塗替え	Ⓙ	開口部	ｽﾁｰﾙｶﾞﾗﾘ	改修なし
Ⓓ	外部巾木	ﾓﾙﾀﾙ塗り刷毛引き	洗浄（水洗い工法）	Ⓚ	換気口	鋳鉄製 OP塗装 防虫網付（ｽﾃﾝﾚｽ製）	塗装塗替え
Ⓔ	竪　樋	白ガス管 φ120 OP塗装	塗装塗替え	Ⓛ	タラップ	鋼製ﾀﾗｯﾌﾟ OP塗装	塗装塗替え
Ⓕ	軒　樋 （見付）	ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙﾎﾞｰﾄﾞ t=4.0 ｽﾃﾝﾚｽ目地付 ｱｸﾘﾙﾘｼﾝ吹付	塗装塗替え	Ⓜ	換気口 ｳｪｻﾞｰｶﾊﾞｰ	鋼板 OP塗装	塗装塗替え
Ⓖ	庇 （見付）	ﾓﾙﾀﾙ塗り刷毛引き ｱｸﾘﾙﾘｼﾝ吹付 目地切り	塗装塗替え	○			

備考

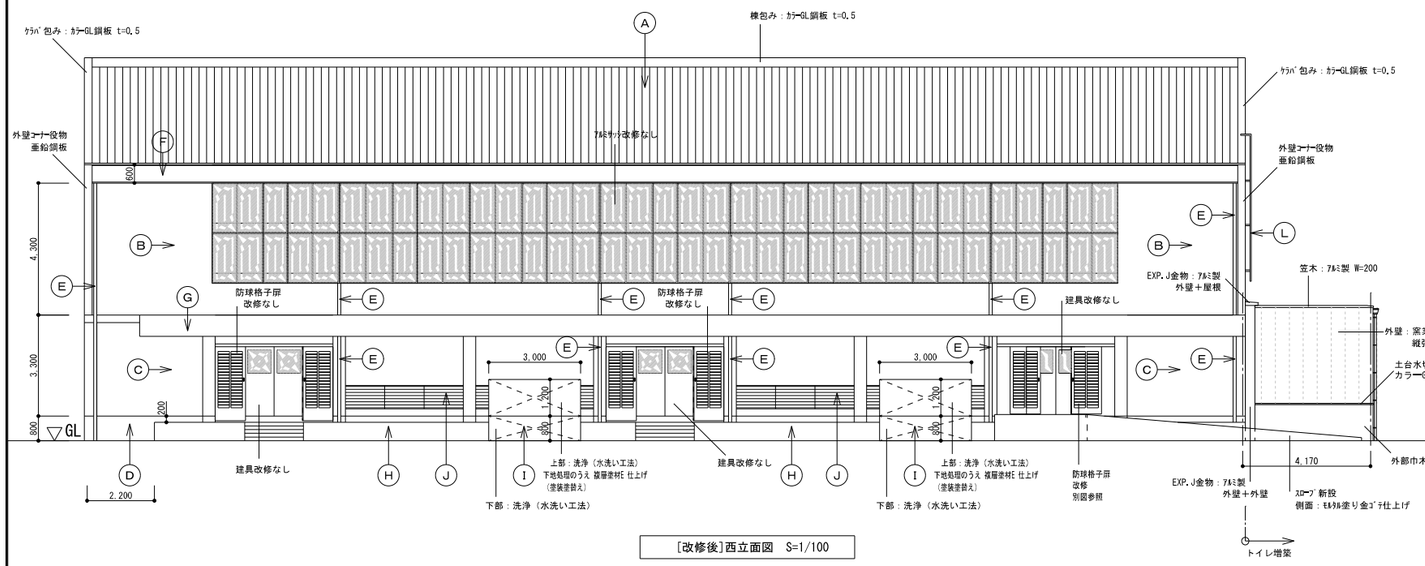
NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-618号　一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title：令和7年度　（仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事　2工区
Drawing Title：［既設］立面図

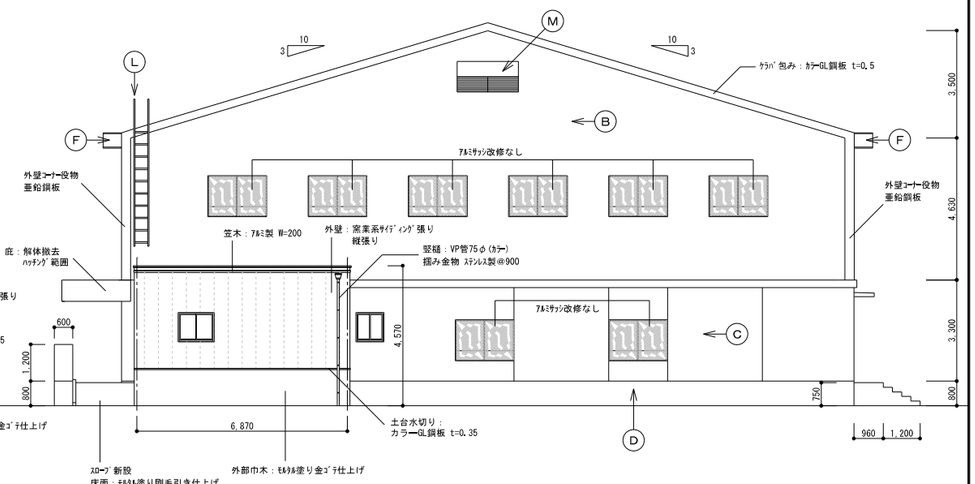
代　表	設計担当者				
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 國分泰之	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.227089 倉田和彦	二級建築士 No.10548 伊藤大智	

DATE：2025 ー 10
SCALE：A1:1/100　A3:1/200
A-83

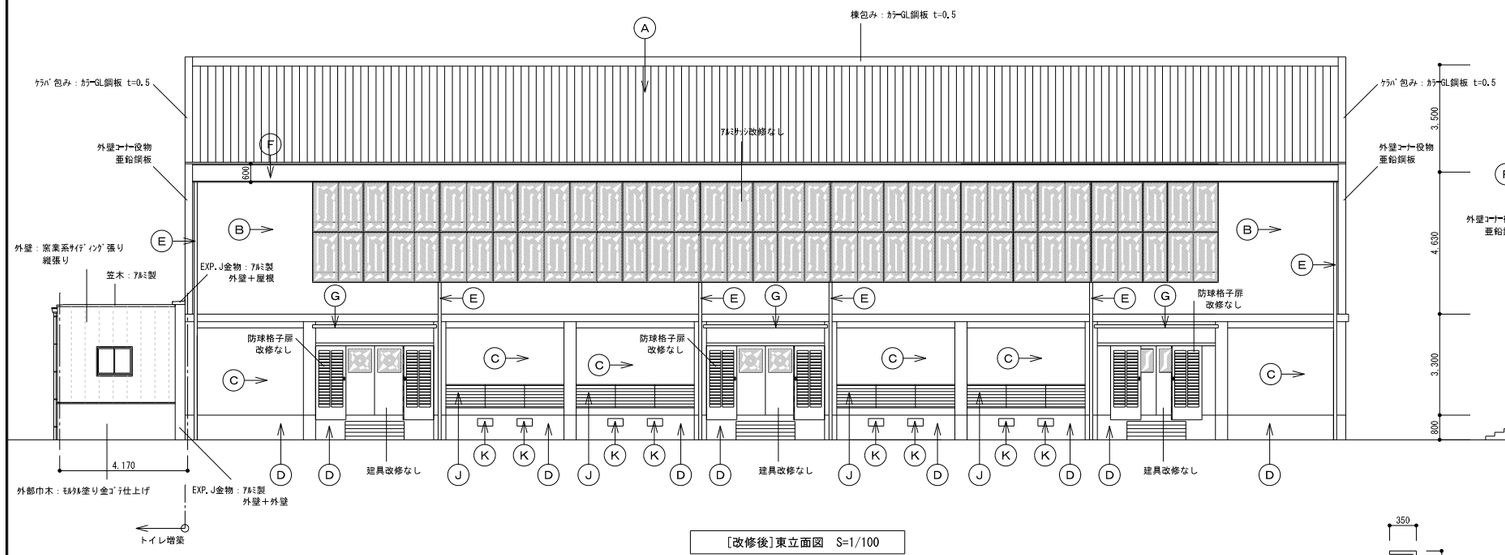
【改修後】



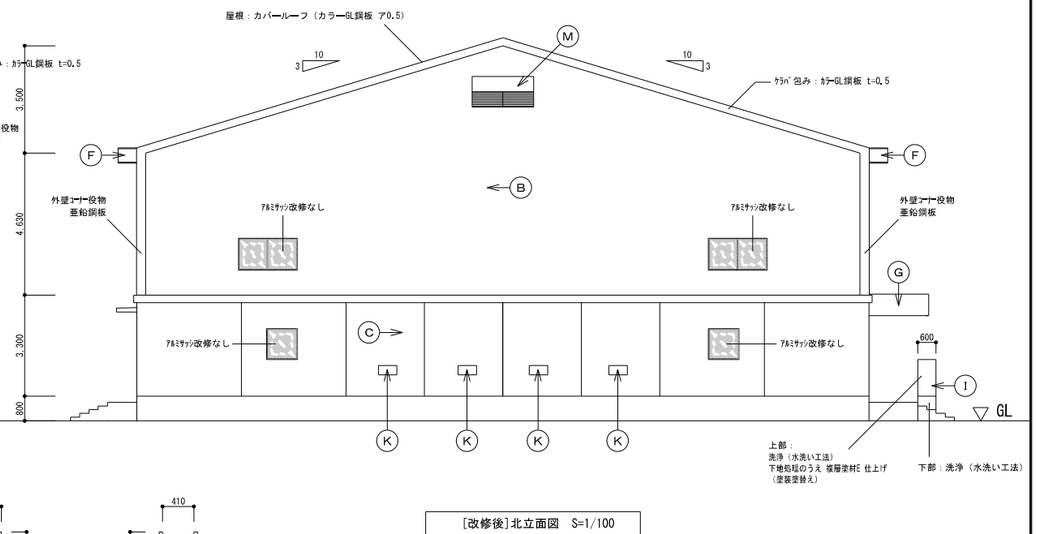
[改修後]西立面図　S=1/100



[改修後]南立面図　S=1/100



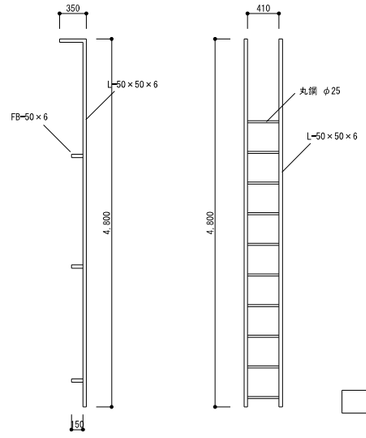
[改修後]東立面図　S=1/100



[改修後]北立面図　S=1/100

●外部仕上表

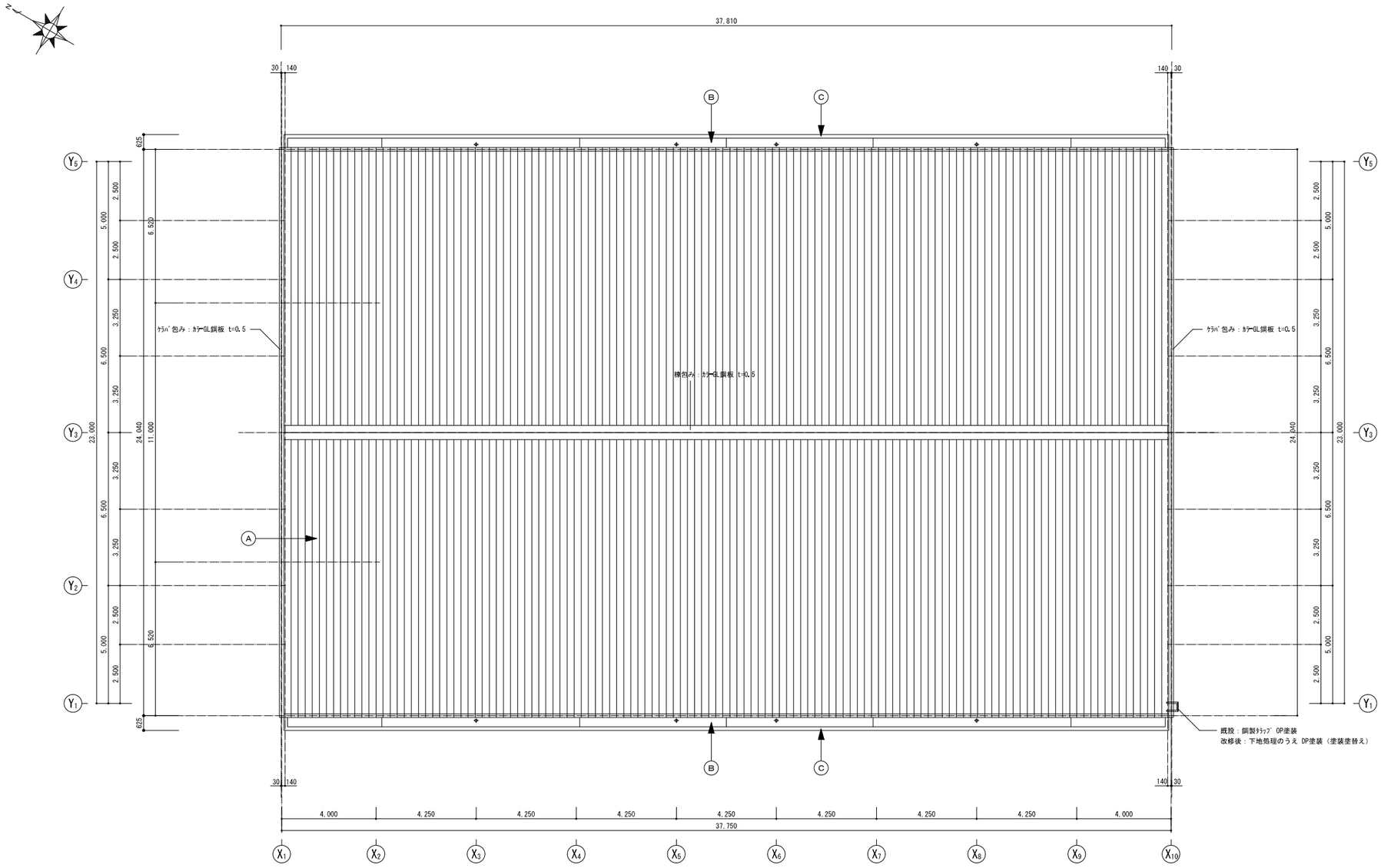
改修後					
記号	部位	仕上	記号	部位	仕上
Ⓐ	屋根	洗浄（水洗い工法）、下地処理のうえ遮熱・断熱塗装（棟包み、ｹﾗﾊﾞ包み共）	Ⓗ	テラス	洗浄（水洗い工法）
Ⓑ	外壁（上部）	洗浄（水洗い工法）（ｺｰﾅｰ役物共）	Ⓘ	手洗い	上部：洗浄（水洗い工法）、下地処理のうえ複層塗材E 仕上げ（塗装塗替え） 下部：洗浄（水洗い工法）
Ⓒ	外壁（下部）	洗浄（水洗い工法）、下地処理のうえ複層塗材E 仕上げ（塗装塗替え）（柱型共）	Ⓙ	開口部	改修なし
Ⓓ	外部巾木	洗浄（水洗い工法）	Ⓚ	換気口	改修なし
Ⓔ	竪樋	下地処理のうえ DP塗装（塗装塗替え）	Ⓛ	タラップ	下地処理のうえ DP塗装（塗装塗替え）
Ⓕ	軒樋（見付）	洗浄（水洗い工法）、下地処理のうえ複層塗材E 仕上げ（塗装塗替え）	Ⓜ	換気口 ｳｪｻﾞｰｶﾊﾞｰ	下地処理のうえ DP塗装（塗装塗替え）
Ⓖ	庇（見付）	洗浄（水洗い工法）、下地処理のうえ複層塗材E 仕上げ（塗装塗替え）	○		



既設タラップ形状　S=1/40

備考		NISSHIN SEKKEI 日新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No.265708 出口基樹	Job Title 令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区		DATE 2025 ― 10
			Drawing Title ［改修後］立面図		SCALE A1:1/100 A3:1/200
			代表 一級建築士 No.265708 出口基樹	設計担当者 一級建築士 No.215909 國分泰之 / 一級建築士 No.265708 出口基樹 / 一級建築士 No.227089 倉田和彦 / 二級建築士 No.10548 伊藤大智	A-84

【既設・改修後】



[既設・改修後]屋根伏図 S=1/100

●外部仕上表

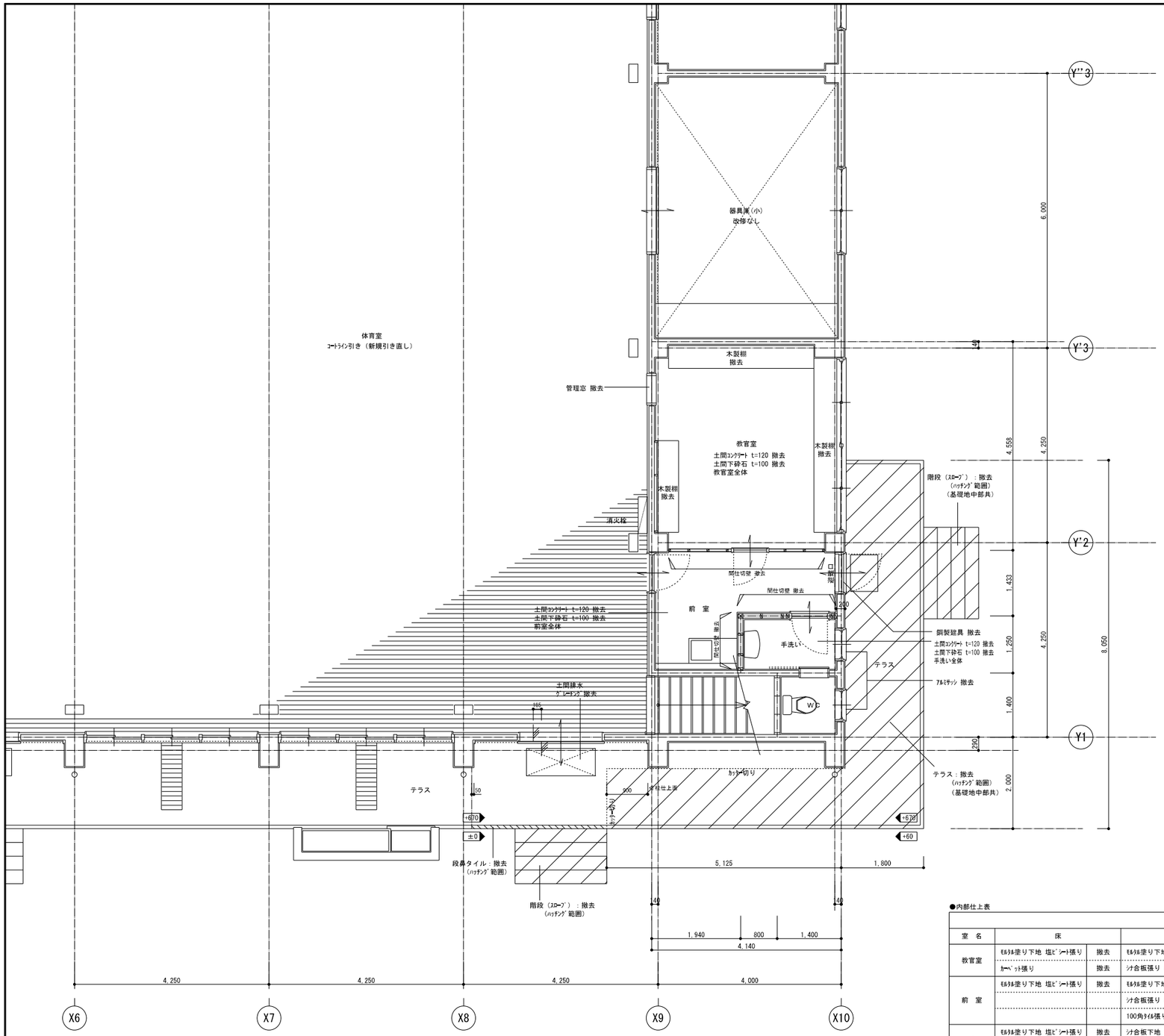
改修前			改修後		
記号	部位	仕上	記号	部位	仕上
Ⓐ	屋根	既設 カバールーフ（カラーGL鋼板 t=0.5）	Ⓐ	屋根	下地処理のうえ遮熱・断熱塗装（棟包み、ｹﾗﾊﾞ包み共）
Ⓑ	軒樋	鋼板 加工	Ⓑ	軒樋	洗浄（水洗い工法）
Ⓒ	笠木	PL-1.6 加工 OP塗装	Ⓒ	笠木	洗浄（水洗い工法）

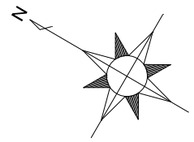
備考	

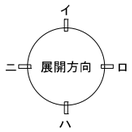
NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title	[既設・改修後] 屋根伏図
代表	設計担当者
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 國分泰之
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.227089 倉田和彦
二級建築士 No.10648 伊藤大智	
DATE	2025 － 10
SCALE	A1:1/100 A3:1/200
	A-85

【既　設】







［既設］１階平面詳細図　S=1/50

●内部仕上表

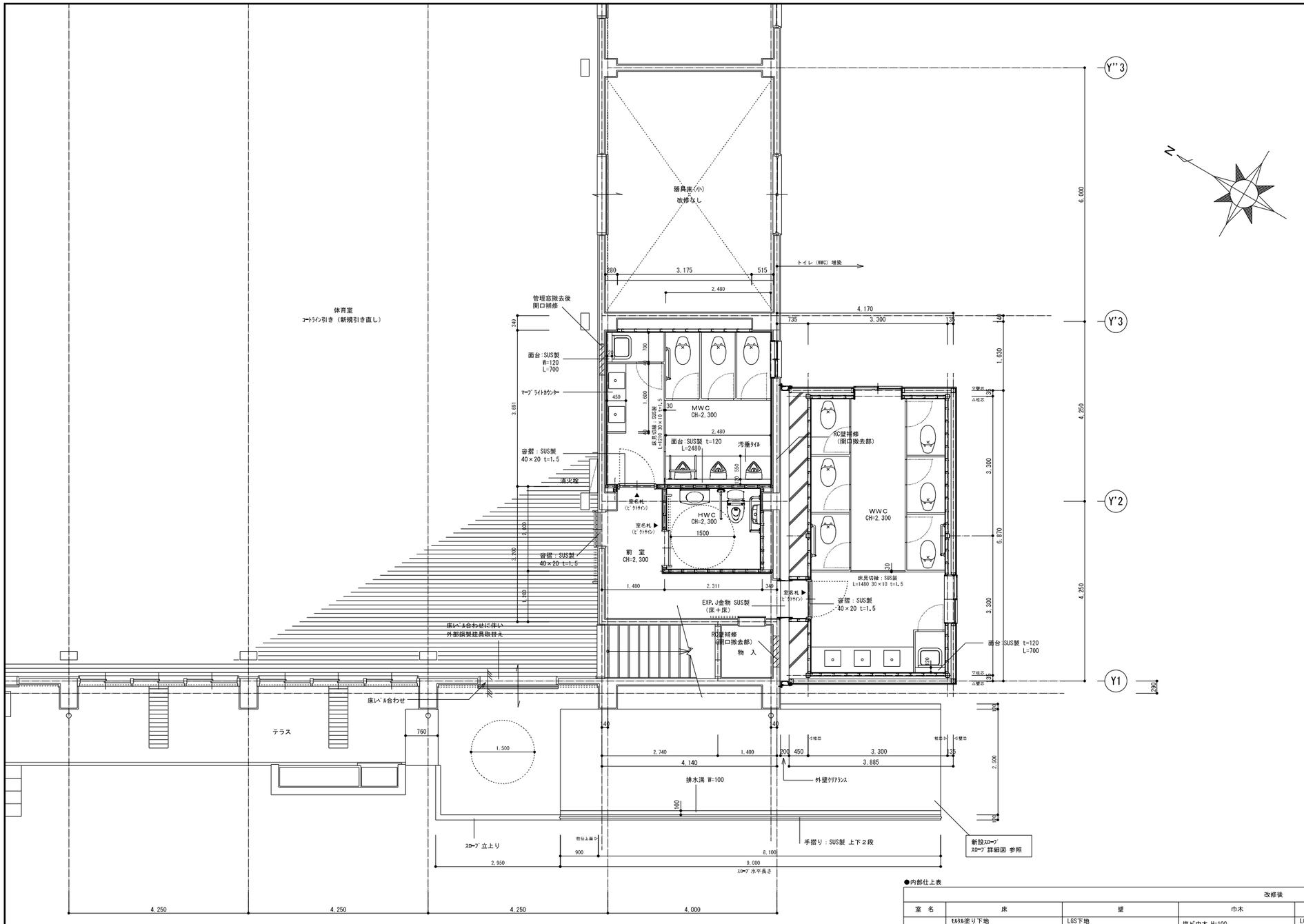
改修前												
室　名	床		壁		巾木		天井		内部造作		その他	
教官室	モルタル塗り下地 塩ビシート張り	撤去	モルタル塗り下地 VP塗装	——	木製巾木 H=100 OP塗装	撤去	木製天井下地 石こうボード目透かし張り EP塗装	撤去 天井下地共	木製棚	撤去	間仕切壁	撤去
	カーペット張り	撤去	シナ合板張り t=6.0 OP塗装	撤去					カーテンボックス（木製） OP塗装	撤去		
前　室	モルタル塗り下地 塩ビシート張り	撤去	モルタル塗り下地 VP塗装	塗装塗替え	木製巾木 H=100 OP塗装	塗装塗替え 一部撤去	木製天井下地 石こうボード目透かし張り EP塗装	撤去 天井下地共	設備壁	撤去	間仕切壁	撤去
			シナ合板張り t=6.0 OP塗装	撤去								
			100角タイル張り	撤去								
手洗い	モルタル塗り下地 塩ビシート張り	撤去	シナ合板下地 メラミン化粧板張り	撤去	塩ビ巾木 H=100	撤去	木製天井下地 石こうボード張り EP塗装 モルタル塗り金ゴテ仕上げ VP塗装	撤去 天井下地共 塗装塗替え	——	——	——	——
			モルタル塗り下地 メラミン化粧板張り	仕上げ撤去								
W　C	モルタル塗り下地 塩ビシート張り	撤去	モルタル塗り下地 メラミン化粧板張り	——	塩ビ巾木 H=100	撤去	モルタル塗り金ゴテ仕上げ VP塗装	塗装塗替え	——	——	——	——

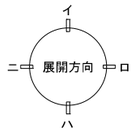
備考	

NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title	令和7年度　（仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事　2工区
Drawing Title	［既設］１階平面詳細図
代表	一級建築士 No.265708 出口基樹
設計担当者	一級建築士 No.215909 國分泰之
	一級建築士 No.265708 出口基樹
	一級建築士 No.227089 倉田和彦
	二級建築士 No.10648 伊藤大智
DATE	2025 － 10
SCALE	A1:1/50　A3:1/100
	A-86

【改修後】





［改修後］１階平面詳細図　S=1/50

●内部仕上表

改修後						
室 名	床	壁	巾木	天井	内部造作	その他
MWC	モルタル塗り下地 長尺塩ビシート張り t=2.0 一部、汚垂タイル張り t=6.0	LGS下地 シージングボード（t=12.5）＋メラミン化粧板張り GL工法 シージングボード（t=12.5）＋メラミン化粧板張り	塩ビ巾木 H=100	LGS天井下地 化粧石こうボード張り t=9.5 910×910	トイレブース マーブライトカウンター	室名札（ピクトサイン）扉平付
HWC	モルタル塗り下地 長尺塩ビシート張り t=2.0	LGS下地 シージングボード（t=12.5）＋メラミン化粧板張り 一部、GL工法 シージングボード（t=12.5）＋メラミン化粧板張り	塩ビ巾木 H=100	LGS天井下地 化粧石こうボード張り t=9.5 910×910		室名札（ピクトサイン）扉平付
WWC	モルタル塗り下地 長尺塩ビシート張り t=2.0	LGS下地 シージングボード（t=12.5）＋メラミン化粧板張り	塩ビ巾木 H=100	LGS天井下地 化粧石こうボード張り t=9.5 910×910	トイレブース マーブライトカウンター	室名札（ピクトサイン）扉平付
前 室	モルタル塗り下地 長尺塩ビシート張り t=2.0	既設モルタル壁下地処理のうえ EP塗装（塗替え） LGS下地 石こうボード２重張り（t=12.5+9.5）EP塗装	塩ビ巾木 H=100 一部、既設巾木（木製）下地調整のうえ EP-G塗装	LGS天井下地 化粧石こうボード張り t=9.5 910×910	——	——
物 入	モルタル塗り下地 長尺塩ビシート張り t=2.0 （既設張替え）	GL工法 石こうボード張り（t=12.5）のうえ メラミン化粧板張り	塩ビ巾木 H=100	既設モルタル天井 下地処理のうえ EP塗装（塗替え）	——	——

※LGS下地 壁スタッド（室内）は65形とする

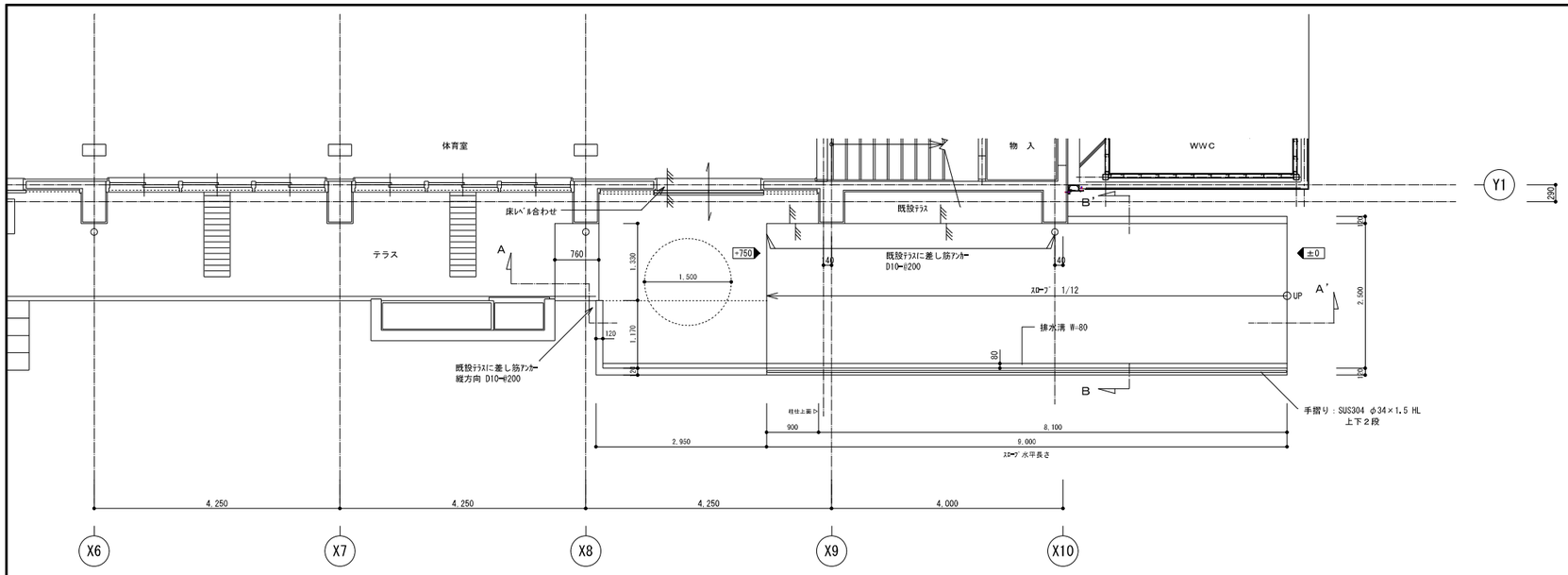
備考	

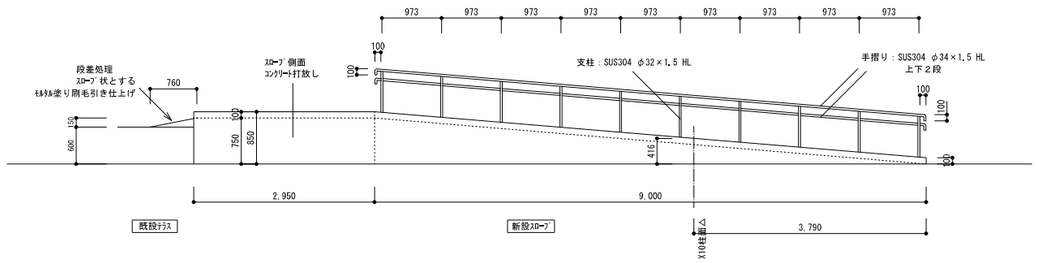
NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title	令和7年度　（仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事　2工区
Drawing Title	［改修後］１階平面詳細図
代表	設計担当者
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 國分泰之 / 一級建築士 No.265708 出口基樹 / 一級建築士 No.227089 倉田和彦 / 二級建築士 No.10548 伊藤大智

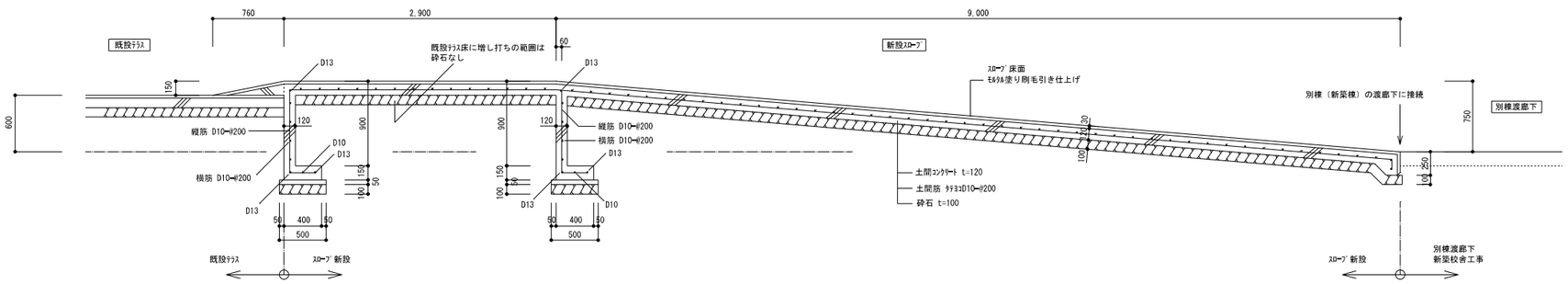
DATE	
2025 － 10	
SCALE	
A1:1/50 A3:1/100	
A-87	

【改修後】



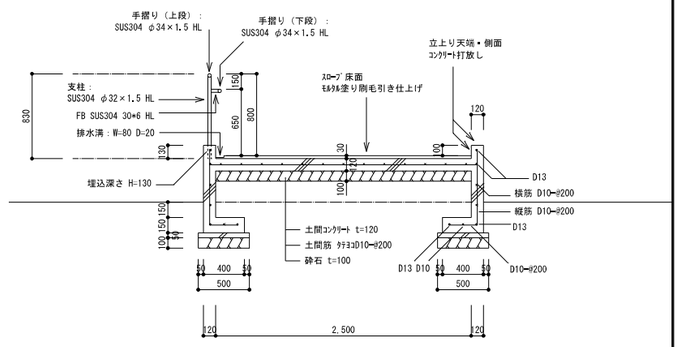


［新設］スロープ西立面図　S=1/50



スロープ

［新設］Ａ～Ａ’断面詳細図　S=1/30

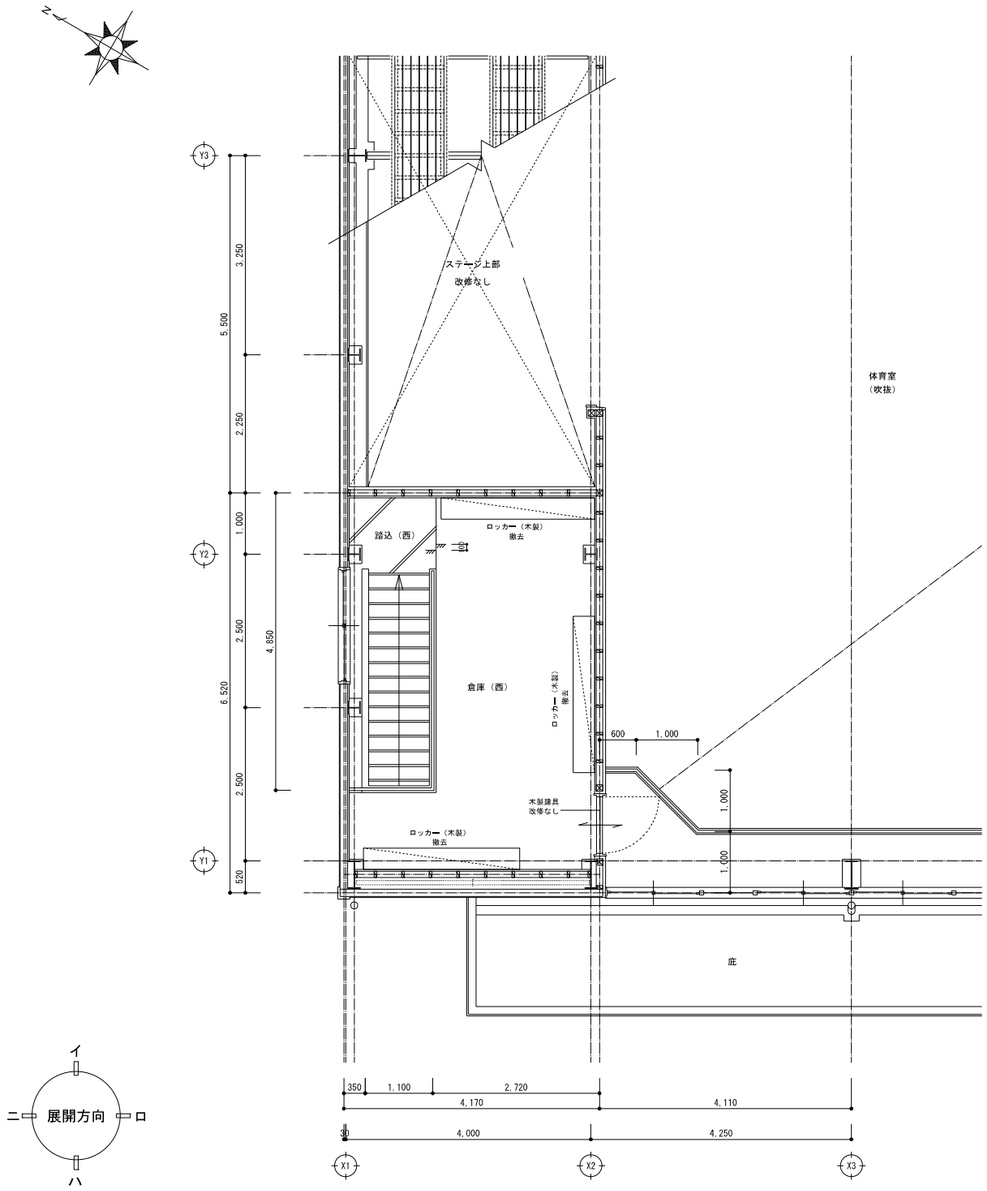


スロープ

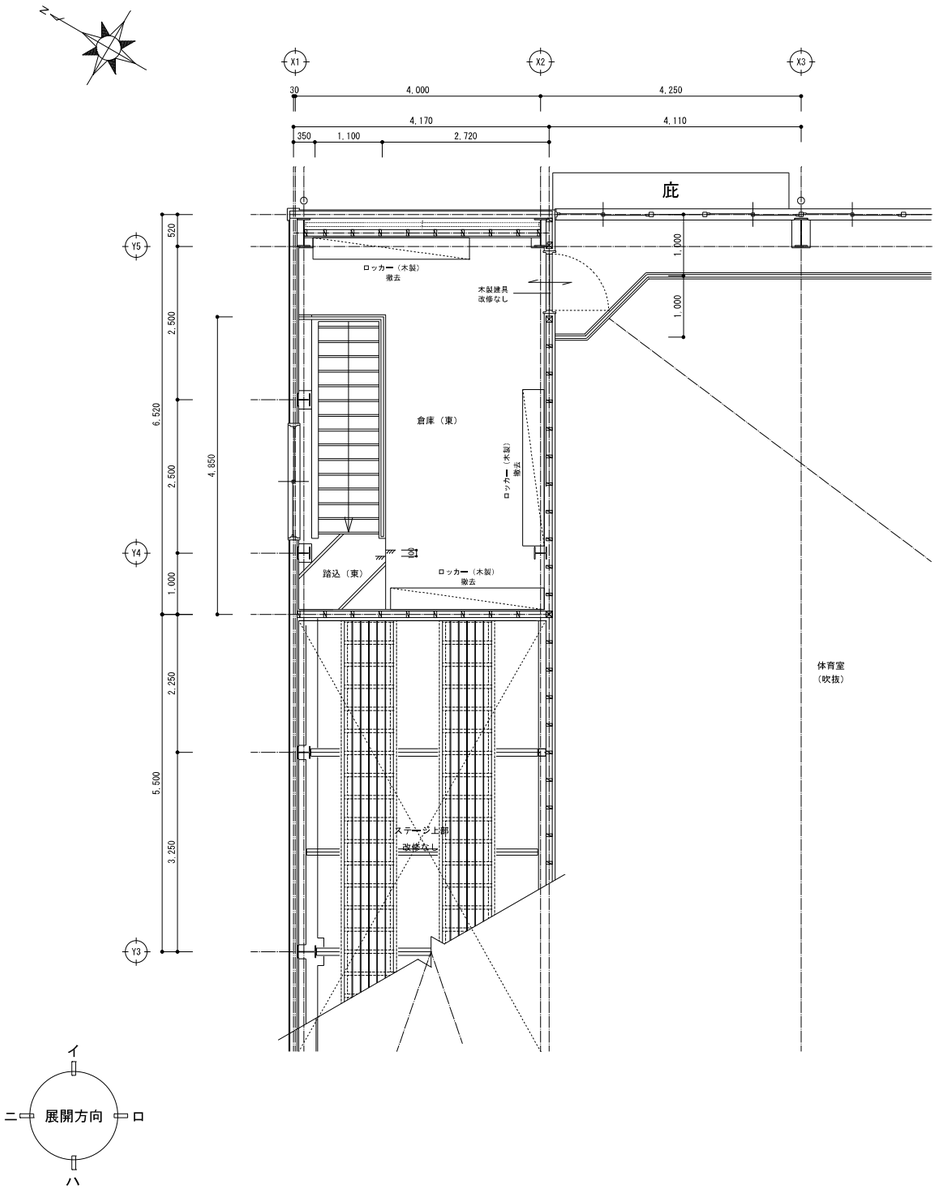
［新設］Ｂ～Ｂ’断面詳細図　S=1/30

備考	NISSHIN SEKKEI 目新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No.265708 出口基樹	Job Title 令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区			DATE 2025 - 10
		Drawing Title ［改修後］スロープ立面図・断面詳細図			SCALE A1:1/50・1/30 A3:1/100・1/60
		代表	設計担当者		A-88
		一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 國分泰之	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.227089 倉田和彦	二級建築士 No.10648 伊藤大智

【既　設】



［既設］２階平面詳細図（倉庫西）　S=1/50



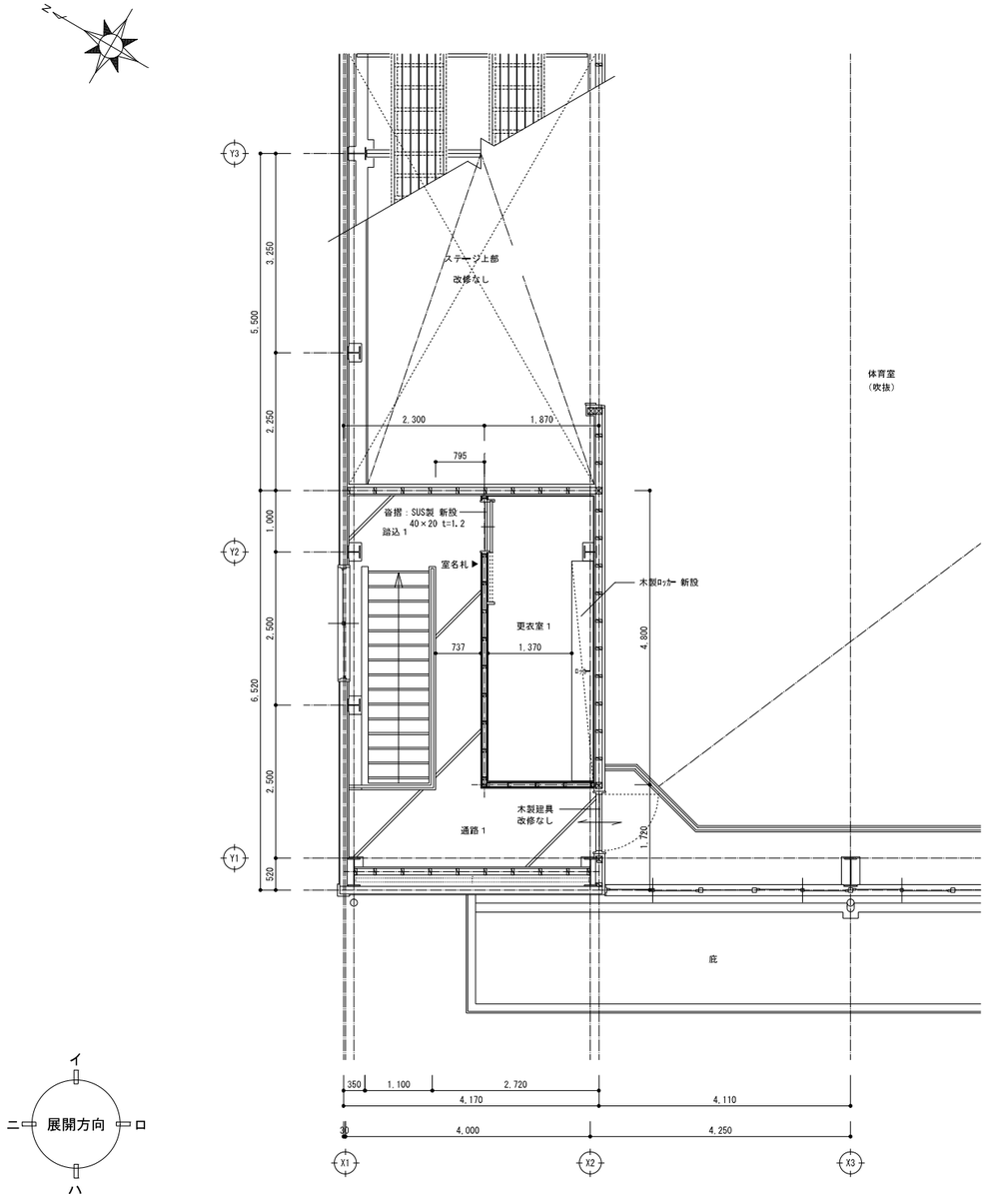
［既設］２階平面詳細図（倉庫東）　S=1/50

●内部仕上表

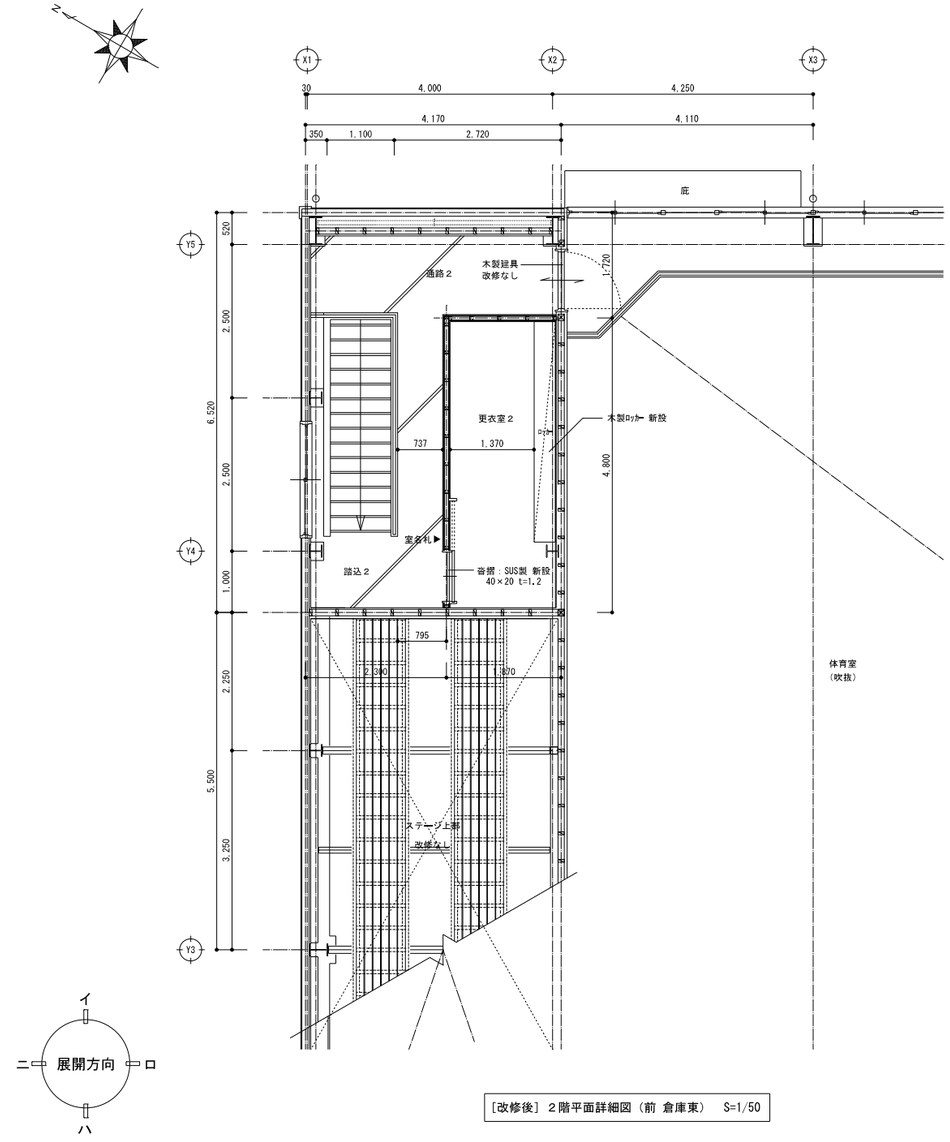
改修前														
室　名	床		壁		巾木		天井		内部造作		その他	
踏込（西）	ﾓﾙﾀﾙ塗り金ｺﾞﾃ仕上げ	――	ｼﾅ合板張り t=6.0 OP塗装	塗装塗替え	木製巾木 H=100 OP塗装	塗装塗替え	木製天井下地 石こうﾎﾞｰﾄﾞ張り t=9.5 EP塗装	撤去 天井下地共	ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ（木製） OP塗装	塗装塗替え	手摺り（鋼製） OP塗装	塗装塗替え
				――								
倉庫（西）	ｺﾛﾊﾟｼ根太下地 床板張り OS塗装	撤去 床下地共	ｼﾅ合板張り t=6.0 OP塗装	塗装塗替え	木製巾木 H=100 OP塗装	塗装塗替え 一部撤去	木製天井下地 石こうﾎﾞｰﾄﾞ張り t=9.5 EP塗装	撤去 天井下地共	――	――	ﾛｯｶｰ（木製）	撤去
			鉄部 OP塗装	塗装塗替え							天井点検口	撤去
踏込（東）	ﾓﾙﾀﾙ塗り金ｺﾞﾃ仕上げ	――	ｼﾅ合板張り t=6.0 OP塗装	塗装塗替え	木製巾木 H=100 OP塗装	塗装塗替え	木製天井下地 石こうﾎﾞｰﾄﾞ張り t=9.5 EP塗装	撤去 天井下地共	ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ（木製） OP塗装	塗装塗替え	手摺り（鋼製） OP塗装	塗装塗替え
				――								
倉庫（東）	ｺﾛﾊﾟｼ根太下地 床板張り OS塗装	撤去 床下地共	ｼﾅ合板張り t=6.0 OP塗装	塗装塗替え	木製巾木 H=100 OP塗装	塗装塗替え 一部撤去	木製天井下地 石こうﾎﾞｰﾄﾞ張り t=9.5 EP塗装	撤去 天井下地共	――	――	ﾛｯｶｰ（木製）	撤去
			鉄部 OP塗装	塗装塗替え							天井点検口	撤去

備考	NISSHIN SEKKEI 日新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No.265708 出口基樹	Job Title 令和7年度　（仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事　2工区 Drawing Title ［既設］２階平面詳細図					DATE 2025 ― 10 SCALE A1:1/50　A3:1/100
		代表	設計担当者				A-89
		一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 國分泰之	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.227089 倉田和彦	二級建築士 No.10648 伊藤大智	

【改修後】



［改修後］２階平面詳細図（前 倉庫西） S=1/50



［改修後］２階平面詳細図（前 倉庫東） S=1/50

●内部仕上表

改修後						
室 名	床	壁	巾木	天井	内部造作	その他
更衣室１	既設ﾓﾙﾀﾙ塗り下地調整のうえ 長尺塩ﾋﾞﾆｰﾙ張り t=2.0	既設 ｼﾅ合板張り 下地調整のうえSOP塗装（塗装え） LGS壁下地 石こうﾎﾞｰﾄﾞ２重張り（t=12.5+9.5） EP塗装	塩ビ製巾木 H=100 木製巾木 H=100 EP-G塗装 （塗装塗替え）	LGS天井下地 新設 化粧石こうﾎﾞｰﾄﾞ張り t=9.5 910×910	――	ﾛｯｶｰ（木製） 新設 容摺 SUS製 40×20 t=1.2 室名札（平付型）
通路１ （踏込１）	既設木製床組撤去後 既設ﾓﾙﾀﾙ床補修	既設ｼﾅ合板張り 下地調整のうえ SOP塗装（塗装塗替え） LGS壁下地 石こうﾎﾞｰﾄﾞ２重張り（t=12.5+9.5） EP塗装 鉄部 下地調整のうえ SOP塗装（塗装塗替え）	塩ビ製巾木 H=100 木製巾木 H=100 EP-G塗装 （塗装塗替え）	LGS天井下地 新設 化粧石こうﾎﾞｰﾄﾞ張り t=9.5 910×910	ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ（木製） 下地調整のうえ SOP塗装（塗装塗替え）	手摺り（鋼製） 下地調整のうえ SOP塗装（塗装塗替え）
更衣室２	既設ﾓﾙﾀﾙ塗り下地調整のうえ 長尺塩ﾋﾞﾆｰﾙ張り t=2.0	既設 ｼﾅ合板張り 下地調整のうえSOP塗装（塗装え） LGS壁下地 石こうﾎﾞｰﾄﾞ２重張り（t=12.5+9.5） EP塗装	塩ビ製巾木 H=100 木製巾木 H=100 EP-G塗装 （塗装塗替え）	LGS天井下地 新設 化粧石こうﾎﾞｰﾄﾞ張り t=9.5 910×910	――	ﾛｯｶｰ（木製） 新設 容摺 SUS製 40×20 t=1.2 室名札（平付型）
通路２ （踏込２）	既設木製床組撤去後 既設ﾓﾙﾀﾙ床補修	既設ｼﾅ合板張り 下地調整のうえ SOP塗装（塗装塗替え） LGS壁下地 石こうﾎﾞｰﾄﾞ２重張り（t=12.5+9.5） EP塗装 鉄部 下地調整のうえ SOP塗装（塗装塗替え）	塩ビ製巾木 H=100 木製巾木 H=100 EP-G塗装 （塗装塗替え）	LGS天井下地 新設 化粧石こうﾎﾞｰﾄﾞ張り t=9.5 910×910	ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ（木製） 下地調整のうえ SOP塗装（塗装塗替え）	手摺り（鋼製） 下地調整のうえ SOP塗装（塗装塗替え）

※LGS下地 壁ｽﾀｯﾄﾞ（室内）は65形とする

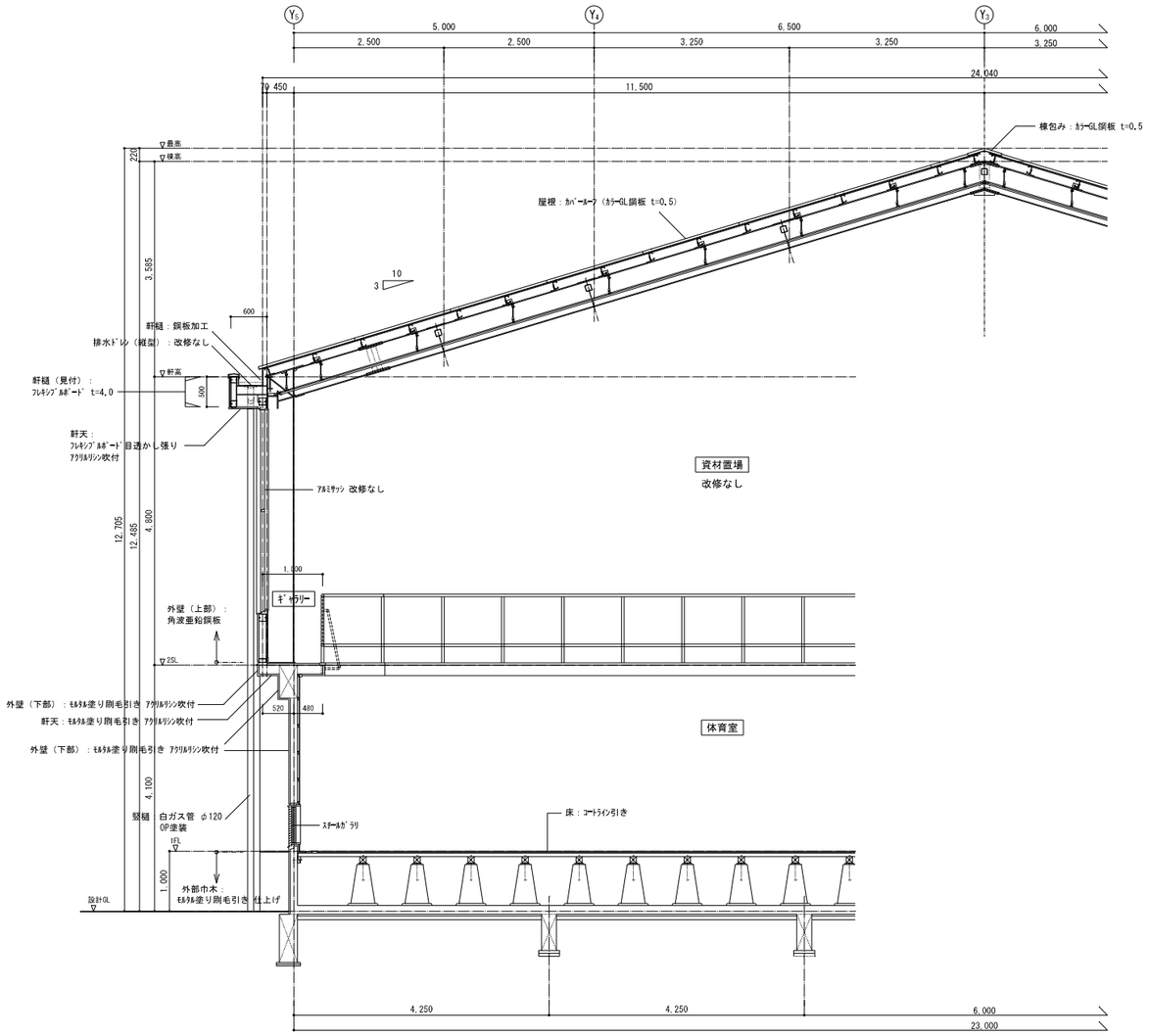
備考	

NISSHIN SEKKEI
目新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No.265708 出口基樹

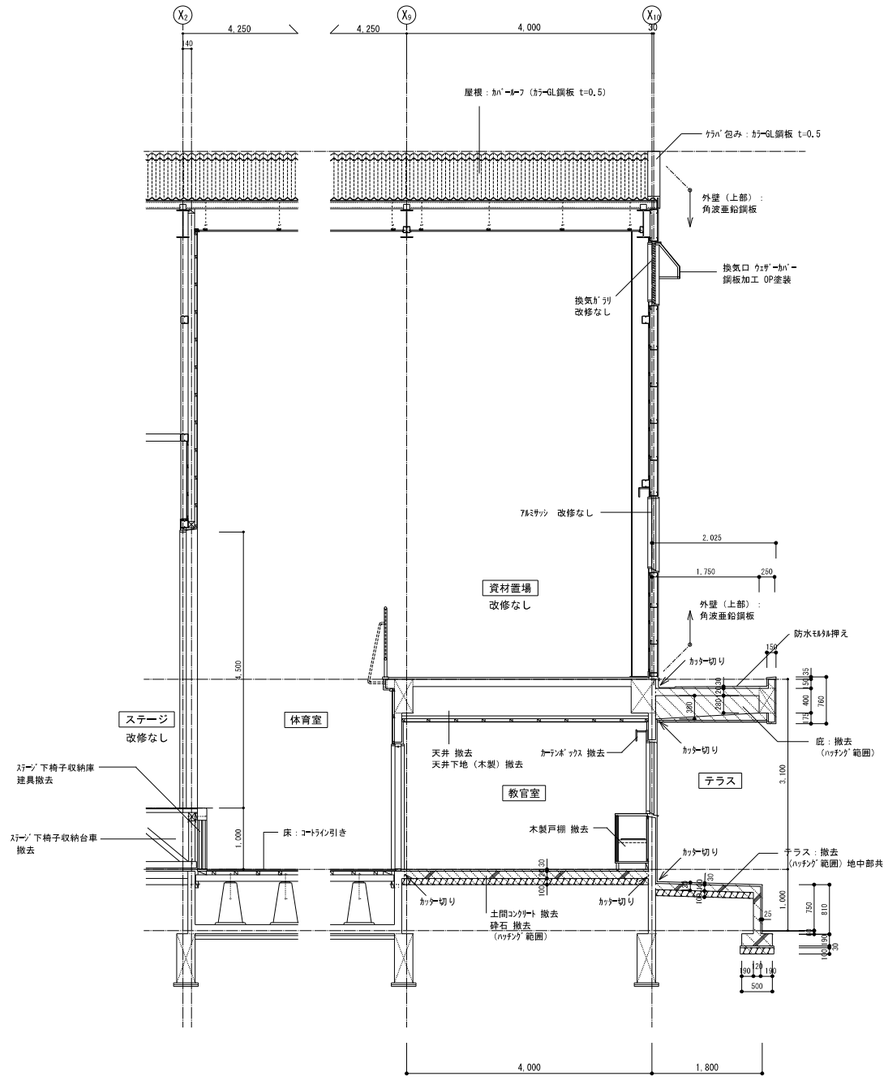
Job Title	南伊勢町南島地区小中学校体育館増築及び改修工事
Drawing Title	［改修後］２階平面詳細図
代表	設計担当者
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 國分泰之 / 一級建築士 No.265708 出口基樹 / 一級建築士 No.227089 倉田和彦 / 二級建築士 No.10548 伊藤大智

DATE	2025 ― 10
SCALE	A1:1/50 A3:1/100
	A－90

【既　設】



[既設]A～A’断面詳細図　S=1/50



[既設]B～B’断面詳細図　S=1/50

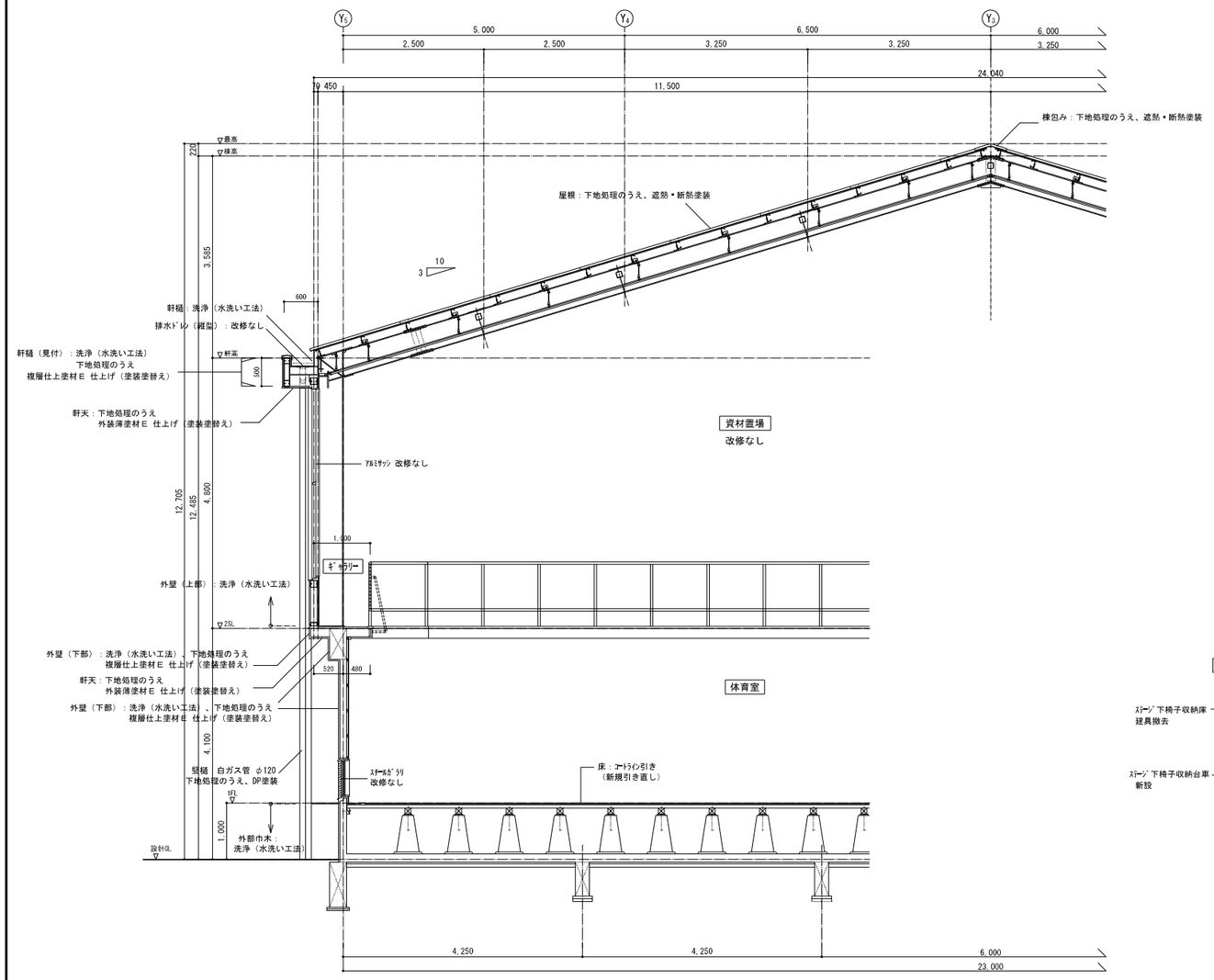
備考	

NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No.265708 出口基樹

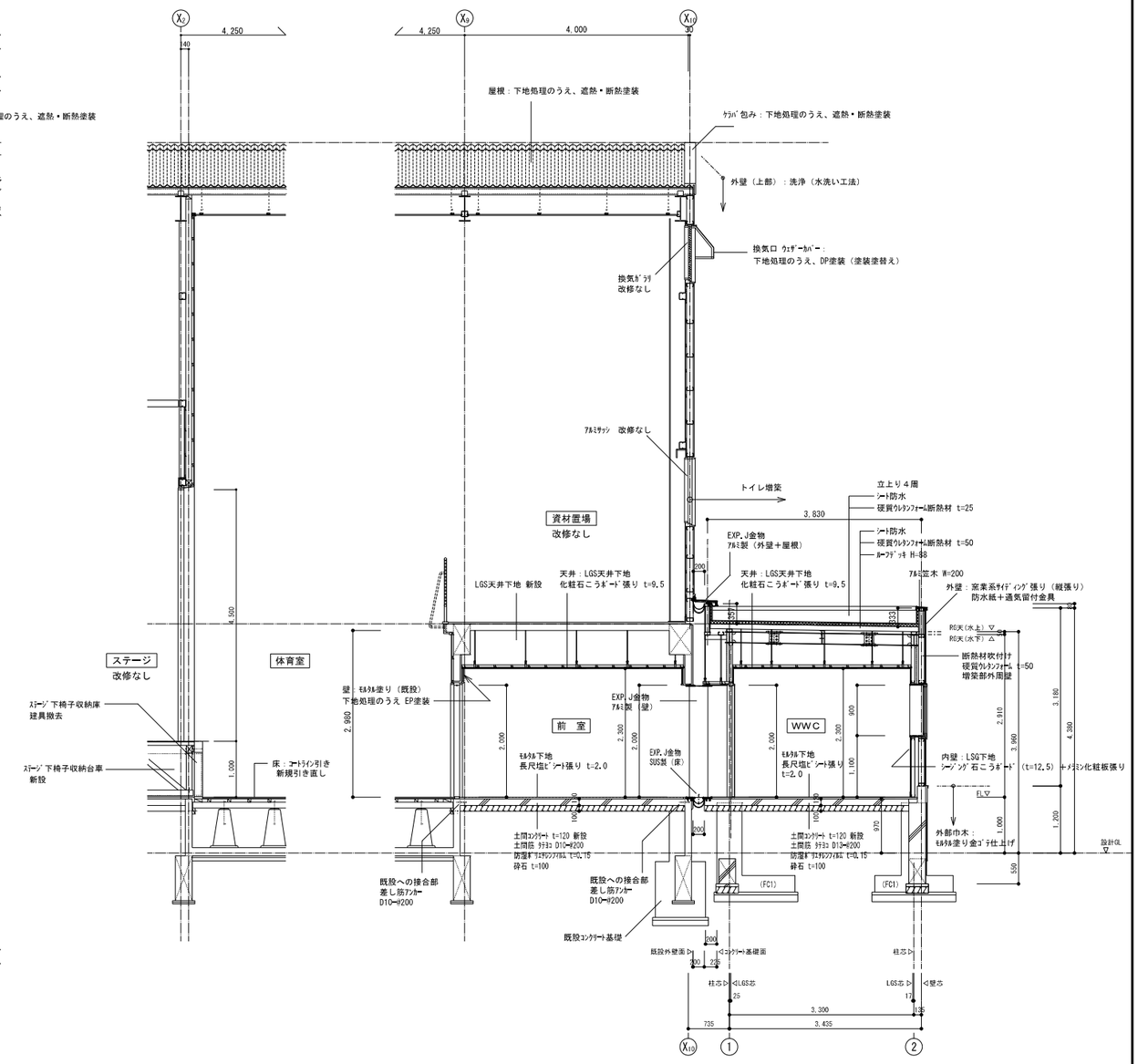
Job Title	令和7年度　（仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事　2工区
Drawing Title	[既設]A～A’断面詳細図・[既設]B～B’断面詳細図
DATE	2025 ― 10
SCALE	A1:1/50　A3:1/100
A-91	

代表	設計担当者			
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 國分泰之	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.227089 倉田和彦	二級建築士 No.10548 伊藤大智

【改修後】



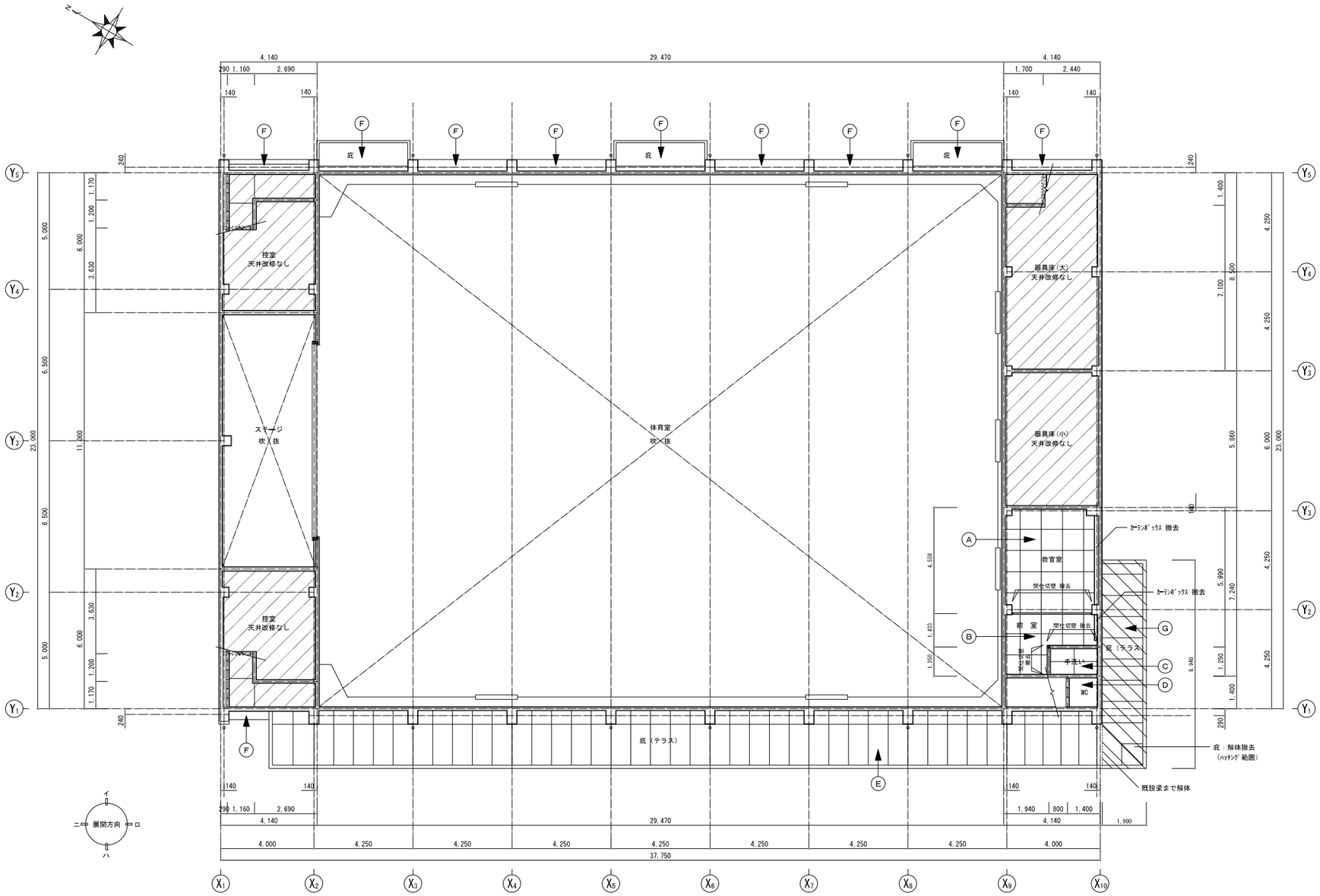
［改修後］A～A’ 断面詳細図 S=1/50



［改修後］B～B’ 断面詳細図 S=1/50

備考		NISSHIN SEKKEI 日新設計株式会社 三重県知事登録第1−618号 一級建築士 No.265708 出口基樹	Job Title 令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区							DATE 2025 − 10	
			Drawing Title ［改修後］A～A’ 断面詳細図・［改修後］B～B’ 断面詳細図							SCALE A1:1/50 A3:1/100	
			代表	設計担当者						A-92	
			一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 國分泰之	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.327089 倉田和宏	二級建築士 No.10548 伊藤大智				

【既　設】



●天井仕上表

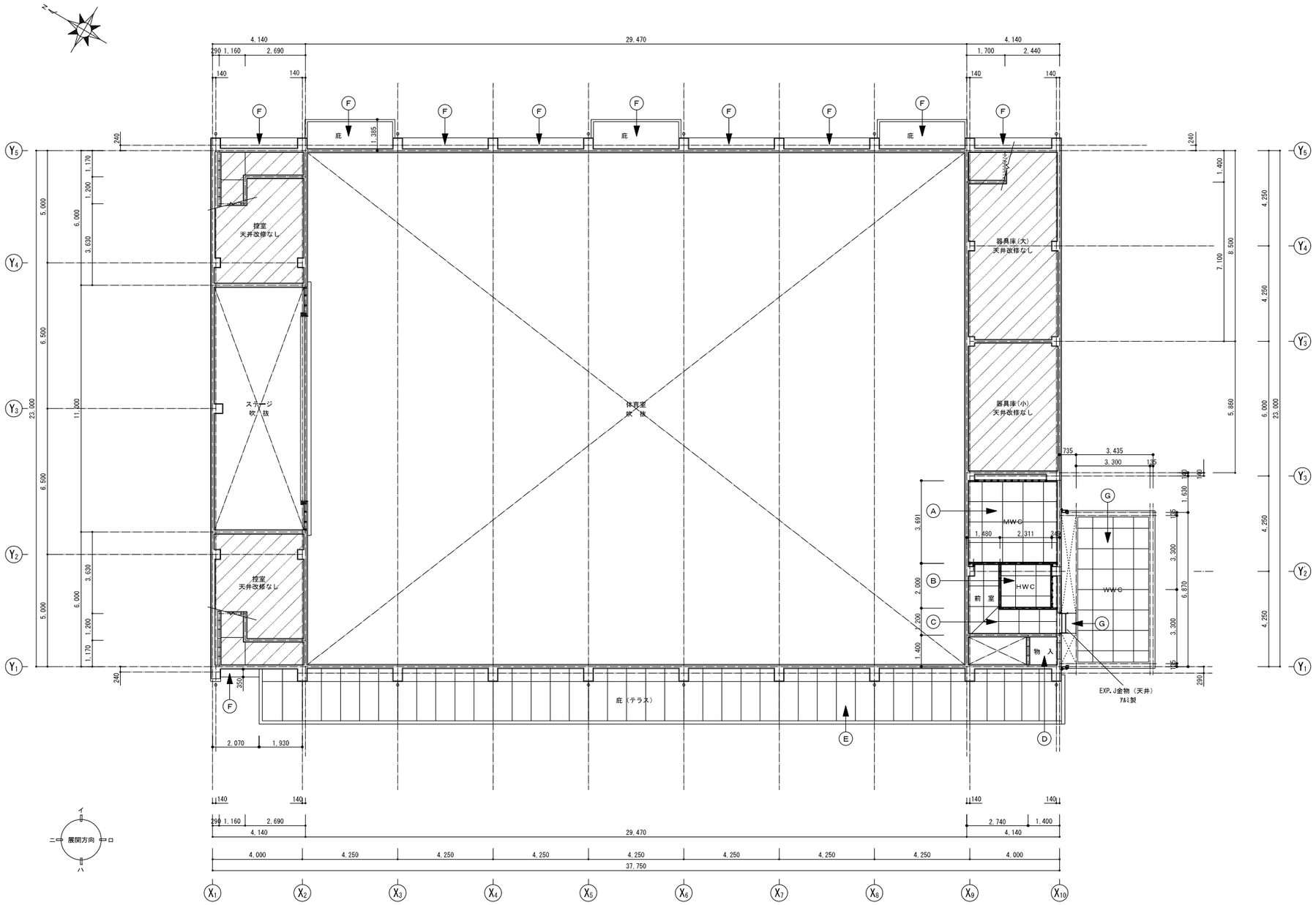
改修前					
記号	室　名	天井		その他	
Ⓐ	教育室	木製天井下地 石こうボード張り EP塗装	撤去 天井下地共	カーテンボックス	撤去
Ⓑ	前　室	木製天井下地 石こうボード張り EP塗装	撤去 天井下地共	カーテンボックス	撤去
Ⓒ	手洗い	木製天井下地 石こうボード張り EP塗装 モルタル金ゴテ仕上げ VP塗装	撤去 天井下地共 塗装塗替え	――	
Ⓓ	WC	モルタル金ゴテ仕上げ VP塗装	塗装塗替え	――	
Ⓔ	庇（テラス）	フレキシブルボード目透かし張り アクリルリシン吹付	塗装塗替え	――	
Ⓕ	庇（軒天）	モルタル塗り刷毛引き アクリルリシン吹付	塗装塗替え	――	
Ⓖ	庇（テラス） （一部）	フレキシブルボード目透かし張り アクリルリシン吹付吹付	撤去 （ハッチング範囲）	――	

……改修外範囲を示す

［既　設］１階天井伏図　S=1/100

備考	NISSHIN SEKKEI 日新設計株式会社 一級建築士 No.265708 出口基樹	Job Title 令和7年度　（仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事　2工区			DATE 2025 ー 10
		Drawing Title ［既設］１階天井伏図			SCALE A1:1/100 A3:1/200
		代表	設計担当者		A-93

【改修後】



［改修後］1階天井伏図　S=1/100

●天井仕上表

改修後			
記号	室　名	天井	その他
Ⓐ	MWC	LGS下地 化粧石こうボード張り t=9.5 910×910	――
Ⓑ	HWC	LGS下地 化粧石こうボード張り t=9.5 910×910	――
Ⓒ	前室	LGS下地 化粧石こうボード張り t=9.5 910×910	――
Ⓓ	物入	既設天井 下地処理のうえ EP塗装	――
Ⓔ	庇（テラス）	既設天井 下地処理のうえ 外装薄塗材E仕上げ	――
Ⓕ	庇（軒天）	既設天井 下地処理のうえ 外装薄塗材E仕上げ	――
Ⓖ	WWC	LGS下地 化粧石こうボード張り t=9.5 910×910	――

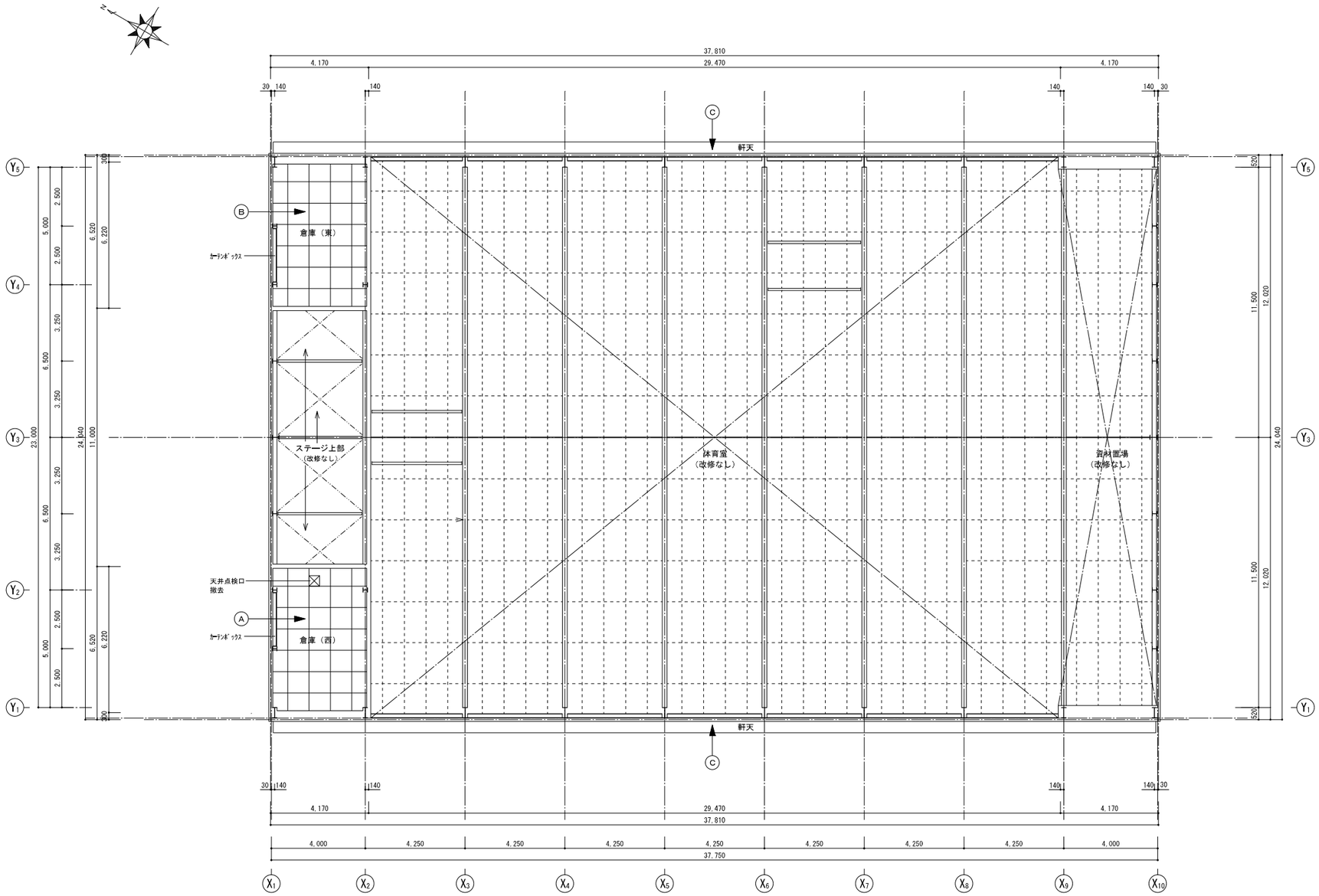
備考	

NISSHIN SEKKEI
目新設計株式会社
三重県知事登録第1-618号　一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title	令和7年度　（仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事　2工区
Drawing Title	［改修後］1階天井伏図
代表	設計担当者
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 國分泰之 / 一級建築士 No.265708 出口基樹 / 一級建築士 No.327089 倉田和彦 / 二級建築士 No.10548 伊藤大智

DATE	2025 ― 10
SCALE	A1:1/100　A3:1/200
	A-94

【既　設】



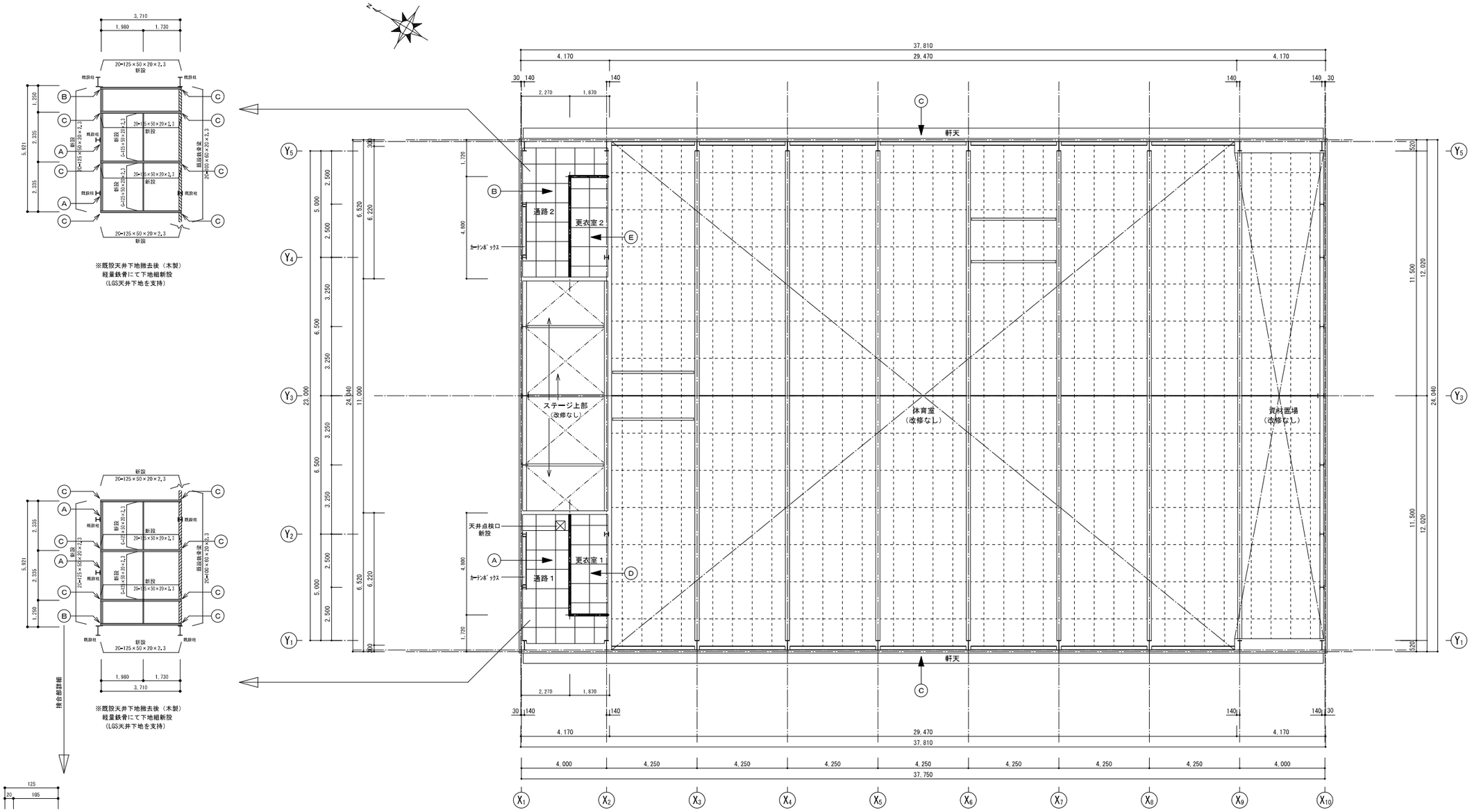
［既設］２階天井伏図　S=1/100

●天井仕上表

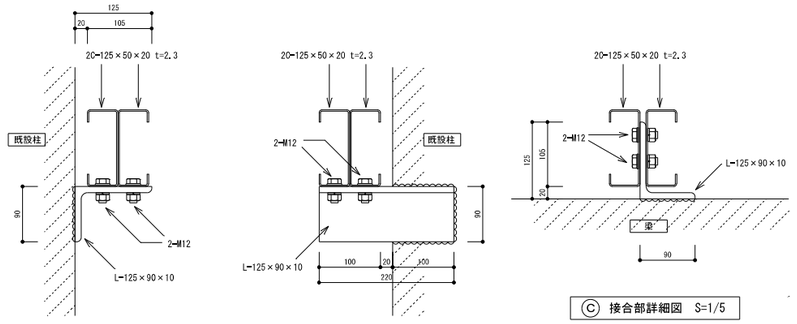
改修前					
記号	室　名	天井		その他	
Ⓐ	倉庫（西）	木製天井下地 石こうボード張り EP塗装	撤去 天井下地共	カーテンボックス EP塗装	塗装 塗替え
				天井点検口	撤去
Ⓑ	倉庫（東）	木製天井下地 石こうボード張り EP塗装	撤去 天井下地共	カーテンボックス EP塗装	塗装 塗替え
Ⓒ	軒天	フレキシブルボード目透かし張り t=4.0 アクリルリシン吹付	塗装 塗替え	――	

備考		NISSHIN SEKKEI 日新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No.265708 出口基樹	Job Title 令和7年度　（仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事　2工区							DATE 2025 ― 10	
			Drawing Title ［既設］２階天井伏図							SCALE A1: 1/100　A3: 1/200	
			代　表	設計担当者						A-95	
			一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 國分泰之	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.227089 倉田祐彦	二級建築士 No.10548 伊藤大智				

【改修後】



［改修後］２階天井伏図　S=1/100



Ⓐ 接合部詳細図　S=1/5

Ⓑ 接合部詳細図　S=1/5

Ⓒ 接合部詳細図　S=1/5

●天井仕上表

改修前			
記号	室　名	天井	その他
Ⓐ	通路１	LGS下地 化粧石こうボード張り 910×910	下地処理のうえ カーテンボックス SOP塗装 天井点検口 新設 アルミ枠 450×450
Ⓑ	通路２	LGS下地 化粧石こうボード張り 910×910	下地処理のうえ カーテンボックス SOP塗装
Ⓒ	軒天	下地処理のうえ 外装薄塗材E仕上げ（塗装塗替え）	――
Ⓓ	更衣室１	LGS下地 化粧石こうボード張り 910×910	――
Ⓔ	更衣室２	LGS下地 化粧石こうボード張り 910×910	――

備考	

NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title	令和7年度　（仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事　2工区
Drawing Title	［改修後］２階天井伏図・部分詳細図
代表	設計担当者
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 國分泰之 / 一級建築士 No.265708 出口基樹 / 一級建築士 No.227089 豊田和彦 / 二級建築士 No.10648 伊藤大智

DATE 2025 ― 10
SCALE A1:1/100・1/5　A3:1/200・1/10

A-96

【既　設】

備考	NISSHIN SEKKEI 日新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No.265708 出口基樹	Job Title 令和7年度　(仮称)南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事　2工区			DATE 2025 - 10
		Drawing Title [既設] 展開図（1階）			SCALE A1:1/50 A3:1/100
		代表	設計担当者		A-97
		一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 國分泰之	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.327089 倉田和宏	二級建築士 No.10648 伊藤大智

【改修後】

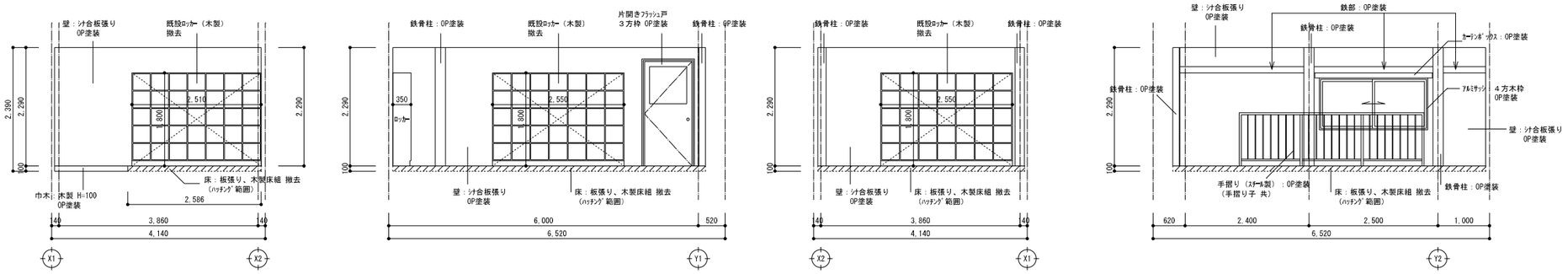
備考	

NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-618号　一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title	令和7年度　（仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事　2工区
Drawing Title	［改修後］展開図（１階）
代表	設計担当者
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 國分泰之 / 一級建築士 No.265708 出口基樹 / 一級建築士 No.327089 倉田和彦 / 二級建築士 No.10648 伊藤大智
DATE	2025 － 10
SCALE	A1:1/50　A3:1/100
	A-98

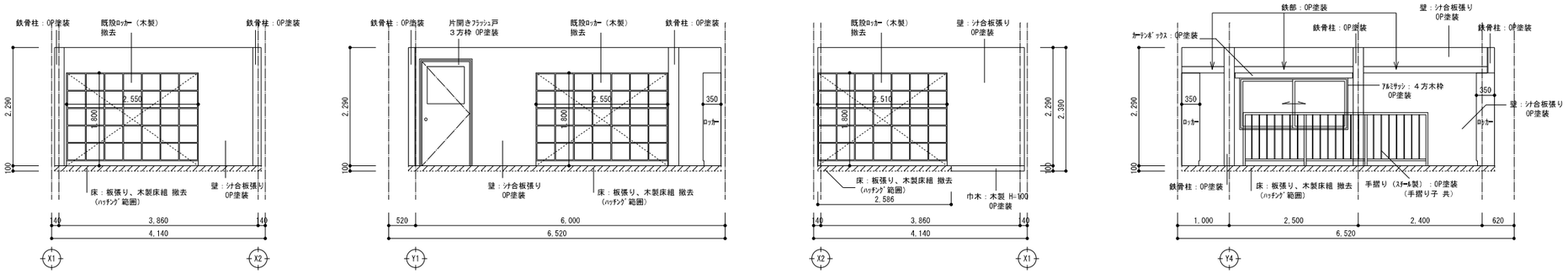
【既　設】

倉庫（西）



イ面　　ロ面　　ハ面　　ニ面

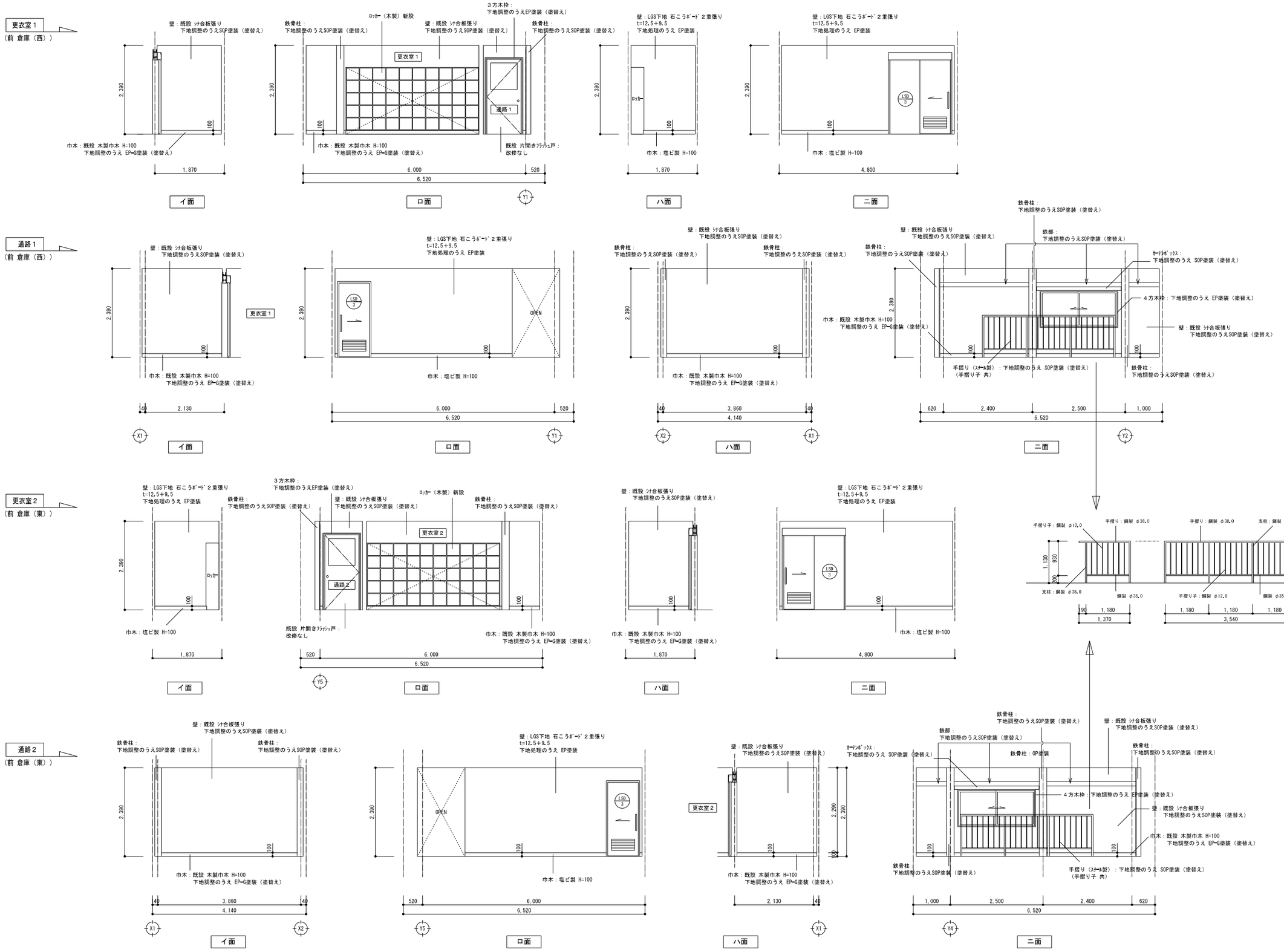
倉庫（東）



イ面　　ロ面　　ハ面　　ニ面

備考		NISSHIN SEKKEI 日新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No.265708 出口基樹	Job Title 令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区							DATE 2025 ー 10	
			Drawing Title ［既設］展開図（２階）							SCALE A1:1/50 A3:1/100	
			代表	設計担当者						A-99	
			一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 國分泰之	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.327089 倉田和彦	二級建築士 No.10548 伊藤大智				

【改修後】

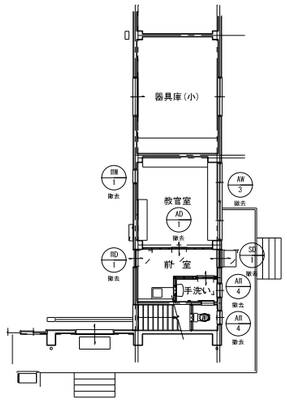


備考	

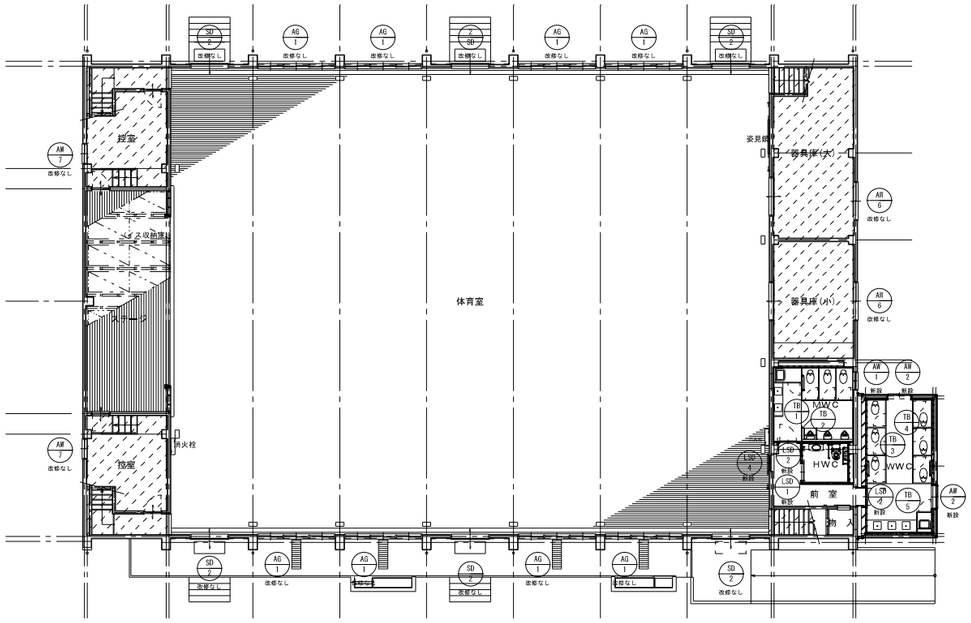
NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-618号　一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title	令和7年度　（仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事　2工区
Drawing Title	［改修後］展開図（２階）
代表	設計担当者
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 図分泰之 / 一級建築士 No.265708 出口基樹 / 一級建築士 No.227089 倉田和宏 / 二級建築士 No.10648 伊藤大智

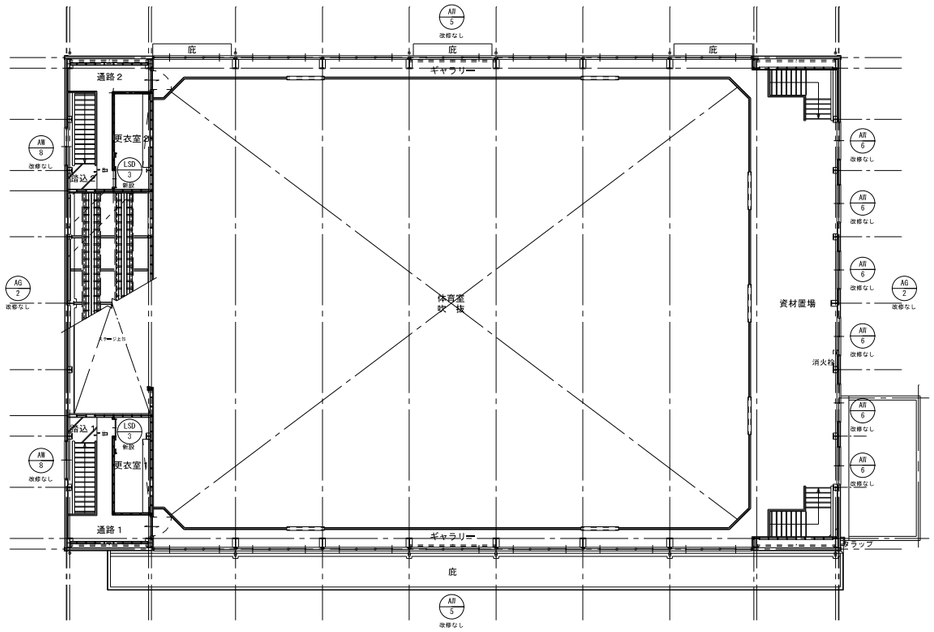
DATE	2025 － 10
SCALE	A1:1/50　A3:1/100
	A-100



［既設］１階建具配置図　S=1/150



［改修後］１階建具配置図　S=1/150



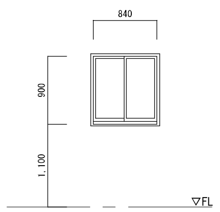
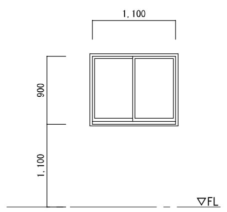
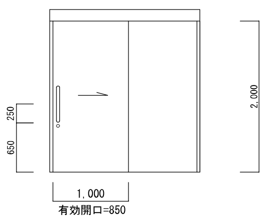
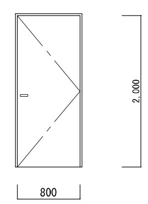
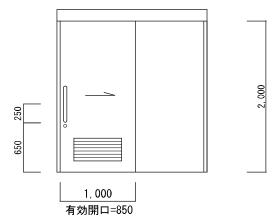
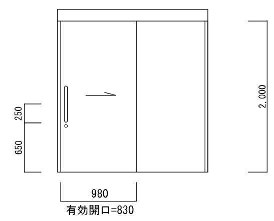
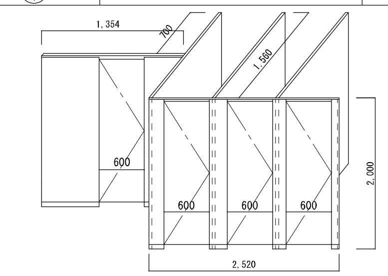
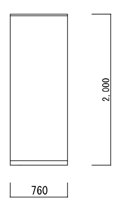
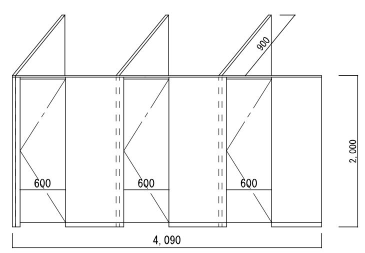
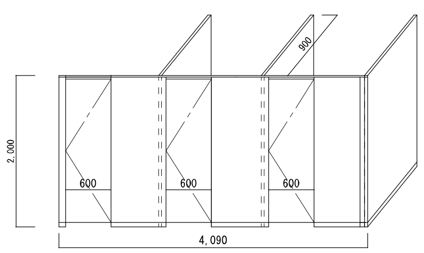
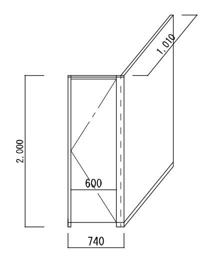
［改修後］２階建具配置図　S=1/150

備考	

NISSHIN SEKKEI
目新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title	令和7年度　(仮称)南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事　2工区
Drawing Title	［既設］１階建具配置図、［改修後］１階建具配置図、［改修後］２階建具配置図
代表	設計担当者
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 國分泰之
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.227089 魚田和宏
二級建築士 No.10648 伊藤大智	

DATE	2025 － 07
SCALE	A1:1/150 A3:1/300
	A-101

記号・ケ所	AW-1 MWC 1	AW-2 WWC 2			
姿図					
形式	引き違い窓	引き違い窓			
材質	ｱﾙﾐ製	ｱﾙﾐ製			
仕上	ｱﾙﾏｲﾄ	ｱﾙﾏｲﾄ			
見込	70	70			
ガラス	型ｶﾞﾗｽ t=5.0	型ｶﾞﾗｽ t=5.0			
金物	ｱﾙﾐ４方枠、ﾛｯｸ付きｸﾚｾﾝﾄ錠、付属金物一式、網戸	ｱﾙﾐ４方枠、ﾛｯｸ付きｸﾚｾﾝﾄ錠、付属金物一式、網戸			
記号・ケ所	LSD-1 HWC 1	LSD-2 MWC WWC 2	LSD-3 更衣室１、更衣室２ 2	LSD-4 前室 1	
姿図					
形式	ﾄｲﾚ用ｽﾗｲﾄﾞﾄﾞｱ	片開きﾄﾞｱ	ﾄｲﾚ用ｽﾗｲﾄﾞﾄﾞｱ	ｽﾗｲﾄﾞﾄﾞｱ（外付け）	
材質	扉：ﾍﾟｰﾊﾟｰｺｱ	扉：ﾍﾟｰﾊﾟｰｺｱ	扉：ﾍﾟｰﾊﾟｰｺｱ	扉：ﾍﾟｰﾊﾟｰｺｱ	
仕上	扉：亜鉛ﾒｯｷ鋼板 t=0.6（焼付塗装仕上）	扉：亜鉛ﾒｯｷ鋼板 t=0.6（焼付塗装仕上）	扉：亜鉛ﾒｯｷ鋼板 t=0.6（焼付塗装仕上）	扉：亜鉛ﾒｯｷ鋼板 t=0.6（焼付塗装仕上）	
見込	40	40	40	40	
ガラス	―――	―――	―――	―――	
金物	SUS製ﾊﾝﾄﾞﾙ（鏡面仕上）、表示錠、非常解錠付きｻﾑﾀｰﾝ、付属金物一式	ﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ、ﾄﾞｱｸﾛｰｻﾞｰ、付属金物一式	SUS製ﾊﾝﾄﾞﾙ（鏡面仕上）、非常解錠付きｻﾑﾀｰﾝ、換気ｶﾞﾗﾘ、付属金物一式	SUS製ﾊﾝﾄﾞﾙ（鏡面仕上）、付属金物一式	
記号・ケ所	TB-1 MWC 1	TB-2 MWC 1	TB-3 WWC 1	TB-4 WWC 1	TB-5 WWC 1
姿図					
形式	ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ ｱｰﾙｴｯｼﾞ 非常解錠	ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ	ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ ｱｰﾙｴｯｼﾞ 非常解錠	ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ ｱｰﾙｴｯｼﾞ 非常解錠	SK用ﾌﾞｰｽ ｱｰﾙｴｯｼﾞ
材質	ﾍﾟｰﾊﾟｰｺｱ	ﾍﾟｰﾊﾟｰｺｱ	ﾍﾟｰﾊﾟｰｺｱ	ﾍﾟｰﾊﾟｰｺｱ	ﾍﾟｰﾊﾟｰｺｱ
仕上	高圧ﾒﾗﾐﾝ化粧板	高圧ﾒﾗﾐﾝ化粧板	高圧ﾒﾗﾐﾝ化粧板	高圧ﾒﾗﾐﾝ化粧板	高圧ﾒﾗﾐﾝ化粧板
見込	40	40	40	40	40
ガラス	―――	―――	―――	―――	―――
金物	表示錠、ｽﾃﾝﾚｽ巾木、帽子掛け、取手 ｸﾞﾚﾋﾞﾃｨｰﾋﾝｼﾞ、付属金物一式	付属金物一式	表示錠、ｽﾃﾝﾚｽ巾木、帽子掛け、取手 ｸﾞﾚﾋﾞﾃｨｰﾋﾝｼﾞ、付属金物一式	表示錠、ｽﾃﾝﾚｽ巾木、帽子掛け、取手 ｸﾞﾚﾋﾞﾃｨｰﾋﾝｼﾞ、付属金物一式	SK取手、ｸﾞﾚﾋﾞﾃｨｰﾋﾝｼﾞ、付属金物一式

建具回りｼｰﾘﾝｸﾞ：MS-2 10×10

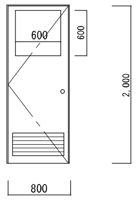
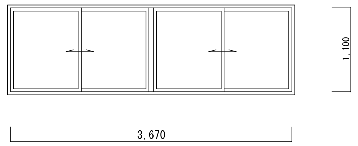
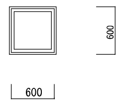
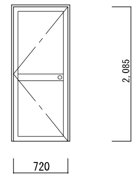
備考

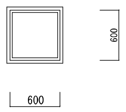
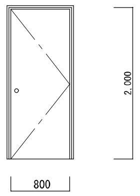
NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹

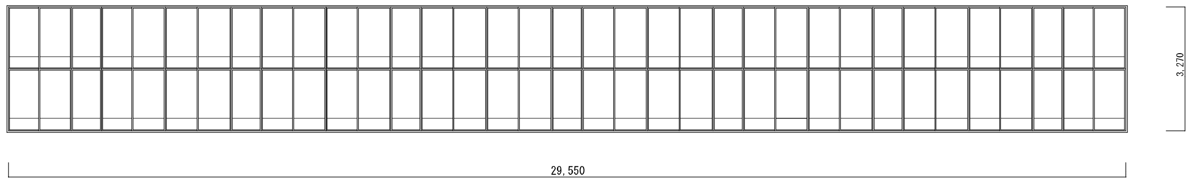
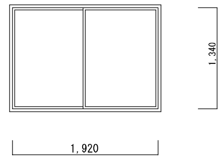
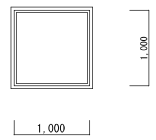
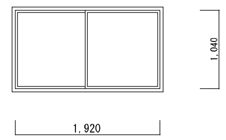
Job Title	令和7年度 (仮称)南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title	建具表１
DATE	2025 ― 10
SCALE	A1:1/50 A3:1/100

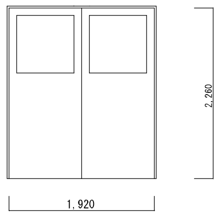
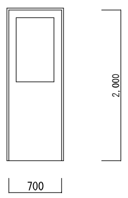
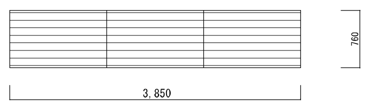
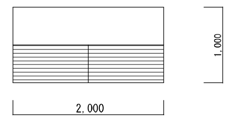
代表	設計担当者			
一級建築士 No265708 出口基樹	一級建築士 No215909 國分恵之	一級建築士 No265708 出口基樹	一級建築士 No327089 倉田和彦	二級建築士 No10648 伊藤大智

A-102

記号・ヶ所	SD 1　前室　1		AW 3　教官室　1	AW 4　手洗い、ＷＣ　2	AD 1　前室　1	
姿　図	 撤去		 撤去	 撤去	 撤去	
形　式	片開きﾄﾞｱ		引き違い窓	すべり出し窓	片開きﾄﾞｱ	
材　質	ｽﾁｰﾙ製		ｱﾙﾐ製	ｱﾙﾐ製	ｱﾙﾐ製	
ガラス	透明ｶﾞﾗｽ t=5.0		透明ｶﾞﾗｽ t=5.0	透明ｶﾞﾗｽ t=3.0	――	

記号・ヶ所	WW 1　教官室　1	WD 1　前室　2				
姿　図	 撤去	 撤去				
形　式	FIX窓	片開きﾄﾞｱ				
材　質	木製	木製				
ガラス	線入りｶﾞﾗｽ t=10.0	――				

記号・ヶ所	AW 5　2			AW 6　8	AW 7　2	AW 8　2
姿　図	 建具改修なし S=1/100			 建具改修なし	 建具改修なし	 建具改修なし
形　式	引き違い窓			引き違い窓	FIX窓	引き違い窓
材　質	ｱﾙﾐ製			ｱﾙﾐ製	ｱﾙﾐ製	ｱﾙﾐ製

記号・ヶ所	SD 2　6	SD 3　1			AG 1　8	AG 2　2
姿　図	 建具改修なし	 建具改修なし			 建具改修なし	 建具改修なし
形　式	引き違いﾄﾞｱ	片開きﾄﾞｱ			ｶﾞﾗﾘ	ｶﾞﾗﾘ
材　質	ｽﾁｰﾙ製	ｽﾁｰﾙ製			ｱﾙﾐ製	ｱﾙﾐ製

備考

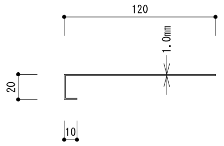
NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No. 265708 出口基樹

Job Title　令和7年度　(仮称)南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事　2工区
Drawing Title　建具表２

代表	設計担当者			
一級建築士 No265708 出口基樹	一級建築士 No215909 國分恵之	一級建築士 No265708 出口基樹	一級建築士 No327089 倉田和彦	二級建築士 No.10648 伊藤大智

DATE 2025 − 10
SCALE A1: 1/50・1/100 A3:1/100・1/200
A-103

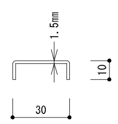
トイレ面台　S=1/3



断面形状　S=1/3

仕　様	SUS304　HL仕上げ
寸　法	L=2,480（１ヶ所）　L=700（２ヶ所）
備　考	

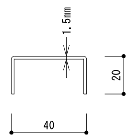
床見切縁　S=1/2



断面形状　S=1/2

仕　様	SUS304　HL仕上げ
寸　法	L=1,210（１ヶ所）　L=1,480（１ヶ所）
備　考	

沓　摺　S=1/2

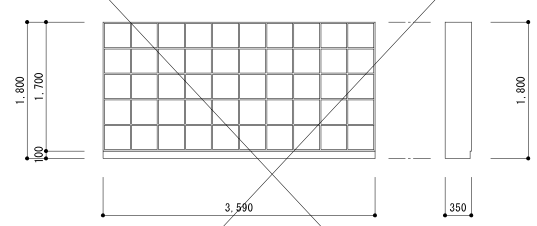


断面形状　S=1/2

仕　様	SUS304　HL仕上げ
寸　法	L=800（２ヶ所）　L=830（２ヶ所）
備　考	

更衣室ロッカー　S=1/50

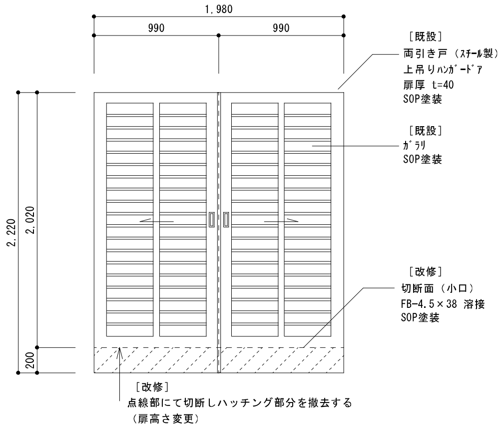
更衣室１、更衣室２　各１ヵ所



正面形状　S=1/50　　側面形状　S=1/50

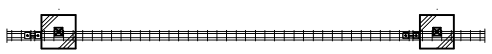
仕　様	ポリエステル化粧板仕上げ
寸　法	W3590×H1800×D350　（２ヵ所）
備　考	更衣室１、更衣室２

防球格子扉　S=1/30



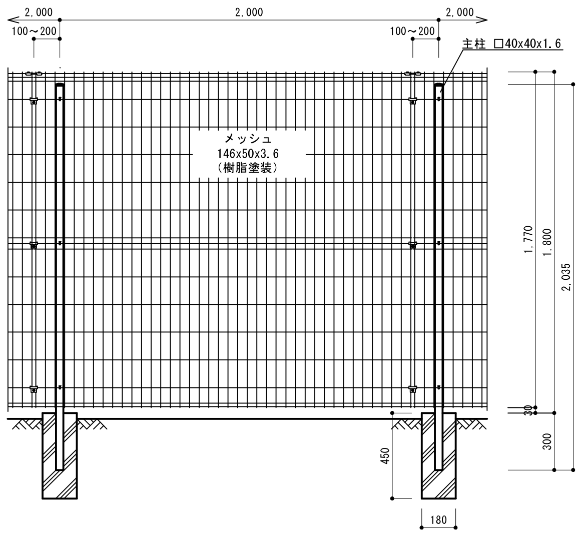
仕　様	両引き戸（ｽﾁｰﾙ製）　上吊りﾊﾝｶﾞｰﾄﾞｱ
寸　法	1,980×2,220（１ヶ所）
備　考	

ﾒｯｼｭﾌｪﾝｽ（機械屋外機周囲）　S=1/20



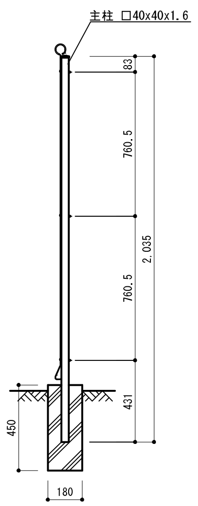
平　面　図

（S=1／20）



正　面　図

（S=1／20）

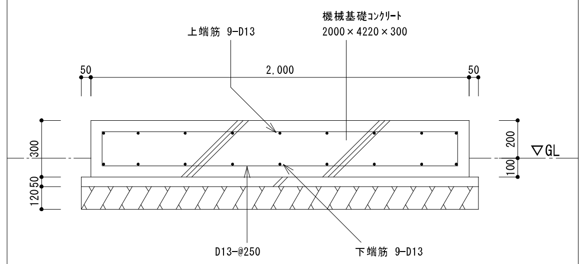


側　面　図

（S=1／20）

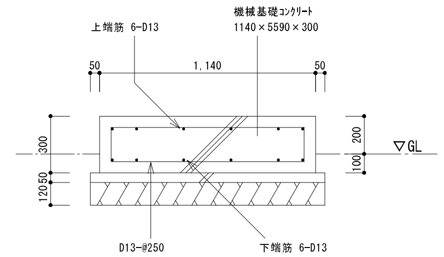
仕　様	ﾒｯｼｭﾌｪﾝｽ 樹脂塗装仕上げ
寸　法	H=1,800
備　考	

機械基礎１　S=1/20



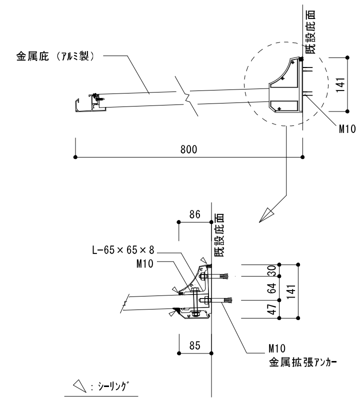
仕　様	ｺﾝｸﾘｰﾄ打設　表面ｺﾃ押え
寸　法	2,000×4,220×300　（１ヶ所）
備　考	

機械基礎２　S=1/20



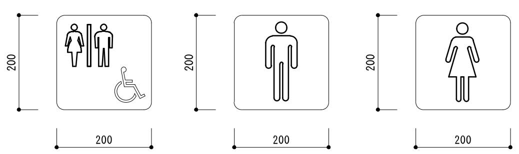
仕　様	ｺﾝｸﾘｰﾄ打設　表面ｺﾃ押え
寸　法	1,140×5,590×300　（１ヶ所）
備　考	

新設 アルミ庇　S=1/10



仕　様	アルマイト
寸　法	奥行 D=800、全幅 W=8,000（１ヶ所）
備　考	（参考ﾒｰｶｰ：ｱﾙﾌｨﾝ株式会社）

室名札（ﾋﾟｸﾄｻｲﾝ）　S=1/8



HWC　　MWC　　WWC

仕　様	アクリルプレート t=5.0（平付型）
寸　法	200×200
備　考	

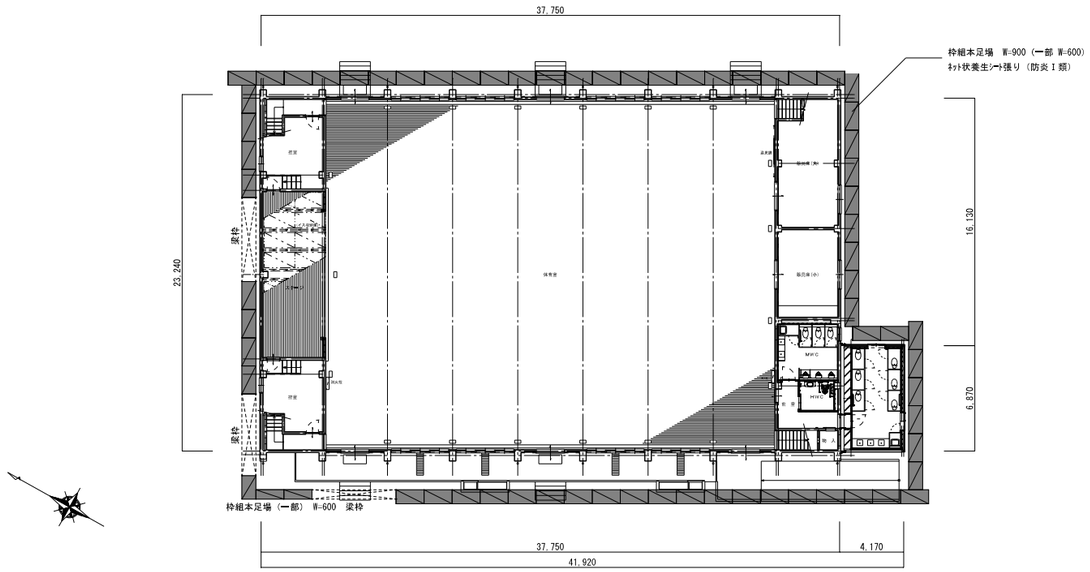
備考

NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No.265708 出口基樹

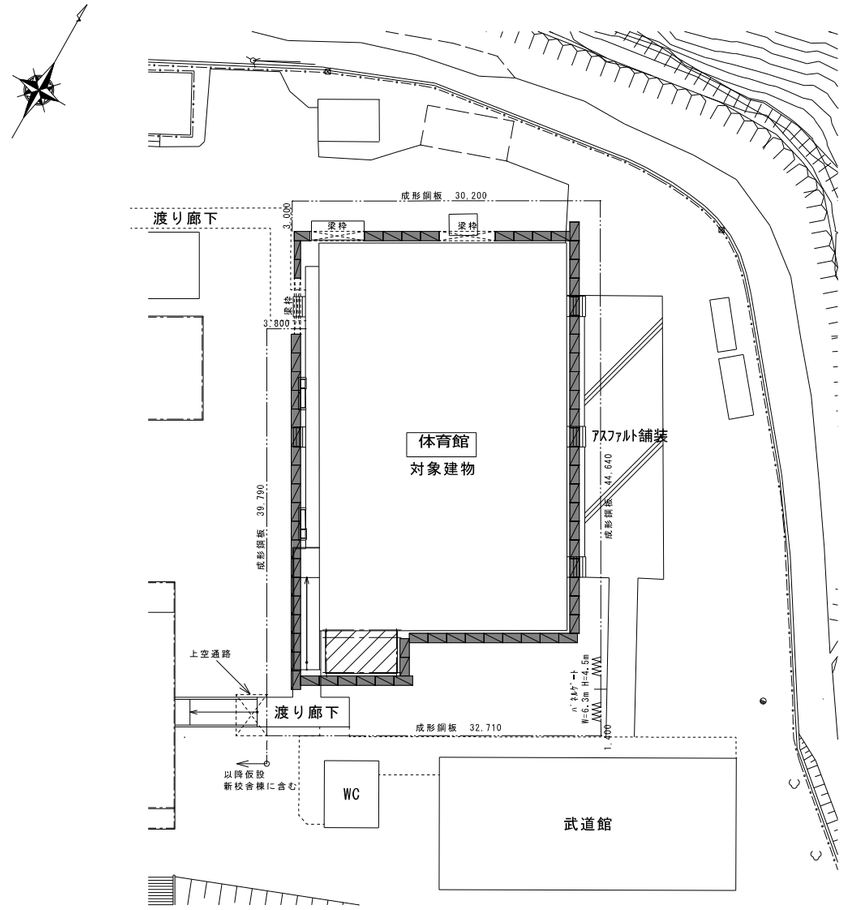
Job Title: 令和7年度　（仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事　2工区
Drawing Title: ［改修後］詳細図

代表	設計担当者			
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 國分恵之	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.327089 倉田和彦	二級建築士 No.10648 伊藤大智

DATE 2025 — 10
SCALE A1:1/2・3・8・10・20・30・50　A3:1/4・6・16・20・40・60・100
A-104

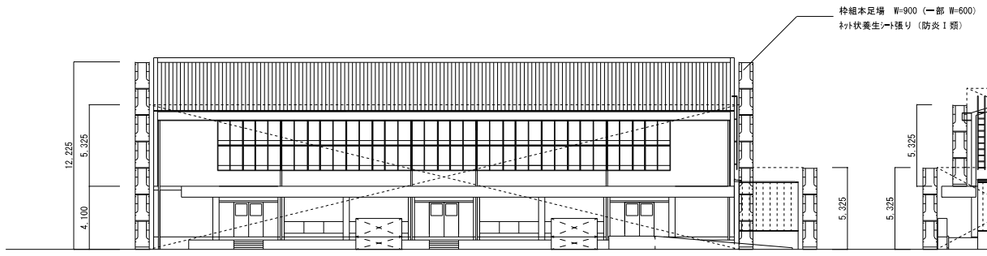


仮設計画図①（参考）S=1/200

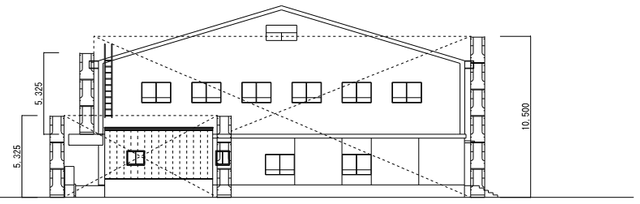


【想　定】
トイレ増築工事を先行して行い、後に外部改修工事を進める

仮設計画図③（参考）S=1/300



仮設計画図②（参考）S=1/200



仮設計画図②（参考）S=1/200

凡　例

―・―・―	仮囲い：成形鋼板 H=3.0m
	出入口ゲート： ﾊﾟﾈﾙｹﾞｰﾄ W=6.3m H=4.5m
	枠組本足場 W=900（一部 W=600） ﾈｯﾄ状養生ｼｰﾄ張り（防炎Ⅰ類）
	梁枠（3スパン） 落下防止養生：ｺﾝﾊﾟﾈ張り t=12

＊仮設計画は、発注者の積算上の考え方を示したもので、施工条件として指定するものではないので、工事を行う際には施工者の責任のもと施工すること。

留意事項

- 足場下の落下防止養生：足場歩行時、砂・物等が落ちないよう、通行者の安全を十分確保すること。
- 仮設計画図に記載された仮設備は、発注者の積算上の考え方を示したもので、施工条件として指定したものではないので、施工者の責任のもと施工すること。
- 仮設計画や作業員の駐車ｽﾍﾟｰｽは、監理者と協議の上決定すること。
- 工事車両は、最徐行にて移動するなど、学校利用者の安全に十分注意すること。
- 必要に応じて適切に路面などを養生すること。
- 仮囲いは、足場との間隔をできる限り狭くし設置すること

備考	

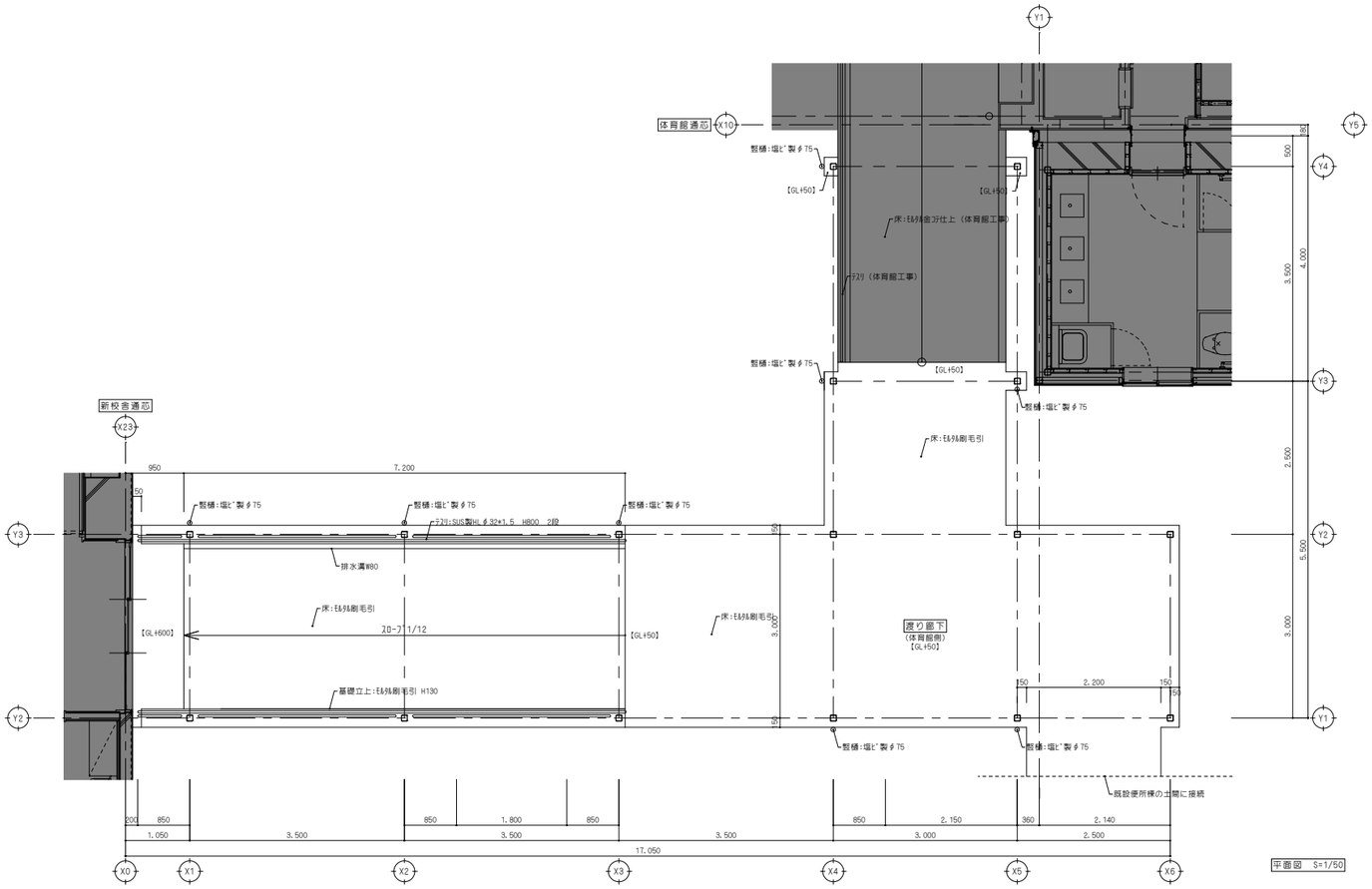
NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title	令和7年度　（仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事　2工区
Drawing Title	仮設計画図①②③（参考）

代表	設計担当者				
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 國分泰之	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.227039 鹿田和宏	二級建築士 No.10548 伊藤大智	

DATE 2025 ― 10
SCALE A1:1/200・300　A3:1/400・600
A-105

■建物概要		■外部仕上	
棟　名	渡り廊下（体育館側）	部　位	仕　上　内　容
工事種別	増築工事	屋　根	(屋上)　ﾌｧﾈﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板t0.8大波H18
建物用途	小学校		(棟包)　ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板t0.5曲加工　W200
階　数	1階		(ｹﾗﾊﾞ)　ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板t0.5曲加工
最高高さ	3.860m		(笠木)　ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板t0.5曲加工　D200
最高軒高	3.800m		(笠木)　ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板t0.5曲加工　D100
建築面積	17.050 x 3.000 + 3.000 x 12.000 = 87.15	樋	(軒樋)　硬質塩ﾋﾞ前高120
	87.150m2		(竪樋)　塩ﾋﾞ製φ75
延床面積	17.050 x 3.000 + 3.000 x 12.000 = 87.15	外　壁	(外壁)　ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ
	87.150m2		(水切)　ﾌｧﾈﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 t 0.8大波H180
構造種別	S造	床	(床)　ﾓﾙﾀﾙ刷毛引
法定構造	耐火構造	そ の 他	(ｽﾛｰﾌﾟ)　ﾓﾙﾀﾙ刷毛引
基礎構造	基礎		(ﾃﾗｽﾘ)　SUS製HL φ32*1.5　H600.800　2段
設　備	電気設備、換気設備、空調設備、消防設備		(鉄部) DP塗装
そ の 他			



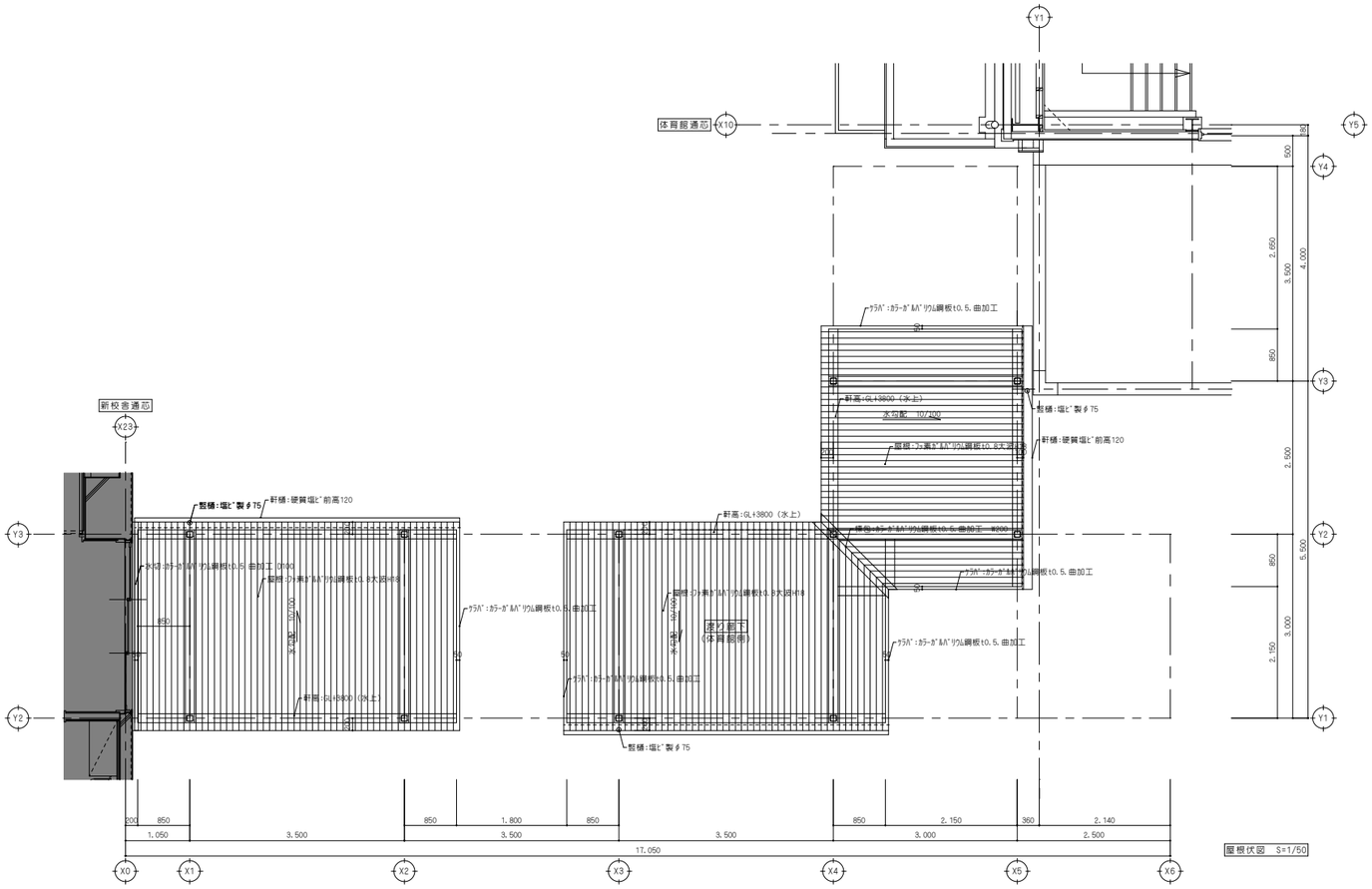
備考	

NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No.265708 出口基樹

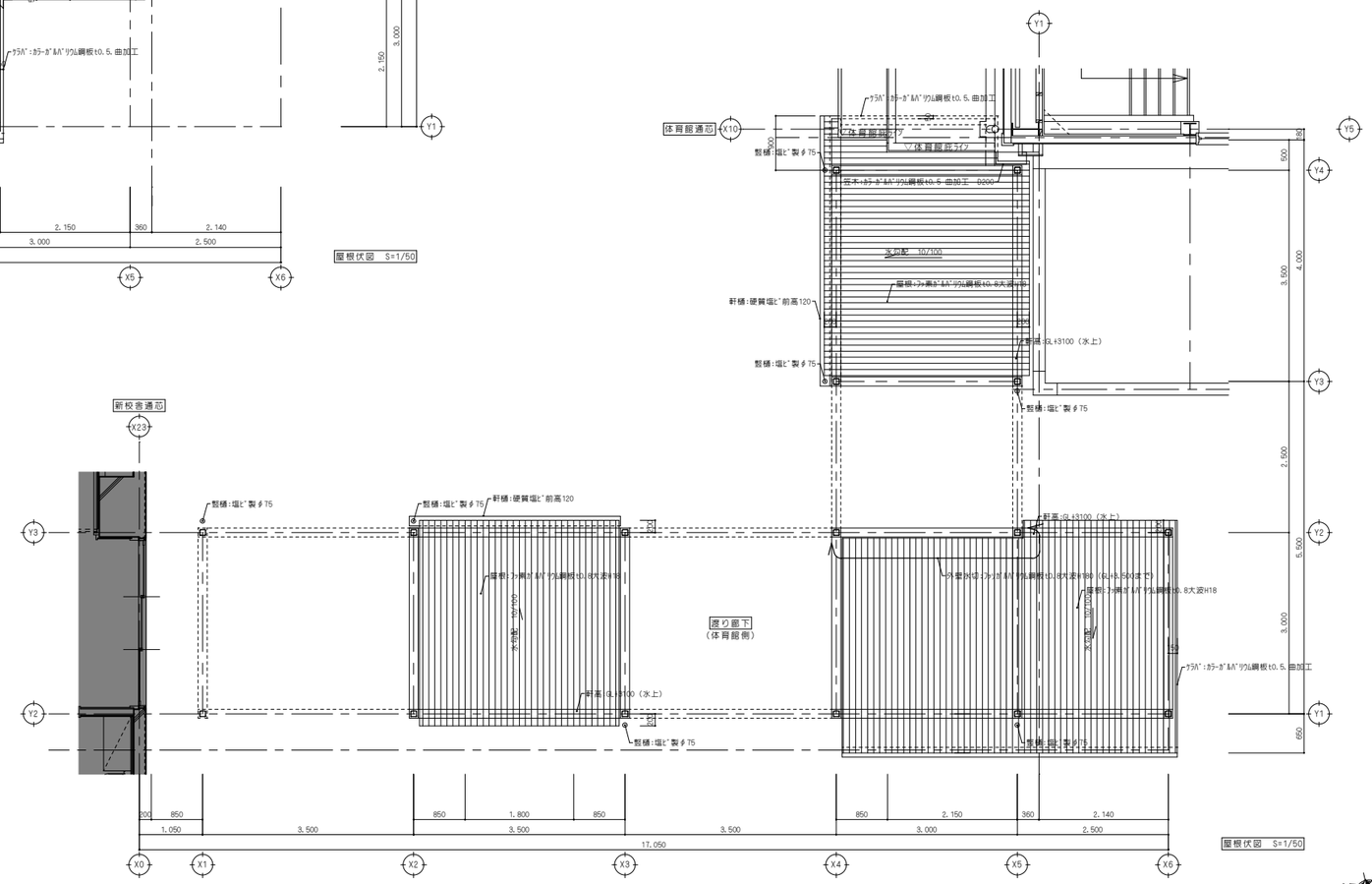
Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title	平面図（体育館渡り廊下）

代表	設計担当者				
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 國分啓之	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.327089 鹿田和彦	二級建築士 No.10648 伊藤大智	

DATE	2025 － 11
SCALE	A1:1/50　A3:1/100
	A － 106



屋根伏図 S=1/50



屋根伏図 S=1/50

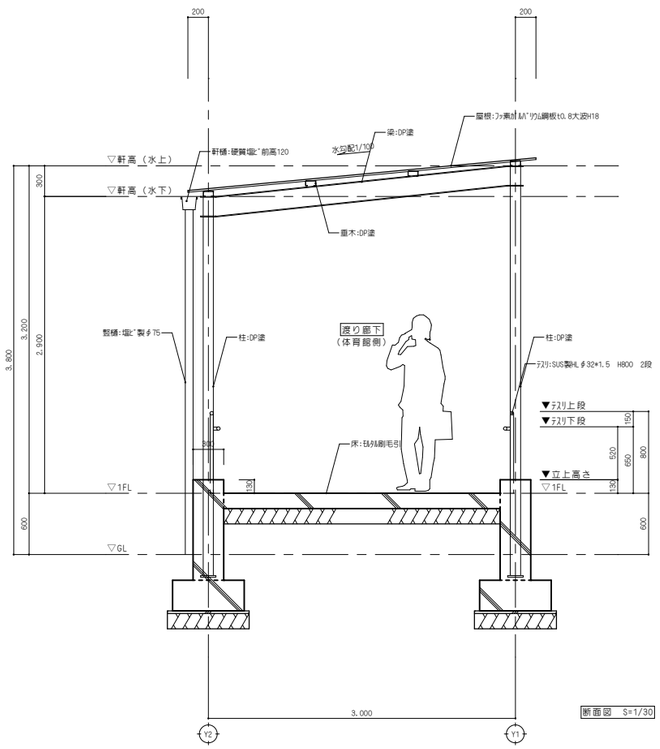
備考	

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号　一級建築士 No.265708 出口基樹

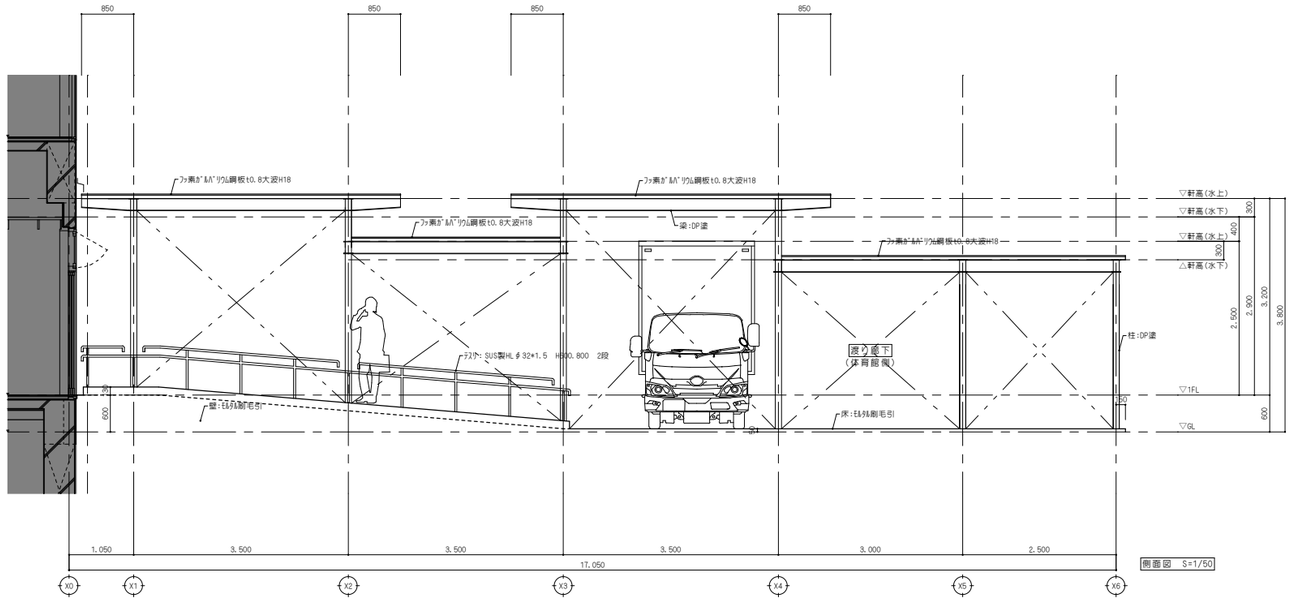
Job Title	令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区
Drawing Title	屋根伏図（体育館渡り廊下）

代表	設計担当者				
一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.215909 國分啓之	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.327089 鹿田和彦	二級建築士 No.10648 伊藤大智	

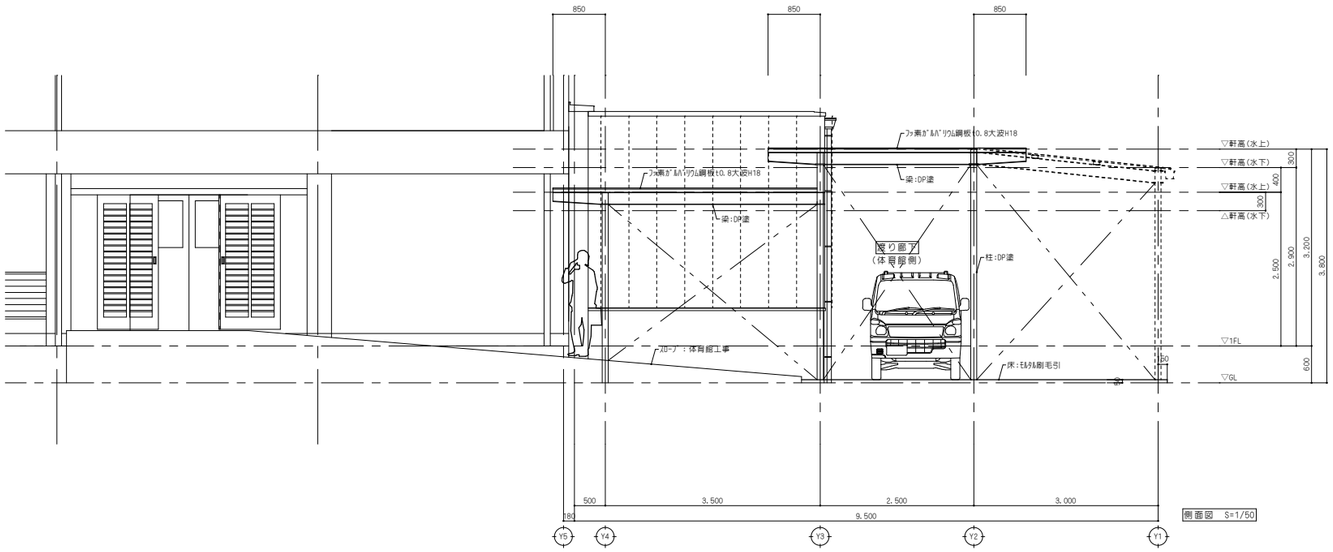
DATE	2025 － 11
SCALE	A1:1/50 A3:1/100
	A－107



断面図 S=1/30



側面図 S=1/50



側面図 S=1/50

備考		NISSHIN SEKKEI 日新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No.265708 出口基樹	Job Title 令和7年度 （仮称）南伊勢町立南島地区統合小中学校建設工事 2工区				DATE 2025 － 11
			Drawing Title 側面図、断面図（体育館渡り廊下）				SCALE A1:1/30・50 A3:1/60・100
			代表 一級建築士 No.265708 出口基樹	設計担当者 一級建築士 No.215909 國分信之	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.327089 鹿田和彦	二級建築士 No.10648 伊藤大智
							A－108